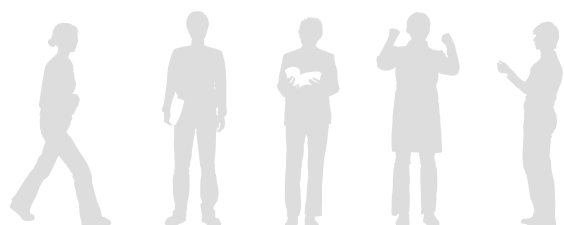


学 生 便 覧

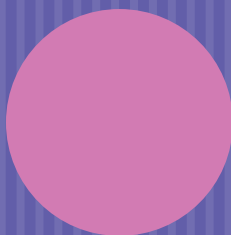
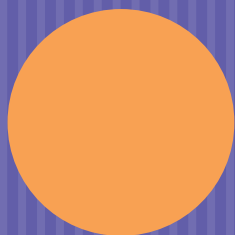
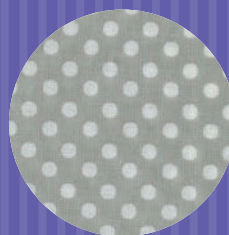
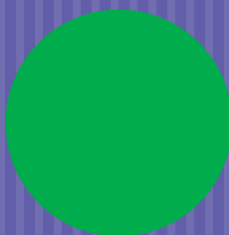
HAND BOOK 2025



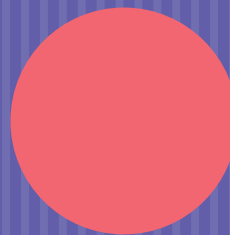
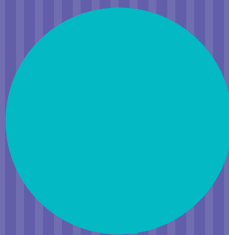
履修のてびき・時間割



HAND BOOK
2025



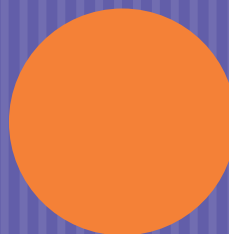
OKAYAMA
SHOKA
UNIVERSITY



HAND BOOK
2025



OKAYAMA
SHOKA
UNIVERSITY



岡山商科大学

やりたいことを見つける幸せ。

学びは、まだ見たことのない自分との出会い。
ちょっとしたきっかけで、可能性が広がる可能性があります。
そして、新しい自分を見つけたとき、
目の前に広がる「世界」は、がらりと変わったものに映るでしょう。

世の中のため、人のため、地域のため、そして自分のため、
「な・に・か」したいと思える人を、私たちは応援します。
これから出会う教職員の誰もが、あなたの思いを受け止め、
心と手を尽くして未来を広げてくれます。

法学、経済学、経営学、商学が幅広く学べる、岡山では希少な大学として、
さまざまな研究、実践、発見ができることが、私たちの大きな魅力。
身につけた力はあなただけでなく、きっと誰かの力になります。

もしかすると未来の自分は、今の自分ではできない大きなことに関わっているかもしれません。
誰かに喜ばれるやりがいのある役割を担っているかもしれません。

「やりたいこと」は、「出会い」から見つかると思います。
尊敬できる人、自分とは違う価値観を持っている人、なにか助けを求めている人。
さまざまな「出会い」を繰り返しながら、まだ知らない自分の可能性に気づき、
あなたならではの「やりたいこと」を見つけませんか。

そんな創造的な4年間。
一人で悩んでいたらもったいない。
一緒に見つけましょう。
そのための岡山商科大学です。

未来の自分に会いに行こう。
未来の自分に驚こう。

2025（令和7）年度

学 生 便 覧



OKAYAMA SHOKA UNIVERSITY

法 学 部 法 学 科

経済学部 経 済 学 科

経営学部 [経 営 学 科]
 [商 学 科]

〒700-8601 岡山市北区津島京町2丁目10-1
TEL (086) 252-0642(代)
FAX (086) 255-6947
URL <https://www.osu.ac.jp/>

目 次

沿 革	S-6 頁
学 歌	S-7
岡山商科大学基本方針	S-8
岡山商科大学のポリシー	S-10
岡山商科大学 専門科目、一般教育科目の体系	S-30
岡山商科大学学生指導要綱	S-31
学生教育について	S-33
学生生活の心得について	S-36
レポート、発表原稿及び論文を作成する上での注意点～学生と研究倫理について～	S-37
成績不振等の学生への対応について	S-39
教員紹介	S-40

I 履修のてびき

年間行事予定表	2
はじめに（教学部からのお知らせ）	6
授業（講義）について	7
履修の基本事項	8
履修登録について	9
演習科目の履修について	16
海外研修（国内フィールドスタディー等を含む）のご案内	20
一般教育科目3.2コミュニケーション科目群の履修について（外国語の履修について）	22
外国語の到達目標について	25
一般教育科目3.3心と体の健康科目群の履修について	26
簿記の履修について	27
特別演習の履修について（経済学部対象）	29
他学部・他学科履修科目について	30
特別単位認定科目について	31
1. 自己開拓によるインターンシップ（教務課取扱い）	32
2. 実践学習（教務課取扱い）	33
3. インターンシップ（キャリアセンター課取扱い）	34
学生相互交流制度による派遣聴講生について	35
松山大学・甲南大学との単位互換制度について（経営学部対象）	36
大学コンソーシアム岡山について	37
放送大学との単位互換について	38
最終試験・追試験・再試験について	39
成績評価について	44
卒業レポート・卒業論文・卒業について	47
各種プログラム・資格など	49

金融総合教育プログラム	51
データサイエンス・リテラシー（DSL）教育プログラム	53
アジアビジネス・プログラム（法学科・経済学科・経営学科・商学科対象）	55
教職免許状取得プログラム（2019年度以後入学生用）	56
学芸員資格取得プログラム	71
社会福祉主事（任用資格）資格取得プログラム	73
公務員試験対策講座プログラム	74
ファイナンシャル・プランニング技能士プログラム	75
資格取得支援「商大塾」プログラム	76

Ⅱ 各学科インフォメーション

法学部

法学科	85
法学科インフォメーション	87
コースと履修モデル	88
履修届作成の手順	96
法学科 2023年度以後入学生用	
履修細則	97
専門科目配当表	98
一般教育科目配当表	102
法学科 2021～2022年度入学生用	
履修細則	105
専門科目配当表	106
一般教育科目配当表	110
法学科 2011～2020年度入学生用	
履修細則	113
教養科目配当表	114
専門科目配当表	116

経済学部

経済学科	119
経済学科インフォメーション	121
履修届作成の手順	131
経済学科 2023年度以後入学生用	
履修細則 2024年度以後入学生用	132
履修細則 2023年度入学生用	133
専門科目配当表	134
一般教育科目配当表	142
経済学科 2021～2022年度入学生用	
履修細則 2022年度入学生用	144
履修細則 2021年度入学生用	145
専門科目配当表	146

一般教育科目担当表	152
経済学科 2017～2020年度入学生用	
履修細則	155
教養科目担当表	156
専門科目担当表	158
経営学部	
経営学科	165
経営学科インフォメーション	167
履修届作成の手順	170
経営学科 2023年度以後入学生用	
履修細則	171
専門科目担当表	172
一般教育科目担当表	174
経営学科 2021～2022年度入学生用	
履修細則	177
専門科目担当表	178
一般教育科目担当表	180
経営学科 2020年度（2019年度以前）	
履修細則 2020年度入学生用	182
履修細則 2013～ 2019年度入学生用	183
教養科目担当表	184
専門科目担当表	186
商学科	189
商学科インフォメーション	191
履修届作成の手順	196
商学科 2023年度以後入学生用	
履修細則	197
専門科目担当表	198
一般教育科目担当表	200
商学科 2021～2022年度入学生用	
履修細則	203
専門科目担当表	204
一般教育科目担当表	206
商学科 2020年度入学生用	
履修細則	209
教養科目担当表	210
専門科目担当表	212
商学科 2013～2019年度入学生用	
履修細則	215
教養科目担当表	216
専門科目担当表	218

Ⅲ 時 間 割	221
時間割の見方について	223
曜日・時限別時間割	225
担当者別時間割	253

WebClass マニュアル

1. WebClass へのログイン	(1)
2. 出席登録方法	(2)
3. 教材閲覧・課題提出方法	(3)
4. メッセージ送信方法	(4)
5. 大学からのお知らせ確認方法	(5)
6. Web 履修（モバイル履修）申請方法	(6)
7. 修学カルテ（旧称：学生カルテ）入力方法	(13)
8. 卒業要件集計欄について	(14)

「3つのM」(モラル・マナー・モチベーション)運動

岡山商科大学の学生としての 基本マナー

「講義について」

- (1) 講義に遅刻しない。講義の途中で無断で出入等（特別の場合を除く）しない。
- (2) 講義中は、私語を慎み、携帯電話の電源をオフにする。
- (3) 講義中の飲食、帽子の着用（特別の場合を除く）をしない。

「喫煙等について」

- (1) 歩行中は喫煙をしない。喫煙は構内所定の「喫煙コーナー」で行う。
- (2) 吸殻、ゴミ、缶等の「ポイ捨て」をしない。所定の灰皿、吸殻入れ、ゴミ箱等に捨てる。

「自転車・原付・自動二輪車について」

- (1) 学内所定の駐輪場に整理整頓して駐輪する。所定の場所以外に放置駐輪しない。
- (2) 自転車、原付自転車の二人乗りをしない。
- (3) 自転車の大学構内（正門から本館北側駐輪場間を除く）への乗り入れはしない。
- (4) 「自転車損害賠償責任保険」等へに加入しなければならない。

以上

沿革

沿革

岡山商科大学は、学校法人吉備学園が設立した4年制の大学です。1965年4月、岡山市津島京町に設立された岡山商科大学は、開学当初は商学部商学科のみでしたが、1991年に法経学部法学科・経済学科、1995年に大学院修士課程を設置、そして、2005年には商学部、法学部、経済学部の3学部体制となりました。さらに2009年には、商学部を改組し、経営学部経営学科・商学科を設置して現在に至っています。2015年には創立50周年を迎え、50周年記念室を井尻記念館に開設(2017年)しました。

その歴史は古く、前身は、1911年3月に設立された吉備商業学校(岡山市南方)まで遡ります。産業教育の一翼を担うことを目的として同校を設立した学校法人吉備学園は、1948年4月に吉備高等学校(1994年4月岡山商科大学附属高等学校と改称)、ついで1955年3月には、吉備商科短期大学を設立(1957年1月岡山商科短期大学と改称、1966年3月廃止)。そして、1965年4月、産業教育における50有余年の歴史と伝統を基調として設立されたのが、岡山商科大学です。

年譜

1965年 1月25日	岡山商科大学設置認可(学長 井尻 裕)
1965年 4月 1日	岡山商科大学商学部商学科開学
1971年 4月 1日	商学部産業経営学科設置
1972年 3月10日	附属図書館完成
1972年 4月 1日	附属経営研究所設置
1991年 4月 1日	法経学部法学科・経済学科設置
1995年 4月 1日	大学院商学研究科商学専攻修士課程設置(学長 井尻昭夫)
1997年 4月 1日	商学部国際観光学科設置
1998年 4月 1日	大学院法学研究科法学専攻修士課程設置 大学院経済学研究科経済学専攻 修士課程設置
1999年 4月 1日	附属経営研究所を社会総合研究所に改称
2003年 4月 1日	情報教育センター、会計教育センター設置
2005年 4月 1日	商学部会計学科、法学部法学科、経済学部経済学科設置、 地域再生支援センター設置
2007年 4月 1日	産学官連携センター設置
2007年11月25日	岡山商科大学孔子学院設立
2009年 4月 1日	商学部を経営学部に変更、経営学部経営学科・商学科を設置
2015年 5月23日	創立50周年記念式典、祝賀会を開催
2017年 3月16日	50周年記念室を開設(井尻記念館2階)

岡山商科大学学歌

(故本学名誉教授)

野有
上本
義芳
臣水
作曲 作詞

Musical score for "Yama no Hironokotoba" (山ひろのく とぶ) by Kiyomasa Kurosawa. The score is in 4/4 time with a tempo of 100. It features a melody in G major with lyrics in Japanese. The score includes dynamic markings (mf, f, mp) and phrasing slurs. The lyrics are:

やま む らさ き に の は ひ ろ く とぶ
 よ し ら さ き そ ら の も と み
 よ - や お か や ま し ょ う だ い を こ -
 こ に た ま り た か ら あ り し ょ う だ い し ょ う だ い わ れ が ほ こ う

—
山紫に野は広く

とぶよ白鷺空のもと
見よや岡山商大を
ここに珠あり宝あり

商大 商大 われらが母校

二一、若き命の朝ぼらけ

くれない匂ふ頬をあげて

賛えよあまねき栄光を

商大 商大 われらが母校

三、紺碧の空かがやかに

光まばゆき日輪を

仰いで行けよ若人よ

商大 商大 われらが母校

四、心の虹をうちかけて

大地を蹴りて進むとき
雄々しきかなや実在の

王座は近し若人よ

商大 商大 われらが母校

岡山商科大学応援歌

花房高雄 作詞

有本芳水補作

佐野日出男 作曲

Alla Marcia ♩=116ca

1. う し く を け っ て た ち - あ が れ い ま
2. あ し た の ほ ま れ み に - あ び て ち か

ぞ し め き ん こ の ろ か ら オウ れ つ じ - の い き
の か ぎ り ま っ し ぐ ら オウ とう こ ん - こ め て

も え つ く せ わ れ ら が は な つ お た け び が お く
た ち あ が れ わ れ ら が は な つ お た け び が お く

お し く て ん に - こ と だ ま か る し ゅう だ い し ゅう だ い し ゅう
も よ び ん ら い と ど ま か る し ゅう だ い し ゅう だ い し ゅう

だ い つ ど う せ い 光 い お か や ま し ゅう だ い い
だ い つ ど う せ い 光 い お か や ま し ゅう だ い い

一、地軸を蹴つて立ちあがれ

今ぞ示さんこの力

オウ！

烈日の意気燃えつくせ
われらが放つ雄たけびが

雄々しく天にこだまする

商大 商大 商大

集う精鋭
岡山商大

二、明日のほまれ身にあびて

力のかぎりまっしぐら

オウ！

闘魂こめて立ちあがれ

われらが放つ雄たけびが

雲呼び万雷とどろかす

商大
商大
商大

集う精鋭
岡山商大

岡山商科大学 基本方針

建学の精神

中正な思想を涵養し、広い視野をもって社会に貢献しうる人物の養成

学問と真理とに対して謙虚な情熱と不屈のファイトをもつ人物の養成

産業の現実に関心を持ち、文化的知性をそなえ、創造的に社会の発展を指向する人物の養成

教育理念

社会事象を的確に捉え、分析し、解決する能力を備えた心豊かな人材の育成

1 大学の目的（学則第1条）

建学の精神及び教育理念に基づき、法律、経済及び経営に関する専門的学術の教授、研究及び社会貢献によって、社会、国家及び人類のために、有為な人材を育成すること。

2 教育研究上の目的（学則第1条の2）

各学部・学科の教育研究上の目的及び人材養成に関する目的を次の通り定める。

法学部法学科

法学、政治学に関する理論的・実践的な教育研究を行い、法学、政治学の専門知識を活かして社会に貢献することができる人材を育成することを目的とする。

経済学部経済学科

経済学に関する理論的・実証的な教育研究を行い、これにより経済学に関する知識と、問題を解決するために必要な能力を有する人材を養成することを目的とする。

経営学部経営学科

経営学、情報・メディア学及び会計学に関する教育研究を行い、社会、とりわけ企業という組織の中で創造的に貢献できる能力を持った人材を育成することを目的とする。

経営学部商学科

商学に関する理論的・実践的な教育研究を行い、企業や社会におけるビジネス上の課題を解決できる能力を持った人材を育成することを目的とする。

3 3つのポリシー（学則第1条の3）

D ディプロマポリシー(DP)

社会人力の習得
思考・判断・表現力の強化
大学院への進学

C カリキュラムポリシー(CP)

学力の3要素に基づく教育
学部を越えた履修形態

A アドミッションポリシー(AP)

多様な学生の受け入れ



4 中長期計画

多様化社会への大学の質的転換

- ① 教育の質のさらなる向上の推進
- ② 学生に寄り添い育てる体制の推進
- ③ 学内外との連携による教育・研究活動の推進
- ④ 国際化の推進
- ⑤ 入学生確保による競争力の強化

6 学部学科の教育目標

各学部・学科は以下の目標に基づいて人材育成をする。

法学部法学科

- ① 学修継続力の向上
- ② 公務員採用試験合格の継続的輩出

経済学部経済学科

- ① コース制を軸とした教育の充実
- ② 入学者の質の向上と高いレベルの教育の充実
- ③ 社会人力の養成

経営学部経営学科

- ① 成績評価に基づく教育の充実
- ② 各コースの特徴を生かした展開

経営学部商学科

- ① 能力別クラス分けによる学習支援体制の充実
- ② 各コース間の科目連携の強化

5 中長期展開目標

① 教員の教育・研究・社会貢献力

教育力の向上の推進
研究力向上の推進
地域貢献活動力向上の推進

② 学生支援力

各種フィールドスタディの推進
キャリア教育、各種インターンシップの推進
社会人として必要な資格取得支援の推進

③ 募集力

高大連携アドバイザーの活動推進
学生生活の見える化と発信
教育内容、地域活動の見える化と発信

④ 国際力

東南アジアの国々との連携

7 本学の個性・特色(現状)

- ① 社会事象に対する実践力・専門力の涵養
4年一貫ゼミ、学部・分野横断型プログラムの推進

- ② 社会と呼吸する大学としての
地域連携・貢献
市町村との協定に基づく教育研究の推進
フィールドスタディの実施

- ③ 教育研究体制の強化
外部資金(科研費、文科省公募事業、企業等)

- ④ 国内外の交流の推進
東南アジアの国々、国内他大学との連携
本学・他大学の大学院進学者の推進

岡山商科大学のポリシー

施行日 2017 年4月
改 正 2025 年3月

ディプロマ・ポリシー(DP)

1. 学位授与の基本方針

岡山商科大学では、「教育理念」において社会事象を的確に捉え、分析し、創造的に問題を解決することができ、かつ、心豊かさ(文化的知性)を有する人材の育成をすることと定めており、これを具現化するために、次に示す「学力の3要素」の9評価項目に関して学修目標を達成した学生に対して、客観的な評価をし、学位を授与する。

なお、本学では就職率100%を目指して、各学部学科ではDPの9評価項目の到達目標を達成し、社会で活躍できる人材を育成する。

その際、各学部学科において、次に示すDPの9評価項目に関して、履修すべき科目、単位、達成目標について示している。

2. DPで習得すべき「学力の3要素」の9評価項目

学力の3要素		事項	ディプロマ・ポリシー(DP)	
1	知識・技能	専門知識	DP1	法学、経済学、経営学、商学に関する専門知識の習得
		一般知識	DP2	社会科学の種々の問題を的確に捉える幅広い一般知識の習得
2	思考力・判断力・表現力	思考力	DP3	社会事象を論理的、創造的に思考する能力の習得
		判断力	DP4	社会事象を的確に捉える洞察力と判断力の習得
		会話・文章力	DP5	テーマ内容を的確に表現・伝達する日本語・外国語能力の習得
3	主体性・協働性・持続性・倫理観 (人々と協働して学ぶ態度)	意欲・責任感	DP6	社会事象に積極的に参加しようとする意欲と責任感の習得
		協調性	DP7	多様な人々と協調して主体的に活動するリーダーシップの習得
		持続性	DP8	生涯にわたって学び続けようとする態度の習得
		倫理観	DP9	社会のルールを守る倫理観の習得

3.2 経済学部 経済学科

下記の条件を満たす学修成果を上げれば、卒業を認定し、学士の学位を授与する。

(1) 経済学科で何ができるようになるのか。

① 知識・技能

経済学に関する専門知識や技能のみならず、幅広く深い教養知識を習得する。

② 思考力・判断力・表現力

理論を踏まえて、私たちの直面する経済問題の解決策を作成することができる。

③ 主体性・態度

他人に共感できる感性をもち、社会と積極的にかかわっていく能力を身につけ、社会に貢献することができる。

(2) 特に学位授与に必要な評価基準、資格等

経済学に関する問題について論理的に洞察した卒業論文の提出が必修となっている。

(3) DP の 9 評価項目と学位授与に必要な科目群及び単位数との関係

学位を授与されるためには、以下に示す科目の単位数と学力の3要素を満たしていること。

ディプロマ・ポリシー(DP)と科目群																																	
学科		経済学科		留意事項		■ディプロマ・ポリシーを学力の3要素をふまえた9つの事項で具体的に示している。 ■各学部学科において科目群で達成する9つの事項を具体的に示している。																											
学力の3要素	事項	ディプロマ・ポリシー(DP)	分類	一般教育科目										専門科目										教・専 11									
				単位 数	25						88																						
					4	2	4	8	4	3	2	2	2	2	2	2	10	10	14	42													
					科目群		①	②	③			共通必修科目										選択必修科目			自由選択科目				を一般教育専門 を問わず履修門				
I・II 教養演習		専門 科目群		一般 科目群		社会力育成科目群 通全学 科共通 シニョ ン の健康 と心体			経済学 演習		経済学 演習		ミクロ		マクロ		基礎演 習		I・II 研究演 習		経済学 類		経済学 類		経済学 類		商・経 営・情 報		会計学 類		法学類		
1	知識・技能	専門知識	DP1	経済学に関する専門知識の習得	○								○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
		一般知識	DP2	社会科学の種々の問題を的確に捉える幅広い一般知識の習得	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
2	思考力・判断力・表現力	思考力	DP3	社会事象を理論的、創造的に思考する能力の習得	○	○							○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
		判断力	DP4	社会事象を的確に捉える洞察力と判断力の習得	○	○	○							○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
		会話・文章力	DP5	テーマ内容的に表現・伝達する日本語・外国語能力の習得	○					○				○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
3	主体性・態度 (主体性・態度)	主体性	DP6	社会事象に積極的に参加しようとする意欲と責任感の習得	○			○								○	○												○	○			
		協調性	DP7	多様な人々と協調して主体的に活動するリーダーシップの習得	○		○			○							○	○											○	○			
		持続性	DP8	生涯にわたって学び続ける態度の習得	○												○	○											○	○			
		倫理観	DP9	社会のルールを守る倫理観の習得	○			○		○							○	○											○	○			

左記の再掲					
初年次教育	能動的学修	接続科目			
		地域社会	国際社会	産業界	大学院進学
○	○	○	○	○	○
○	○	○	○	○	○
○	○	○	○	○	○
○	○	○	○	○	○
○	○	○	○	○	○
○	○	○	○	○	○
○	○	○	○	○	○
○	○	○	○	○	○
○	○	○	○	○	○
○	○	○	○	○	○
○	○	○	○	○	○
○	○	○	○	○	○
○	○	○	○	○	○
○	○	○	○	○	○
○	○	○	○	○	○
○	○	○	○	○	○
○	○	○	○	○	○
○	○	○	○	○	○
○	○	○	○	○	○
○	○	○	○	○	○
○	○	○	○	○	○
○	○	○	○	○	○
○	○	○	○	○	○
○	○	○	○	○	○
○	○	○	○	○	○
○	○	○	○	○	○
○	○	○	○	○	○
○	○	○	○	○	○
○	○	○	○	○	○
○	○	○	○	○	○
○	○	○	○	○	○
○	○	○	○	○	○
○	○	○	○	○	○
○	○	○	○	○	○
○	○	○	○	○	○
○	○	○	○	○	○
○	○	○	○	○	○
○	○	○	○	○	○
○	○	○	○	○	○
○	○	○	○	○	○
○	○	○	○	○	○
○	○	○	○	○	○
○	○	○	○	○	○
○	○	○	○	○	○
○	○	○	○	○	○
○	○	○	○	○	○
○	○	○	○	○	○
○	○	○	○	○	○
○	○	○	○	○	○
○	○	○	○	○	○
○	○	○	○	○	○
○	○	○	○	○	○
○	○	○	○	○	○
○	○	○	○	○	○
○	○	○	○	○	○
○	○	○	○	○	○
○	○	○	○	○	○
○	○	○	○	○	○
○	○	○	○	○	○
○	○	○	○	○	○
○	○	○	○	○	○
○	○	○	○	○	○
○	○	○	○	○	○
○	○	○	○	○	○
○	○	○	○	○	○
○	○	○	○	○	○
○	○	○	○	○	○
○	○	○	○	○	○
○	○	○	○	○	○
○	○	○	○	○	○
○	○	○	○	○	○
○	○	○	○	○	○
○	○	○	○	○	○
○	○	○	○	○	○
○	○	○	○	○	○
○	○	○	○	○	○
○	○	○	○	○	○
○	○	○	○	○	○
○	○	○	○	○	○
○	○	○	○	○	○
○	○	○	○	○	○
○	○	○	○	○	○
○	○	○	○	○	○
○	○	○	○	○	○
○	○	○	○	○	○
○	○	○	○	○	○
○	○	○	○	○	○
○	○	○	○	○	○
○	○	○	○	○	○
○	○	○	○	○	○
○	○	○	○	○	○
○	○	○	○	○	○
○	○	○	○	○	○
○	○	○	○	○	○
○	○	○	○	○	○
○	○	○	○	○	○
○	○	○	○	○	○
○	○	○	○	○	○
○	○	○	○	○	○
○	○	○	○	○	○
○	○	○	○	○	○
○	○	○	○	○	○
○	○	○	○	○	○
○	○	○			

注意:必要単位数は一部簡略化して表示しています。詳細は履修細則で確認してください。

3.3 経営学部 経営学科

下記の条件を満たす学修成果を上げれば、卒業を認定し、学士の学位を授与する。

(1) 経営学科で何ができるようになるのか。

① 知識・技能

経営学、会計学、情報・メディア学の知識を習得すると同時に、それらを関連付けられるような幅広い一般知識を習得する。

② 思考力・判断力・表現力

会社や組織等に内在する問題に対して、的確にアプローチをして問題解決策を提案できる。

③ 主体性・態度

会社や組織に係わる問題を能動的に解決しようとする態度を身に付け、社会に貢献することができる。

(2) 特に学位授与に必要な評価基準、資格等

経営に関する問題について論理的に洞察した卒業論文の提出が必修となっている。

(3) DP の 9 評価項目と学位授与に必要な科目群及び単位数との関係

学位を授与されるためには、以下に示す科目の単位数と学力の3要素を満たしていること。

ディプロマ・ポリシー（DP）と科目群

学科		経営学科		留意事項		■ディプロマ・ポリシーを学力の3要素をふまえた9つの事項で具体的に示している。 ■各学部学科において科目群で達成する9つの事項を具体的に示している。																								
学力の3要素	事項	ディプロマ・ポリシー（DP）	分類	一般教育科目						専門科目						教・専21	左記の再掲													
				21						82							接続科目													
				4	2	2	6	4	3	2	2	12	38	28	初年次教育		能動的学修	地域社会	国際社会	産業界	大学院進学									
				①		②		③		共通必修科目				選択必修科目								自由選								
		科目群		I・II 教養演習		専門接続科目群		一般知識		社会力育成科目群		経営学		情報処理		研究演習		I・II III・IV V		選		択		自由		問		教		
		科目群		I・II 教養演習		専門接続科目群		一般知識		社会力育成科目群		経営学		情報処理		研究演習		I・II III・IV V		選		択		自由		問		教		
1	知識・技能	専門知識 DP1	経営学に関する専門知識の習得		○						○	○	○	○																
		一般知識 DP2	社会科学の種々の問題を的確に捉える幅広い一般知識の習得	○	○	○	○	○	○	○			○			○							○		○					
2	思考力・判断力・表現力	思考力 DP3	社会事象を理論的・創造的に思考する能力の習得	○	○						○	○	○	○																
		判断力 DP4	社会事象を的確に捉える洞察力と判断力の習得	○	○					○				○	○															
		会話・文章力 DP5	テーマ内容を的確に表現・伝達する日本語・外国語能力の習得	○					○						○	○														
3	主体性・態度	主体性 DP6	社会事象に積極的に参加しようとする意欲と責任感の習得	○							○	○	○	○																
		協調性 DP7	多様な人々と協調して主体的に活動するリーダーシップの習得	○					○						○	○														
		持続性 DP8	生涯にわたって学び続ける態度の習得	○		○	○	○	○		○			○																
		倫理観 DP9	社会のルールを守る倫理観の習得	○						○			○	○	○	○														

注意：必要単位数は一部簡略化して表示しています。詳細は履修細則で確認してください。

3.4 経営学部 商学科

下記の条件を満たす学修成果を上げれば、卒業を認定し、学士の学位を授与する。

(1) 商学科で何ができるようになるのか。

① 知識・技能

幅広い一般知識を基礎として、マーケティング、観光・地域開発、企画開発、ファイナンス・プランニングの各分野に関する専門知識を、相互に関連付けながら習得する。

② 思考力・判断力・表現力

個人や企業、社会におけるビジネス上の課題に対し、専門的知見に基づいた解決策を作成することができる。

③ 主体性・態度

主にフィールドスタディによって、個人や企業、社会におけるビジネス上の課題の解決に向け、多様な人々と協力して取り組む態度を身に付け、社会に貢献することができる。

(2) 特に学位授与に必要な評価基準、資格等

商学に関する問題について、理論的、実践的に洞察した卒業論文の提出が必修となっている。

ファイナンス・プランニングコースでは、ファイナンス・プランニングの資格に必要な各種金融商品、不動産、税制等の幅広い知識に基づき、個人金融資産の分析を行い、それを人生設計に合わせて、資金プランや運用プランを適切に提案することができる知識、技能を習得する。

(3) DP の 9 評価項目と学位授与に必要な科目群及び単位数との関係

学位を授与されるためには、以下に示す科目の単位数と学力の3要素を満たしていること。

ディプロマ・ポリシー(DP)と科目群

学科		商学科		留意事項		■ディプロマ・ポリシーを学力の3要素をふまえた9つの事項で具体的に示している。 ■各学部学科において科目群で達成する9つの事項を具体的に示している。															
学力の3要素	事項	ディプロマ・ポリシー(DP)	分類	一般教育科目						専門科目						教・専21	左記の再掲				
				21						82							接続科目				
				4	2	2	6	4	3	4	2	12	26	38	初年次教育		能動的学習	地域社会	国際社会	産業界	大学院進学
				科目群	① 教養演習Ⅰ・Ⅱ	② 専門接続科目群	③ 社会力育成科目群		共通必修科目				選択必修科目	自由選択科目							
						社会力育成科目群		共通必修科目													
						社会力育成科目群		共通必修科目													
						社会力育成科目群		共通必修科目													
						社会力育成科目群		共通必修科目													
						社会力育成科目群		共通必修科目													
						社会力育成科目群		共通必修科目													
						社会力育成科目群		共通必修科目													
						社会力育成科目群		共通必修科目													
						社会力育成科目群		共通必修科目													
						社会力育成科目群		共通必修科目													
						社会力育成科目群		共通必修科目													
						社会力育成科目群		共通必修科目													
						社会力育成科目群		共通必修科目													
						社会力育成科目群		共通必修科目													
						社会力育成科目群		共通必修科目													
						社会力育成科目群		共通必修科目													
						社会力育成科目群		共通必修科目													
						社会力育成科目群		共通必修科目													
						社会力育成科目群		共通必修科目													
						社会力育成科目群		共通必修科目													
						社会力育成科目群		共通必修科目													
						社会力育成科目群		共通必修科目													
						社会力育成科目群		共通必修科目													
						社会力育成科目群		共通必修科目													
						社会力育成科目群		共通必修科目													
						社会力育成科目群		共通必修科目													
						社会力育成科目群		共通必修科目													
						社会力育成科目群		共通必修科目													
						社会力育成科目群		共通必修科目													
						社会力育成科目群		共通必修科目													
						社会力育成科目群		共通必修科目													
						社会力育成科目群		共通必修科目													
						社会力育成科目群		共通必修科目													
						社会力育成科目群		共通必修科目													
						社会力育成科目群		共通必修科目													
						社会力育成科目群		共通必修科目													
						社会力育成科目群		共通必修科目													
						社会力育成科目群		共通必修科目													
						社会力育成科目群		共通必修科目													
						社会力育成科目群		共通必修科目													
						社会力育成科目群		共通必修科目													
						社会力育成科目群		共通必修科目													
						社会力育成科目群		共通必修科目													
						社会力育成科目群		共通必修科目													
						社会力育成科目群		共通必修科目													
						社会力育成科目群		共通必修科目													
						社会力育成科目群		共通必修科目													
						社会力育成科目群		共通必修科目													
						社会力育成科目群		共通必修科目													
						社会力育成科目群		共通必修科目													
						社会力育成科目群		共通必修科目													
						社会力育成科目群		共通必修科目													
						社会力育成科目群		共通必修科目													

注意：必要単位数は一部簡略化して表示しています。詳細は履修細則で確認してください。

カリキュラム・ポリシー(CP)

1. 教育課程の基本方針

岡山商科大学では、「教育理念」に基づき社会事象を的確に捉え、分析し、創造的に問題を解決することができ、かつ、心豊かさ(文化的知性)を有する人材を育成するために、DPの9評価項目を考慮したカリキュラム、シラバス、評価方法を整備し、学生が学習できる体制を整えている。

なお、評価の指針(アセスメント・ポリシー)については、評価手段(試験、レポート、成果発表等)毎に、CPの9評価項目(○を付けた項目)について学習目標比率(%)を示すこととする。

2. 教育目標

岡山商科大学の掲げる「教育目標」は、「学力の3要素」に基づき、DPの9評価項目を基準にして、CPの9評価項目を構成している。

- (1) 幅広い学習機会の提供(知識・技能)(思考力・判断力・表現力)(主体性・態度)
- (2) 専門学術の振興
鋭い洞察力と問題解決能力の修得(知識・技能)(思考力・判断力・表現力)
- (3) 社会的人材の育成
社会での役割認識と積極的に取り組む意識の理解(主体性・態度)

3. CPで学習すべき「学力の3要素」の9評価項目

CPの9評価項目では、DPの9評価項目の内容との一貫性を確保するために語尾の「習得」を「学習」にしている。

学力の3要素		事項	カリキュラム・ポリシー(CP)	
1	知識・技能	専門知識	CP1	法学、経済学、経営学、商学に関する専門知識の学習
		一般知識	CP2	社会科学の種々の問題を的確に捉える幅広い一般知識の学習
2	思考力・判断力・表現力	思考力	CP3	社会事象を論理的、創造的に思考する能力の学習
		判断力	CP4	社会事象を的確に捉える洞察力と判断力の学習
		会話・文章力	CP5	テーマ内容を的確に表現・伝達する日本語・外国語能力の学習
3	主体性・態度 (様々な人々と協働して多様な個性・態度を学ぶ)	意欲・責任感	CP6	社会事象に積極的に参加しようとする意欲と責任感の学習
		協調性	CP7	多様な人々と協調して主体的に活動するリーダーシップの学習
		持続性	CP8	生涯にわたって学び続けようとする態度の学習
		倫理観	CP9	社会のルールを守る倫理観の学習

4. 岡山商科大学の教育の特色

4.1 法学部 法学科

(1) 特色ある科目構成

法学科では、法学や政治学の専門知識を習得し、これらの専門知識を活かして主体的に社会に貢献することができる人材を育成することを目標としている。そのために、以下の科目と単位数を修得することを必要とする。

① 一般教育科目

特定の知識に偏ることなく、総合的な知識(一般知識)を身につけ、バランスのとれた思考能力や協調性や倫理性を養うために、一般教育科目群から 25 単位(うち必修科目 8 単位と選択必修科目 17 単位)以上を修得すること。

このうち、必修科目は、「教養演習(Ⅰ・Ⅱ)」「データ分析」「キャリア形成論」である。(表現力、意欲・責任感、倫理観)

② 専門科目

法学、政治学に関する専門的な知識や技能を習得するために、設定している専門科目から 88 単位(うち共通必修科目 14 単位、選択必修科目 12 単位)以上を修得すること。(専門知識)

③ 演習科目

表現力やコミュニケーション能力の育成、並びに大学生としての基礎的な知識と基本的な学習能力の習得を目指し、1 年次から必修科目として設置している演習科目(教養演習(Ⅰ・Ⅱ)、基礎演習(Ⅰ・Ⅱ)、研究演習 3 年(Ⅰ・Ⅱ)、研究演習 4 年(Ⅰ・Ⅱ))16 単位を修得すること。(思考力、判断力)、(意欲・責任感、協調性、持続性、倫理観)

④ 初年次教育科目

(a) 教養演習

初年次 1 年間を通して、文章を読み理解する力、表現する力、要約する力等を養い、大学での学習の仕方を修得する。また、集団による討論を通じてプレゼンテーション能力を養い、グループ学習を通じてコミュニケーション能力、責任感、協調性を養っている。

(b) 法律学入門

はじめて法律学を学習する学生のために、法律を学ぶ際に基礎となる事項を講義し、学生が、法律についての基礎的な用語を理解し、使いこなせるようにする。また歴史や経済学などの隣接学問分野との関係を知り、法律専門科目とあわせて、それらの分野の学修計画を自ら考えていく力を養っている。(専門知識、思考力、判断力)

⑤ 地域社会、国際社会、産業界等の社会との接続科目

(a) 警察と法

将来、警察官や消防官を目指す学生のための講義科目であり、警察学校の校長や、

警察署長等を務めた警察官 OB が講師を務め、警察官が日常行っている防犯活動や犯罪捜査等の実態について、法的根拠を踏まえて説明する。また現職の警察官や消防官をゲストスピーカーとして招き、警察官や消防官の日常生活や仕事のやりがい等について講義し、警察官や消防官になろうとする意欲を醸成している。(専門知識、意欲・責任感)

⑥ 大学院教育との接続科目

特になし。

⑦ 能動的学修の充実科目

「研究演習 4 年」の複数クラスでゼミ論文を執筆したり、グループで卒業研究を実施したりしていることをはじめとして、各学年配当の演習科目を通じて DP の 9 評価項目で掲げられている汎用的能力を養っている。

また、法学部の複数のゼミで、刑務所見学、裁判所見学等を行い、社会事象に積極的に参加しようとする意欲と責任感を養っている。

(2) PDCA サイクル

教員各自の成績評価と学科、科目群での評価の在り方について示す。

① 教員個人での PDCA

各科目の評価は、教員各位で実施する。

② 科目群、学科、学部での PDCA

科目群、学科、学部で、合格率を含めて評価を実施する。

(3) DP、CP の 9 評価項目と授業科目の特色を示すカリキュラムマップ

科目ごとのシラバスに授業の目的、到達目標(60 点を達成)、授業形態(講義、演習、実験、実習・実技)、授業方法(受動型、アクティブラーニング、フィールドスタディ、問題解決型、その他)と学習させたい CP の 9 評価項目の関係を示している。

また、特色ある教育内容については、初年次教育科目、接続科目(地域社会、国際社会、産業界、大学院進学)の項目を設け、該当に○印を付け示している。

① 育成する資質・能力(カリキュラムポリシーとの関連)について、それぞれの科目で学習させる主たる CP の 9 評価項目の評価の程度を%で表示している。

② 成績評価方法に記載した評価手段(試験、レポート、小テスト、成果発表等)ごとに、評価の程度を%で表示している。

4.2 経済学部 経済学科

(1) 特色ある科目構成と履修すべき科目

経済学科では、経済の基礎知識から経済学の理論及びその応用あるいは歴史などの専門的内容までを体系的に学び、経済全体に生じる問題を発見する力やその解決方法について考える力を身につけることを目標としている。そのために、経済学科では、以下の科目と単位数を修得することを必要とする。

① 一般教育科目

「考える力」の基盤となり、経済学について、専門的に学んでいくための基本的な知識として必要となる一般教育科目群から 25 単位(うち必修科目 10 単位と選択必修科目 15 単位)以上を修得すること。必修科目は、「教養演習(Ⅰ・Ⅱ)」、「経済学入門」、「データ分析」、「キャリア形成論」である。(一般知識)

② 専門科目

経済学に関する専門的な知識や技能を修得するために設定している専門科目群から 88 単位(うち必修科目 22 単位と選択必修科目 24 単位)以上を修得すること。(専門知識)

コア科目として一般教育科目(専門接続科目)の「経済学入門」と専門科目の「経済学」・「ミクロ経済学」・「マクロ経済学」の合計 8 単位を必修科目として履修し、単位を修得すること。(専門知識)

③ 演習科目

表現力やコミュニケーション能力の育成とともに、大学生としての基礎的な知識と基本的な学習能力の習得を目指し、1 年次から必修科目として設置している演習科目(教養演習(Ⅰ・Ⅱ)、基礎演習(2 年前期)、研究演習(2 年後期)、研究演習(3 年Ⅰ・Ⅱ)、研究演習(4 年Ⅰ・Ⅱ))16 単位を修得し、4 年次に卒業論文を作成すること。(思考力・判断力・表現力)、(意欲・責任感、協調性、持続性、倫理観)

④ 初年次教育科目

学生の学びのスタイルを大学での「自主的な学び」へスムーズに適応できるように、また「教養演習(Ⅰ・Ⅱ)」を専門教育へ橋渡しするために基礎的な知識や能力をレベルアップできるように、「経済学演習」と「数学演習」を必修化している。

⑤ 地域社会、国際社会、産業界等の社会との接続科目

地域社会や国際社会との接続を意識し、地域づくりや産業振興等を中心とした講義「環境経済学」、「市民参画まちづくり実践論」や「アジア経済分析」等、また、金融機関への就職を意識し、外部講師が講義する「金融リテラシー講座(基礎編)」、「一般教育科目」、「金融リテラシー講座(応用編)」、「専門科目」等を用意している。

⑥ 大学院教育との接続科目

大学院との接続を意識し、経済理論(ミクロ経済学およびマクロ経済学)を中心とした講義「特別演習」を用意している。

⑦ 能動的学修の充実科目

「教養演習(Ⅰ・Ⅱ)」、「基礎演習」、「研究演習(2 年・3 年Ⅰ・Ⅱ・4 年Ⅰ・Ⅱ)」では、

それぞれ開催されるゼミ対抗プレゼンテーション大会への参加を通じて、能動的学修能力の向上が図れるようにしている。

(2) PDCA サイクル

教員各自の成績評価と学科、科目群での評価の在り方について示す。

① 教員個人での PDCA

各科目の評価は、教員各位で実施する。

② 科目群、学科、学部での PDCA

科目群、学科、学部で、合格率を含めて評価を実施する。

(3) DP、CP の 9 評価項目と授業科目の特色を示すカリキュラムマップ

科目ごとのシラバスに授業の目的、到達目標(60 点を達成)、授業形態(講義、演習、実験、実習・実技)、授業方法(受動型、アクティブラーニング、フィールドスタディ、問題解決型、その他)と学習させたい CP の 9 評価項目の関係を示している。

また、特色ある教育内容については、初年次教育科目、接続科目(地域社会、国際社会、産業界、大学院進学)の項目を設け、該当に○印を付け示している。

① 育成する資質・能力(カリキュラムポリシーとの関連)について、それぞれの科目で学習させる主たる CP の 9 評価項目の評価の程度を%で表示している。

② 成績評価方法に記載した評価手段(試験、レポート、小テスト、成果発表等)ごとに、評価の程度を%で表示している。

4.3 経営学部 経営学科

(1) 特色ある科目構成と履修すべき科目

経営学科は、経営、会計、情報・メディアの 3 コース制を敷いており、自分の興味関心に応じてそのコースの専門分野を学ぶことができる。

従来の会計コースとは別に 1 年次より会計学の学習を重点的に行い、より高度な会計の専門的能力の修得を促進するために会計専門コースを設置している。同コースでは、会計学に関する職業に関心を持たせ、会計専門コースでの学習を卒業後のキャリアにつなげることができるように、目的意識を明確にし学習意欲の向上を狙った「会計学基礎Ⅰ、Ⅱ」を設置している。

また、「岡山経営者論Ⅰ、Ⅱ」においては、地域で実際に活躍している経営者を招聘し講義を、「税理士による租税講座」(中国税理士会による寄付講座)においては、会計分野の職業専門家により講義を、実施することで実学教育を行っている。

なお、経営学科では、以下の科目と単位数を修得することを必要とする。

① 一般教育科目

「考える力」の基盤となり、経営学について専門的に学んでいくための基本的な一般知識として必要となる一般教育科目群から 21 単位(うち必修科目 8 単位と選択必修科目 13 単位)以上を修得すること。必修科目には、「教養演習(Ⅰ・Ⅱ)」、「データ分析」及び「キャリア形成論」がある。(一般知識)

② 専門科目

経営学に関する専門的な知識や技能を修得するために設定している専門科目群から 82 単位以上を修得すること。その内訳は、必修科目 16 単位、選択必修科目 38 単位、これら以外の自由選択科目が 28 単位となっている。(専門知識)

基礎的専門知識を習得するため設置されている共通必修科目としては、「経営学」、「情報処理概論Ⅰ」がある。これら 2 科目の合計が 4 単位、研究演習 2 年(Ⅰ・Ⅱ)、研究演習 3 年(Ⅰ・Ⅱ)、研究演習 4 年(Ⅰ・Ⅱ)が合計 12 単位、合わせて 16 単位を必修科目として履修し、単位を修得すること。(専門知識)

③ 演習科目

表現力やコミュニケーション能力の育成とともに、大学生として求められる基礎的な知識と学習能力の習得を目指し、1 年次から必修科目として「演習」を設置している。1 年次は「教養演習(Ⅰ・Ⅱ)」で、思考力・判断力・表現力、意欲・責任感、協調性、持続性、倫理観を身に付け、2 年次からの研究演習(Ⅰ・Ⅱ)では、専門を学び 4 年次に卒業論文を作成すること。(思考力・判断力・表現力)(意欲・態度、協調性、持続性、倫理観)

④ 初年次教育科目

大学における本格的な専門科目の学修にスムーズに入れるようにするため、レポートの書き方や資料の収集方法など大学で学ぶスキルを身に付ける「教養演習(Ⅰ・Ⅱ)」に加えて、専門科目についても初年次から履修できる科目を設定している。具体的には、「経営学」、「情報処理概論Ⅰ」などの共通必修科目、そして、「情報処理概論Ⅱ」、「簿記論Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ、Ⅴ、Ⅵ」、「会計学」「会計学基礎Ⅰ、Ⅱ」、「工業簿記Ⅰ、Ⅱ」、「原価計算論」、「マーケティング論Ⅰ、Ⅱ」などの選択必修科目がある。

⑤ 地域社会、国際社会、産業界等の社会との接続科目

社会、産業界と連携を深める科目としては、(一社)岡山経済同友会の協力を得て、岡山県内の企業経営者自らが教鞭を執る「岡山経営者論Ⅰ、Ⅱ」を展開している。また、中国税理士会による寄付講座として「税理士による租税講座」を開講することで、会計学分野の専門職業に関する実務的知識の学習機会を提供している。

会計専門コースでは、会計学の知識を活用できる公務員である国税専門官に関する理解を深めるために税務署見学や講演会を実施している。さらに、旧・商学部や経営学部出身の税理士を組織化した「商税会」の協力を得て、会計学教育を拡充している。

⑥ 大学院教育との接続科目

特別な科目は用意していない。

⑦ 能動的学修の充実科目

「岡山経営者論Ⅰ、Ⅱ」等では、アクティブラーニング方式の講義を展開している。

また、会計専門コースでは、就職支援の一環として、税理士事務所インターンシップに1年生から参加できるようにしている。

(2) PDCA サイクル

教員各自の成績評価と学科、科目群での評価の在り方について示す。

① 教員個人での PDCA

各科目の評価は、教員各位で実施する。

② 科目群、学科、学部での PDCA

科目群、学科、学部で、合格率を含めて評価を実施する。

(3) DP、CP の 9 評価項目と授業科目の特色を示すカリキュラムマップ

科目ごとのシラバスに授業の目的、到達目標(60 点を達成)、授業形態(講義、演習、実験、実習・実技)、授業方法(受動型、アクティブラーニング、フィールドスタディ、問題解決型、その他)と学習させたい CP の 9 評価項目の関係を示している。

また、特色ある教育内容については、初年次教育科目、接続科目(地域社会、国際社会、産業界、大学院進学)の項目を設け、該当に○印を付け示している。

① 育成する資質・能力(カリキュラムポリシーとの関連)について、それぞれの科目で学習させる主たる CP の 9 評価項目の評価の程度を%で表示している。

② 成績評価方法に記載した評価手段(試験、レポート、小テスト、成果発表等)ごとに、評価の程度を%で表示している。

4.4 経営学部 商学科

(1) 特色ある科目構成と履修すべき科目

商学科では、ビジネスの専門知識や技能を習得し、産業界や地域振興に貢献できる人材の育成を目標としている。そのために、マーケティング、観光・地域開発、企画開発、ファイナンスプランニングの4コース制を敷き、実践力を養うためのフィールドスタディをはじめ、以下の科目と単位数を修得することを必要とする。

① 一般教育科目

「考える力」の基盤となり、商学について専門的に学んでいくための基本的な知識と社会参加や職業への意識、および語学、データ分析力など社会力を育成していくために必要となる一般教育科目群から 21 単位(うち必修科目 8 単位と選択必修科目 13 単位)以上を修得すること。必修科目には、「教養演習(Ⅰ・Ⅱ)」、「データ分析」及び「キャリア形成論」がある。(一般知識)(表現力)(意欲・責任感, 倫理観)

② 専門科目

商学に関する専門的な知識や技能を修得するために設定している専門科目群から 82 単位(うち必修科目 18 単位と選択必修科目 26 単位)以上を修得すること。(専門知識)

いずれのコースにおいても、ビジネスの基礎となる「ビジネス概論Ⅰ」、「ビジネス概論Ⅱ」、「情報処理概論Ⅰ」の合計 6 単位を必修科目として修得すること。(専門知識)

③ 演習科目

表現力やコミュニケーション能力の育成とともに、大学生としての基礎的な知識と基本的な学習能力の習得を目指し、1 年次から必修科目として設置している演習科目(教養演習(Ⅰ・Ⅱ)、研究演習 2 年(Ⅰ・Ⅱ)、研究演習 3 年(Ⅰ・Ⅱ)、研究演習 4 年(Ⅰ・Ⅱ))16 単位を修得し、4 年次に卒業論文を作成すること。(思考力・判断力・表現力)(意欲・責任感, 協調性, 持続性, 倫理観)

④ 初年次教育科目

大学における本格的な専門科目の学修にスムーズに入れるようにスタディスキルズ等を習得する「教養演習(Ⅰ・Ⅱ)」を必修としている。教養演習では習熟度クラス分けを行い、学生の特質に合わせた指導を実施している。また、専門科目についても初年次から履修できる科目を設定している。具体的には、「ビジネス概論Ⅰ、Ⅱ」、「情報処理概論Ⅰ」の共通必修科目、「マーケティング論Ⅰ、Ⅱ」、「流通システム論Ⅰ、Ⅱ」、「ネットビジネス論Ⅰ、Ⅱ」、「観光学概論」、「観光地理学」、「国際文化論」、「ライフプランニングと資金計画・リスク管理Ⅰ」、「金融資産運用・不動産Ⅰ」、「商学のための数学入門」、「簿記入門」等の選択必修科目がある。

⑤ 地域社会, 国際社会, 産業界等の社会との接続科目

地域社会や産業界等の接続を意識し、地域づくりや観光振興等の実践者を中心とした講義「観光・地域開発論特殊講義」や、適宜ゲストが講義をする「地域マーケティング」等を用意している。

⑥ 大学院教育との接続科目

特別な科目は用意していない。

⑦ 能動的学修の充実科目

「観光・地域実習Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ」、「博物館実習」は、フィールドスタディ科目として国内外のフィールドに出かけ、能動的学修能力の向上が図れるようにしている。

(2) PDCA サイクル

教員各自の成績評価と学科、科目群での評価の在り方について示す。

① 教員個人での PDCA

各科目の評価は、教員各位で実施する。

② 科目群、学科、学部での PDCA

科目群、学科、学部で、合格率を含めて評価を実施する。

(3) DP、CP の 9 評価項目と授業科目の特色を示すカリキュラムマップ

科目ごとのシラバスに授業の目的、到達目標(60 点を達成)、授業形態(講義、演習、実験、実習・実技)、授業方法(受動型、アクティブラーニング、フィールドスタディ、問題解決型、その他)と学習させたい CP の 9 評価項目の関係を示している。

また、特色ある教育内容については、初年次教育科目、接続科目(地域社会、国際社会、産業界、大学院進学)の項目を設け、該当に○印を付け示している。

① 育成する資質・能力(カリキュラムポリシーとの関連)について、それぞれの科目で学

習させる主たる CP の 9 評価項目の評価の程度を%で表示している。

② 成績評価方法に記載した評価手段(試験、レポート、小テスト、成果発表等)ごとに、評

価の程度を%で表示している。

【カリキュラムマップ】

学科		教育課程の方針 (CP)	岡山商科大学の教育理念に基づき社会事象を的確に捉え、分析し、創造的に問題を解決することができ、かつ、心豊かさ(文化的知性)を有する人材を、ディプロマポリシー (DP)を満たすよう育成する。
----	--	--------------	--

													学部・学科 カリキュラム・ポリシー(CP)												
科目名		授業の目的	到達目標 (60点)	授業形態			授業方法			接続科目			知識・ 技能		思考・ 判断・ 表現力			主体性・態度							
				講義	演習	実験 実習・実技	受動型	アクティブラーニング	フィールドスタディ	問題解決型	その他	初年次教育	地域社会	国際社会	産業界	大学院進学	CP1	CP2	CP3	CP4	CP5	CP6	CP7	CP8	CP9
																	専門知識	一般知識	思考力	判断力	会話・文章力	意欲・責任感	協調性	持続性	倫理観
1	○○○○○○			●			●		●				●	学習目標比率(%)											
	40													5	10	10	15	5	5	5	5				
2	○○○○○○			●			●						●	学習目標比率(%)											
	10													25	15	15	5	5	15	5	5				

4.5 一般教育科目

(1) 一般教育科目群および教育目的

本学の一般教育科目は、以下の 3 群に分けられ、教育目的に従って、本学の学生としての基礎知識を学習する。

(2) 科目群毎の教育目的

科目群	教育目的	単位数			
		法学部	経済学部	経営学部	
		法学科	経済学科	経営学科	商学科
一般教育科目	大学生活を通じて、学生一人一人が生涯にわたり人を豊かにするための「教養」と「社会人として必要は基礎知識・技能」を身に付けることを目的とする。 ただし、1, 2年次には、「専門教育を学ぶための基礎的な知識」の修得も目的とする。 これらの科目を一般教育科目といい、3つのポリシーに基づき、「学力の3要素」に従って、次の科目群で構成されている。	21単位	21単位	17単位	17単位
1. 専門接続科目群	専門科目に関する動機付けや、広く専門性を学ぶ科目とする。	2単位	2単位	2単位	2単位
2. 一般知識科目群	教育、文化、芸術、地理、歴史、自然について学ぶ科目とする。	4単位	4単位	2単位	2単位
3. 社会力育成科目群					
3.1 共通知識科目群	全学科共通に学ぶ科目とする。	8単位	8単位	6単位	6単位
3.2 コミュニケーション科目群	コミュニケーション能力を高める科目とする。	4単位	4単位	4単位	4単位
3.3 心と体の健康科目群	UNIVASに基づいた健康に関する知識を学ぶ科目とする。	3単位	3単位	3単位	3単位

4. 6 教職課程

(1) 教育目的

教職課程は、中学校あるいは高等学校の教育職員（以下教職と略す）免許状取得のための課程である。新たな時代の教職には、教科ごとの専門的知識とともに、情報化や国際化の進展や学校教育に巡る諸問題に対応できる高度な資質能力と強固な意志が求められている。このため、将来教員になることを目指す人は、4つの学科ごとに設けられているこの課程を履修することが必要であり、通常の学科コース（主コース）に加え、副コースとして教職コースに所属し、教員としての資質を養うことを目的に教職担当教員の指導のもと学習を行う。

(2) 学部学科と取得できる教育職員免許状の種類および教科

学部	学科	免許状の種類	免許教科
法学部	法学科	中学校教諭一種免許状	社会
		高等学校教諭一種免許状	公民
経済学部	経済学科	中学校教諭一種免許状	社会
		高等学校教諭一種免許状	公民
経営学部	経営学科	高等学校教諭一種免許状	商業
			情報
	商学科	高等学校教諭一種免許状	商業

4.7 全学共通プログラム

(1)教育目的

全学共通プログラムは、所属学部・学科の教育プログラムのみならず、本学の他学部・学科の教育プログラムを履修修得することによって、その学修成果をより高めることを目的とする。全学共通プログラムとして、「金融総合教育プログラム」及び「データサイエンス・リテラシー(DSL)教育プログラム」を置く。

(2)金融総合教育プログラム

金融総合教育プログラムは、金融の基礎から実践的な学びまで金融に特化した特別プログラムであり、履修カリキュラムは、共通必修科目(民法概説、金融論、簿記論Ⅱ、証券市場論Ⅰ)、選択科目(4 学科提供の専門科目群)、及び、一般教育科目(金融リテラシー講座(基礎編))から成る。本プログラムの修了要件を満たした人には修了証書を授与する。

(3)データサイエンス・リテラシー(DSL)教育プログラム

DSL 教育プログラムは、数理・データサイエンス・AI に関する基礎的な能力(リテラシー)の修得に特化したプログラムであり、履修カリキュラムは、必修科目(データ分析、法と情報)、選択必修科目(情報と職業、情報技術論Ⅱ、情報社会と情報倫理)、及び、自由選択科目(3 学科提供の専門科目群)から成る。本プログラムの修了要件を満たした人には修了証書を授与する。

4.8 学生による評価

授業評価アンケート(年 2 回)を定期的に実施することにより、学生の視点から講義内容を評価し、全学教職員に状況を広報するとともに評価の高い教員を「GP 表彰」し、教育方法の発表を行っている。

(1) 授業評価アンケート

① アンケート項目

学生の学習時間、学習態度、教員の講義への取組態度等の 20 項目

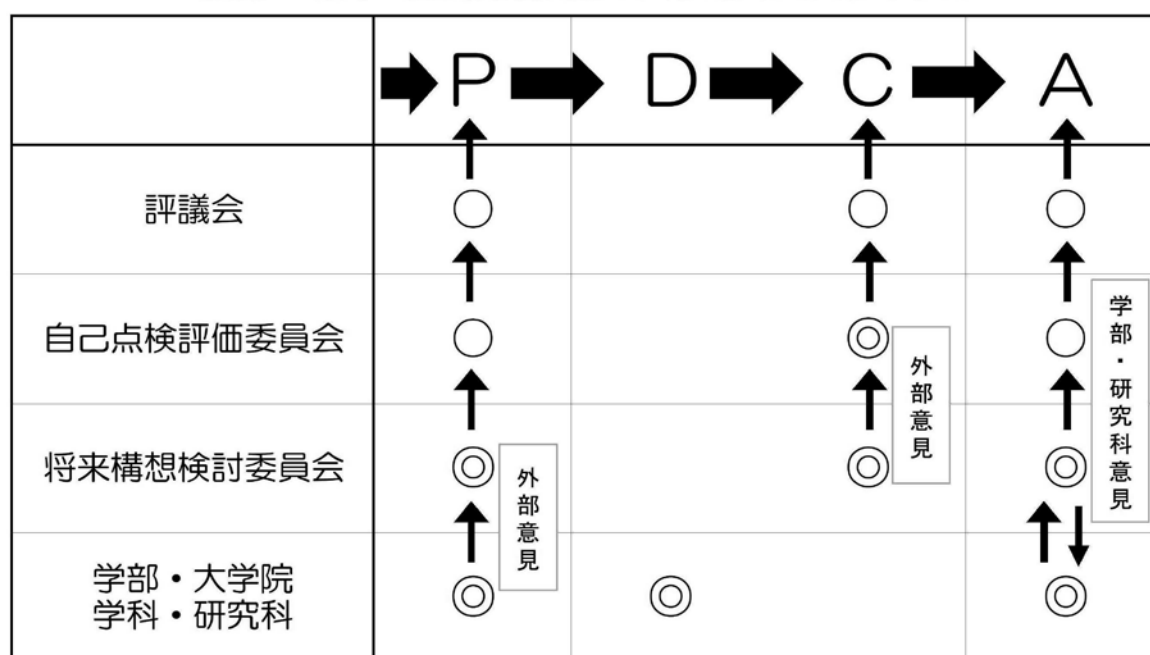
② アンケートの集計

集計科目:教養科目、専門科目、演習科目

集計項目:科目群、学科、学部

(2) 全学的 PDCA サイクル

教育・研究・社会貢献活動の全学的PDCAサイクル



【外部意見】

- ①教育・研究協議会における外部有識者の意見
- ②保護者懇談会における保護者の意見
- ③高校訪問時の意見収集
- ④商業教育についての意見交換会における商業高校の意見
- ⑤文部科学省各種答申
- ⑥RB(リサーチブランディング)分野別研究成果のカリキュラムへの反映

岡山商科大学 専門科目、一般教育科目の体系

専門科目

目 的：各学科での専門知識を学ぶ科目とする。

次の科目群で構成されている。

共通必修科目群：指定した年次で必ず履修する科目とする。

選択必修科目群：この科目群の中から自分の目的に合った必修科目を選択できる。

自由選択科目群：この科目群の中から自分の目的に合った科目を選択できる。

その他選択科目群

一般教育科目

目 的：大学生活を通じて、学生一人一人が生涯にわたり人を豊かにするための

「教養」と「社会人として必要な基礎知識・技能」を身に付けることを目的とする。

ただし、1, 2年次には、「専門教育を学ぶための基礎的な知識」の修得も目的とする。

これらの科目を一般教育科目といい、3つのポリシーに基づき、「学力の3要素」に従って、次の科目群で構成されている。

1. 専門接続科目群：専門知識に関する動機付けや、広く専門性を学ぶ科目とする。

2. 一般知識科目群：教育、文化、芸術、地理、歴史、自然について学ぶ科目とする。

3. 社会力育成科目群

3.1 共通知識科目群：全学科共通に学ぶ科目とする。

3.2 コミュニケーション科目群：コミュニケーション能力を高める科目とする。

3.3 心と体の健康科目群：UNIVASに基づいた健康に関する知識を学ぶ科目とする。

専門科目、一般教育科目の区分と科目群名

区 分	科 目 群 名
専 門 科 目	その他選択科目群
	自由選択科目群
	選択必修科目群
	共通必修科目群
一 般 教 育 科 目	教養演習
	1. 専門接続科目群
	2. 一般知識科目群(教文芸地歴自)
	3. 社会力育成科目群
	3.1 全学共通知識科目群
	3.2 コミュニケーション科目群
	3.3 心と体の健康科目群

岡山商科大学学生指導要綱

近年、文部科学省および社会から教育の質の向上が大学に求められており、これに対応するため以下の学生指導を行うことを定める。

I 出欠管理

全ての科目で、出欠管理ができる体制を整備し、その徹底を図る。特に学期初めの4月、5月には、入学、進級後の不安から欠席しがちな学生に、早く大学の雰囲気慣れを促すための取り組みを進める。保護者へ、学生との連絡に協力を依頼する。

II 成績管理

科目ごとに「学力の3要素」に基づいて教育目標(%表示)を示し、評点とGPAで成績を管理し、学生の学修状況を把握して、担当教員が学生指導を行う。奨学生には、特に成績について注意を促す。

本学の「学力の3要素」の9評価項目：第1要素(CP1:専門知識、CP2:一般知識)、第2要素(CP3:思考力、CP4:判断力、CP5:会話・文章力)、第3要素(CP6:意欲・責任感、CP7:協調性、CP8:持続性、CP9:倫理観)

III WebClass(OSU-Port)の利用促進

WebClass(OSU-Port)を利用した教員と学生の双方向コミュニケーションの充実を図る。

- (1) 出席状況、成績状況
- (2) 学生への一斉送信(講義資料、お知らせ等)
- (3) 学生からのレポート、質問等の受信

IV 修学カルテの利用促進

- 1 1年次の教養演習(I・II)、2年次の基礎演習(法学部(I・II)、経済学部(前期))、研究演習2年(経済学部(後期)、経営学部(I・II))、3年次の研究演習3年(I・II)、4年次の研究演習4年(I・II)担当教員は、次に定める事項を行い、その内容を WebClass(OSU-Port)内の「修学カルテ」に入力するとともに、学科長、教学委員へ報告、必要に応じて教務部長(教務課)、学生部長(学生課)へ報告する。

- (1) 新年度開始時(4月)に演習の時間を利用して指導学生に「修学カルテ」を入力させる。
(新入生、編入生は必須)

- (2) 前期開始直後、後期開始直後の各1回オフィスアワー等を利用して指導学生と個別面談を行う。(早期発見・早期対応)

- (3) 面談ごとに「修学カルテ」の記載項目に従ってその内容を入力する。

- (4) 演習履修者の欠席が2週連続した場合、欠席頻度が高い場合及びその他の問題が認められる場合は、本人若しくは保護者あて連絡の後、その内容について「修学カルテ」に入力するとともに、学科長、教学委員及び教務部長(教務課)、学生部長(学生課)に報告する。

- 2 入力された「修学カルテ」は次年度の担当教員や、各学科における学生指導にも使用するため必ず保存し、情報共有を図る。

岡山商科大学学生指導要綱

V 学生への連絡及び相談

- (1) 専任教員のメールアドレスを公表する。
- (2) 学生の相談内容によっては時間を置かず必要に応じて関係部署へ連絡する。

VI 教育研究倫理教育の実施

- 1 教育活動における倫理教育は、岡山商科大学学則第43条第4項「岡山商科大学学生の懲戒に関する取り扱い」に基づき、1 年次の教養演習等において実施する。
- 2 研究活動における倫理教育は、ガイドライン(平成26年8月26日・文部科学大臣決定)に基づく学内ルールにより、1年次の教養演習、3年次の研究演習3年において研究倫理教育を実施する。必要に応じ、2年次の基礎演習(法学部、経済学部)研究演習2年(経済学部、経営学部)、4年次の研究演習4年において実施する。

VII その他

(改廃)

- 1 この要綱の改廃は、岡山商科大学自己点検・評価委員会の議を経て、学長が決定する。

附則

この要綱は、平成 16 年 4 月 1 日から施行する。

附則

この要綱は、2014 年 4 月 1 日から施行する。

附則

この要綱は、2015 年 4 月 1 日から施行する。

附則

この要綱は、2016 年 4 月 1 日から施行する。

附則

この要綱は、2017 年 4 月 1 日から施行する。

附則

この要綱は、2018 年 4 月 1 日から施行する。

附則

この要綱は、2019 年 4 月 1 日から施行する。

附則

この要綱は、2020 年 4 月 1 日から施行する。

附則

この要綱は、2021 年 4 月 1 日から施行する。

附則

この要綱は、2022 年 4 月 1 日から施行する。

附則

この要綱は、2023 年 4 月 1 日から施行する。

附則

この要綱は、2024 年 4 月 1 日から施行する。

附則

この要綱は、2025 年 4 月 1 日から施行する。

学 生 教 育 に つ い て

本学の教育基本方針は、少人数制による一人ひとりに目の行き届いた教育を行い、社会の動向を見据えながら大学で学んだ知識が実社会で役立つ「実学」重視の教育を目指しています。

第 1 出欠管理の徹底

本学では全ての科目で、出欠管理ができる体制を整備し、その徹底を図っています。特に学期初めの4月、5月には、入学、進級後の不安から欠席する学生に早く大学の雰囲気慣れてもらうための取り組みを進めます。保護者の方々もご子息・ご息女との連絡にご協力をお願いします。

第 2 成績管理

1. 科目ごとに「学力の3要素」に基づいて達成度を示し、科目ごとの評点とGPAで成績を管理し、学生の学修状況を把握して、ゼミ担当教員が学生指導を行っています。その際、GPA1.5 未満をひとつの基準として各学科でも指導に取り組んでいます。
本学の「学力の3要素」：第1要素(CP1:専門知識、CP2: 一般知識)、第2要素(CP3:思考力、CP4: 判断力、CP5:会話・文章力)、第3要素(CP6:意欲・責任感、CP7: 協調性、CP8:持続性、CP9:倫理観)
2. 成績は、各種奨学金制度の判断基準になりますので、奨学生の方は、特に注意が必要です。

第 3 少人数による教育

1. 教養演習・基礎演習・研究演習
1年次の教養演習(Ⅰ・Ⅱ)、2年次の基礎演習(法学部(Ⅰ・Ⅱ)、経済学部)、研究演習2年(経済学部、経営学部(Ⅰ・Ⅱ))、3年次の研究演習3年(前期・後期)、4年次の研究演習4年(Ⅰ・Ⅱ)、これらはいずれも少人数クラスで編成され、それぞれのテーマ別に授業を進めています。各担当教員は、学生の学修状況を常に把握し、必要な指導を行い、時には学生が抱える様々な問題の相談にのっています。
2. コミュニケーション科目
コミュニケーション科目には英語、中国語、ドイツ語、ハンガルの4言語が開講されており、学生は学びたい言語を選択できます。英語には指定クラスの外、再履修者のためのクラス、資格試験対策や大学院進学対策のクラスなどがあります。中国語は初級中国語の学習後、学内の孔子学院での発展的学習が可能です。

第 4 実践重視の教育

- 理論とそれに基づく実践を重視する、即ち「学力の3要素」である「専門的・一般的な知識」、「思考力・判断力・表現力」、「主体的に行動する態度」を身に付ける教育です。
1. フィールドスタディ
学生自身が、テーマに即した場所に出向き現場で調査等を行うことにより解決策を探り出せる実践力を身に付けるフィールドスタディを積極的に実施しています。現在、自治体では岡山市、笠岡市、瀬戸内市、総社市、玉野市、津山市、備前市、真庭市、和気町、新庄村と協定を締結し、年間を通じて活動のできる場を確保しています。
 2. 岡山経営者論(講師によるオムニバス講義)
一般社団法人岡山経済同友会の協力を得て企業の経営者等を講師(ボランティアプロフェッサー)に招き、経営現場の臨場感あふれる実践的教育を行います。この講義は学生の経済や社会、キャリアに対する関心を喚起することを目的としています。

3. 全学共通プログラム

(1) 金融総合教育プログラム(金融に特化した全学共通プログラム)

2018年度からスタートした全学共通の学科横断的教育プログラムであり、各学科の専門知識に加え、金融に関する知識と判断力を全学的カリキュラムの中で養成し、金融機関のみならず、様々なステージで活躍できる人材の育成をめざしています。修了者には修了証書を発行します。

(2) データサイエンス・リテラシー(DSL)教育プログラム

2021年度後期からスタートした全学共通の学科横断的教育プログラムであり、文部科学省が推奨する「数理・データサイエンス・AI」に関わるリテラシー教育を行う目的で設立したものです。プログラムでは、データ分析やデータ処理の倫理など、データサイエンスに関わるカリキュラムの学習を通じて、データサイエンスの基本を修得した人材の育成をめざし、修了者には修了証書を発行します。本学の教育プログラムは、2023年度に文部科学大臣認定プログラムとして選定されました。

4. 特別単位認定科目

正規の時間割にはない、学内外での学習または活動に対して単位を認定する制度で、「インターンシップ学習講座」と「実践学習講座」の2科目で構成しています。

(1) インターンシップ学習講座

学生自身が実際に企業に出向き働きながら学習する制度で、企業実務、世の中の仕組みを体験し、早い時期に社会人としての心構えを修得します。

(2) 実践学習講座

各種資格の取得、サークル活動、ボランティア活動等に対して単位を認定します。

5. 実践型英会話教育

社会科学系の学生において、就職後のビジネスの場では外国人との交渉は通常のこととなっています。本学では、ネイティブによる英会話科目を用意することで対応しています。

6. 文武両道教育

本学では、文武両道を確実に推進するために設立された(一社)大学スポーツ協会【UNIVAS(ユニバス)】に加盟しています。

第5 研究倫理教育

学生には、専門知識や能力の向上に努めるとともに、「倫理観の習得」のために研究倫理への理解を深めることが求められます。

学生は授業でレポート、発表原稿あるいは論文(以下「レポート等」という。)の提出を課されることがあります。その際、レポート等のねつ造、改ざん、盗用(適切な引用をしないコピペを含む)等を行わないよう指導するなど、しっかりとした研究倫理教育を行っています。

第6 教職免許状取得プログラム

将来教員になることを志望して、教育職員免許状の取得を目指す学生が履修するプログラム(教職課程)です。

本学で取得できる教育職員免許状

1. 法学部 法学科 : 中学校教諭一種免許状(社会)、高等学校教諭一種免許状(公民)
2. 経済学部 経済学科: 中学校教諭一種免許状(社会)、高等学校教諭一種免許状(公民)
3. 経営学部 経営学科: 高等学校教諭一種免許状(商業)、(情報)
商学科 : 高等学校教諭一種免許状(商業)

他学科の免許状取得を希望する場合には、教務課までご相談ください。

第7 海外語学研修制度

短期研修として、夏休みにグアム、マルタ共和国、マレーシア、中国、韓国等での語学研修を、春休みにオーストラリア、ニュージーランドでの語学研修を用意しています。長期研修を希望する場合には、学生便覧を確認のうえ、教務課にご相談ください。また、本学創立 60 周年記念事業としてフィリピン(セブ島)での語学研修も用意しています。

第8 学芸員資格取得プログラム

学芸員は、主として博物館、美術館等で資料の収集、展示、教育普及活動を行う専門職員で、学芸員資格取得プログラムはその資格(国家資格)を取得するためのプログラム(学芸員課程)です。時代の変化に伴い商業・流通部門等においても美術品の取扱いが増加するにつれ、学芸員資格を有する人材の活動分野が広がっています。

第9 単位互換制度

本学と単位互換協定を結んだ大学との間で、相互に学生の派遣及び受入れを行い、それぞれの派遣先大学において修得した単位を本学の卒業要件単位数に組み入れる制度です。

- ・松山大学経営学部、甲南大学経営学部、放送大学教養学部教養学科
- ・大学コンソーシアム岡山で提供される科目

第10 資格講座

「商大塾」では、資格試験の申込手続、資格試験対策講座の企画・運営をはじめ、専任のスタッフが、個々の目標や進路に応じた資格取得プランづくりや勉強方法など、資格取得に関するアドバイスを行っています。

<主な学内資格講座>

ファイナンシャル・プランニング技能士、日商簿記、リテールマーケティング(販売士)、MOS(Word、Excel など)、公務員採用試験対策講座(キャリアセンター主催)

第11 就職支援

キャリアセンターでは学科別個別相談体制をとっており、3・4年次の就職活動をはじめ、全学年対象に卒業後の進路についての相談を受け付けています。また、1年次からの就職ガイダンスの開催、国内インターンシップの実施、学内合同業界説明会開催などの各種就職支援を行っています。

第12 学生生活の悩みについて

学生が抱える様々な悩みや問題に対処するため学生相談及び心療内科医によるカウンセリングを行っています。また、「合理的配慮」を希望する学生の申し出も受け付け、状況に応じた支援を行っています。

さらに、全教員が学生からの相談を受け付けるオフィス・アワー制度を設けています。

第13 進級・留年について

進級及び卒業に関する基準は次のとおりです。

1. 2年次から3年次へ進級するためには、2年次までの累積修得単位数が「**教養演習(Ⅰ・Ⅱ)**」(4単位)を含めて**52単位以上**必要です。加えて2022年度以降入学の経済学部生のみ「**研究演習2年**」も修得済であることが必要です。
2. 3年次から4年次に進級するためには、「**研究演習3年(Ⅰ・Ⅱ)**」(4単位)の修得が必要です。
3. 卒業するためには、一般教育科目、専門科目、併せて**合計124単位以上**の修得が必要です。

以上の進級および卒業基準を充たさない場合、同じ年次に留年となります。留年者の多くは、授業に出席しないなど、学習意欲の低下に原因があるように見受けられます。

学生生活の心得について

学生生活を安心安全に送っていただくために、節度ある行動をとり、さらに、岡山商科大学の学生としても、社会から評価を受けることに留意して行動するよう心がけてください。

本学では、学内において、また、社会において違法行為を行った場合には、学則第43条に「懲戒」を行うことが定められています。下表に懲戒の区分、懲戒対象行為の種類、懲戒の標準例を示しています。自身の行動に責任をもって、楽しく有意義な学生生活を送りましょう。

懲戒の対象行為と標準例

区分	懲戒対象行為の種類	懲戒の標準例
犯罪行為等	殺人、強盗、不同意性交、誘拐、放火等の凶悪な犯罪行為又は犯罪未遂行為を行った場合	退学
	薬物犯罪(麻薬、大麻、覚醒剤、向精神薬等の不法所持、売買又はその仲介等)を行った場合	退学又は停学
	賭博	退学、停学又は訓戒
	暴行、傷害、万引きその他の窃盗、横領、恐喝又は詐欺等の犯罪行為を行った場合	退学又は停学
	ハラスメントに関する極めて悪質な行為を行った場合	退学
	ハラスメントに関する上記以外の行為を行った場合	停学又は訓戒
	ストーカー行為等の規制等に関する法律に抵触する極めて悪質な犯罪行為を行った場合	退学
	ストーカー行為等の規制等に関する法律に抵触する上記以外の犯罪行為を行った場合	停学又は訓戒
	コンピュータ又はネットワークの不正使用に関する極めて悪質な犯罪行為を行った場合	退学又は停学
	コンピュータ又はネットワークの不正使用に関する上記以外の犯罪行為を行った場合	停学又は訓戒
	痴漢行為(のぞき見、盗撮行為等を含む。)、わいせつ行為(公然わいせつ、わいせつ物頒布等を含む。)、その他の犯罪行為を行った場合(上記に掲げるものを除く)	退学、停学又は訓戒
交通事故犯	無免許運転、飲酒運転(幫助を含む。)、暴走運転等悪質な交通法規違反により相手を死亡させ、又は高度後遺障害等を負わせる人身事故を起こした場合	退学
	無免許運転、飲酒運転(幫助を含む。)、暴走運転等悪質な交通法規違反により人身事故(前項に規定する事故を除く。)を起こした場合	退学又は停学
	無免許運転、飲酒運転(幫助を含む。)、暴走運転等悪質な交通法規違反を行った場合	退学、停学又は訓戒
不正行為 (定期試験)	替玉受験を行った場合又は行わせた場合 特に悪質な不正行為を行った場合又は行わせた場合	退学 又は停学
	不正行為を行った場合又は行わせた場合 許可されていないノート、参考書等を参照した場合 試験時間中に、使用を許可されていない機器等を使用した場合 答案を交換した場合 他の学生の答案をのぞき見た場合 不正行為を幫助した場合	停学又は訓戒
	監督者の注意又は指示に従わなかった場合	訓戒
不正文行等の 行為	論文などの捏造、改ざん又は盗用 (研究成果作成の際のデータ捏造、改ざん又は盗用を含む。) 研究に係る公的資金(研究費)の不正使用	退学、停学又は訓戒
	本学の知的財産を故意に喪失させる行為を行った場合	退学又は停学
その他	本学の管理する建造物への不法侵入又はその不正使用若しくは占拠を行った場合 本学の構成員に対する暴力行為、威嚇、拘禁、拘束等を行った場合 本学の教育研究又は管理運営を著しく妨げる暴力的行為を行った場合	退学、停学又は訓戒
	本学が管理する建造物又は器物の損壊、汚損、失火(結果が重大なものに限る。)等を行った場合	停学又は訓戒
	未成年者に対する飲酒又は喫煙を強制又は助長する行為を行った場合	退学、停学又は訓戒
	その他、本学の信用を著しく失墜させる行為を行った場合	退学、停学又は訓戒

レポート、発表原稿及び論文を作成する上での注意点 ～学生と研究倫理について～

岡山商科大学

1. 研究倫理について

大学で学び、授業で課されたレポート、発表原稿及び論文(以下「レポート等」という。)を作成するという事は、研究活動に参加するということです。教育・研究活動は、信頼を基盤として成り立っています。教育者や研究者は、レポート等について、「注意深くデータを集め、適切な解析及び統計手法を使い、その結果を正しく報告」しているものと信じています。大学の先生が、学生にレポート等の提出や発表を求める時にも、同じように正しく報告してくれているものと信じています。

学生は、レポート等を作成したり、授業の中で発表したりする上で、気をつけなければならないことがあります。例えば、レポート等の作成にあたり、インターネットを利用し、ウェブサイト上の記事をそのままコピーしてレポート等の文章として転載(いわゆる「コピペ」)した場合、厳しく処分され、単位が認められないといったことが起こり得ます。

皆さんには、専門知識の修得や能力の向上に努めるとともに、研究倫理への理解を深め、有意義な学生生活を送られることを期待しています。

2. 教育・研究活動における不正行為を以下の通り定義します。

(1)ねつ造

存在しないデータ、研究結果等を作成すること。

(2)改ざん

教育研究資料・機器・過程を変更する操作を行い、データ、研究活動によって得られた結果等を真正でないものに加工すること。

(3)盗用

他の教育研究者のアイデア、分析・解析方法、データ、研究結果、論文又は用語を当該教育研究者の了解又は適切な表示無く流用すること。

(この定義は研究活動の不正行為に関する特別委員会による「研究活動の不正行為等の定義」を岡山商科大学版として教育活動まで広げたものです。)

3. レポート等の作成、研究を進める上での注意点

(1)インフォームド・コンセント

フィールドスタディなどの活動では、地域の方に話を聞く機会があります。レポート等の作成や研究に協力してくれる人に対しては、レポート等の作成や研究の意義、目的、方法及び期間を説明し、問い合わせや苦情等の窓口の連絡先についても伝え、同意を得た上で、質問をする必要があります。

(2)個人情報の保護

レポート等の作成や研究調査を進める時には、協力者の個人情報を保護する必要があります。質問記録を引用する場合には、協力者の合意を得た範囲内において、相手の名前、役職、質問日時、場所を明確にする必要があります。資料の閲覧を個人や企業・団体から認められた場合、資料及び記載されている個人情報についてどこまで公開できるのか、事前に合意を得る必要があります。

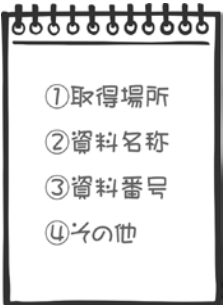
(3)守秘義務

レポート等の作成や研究調査により得られた個人情報や、知的財産となるようなアイデアや情報については、守秘義務が課せられます。例えば、企業や団体が秘密としている情報を漏えいした場合などには損害賠償請求をされる可能性があります。



(4)データの収集・管理・処理

データとは、「理性的な推論のために使われる、事実に基づくあらゆる種類の情報」です。データの信頼性を保証するのは、「①データが適正な手法に基づいて取得されたこと、②データの取得にあたって意図的な不正や過失によるミスが存在しないこと、③取得後の保管が適切に行われてオリジナリティが保たれていること」です。資料を取得した場合は、資料館名・資料名・資料番号などを明記しておく必要があります。ウェブサイト上から取得した場合も同様に、URL 情報・サイト名・資料名などを記録しましょう。

- 
- ①取得場所
 - ②資料名称
 - ③資料番号
 - ④その他

4. レポート等の作成や研究成果の発表をする上での注意点

(1)責任あるレポート等の作成

責任あるレポート等の作成にあたっては、「正直さ(honesty)、正確さ(accuracy)、効率性(efficiency)、客観性(objectivity)」を保持していなければなりません。また、評価にあたっては、「①何をしたいのか(方法)、②何を見いだしたのか、③その結果から何を導こうとしているのか(考察)」を明確に記述しているかが問われます。

(2)オーサーシップについて

レポート等の執筆者として記載されることが、オーサーシップ(authorship)です。オーサーシップには義務と責任を伴います。別人が執筆したレポート等に、あなたの名前を表示してはいけません。また、レポートや論文の執筆に関わっていない人の名前を表示してもいけません。

(3)著作権について

著作権は、本、音楽、美術、映画、コンピュータプログラム等の著作物を作成した際に、何らかの手続きを行うことなく自然に与えられる権利です。本の中の文章、写真、図表やイラスト、新聞記事やウェブサイト上の文章なども全て著作物です。他の著作物等をコピーや改変して、二次的な著作物を作成する際は、それぞれの著作者の定めたルールを参照し、適正に使用しなければなりません。

(4)引用について

レポート等を執筆する際に、他の著作物等の一部を掲載することを「引用」といいます。文化庁では、他人の主張や資料を「引用」する場合の条件として以下を示しています。引用物は明記しなければなりません。

- ①既に公表されている著作物であること
- ②「公正な慣行」に合致すること
- ③報道、批評、研究などのための「正当な範囲内」であること
- ④引用部分とそれ以外の部分の「主従関係」が明確であること
- ⑤カギ括弧などにより「引用部分」が明確になっていること
- ⑥引用を行う「必然性」があること
- ⑦「出所の明示」が必要(コピー以外はその慣行があるとき)

これらの条件を満たすことなく、他の著作物等の一部を掲載した場合、著作権法違反になるのみならず、不正行為とみなされることがあります。

【参考資料】『科学の健全な発展のために－誠実な科学者の心得－』日本学術振興会「科学の健全な発展のために」編集委員会
文化庁ホームページ <https://www.bunka.go.jp/seisaku/chosakuken/>

【研究倫理に関する担当窓口】

岡山商科大学総務企画課 TEL086-252-0642(代)

【不正に関する告発相談窓口】

岡山商科大学教職員倫理委員会、岡山商科大学総務企画課 TEL086-252-0642(代)

学校法人吉備学園法人事務局 TEL086-256-2203

成績不振等の学生への対応について

岡山商科大学では、学内方針を定めて組織的に学士課程における学生の修学状況を把握しています。そして、その上で成績不振等の学生に対しては以下のように適切な対応を行っています。

1. 対象となる学生

学期毎に学習状況判定要件(別表)のいずれかに該当する学生(学士課程に在籍している者に限る。)を個別指導等の対象学生とします。

2. 個別指導等

個別指導等の対象学生には、次のとおり対応します。

- ① 各学部学科は、対象学生に対して、学期ごとに面談を行います。面談を対象学生と行うことができない場合は、保護者との面談又は電話、電子メール等で行います。
- ② 各学部学科は、面談結果を修学カルテに記録します。
- ③ 各学部学科は、進級、卒業判定会議で「教育負担軽減制度適用奨学生」について、「措置」が決定した場合には、面談を行います。

3. 指導結果の協議

個別指導等を記載した修学カルテをとりまとめた結果は、学内の委員会に提示して情報共有を図ります。また、必要に応じて教育及び学生支援体制等の整備充実を協議します。

(別表) 学習状況判定要件

教育負担軽減制度適用奨学生への措置	岡山商科大学における学習状況判定要件	要指導学生の基準
認定の取り消し又は効力の停止	i) 大学等により退学・停学その他の処分を受けた場合	i) 賞罰規程
廃止	i) 修業年限で卒業できないことが確定したと大学が判定した場合	ii) 進級、卒業判定基準
	ii) 1年間に修得した単位数が年間の標準的な修得単位数の5割以下の場合	iii) 標準単位数 1, 2年次: 40単位 3年次: 34単位
	iii) 1年間の出席率が5割以下であるなど学習意欲が著しく低いと大学が判定した場合	iv) 各年次演習科目の年間出席率
	◎ 「警告」を連続で受けた場合	
警告	i) 1年間に修得した単位数が年間の標準的な修得単位数の6割以下の場合	i) 標準単位数 1, 2年次: 40単位 3年次: 34単位 4年次: 6単位
	ii) GPA(平均成績)等の客観的指標が学生の所属する学部等において下位4分の1に属する場合(酌量すべきやむを得ない事情がある場合の特別措置について検討)	ii) 各年次各学部学科での年度GPAによる下位4分の1
	iii) 1年間の出席率が8割以下であるなど学習意欲が低いと大学等が判定した場合	iii) 各年次演習科目の年間出席率
その他 (停止を含む)	i) 留学等勉学に資すると大学等が認める事由、疾病等のやむを得ないと大学が認める理由により、正式な手続きで休学する場合には、その間、停止する支援について、復学時に支給要件を満たす場合には、標準修業年限を越えない範囲において、支給できることとする。	
	ii) 上記の要件の適用により、警告を受けたり、支給しないこととされた学生の数やその事由などについては、大学等ごとに公表するものとする。	

教員紹介 (50音順)



学長
井 尻 昭 夫
〔経 営 学〕



副学長
田 中 康 秀
〔ミクロ経済学〕

法学科



特任教授
栗 屋 剛
〔生命倫理と法〕



助教
井 尻 武 志
〔租 税 論〕



教授
伊 藤 治 彦
〔行 政 法〕



教授
大 田 肇
〔憲 法〕



准教授
加 藤 摩 耶
〔刑 法〕



講師
菊 川 顕
〔健康教育〕



准教授
倉 持 弘
〔民 法〕



教授
白 井 諭
〔刑事訴訟法〕



教授
砂 川 和 泉
〔国 際 法〕



講師
田 上 智 也
〔民事訴訟法〕



教授
瀧 澤 栄 治
〔西洋法史〕



准教授
田 中 将 人
〔政 治 学〕



准教授
中 山 秀 木
〔商法・会社法〕



講師
南 光 恭 裕
〔教職課程〕



教授
比 嘉 正
〔民 法〕



教授
山 下 登
〔医 事 法〕

法学研究科



特任教授
水 野 忠 恒
〔税 法〕

経済学科



准教授
池田昌弘
〔アジア経済分析〕



准教授
石原 憲
〔芸 術〕



准教授
井 尻 裕 之
〔金 融 論〕



助教
伊 藤 泰 規
〔環境経済学〕



准教授
韓 雲 冬
〔日本語教育〕



准教授
國 光 類
〔社会保障論〕



准教授
熊代和樹
〔行動経済学〕



教授
佐井至道
〔統計学〕



准教授
佐々木 昭 洋
〔産業組織論〕



教授
田中勝次
〔国際金融論〕



教授
田中康秀
〔ミクロ経済学〕



教授
中 條 和 光
〔教職課程〕



教授
萩原泰治
〔産業連関分析〕



特任教授
三谷直紀
〔経済政策〕



講師
宮島宏幸
〔英 語〕



教授
森川公隆
〔中国経済事情〕



准教授
山下賢二
〔国際経済学〕



教授
吉井昌彦
〔ヨーロッパ経済論〕



講師
劉 政 達
〔マクロ経済学〕

経営学科



教授
井 尻 昭 夫
〔経 営 学〕



講師
宇 田 康 利
〔健康教育〕



教授
内 田 浩 徳
〔税務会計論〕



准教授
于 琳
〔国際経営論〕



教授
門 脇 一 彦
〔技術経営〕



講師
川 井 敏 之
〔情報リテラシー教育〕



教授
川 本 和 則
〔会 計 学〕



特任教授
岸 本 雅 之
〔日本語教育〕



准教授
吉 良 友 人
〔財務会計〕



教授
佐々井 祐 二
〔情 報〕



教授
邵 忠
〔経営工学〕



教授
蘇 君 業
〔日本語教育〕



講師
陳 恵 貞
〔物流管理論〕



准教授
手 嶋 竜 二
〔簿 記 論〕



教授
陶 静
〔国際会計論〕



准教授
中 原 敬 介
〔英 語〕



教授
西 敏 明
〔品質管理〕



特任教授
浜 田 和 樹
〔管理会計論〕



助教
林 部 由 香
〔組織行動論〕



特任教授
伴 恒 信
〔教職課程〕



教授
ピーター・パーデン
〔英 語〕



講師
藤 本 宏 美
〔情報管理論〕



准教授
箕 輪 弘 嗣
〔情報システム技術〕



講師
村 上 洋 之
〔教職課程〕



講師
森 山 泰 幸
〔教職課程〕



教授
渡 邊 憲 二
〔フードビジネス論〕

商学科



講師
青木 隆
〔健康教育〕



講師
内田 太
〔日本事情〕



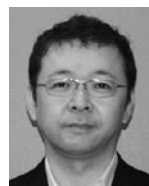
准教授
大石 貴之
〔観光地理学〕



教授
海宝 賢一郎
〔ファイナンス・プランニング〕



教授
香月 恵里
〔ドイツ文学〕



教授
蒲 和 重
〔ネットビジネス論〕



教授
島田 伸夫
〔情報処理概論〕



教授
城下 賢吾
〔経営財務〕



准教授
杉本 敦
〔文化人類学〕



教授
全 円 子
〔文学〕



准教授
徐 沅 廷
〔観光学〕



教授
高林 宏一
〔ファイナンス・プランニング〕



教授
鳴滝 善計
〔投資信託・資産運用〕



助教
西 春 奈
〔マーケティング〕



講師
日笠 倫周
〔現代ビジネス事情〕



講師
福岡 明広
〔教職課程〕



教授
松井 温文
〔流通・マーケティング〕



教授
松浦 美佐子
〔英語学〕



教授
三好 宏
〔マーケティング〕



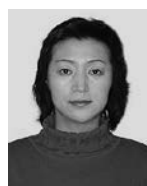
教授
吉田 信
〔教職課程〕



講師
吉原 睦
〔学芸員課程〕



講師
林 麗華
〔日本語教育〕



教授
黎 暁 妮
〔日本語教育〕

I 履修のてびき

2025年度年間行事予定表

カレンダー		行事内容	日 時
4月	日 月 火 水 木 金 土	テキスト販売 ※丸善雄松堂(株)onSMaRTIによるWeb教科書販売	3月31日(月)～4月23日(水)
	1 2 3 4 5	健康診断(4年次生)	4月1日(火)～4月3日(木)
	6 7 8 9 10 11 12	(1年次生・編入生)	4月3日(木)・4日(金)・7日(月)
	13 14 15 16 17 18 19	(2年次生・3年次生)	4月8日(火)～4月10日(木)
	20 21 22 23 24 25 26	(予備日)	4月11日(金)
	27 28 29 30	入学式(10時～)	4月3日(木)
	日 月 火 水 木 金 土	新入生・編入生オリエンテーション	4月3日(木)・4日(金)・7日(月)
5月	1 2 3	事前申込科目受付期間(16時まで)※新入生・編入生	4月4日(金)～4月8日(火)
	4 5 6 7 8 9 10	Web履修登録期間(16時まで)※新入生・編入生	4月4日(金)～4月11日(金)
	11 12 13 14 15 16 17	他学部・他学科履修申込期間(16時まで)※新入生・編入生	4月4日(金)～4月8日(火)
	18 19 20 21 22 23 24	前期講義開始	4月8日(火)
	25 26 27 28 29 30 31	学芸員課程説明会(12時30分～)※新入生	4月8日(火)
	日 月 火 水 木 金 土	教職課程説明会(16時40分～)※新入生	4月8日(火)
	1 2 3 4 5 6 7	データサイエンス・リテラシー教育プログラム説明会(16時40分～)※新入生	4月8日(火)
6月	8 9 10 11 12 13 14	金融総合教育プログラム説明会(17時～)※新入生	4月8日(火)
	15 16 17 18 19 20 21	学芸員課程申込締切(16時まで)※新入生	4月11日(金)
	22 23 24 25 26 27 28	教職課程申込締切(16時まで)※新入生	4月11日(金)
	29 30	データサイエンス・リテラシー教育プログラム申込締切(16時まで)※新入生	4月11日(金)
		金融総合教育プログラム申込締切(16時まで)※新入生	4月11日(金)
		履修確認書配布	4月16日(水)～
		履修エラー訂正・履修中止期間(16時まで)	4月17日(木)～4月23日(水)
		振替講義日[水曜日の授業は無しで火曜日の授業を行います]	4月30日(水)
		振替講義日[木曜日の授業は無しで月曜日の授業を行います]	5月8日(木)
		教育実習(4年次生)	5月下旬～6月下旬
		実践学習(教務課取扱)前期申請締切(16時まで)	6月27日(金)

カレンダー		行事内容	日 時
7月	日 月 火 水 木 金 土	学芸員課程説明会(12時30分～)※1・2年次生のみ	7月10日(木)
	6 7 8 9 10 11 12	教職課程説明会(16時40分～)※原則1年次生のみ	7月16日(水)
	13 14 15 16 17 18 19	データサイエンス・リテラシー教育プログラム説明会(16時40分～)	7月17日(木)
	20 21 22 23 24 25 26	金融総合教育プログラム説明会(17時～)	7月17日(木)
	27 28 29 30 31	振替講義日〔金曜日の授業は無しで月曜日の授業を行います〕 前期卒業論文提出締切(16時まで)※経営学部	7月25日(金)
	日 月 火 水 木 金 土	前期講義終了	7月25日(金)
	3 4 5 6 7 8 9	講義予備日 ※7月26日(土)は講義予備日の為、授業が実施される場合があります。 前期 課題・最終試験等実施期間	7月26日(土)・7月28日(月)
8月	10 11 12 13 14 15 16	博物館実習(3・4年次生)	7月29日(火)～8月4日(月)
	17 18 19 20 21 22 23	学芸員課程申込締切(16時まで)※1・2年次生のみ	8月上旬～9月中旬
	24 25 26 27 28 29 30	教職課程申込締切(16時まで)※原則1年次生のみ	8月4日(月)
	31	データサイエンス・リテラシー教育プログラム申込締切(16時まで)	8月4日(月)
	日 月 火 水 木 金 土	金融総合教育プログラム申込締切(16時まで)	8月4日(月)
	1 2 3 4 5 6	追・再試験申込期間(16時まで)	8月5日(火)・8月6日(水)
	7 8 9 10 11 12 13	追・再試験日程発表(10時～)	8月19日(火)
9月	14 15 16 17 18 19 20	追・再試験開始	8月20日(水)～
	21 22 23 24 25 26 27	夏季休業	8月5日(火)～9月11日(木)
	28 29 30	事前申込科目受付期間(16時まで)	8月18日(月)～8月22日(金)
		他学部・他学科履修申込期間(16時まで)	8月28日(木)～9月1日(月)
		Web履修登録期間(16時まで)	9月1日(月)～9月9日(火)
		テキスト販売 ※丸善雄松堂(株)onSMaRTによるWeb教科書販売	9月8日(月)～9月24日(水)
		前期学位記授与式(10時～)	9月12日(金)
		後期講義開始	9月12日(金)
		振替講義日〔金曜日の授業は無しで月曜日の授業を行います〕	9月12日(金)
		履修確認書配布	9月12日(金)～
		履修エラー訂正・履修中止期間(16時まで)	9月16日(火)～9月24日(水)

2025年度年間行事予定表

カレンダー		行事内容	日 時
10月	日 月 火 水 木 金 土		
	1 2 3 4		
	5 6 7 8 9 10 11		
	12 13 14 15 16 17 18	振替講義日[木曜日の授業は無しで月曜日の授業を行います]	10月16日(木)
	19 20 21 22 23 24 25	大学祭に伴う休講日	10月24日(金)・10月27日(月)
	26 27 28 29 30 31	大学祭	10月25日(土)・10月26日(日)
		振替講義日[水曜日の授業は無しで月曜日の授業を行います]	10月29日(水)
	日 月 火 水 木 金 土		
	1		
	2 3 4 5 6 7 8		
11月	9 10 11 12 13 14 15		
	16 17 18 19 20 21 22	防災訓練の日(予定)	11月12日(水)
	23 24 25 26 27 28 29		
	30	創立記念日(授業を行います)	11月25日(火)
	日 月 火 水 木 金 土		
	1 2 3 4 5 6		
12月	7 8 9 10 11 12 13		
	14 15 16 17 18 19 20		
	21 22 23 24 25 26 27		
	28 29 30 31	冬季休業	12月27日(土)～1月4日(日)

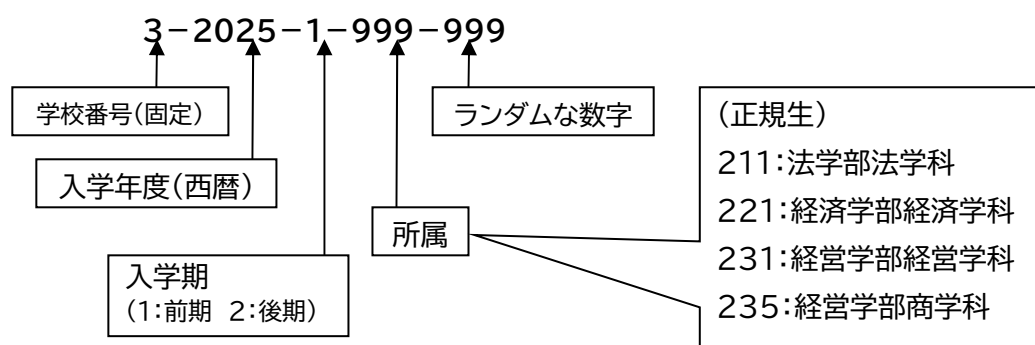
カレンダー		行事内容	日 時
1月	日 月 火 水 木 金 土	実践学習(教務課取扱)後期申請締切(16時まで)	1月5日(月)
	1 2 3	データサイエンス・リテラシー教育プログラム説明会(16時40分～)	1月6日(火)
	4 5 6 7 8 9 10	金融総合教育プログラム説明会(17時～)	1月6日(火)
	11 12 13 14 15 16 17	学芸員課程説明会(12時30分～)※1・2年次生のみ	1月8日(木)
	18 19 20 21 22 23 24	教職課程説明会(16時40分～)※原則1年次生のみ	1月8日(木)
	25 26 27 28 29 30 31	振替講義日〔火曜日の授業は無しで月曜日の授業を行います〕	1月13日(火)
	日 月 火 水 木 金 土	卒業論文提出締切(16時まで)＊経営学部	1月13日(火)
2月	1 2 3 4 5 6 7	後期講義終了	1月13日(火)
	8 9 10 11 12 13 14	講義予備日	1月14日(水)・1月15日(木)
	15 16 17 18 19 20 21	大学入学共通テスト準備に伴う休講日	1月16日(金)
	22 23 24 25 26 27 28	後期 課題・最終試験等実施期間	1月19日(月)～1月23日(金)
	日 月 火 水 木 金 土	データサイエンス・リテラシー教育プログラム申込締切(16時まで)	1月23日(金)
3月	1 2 3 4 5 6 7	金融総合教育プログラム申込締切(16時まで)	1月23日(金)
	8 9 10 11 12 13 14	学芸員課程申込締切(16時まで)※1・2年次生のみ	1月23日(金)
	15 16 17 18 19 20 21	教職課程申込締切(16時まで)※原則1年次生のみ	1月23日(金)
	22 23 24 25 26 27 28	追・再試験申込期間(16時まで)	1月26日(月)・1月27日(火)
	29 30 31	追・再試験日程発表(10時～)	2月2日(月)
		追・再試験開始	2月3日(火)～
		卒業生判定会議	2月18日(水)
		在学生進級・留年判定会議	2月25日(水)
		事前申込科目受付期間(16時まで)	3月9日(月)～3月13日(金)
		他学部・他学科履修申込期間(16時まで)	3月19日(木)～3月23日(月)
		学位記授与式(10時～)	3月22日(日)
		学生便覧・学生手帳配布開始(予定)	3月24日(火)
		Web履修登録期間(16時まで)	3月24日(火)～3月31日(火)

はじめに(教学部からのお知らせ)

(1)学籍番号について

学籍番号とは、学生一人ひとりに付与される識別番号のことを言います。本学の学生であることを証明する番号でもあります。各種問い合わせ等の際に必ず必要になる番号です。(学籍番号は、学生証に記載されていますので、常に携帯してください。)

■学籍番号の見方■



(2)事務取扱時間について

事務取扱時間は、通常下記のとおりです。

平日(月曜～金曜) 8:30～16:30

※ ただし、講義期間中は18時30分まで行います。

※ 時間外、土・日・祝日および大学一斉休業期間中の取扱いはありません。

授業(休講・補講・教室変更・時間割等)・履修・成績に関することは、**教務課**へ
学籍・奨学金・成績および在学証明書・その他学生生活全般に関することは、**学生課**へ

※ 各課で事務取扱内容が異なりますので、注意してください。

(3)オフィス・アワーについて

学生が、教員に質問・相談に行く際の目安として、「オフィス・アワー」を設定しています。オフィス・アワーとして指定した時間には、教員は研究室に待機していますので、気軽に尋ねて話をしてみてください。(教員の研究室配置・オフィス・アワーは、学生手帳に掲載、また掲示もしています。)

※非常勤の先生は研究室がありませんが、必要に応じて授業前後等で対応します。

(井尻記念館1階に非常勤講師室があります。)

授業(講義)について

(1)授業時間について

本学の授業は、1コマ(90分)を1時限として行っています。(最終試験も同様の時間帯で行われます。追・再試験については時間帯が異なります。)(→「学修評価方法(最終試験・追試験・再試験)について」参照)

時 限	時 間
1時限	09:00~10:30
2時限	10:50~12:20
昼 休 み	
3時限	13:10~14:40
4時限	15:00~16:30
5時限	16:50~18:20

※通常の講義は、週1時限で行われますが、週2時限行うペア科目・短期間(不定期)に行う集中講義もあります。

※授業の開始時間には遅れないようにしましょう。

(2)休講・補講について

WebClass に掲載およびメール配信を行います。(授業開始後30分を経過しても授業が行われない場合は、特別な指示がない限り、自然休講となりますが、その際はメールの配信は行われません。)

なお、自然災害(台風等)の場合を除き、電話での問い合わせには応じられませんので、必ず各自で確認してください。

特別な事由による臨時の全学休講についても、メール配信等により伝達します。(下記参照)

岡山地域(岡山県南部)に暴風警報が発令された場合、以下のとおり取り扱います。

- ① 午前7時までに暴風警報が解除された場合は、平常どおり行います。
- ② 午前7時までに暴風警報が解除されず、午前10時までに解除された場合は、午前中を休講とし、午後は平常どおり行います。
- ③ 午前10時までに暴風警報が解除されない場合は、終日休講とします。
- ④ 原則として上記のとおりですが、諸状況により、その都度、ホームページ・メール等で連絡しますので注意してください。
- ⑤ 休講となった場合は原則として後日補講がありますので、メール等で連絡します。

履修の基本事項

(1)単位制について

大学での学修は、単位制で行われています。全ての授業科目に「単位数」が定められており、履修登録を行い、その授業科目を履修し、成績評価で合格点を出すことにより、単位が与えられます(単位認定)。修業年限(4年)以上在学し、所属する学部が定める一定の要件(必要単位数)を満たした者に対して、卒業が認められます。

- ① 講義・演習
15週間に渡り、週に1コマ(1時限90分)の授業を受け、予習・復習(4時間程度)を行い、試験等に合格した場合、2単位認定されます。

② 実習・実技、実験
15週間に渡り、週に1コマ(1時限90分)の授業を受け、予習・復習(1時間程度)を行い、試験等に合格した場合、1単位認定されます。

※大学設置基準第二十一条の規定による

(2)科目の開講形態について

学 期: 本学では、1年間(4月～翌3月)を**前期・後期**に分けています。

開講形態	
前期科目	前期に開講、授業は半期で完結し、成績評価および単位認定が前期末に行われる。
後期科目	後期に開講、授業は半期で完結し、成績評価および単位認定が後期末に行われる。
集中講義	夏期休暇および冬期休暇期間中に短期間(変則的)に行われ、成績評価および単位認定は、開講期での認定となる。
ペア科目	前期または後期に2コマ(週2時限)開講され、授業は半期で完結し、成績評価および単位認定は各学期末に行われる。(2コマ履修しないと、単位認定は行われない。)

(3)授業科目について

授業科目は、大きく**専門科目・一般教育科目**の2つに分類されます(2021 年度入学生より)。この他に、卒業要件に含まれない科目(教職課程科目等)があります。

(4)卒業要件について

卒業に必要な単位数は、**124単位以上**です。

- ① 学部学科、入学年度で、卒業に必要な単位数の内訳が異なります。詳しくは該当する履修細則を確認してください。
- ② **必修科目は、全て修得しないと卒業できません。**
- ③ 履修細則に従って、それぞれの部門(群)で必要単位数を充たさないと、卒業できません。その上で修得単位の合計が124単位以上ある必要があります。

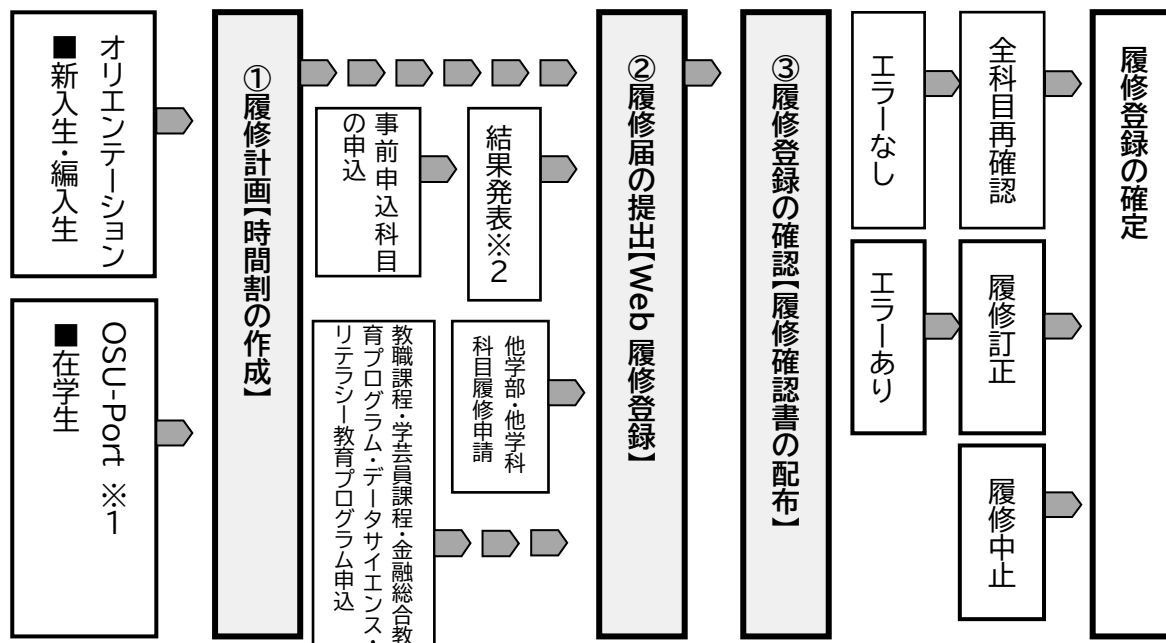
※日本語を母国語としない留学生は、日本語能力試験(N2)を取得ないし同程度の能力を有している必要があります。

履修登録について

(1) 履修登録とは？

履修登録とは、自らの学修計画に基づいて、授業科目の履修(授業を受ける)の意志表示をすることを意味します。従って、履修登録を行っていない科目については、履修することができません(単位の認定も行われません)。以下の手順に従って、確実に履修登録を行ってください。

(2) 履修登録の流れ(→「Web 履修(モバイル履修)全体の流れ」参照)



※1 修得済みの科目・単位数の確認, シラバス・時間割の検索を行います。利用にはパスワードが必要です。

※2 選定方法は科目担当教員により異なります。

① 履修計画(履修届＝時間割の作成)

1) 履修届作成上の注意点

※履修届(時間割)作成前に、学生便覧(履修のてびき・時間割)と併せて、講義概要(シラバス)にも必ず目を通してください。

- 履修登録は、前期と後期の学期始め(年2回)に行います。各学期末に教務課から送付される成績表の修得単位整理表を基に、部門(群)別に必要な科目を、授業科目配当表で確認して、履修届を作成してください。(校内PCでも単位の修得状況の閲覧が可能です。)
- 履修可能単位数には上限と下限があります。上限を超えての登録はできません(卒業要件に含まれない科目は除く)。また、下限に達しない単位数での登録も認められません。→(詳細次ページ)
- 前期の履修登録は、前期開講科目が対象となります。
- 後期の履修登録は、後期開講科目が対象となります。
- 授業科目には、配当学科・年次の指定があります。配当のない科目の履修はできません。(ただし、他学部・他学科科目の履修を認める制度があります。)

- ・ クラス指定のある科目があります。(原則として新入生対象、一部2年次生も対象の科目有り。時間割の備考欄やオリエンテーションで配付されるクラス分け表を参照のこと。)
- ・ 履修者数制限のある科目(主にPC教室で行われる科目)については、事前申込が必要です。(申込期間に注意)
- ・ 一部履修条件のある科目があります。(講義概要・時間割の備考欄等で確認のこと。)
- ・ ペア科目(週2時限開講される科目)は、2時限とも受講しなければ単位認定されません。
- ・ 修得済みの科目(担当教員が異なる場合でも)を再度履修(登録)することはできません。(科目名が変更された場合も、同一科目とみなされます。)ただし、英語・中国語・UNIVAS・特別演習については、再履修が可能です。
- ・ **【4年次生のみ】**重複履修(同一学期に同一科目を複数履修する)が可能です。(成績確定後、評点の低い方を削除します。)
- ・ 卒業に必要な単位を全て修得した後でも、興味関心のある科目は受講可能です。(修得済みの科目の場合は、科目担当教員の許可を得た上での聴講となります。)

■履修可能単位数■

半期ごとに履修登録できる単位数および進級基準は、下記のとおりです。

ただし、一部の教職に関する科目は、履修可能単位数および卒業単位には含まれません。また、履修登録期間外に募集を行う集中講義も履修可能単位数に含まれません。

年 次	履修可能単位数(半期)	進 級 基 準
1年次	16単位以上24単位以下	
2年次	16単位以上24単位以下	【法学部・経済学部(2021年度以前入学生)・経営学部】 2年次末に52単位以上修得(教養演習を含む) 【経済学部 2022年度以後入学生】 2年次末に52単位以上修得(教養演習, 研究演習2年を含む) ※なお, GPA も進級判定の判断基準のひとつとなります →「進級判定等における GPA の活用について」
3年次	16単位以上24単位以下	3年次研究演習が修得済であること
4年次	<u>24単位以下</u> ※下記参照	

！注意！

※留年・休学などをしておらず、当該期の GPA が3.5以上である場合、次期の履修において28単位以下(24+4 まで)の履修を可能としています。

※ただし、特別な事情があるとゼミ担当教員、学部長、学科長、教学委員が判断する場合は、その了承を得た上で(教務課へ書類の提出が必要)、各期の上限を超えて履修することができます。

②履修届の提出(Web 履修登録)

- OSU-PortでWeb履修登録します。巻末のマニュアルを熟読の上、期限内に必ず登録を行ってください。(期限を超えて登録はできません。)

【Web 履修登録期間】

学期	登 録 指 定 日		教職課程, 学芸員課程, 他学部他学科履修, 金融総合教育プログラム, データサイエンス・リテラシー教育プログラムは, それぞれ指定期日までに申込みを行ってください。(申込後, 各自で履修登録することになります。)
前期	在学生	2025年3月24日(月)10:00～ 3月31日(月)16:00まで	
	新入生 編入生	2025年4月4日(金)10:00～ 4月11日(金)16:00まで	
後期	全学生	2025年9月1日(月)10:00～ 9月9日(火)16:00まで	

③履修登録の確認・訂正(履修確認書の配布)

- 履修確認書で履修内容の確認を行います。(要押印)
- エラー表示があった場合は, 履修エラー訂正期間に本人がメールで手続きする。
- エラー表示がなくとも, 必ず全部に目を通して確認してください。

■エラー訂正が認められる例■

- 履修可能単位数エラー(上限・下限)
 - 2年次生・4年次生で共通必修科目の履修忘れ等, 進級・卒業に係わる場合
- ※自己都合による履修科目の追加・変更はできません。

④履修中止

※履修規程に従って履修登録していることが前提条件です。
(p.10 各年次における履修可能単位数参照)

1) 履修中止とは？

「履修中止」とは, 履修登録後に, 下記の理由により履修を放棄したい場合, 履修を中止することができる制度です。

履修を中止した科目は, 履修科目から削除されるため, 成績通知書(および成績証明書)に付帯事項として表記されるGPAの換算対象から除外されます。

■履修中止の理由として認められる事項■

- 授業内容が勉強したいものと異なっていた場合
- 授業のスピードについていけないだけの事前知識が不足していた場合
- その科目を中止したとしても, 進級および卒業に全く影響がないと認められる場合
- 健康上の理由から, 履修科目を減らしたい場合
- 履修制限(定員オーバー含む)により履修が認められなかった場合
※他の科目への入れ替えが必要な場合は, 必ず中止と同時に手続きを行うこと
- その他, 本学がやむを得ないと認めた場合

2) 履修を中止する際の注意点

- ・ 履修を中止した科目の代わりに、別の科目を登録することはできません。
- ・ 履修を中止した科目は、いかなる理由があっても、その学期中の復活はできません。ただし、履修を中止した科目を、次学期以降に改めて履修することは可能です。

3) 履修中止を行うことができないケース

- ・ 履修中止をすることにより、半期履修可能単位数の下限を下回る場合。
- ・ 以下の科目は、原則として、履修中止の申請ができません。
 - ① 各学部共通必修科目
 - ② 事前申込科目
 - ③ 大学コンソーシアム岡山等単位互換科目
 - ④ 卒業要件に含まれない科目(GPA対象外)

4) 履修中止の方法

- ・ 履修中止期間に本人がメールで手続きをする。(期間後の中止の申し出および中止の取消は一切認められません。)

【履修確認書配布・履修エラー訂正・履修中止期間】

学 期	確認書配布	エラー訂正・中止期間	手続き
前 期	2025 年 4 月 16 日(水)～ 【ゼミで配布】	2025 年 4 月 17 日(木)～ 4 月 23 日(水)16:00 まで	教務課
後 期	2025 年 9 月 12 日(金)～ 【ゼミで配布】	2025 年 9 月 16 日(火)～ 9 月 24 日(水)16:00 まで	

※訂正・中止後の履修確認書の発行は行いません。WebClass で確認してください。

(3)教科書の購入について

前後期ともに、期間を設けて販売します(Web 販売)。販売リストは、WebClass のお知らせに掲載します。必ず期間内に購入してください。販売期間終了後は、各自での購入となります。なお、販売リストにない教科書については、科目担当者の指示に従ってください。

【注意】授業中に補助教材として、資料収集、検索、アンケートへの回答などに PC やスマートフォンを使用する場合がありますので、各自でインターネット等への接続の環境をご用意ください。

履修登録は、前期・後期それぞれ半期毎に行いますが、4月に履修を組むときに、1年間を見据えた履修計画を立てましょう。

2025年度学生便覧配布開始予定(印刷物)

※『金融総合教育プログラム』『データサイエンス・リテラシー教育プログラム』『学芸員課程』『教職課程』及び『他学部・他学科履修』については、申込後、3月31日(月)16:00までに各自でWeb履修登録してください。

※『履修エラー訂正』・『履修中止』いずれも必ず本人が手続きしてください。

※科目中止の要件を必ず便覧で確認してください。

2. 履修中止について
履修規程に従って履修していることが前提条件です。(16単位以上の履修が必要)
※科目中止の要件を必ず便覧で確認してください。

※自己都合による履修科目の追加・変更はできません。

※2年次生・4年次生で共通必修科目の履修忘れ等、進級・卒業に係わる場合

②履修可能単位数エラー(上限・下限)

①履修可能単位数エラー(上限・下限)

1. 原則、履修エラー訂正が認められる理由

履修確認書配布(注)

履修エラー訂正・履修中止期間(16:00まで)

前期講義開始

入学式

Web履修登録期間(16:00まで)
※締切日以後の追加・変更は一切不可(エラーを除く)

他学部・他学科履修申込期間(16:00まで)

事前申込科目受付期間(16:00まで)
※PC教室で行う科目を中心に事前に申込を行う期間

金融総合教育プログラム説明会(16:00から)・データサイエンス・リテラシー教育プログラム説明会(17:15から)

学芸員課程説明会(12:30から)・教職課程説明会(16:40から)

他学部・他学科履修申請書を教務課で配布開始

※申込後3月31日までに各自でWeb履修登録する

金融総合教育プログラム・データサイエンス・リテラシー教育プログラム・学芸員課程・教職

3月1日

2月24日

2月16日

2月11日

2月3日

1月24日

1月16日

1月11日

1月3日

1月1日

12月24日

12月16日

12月11日

12月3日

12月1日

11月24日

11月16日

11月11日

11月3日

11月1日

10月24日

10月16日

10月11日

10月3日

10月1日

9月24日

9月16日

9月11日

9月3日

9月1日

8月24日

8月16日

8月11日

8月3日

8月1日

7月24日

7月16日

7月11日

7月3日

7月1日

6月24日

6月16日

6月11日

6月3日

6月1日

5月24日

5月16日

5月11日

5月3日

5月1日

4月24日

4月16日

4月11日

4月3日

4月1日

3月24日

3月16日

3月11日

3月3日

3月1日

2月24日

2月16日

2月11日

2月3日

2月1日

1月24日

1月16日

1月11日

1月3日

1月1日

12月24日

12月16日

12月11日

12月3日

12月1日

11月24日

11月16日

11月11日

11月3日

11月1日

10月24日

10月16日

10月11日

10月3日

10月1日

9月24日

9月16日

9月11日

9月3日

9月1日

8月24日

8月16日

8月11日

8月3日

8月1日

7月24日

7月16日

7月11日

7月3日

7月1日

6月24日

6月16日

6月11日

6月3日

6月1日

5月24日

5月16日

5月11日

5月3日

5月1日

4月24日

4月16日

4月11日

4月3日

4月1日

3月24日

3月16日

3月11日

3月3日

3月1日

2月24日

2月16日

2月11日

2月3日

2月1日

1月24日

1月16日

1月11日

1月3日

1月1日

12月24日

12月16日

12月11日

12月3日

12月1日

11月24日

11月16日

11月11日

11月3日

11月1日

10月24日

10月16日

10月11日

10月3日

10月1日

9月24日

9月16日

9月11日

9月3日

9月1日

8月24日

8月16日

8月11日

8月3日

8月1日

7月24日

7月16日

7月11日

7月3日

7月1日

6月24日

6月16日

6月11日

6月3日

6月1日

5月24日

5月16日

5月11日

5月3日

5月1日

4月24日

4月16日

4月11日

4月3日

4月1日

3月24日

3月16日

3月11日

3月3日

3月1日

2月24日

2月16日

2月11日

2月3日

2月1日

1月24日

1月16日

1月11日

1月3日

1月1日

12月24日

12月16日

12月11日

12月3日

12月1日

11月24日

11月16日

11月11日

11月3日

11月1日

10月24日

10月16日

10月11日

10月3日

10月1日

9月24日

9月16日

9月11日

9月3日

9月1日

8月24日

8月16日

8月11日

8月3日

8月1日

7月24日

7月16日

7月11日

7月3日

7月1日

6月24日

6月16日

6月11日

6月3日

6月1日

5月24日

5月16日

5月11日

5月3日

5月1日

4月24日

4月16日

4月11日

4月3日

4月1日

3月24日

3月16日

3月11日

3月3日

3月1日

2月24日

2月16日

2月11日

2月3日

2月1日

1月24日

1月16日

1月11日

1月3日

1月1日

12月24日

12月16日

12月11日

12月3日

12月1日

11月24日

11月16日

11月11日

11月3日

11月1日

10月24日

10月16日

10月11日

10月3日

10月1日

9月24日

9月16日

9月11日

9月3日

9月1日

8月24日

8月16日

8月11日

8月3日

8月1日

7月24日

7月16日

7月11日

7月3日

7月1日

6月24日

6月16日

6月11日

6月3日

6月1日

5月24日

5月16日

5月11日

5月3日

5月1日

4月24日

4月16日

4月11日

4月3日

4月1日

3月24日

3月16日

3月11日

3月3日

3月1日

2月24日

2月16日

(注) 履修確認書をゼミの時間内に確認する。(要押印) ～4/24(4/24以降、履修確認書は教務課で保管する。)

演習科目の履修について

演習(ゼミ)は前期・後期(各2単位)で開講します。
特に指示がない限りは前期・後期同じ教員のゼミを履修します。

(1)教養演習について(全学部)

- ① 2年次までに必ず修得する必要があります。(4 単位必修・前(Ⅰ)後期(Ⅱ)2単位ずつ) なお、2年次末までに修得できなかった場合、3年次に進級できません。(進級基準)
- ② 1年次に必ず履修してください。この演習(ゼミ)の担当教員が、その年度の担任ということになりますので、気軽に相談してください。
- ③ 教養演習の前期・後期両方、またいずれかを1年次に修得できなかった場合は、次の要領で翌年度に該当する期の教養演習を履修する必要があります。

【再履修方法】

■法学科 ①再履修するクラスは、学年末に改めて決め直します。 ②演習の単位が取得できなかった人の再履修ゼミは、学科で決めさせていただきます。	■経済学科 ①単位未修得者は、再申込みを行わない場合、引き続き同じ教員になります。前期履修登録時に直接登録してください。(手続き不要) ②担当教員を変更する場合は、申込用紙を教務課で受け取り、履修を希望する演習担当教員の許可を得てください。(申込用紙に許可印をもらい、教務課に提出した上で、履修登録してください。) ③何か不都合がある場合は、早めに教務課へ相談してください。
■経営学科 ①再履修するクラスは、学年末に改めて決め直します。 ②演習の可否を、早急に確認してください。演習の単位が取得できなかった人は、「演習再履修申込書」を教務課で受け取り、希望するゼミ名を書いて、期日までに所定の場所に提出してください ③クラスの変更を希望しない人も「演習再履修申込書」を出さなくてはなりません。 ④希望を出さなかった人の再履修ゼミは、学科で決めさせていただきます。(異議を申し立てることはできません。)	■商学科 ①単位未修得者は、原則として引き続き同じ教員になります。前期履修登録時に直接登録してください。(手続き不要) ②担当教員を変更する場合は、教務課で申込用紙を受け取り、履修を希望する演習担当教員の許可を得てください。(申込用紙に許可印をもらい、教務課に提出した上で、履修登録してください。) ③何か不都合がある場合は、早めに教務課へ相談してください。

(2)基礎演習について(法学部・経済学部:2021 年度以前の入学生)

- ① 卒業までに必ず修得する必要があります。(必修・前後期2単位ずつ)
- ② 2年次に必ず履修してください。(法学部の演習の申込は1年次の後期に行います。経済学部は別途指示あり。) この演習(ゼミ)の担当教員が,その年度の担任ということになりますので,気軽に相談してください。
- ③ 2年次に履修できなかった場合,卒業までに履修(修得)してください。
- ④ 2年次に基礎演習を修得したが,3年次に進級できなかった場合は,下のとおりとなります。
 - ・ 原則として,基礎演習の単位認定教員が,引き続きその年度の指導担当教員となります。
 - ・ 履修届の検印や履修相談等,研究室に行って気軽に相談してください。
 - ・ 何か不都合がある場合は,教務課に相談してください。
- ⑤ 基礎演習を再履修する場合は,次の要領で行ってください。

【再履修方法】

■法学科	■経済学科
①再履修するクラスは,学年末に改めて決め直します。 ②演習の可否を,早急に確認してください。演習の単位が取得できなかった人は,「演習再履修申込書」を教務課で受け取り,希望するゼミ名を書いて,期日までに所定の場所に提出してください。 ③クラスの変更を希望しない人も「演習再履修申込書」を出さなくてはなりません。 ④希望を出さなかった人の再履修ゼミは,学科で決めさせてもらいます。(異議を申し立てることはできません。)	①単位未修得者は,再申込みを行わない場合,引き続き同じ教員になります。前期履修登録時に直接登録してください。(手続き不要) ②担当教員を変更する場合は,教務課で申込用紙を受け取り,履修を希望する演習担当教員の許可を得てください。(申込用紙に許可印をもらい,教務課に提出した上で,履修登録してください。) ③何か不都合がある場合は,早めに教務課へ相談してください。

(3)基礎演習について(経済学部:2022 年度以降の入学生)

- ① 卒業までに必ず修得する必要があります。(必修・前期2単位)
- ② 2年次に必ず履修してください。この演習(ゼミ)の担当教員が,その年度前期の担任ということになりますので,気軽に相談してください。
- ③ 2年次に履修できなかった場合,卒業までに履修(修得)してください。
- ④ 基本的には1年次と続けて同じ教員が指導教員となります。基礎演習を再履修する場合は,次の要領で行ってください。

【再履修方法】

- ・ 単位未修得者は,再申込みを行わない場合,引き続き同じ教員になります。前期履修登録時に

直接登録してください。(手続き不要)

- ・ 担当教員を変更する場合は、教務課で申込用紙を受け取り、履修を希望する演習担当教員の許可を得てください。(申込用紙に許可印をもらい、教務課に提出した上で、履修登録してください。)
- ・ 何か不都合がある場合は、早めに教務課へ相談してください。

(4)研究演習2年について(経済学部:2022 年度以降の入学生)

- ① 卒業までに必ず修得する必要があります。(必修・後期2単位)
- ② 研究演習2年は、2年次でしか履修できません。(演習の申込は2年次の前期に行います。)
また、単位を修得しなければ、3年次に進級できません。(進級基準)
この演習(ゼミ)の担当教員が、その年度後期の担任ということになりますので、気軽に相談してください。
- ③ 2年次・3年次・4年次と、続けて同じ教員が指導教員となります。
- ④ 2年次に単位を修得できなかった場合は、下記の要領で再履修をしてください。

【再履修方法】

- ・ 単位未修得者は、原則として引き続き同じ教員になります。後期履修登録時に直接登録してください。(手続き不要)
- ・ 何か不都合がある場合は、早めに教務課に相談してください。

(5)研究演習2年について(経営学部)

- ① 卒業までに必ず修得する必要があります。(4 単位必修・前期(Ⅰ)後期(Ⅱ)2単位ずつ)
- ② 2年次に必ず履修してください。(演習の申込は1年次の後期に行います。) この演習(ゼミ)の担当教員が、その年度の担任ということになりますので、気軽に相談してください。
- ③ 2年次に研究演習を修得したが、3年次に進級できなかった場合は、下のとおりとなります。
 - ・ 原則として、研究演習2年の単位認定教員が、引き続きその年度の指導担当教員となります。
 - ・ 履修届の検印や履修相談等、研究室に行って気軽に相談してください。
 - ・ 何か不都合がある場合は、教務課に相談してください。
- ④ 研究演習2年Ⅰ・Ⅱ両方、またいずれかで不認定になった場合、翌年度に該当する期の研究演習2年を履修してください。

【再履修方法】

■経営学科 ①再履修するクラスは、学年末に改めて決め直します。 ②演習の可否を、早急に確認してください。 演習の単位が取得できなかった人は、「演習再履修申込書」を教務課で受け取り、希望するゼミ名を書いて、期日までに所定の場所に提出してください。 ③クラスの変更を希望しない人も「演習再履修申込書」を出さなくてはなりません。 ④希望を出さなかった人の再履修ゼミは、学科で決めさせていただきます。(異議を申し立てることはできません。)	■商学科 ①単位未修得者は、原則として引き続き同じ教員になります。前期履修登録時に直接登録してください。(手続き不要) ②担当教員を変更する場合は、教務課で申込用紙を受け取り、履修を希望する演習担当教員の許可を得てください。(申込用紙に許可印をもらい、教務課に提出した上で、履修登録してください。) ③何か不都合がある場合は、早めに教務課へ相談してください。
--	---

(1) 研究演習3年・4年について(全学部)

- ① 卒業までに必ず修得する必要があります。(3年・4年それぞれ4単位必修・前期(Ⅰ)後期(Ⅱ)2単位ずつ)
- ② **研究演習3年は、3年次でしか履修できません。**(演習の申込は2年次の後期に行います。経済学科は別途指示あり。)
また、**研究演習3年(Ⅰ・Ⅱ)を修得しなければ、4年次に進級することができません。(進級基準)**
- ③ 3年次・4年次と、続けて同じ教員が指導教員となります。
- ④ 3年次に単位を修得できなかった場合は、下記の要領で再履修をしてください。

【再履修方法】

- ・ 単位未修得者は、原則として引き続き同じ教員になります。前期履修登録時に直接登録してください。(手続き不要)
- ・ 何か不都合がある場合は、早めに教務課に相談してください。

2025年度 海外研修（国内フィーールドスタディ等を含む）のご案内

種類	管理番号	語学	研修先		実施期間・時期 (単位認定期)	研修費用	担当者 (科目名)	担当学科	配当学年 法 営 商	目標レベル	備考
			国名等	場所							
語学研修	0010	英語	アメリカ	グアム大学	8月上旬から3週間(前期)	約45万円	バーデンP.(総合英語Ⅱ)	経営学科	1 1 1 1 2	B1(CEFR)	
	0020			ポートランド州立大学	8月上旬から4週間(前期)	約85万円	バーデンP.(総合英語Ⅱ)	経営学科	1 1 1 1 2	B1(CEFR)	
	0030		オーストラリア	タスマニア大学	2月下旬から3週間(翌年度前期)	約60万円	バーデンP.(総合英語Ⅱ)	経営学科	1 1 1 1 2	B1(CEFR)	8名以上で実施
	0040		カナダ	EFバンクーバー校	8月上旬から3週間(前期)	約75万円	バーデンP.(総合英語Ⅱ)	経営学科	1 1 1 1 2	B1(CEFR)	
	0050	ニュージーランド	ワイアリキ工科大学 (TOI-OHOMAI Institute of Technology)	2月下旬から3週間(翌年度前期)	約60万円	バーデンP.(総合英語Ⅱ)	経営学科	1 1 1 1 2	B1(CEFR)	10名以上で実施	
				4月上旬から半年間(前期)	約200万円	バーデンP.	経営学科	1 1 1 1 16 24	B1(CEFR)		
				9月上旬から半年間(後期)	約200万円	バーデンP.	経営学科	1 1 1 1 16 24	B1(CEFR)		
	0060	マルタ共和国	EFオー克蘭ド校	8月上旬から3週間(前期)	約60万円	バーデンP.(総合英語Ⅱ)	経営学科	1 1 1 1 2	B1(CEFR)		
	0070			マルタ大学	8月下旬から3週間(前期)	約54万円	バーデンP.(総合英語Ⅱ)	経営学科	1 1 1 1 2	B1(CEFR)	
	0080			マレーシア	Universiti Tunku abdul Rahman	8月上旬から3週間(前期)	約35万円	バーデンP.(総合英語Ⅱ)	経営学科	1 1 1 1 2	B1(CEFR)
	0090	フィリピン	ラブラプセブ国際大学	8月上旬から4週間(前期)	約35万円	吉井昌彦(総合英語Ⅱ)	経済学科	1 1 1 1 2	B1(CEFR)		
	2月上旬 or 3月上旬から4週間(前期)			約35万円	吉井昌彦(総合英語Ⅱ)	経済学科	1 1 1 1 2	B1(CEFR)			
	中国語	中国(大連)	大連外国語大学	8月上旬から10日間(前期)	約9万円	黎曉妮(総合中国語Ⅱ)	商学科	1 1 1 1 2	新HSK2級	【参加条件】 新HSK1級以上合格していること	
				12月上旬から6日間(後期)	約9万円	黎曉妮(総合中国語Ⅰ)	商学科	1 1 1 1 1	新HSK2級		
				半年・1年・1年半・2年(短期留学制度適用)	個別調整になります	黎曉妮	商学科	1 1 1 1 24 60	新HSK3～5級	詳細は次頁参照	
				半年・1年(短期留学制度適用)	個別調整になります	各学科の学科長、教学委員、ゼミ担当教員	全学科	2 2 2 2 11 22	新HSK3～5級		

種類	管理番号	語学	研修先		実施期間・時期 (単位認定期)	研修費用	担当者 (科 目 名)	担当学科	配当学年			目標レベル	備考
			国名等	場 所					法	経	営		
語学研修	0120	韓国語	韓国	忠清大学校	8月中旬から6日間(前期)	約10万円	全円子(総合ハングルⅠ)	商学科	1	1	1	韓国語能力試験(1～2級)	実施未定
					8月上旬から4週間(前期)	約20万円	全円子(総合ハングルⅡ)	商学科	1	1	1	韓国語能力試験(1～2級)	実施未定
					半年・1年(短期留学制度適用)	個別調整になります	各学科の学科長、教学委員、ゼミ担当教員	全学科	2	2	2	韓国語能力試験(3～6級)	上限4名(年間)
	0130	韓国語	韓国	祥明大学校	半年・1年(短期留学制度適用)	個別調整になります	各学科の学科長、教学委員、ゼミ担当教員	全学科	2	2	2	韓国語能力試験(3～6級)	上限2名(年間)
	0140				半年・1年(短期留学制度適用)	個別調整になります	各学科の学科長、教学委員、ゼミ担当教員	全学科	2	2	2	韓国語能力試験(2～6級)	上限2名(年間)
フサイターディード	0160	日本	日本	岡山県真庭市	夏季休業中3泊4日(後期)	約3万円	ソユンバン 全円子(観光・地域実習Ⅱ)	商学科			2		
	0170				夏季休業中3泊4日(後期)	約2万円	大石貴之 杉本敦(観光・地域実習Ⅲ)	商学科			3		
インタナショナル	0180	—	日本	瀬戸内市、テレビせとうち	夏季休業中約2週間(後期)	研修地までの交通費等	熊代和樹 佐々木昭洋(インターンシップ2)	経済学科	1	1	2		実施未定

注意事項

- 01 『総合中国語Ⅰ・Ⅱ』は『初級中国語Ⅰ・Ⅱ』のいずれかに充当できます。
- 02 『総合ハングルⅠ・Ⅱ』は『初級ハングルⅠ・Ⅱ』のいずれかに充当できます。
- 03 『総合英語Ⅱ』、『総合中国語Ⅰ・Ⅱ』及び『総合ハングルⅠ・Ⅱ』の単位認定はそれぞれ1回のみ。最高6単位まで。
外国語の必要単位を充当した場合は、一般教育科目として扱われます。
- 04 半期の履修可能単位数には含まれません。
- 05 卒業予定者は、単位認定をする場合、『オーストラリア語学研修』(2月下旬～3週間)・『ニュージーランド語学研修』(2月下旬～3週間及び9月上旬～半年間)・『ラブラブセブ国際大学』(2月上旬 or 3月上旬～4週間) にはできません。
- 06 研修費用は、研修実施時の為替レートにより最終的に決定します。(上記表中の金額はあくまで目安ということになります。)

一般教育科目 3.2 コミュニケーション科目群の履修について (外国語の履修について)

2021年度以後入学生

1. 履修方法

- ・コミュニケーション科目群(英語、中国語、ハングル、ドイツ語)から、以下の条件に従って、卒業までに 4 単位以上修得する必要があります。どの言語を選択しても構いません。
- ・各クラスには定員があります。履修者多数の場合、クラス変更の指示がありますので、一回目の授業で担当者の指示に従ってください。

■英語

- ・英語を選択する人は、原則として、1 年生、2 年生の学科別に指定された「英語コミュニケーション I/II/III/IV」のクラスを履修してください。
 - ・レベルを上げたい学生、資格取得を目指す学生は「英語コミュニケーション(TOEIC) I/II」に変更可能です。
 - ・英語科目の単位を落とした学生は「英語コミュニケーション初級 I/II」(2 年次配当)を履修することができます。
- ※注意: 英語コミュニケーション科目は全て繰り返し履修できます。ただし、同一教員の同一教科書の科目は、重複履修できません。

■中国語・ハングル・ドイツ語

- ・これらの言語を履修する人は、それぞれ「初級中国語」「初級ハングル」「初級ドイツ語」から履修してください。「初級」は、それぞれの言語を初めて学習する人のためのクラスという意味です。
 - ＊注意: 中国語、ハングル、ドイツ語がコミュニケーション科目群の卒業要件単位として認定されるには、同一言語について前期 I、後期 II を組み合わせて 2 単位修得する必要があります。1 単位の場合「自由選択し、修得する科目」に充当されます。
 - ・「中級中国語 I/II」「上級中国語 I/II」は孔子学院(図書館 5 階)開講の有料講座です。商大生は受講料が半額免除されます。各期の履修登録期間に別途申し込みが必要です。各期の履修可能単位数に含まれます。
- ※孔子学院の初級中国語を「中級中国語」、孔子学院の中級中国語を「上級中国語」として認定します。

■海外語学研修

- ・英語、中国語、ハングルの海外研修はそれぞれ「総合英語 II」、「総合中国語 I/II」、「総合ハングル I/II」として開講されています。
- ・集中講義として履修登録期間以外に募集しますので、履修可能単位数には含まれません。
- ・参加希望者は説明会に参加してください。
- ・海外研修の参加回数に上限はありません。コミュニケーション科目群の卒業要件単位数を超えた場合、「自由選択し、修得する科目」に充当されます。

■留学生のための特設授業科目

- ・留学生は「総合日本語演習 I(前期・後期)」、「総合日本語演習 II(前期・後期)」の 4 単位を履修してください。

い。

・学科で指定された学生は、特別日本語プログラムを履修する場合があります。

※注意:留学生は日本語能力試験 2 級(N2)を取得するか、学内実施の N2 相当の試験に合格しなければ卒業が認められません。ただし、学内実施の N2 相当の試験を受験するには、外部試験の2回以上の受験が必要条件となります。

2025年度以後の留学生のための日本語科目について

■留学生のための特設授業科目

・留学生は「総合日本語演習 I(前期・後期)」、「総合日本語演習 II(前期・後期)」、「上級日本語 I」、「上級日本語 II」の中から 4 単位を履修してください。

※注意:上記以外の日本語科目は特設授業科目に含まれません。

ただし、2024年度までは上記以外の日本語科目は特設授業科目でしたので、2024年までに修得した場合には、特設授業科目として卒業要件単位に含まれます。

2024 年度までに修得した「上級日本語 I」、「上級日本語 II」の単位は、特設授業科目として卒業要件単位に変更になります。すでに卒業要件単位4単位を修得している場合には、「自由に選択し、修得する科目」に充当されます。

※注意:留学生は日本語能力試験 2 級(N2)を取得するか、学内実施の N2 相当の試験に合格しなければ卒業が認められません。ただし、学内実施の N2 相当の試験を受験するには、外部試験の2回以上の受験が必要条件となります。

■特別日本語プログラム

・学科で指定された学生は、特別日本語プログラムを履修する場合があります。

・特別日本語プログラムを履修した人は、修了後、「総合日本語演習 I(前期・後期)」、「総合日本語演習 II(前期・後期)」、「上級日本語 I」、「上級日本語 II」の中から 4 単位を履修してください。

■履修モデル(案)

- ・コミュニケーション科目群の卒業必要単位数は4単位ですが、外国語コミュニケーション能力を高めるため、履修モデルに従った継続的学修を推奨します。
- ・以下の履修モデルには、一般知識科目や専門科目も含まれます。専門科目へ連続する学修を提案します。

英語モデル	グローバル言語モデル (中国語＋英語)	アジア言語モデル (中国語＋ハンダ語)	ヨーロッパ言語モデル (英語＋ドイツ語)	日本語モデル (留学生のみ)
1年生・2年生では指定の「英語コミュニケーションI/II/III/IV」を履修「英語コミュニケーション(TOEIC)I/II」にレベルアップも可能。 専門科目でビジネスに特化した各種英語科目を、大学院進学希望者は「アカデミック・ライティング」を履修しましょう。	現在、世界で最も多くの人が使用する中国語と英語はグローバル社会の共通語。 1年次で「英語コミュニケーションI/II」と「初級中国語I/II」を修得し、2年次では「英語コミュニケーションIII/IV」と孔子学院で「中級中国語I/II」を履修。商大生は孔子学院の受講料は半額免除。 中国やマレーシア、グアムでの語学研修(「総合中国語I/II」、「総合英語II」)も。	日本人の海外渡航先第一位は韓国。1年次に「初級中国語I/II」と「初級ハンダ語I/II」を履修し、アジアの言語を集中的に学習。 2・3年次には孔子学院で「中級中国語I/II」「上級中国語I/II」を履修。中国や韓国での語学研修(「総合中国語I/II」、「総合ハンダ語I/II」)に参加。孔子学院の受講料は半額免除。	ヨーロッパの言語・文化に関心がある人は、1年次で「英語コミュニケーションI/II」と「初級ドイツ語I/II」を履修。 ドイツはEUの金融の中心、その他、自動車産業、スポーツ、デザインなど、皆さんの将来の進路にドイツが関わる可能性は大。 マルタ島での英語研修も。	留学生は、コミュニケーション科目群の卒業単位として特設授業科目の「総合日本語演習I(前期・後期)」「総合日本語演習II(前期・後期)」「上級日本語I/II」の中から4科目を履修し、4単位は特設授業科目「日本事情I/II」を履修してください。 さらなるレベルアップを目指す人や大学院進学を目指す人は「日本語基礎演習I/II」「日本語特別演習I/II」で学修を継続しましょう。
1年次 英語コミュニケーションI/II 英語コミュニケーション(TOEIC) I/II	初級中国語I/II 英語コミュニケーションI/II	初級中国語I/II 初級ハンダ語I/II	英語コミュニケーションI/II 初級ドイツ語I/II	総合日本語演習I(前期・後期) 総合日本語演習II(前期・後期) [日本事情I/II**]
2年次 英語コミュニケーションIII/IV 総合英語II(マルタ島など) [観光英会話I*] [ビジネス英会話I/II*]	中級中国語I/II*** 総合中国語I/II(中国) 英語コミュニケーションIII/IV [ビジネス英会話I/II*]	中級中国語I/II*** 総合ハンダ語I(韓国)	英語コミュニケーションIII/IV 総合英語II(マルタ島など) [ビジネス英会話I/II*]	上級日本語I/II [日本語基礎演習I/II*]
3年次 総合英語II(ニュージーランドなど) [ビジネス・ライティングI*] [アカデミック・ライティング*]	上級中国語I/II*** 総合中国語I/II(中国) 英語コミュニケーション(TOEIC) I/II [ビジネス・ライティングI*]	上級中国語I/II*** 総合中国語I/II(中国)	英語コミュニケーションI/II [ビジネス・ライティングI*] [アカデミック・ライティング*]	[日本語特別演習I/II*]
4年次 [ビジネス・ライティングII*]	[ビジネス・ライティングII*]		[ビジネス・ライティングII*]	

注意：[]内は専門科目と一般知識科目。*は専門科目、**は一般知識科目、***は孔子学院開講科目。

外国語の到達目標について

本学では、外国語の目標レベルを以下表のとおり設定しています。各自、目標レベルに到達できるよう勉学に励んでください。

授業科目	単位	法	経	営	商	目標レベル
英語コミュニケーション 初級Ⅰ	1	2	2	2	2	A2(CEFR)
英語コミュニケーション 初級Ⅱ	1	2	2	2	2	A2(CEFR)
英語コミュニケーションⅠ	1	1	1	1	1	B1(CEFR)
英語コミュニケーションⅡ	1	1	1	1	1	B1(CEFR)
英語コミュニケーションⅢ	1	2	2	2	2	B1(CEFR)
英語コミュニケーションⅣ	1	2	2	2	2	B1(CEFR)
英語コミュニケーション(TOEIC)Ⅰ	1	1	1	1	1	B1(CEFR)
英語コミュニケーション(TOEIC)Ⅱ	1	1	1	1	1	B1(CEFR)
総合英語Ⅰ	1	1	1	1	1	B1(CEFR)
総合英語Ⅱ	2	1	1	1	1	B1(CEFR)
ビジネス・ライティングⅠ	2				2	B1(CEFR)
ビジネス・ライティングⅡ	2				2	B1(CEFR)
ビジネス英会話Ⅰ	2	2	2	2	2	B1(CEFR)
ビジネス英会話Ⅱ	2	2	2	2	2	B1(CEFR)
観光英会話Ⅰ	2				2	A2(CEFR)
アカデミック・ライティング	2	2	2	2	2	B1(CEFR)
初級ドイツ語Ⅰ	1	1	1	1	1	独検5級程度
初級ドイツ語Ⅱ	1	1	1	1	1	独検4級程度
初級中国語Ⅰ	1	1	1	1	1	新HSK1級(漢語水平考試)
初級中国語Ⅱ	1	1	1	1	1	新HSK2級(漢語水平考試)
総合中国語Ⅰ	1	1	1	1	1	新HSK1級(漢語水平考試)
総合中国語Ⅱ	2	1	1	1	1	新HSK2級(漢語水平考試)
初級ハングルⅠ	1	1	1	1	1	韓国語能力試験(初級:1～2級)
初級ハングルⅡ	1	1	1	1	1	韓国語能力試験(初級:1～2級)
総合ハングルⅠ	1	1	1	1	1	韓国語能力試験(初級:1～2級)
総合ハングルⅡ	2	1	1	1	1	韓国語能力試験(初級:1～2級)
中級中国語Ⅰ	1	2	2	2	2	新HSK3級
中級中国語Ⅱ	1	2	2	2	2	新HSK3級
上級中国語Ⅰ	1	2	2	2	2	新HSK4級
上級中国語Ⅱ	1	2	2	2	2	新HSK4級
総合日本語演習Ⅰ(日本語能力試験対策)	1	1	1	1	1	日本語能力試験N2
総合日本語演習Ⅱ(日本語能力試験対策)	1	1	1	1	1	日本語能力試験N2
上級日本語Ⅰ	1	2	2	2	2	日本語能力試験N1
上級日本語Ⅱ	1	2	2	2	2	日本語能力試験N1

孔子学院でのみ
開講

一般教育科目 3.3 心と体の健康科目群の履修について

2021 年度以後入学生

1. 履修方法について

- ① 心と体の健康科目群では、「UNIVAS1・2・3・4・5」(各1単位)が開講されており、卒業までに必ず3単位以上修得する必要があります。※「UNIVAS1・2・3」の修得を推奨しています。
- ② 「UNIVAS1」と「UNIVAS2」は、1年次にはクラス指定があります。指定されたクラスを履修してください。(クラス分け資料は新入生オリエンテーションで配付します。)
- ③ 「UNIVAS3」と「UNIVAS4」は2年次から履修可能です。人数制限がありますので、事前申込の必要があります。【申込方法】(申込先・期間等については、掲示で確認してください。)
- ④ 2年次生以上で「UNIVAS1・2・3・4・5」を履修する場合は、どのクラスでも履修可能ですが、履修登録を行った上で必ず第1回目の授業に出席し、担当教員の許可を受けてください。なお、心と体の健康科目群は、8単位を限度として重複、複数履修することができます。
- ⑤ おおよその学修内容については下記の表を参考にしてください。詳細については必ずシラバス確認してください。

	科目名	学習内容	注意事項
1 年	UNIVAS1 UNIVAS2	心と体の健康をテーマにした 講義と実技を組み合わせた授業。	1年次にクラス指定があります。指定されたクラスを履修してください。
2 年	UNIVAS3	UNIVAS1・2を発展させた授業。	前後期とも事前申込が必要です。申込を行なった上で履修登録してください。申込をせずに登録しても受講は認められません。
以 上	UNIVAS4	スキー・スノーボードを通した 実技実習。冬季の集中講義。	後期に事前申込が必要です。募集時期が履修登録時とは異なりますので、掲示板で必ず確認してください。半期の履修可能単位数には含まれません。
	UNIVAS5	詳細はシラバス参照。	前後期とも事前申込が必要です。



簿記の履修について

(1) 簿記論の履修について

① 大学で初めて簿記や会計を学習する場合

初めて簿記や会計を勉強する場合、簿記論Ⅱから順番に履修してください。簿記論Ⅱは初心者向けのクラスですから、今までまったく簿記の勉強をしたことがなくても心配ありません。

② すでに簿記や会計を学習したことがある場合

学習の進み具合に応じて簿記論を履修してください。どのレベルの簿記論を履修するのかについては、下記の表を参考にするか、会計コースの教員に質問してください。

③ 簿記論Ⅰについて

簿記論Ⅰは、一度簿記論Ⅱを受講したことがある人がもう一度基礎からやり直したい場合に受講するクラスのため、簿記論Ⅱの受講後でないとは履修できません。

なお、経営学部の2019年度入学生までは簿記論Ⅰが必須科目ですから、卒業までに必ず履修してください。2020年度以降の入学生の場合、履修するかどうかは自由です。

④ 簿記論Ⅰから簿記論Ⅵまでの学習内容の目安

簿記論Ⅰから簿記論Ⅵのおおよその学習内容とレベルの目安はつぎのとおりです。なお、必ずそれぞれの科目のシラバスで詳細を確認してください。

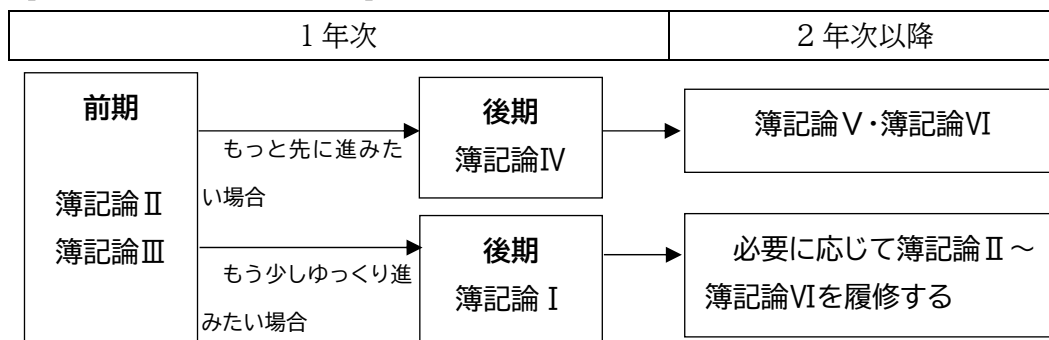
科目名	学習内容	おおよそのレベルの目安
簿記論Ⅱ 簿記論Ⅲ	簿記の一連の流れの基礎的内容を最初から学習します。	初めて簿記を学習する人は、この2つをセットで履修してください。
簿記論Ⅲ 簿記論Ⅳ	個人企業や株式会社における簿記処理の基礎を学習します。	全商簿記実務検定3級や日商簿記検定「簿記初級」レベルの内容をすでに学習したことがある人向け。
簿記論Ⅴ 簿記論Ⅵ	やや複雑な株式会社簿記を学習します。	全商簿記実務検定2級以上や日商簿記検定3級以上のレベルの内容をすでに学習したことがある人向け。

【復習したい人向け】

簿記論Ⅰ	簿記の基礎的内容を最初から復習します。	もう一度最初からゆっくりとやり直したい人向け。 最初から簿記論Ⅰを履修することはできません。
------	---------------------	---

(2) 簿記論の学習イメージ

【初めて簿記を学習する場合】



【簿記を学習したことがある場合】

1 年次		2 年次以降
前期 簿記論Ⅱ・Ⅲまたは 簿記論Ⅴ	後期 簿記論Ⅳまたは 簿記論Ⅵ	簿記論Ⅴと簿記論Ⅵ (まだ履修していない場合)

(3)資格取得による、簿記論Ⅱ・Ⅲの単位認定について

(2024 年度から単位認定の対象科目が変更になりました。「簿記論Ⅰ・Ⅱ」⇒「簿記論Ⅱ・Ⅲ」)

※「簿記論Ⅲ」は教職必修のため、高校(商業)免許状取得希望者は教務課に相談してください。

① 簿記論Ⅱ・Ⅲについては、下記の要領で特別に単位を認定する制度があります。

- ◆ 対象者： 全学科の在学生
- ◆ 取得時期： 入学前および入学後に修得したもの
- ◆ 該当資格：

資格種類	単位認定
日商簿記検定 簿記初級	簿記論Ⅱ(2単位)
全商簿記検定 2級以上※	簿記論Ⅱ 簿記論Ⅲ(各2単位)
全経簿記検定 2級以上	簿記論Ⅱ 簿記論Ⅲ(各2単位)
日商簿記検定 3級以上	簿記論Ⅱ 簿記論Ⅲ(各2単位)

※全商簿記検定の資格で単位認定を申し込む場合は、2級または1級の合格証書が必要です。1級の「会計」または「原価計算」のいずれかだけしか合格していない場合は1級の合格とはいえませんので、2級の合格証書で申請してください。

- ◆ 成績は、「認定」と表示され、点数は表示されません。
- ◆ 履修可能単位数には含まれません。(履修登録はしないでください。履修をした場合は、そちらの成績が優先されます。なお、単位認定を受けた上で、教員の許可のもと授業を聴講することは可能です。)
- ◆ 申込期間： (1)前・後期それぞれ履修登録締切日まで
(2)前・後期最終試験期間
- ◆ 申込場所： 教務課 合格証書を持参のこと
- ◆ 過年度に(2023 年度までに)単位認定を受けている学生は、入学後などに資格を取得して、再度申請したとしても簿記論Ⅲの単位認定はされません。(申請は在学中一度のみ可能)

② 入学後に取得した資格については、実践学習として特別単位認定科目の申請をすることもできます。

- ◆ 対象者： 全学科の在学生
- ◆ 取得時期： 大学入学後に取得したもの
- ◆ 資格種類： 全経1級, 全経上級, 日商2級, 日商1級
公認会計士2次試験, 税理士試験
- ◆ 単位認定： 各学部「単位認定審査会」の審査により決定します。(簿記論Ⅱ・Ⅲとしての認定ではありません。)
- ◆ 申込場所： 教務課 合格証書を持参のこと
- ◆ 資格取得による単位認定と実践学習による特別単位認定の重複申請はできません。

特別演習の履修について

■経済学部対象■

(1)特別演習(アドヴァンスト・クラス)とは？

特別演習(アドヴァンスト・クラス)とは、大学院への進学および将来の進路を見据え、経済学のより深い学習を希望する意欲のある学生を対象に、その希望の実現を強力にサポートするために設けられた経済学科の特別カリキュラムです。

(2)特別演習の履修条件について

- ① 経済学部2年次以上であることが条件です。
- ② 一度履修登録し単位が認定された特別演習科目は、**繰り返し履修登録することができます**。ただし、同じ担当教員の同時期開講科目を2度履修することはできません。例えば、3年前期に A 先生の特別演習を履修した場合には、4年前期には A 先生の特別演習を履修することはできません(後期開講の A 先生の特別演習は履修可能です)。
- ③ 経済学部生以外が履修する場合は、他学部・他学科履修の申請が必要です。

他学部・他学科履修科目について

自由選択科目(J 群)のうち 8 単位を限度として、他学部の専門科目(基礎演習、研究演習を除く)を修得できる。ただし、当該履修にあたっては授業科目担当者の承認を必要とするものとする。

【法学部法学科 履修細則】

自由選択科目のうち 16 単位を限度として、他学部の専門科目(基礎演習、研究演習を除く)を修得できる。ただし、当該履修にあたっては授業科目担当者の承認を必要とするものとする。

【経済学部経済学科・経営学部経営学科および商学科 履修細則】

(1)他学部・他学科履修が可能な科目について

・基礎演習, 研究演習を除く全学部の専門科目

(2)履修可能単位数について

【法学部】

①自由選択科目(J 群)として、8 単位まで履修できます。(各期の履修可能上限単位数に含まれます。)

②成績表にはD群で表示されます。

【経済学部および経営学部】

①自由選択科目として、16単位まで履修できます。(各期の履修可能上限単位数に含まれます。)

②成績表にはD群で表示されます。

(3)手続き方法について

①他学部・他学科授業科目受講申請書を教務課で受け取る。

②必要事項を記入し、受講科目担当教員の承認印をもらい、指定された期限内に教務課に提出する。

③申請書提出後、Web 履修登録期限内に各自で履修登録を行う。

(4)履修確認について

①履修登録締切後、ゼミの時間に配布される「履修確認書」を必ず確認してください。

②WebClass から確認可能です。

③「他学部・他学科科目の履修あり」のエラー表示が出ますが、訂正は不要です。

【注意】他学部・他学科科目(専門科目配当表にない科目)は

申請しないと受講できません。

特別単位認定科目について

【概要】

- (1)特別単位認定科目として、「インターンシップ学習講座」「実践学習講座」の2科目を開講しています。
(履修規程第15条)
- (2)特別単位認定科目を履修すると一般教育科目(教養科目)または専門科目の卒業に必要な単位として、それぞれ下表のとおり認定されます。
どちらの科目群に申請するかは、各自で決定してください。

特別単位認定科目	科 目 名	単 位 認 定 区 分		修得可能単位数	
	インターンシップ学習講座(2～8単位)	その他一般教育科目 (教養科目)	2単位～8単位	合計8単位	
		自由選択専門科目	2単位～8単位		
	科 目 名	単 位 認 定 区 分			
	実 践 学 習 講 座 (1～8単位)	その他一般教育科目 (教養科目)	1単位～8単位		
		自由選択専門科目	1単位～8単位		

※必修・選択必修の単位には充当されません。

※以下、科目名を、インターンシップおよび実践学習と略称で表記します。

- (3)1回の申請で認定される単位は、「インターンシップ」は2単位または4単位、「実践学習」は1単位～4単位です。
- (4)履修可能単位数の上限には含まれません。
- (5)認定については所属する学部の「単位認定審査会」で審査され、教授会で決定されます。
- (6)種類と提出期限等

種 類	オリエンテーション日時	提出締切日	提出先
1. 自己開拓によるインターンシップ	教務課窓口で 随時実施	就労活動終了後2週間以内	教 務 課
2. 実践学習(資格・ボランティア等)		前期として申請する場合 2025年6月27日(金) 後期として申請する場合 2026年1月5日(月)	
3. キャリアセンター斡旋によるインターンシップ	別途指示有り	就労活動終了後2週間以内	キャリアセンター課

★詳細は次頁以降にあります。

★取扱いを行う課によるオリエンテーションを必ず受講してください。

1. 自己開拓によるインターンシップ(教務課取扱い)

【単位認定の申請要件および手続き】

- ★自己開拓により、就労先をみつけて就労するケースのインターンシップです。
- ★通算120時間以上の就労であることが条件となります。
- ★単なるアルバイトでは認定されません。将来の進路等を踏まえて、経験上有意義とみなされるものでなければなりません。
- ★就労活動の開始前までに、教務課に届け出てください。(自己賠償責任保険の付保を求められる場合があります。手続きは学生課で行います。)

(1) 就労前申請書類

《受講済証》

教務課窓口でインターンシップ・オリエンテーションを受講し、その受講済証の交付を受ける必要があります。ただし、就労の進行状況によっては、申請が次学期にまたがっても構いません。

《インターンシップ単位認定申請書》

就労活動の開始に当たって、教務課に提出してください。

(2) 就労後申請書類

《インターンシップ活動評価書》

- ① 大学所定の様式によるインターンシップ活動評価書に、就労活動を管理する人(団体)の記入を受けてください。
- ② 教務課指定の封筒で、就労活動責任者に郵送してもらってください。
- ③ 送料は申請者の負担とし、あらかじめ切手を貼っておいてください。

《インターンシップ・レポート》

- ① 申請する就労活動の初期・中期・後期の3段階にまとめたインターンシップ・レポートを作成してください。(ゼミ教員の点検・検印が必要。)
- ② 各レポートは、それぞれ1,000字以上とし、手書きは認められません。

用紙 A4 縦, 横書き, 横40文字, 縦40行

(教務課配付の表紙を使用すること。)
- ③ レポートは、就労活動終了後、2週間以内に教務課へ提出してください。

2. 実践学習(教務課取扱い)

「実践学習」については、活動開始前にゼミ担当教員に相談をしてください。

活動認定分野および例

活動認定分野	例:入賞・資格等の種類
1. 資格・検定の取得	日商簿記検定, 実用英語検定, 法学検定, 経済学検定, 国家資格など
2. ボランティア活動	災害救援活動, 障害者支援活動, 地域貢献活動など
3. 大会・コンクールの入賞	サークル活動(文化系, 体育系)実績など
4. 大学貢献活動	個人または団体(代表者)による大学貢献活動 (学内サークルでの活動の場合は, 顧問の推薦が必要)

【単位認定の申請要件および手続き】

(1) 申請する実践学習は、本学入学後3ヶ月を経過した時点から、卒業3ヶ月前の間に完了したものでなくてはなりません。

(2) 申請書類①

《受講済証》

教務課窓口で実践学習オリエンテーションを受講し、受講済証の交付を受けてください。

《実践学習単位認定申請書》

ボランティア活動など、傷害保険適用の検討が必要と考えられる場合は、活動開始までにあらかじめ教務課へ提出してください。

これに該当しない場合は、他の申請書類の提出と同じで構いません。

(3) 申請書類②

《実践学習の事実を証明する書類》

・実践学習の事実を証明するものが必要です。

活動証明書, 合格証, 認定証, 修了証, 賞状, 感謝状等

(原本は教務課でコピーを取った後、返却します。)

・上記活動認定分野のうち「2. ボランティア活動」及び「4. 大学貢献活動」については複数の活動の合計時間での申請が可能です。

* 30時間で1単位, 60時間で2単位の申請が可能, 「ボランティア活動」と「大学貢献活動」両方の組み合わせでも可。

* 専用の申請用紙有り, 活動開始前までに教務課で受け取り, 各自で管理を行うこと。

(4) 申請書類③

《実践学習レポート》

①活動について、その意図、経過および成果をまとめた実践学習レポートを作成してください。(ゼミ教員の点検・検印が必要。)

②各レポートは、それぞれ1,000字以上とし、手書きは認められません。

用紙A4縦, 横書き, 横40字, 縦40行

(教務課配付の表紙を使用すること。)

③なお、「ボランティア活動」「大学貢献活動」の合算で申請する場合は、それぞれの分野についてレポートの作成が必要です。

(5) 上記の「申請書類①, ②, ③」を、提出期限までに、教務課へ提出してください。

3. インターンシップ(キャリアセンター課取扱い)

キャリアセンター課が斡旋するインターンシッププログラム(長期休暇中に開催)に参加して、単位認定を受けようとする学生が対象となります。詳細についてはキャリアセンター課へお問い合わせください。

- * このインターンシッププログラムは、新規学卒者の退職率が高い(3年以内の離職率3割)ことから、大学在学中に就業体験を行い、就職のミスマッチを防ごうとすることを狙いとしています。
- * 対象は3年次生以上
- * インターンシッププログラムを申し込む前に、必ずキャリアセンターへご相談ください。

【単位認定の申請要件および手続き】

(1) キャリアセンター課斡旋企業とのマッチングができた時点で、申請書類①および②をお渡しします。

(2) 申請書類①

《インターンシップ単位認定申請書》

就労活動の開始前までにキャリアセンター課へ提出してください。

- インターンシップ等賠償責任保険の付保を求められますので、必ず加入の手続きをしてください。

(3) 申請書類②

《インターンシップ活動評価書》

① 大学所定の様式によるインターンシップ活動評価書に、就労活動を管理する方(就労活動責任者)の記入を受けてください。

② 指定封筒で就労活動責任者に郵送してもらってください。

③ 上記封筒の送料は申請者の負担とし、あらかじめ切手(特定記録郵便料金)を貼っておいてください。

- 就労活動の開始にあたって、申請書類②インターンシップ活動評価書用紙を、あらかじめ企業の就労活動責任者の方に渡しておいてください。

- 就労活動を終わったら、申請書類②インターンシップ活動評価書をキャリアセンター課あてに送付してもらってください。

(4) 申請書類③

《インターンシップ・レポート》

① 申請する就労活動の初期・中期・後期の3段階にまとめたインターンシップ・レポートを作成してください。(ゼミ教員の点検・検印が必要。)

② レポートは、それぞれ1,000字以上とし、手書きは認められません。

用紙A4縦、横書き、横40字、縦40行

(キャリアセンター課配布の表紙を使用すること。)

③ レポートは、就労活動終了後、2週間以内にキャリアセンター課へ提出してください。

学生相互交流制度による派遣聴講生について

(1) 制度の概要

本学と単位互換協定を結んだ大学(協定大学)との間で相互に学生の派遣および受入れを行い、それぞれの派遣先大学において取得した単位を、派遣大学の定めるところを限度として、卒業に必要な単位として組み入れる制度です。

(2) 制度のねらい

海外の協定大学にて異文化体験と国際的視野を持ち、かつ制度的・恒常的な交流を行うことを通じて、行動力のある人材を育成することにあります。

(3) 主な協定大学

中国:大連外国語大学, 江西師範大学, 東北師範大学, 大連大学, 九江学院,
大連海洋大学, 大連民族学院, 大連東軟信息学院, 天津理工大学,
長春師範学院, 吉林華橋外国語学院, 浙江越秀外国語学院, 長江大学,
洛陽理工学院

台湾:建国科技大学, 修平科技大学

韓国:韓国観光大学校, 忠清大学校, 祥明大学校, 東国大学校

※その他, 各国に協定大学があります。

(4) 聴講できる科目

① 協定大学の開講科目

② 受講科目は、現地大学にて指導を受け、決定します。

(5) 本学での身分 派遣期間中は、在学のままとなります。

(6) 派遣人数および派遣期間

① 派遣人数 若干名(協定大学と協議の上、決定。)

② 派遣期間 半年または1年間

(7) 単位認定

① 協定大学で学業成績証明書を発行します。

② 協定大学で修得した単位のうち、本学の単位として読み替え可能なものは、所属学部において審議し、単位認定します。

(8) 授業料について

① 本学への授業料納付金は、派遣期間中も納付が必要です。

② 協定大学での授業料は、免除となる場合もありますが、必要となる場合もあります。詳しくは教務課までお問合せください。

(9) 受入れ先での宿舎 宿舎の準備は受入れ大学が行います。

(10) 自己負担について

① 光熱水費と生活費, 寮費その他

② 渡航費

③ 健康保険料(現地)または海外旅行保険が必要です。

(11) 派遣学生の資格

全学部全学科……2年次～4年次

※ただし、現地で授業を受講できるだけの語学力が必要です。

(12) 出願書類

① 派遣願書

② 派遣願理由書(留学理由・学習計画や目標などをまとめたもの)

(13) 選考方法 書類審査と面接

(14) 申込み(問い合わせ先)教務課

松山大学・甲南大学との単位互換制度について

■経営学部対象■

単位互換制度とは、本学と単位互換協定を結んだ大学(協定大学)との間で、相互に学生の派遣および受け入れを行い、それぞれの派遣先大学において修得した単位を卒業要件単位数に組み入れる制度です。

【協定大学】

松山大学(経営学部)〔愛媛県松山市〕

甲南大学(経営学部)〔神戸市東灘区〕

【派遣人数および期間】

派遣人数 1協定大学あたり10名以内

派遣期間 原則1年間

【募集時期および内定発表】

募集時期 10月(掲示板に掲示)

内定発表 11月中旬(本人に直接連絡)

【出願資格】

経営学部の2年次生、3年次生(募集時点では1年次生・2年次生)

【選考方法】

書類審査と面接

派遣時には志望動機などの面接評価に加えて以下の条件を考慮することとする。

・出席率について

- ① 前期および後期(面接時点まで)に履修したすべての講義科目の出席割合が70%以上あること。
- ② 演習科目の出席率が80%以上であること。

・総修得単位数について(目安)

- ① 1年次の総修得予定単位数が40単位以上修得していること。
- ② 2年次の総修得予定単位数が70単位以上修得していること。

【出願書類】

- ① 派遣聴講願書
- ② 派遣聴講生出願理由書(留学理由・学習計画や目標をまとめたもの)

【派遣期間中の身分】

本学においては派遣聴講生

協定大学においては特別聴講生

【履修できる単位数】

1年間に48単位(原則半期24単位)まで履修可能。【履修希望科目調査書の作成が必要】

【聴講できる科目】

- ① 原則として協定大学の開講科目の聴講が可能です。
- ② 希望聴講科目を事前に申告し、承認を得なければなりません。
- ③ 時間割の作成等が遅れ、上記②が間に合わない場合は、協定大学で履修指導が行われます。

【単位認定】

- ① 最高60単位まで卒業単位に認定します。※但し、専門科目の必修科目(ゼミを除く)及び選択必修科目としては卒業単位に認定しません。
- ② 認定の科目について、事前に決めておく必要があります。

(問い合わせ先 : 教務課)

大学コンソーシアム岡山について

「大学コンソーシアム岡山」とは、岡山県内18大学を核に、産学官の連携で行われる大学の枠を越えた単位互換事業で、以下に示す3点を開講科目の柱としています。

【開講科目】※具体的な科目については掲示、大学コンソーシアム岡山HPで確認のこと。

(1) 大学提供科目

各大学で既に実施されている、あるいは新規の科目で、「大学コンソーシアム岡山」に単位互換授業科目として提供される授業科目。

(2) コーディネート科目

既存科目とは別に開講される科目で、岡山らしいものや各大学向けのものを、他大学の教員や実業界で活躍されている方がオムニバス形式で行う授業科目。

(3) 集中講義科目

各大学の授業時間帯開講科目以外の時間帯(夏季・冬季休業期間、土、日、休日を含む)に、週複数回の授業を行い、短期間で終了する授業科目。

なお、開講科目には遠隔授業科目と対面授業科目があります。

- ① 遠隔授業科目:オンライン(双方向ライブ型、オンデマンド型)で受講する。
- ② 対面授業科目:科目提供大学の講義室で行われている授業を、その大学に出向いて受講する。

【本学における単位認定】

「大学コンソーシアム岡山」において修得した単位は、各学科が定める一般教育科目/教養科目の自由選択枠の範囲で卒業要件に含めることができるものとする。その上限を超えた修得単位については、卒業要件外の一般教育科目/教養科目単位として認定する。

【出 願】

- ① 出願資格は、2年次以上の本学学部生とする。
- ② 履修希望科目を、「大学コンソーシアム岡山」所定の用紙により、教務課へ申し込みを行う。(申込期間は、前期分3月下旬～4月上旬および後期分7月上旬～9月中旬)
- ③ 履修できる科目は、受入れ大学が指定する配当年次とする。

【本学での履修登録】

- ① 履修する単位数は、各学期の履修可能上限単位数に含める。
- ② 教務課での申込みの際に個別に指示します。

【成績表への科目名の表記、異なる評価基準への対応】

- ① 提供大学の科目名(「*」を付けて表示)・単位数をそのまま使用する。
- ② 本学と異なる評価基準の大学については、個別に対応する。

【追・再試験】

- ① 科目提供大学の規定による。

(問い合わせ先:教務課) 大学コンソーシアム岡山HP <http://www.consortium-okayama.jp/>

放送大学との単位互換について

本学と放送大学との間で単位互換協定が締結されたことを受けて、2022 年度から放送大学で開講されている科目を履修し、合格すると本学の卒業単位数に組み入れることが可能となりました。

※放送大学は、BSテレビ・ラジオ、インターネットを通じて学習できる通信制大学です。

【受講可能科目】※開講科目の詳細・シラバスは放送大学HPで確認のこと。

放送大学教養学部教養学科で開講されている以下の科目

(1) 基盤科目

大きく基盤科目・外国語科目・保健体育科目に分かれています。

(2) コース科目(導入科目・専門科目・総合科目)

放送大学には現在 6 つのコースがあります。その中で導入科目・専門科目・総合科目に分かれています。

なお、授業は基本的に通信制になりますが、一部面接授業(スクーリング)で行う授業もあります。

【本学における単位認定】

- ① 「放送大学」において修得した単位は、各学科が定める一般教育科目/教養科目の自由選択枠の範囲で卒業要件に含めることができるものとする。その上限を超えた修得単位については、卒業要件外の一般教育科目/教養科目単位として認定する。
- ② なお、放送大学で修得できる単位数は8単位を上限とする。

【出 願】

- ① 出願資格は、2年次以上の本学学部生とする。
- ② 履修できる年次は、放送大学が指定する配当年次とする。
- ③ 放送大学所定の「特別聴講学生用出願票」を、定められた期日までに教務課へ提出する。(ゼミ担当教員にも相談のこと。)
➤ 受講料:1科目:(2単位)12,000円,(1単位)6,000円(各自で放送大学へ納付)
- ④ なお、成績評価が本学の卒業判定および進級判定に間に合わない可能性があるため、該当期における履修には注意が必要。(最終的に単位認定はされるが、進級および卒業判定には適用されない。)

【本学での履修登録】

- ① 履修する単位数は、各学期の履修可能上限単位数に含める。
- ② 履修登録は教務課で行う。

【科目名・単位数および成績評価】

- ① 放送大学の科目名(「*」を付けて表示)・単位数をそのまま使用する。
- ② 成績は全て「認定」となる。

【追・再試験】

- ① 対象とならない。

(問い合わせ先:教務課) 放送大学HP: <https://www.ouj.ac.jp/>

最終試験・追試験・再試験について

第 16 週目に最終試験(「課題を課す」科目は含めない)を実施した科目を、追再試験の対象とします。

1. 最終試験について

- ①原則として、各期の第 16 週目に紙媒体で行います。(前期:7 月下旬, 後期:1 月下旬)
- ②当該期に履修登録している科目が対象となります。
- ③試験の時間割は掲示板に掲示します。変更等もあるので随時注意してください。(最終試験の他, 第 16 週目に「課題を課す」科目もあります)
- ④試験は、通常の講義と同じ曜日・時限で実施します。試験時間は、科目によって異なります。(科目担当者の指示に従ってください)
- ⑤科目により授業の時間内(15 回目まで)に実施するものもあります。その場合、最終試験とは別扱いになりますので、注意してください。(教務課が作成する「最終試験を行う」「課題を課す」一覧には含まれません)

2. 追試験・再試験について

- ①最終試験を実施した科目については、当該期末に追試験を実施します。また、2 年次および 4 年次生を対象に当該年度末に再試験を実施します。(前期卒業予定者のみ, 前期末に再試験を実施します)
- ②ただし、いずれも受験要件を満たし、所定の受験料を納める必要があります。
- ③なお、追試験の追・再試験, 再試験の追・再試験は行いません。

3. 追試験について(全年次生対象)・・・最終試験終了後

- ①正当な理由により最終試験が受けられなかった場合、追試験の受験が可能です。
【追試験の受験要件】
 - (1)当該期に履修し、正当な理由により試験日に受験ができず「不可」または「不認定」となった科目であること
 - (2)原則として出席が3分の2以上あること(学生本人が WebClass で確認してください)
 - (3)試験日に該当した日付がある証明書を準備できること
【例】公共交通機関の遅れ・・・遅延証明書
病気・けが・・・・・・・・診断書(期間が入ったもの・不明な点は事前に問い合わせのこと)
忌引き・・・・・・・・死亡が確認できるもの(条件有・事前に連絡すること)
 - (4)受験の可否(最終判断)は科目担当者に委ねること
- ②成績は原得点の 90%となります。ただし就職試験等(キャリアセンター課で証明書が発行されるもの)は原得点となります。
- ③受験料は1科目 1,000 円です。なお、原則として、納入された受験料の返金はできません。
- ④試験の申込みは、指定する期間内に限ります。(教務課受付。証明書を添えて本人が申し込むこと。教員個人では受け付けません)
- ⑤集中講義、大学コンソーシアム等の科目については追試験の対象になりません。

4. 再試験について(2年次・4年次生対象)・・・最終試験終了後

①以下の受験資格に該当する場合、再試験の受験が可能です。

【再試験の受験要件】

- (1) 当年度に履修し、最終試験を受験した結果「不可」となった科目であること(「不認定」は受験不可)
 - (2) 原則として出席が3分の2以上あること(学生本人が WebClass で確認してください)
 - (3) 2年次生(3年次進級予定者)で、最終試験終了時(追・再試験申込締切時)、進級に必要な単位が6単位以内の不足であること(受験は10単位まで可能。ただし単位認定は進級基準の単位数(52単位)まで)
 - (4) 4年次生(卒業予定者)で、最終試験終了時(追・再試験申込締切時)、卒業に必要な単位が8単位以内の不足であること(受験は12単位まで可能)
 - (5) 受験の可否(最終判断)は科目担当者に委ねること
- ②成績は“可”または“不可”となります。
- ③受験料は1単位 1,000 円です。なお、原則として、納入された受験料の返金はできません。
- ④試験の申込みは、指定する期間内に限ります。(教務課受付。本人が申し込むこと。教員個人では受け付けません)
- ⑤集中講義、大学コンソーシアム等の科目については再試験の対象になりません。

■ 追・再試験の時間割 ■

時 限	時 間
1時限	09:00～10:00
2時限	10:20～11:20
昼 休 み	
3時限	12:30～13:30
4時限	13:50～14:50
5時限	15:10～16:10
6時限	16:30～17:30

5. 当該期の成績に関する異議申立てについて

- ①最終試験終了後、期間を設けて教務課で受付を行います。
- ②所定の用紙(フォーマット)に申し立て内容を記入し、書面で提出してください。(裏面に学生証のコピーを貼付のこと)
- ③申し立て内容に対する回答は、WebClass 経由で行います。(教務課から通知)

最 終 試 験 受 験 上 の 注 意

1.【入室】 試験開始時刻の 10分前には、試験場に指定された教室へ入室し、着席してください。試験開始後 30分を経過した後は、入室を認めません。

2.【試験時間】 試験は、試験開始前に監督者から告げられる時間で受験してください。

3.【不正行為】 試験中は、監督者の指示に従ってください。カンニング等の不正な行為や、私語その他の言動により、試験の円滑な進行を妨げる行為をしてはいけません。

◆監督者の指示に従わず、不正な行為等を行ったと認められた人については、当該期の最終試験をすべて無効とし、さらに岡山商科大学学則第 43 条に従い、懲戒を行うことがあります。

4.【学生証の携行】 学生証は、学生手帳その他のケースから出し、写真の貼付してある側を表にして、机の上の通路側に置いてください。学生証または仮学生証を携行していない人は、この試験を受けることができません。

◆試験中に限り、学生証を紛失・忘失等した場合は、学生課において、「仮学生証」を発行しています。(有料)

5.【持込物件等】

① 机の上には、持込を許可されたものを除いて、学生証(仮学生証)・筆記用具・時計等明らかに試験に必要と認められるもの以外は、置いてはいけません。

② 筆記用具は、筆箱等から出しておいてください。

③ テキスト・ノート・筆箱その他の荷物は、すべてカバン等の中に入れて、着席している椅子の下または足元など、監督者の邪魔にならない場所に置いてください。通路の上にカバンその他荷物を置いてはいけません。

④ 持込を許可されたものや筆記用具等について、試験の最中に受験者同士で貸し借りをしてはいけません。

6.【携帯電話】 携帯電話・スマートフォン・ウェアラブル端末(身につけるタイプの端末のこと。眼鏡、腕時計、イヤホン等の形状がある)等を時計代わりに使用することはできません。試験中に携帯電話等の呼出し音等が鳴った場合には、円滑な試験の実施を妨害するものとして、退場を命じられることもあります。携帯電話等を身に付けていたり、手に持っているとは不正行為となることがあるため、すべてカバン等の中に入れて着席してください。

◆携帯電話等の場合に限らず、試験中に監督者から退場を命じられた人に対する措置は、カンニング等の不正な行為を行った人に対するものと同様です。(上記 3 参照)

7.【退出時間】 試験開始後30分を経過した後は、答案を提出した上で、試験場から退出することができます。ただし、試験中に退出する場合は、答案と共に自分の荷物を持って答案提出場所に向かい、答案提出後、着席していた場所に二度と戻ることのないようにして、速やかに退出してください。

学生用

2025年度前期・後期 第16週目に 『最終試験を行う・課題を課す』について

前期

月	日	曜日	スケジュール
7	25	金	前期講義終了【振替講義日(月曜日授業)】
7	26	土	講義予備日
7	27	日	
7	28	月	講義予備日
7	29	火	7月29日(火)～8月4日(月)に課題・最終試験を行います。 詳細について、各教員から履修学生に指示します。
7	30	水	
7	31	木	
8	1	金	
8	2	土	追・再試験申込期間 ～6日(水)(16:00まで)
8	3	日	
8	4	月	
8	5	火	
8	6	水	
～	～	～	～
8	19	火	追再試日程発表 10:00
8	20	水	追再試験日 8月20日(水)～
～	～	～	～
8	29	金	学生から教員に対しての前期成績に関する異議申し立て期限(16:00まで)
8	30	土	
8	31	日	
9	1	月	2025年度後期Web履修登録開始日 ～9月9日(火)(16:00まで)

学生用

2025年度前期・後期 第16週目に 『最終試験を行う・課題を課す』について

後期

月	日	曜日	スケジュール
1	13	火	後期講義終了【振替講義日(月曜日授業)】
1	14	水	講義予備日
1	15	木	
1	16	金	大学入学共通テストによる臨時休講日
1	17	土	大学入学共通テスト
1	18	日	
1	19	月	<u>1月19日(月)～1月23日(金)に課題・最終試験を行います。</u> <u>詳細について、各教員から履修学生に指示します。</u>
1	20	火	
1	21	水	
1	22	木	
1	23	金	
～	～	～	～
1	26	月	追再試験申込期間 ～27日(火)(16:00まで)
1	27	火	
～	～	～	～
2	2	月	追再試日程発表 10:00
2	3	火	追再試験日 2月3日(火)～
～	～	～	～
3	6	金	学生から教員に対しての後期成績に関する異議申し立て期限(16:00まで)

成績評価について

(1) 成績評価(成績表の表示)について

※成績評価の方法については、年度当初にシラバスで公表します。

- ① 成績評価は、当該学期末に行います。
ただし、履修授業科目ごとに全授業回数の3分の2以上出席しなければ評価されません。なお欠席(公欠を含む)した場合は、当該授業における教授内容を免除するものではありませんので、担当教員の指示に従って課題等の提出を行わなければなりません。
- ② 科目の成績は、100点を持って満点とし、60点以上を合格とします。
(2024年度入学生より)評点は公開しません(成績表に記載されません)。
- ③ 合格した人には、所定の単位が与えられます。

点 数	GP	評 価 (2024年度以後入学生)	評 価 (2023年度以前入学生)	合 否
100点～90点	4	秀(S)	優	合格
89点～80点	3	優(A)		
79点～70点	2	良(B)	良	
69点～60点	1	可(C)	可	
59点以下	0	不可(E)	不可	不合格
評価不能(-)	0	不認定(F)	不認定	

※ 特別単位認定科目は、合格の場合、評価は認定となります。

※ 成績証明書には、合格した科目が「秀・優・良・可・認定」で記載されます。(不合格科目は記載されない。)

(2) 成績通知書の発送について

- ① 成績通知書の発送は、各学期末(前期:8月下旬, 後期:3月中旬)に、保護者と学生本人の連名で、保護者宅へ親展文書で郵送します。
ただし、後期卒業要件充足者には卒業式の案内を郵送し、成績通知書は郵送しません。
- ② 成績通知書は、卒業まで必ず保存してください。再発行はできません。
- ③ なお、成績(合否)は、学内のPCで確認が可能です。

(3) 成績表および修得単位整理表について(2025年度入学経営学科の例)

■成績表■ ※当該学期の成績

■修得単位整理表■ ※履修細則に従った分類

群・科目	担当者	単 位	評 価	期
【専門科目】				
(共通必修科目【X群】)				
経営学	NNNN	2	良	前
(選択必修科目【Y群】)				
YYYYY	NNNN	2	優	前
(選択必修科目【B群】)				
YYYYY				
【一般教育科目】				
教養演習前				
1. 専門接続				
YYYYY				
3.1 全学共通知識科目群				
データ分析	NNNN	2	良	前
3.2 コミュニケーション科目群				
英語コミュニケーションⅠ	NNNN	1	良	前
初級ドイツ語Ⅰ	NNNN	1	可	前
3.3 心と体の健康科目群				
UNIVAS 1	NNNN	1	優	前
当該期の修得単位数				19
当該期GPA(注)				2.36

※評価「認定」: 所定の条件のもと、履修せず単位の修得を認められた科目
 ※評価「一」: 出席をしていない等の理由により評価不能な(不認定)科目
 ※成績発送時に成績評価の出していない科目は、評価「履修」と表示される
 (注)GPAについては次ページ参照

類別	必要 単位	修得 単位	不足 単位
【専門科目】			
共通必修科目	16	4	12
選択必修科目(Y群)	4	2	2
選択必修科目(B群)	34	2	32
自由選択科目	28	2	26
【一般教育科目】			
教養演習前	4	2	2
1. 専門接続	2	2	0
YYYYY	2	0	2
3.1 全学共通知識科目群	6	2	4
3.2 コミュニケーション科目群	4	2	2
3.3 心と体の健康科目群	3	1	2
【その他一般教育・専門科目】	21	0	21
<余剰単位数>		0	
合計	124	19	105
累計GPA(注)			2.36

- ① 当該学期に履修している全ての科目が、授業科目配当表の分類(群)に従って掲載されます。(履修中止の申請をした科目は除く。)
- ② その「群」により、科目部門別に修得単位が分類されます。(→修得単位整理表)
- ③ 成績について、不明な点がある場合は、早めに教務課に申し出てください。(卒業予定者は、直ちに申し出てください。)

■修得単位整理表■

- ① 現在までの修得単位を科目部門別に**累積表示**しています。
- ② それぞれの科目部門の必要単位数を修得しなければ、卒業できません。
- ③ 次学期は、この表を参考にして、不足単位分を修得していけるよう履修を組んでください。

★GPAによる成績評価について★

1. GPAとは？

GPAとは、Grade Point Average の略で、科目の評点をGP(グレードポイント)に換算し、1 単位のGPの平均値を算出するものです。

2. 計算方法

各自の履修に基づき、各科目の成績結果(評点)を下表のように換算し、その合計を科目の総単位数で割ったものです。

評 点	GP(グレードポイント)
100点～90点	4
89点～80点	3
79点～70点	2
69点～60点	1
59点以下	0
空白(評価不能)	0
履修中止(届出必要)	算定対象外
卒業要件外科目	
認定科目	

$$\text{GPA} = \frac{(\text{科目のGP} \times \text{単位数})\text{の総和}}{\text{科目の単位数の合計}}$$

※GPAの最高点は、4.00です。
※卒業まで、ポイントが累計されます。

3. 事例

科 目 名	単位(a)	GP(b)	a×b
ビジネス概論 I	2	4	8
情報処理概論 I	2	0	0
教養演習 I	2	2	4
YYYYYYYYY	2	4	8
データ分析	2	1	2
英語コミュニケーション I	1	3	3
NNNNNNNNN	2	2	4
計	13		29

履修登録した授業科目の単位数の合計=13

(履修登録した授業科目の単位数×当該授業科目のGP)の総和=29

当該期のGPA=29÷13=2.23

GPAによる成績評価は、アメリカの大学で始まり、日本でもこの計算方法を採用する大学が増えています。履修内容には個人差があり、従来の成績評価では単純な比較が困難であるとの理由から、進学・就職等の成績評価基準として、国内外で利用されています。(ただし、実際の運用方法は大学により異なります。)

各期および累計GPAの変化を見ることにより、自分の学習成果を客観的にとらえることができますので、学業成績の指標のひとつとして、また大学卒業に向けた目標達成のために役立ててください

※GPA は成績通知書、また成績証明書に記載されます。

進級判定等におけるGPAの活用について

本学では、学業成績をはかる基準として、「秀」・「優」・「良」・「可」・「不可」の成績評価に加え、GPA 制度を利用しています。GPA 制度は科目ごとの成績に単位数を加味した加重平均で全体の成績を表わそうとするもので、成績評価をより明確にし、個々の学生の学習指導に役立てることを目的にしています。

1. 進級判定(進級基準)

2 年次修了時の修得単位数が 52 単位以上であれば、これまでは進級できましたが、今後は、各期の GPA についても参考にします。

具体的には、各期 GPA の最大値が 1.0 未満の学生、及び、各期 GPA の最大値が 1.0 以上であっても、各期 GPA の最小値が 0.5 未満である学生については、進級基準の【2 年次から 3 年次に進級する時点での修得単位数が累計 52 単位以上(教養演習を含む)】を満たしている場合においても、履修の内容や将来の目標等に関して、指導教員が面談等の指導を行います。

その上で、所属学部の教授会において審議し、進級を判定します。

2. 退学防止

近年1, 2年次の退学率が極めて高くなっており、特に GPA が 1.5 未満の学生の退学率が高いことが明らかになってきました。「各期 GPA」の推移を見ることで、学修状況の現状把握をすることができます。

下記の「GPA 制度による学修状況把握」の目安を参考に、履修計画を立てて頑張ってください。

「GPA制度による学修状況把握」の目安

成績表には、各期の履修科目を基にした「当該期 GPA 値」と、入学時から現在までに履修したすべての科目(累計成績)を基にした「累計 GPA」が記載されています。

大学生活全般の履歴は「累計 GPA」が、現在の学修状況を確認するには「当該期 GPA」が参考になります。

GPA の値	評点の平均値	学習・生活面の状態
4.0～3.0 以上	80 点 ～ 100 点を平均的に修得	非常に優秀で問題はない。
3.0 未満～2.0 以上	70 点 ～ 79 点を平均的に修得	問題はないが、前の期より下がってきている場合には注意が必要。
2.0 未満～1.0 以上	60 点 ～ 69 点を平均的に修得	ぎりぎり合格しているレベル。 学修姿勢により、不合格が増える可能性がある。 ① 各期 GPA で 0.5 以下がある場合、進級できない可能性がある ② 各期 GPA で 0.25 以下がある場合、進級できない可能性がある ③ 各期 GPA で 0.5 以下が 2 回以上ある場合、進級できない可能性が非常に高くなるので「相当以上に努力が必要」
1.0 未満	不合格の割合が多い	ほとんど進級できないので、「真剣に努力する必要がある」

卒業レポート・卒業論文・卒業について

(1) 卒業レポートについて

法学部・経済学部(2022 年度入学生まで)

- ◆内容・形式全て、研究演習担当教員の指示(指導)に従ってください。

(2) 卒業論文について

経済学部(2023 年度入学生から)・経営学部

4年次に卒業論文を提出します。大学4年間の集大成として、充実した論文が作成できるよう、1年次から計画的な学習を心がけましょう。

- ◆内容:研究演習担当教員の指導によります。

- ◆形式

経済学部: 別紙(卒業論文について)を参照してください。

経営学部: 履修規程第12条6項により、以下のように定められています。

- ☆用紙 ・A4判 縦向き 横書き
・コンピュータ入力の場合(市販のコピー用紙等でよい)
40 字×30 行に設定 9枚以上
- ☆字数 10,000 字以上
- ☆表紙 指定用紙あり(教務課で販売:1セット 50円)
- ☆提出には、演習指導教員の検印が必要です。

- ◆提出期限

経済学部: 別紙(卒業論文について)を参照してください。

経営学部: 履修規程第12条5項に以下のように定められています。(2020 年度より)

卒業論文の提出は、講義最終日午後 4 時までとする。

※決められた提出期限を過ぎた場合、一切受理されません。

(3) 前期卒業について

- ◆4年次後期(3月)に卒業できなかった場合、次年度の前期(9月)に卒業できる制度があります。

《注意》ただし、当該年度の前期の開講科目により、履修上卒業が可能な場合に限りです。

経営学部:卒業論文を前期の締切までに提出する場合、前期卒業については前年度の研究演習4年の履修の状況により判断します。

(4) 卒業判定結果の通知について(前期・後期とも)

- ◆卒業要件を充足した場合、卒業判定会議終了後、保護者と本人の連名で保護者宅に卒業式の案内が郵送されます。卒業式に出席できない場合は、総務企画課に申し出てください。
- ◆後期卒業を逸した場合(留年)には、通常の成績通知書を郵送します。
(ただし、前期は、卒業決定に拘わらず、全員に成績通知書を郵送します。)

(5) 卒業証明書・成績証明書の発行について(学生課取扱い)

- ◆卒業式より事前に申込みを受け付けます。式当日の申込みは郵送または翌日渡しになります。

各種プログラム・資格など

1年次生から履修可能ですので、以下の資料をよく読んで、申請が必要なものは手続きをして始めてください。

		履修可能な学科			
		法	経済	経営	商
金融総合教育プログラム.....	51	●	●	●	●
データサイエンス・リテラシー(DSL)教育プログラム.....	53	●	●	●	●
アジアビジネス・プログラム.....	55	●	●	●	●
教職免許状取得プログラム.....	56	●	●	●	●
学芸員資格取得プログラム.....	71	●	●	●	●
社会福祉主事(任用資格)資格取得プログラム.....	73	●	●	●	●
公務員試験対策講座プログラム.....	74	●	●	●	●
ファイナンシャル・プランニング技能士プログラム.....	75	●	●	●	●
資格取得支援「商大塾」プログラム.....	76	●	●	●	●

金融総合教育プログラム

- この教育プログラムは、全学共通の学科横断的教育プログラムであり、金融の基礎から実践的な学びまで金融に特化した特別プログラムです。
- このプログラムの目的は、各学部の専門知識に加え、金融に関する知識と判断力を養成し、金融機関はもちろん、様々なステージで活躍できる人材の育成を目指します。
- 本プログラムには、本学入学時はもちろん、年次問わず前期後期いずれからでも参加可能であり、一定の要件を満たした学生には、学長名の修了証書が授与されます。
- このプログラムに参加する場合は、履修登録期間内に『金融総合教育プログラム登録申請書』の提出(教務課)が必要です。参加者には「登録証明書」をお渡しします。

【説明会スケジュール】

前期 新入生対象：4月 8日(火) 17:00～

在学生対象：7月17日(木) 17:00～

後期 在学生対象：1月 6日(火) 17:00～

(1)履修カリキュラム(次ページ別表参照)

このプログラムは、共通必修科目と選択科目及び必修の一般教育科目である「金融リテラシー講座(基礎編)」からなり、本カリキュラムから修得した単位は、卒業要件に組み入れることができます。

※次ページの科目は各学科の一般教育科目及び専門科目配当表に含まれていますので、プログラムに参加しなくても履修は可能です。一部科目のみを履修する場合は、プログラムに登録する必要はありません。

【履修例】

1年次 :金融リテラシー講座(基礎編)、ファイナンシャルプランニング関連科目、など。

2・3年次:金融共通必修科目、法学・経済学・経営学・商学の各専門科目、インターンシップ・ちゅうぎん「金融知力」講座、など。

(2)修了証書授与要件

次のすべての要件を満たした学生に、「金融総合教育プログラム」(以下「本プログラム」とする)の修了証書を授与します。修了証書は WebClass からデジタルデータ(PDF)でも取得できます。

1. 本プログラムにおける金融リテラシー講座(基礎編)を履修し、2単位を修得すること。
2. 本プログラムにおける共通必修科目を履修し、8単位を修得すること。
3. 本プログラムにおける選択科目を履修し、合計28単位以上を修得すること。
4. インターンシップに参加すること。(最終学年の12月末日まで)

(別表)「金融総合教育プログラム」共通科目・選択科目・一般教育科目

①共通必修科目

開講学科	科目名	単位数	配当年次				備考
			法学科	経済学科	経営学科	商学科	
1	法 民法概説	2	1	1	1	1	
2	経済 金融論	2	1	1	2	2	
3	経営 簿記論Ⅱ ※2021年度より必修科目	2	1	1	1	1	
4	経営 簿記論Ⅰ ※2021年度より削除	2	1	1	1	1	
	商 証券市場論Ⅰ	2	2	2	2	2	

②選択科目

開講学科	科目名	単位数	配当年次				備考
			法学科	経済学科	経営学科	商学科	
5	法学科 金融商品取引法Ⅰ(旧:金融法Ⅰ)	2	2	2	2	2	
6	金融商品取引法Ⅱ(旧:金融法Ⅱ)	2	2	2	2	2	
7	会社法概説	2	2	2	2	2	
8	会社法Ⅰ	2	2	2	2	2	
9	会社法Ⅱ	2	2	2	2	2	
10	商法総則・商行為	4	2	2	2	2	
11	物権総論	2	2	2	2	2	
12	担保物権	2	3	3	3	3	
13	債権総論	2	2	2	2	2	
14	契約法	2	1	1	1	1	
	法と言語Ⅰ ※廃止	2	-	-	-	-	
	法と言語Ⅱ ※廃止	2	-	-	-	-	
15	経済学科 金融政策	2	2	2	2	2	
16	国際金融論	2	3	3	3	3	
17	開発金融論	2	3	3	3	3	
18	金融就職対策ゼミ(旧:金融特別演習Ⅰ)	2	2	2	2	2	
19	金融リテラシー講座(応用編)	2	1	1	1	1	
20	ミクロ経済学Aまたはミクロ経済学B(旧:ミクロ経済学)	2	2	2	2	2	
21	マクロ経済学Aまたはマクロ経済学B(旧:マクロ経済学)	2	2	2	2	2	
22	日本経済論(旧:日本経済論Ⅰ)	2	2	2	2	2	
23	国際経済学Ⅰ	2	2	2	2	2	
24	国際経済学Ⅱ	2	2	2	2	2	
	金融リテラシー講座(金融機関業務編) ※廃止	2	-	-	-	-	
	経済学入門(旧:経済学Ⅰ) ※2023年度より削除	2	-	1	-	-	
	経済学(旧:経済学Ⅱ) ※2023年度より削除	2	-	1	-	-	
	地域金融論 ※廃止	2	-	-	-	-	
	金融王学入門 ※廃止	2	-	-	-	-	
25	経営学科 簿記論Ⅱ※2021年度より必修科目へ	2	1	1	1	1	
26	簿記論Ⅲ	2	1	1	1	1	
27	簿記論Ⅳ	2	1	1	1	1	
28	会計学(旧:会計学Ⅰ)	2	2	2	1	2	
29	財務諸表論Ⅰ	2	3	3	2	3	
30	財務諸表論Ⅱ	2	3	3	2	3	
31	経営分析論(旧:経営分析論Ⅰ)	2	3	3	3	3	
	経営統計学Ⅰ	2	2	2	2	2	
	経営学Ⅰ※2024年度より削除	2	-	-	1	2	
	意思決定会計論(旧:経営分析論Ⅱ) ※2025年度より削除	2	3	3	3	3	
	現代ビジネス事情 ※2025年度より削除	2	1	1	1	1	
32	商学科 金融資産運用・不動産Ⅰ	2	1	1	1	1	
33	ライフプランニングと資産計画・リスク管理Ⅰ	2	1	1	1	1	
34	タックスプランニング、相続・事業承継	2	1	1	1	1	
35	FP技能論Ⅰ	2	2	2	2	2	
36	FP技能論Ⅱ	2	2	2	2	2	
37	証券市場論Ⅱ	2	2	2	2	2	
38	ポートフォリオ・マネジメント	2	2	2	2	2	
39	リーガル&コンプライアンス	2	2	2	2	2	

③一般教育科目(必修)

開講学科	科目名	単位数	配当年次				備考
			法学科	経済学科	経営学科	商学科	
40	3.1 金融リテラシー講座(基礎編) (旧:金融リテラシー講座)	2	1	1	1	1	

データサイエンス・リテラシー(DSL)教育プログラム

1. この教育プログラムは、全学共通の学科横断的教育プログラムであり、「数理・データサイエンス・AI」に対する関心があり、それらを活用できる基礎的な能力の修得に特化した特別プログラムです。(文部科学大臣から認定されたプログラム)
2. このプログラムの目的は、「数理・データサイエンス・AI」に対する関心を高め、かつ、その適切な理解をし、活用できる基礎的な能力(リテラシー)の育成をめざし、この分野を活かせる学生の社会力を養成します。
3. このプログラムには、本学入学時はもちろん、年次を問わず前期後期いずれからでも参加可能です。
4. このプログラムに参加する場合は、履修登録期間内に『データサイエンス・リテラシー(DSL)教育プログラム登録申請書』の提出(教務課)が必要です。参加者には「登録証明書」をお渡しします。

【説明会スケジュール】

前期 新入生対象: 4月 8日(火) 16:40～
在学学生対象: 7月17日(木) 16:40～
後期 在学学生対象: 1月 6日(火) 16:40～

(1)学修目標および求める人物像

1. 学修目標

- ① データ・AI が社会や身近な生活にどのように活用されつつあるかを理解し、今後の動向を予測できる。
- ② 様々なデータの活用事例から多様な分野の知見を組み合わせることで新たな価値を創出できることを理解する。
- ③ データ・AI 活用に当たっての倫理など留意事項を知り、適切な利用ができるようになる。

2. 求める人物像

- ① データのわかる(に強い)ビジネスパーソン、経営者、公務員、銀行員
- ② データサイエンティスト
- ③ 情報倫理に明るい人材

(2)履修カリキュラム

履修カリキュラムから修得した単位は、卒業要件に組み入れることができます。

※次ページの科目は各学科の専門科目配当表に含まれていますので、プログラムに参加しなくても履修は可能です。

(3)修了証書授与要件

次のすべての要件を満たした学生は、「データサイエンス・リテラシー(DSL)教育プログラム」を修了したものとみなし、修了証書を授与します。修了証書は、WebClass からデジタルデータ(PDF)でも取得できます。

1. 必修科目:「法と情報」「データ分析」を履修し、4単位(各2単位)を修得していること。
2. 選択必修科目:グループ A 科目群から1科目を履修し、2単位を修得すること。
3. 自由選択科目:グループ B 科目群から4科目以上を履修し、8単位以上を修得すること。

(別表)「データサイエンス・リテラシー(DSL)教育プログラム」共通科目・選択科目・一般教育科目

①専門科目(必修)

開講学科	科目名	単位数	配当年次				備考
			法学科	経済学科	経営学科	商学科	
1 法学科	法と情報	2	1	1	1	1	

②一般教育科目(必修)

	科目名	単位数	配当年次				備考
			法学科	経済学科	経営学科	商学科	
2 3.1	データ分析	2	1	1	1	1	

③選択必修科目 グループA科目群

1科目を履修し、2単位を修得

開講学科	科目名	単位数	配当年次				備考
			法学科	経済学科	経営学科	商学科	
法学科							
経済学科							
3 経営学科	情報と職業	2	1	1	1	1	
4	情報技術論Ⅱ	2	2	2	2	2	
5	情報社会と情報倫理	2	1	1	1	1	
商学科							

④自由選択科目 グループB科目群

4科目以上を履修し、8単位を修得

開講学科	科目名	単位数	配当年次				備考
			法学科	経済学科	経営学科	商学科	
法学科							
6 経済学科	データサイエンス入門Ⅰ	2	1	1	1	1	
7	データサイエンス入門Ⅱ	2	1	1	1	1	
8	経済統計論Ⅰ	2	2	2	2	2	
9	経済統計論Ⅱ	2	2	2	2	2	
10 経営学科	経営統計学Ⅰ	2	2	2	2	2	
	経営統計学Ⅱ	2	2	2	2	2	
	情報システム技術	2	2	2	2	2	
	教育におけるICT活用	2	1	1	1	1	※2022年度以後入学生のみ
	情報ネットワーク論Ⅰ	2	3	3	3	3	
	応用情報処理Ⅰ ※廃止	2					
15 商学科	市場調査論	2	3	3	3	3	
商学科							

アジアビジネス・プログラム

■法学科・経済学科・経営学科・商学科対象■

(1) アジアビジネス・プログラム(通称ABプログラム)とは

学部学科に関係なく「国際的(日本も含めたアジア)に働きたい」という目的を持つ学生を支援するものです。

(2) ABプログラムで学ぶこと

「国際的に働ける人材」のために必要な複数の専門知識, 語学能力, 語学以外のコミュニケーション能力, 現場力を養います。語学は中国語を中心とします。

(3) ABプログラムでの中国語の学習

学生一人一人の希望に応じた段階の学習を行います。

段 階	研修 期間	配当科目	目 標 中国語 レベル	単 位	配当 年次	実施 時期	実施場所	実施形態
STEP1 中国を体験する	6日 or 10日	総合中国語 I or II	新HSK2級 (漢語水平考試) 【初級】	1 or 2	1234	8月 or 12月	大連 外国語大 学	①●孔子学院サマーキャンプ ②●孔子学院ウィンターキャンプ
STEP2 日常会話レベルの習得	半年	短期留学制度適用 提携大学での単位を読替え	新HSK3級 【中級】	24	123	前期 後期	大連 外国語大 学	①●短期留学 詳細は孔子学院まで
STEP3 日常会話レベルの習得	1年	短期留学制度適用 提携大学での単位を読替え	新HSK4級 【中上級】	48	123	後期	大連 外国語大 学	①●短期留学 詳細は孔子学院まで
STEP4 ビジネス会話レベルの習得	1年半 or 2年	短期留学制度適用 提携大学での単位を読 替え	新HSK5級 【上級】	60	2	後期	大連 外国語大 学	①●短期留学 詳細は孔子学院まで

※上記表中のSTEP2～4の単位は、最大修得可能単位です。

STEP1 総合中国語 I・II

総合中国語 I・IIの項目(2025年度 海外研修(国内フィールドスタディー含む)のご案内)を参照のこと。

STEP2,3,4 短期留学制度適用

留学先でのカリキュラムに応じて岡山商科大学への単位に読み替えます。費用等の詳細については別に説明します。

※商学科のみ, STEP2以上を目指す学生が演習科目を半期ごとに受講することが可能であり, STEP3までは4年間で卒業することが可能です。STEP2以上を希望する学生については個別に相談に応じ指導します。

ネイティブ講師による本格的中国語講座！

さらに基礎語学力を伸ばすために孔子学院「中国語講座」の履修も可能です。入門・初級・中級の授業を受講することで(有償:1科目9,000～11,000円※**正規の授業料の半額**)単位認定もされます。受講希望の方は個別にご相談ください。

(問い合わせ先:教務課)

教職免許状取得プログラム

■2019年度以後入学生用■

教職課程は、教育職員免許状取得のための課程です。将来教員を目指している人は、この課程を履修してください。

新しい時代の教員には、情報化、国際化の進展や、学校教育を巡る諸問題に対応できる高度な資質能力と強い意志が要求されています。教職課程履修希望者は、これらのことを十分認識した上で、教員になる強い意志を持って履修してください。

【教職コースについて】

2016年度から教職コースが新設されました。2016年度以後の入学生で、教職課程を履修する者については、通常の各学科のコースとは別に、副コースとして「教職コース」に所属することになります。

「教職コース」のゼミ【教職サブゼミ】において、教員としての資質を養うべく、教職課程担当教員が指導します。

*在学中で教職課程を辞退した場合、「教職コース」の所属ではなくなりますが、学科のコースには影響することはありません。

1. 本学で取得できる教育職員免許状の種類および教科

学 部	学 科	免許状の種類	免許教科
法 学 部	法 学 科	中学校教諭一種免許状	社 会
		高等学校教諭一種免許状	公 民
経 済 学 部	経 済 学 科	中学校教諭一種免許状	社 会
		高等学校教諭一種免許状	公 民
経 営 学 部	経 営 学 科	高等学校教諭一種免許状	商 業
			情 報
	商 学 科	高等学校教諭一種免許状	商 業

教職免許状取得プログラム

免許教科	免許状の種類	所属学科			
		法	経済	経営	商
社会	中学校教諭一種免許状	●	●		
公民	高等学校教諭一種免許状	●	●		
商業	高等学校教諭一種免許状			●	●
情報	高等学校教諭一種免許状			●	※

※所属学科に記載されている以外の免許教科の履修を希望する場合には、教務課に相談してください。

2. 教職課程の履修について

(1) 教職課程の申し込みについて

履修希望者は、1年次の4月に行われる説明会に必ず出席し、説明会で配布される申込用紙に記入し、履修料を添えて教務課へ申し込んでください。

それ以降に履修を希望する場合には、教務課へ問い合わせてください。

◆ 教職課程履修料 1教科 20,000 円、 2教科 30,000 円
 いったん納入された履修料は、いかなる理由があろうと返金できません。

履修内容の確認について

教職課程の履修に関しては、入学年度のカリキュラムが基本となります。そのため、必修・選択科目の履修等の確認は、入学年度の学生便覧で行う必要があります。学生便覧は、毎年発行されるものを入手し、免許状の取得時まで保存してください。

3. 教育職員免許状取得のための基礎資格と本学における必要修得単位数

免許状を取得するためには「教育職員免許法」に定める基礎資格を有し、大学における必要修得単位数を満たさなければなりません。

① 一種免許状取得のための基礎資格

学士の学位を有すること。(大学卒業が条件となります。)

② 本学における必要修得単位数(2021 年度以後入学生用)

科目区分 \ 免許教科				法学部		経済学部		経営学部			
				法学科		経済学科		経営学科		商学科	
				中学社会	高校公民	中学社会	高校公民	商業	情報	商業	
A	教育の基礎的理解 に関する科目等		2021 年度入学生	必修	31	27	31	27	27	27	27
			2022 年度以後 入学生		33	29	33	29	29	29	29
B	6 条の 6 に定める科目 教育職員免許法施行規則第 6 条	日本国憲法	必修	2	2	2	2	2	2	2	
		体育	必修	2	2	2	2	2	2	2	
		外国語コミュニケーション	必修	2	2	2	2	2	2	2	
		数理、データ活用及び人工知能に関する科目又は情報機器の操作	必修	2	2	2	2	2	2	2	
C	教科及び教科の指導法に関する科目		必修	42	26	42	26	24	26	24	
			選択	6	14	6	14	14	14 12	14	
合計単位			2021 年度入学生	87	75	87	75	73	75	73	
			2022 年度以後入学生	89	77	89	77	75	77	75	
			2025 年度以後入学生						75		

4. 教育実習について

教育実習は、4年次生教職課程履修者の必修科目であり教職課程の集大成ともいえるべき最後の関門ですが、教育実習生を受け入れる中学校、高等学校及び教育委員会では、通常の授業計画に大きな影響があるとして、受け入れ条件に「教員となる意志強固な者に限る」という方針を強く打ち出しています。

また同時に、大学側にも「実習生の厳選」が求められています。従って、教職課程を履修したからといって、自動的に免許状が取得できるわけではありません。

教職課程履修という厳しい条件を背負い、懸命に研さんを積む強固な意志と努力を必要とします。

《参加資格》

- ★ 卒業年次(4年)であること。
- ★ 教員になる強い意志を持っていること。
- ★ 「各教科の指導法」及び「教育の基礎的理解に関する科目等」の中で、以下の科目を3年次修了時までに修得していること。

注:「教科及び教科の指導法に関する科目」の修得単位数が著しく少ない場合、審査等を行います。

3年次修了時までに単位修得が必要な科目			
教職論	2単位	生徒・進路指導の理論と方法	2単位
教育原理	2単位	教育相談	2単位
教育史	2単位	教育実習指導	1単位
教育心理学Ⅰ	2単位	各教科の指導法	
特別支援教育概論	2単位	社会科教育法Ⅰ・Ⅱ<中学社会>	4単位
教育社会学	2単位	社会科・公民科教育法Ⅰ・Ⅱ<中学社会>	
教育課程論	2単位		4単位
道德教育の理論と方法<中学社会のみ>	2単位	社会科・公民科教育法Ⅰ・Ⅱ<高校公民>	
特別活動及び総合的な学習の時間の指導法			4単位
	2単位	商業科教育法Ⅰ・Ⅱ<高校商業>	4単位
教育方法論	2単位	情報科教育法Ⅰ・Ⅱ<高校情報>	4単位
教育におけるICT活用(2022年度以後入学生のみ)			
	2単位		

《実習時期》 4年次の前期(6月頃)学校現場での実習があります。

《実習期間》 ・中学校 3週間 ・高校 2週間(社会科の場合は3週間)

《実習の内諾》 3年次の4月から9月にかけて、実習希望校を訪問し、翌年度の教育実習の内諾を得ること。

*内諾を得るための書類は配付しますが、所定の書類等がある場合には、教務課まで連絡をしてください。

5. 介護等体験の義務づけについて

1998(平成 10)年4月1日から、小学校及び中学校教諭の普通免許状取得希望者には、下記のことが義務づけられました。

本学では、1998(平成 10)年4月以降の入学生で、中学校教諭一種免許状(社会)の取得を希望する人が対象となります。

特別支援学校(特殊教育諸学校)で2日間
社会福祉施設等で5日間 } 合計7日間

- ★ 上記の介護等体験実習は、原則として3年次に実施します。
- ★ 事前の説明会等については、WebClass でお知らせします。見落としのないよう注意してください。
- ★ 体験先施設に健康診断書を提出しますので、3 年次生は学内で実施される健康診断(胸部レントゲンを含む)を必ず受診してください。
- ★ 体験の申し込みは、大学を通して行いますので、個人で各施設・学校に直接申し込みをすることはできません。

6. 教育職員免許状

《一括申請》

◇ 大学が岡山県教育委員会に、一括して免許状の申請手続きを行います。

一括申請の手続きに関する説明会を4年次の後期に行いますので、免許状を申請する学生は、必ず説明会に出席してください。

申請書類等

- ・教育職員免許状授与申請書(教育委員会交付の用紙)・・・説明会で配付
- ・学力に関する証明書 1 通 300円
- ・申請手数料 1 免許状につき 3,800 円
- ・介護等体験証明書(中一種免(社会)取得者のみ必要) 支援学校・施設 各 1 通
- * 証明書については、3 年次に実施される介護等体験終了後、原則として大学へ提出。

- ★ 証明書・手数料については、変更される場合があります。
- ★ 申請手続き書類と費用については、1 免許状ごとに 1 部ずつ必要となりますので、免許状を 2 教科申請する場合は、上記の書類と費用が2倍になります。

一括申請をし、岡山県教育委員会より授与された免許状は、卒業式当日に交付します。

《個人申請》

一括申請をしなかった学生は、卒業後に自分で居住地等の都道府県教育委員会に申請することになります。

個人申請は卒業後、随時行うことができますが、申請方法や提出書類・個人申請の受付け期間等、詳細については、各自で問合せしてください。

問合せ先(岡山県の場合) 岡山県教育庁教職員課給与免許班
〒700-8570 岡山市北区内山下2-4-6
TEL (086)226-7579

7. 教員採用候補者選考試験について

【公立学校】

公立学校の教員を志望する場合、各都道府県又は市の教育委員会で実施される教員採用試験に合格、採用候補者名簿に登録されなければなりません。

第1次試験が7月初旬～中旬、第2次試験が8月中旬～下旬に実施され、試験の結果、一定の基準に達した者は採用候補者名簿に登録されます。

また、試験期日・試験項目は都道府県・市によって異なりますので、各自で確認をしてください。

岡山県の場合

《出願書類の受付》 4月中旬～5月中旬

《試験日程及び内容》 第1次試験 7月初旬～中旬 第2次試験 8月中旬～下旬

《出願書類の交付》 岡山県教育庁教職員課・岡山教育事務所

岡山市の場合 *2016年度から、「岡山市」単独で教員採用試験が実施されています。

《出願書類の受付》 4月下旬～5月中旬

《試験日程及び内容》 第1次試験 7月初旬～中旬 第2次試験 8月中旬～下旬

《出願書類の交付》 岡山市教育委員会事務局学校教育部教職員課

※大学3年次受験制度

実施の有無及び試験内容は都道府県・市によって異なりますので、各自で実施要項を確認してください。

【私立学校】

それぞれの学校において独自に募集や採用試験を行っているため、試験の実施時期も異なります。5月上旬までに直接問合せをしてください。

《問い合わせ先》 各都道府県私立学校協会・学校 等

岡山県私立学校の場合

岡山県私学協会の「履歴書依託制度」及び「登録システム」に登録の手続きを行っておくと、協会に加入している私立学校に対し、教員志願者の情報を提供してくれます。

岡山県私学協会 〒700-0821 岡山市北区中山下1丁目9-1
山陽アルファ中山下ビル7階
<http://www.oka-shigaku.gr.jp>

2025年度 教職課程年間スケジュール

岡山商科大学教務課

時期 \ 年次	1年次生	2年次生	3年次生	4年次生
4月8日(火)	教職課程説明会			
4月初旬～中旬			教育実習内諾依頼に関する書類配付	教育実習日誌販売開始
4月上旬～中旬の指定日	健康診断実施	健康診断実施	健康診断実施 *介護体験等実施予定者： (要レントゲン撮影のため、4年次生と同じ日程で受診すること)	健康診断実施
4月11日(金)	教職課程申込締切 (1年次生のみ)			
4月下旬～9月上旬			教育実習希望校訪問 (内諾依頼のため)	
5月上旬～5月下旬				教育実習費等 教育実習関係書類配付
5月中旬以降			介護等体験 事前指導開始	
5月下旬～6月下旬				教育実習
6月上旬～			介護等体験開始 (前期体験申込者)	
7月上旬～8月下旬				教育職員採用試験 一次7月上旬～下旬 二次 8月中旬～下旬
7月16日(水)	教職課程説明会			
8月4日(月)	教職課程申込締切 (1年次生のみ)			
11月上旬～			介護等体験開始 (後期体験申込者)	
10月中旬				教育職員免許状一括申請 に関する説明会・申請書類 配付
11月上旬				教育職員免許状授与申請 書提出
1月8日(木)	教職課程説明会			
1月23日(金)	教職課程申込締切 (1年次生のみ)			
1月中旬～2月上旬		教育実習希望校調査 配付・提出	教育実習生調査票 配付・提出	
1月下旬～3月中旬		介護等体験申込説明 会・申込		
3月22日(日)				教育職員免許状交付

教職課程カリキュラム

A. 教育の基礎的理解に関する科目等(全免許状共通・一部を除き必修)

「選択」の表記がないものは、全て教職課程必修科目です。可能な限り、履修開始年次に修得してください。

「教育実習参加資格」(欄に●印のある)科目は、3年次修了時までには必ず修得してください。

本学開設科目の中で「※、◆」が付いていない科目は、卒業に必要な単位数に含まれず、履修登録時の「履修可能単位数」にも含まれませんので注意が必要です。

(2021年度以前の入学生は、◆の科目も卒業に必要な単位数に含まれません。)

免許法施行規則に定める科目区分・最低修得単位数			本学開設科目	学 部	法		経済		経営			参加実習資格	
				学 科	法		経済		経営		商		
				教科 年次	社会	公民	社会	公民	商業	情報	商業		
教育の基礎的理解に関する科目等	教育の基礎的理解に関する科目	10	※教育原理	1年前期	2	2	2	2	2	2	2	●	
			※教育史	2年前期	2	2	2	2	2	2	2	●	
			◆教職論	1年後期	2	2	2	2	2	2	2	●	
			◆教育社会学	3年前期	2	2	2	2	2	2	2	●	
			※教育心理学Ⅰ	3年前期	2	2	2	2	2	2	2	●	
			※教育心理学Ⅱ	3年後期	選択2	選択2	選択2	選択2	選択2	選択2	選択2	—	
			◆特別支援教育概論	2年後期	2	2	2	2	2	2	2	●	
			◆教育課程論	2年後期	2	2	2	2	2	2	2	●	
	道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目	中10 高8	・道徳の理論及び指導法	道徳教育の理論と方法	3年後期	2	選択2	2	選択2	選択2	選択2	選択2	社会のみ●
			・総合的な学習(探究)の時間の指導法	特別活動及び総合的な学習の時間の指導法	3年前期	2	2	2	2	2	2	2	●
			・特別活動の指導法	教育方法論	2年後期	2	2	2	2	2	2	2	●
			・教育の方法及び技術	◆教育におけるICT活用 (※2022年度以後入学生のみ)	1年後期	2	2	2	2	2	2	2	●
			・情報通信技術を活用した教育の理論および方法	生徒・進路指導の理論と方法	3年後期	2	2	2	2	2	2	2	●
			・生徒指導の理論及び方法	教育相談	2年前期	2	2	2	2	2	2	2	●
			・進路指導及びキャリア教育の理論及び方法										
			・教育相談(カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。)の理論及び方法										
	教育実践に関する科目	中7 高5	教育実習指導	3年後期	1	1	1	1	1	1	1	1	●
			・教育実習	教育実習Ⅰ	4年前期	2	—	2	—	—	—	—	—
				教育実習Ⅱ	4年前期	2	2	2	2	2	2	2	—
・教職実践演習			教職実践演習(中・高)	4年後期	2	2	2	2	2	2	2	—	
必修単位数合計					33	29	33	29	29	29	29		

B. 教育職員免許法施行規則第66条の6に定める科目の単位修得方法 (各免許状共通)

1 年次配当の科目が多いので、早めに履修しましょう。科目の一部はクラス指定があります。他の教職科目と重複する場合は、教務課に相談してください。

[※印の科目は卒業に必要な単位数に充当します。]

免許法施行規則 に定める 科目区分	本学開設科目				備 考	履修要件
	授業科目	単位		履修 配当年次		
		必修	選択			
日本国憲法	※法学Ⅱ(日本国憲法を含む)	2		1.2.3.4		
体育	※UNIVAS1	1		1.2.3.4	旧:健康教育実践	【2021 年度以後 入学生】 2 単位必修 【2020 年度以前 入学生】 3単位必修
	※UNIVAS2	1		1.2.3.4		
	※UNIVAS3	1		2.3.4	2020 年度以前入 学生のみ該当	
	※健康教育論(廃止)	2		1.2.3.4	2020 年度以前の 履修生のみ該当	
外国語 コミュニケーション	※英語コミュニケーションⅠ		1	1.2.3.4	旧:中級英語Ⅰ	このうち 2 科目を選 択必修
	※英語コミュニケーションⅡ		1	1.2.3.4	旧:中級英語Ⅱ	
	※英語コミュニケーションⅢ		1	2.3.4	旧:中級英語Ⅲ	
	※英語コミュニケーションⅣ		1	2.3.4	旧:中級英語Ⅳ	
数理、データ活用 及び人工知能に 関する科目又は 情報機器の操作	※データ分析	2		1.2.3.4	2022 年度以後の 履修生のみ該当	2 単位必修
	※コンピュータ処理Ⅰ(廃止)	2		1.2.3.4	2021 年度以前の 履修生のみ該当	

教科及び教科の指導法に関する科目の単位修得方法

C・D: 中学(社会)

中学校教諭一種免許状(社会)を取得するには、次の表の単位を修得しなければなりません。

〔※印の科目は卒業に必要な単位数に充当します。〕

免許法施行規則に定める 科目区分		本学開設科目			備 考	履修要件		
		授業科目	単 位				履修配当 年次	
			必修	選択				
教科及び教科の指導法に関する科目	各教科の指導法(情報通 信技術の活用を含む。)	※社会科教育法Ⅰ	2		2.3	8単位必修		
		※社会科教育法Ⅱ	2		2.3			
		※社会科・公民科教育法Ⅰ	2		3			
		※社会科・公民科教育法Ⅱ	2		3			
	教科に関する専門的事項	日本史・外国史	※日本史概説Ⅰ	2		2.3.4	【2019年度以後 入学生】 必修科目34単位 選択科目 6単位 以上	
			※日本史概説Ⅱ	2		2.3.4		
			※外国史概説	2		1.2.3.4		
			※経済史概論Ⅰ		2	1.2.3.4		
			※経済史概論Ⅱ		2	1.2.3.4		
			※日本経済史Ⅰ		2	2.3.4		
			※日本経済史Ⅱ		2	2.3.4		
		地理学 (地誌を含む。)	※地理学概説Ⅰ	2		1.2.3.4		
			※地理学概説Ⅱ	2		2.3.4		
			※地誌学	2		2.3.4		
		「法学、政治学」	※法学入門	2		1.2.3.4		
			※国際法Ⅰ	2		2.3.4		旧 国際社会と法Ⅰ
			※国際法Ⅱ	2		2.3.4		旧 国際社会と法Ⅱ
			※憲法Ⅰ(統治1)		2	1.2.3.4		
			※憲法Ⅱ(統治2)		2	1.2.3.4		
			※民法概説		2	1.2.3.4		
			※民法総則		2	2.3.4		経済学科は2022年度 以後の履修生のみ
			※刑法Ⅰ(総論1)		2	1.2.3.4		経済学科は2022年度 以後の履修生のみ
			※刑法Ⅱ(総論2)		2	1.2.3.4		経済学科は2022年度 以後の履修生のみ
			※行政法Ⅰ (基本原理、行政組織法)		2	2.3.4		
			※行政法Ⅱ (行政作用法1)		2	2.3.4		
			※商法総則・商行為		4	2.3.4		
			※政治学Ⅰ		2	2.3.4		法学科:2022年度の履修 生のみ[教科に関する科目] としての単位に充当できま せん。
			※政治学Ⅱ		2	2.3.4		

免許法施行規則に定める 科目区分			本学開設科目			備 考	履修要件	
			授業科目	単 位				履修配当 年次
				必修	選択			
教科及び 教科の指導法に関する科目	教科に関する専門的事項	「社会学、経済学」	※国際経済学Ⅰ	2		2,3,4		【2019年度以後 入学生】 必修科目34単位 選択科目 6単位 以上
			※国際経済学Ⅱ	2		2,3,4		
			※マクロ経済学A	2 経済学科は必修		2,3,4	旧 マクロ経済学	
			※ミクロ経済学A	2 経済学科は必修		2,3,4	旧 ミクロ経済学	
			※マクロ経済学B	2 法学科は必修		2,3,4	旧 マクロ経済学	
			※ミクロ経済学B	2 法学科は必修		2,3,4	旧 ミクロ経済学	
			※産業組織論		2	2,3,4	旧 経済政策Ⅰ	
			※経済政策		2	2,3,4	旧 経済政策Ⅱ	
			※社会政策		2	2,3,4	旧 社会政策Ⅰ	
			※経済統計論Ⅰ		2	2,3,4	法学科は2022年度以後の履修生のみ	
			※経済統計論Ⅱ		2	2,3,4	法学科は2022年度以後の履修生のみ	
			※金融論		2	1,2,3,4	旧 金融論Ⅰ	
			※金融政策		2	2,3,4	法学科は2022年度以後の履修生のみ	
			※中級マクロ経済学		2	2,3,4	2023年度以前の履修生のみ	
			※中級ミクロ経済学		2	2,3,4		
			※社会政策Ⅱ		2	2,3,4		
		「哲学、倫理学、宗教学」	※哲学概論Ⅰ	2		2,3,4		
			※哲学概論Ⅱ	2		2,3,4		
			※倫理学概論Ⅰ	2		1,2,3,4		
			※倫理学概論Ⅱ	2		1,2,3,4		

C・D:高校(公民)

高等学校教諭一種免許状(公民)を取得するには、次の表の単位を修得しなければなりません。

〔※印の科目は卒業に必要な単位数に充当します。〕

免許法施行規則に定める 科目区分		本学開設科目			備 考	履修要件	
		授業科目	単位				履修配当 年次
			必修	選択			
教科及び教科の指導法に関する専門的事項	各教科の指導法(情報通信技術の活用を含む。)	※社会科・公民科教育法Ⅰ	2		3	4単位必修	
		※社会科・公民科教育法Ⅱ	2		3		
	「法学(国際法を含む。)、政治学(国際政治を含む。)」	※法律学入門	2		1.2.3.4	【2019年度以後入学生】 必修科目22単位 選択科目14単位以上	
		※国際法Ⅰ	2		2.3.4		旧 国際社会と法Ⅰ
		※国際法Ⅱ	2		2.3.4		旧 国際社会と法Ⅱ
		※憲法Ⅰ(統治1)		2	1.2.3.4		
		※憲法Ⅱ(統治2)		2	1.2.3.4		
		※民法概説		2	1.2.3.4		
		※民法総則		2	2.3.4		経済学科は2022年度以後の履修生のみ
		※刑法Ⅰ(総論1)		2	1.2.3.4		経済学科は2022年度以後の履修生のみ
		※刑法Ⅱ(総論2)		2	1.2.3.4		経済学科は2022年度以後の履修生のみ
		※行政法Ⅰ (基本原理、行政組織法)		2	2.3.4		
		※行政法Ⅱ (行政作用法1)		2	2.3.4		
		※商法総則・商行為		4	2.3.4		
		※政治学Ⅰ		2	2.3.4		法学科:2022年度の履修生のみ[教科に関する科目]としての単位に充当できません。
		※政治学Ⅱ		2	2.3.4		
	「社会学、経済学(国際経済を含む。)」	※国際経済学Ⅰ	2		2.3.4		
		※国際経済学Ⅱ	2		2.3.4		
		※マクロ経済学A	2 経済学科は必修		2.3.4	旧 マクロ経済学	
		※ミクロ経済学A	2 経済学科は必修		2.3.4	旧 ミクロ経済学	
		※マクロ経済学B	2 法学科は必修		2.3.4	旧 マクロ経済学	
		※ミクロ経済学B	2 法学科は必修		2.3.4	旧 ミクロ経済学	
		※産業組織論		2	2.3.4	旧 経済政策Ⅰ	
		※経済政策		2	2.3.4	旧 経済政策Ⅱ	
		※社会政策		2	2.3.4	旧 社会政策Ⅰ	
		※経済統計論Ⅰ		2	2.3.4	法学科は2022年度以後の履修生のみ	
		※経済統計論Ⅱ		2	2.3.4	法学科は2022年度以後の履修生のみ	
		※金融論		2	1.2.3.4	旧 金融論Ⅰ	
		※金融政策		2	2.3.4	法学科は2022年度以後の履修生のみ	

免許法施行規則に定める 科目区分			本学開設科目				備 考	履修要件	
			授業科目	単位		履修配当 年次			
				必修	選択				
教科及び教科の指導法に関する科目	教科に関する専門的事項	「社会学、経済学(国際経済を含む。)」	※中級マクロ経済学		2	2.3.4	2023年度以前の履修生のみ	【2019年度以後入学生】 必修科目22単位 選択科目14単位以上	
			※中級ミクロ経済学		2	2.3.4			
			※社会政策Ⅱ		2	2.3.4			
		「哲学、倫理学、宗教学、心理学」	※哲学概論Ⅰ	2		2.3.4			
			※哲学概論Ⅱ	2		2.3.4			
			※倫理学概論Ⅰ	2		1.2.3.4			
			※倫理学概論Ⅱ	2		1.2.3.4			

C・D: 高校(商業)

高等学校教諭一種免許状(商業)を取得するには、次の表の単位を修得しなければなりません。

〔※印の科目は卒業に必要な単位数に充当します。〕

免許法施行規則に定める 科目区分		本学開設科目				備 考	履修要件
		授業科目	単 位		履修配当 年次		
			必修	選択			
教科及び教科の指導法に関する専門的事項	各教科の指導法(情報通信技術の活用を含む。)	※商業科教育法Ⅰ	2		3		4単位必修
		※商業科教育法Ⅱ	2		3		
	職業指導	※職業指導Ⅰ	2		1,2,3,4		【2019年度以後入学生】 必修科目20単位 選択科目14単位以上 【2018年度以前入学生】 必修科目20単位 選択科目16単位以上
		※職業指導Ⅱ	2		2,3,4		
	商業の関係科目	※簿記論Ⅲ	2		1,2,3,4	【注意】資格取得による単位認定を受けると、免許状が取得できません。	
		※簿記論Ⅳ	2		1,2,3,4		
		※会計学	2 経営学科は必修	2 商学科は選択	経営:1,2,3,4 商: 2,3,4	旧 会計学Ⅰ	
		※経営学	2 経営学科は必修	2 商学科は選択	経営:1,2,3,4 商: 2,3,4	旧 経営学Ⅰ	
		※企業と社会	2 経営学科 2023年度以後入学生	2 商学科 2023年度以後入学生	2,3,4	*経営学科、商学科: 2022年度以前入学生は対象外(教科に関する科目の単位に含みません。)	
		※経営学Ⅱ	2 経営学科 2022年度以前入学生	2 商学科 2022年度以前入学生かつ2022年度以後履修生のみ	経営:1,2,3,4 商: 2,3,4	*経営学科、商学科: 2023年度以後入学生は対象外(教科に関する科目の単位に含みません。)	
		※ビジネス概論Ⅰ	2 商学科は必修	2 経営学科は選択	1,2,3,4		
		※ビジネス概論Ⅱ	2 商学科は必修	2 経営学科は選択	1,2,3,4		
		※マーケティング論Ⅰ	2		1,2,3,4		
		※マーケティング論Ⅱ	2 商学科は必修	2 経営学科は選択	1,2,3,4		
		※情報処理概論Ⅰ	2		1,2,3,4		
		※情報処理概論Ⅱ	2		1,2,3,4		
		※ビジネス英会話Ⅰ		2	2,3,4	経営学科:2022年度以後の履修生のみ該当 商学科:2020年度の履修生のみ、[教科に関する科目]としての単位に充当できません。	
		※ビジネス英会話Ⅱ		2	2,3,4		
		※簿記論Ⅰ		2	1,2,3,4	資格取得による単位認定を受けた場合、「教科に関する科目」としての単位に充当できません。	
		※簿記論Ⅱ		2	1,2,3,4		
		※工業簿記Ⅰ		2	1,2,3,4		
		※工業簿記Ⅱ		2	1,2,3,4		

免許法施行規則に定める 科目区分			本学開設科目			備 考	履修要件	
			授業科目	単 位				履修配当 年次
				必修	選択			
教科及び教科の指導法に関する科目	教科に関する専門的事項	商業の関係科目	※原価計算論		2	1,2,3,4	旧 原価計算論Ⅰ	【2019年度以後入学生】 必修科目20単位 選択科目14単位 以上 【2018年度以前入学生】 必修科目20単位 選択科目16単位 以上
			※管理会計論		2	経営: 2,3,4 商: 3,4	旧 管理会計論Ⅰ	
			※証券市場論Ⅰ		2	2,3,4		
			※証券市場論Ⅱ		2	2,3,4		
			※財務諸表論Ⅰ		2	経営: 2,3,4 商: 3,4		
			※財務諸表論Ⅱ		2	経営: 2,3,4 商: 3,4		
			※保険論		2	3,4		
			※商業経営論		2	2,3,4		
			※流通システム論Ⅰ		2	1,2,3,4	経営学科は2022年度以後の履修生のみ該当	
			※流通システム論Ⅱ		2	1,2,3,4	経営学科は2022年度以後の履修生のみ該当	
			※市場調査論		2	3,4		
			※広告論		2	2,3,4		
			※国際経営論Ⅰ		2	3,4		
			※国際経営論Ⅱ		2	3,4		
			※経営管理論Ⅰ		2	2,3,4		
			※経営管理論Ⅱ		2	2,3,4		
			※商品開発		2	3,4		
			※簿記論Ⅴ		2	1,2,3,4		
			※簿記論Ⅵ		2	1,2,3,4		
			※初級原価計算論		2	1,2,3,4		
			※連結会計論		2	2,3,4		
			※税務会計論		2	3,4	旧 税務会計論Ⅰ	
			※国際会計論		2	3,4	商学科は2022年度以後の履修生のみ該当	
			※現代ビジネス事情		2	1,2,3,4		
			※コーポレート・ファイナンス		2	2,3,4		
			※経営戦略論		2	2,3,4		
			※経営組織論		2	2,3,4		
			※経営分析論		2	3,4	旧 経営分析論Ⅰ 経営学科は2022年度以後の履修生のみ該当	
			※意思決定会計論		2	3,4	旧 経営分析論Ⅱ 経営学科は2022年度以後の履修生のみ該当	
			※会計学Ⅱ		2	1,2,3,4	2019年度以前の履修生のみ該当	
			※連結財務諸表論		2	2,3,4	2024年度以前の履修生のみ該当	
			※ビジネス・エコノミクス		2	2,3,4		

C・D:高校(情報)

高等学校教諭一種免許状(情報)を取得するには、次の表の単位を修得しなければなりません。

〔※印の科目は卒業に必要な単位数に充当します。〕

2024年度入学生から「免許法施行規則に定める科目区分」が変更されました。

免許法施行規則に定める 科目区分		本学開設科目				備 考	履修要件
		授業科目	単 位		履修配当 年次		
			必修	選択			
教科及び教科の指導法に関する科目	各教科の指導法(情報通信技術の活用を含む。)	※情報科教育法Ⅰ	2		3		4単位必修
		※情報科教育法Ⅱ	2		3		
	情報社会(職業に関する内容を含む。)・情報倫理	※情報社会と情報倫理	2		1.2.3.4		【2025年度以後入学生】 必修科目22単位 選択科目12単位以上 【2019年度～2024年度入学生】 必修科目22単位 選択科目14単位以上 【2018年度以前入学生】 必修科目22単位 選択科目16単位以上
		※情報技術論Ⅰ		2	2.3.4		
		※情報技術論Ⅱ		2	2.3.4		
		※情報システム論		2	2.3.4		
		※情報と職業	2		1.2.3.4	2024年度より、免許法施行規則に定める科目区分を変更	
	コンピュータ・情報処理	※計測制御演習	2 2023年度以前入学生		2.3.4	* 2024年度以後入学生は対象外(教科に関する科目の単位に含みません。)	
		※コンピュータ概論	2 2024年度以後入学生		1.2.3.4	* 2023年度以前入学生は対象外(教科に関する科目の単位に含みません。)	
		※サーバアプリケーション		2	2.3.4	2024年度以前の履修生のみ該当	
		※プログラミングVB	2		2.3.4		
		※アプリケーション作成演習	2		2.3.4		
		※プログラミングJAVA		2	2.3.4		
	情報システム	※情報システム技術	2		2.3.4	配当年次変更	
		※データベース論	2		2.3.4		
		※データベース実践	2		2.3.4		
		※情報管理論		2	2.3.4		
	情報通信ネットワーク	※情報ネットワーク論Ⅰ	2		3.4		
		※情報ネットワーク論Ⅱ		2	3.4		
		※ネットワークシステム演習		2	2.3.4	2024年度以前の履修生のみ該当	
	マルチメディア表現・マルチメディア技術	※マルチメディア表現	2		2.3.4		
		※マルチメディア技術	2		2.3.4		
		※Webデザイン		2	2.3.4		
		※Webプログラミング		2	2.3.4		

学芸員資格取得プログラム

学芸員課程は、「学芸員資格」取得のための課程です。学芸員の資格を取りたい人は、この課程を履修してください。

学芸員は、主として博物館法に基づき、博物館・美術館等で資料の収集、保管、調査研究、展示、教育普及活動を行う専門職員です。

≪博物館法≫

昭和26年制定の「博物館法」には、「博物館」とは、「歴史、芸術、民俗、産業、自然科学等に関する資料を収集し、保管し、展示して教育的配慮の下に一般公衆の利用に供し、その教養、調査研究、レクリエーション等に資するために必要な事業を行い、あわせてこれらの資料に関する調査研究をすることを目的とする機関のうち、地方公共団体、民法第34条の法人、宗教法人、又は政令で定めるその他の法人が設置するもので博物館登録原簿への登録を受けたもの」と規定されています。この正規の登録博物館には、「学芸員」を置くことが必要条件です。学芸員資格は、「学士の学位を有する者で大学において文部科学省令に定める博物館に関する科目の単位を修得したもの」(博物館法第5条第1項第1号)に授与されます。

(1) 申込対象者について

- ① 全学部全学科(1～2年次)
- ② 説明会日時
2025年4月 8日(火)(12時30分～):新入生対象
2025年7月10日(木)(12時30分～):1～2年次対象
2026年1月 8日(木)(12時30分～):1～2年次対象

(2) 履修上の注意

- ① 希望者は、上記の日時に行われるいずれかの説明会に必ず出席してください。
- ② 履修上、クラス指定の科目・必修科目と重なる場合は、教務課へ相談してください。
- ③ 3または4年次では、博物館実習があります。
- ④ 学芸員課程を履修する人は、卒業までの単位修得計画をたてた上で、履修してください。

(3) 申込および履修料の納付について

- ① 説明会で配布される申込用紙に記入し、履修料を添えて教務課へ申し込んでください。
- ② 締切日を過ぎると、申し込みは受け付けません。

☆申込締切

2025年度前期(新入生対象) …2025年4月11日(金) 16時00分まで
2025年度後期(1～2年次生対象) …2025年8月 4日(月) 16時00分まで
2026年度前期(1～2年次生対象) …2026年1月23日(金) 16時00分まで

- ③ 学芸員課程履修料・・・20,000円

◆いったん納入された履修料は、いかなる理由があっても、返金できません。

(4) 学芸員資格取得のための基礎資格と必要単位数について

① 取得のための基礎資格

学士の学位を有すること(大学卒業が条件となります。)

② 下記【科目表】にあるすべての単位(27単位)を修得する必要があります。

【科目表】			卒業単位に含まれる 学科別配当年次				「2021年度以後」 入学生用 授業科目配当表	「2020年度以前」 入学生用 授業科目配当表
科目名	単位	配当 年次	法	経	営	商		
※ 生涯学習概論	2	1	1	1	1	1	一般教育科目 3 社会力養成科目群 3.1 全学共通知識科目群	教養科目Ⅰ群
※ 博物館経営論	2	1	1	1	1	1	一般教育科目 2 一般知識科目群	教養科目Ⅱ群
※ 博物館教育論	2	1	1	1	1	1		
※ 博物館概論	2	1	1	1	1	1		
※ 博物館展示論	2	1	1	1	1	1		
博物館実習Ⅰ	1	3	3	3	3	3		教養科目Ⅲ群
博物館実習Ⅱ	2	3	3	3	3	3		
※ 博物館資料論	2	1	1	1	1	1		教養科目Ⅰ群
※ 博物館資料保存論	2	1	1	1	1	1		
※ 博物館情報・メディア論	2	1	1	1	1	1		教養科目Ⅱ群
考古学Ⅰ	2	1	1	1	1	1		
考古学Ⅱ	2	1	1	1	1	1		
民俗学Ⅰ	2	1	1	1	1	1		
民俗学Ⅱ	2	1	1	1	1	1		
合計	27							

【注意】 博物館実習を受けるには、表中の「※」マークのついている科目(16単位)を修得していることが条件です。

(5) 博物館実習について

① 参加資格

★3または4年次生であること

★上記【科目表】にある「※」マークのついている科目(16単位)を修得していること。

② 実習方法

★博物館・美術館等で行いますが、実習の事前・事後の指導は主として学内で行います。

★実習を含め、全授業時間90時間以上必要です。

③ 実習費・・・16,000円

博物館実習の履修登録をする際に教務課へ納付してください。

(6) 「学芸員資格取得証明書」の授与について

資格を取得するための条件を備えた人に授与されます。(卒業式当日)

(授与方法は、WebClassのお知らせより案内します。)

社会福祉主事(任用資格)資格取得プログラム

社会福祉主事は、社会福祉法第18条及び第19条において、その資格が定義づけられている任用資格です(任用資格とは、公務員が特定の業務に任用されるときに必要な資格です)。大学、短期大学において、厚生労働大臣の指定する社会福祉に関する科目を3科目以上修めて卒業することで取得できます。

そのため、社会福祉主事は、都道府県、市町村に設置された福祉事務所のケースワーカー等として任用されるための資格として位置づけられていますが、各種社会福祉施設の職種に求められる基礎的資格としても準用されています。

なお、指定科目は、時代の変遷とともに科目名の変更を行っています。このため、自らが大学等を卒業した年度において規定されていた指定科目名に基づいて該当するか確認することになります。

確認をする際は、自らが大学等で履修した科目の名称と、指定科目名とが原則一言一句同じでなければ指定科目を履修したものと認められません。

ただし、履修した科目の名称が次のア又はイのいずれかに該当する場合は、指定科目を履修したものと認められます。

ア 指定科目の名称及び読替えの範囲に該当する科目(以下「科目名」という。)が次のいずれかに該当する字句の付加等がされた科目についても、読替えの範囲に該当するものとして取り扱う

(ア) 指定科目名や読替えの範囲にある科目名の末尾に、「原論」、「(の)原理」、「総論」、「概論」、「概説」、「論」、「法」、「(の)方法」、「入門」及び「学」のうち、いずれかの語句又は複数の語句が加わる場合

(イ) 「社会福祉主事養成機関における授業科目の目標及び内容について」(平成12年9月13日付け社援第2074号厚生省社会・援護局長通知)に示す教育内容が全て含まれる場合であって、科目名の末尾に「Ⅰ、Ⅱ」等が加わるにより、複数の科目に区分され、かつ、当該区分された科目の全てを行う場合

(ウ) 上記(ア)及び(イ)のいずれにも該当する場合 [例 ○○概説Ⅰ・○○概説Ⅱ]

※厚生労働省のホームページ

(https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/hukushi_kaigo/seikatsuhogo/shakai-kaigo-fukushil/shakai-kaigo-fukushi9.html)をご参照ください。

《厚生労働大臣指定の科目について》

2000年度(平成12年度)以後に入学した者

★厚生労働省指定科目(34科目及びその読替科目)と本学科科目名が同一名称のもののみ対象。

社会福祉概論、社会保障論、社会福祉行政論、公的扶助論、身体障害者福祉論、老人福祉論、児童福祉論、家庭福祉論、知的障害者福祉論、精神障害者保健福祉論、社会学、心理学、社会福祉施設経営論、社会福祉援助技術論、社会福祉事業史、地域福祉論、保育理論、社会福祉調査論、医学一般、看護学、公衆衛生学、栄養学、家政学、倫理学、教育学、経済学、経済政策、社会政策、法学、民法、行政法、医療社会事業論、リハビリテーション論、介護概論

本学独自の指定科目

①2009年度(平成21年度)以後に入学した者

※本学においては、下記科目に加え、②の科目が対象となる。

本 学 科 目	厚生労働省指定の科目
法律学概説	法学
民法概説(旧科目:民法概説Ⅰ・民法概説Ⅱ・民法総則Ⅰ)	民法
民法総則(旧科目:民法総則Ⅱ)	

②2006年度に認定を受けた以下の5科目が追加対象となる。

※2006年度(平成18年度)以後に入学した者。

本 学 科 目	厚生労働省指定の科目
社会政策論Ⅰ・Ⅱ(Ⅰ・Ⅱセットで) ※(社会政策Ⅰ・Ⅱ←2009年度読替名称変更)	社会政策
民法総則Ⅰ・民法総則Ⅱ ※(民法総則Ⅰ→民法概説 民法総則Ⅱ→民法総則 2011年度読替名称変更のため、セットで履修のこと)	民法
社会保障論Ⅰ・Ⅱ(Ⅰ・Ⅱセットで)	社会保障論
倫理学概論Ⅰ・Ⅱ(Ⅰ・Ⅱセットで)	倫理学
行政法Ⅲ・Ⅳ(Ⅲ・Ⅳセットで)	行政法

公務員試験対策講座プログラム

公務員をめざす上では、しっかりとした計画を立て準備をしておくことが重要です。受験間際になって慌てることのないよう早い時期から取り組むためにも、まずは、どのような職種をめざすのかを決め、受験に必要な勉強を計画的に進めましょう。

また、省庁や自治体ごとに試験スケジュールが定められていますので、受験申し込みの受付期間や試験日などの情報を収集し、受験機会を逃さないようにしましょう。

岡山商科大学キャリアセンターでは、公務員試験対策として下記の「公務員試験対策講座」を開催しています。これらの講座は、公務員試験における教養試験の対策を基礎から応用までじっくりと学習できる内容となっています。大学内の教室での開講となりますので、大学の授業や部活動との両立も可能になります。

各講座共に受講希望の学生は、申込締切日までに受講手続きをして下さい。なお、詳細は各講座の説明会及び担当部署で確認してください。

<合格目標>

●警察官 ●消防官 ●教養試験型市町村職員 ●国立大学法人職員
●警察事務職員 ●小・中学校事務職員 ●刑務官 ●入国警備官
●皇宮護衛官 ●自衛隊幹部候補生

①公務員試験対策講座 <警察・消防・刑務官型>

推奨学年	1年生～3年生
開催時期	5月～1月
コマ数	90分×67コマ=100.5時間
受講費用	60,000円(予定)
テキスト代	13,200円
問い合わせ先	キャリアセンター

②直前公務員試験対策講座 <警察・消防・刑務官型>

推奨学年	4年生
開催時期	4月上旬～5月中旬
コマ数	90分×8コマ=12時間
受講費用	4,500円(予定・テキスト代込)
問い合わせ先	キャリアセンター

※上記の受講費用及びテキスト代の詳細については、後日連絡します。

ファイナンシャル・プランニング技能士プログラム

ファイナンシャル・プランニングとは、「個人のライフデザインとライフプランを実現するために、個人の収入・支出、資産・負債、保障・補償などのデータを集め、必要に応じて専門家の協力を得ながら現状分析を行い、住宅取得プラン、教育資金プラン、リスクマネジメントプラン、老後資金プラン、金融資産運用プラン、不動産運用プラン、タックスプラン、相続・事業承継プランなどのパーソナル・ファイナンスに関するプランを個人と家族のライフプランに沿って立案・実行し、見直しをすることである。」としています。
(日本FP協会「FP総論第10版」から抜粋)

近年、わが国社会の急速な高齢化の進展、金融のグローバル化の進展、個人の金融資産の増大を背景とし、個人金融資産のホームドクター的存在として、FPビジネスが金融業界をはじめ、様々な分野に拡大しており注目を集めています。

授業を履修することにより、ライフプラン、金融・証券・保険、不動産、税金等の幅広い知識と実践スキルを習得します。また、3級ファイナンシャル・プランニング技能士をはじめ、2級ファイナンシャル・プランニング技能士、AFP資格の取得を目指します。

(1)資格について

- ① 国家資格
 - ・1級ファイナンシャル・プランニング技能士
 - ・2級ファイナンシャル・プランニング技能士
 - ・3級ファイナンシャル・プランニング技能士
- ② 民間資格(日本FP協会)
 - ・CFP®認定者、CERTIFIED FINANCIAL PLANNER®(上級資格、国際ライセンス)
 - ・AFP認定者、AFFILIATED FINANCIAL PLANNER(普通資格)

(2)ファイナンシャル・プランニング授業科目および履修について

各授業の初回に説明がありますので、必ず出席してください。

(3)卒業までに取得可能な資格

3級ファイナンシャル・プランニング技能士、2級ファイナンシャル・プランニング技能士、AFP資格が取得可能です。

2級ファイナンシャル・プランニング技能試験には、3級ファイナンシャル・プランニング技能検定試験の合格等の受験資格がありますので、まずは3級ファイナンシャル・プランニング技能士の取得を目指し、2級ファイナンシャル・プランニング技能士およびAFP資格へとステップアップを図ることが望ましいです。

なお、AFP資格を取得するためには、2級ファイナンシャル・プランニング技能検定試験の合格およびAFP認定研修(本学でも定期的に関講)を修了する必要があります。詳しくは、商大塾またはFP科目担当教員までお尋ねください。

(4)他の専門科目との関連について

社会で通用するためのファイナンシャル・プランニング技能を身に付けるには、FP関連の授業を履修すると同時に、他の専門科目(法学系、経済学系、経営学系、商学系、情報系)も履修し、理論と実践スキルを体系的に身に付けることが必要です。

資格取得支援「商大塾」プログラム

岡山商科大学に入学した学生諸君は、将来の自分の進むべき道を目指して、学部教育のみならず資格取得を目指している学生も多いことと思います。本学ではそうした学生を支援するために、各種資格取得のための学内講座を開講しており、国家資格等については学外講座の受講を推奨しています。資格に関することは「商大塾」が窓口になっていますのでお気軽にご相談ください。

また、各種資格試験の合格者には報奨金を支給する制度も設けていますので、在学中、特に3年生までに資格取得に挑戦しましょう。

各種資格の申込受付・相談:8:30~16:30

※定期的に利用して、最新の資格情報を収集してください。

図書館棟6階（社会総合研究所内）

1. 商大塾の取組み

(1)専任のスタッフが、個々の目標や進路に応じた戦略的な資格取得に関するアドバイスを行っています。

資格取得に向けた学習プランづくりや勉強方法などについて相談を受けています。

(2)学生ニーズに応じた学内資格講座を試験日程に合わせて開講しています。

(3)資格の内容やレベルに合わせ、学外資格講座の活用(通信講座、各種資格専門学校の紹介)、ダブルスクールについての相談、学習サポートなど、幅広い資格に対応する学習機会を提供しています。

2. 資格試験申込手続き、講座申込

(1)資格試験申込

「商大塾」では、各種資格試験の団体申込を行っています。申込み期間に合わせて、学内掲示などにより随時ご案内しますので、申し込む際には「商大塾」にお越しください。

(2)「商大塾」主催または外部との提携講座について

「商大塾」では、日商簿記検定試験の対策講座、MOS試験対策講座などの資格講座を開講しています。開講予定講座、開講時期、受講料等についての詳細は、「商大塾」で配付している講座案内書やパンフレットで確認してください。

(3)学外講座

日建学院(宅地建物取引士)、TAC、東京アカデミー(教員採用試験対策講座)、LEC、大原、ヒューマンアカデミー、大栄など、資格の専門学校主催の資格講座についても提携をしているものについては、「商大塾」で申込みをすることで、受講料が割引価格になります(数に限りがありますが、TACの10%割引券を用意しています。詳細は「商大塾」まで)。

3.資格取得に向けて

(1)相談

「商大塾」では、「どの資格を取得するのがよいか?」「資格の難易度を知りたい」「勉強方法を知りたい」など、様々な疑問にお答えします。また、在学中の4年間で複数の資格を取得するプランづくりなどの相談を受けますので、お時間のある時にお気軽にお越しください。

(2)学習サポート

日商簿記(2級, 3級), ファイナンシャル・プランニング技能士(2級, 3級), リテールマーケティング(3級), 日本語能力試験などの資格については、独学で受験する学生向けに、問題や解説を配布する学習サポートを行っています。詳細は「商大塾」で定期的に確認してください。

(3)資格取得モデル・学習プラン

後ろに標準的な「資格取得プラン」および「学習プラン」を掲載していますので、学習を始めるタイミングなどの参考にしてください。なお、個々のスケジュールに合わせた「資格取得プラン」も一緒に考えますので、お気軽にご相談ください。

4. 報奨金について

資格を取得するには、講座の受講料や受験料などの費用がかかりますが、資格試験に合格した際に「報奨金」として、別表に掲げる金額を支給する制度があります。

(1)対象者

- ①国家公務員・地方公務員・公立学校教員については、所定の学内講座または「商大塾」が推薦する講座を受講し、各採用試験に合格し、就職する者
- ②エキスパート、ステップアップ、ベーシックに分類する資格については、在学中に資格試験を受験し、かつ合格した者(1年間で複数の資格に合格した場合はそれぞれに支給)

(注)同一資格については、在学中1回のみの支給となります。ただし、級・レベル・ランクが異なればそれぞれ支給します。なお、日商簿記検定1級と全経簿記能力検定上級については、在学中にいずれかの資格のみに支給となります。

(2)申請手続

原則として、合格通知の日付から6ヵ月以内に次の書類を「商大塾」へ提出してください。手続き完了後に指定の銀行口座等へ振り込みます。

- ① 報奨金申請書(「商大塾」にあります)
 - ②合格通知の写し、振込先口座の通帳等の写し
(TOEIC・リテールマーケティング・日商簿記検定(CBT)など、合格通知がデジタル化されているものに関しましては結果が確認できる URL 等をご提出ください)
- ※報奨金申請書には押印してください(認印可)。

(3)報奨金の金額(別表)

■国家公務員・地方公務員・公立学校教員

分類	報奨金(円)
国家公務員総合職	100,000
国家公務員一般職	50,000
地方公務員上級(県・市職員等(大卒程度)並びに 公立学校教員(採用試験 一次試験合格者)を含む)	50,000
地方公務員中級等(警察官・消防官・刑務官等を含む)	20,000

■エキスパート

資格名	報奨金(円)
公認会計士	150,000
不動産鑑定士	150,000
司法書士	150,000
通関士	100,000
日商簿記検定1級 又は 全経簿記能力検定上級	100,000
行政書士	70,000
社会保険労務士	70,000
税理士(1科目につき)	50,000
宅地建物取引士	30,000
応用情報技術者試験	30,000
Microsoft Office Specialist マスター(2013)(2016) Microsoft Office Specialist エキスパート(365&2019)	20,000
ビジネス実務法務検定 1級	20,000
AFP認定者	10,000
リテールマーケティング [®] (販売士)検定 1級	10,000
経済学検定(ERE)Sランク	8,000
法学検定 アト [®] ハンス	6,000
経済学検定(EREミクロ・マクロ)Sランク	6,000

■ステップアップ

資格名	報奨金(円)
経済学検定(ERE)Aランク	4,000
経済学検定(EREミクロ・マクロ)A ⁺ ランク	4,000
法学検定 スタンダード [®]	4,000
マネジメント検定Ⅱ級	4,000
ビジネス実務法務検定 2級	4,000
2級ファイナンシャル・プランニング [®] 技能検定	4,000
基本情報技術者試験	4,000
日商簿記検定 2級	4,000
総合旅行業務取扱管理者試験	4,000
秘書技能検定 準1級	4,000
リテールマーケティング [®] (販売士)検定 2級	4,000
Excel VBAベーシック試験	4,000

■ベーシック

資格名	報奨金(円)
マネジメント検定Ⅲ級	2,000
日商簿記検定 3級	2,000
3級ファイナンシャル・プランニング [®] 技能検定	2,000
法学検定 ベーシック	2,000
リテールマーケティング [®] (販売士)検定 3級	2,000
貿易実務検定 C級	2,000
ビジネス実務法務検定 3級	2,000
ITパスポート試験	2,000
秘書技能検定 2級	2,000
国内旅行業務取扱管理者試験	2,000
TOEIC(500点以上)	2,000
中国語検定 HSK(4級以上, 5・6級は180点以上)	2,000

(注)次の資格については支給要件をご確認ください。

- ①AFP認定者：2級ファイナンシャル・プランニング技能検定試験の合格, かつAFP認定研修の修了
- ②中国語検定HSK：5級および6級については合否が発表されないため180点以上

5. 資格取得モデルプラン

タイプ	1年	2年	3年	4年
法律系 資格	法学検定ベータ 授業および 独学で受検対策 ☆ 受験	宅地建物取引士 試験対策講座 ☆ 受験	行政書士 試験対策講座 (学外講座) ☆ 受験	法学検定スタンダード 授業および 独学で受検対策 ☆ 受験
	☆3年生までに行政書士、宅建などの資格を取得し、ダブルライセンスを目指す			
	目標：行政書士＋宅地建物取引士など			
会計系 資格	日商簿記3級 3級試験 対策講座 ☆ 3級受験	日商簿記2級 2級試験 対策講座 (学外講座) ☆ 2級受験	税理士など 試験対策講座(学外講座) ☆ 受験	
	☆2年生までに日商簿記2級合格、その後に税理士やFPなどの資格を取得し、ダブルライセンスを目指す			
	目標：日商簿記2級＋税理士などの国家資格			
金融系 資格	3級FP技能士 授業を中心に 受検対策 ☆ 3級受験	2級FP技能士 授業を中心に 受検対策 ☆ 2級学科 受験	授業を中心に 受検対策 ☆ 2級実技 受験 日商簿記3級 3級試験 対策講座 ☆ 3級受験	AFP認定者 AFP 認定研修 (学内講座) 銀行業務検定 証券外務員
	☆3年生までに2級FP技能士、日商簿記3級などの資格を取得し、ダブルライセンスを目指す			
	目標：2級FP技能士＋日商簿記3級＋金融系の資格			
流通・ 小売系 資格	リテールマーケティング (販売士)3級 3級試験 対策講座 独学サポート (商大塾) ☆ 3級受験	日商簿記3級 3級試験 対策講座 ☆ 3級受験	リテールマーケティング (販売士)2級 2級試験 対策講座 ☆ 2級受験	MOS 独学 または 試験対策講座 ☆ 受験
	☆3年生までにリテールマーケティング(販売士)2級、日商簿記3級などの資格を取得し、ダブルライセンスを目指す			
	目標：リテールマーケティング(販売士)2級＋日商簿記3級など＋PC系資格			

●その他に医療・介護関連(事務系)の資格取得を目指す学生には、医療事務(医療事務技能審査試験)、介護職員初任者研修(旧ホームヘルパー2級)等を推奨しています。

6. 学習プラン(採用試験および主な資格)

目標	1年	2年	3年	4年
公務員 採用試験	履修科目			
		公務員試験対策講座 (キャリアセンター主催)	公務員試験対策講座 (キャリアセンター主催)	☆ 採用試験
教員 採用試験	教職課程・履修科目			
		教員採用試験対策 (学内講座)	教員採用試験対策講座など (学内講座および学外講座)	☆ 採用試験
税理士	簿記等 基礎学力 の強化 *受験資格あり(注)	税理士		
		税理士講座 (学外講座)	税理士講座 (学外講座)	税理士講座 (学外講座)
		☆ 科目受験	☆ 科目受験	☆ 科目受験
行政書士		行政書士		
		試験対策講座 (学外講座)		☆ 受験
宅地建物 取引士		民法など 授業等を通じて 基礎学力強化	宅地建物取引士 試験対策講座 (学外講座)	☆ 受験
AFP	3級FP技能士		2級FP技能士	AFP認定者
	授業および 独学で受験対策	授業および 独学で受験対策	授業および 独学で受験対策	AFP 認定研修 (学内講座)
	☆ 3級学科 受験	☆ 3級実技 受験	☆ 2級受験	
日商簿記	日商簿記3級	日商簿記2級	日商簿記1級	
	3級試験 対策講座 (学内講座)	2級試験 対策講座 (学外講座)	1級試験 対策講座 (学外講座)	
	☆ 3級受験	☆ 2級受験	☆ 1級受験	

(注) 令和5年度の税理士試験からは、会計学に属する試験科目(簿記論・財務諸表論)については、受験資格の制限がなくなります。

7. 本学において取得できる資格

対象：法学科・経済学科・経営学科・商学科

目標	1年	2年	3年	4年
教育職員 免許状	教職課程・履修科目			
	4月募集・履修申込(新入生)			
	在学生履修申込			
				☆ 教育実習

【問い合わせ先】教務課

対象：法学科・経済学科・経営学科・商学科

目標	1年	2年	3年	4年
学芸員資格	学芸員課程・履修科目			
	4月募集・履修申込(新入生) 必修科目：19単位、選択必修：8単位以上			
	7月募集・履修申込(1～2年次生) 必修科目：19単位、選択必修：8単位以上			
	1月募集・履修申込(1～2年次生) 必修科目：19単位、選択必修：8単位以上			
				☆ 博物館実習

【問い合わせ先】教務課

対象：法学科・経済学科・経営学科・商学科

目標	1年	2年	3年	4年
社会福祉主事 (任用資格)	厚生労働大臣指定の科目履修			
	卒業までに修得 必要科目数：3科目以上			

※社会福祉施設職員等の資格準用されているところもある。

【問い合わせ先】教務課

Ⅱ 各学科インフォメーション

法学部

法 学 科

法学科インフォメーション	87
履修届作成の手順	96

■2023年度以後

履修細則	97
専門科目配当表	98
一般教育科目配当表	102

■2021～2022年度

履修細則	105
専門科目配当表	106
一般教育科目配当表	110

■2011～2020年度

履修細則	113
教養科目配当表	114
専門科目配当表	116

法学科インフォメーション

将来、公務員を目指す人、法科大学院(ロースクール)に進学したい人、法律の知識を活かして一般企業で活躍したい人…。

法学部では、基本的な法知識と解釈能力を習得することを目標とし、高い志をもつ学生のために、法律学の重要な分野の知識と人文・自然・社会の幅広い教養を組み合わせることで、より質の高い“リーガル・マインド※”を養うことを目指しています。そのために(1)正確な日本語の文章力・表現力を養うこと、(2)市民として必要な教養を身に付けること、(3)法律学の知識と解釈能力を習得すること、の三つを柱とした独自の教育プログラムを提供しています。

※リーガル・マインドとは、客観的に物事を分析し、様々な意見を調整しながら、合理的な解決方法を導くだけでなく、それを論理的に説明して、関係者の納得を得ようとする法的な発想方法または態度をいいます。

法学部の教育プログラムは、学生のニーズにそったきめ細やかな教育となるよう、次のような工夫がされています。

■学生の希望する進路に合わせて、「公務員コース」と「企業コース」の二つのコースを設け、それぞれのコースにはさらに細かい進路に合わせた“履修モデル”が用意されています。

■法律知識をさらに深めたい、学部を超えた専門知識を得たいといった、さまざまな学習ニーズに応えるためにカリキュラムに自由履修枠(14単位分)が設けられています。専門科目の配当表に掲載されている科目であれば、将来必要とされる内容の講義を自由に履修することができ、それが卒業要件として認められます。

■法科大学院への進学を目指す学生のためには、特別プログラムが用意されています。一定の選考を経た少人数クラスで専門教員の手厚い指導を受けられます。

■4年間を通して少人数のゼミナールで個別指導を徹底するほか、公務員試験対策や各種試験対策などの課外講座が設けられ、意欲のある学生の学びを積極的に支援しています。

学部	学科	コース名	教職課程	関連する資格	予想される進路
法学部	法学科	公務員コース	免許状学校教諭一種(社会)	司法書士, 社会保険労務士, 行政書士	公務員(国家総合職・一般職, 地方上級), 法科大学院進学, 法律事務所、地方公務員(警察官, 消防職員)
		企業コース	免許状学校教諭一種(公民)	法学検定, ビジネス実務法務検定, 宅地建物取引士	一般企業(特に起業・経営、金融・財務、法務など)、教員

コースと履修モデル

法学部では、さまざまな分野の法律専門科目を用意するだけでなく、経営学部や経済学部の開講科目も履修できるようにしています。しかし、これらの科目は順序立てて学修すべきものや将来の進路に合わせて選択すべきものがあります。無計画に講義を受講しても効率よく知識を身につけることは困難です。大学での学修をより価値あるものとし、将来の進路につなげていくためには、計画的な履修が不可欠です。

法学部では、大きく二つの進路に対応した「公務員コース」と「企業コース」の二つのコースがあります。2年次からいずれかのコースを選択して、それぞれの進路に合わせた科目の学修を進めていくことになります。

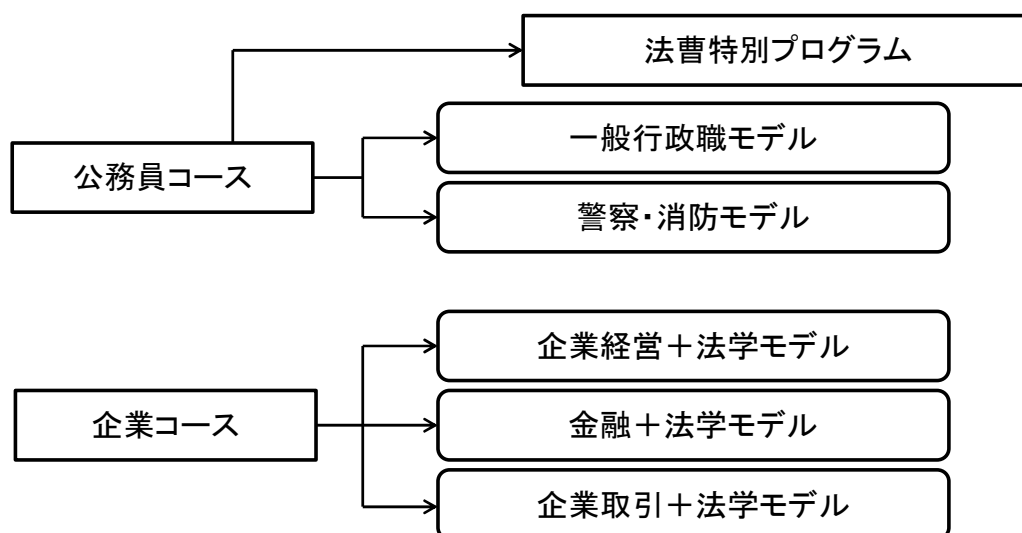
それぞれのコースでは、より細かい進路に合わせた“履修モデル”が用意されています。“履修モデル”は、絶対に従わなければならないものではありませんが、将来の進路で活躍するのに必要な知識を得るにはどのような科目を履修すれば良いかが示されていますので、自分の進路に合った履修モデルを選択し、自分に合った履修計画を立てるために活用してください。

■公務員コース

公務員コースは、一般行政職の公務員のほか、警察官・消防官など公安職の公務員を目指す学生向けのコースです。公務員となるために必要な法律知識を身に付けるだけでなく、法の基礎にある「正義」についての感覚を磨きます。公務員コースには、“一般行政職モデル”と“警察・消防モデル”の二つの履修モデルが用意されています。また、法科大学院(ロー・スクール)への進学を目指す人のための“法曹特別プログラム”もあります。

■企業コース

企業コースは、経営学部や経済学部も有する岡山商科大学の強みを活かして、法律を中心に広く社会科学を学び、法的知識を中核とした総合的能力を持つワンランク上の企業人を目指す学生向けのコースです。企業コースには、“企業経営＋法学モデル”、“金融＋法学モデル”、“企業取引＋法学モデル”の三つの履修モデルが用意されています。



※法学部の卒業要件単位は4年間で124単位(履修細則参照)ですが、4年次には各種の採用試験や就職活動があります。これらに余裕を持って対応するためにはなるべく3年次終了までに卒業要件単位をほぼ満たせるように履修計画を立てることが重要です。

◆公務員コース：一般行政職モデル◆

一般行政職、特に国家総合職・一般職、地方上級試験レベルを目指す学生のための履修モデルです。公務員試験専門科目の主要科目と教養試験科目に対応した科目を中心に学修を進めます。

このコースで学ぶべき主な科目	その他関連する推奨科目
[共通必修科目 X 群] 法律学入門、基礎演習Ⅰ・Ⅱ、研究演習Ⅲ年Ⅰ・Ⅱ、研究演習Ⅳ年Ⅰ・Ⅱ [選択必修科目 E 群] 憲法Ⅰ～Ⅳ、行政法Ⅰ～Ⅳ、刑法Ⅰ・Ⅱ、民法概説、民法総則、政治学Ⅰ・Ⅱなど [選択必修科目 G 群] データサイエンス入門Ⅰ・Ⅱ、情報処理概論Ⅰ・Ⅱ、情報社会と情報倫理など [自由選択科目Ⅰ群] 物権総論、債権総論、不法行為法、担保物権、国際法Ⅰ・Ⅱなど [自由選択科目Ⅱ群] ミクロ経済学B、マクロ経済学Bなど	[自由選択科目Ⅲ群] 判例講読、契約法、家族法Ⅰ・Ⅱ 会社法概説、医事法、 国際法Ⅲ・Ⅳなど [自由選択科目Ⅳ群] 財政学、経済政策、地方財政分析など

■主要科目の履修スケジュール例

専 門 科 目	一般教育科目
1 年 次 ➢ 法律学入門 ➢ 民法概説 ➢ 憲法Ⅰ・Ⅱ ➢ 刑法Ⅰ・Ⅱ など 前期 10 単位程度 後期 10 単位程度	➢ 専門接続科目群から 2 単位 ➢ 一般知識科目群 or 全学共通知識科目群から 4 単位 ➢ コミュニケーション科目群から 2 単位 ➢ UNIVAS1・2(各 1 単位) ➢ 教養演習Ⅰ・Ⅱ(各 2 単位) ➢ データ分析 など
専 門 科 目	一般教育科目
2 年 次 ➢ 憲法Ⅲ・Ⅳ ➢ 政治学Ⅰ・Ⅱ ➢ 物権総論 ➢ 民法総則 ➢ 行政法Ⅰ・Ⅱ ➢ 国際法Ⅰ・Ⅱ ➢ 債権総論 など 前期 16 単位程度 後期 16 単位程度 前期・後期 基礎演習	➢ 一般知識科目群 or 全学共通知識科目群から 2 単位 ➢ コミュニケーション科目群から 2 単位 ➢ UNIVAS3(1 単位) ➢ キャリア形成論 など
専 門 科 目	一般教育科目
3 年 次 ➢ 行政法Ⅲ・Ⅳ ➢ ミクロ経済学B ➢ 担保物権 ➢ マクロ経済学B など 前期 16 単位程度 後期 16 単位程度 前期・後期 研究演習Ⅲ年	➢ 一般知識科目群 or 全学共通知識科目群から 2 単位 ➢ UNIVAS4(1 単位) など
専 門 科 目	一般教育科目
4 年 次 研究演習Ⅳ年Ⅰ・Ⅱ、卒業レポートの作成、採用試験対策、興味のある講義の受講、不足単位の取得など	

* 上記の例は履修のモデルです。これを参考にしながら自分で 4 年間の学修プランを立てましょう。

◆公務員コース：警察・消防モデル◆

警察官、消防官など教養試験型の公務員を目指す学生のための履修モデルです。専門科目は刑事法と中心として学修し、公務員試験の教養科目に対応する科目も学びます。

このコースで学べき主な科目	その他関連する推奨科目
[共通必修科目 X 群] 法律学入門、基礎演習Ⅰ・Ⅱ、研究演習Ⅲ年Ⅰ・Ⅱ、研究演習Ⅳ年Ⅰ・Ⅱ [選択必修科目 E 群] 憲法Ⅰ～Ⅳ、行政法Ⅰ・Ⅱ、刑法Ⅰ～Ⅳ、民法概説、刑事訴訟法Ⅰ・Ⅱ、政治学Ⅰ・Ⅱなど [選択必修科目 G 群] データサイエンス入門Ⅰ・Ⅱ、情報処理概論Ⅰ・Ⅱ、情報社会と情報倫理など [自由選択科目 I 群] 判例講読、警察と法、刑事政策、現代刑事法 など [自由選択科目 J 群] (任意に選択)	[選択必修科目 E 群] 民法総則 [自由選択科目 I 群] 契約法、不法行為法、国際法Ⅰ～Ⅳ 会社法概説、生命倫理と法 など [自由選択科目 J 群] 岡山経営者論Ⅰ・Ⅱ など

■主要科目の履修スケジュール例

	専 門 科 目	一般教育科目
1 年 次	➢ 法律学入門 ➢ 民法概説 ➢ 憲法Ⅰ・Ⅱ ➢ 刑法Ⅰ・Ⅱ など 前期 10 単位程度 後期 10 単位程度	➢ 専門接続科目群から 2 単位 ➢ 一般知識科目群 or 全学共通知識科目群から 4 単位 ➢ コミュニケーション科目群から 2 単位 ➢ UNIVAS1・2(各 1 単位) ➢ 教養演習Ⅰ・Ⅱ(各 2 単位) ➢ データ分析 など
2 年 次	➢ 憲法Ⅲ・Ⅳ ➢ 刑法Ⅲ・Ⅳ ➢ 刑事訴訟法Ⅰ・Ⅱ ➢ 自由選択科目 J 群から 4 単位 ➢ 行政法Ⅰ・Ⅱ ➢ 判例講読 など 前期 16 単位程度 後期 16 単位程度 前期・後期 基礎演習	➢ 一般知識科目群 or 全学共通知識科目群から 2 単位 ➢ コミュニケーション科目群から 2 単位 ➢ UNIVAS3(1 単位) ➢ キャリア形成論 など
3 年 次	➢ 刑事政策 ➢ 政治学Ⅰ・Ⅱ ➢ 自由選択科目 J 群から 4 単位 ➢ 現代刑事法 ➢ 警察と法 など 前期 16 単位程度 後期 16 単位程度 前期・後期 研究演習Ⅲ年	➢ 一般知識科目群 or 全学共通知識科目群から 2 単位 ➢ UNIVAS4(1 単位) など
4 年 次	研究演習Ⅳ年Ⅰ・Ⅱ、卒業レポートの作成、採用試験対策、興味のある講義の受講、不足単位の取得など	

*上記の例は履修のモデルです。これを参考にしながら自分で 4 年間の学修プランを立てましょう。

◆公務員コース:法曹特別プログラム◆

法科大学院を目指す学生のための履修モデルです。基本となる六法科目を重点的に学修し、進学試験に備えます(特別プログラムの受講には選考があります)。

このコースで学べき主な科目	その他関連する推奨科目
[共通必修科目 X 群] 法律学入門、基礎演習Ⅰ・Ⅱ、研究演習Ⅲ年Ⅰ・Ⅱ、研究演習Ⅳ年Ⅰ・Ⅱ [選択必修科目 E 群] 憲法Ⅰ～Ⅳ、行政法Ⅰ・Ⅱ、刑法Ⅰ～Ⅳ、民法概説、民法総則、刑事訴訟法Ⅰ・Ⅱなど [選択必修科目 G 群] データサイエンス入門Ⅰ・Ⅱ、情報処理概論Ⅰ・Ⅱ、情報社会と情報倫理など [自由選択科目 I 群] 特別演習Ⅰ・Ⅱ、家族法Ⅰ・Ⅱ、物権総論、担保物権、契約法、債権総論、不法行為法、商法総則・商行為、会社法概説、会社法Ⅰ・Ⅱ など [自由選択科目 J 群](任意に選択)	[選択必修科目 E 群] 行政法Ⅲ・Ⅳ など [自由選択科目 I 群] 判例講読、民事訴訟法Ⅰ・Ⅱ、競争政策と法、税法Ⅰ・Ⅱ、金融商品取引法Ⅰ・Ⅱ、国際法Ⅰ～Ⅳ など [自由選択科目 J 群] 財政学 など

■主要科目の履修スケジュール例

専 門 科 目	一般教育科目
1 年 次 ➢ 法律学入門 ➢ 民法概説 ➢ 憲法Ⅰ・Ⅱ ➢ 刑法Ⅰ・Ⅱ ➢ 家族法Ⅰ ➢ 契約法 など 前期 10 単位程度 後期 10 単位程度	➢ 専門接続科目群から 2 単位 ➢ 一般知識科目群 or 全学共通知識科目群から 4 単位 ➢ コミュニケーション科目群から 2 単位 ➢ UNIVAS1・2(各 1 単位) ➢ 教養演習Ⅰ・Ⅱ(各 2 単位) ➢ データ分析 など
専 門 科 目	一般教育科目
2 年 次 ➢ 憲法Ⅲ・Ⅳ ➢ 民法総則 ➢ 物権総論 ➢ 債権総論 ➢ 行政法Ⅰ・Ⅱ ➢ 刑法Ⅲ・Ⅳ ➢ 商法総則・商行為 ➢ 会社法概説 ➢ 自由選択科目 J 群から 4 単位 など 前期 16 単位程度 後期 16 単位程度 前期・後期 基礎演習	➢ 一般知識科目群 or 全学共通知識科目群から 2 単位 ➢ コミュニケーション科目群から 2 単位 ➢ UNIVAS3(1 単位) ➢ キャリア形成論 など
専 門 科 目	一般教育科目
3 年 次 ➢ 民事訴訟法Ⅰ・Ⅱ ➢ 刑事訴訟法Ⅰ・Ⅱ ➢ 会社法Ⅰ・Ⅱ ➢ 不法行為法 ➢ 家族法Ⅱ ➢ 担保物権 ➢ 自由選択科目 J 群から 4 単位 など 前期 16 単位程度 後期 16 単位程度 前期・後期 研究演習Ⅲ年	➢ 一般知識科目群 or 全学共通知識科目群から 2 単位 ➢ UNIVAS4(1 単位) など
専 門 科 目	一般教育科目
4 年 次 研究演習Ⅳ年Ⅰ・Ⅱ、卒業レポートの作成、法律知識の総チェック、進学試験対策など	

*上記の例は履修のモデルです。これを参考にしながら自分で 4 年間の学修プランを立てましょう。

◆企業コース:企業経営+法学モデル◆

法的思考力を備えた企業の経営者や起業家を目指す履修モデルです。会社法と中心として経営にかかわる各種の法律を学修するとともに経営学の知識を学びます。

このコースで学べき主な科目	その他関連する推奨科目
[共通必修科目 X 群] 法律学入門、基礎演習Ⅰ・Ⅱ、研究演習Ⅲ年Ⅰ・Ⅱ、研究演習Ⅳ年Ⅰ・Ⅱ [選択必修科目 E 群] 憲法Ⅰ・Ⅱ、民法概説、家族法Ⅰ・Ⅱ、契約法、会社法概説、会社法Ⅰ・Ⅱ、競争政策と法 など [選択必修科目 G 群] データサイエンス入門Ⅰ・Ⅱ、情報処理概論Ⅰ・Ⅱ、情報社会と情報倫理など [自由選択科目 I 群] 債権総論、雇用社会と法Ⅰ・Ⅱ、など [自由選択科目 J 群] ミクロ経済学B、マクロ経済学B など	[選択必修科目 E 群] 物権総論、担保物権、金融論、金融政策 商法総則・商行為、税法Ⅰ・Ⅱ など [自由選択科目 I 群] 判例講読、国際私法Ⅰ・Ⅱ など [自由選択科目 J 群] マーケティング論Ⅰ・Ⅱ、会計学、 日本経済論、人的資源管理論 など

■主要科目の履修スケジュール例

専 門 科 目	一般教育科目
1 年 次 ➢ 法律学入門 ➢ 民法概説 ➢ 憲法Ⅰ・Ⅱ ➢ 刑法Ⅰ・Ⅱ など 前期 10 単位程度 後期 10 単位程度	➢ 専門接続科目群から 2 単位 ➢ 一般知識科目群 or 全学共通知識科目群から 4 単位 ➢ コミュニケーション科目群から 2 単位 ➢ UNIVAS1・2(各 1 単位) ➢ 教養演習Ⅰ・Ⅱ(各 2 単位) ➢ データ分析 など
専 門 科 目	一般教育科目
2 年 次 ➢ 契約法 ➢ 会社法概説 ➢ 簿記論Ⅰ・Ⅱ ➢ 物権総論 ➢ 会社法Ⅰ ➢ 人的資源管理論 など 前期 16 単位程度 後期 16 単位程度 前期・後期 基礎演習	➢ 一般知識科目群 or 全学共通知識科目群から 2 単位 ➢ コミュニケーション科目群から 2 単位 ➢ UNIVAS3(1 単位) ➢ キャリア形成論 など
専 門 科 目	一般教育科目
3 年 次 ➢ 債権総論 ➢ 担保物権 ➢ 会計学 ➢ 会社法Ⅱ ➢ 競争政策と法 ➢ 財務諸表論Ⅰ・Ⅱ など 前期 16 単位程度 後期 16 単位程度 前期・後期 研究演習Ⅲ年	➢ 一般知識科目群 or 全学共通知識科目群から 2 単位 ➢ UNIVAS4(1 単位) など
4 年 次 研究演習Ⅳ年Ⅰ・Ⅱ、卒業レポートの作成、就職活動、興味のある講義の受講、不足単位の取得など	

*上記の例は履修のモデルです。これを参考にしながら自分で 4 年間の学修プランを立てましょう。

◆企業コース：金融＋法学モデル◆

金融関係や企業財務に特化したスペシャリストを目指す履修モデルです。主に金融にかかわる法律を学修するとともに、金融にかかわる経済学・経営学の知識を学びます(その他、「金融総合特別プログラム」も用意されています)。

このコースで学べき主な科目	その他関連する推奨科目
[共通必修科目 X 群] 法律学入門、基礎演習Ⅰ・Ⅱ、研究演習Ⅲ年Ⅰ・Ⅱ、研究演習Ⅳ年Ⅰ・Ⅱ [選択必修科目 E 群] 憲法Ⅰ・Ⅱ、民法概説、契約法、物権総論、担保物権、会社法概説、会社法Ⅰ・Ⅱ、金融商品取引法Ⅰ・Ⅱ、税法Ⅰ・Ⅱ など [選択必修科目 G 群] データサイエンス入門Ⅰ・Ⅱ、情報処理概論Ⅰ・Ⅱ、情報社会と情報倫理など [自由選択科目 I 群] 債権総論など [自由選択科目 J 群] 簿記論Ⅰ・Ⅱ、金融論、証券市場論Ⅰ・Ⅱ など	[選択必修科目 E 群] 家族法Ⅰ・Ⅱ、金融論 など [自由選択科目 I 群] 判例講読、法と情報 など [自由選択科目 J 群] リーガル&コンプライアンス、マクロ経済学B、金融政策、簿記論Ⅲ・Ⅳ、会計学、財務諸表論Ⅰ・Ⅱ、日本経済論など

■主要科目の履修スケジュール例

専 門 科 目	一般教育科目
1 年 次 ➢ 法律学入門 ➢ 民法概説 ➢ 憲法Ⅰ・Ⅱ ➢ 家族法Ⅰ ➢ 簿記論Ⅰ・Ⅱ など 前期 10 単位程度 後期 10 単位程度	➢ 専門接続科目群から 2 単位 ➢ 一般知識科目群 or 全学共通知識科目群から 4 単位 ➢ コミュニケーション科目群から 2 単位 ➢ UNIVAS1・2(各 1 単位) ➢ 教養演習(4 単位) ➢ データ分析 など
専 門 科 目	一般教育科目
2 年 次 ➢ 契約法 ➢ 債権総論 ➢ 会社法Ⅰ ➢ 金融政策 ➢ 物権総論 ➢ 会社法概説 ➢ 金融論 など 前期 16 単位程度 後期 16 単位程度 前期・後期 基礎演習	➢ 一般知識科目群 or 全学共通知識科目群から 2 単位 ➢ コミュニケーション科目群から 2 単位 ➢ UNIVAS3(1 単位) ➢ キャリア形成論 など
専 門 科 目	一般教育科目
3 年 次 ➢ 担保物権 ➢ 税法Ⅰ・Ⅱ ➢ 金融商品取引法Ⅰ・Ⅱ など ➢ 会社法Ⅱ ➢ 証券市場論Ⅰ・Ⅱ 前期 16 単位程度 後期 16 単位程度 前期・後期 研究演習Ⅲ年	➢ 一般知識科目群 or 全学共通知識科目群から 2 単位 ➢ UNIVAS4(1 単位) など
専 門 科 目	一般教育科目
4 年 次 研究演習Ⅳ年Ⅰ・Ⅱ、卒業レポートの作成、就職活動、興味のある講義の受講、不足単位の取得など	

*上記の例は履修のモデルです。これを参考にしながら自分で 4 年間の学修プランを立てましょう。

◆企業コース:企業取引+法学モデル◆

契約や債権回収、労務に強いビジネスパーソンを目指す履修モデルです。契約や商取引、雇用関係にかかわる法律を学修するとともに、ビジネスパーソンとして必要な商学の知識を学びます。

このコースで学べき主な科目	その他関連する推奨科目
[共通必修科目 X 群] 法律学入門、基礎演習Ⅰ・Ⅱ、研究演習Ⅲ年Ⅰ・Ⅱ、研究演習Ⅳ年Ⅰ・Ⅱ [選択必修科目 E 群] 憲法Ⅰ・Ⅱ、民法概説、物権総論、担保物権、契約法、不法行為法、会社法概説、会社法Ⅰ・Ⅱ、商法総則・商行為 など [選択必修科目 G 群] データサイエンス入門Ⅰ・Ⅱ、情報処理概論Ⅰ・Ⅱ、情報社会と情報倫理など [自由選択科目 I 群] 債権総論、雇用社会と法Ⅰ・Ⅱ など [自由選択科目 J 群] ビジネス概論Ⅰ・Ⅱ、マーケティング論Ⅰ・Ⅱ、日本経済論 など	[選択必修科目 E 群] 家族法Ⅰ・Ⅱ、競争政策と法、民事訴訟法Ⅰ・Ⅱ、税法Ⅰ・Ⅱ など [自由選択科目 I 群] 法と情報、国際私法Ⅰ・Ⅱ など [自由選択科目 J 群] ミクロ経済学B、労働経済学 など

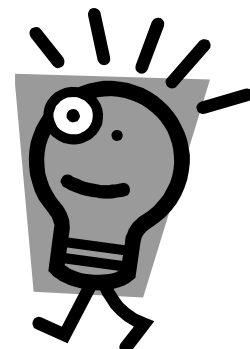
■主要科目の履修スケジュール例

	専 門 科 目	一般教育科目
1 年 次	➤ 法律学入門 ➤ 民法概説 ➤ 憲法Ⅰ・Ⅱ ➤ 家族法Ⅰ ➤ ビジネス概論Ⅰ・Ⅱ など 前期 10単位程度 後期 10単位程度	➤ 専門接続科目群から2単位 ➤ 一般知識科目群or全学共通知識科目群から4単位 ➤ コミュニケーション科目群から2単位 ➤ UNIVAS1・2(各1単位) ➤ 教養演習Ⅰ・Ⅱ(各2単位) ➤ データ分析 など
2 年 次	➤ 契約法 ➤ 会社法Ⅰ ➤ 雇用社会と法Ⅰ・Ⅱ ➤ 会社法概説 ➤ 契約法 ➤ マーケティング論Ⅰ・Ⅱ など 前期 16単位程度 後期 16単位程度 前期・後期 基礎演習	➤ 一般知識科目群or全学共通知識科目群から2単位 ➤ コミュニケーション科目群から2単位 ➤ UNIVAS3(1単位) ➤ キャリア形成論 など
3 年 次	➤ 債権総論 ➤ 商法総則・商行為 ➤ 会社法Ⅱ ➤ 国際私法Ⅰ など 前期 16単位程度 後期 16単位程度 前期・後期 研究演習Ⅲ年	➤ 一般知識科目群 or 全学共通知識科目群から2単位 ➤ UNIVAS4(1単位) など
4 年 次	研究演習Ⅳ年Ⅰ・Ⅱ、卒業レポートの作成、就職活動、興味のある講義の受講、不足単位の取得など	

*上記の例は履修のモデルです。これを参考にしながら自分で4年間の学修プランを立てましょう。

《初年度になにを履修したら良いか？》
——1年次の専門科目の選択について——

- ① 初年度の専門科目は前後期それぞれ10単位(合計20単位)程度を目安に履修します。大学生活や法律の勉強に慣れないうちは多くの法律科目を履修することは負担になるかもしれません。
- ② 共通必修科目である「法律学入門」と「教養演習Ⅰ・Ⅱ」は法学部での学修の基礎となる科目ですので、必ず履修してください。
- ③ 憲法Ⅰ・Ⅱ, 民法概説, は, 2年次以降の法律専門科目を学修するための基礎となる科目ですので, どのコースに進む場合でもこれらは初年度に履修しておくことを勧めます。
- ④ その他, 公務員コースに進もうと考えている人は, 刑法Ⅰ・Ⅱを履修しておくことを推奨します。企業コースに進もうと考えている人は, 経済・経営系の基礎科目4単位程度(ビジネス概論Ⅰ・Ⅱや簿記論Ⅰ・Ⅱなど)を履修しておくことを勧めます(もっとも、この選択はコースを決定づけたり, コース選択後に有利・不利を生じるものではありません。将来の進路を迷っている学生は, いずれか興味のある方を選択して構いません)。
- ⑤ 法曹特別プログラムを受ける予定の学生は, 必ず特別演習Ⅰを履修してください。また, 刑法Ⅰ・Ⅱ, 家族法Ⅰ, 契約法, 判例講読も初年度に履修しておくことを推奨します。
- ⑥ 一般教育科目, 専門科目の講義内容や成績評価の方法, 注意事項などは, シラバスのそれぞれの科目のページに記載されています。履修登録をするに当たってはシラバスの内容を良く確認しましょう。
- ⑦ どのような科目を履修すべきか迷った場合は, 演習の担当教員の履修指導を受けてください。



履修届作成の手順 (例)法学科の新入生(前期)

履修のてびき、講義概要、時間割をよく読んで作成してください。

- (1) 前期には、前期開講科目の履修登録を行います。
- (2) 教養演習Ⅰを履修します。(前期:2単位)
 - ① 教養演習の担当教員(1年次の指導教員)は、入学時には決定しています。
 - ② 時間割で曜日・時限を確認し、履修登録します。
- (3) 法学科専門科目配当表(2023年度以後入学生用)の共通必修科目(X群)と「データ分析」を記入します。
 - ① 「法律学入門」と「データ分析」を履修します。(「データ分析」はクラス指定あり。)
「キャリア形成論」は2年次に履修します。
 - ② 卒業までに、共通必修科目はすべて修得しなければなりません。
- (4) 「一般教育科目 3.2 コミュニケーション科目群」のなかから外国語を決めます。(→一般教育科目 3.2 コミュニケーション科目群の履修について)
 - ① 英語を選ぶ場合は、自分のレベルに応じたクラスを選びます。
 - ・英語コミュニケーションⅠかⅡの自分の指定クラスを履修します。
 - ・英語コミュニケーションよりレベルの高い科目を希望する場合は、履修登録の上、第1回目の授業に出席して担当教員の許可を得てください。
 - ・1年次は英語コミュニケーション初級は履修できません。
 - ② 英語以外の外国語を選択する場合も、英語と同様に登録します。開講されているどの外国語を選択してもかまいませんが、初級中国語Ⅰ・Ⅱのように同一語学を2単位取得しなければなりません。
 - ③ 留学生は、「総合日本語演習Ⅰ・Ⅱ」(必修)を履修します。
- (5) 「一般教育科目 3.3 心と体の健康科目群」を履修します。
 - ① 前期に「UNIVAS1」を履修します。(選択必修・クラス指定あり。)
 - ② 後期に「UNIVAS2」を履修します。(選択必修・クラス指定あり。)
- (6) 法学科一般教育科目配当表(2023年度以後入学生用)から選択します。
 - ① 「1 専門接続科目群」のなかから2単位程度を選択します。
 - ② 「2 一般知識科目群」または「3.1 全学共通知識科目群」から計4単位程度を選択します。
- (7) 法学科専門科目配当表(2023年度以後入学生用)のE群、G群、I群から選択します。
 - ① 各群から、計10単位程度を選択します。

【履修可能単位数 16単位以上24単位までを目安に履修します】

履修登録した、上記の科目の単位数を計算して、残り単位数分を
1年次配当の一般教育科目および専門科目(J群)から選びます。

後期も基本的には同じ手順で履修登録します。(登録対象は、後期開講科目です。)

★講義は第1週目＝第1回目から開始されます。

2023年度以後入学生用

履修細則

【法学部・法学科】

学生は開講科目のうちから、卒業に必要な科目を履修し、定められた単位を修得する必要がある。

内 訳					卒業に必要な単位数		合 計		
専 門 科 目	共通 必修 科目	法律学入門			2単位		14 単位	88 単位	
		基礎演習			4単位				
		研究演習3年			4単位				
		研究演習4年			4単位				
	公務員 コース	選択 必修科目	E群 ※注1		12単位		60 単位		
			数理・データサイエンス・ AI教育 G群 ※注6		4単位				
		自由 選択科目	法学類 I群		40単位				
			経済学・経営学・商学類 J群 ※注7		4単位				
	企業 コース	選択 必修科目	E群 ※注1		12単位		60 単位		
			数理・データサイエンス・ AI教育 G群 ※注6		4単位				
		自由 選択科目	法学類 I群		30単位				
			経済学・経営学・商学類 J群 ※注7		14単位				
上記で修得した専門科目以外から選択 ※注2					14 単位				
一 般 教 育 科 目	教 養 演 習				4 単位		25 単位		
	1	専門接続科目群			2 単位				
	2	一般知識科目群 教育・文化・芸術・地理・歴史・自然			4 単位				
	3	社会力育成科目群				8 単位		データ分析 ※注5 2単位 キャリア形成論 を必修とする。 2単位	
		3.1 全学共通知識科目群							
		3.2 コミュニケーション科目群 ※注3			4 単位				
		3.3 心と体の健康科目群 ※注4			3 単位				
上記で修得した科目以外から一般教育科目及び専門科目を問わず自由に選択し、修得する科目					11 単位				
合 計					124 単位以上				

※注1 選択必修科目の修得単位数のうち、必要単位数を超えた単位は、自由選択科目（法学類）、更にその上限を超えたものについては「上記で修得した専門科目以外から選択」に移行する。

※注2 単位修得済の科目を除き、学生の所属するコースの選択必修科目、自由選択科目（法学類・経済学・経営学・商学類）の中から自由に選択する。

※注3 開講されているどの外国語を選択してもよいが、英語以外の外国語については、初級中国語Ⅰ・Ⅱのように同一語学を2単位修得しなければならない。留学生は特設授業科目から4単位修得しなければならない。

※注4 心と体の健康科目群の履修は8単位を限度とする。

※注5 2021年度はキャリア形成論Ⅰ（2単位）として認定。

※注6 選択必修科目G群の修得単位数のうち、必要単位数を超えた単位は、自由選択科目J群に、更にその上限を超えたものについては「上記で修得した専門科目以外から選択」に移行する。

※注7 自由選択科目（J群）のうち8単位を限度として、他学部の専門科目（基礎演習、研究演習を除く）を修得できる。ただし、当該履修にあたっては授業科目担当者の承認を必要とするものとする。

法学部 法学科 公務員コース 専門科目配当表

2023年度以後入学生用

共通必修科目 X群 14単位											
科 目 名	単位	配当年次	旧科目名	科 目 名	単位	配当年次	旧科目名	科 目 名	単位	配当年次	旧科目名
法学入門	2	1 2 3 4		研究演習3年Ⅰ	2	3	研究演習3年前期	研究演習4年Ⅰ	2	4	研究演習4年前期
基礎演習Ⅰ	2	2 3 4	基礎演習前期	研究演習3年Ⅱ	2	3	研究演習3年後期	研究演習4年Ⅱ	2	4	研究演習4年後期
基礎演習Ⅱ	2	2 3 4	基礎演習後期								
選択必修科目 E群 12単位											
必要以上に(12単位を超えて)修得した単位は、自由選択科目(法学類)、更にその上限(40単位)を超えたものについては、履修細則「上記で修得した専門科目以外から選択」(14単位)に移行します。											
科 目 名	単位	配当年次	旧科目名	科 目 名	単位	配当年次	旧科目名	科 目 名	単位	配当年次	旧科目名
憲法Ⅰ(統治1)	2	1 2 3 4		行政法Ⅳ(行政救済法)	2	2 3 4		民法概説	2	1 2 3 4	
憲法Ⅱ(統治2)	2	1 2 3 4		刑法Ⅰ(総論1)	2	1 2 3 4		民法総則	2	2 3 4	
憲法Ⅲ(人権1)	2	2 3 4		刑法Ⅱ(総論2)	2	1 2 3 4		政治学Ⅰ	2	2 3 4	
憲法Ⅳ(人権2)	2	2 3 4		刑法Ⅲ(各論1)	2	2 3 4		政治学Ⅱ	2	2 3 4	
行政法Ⅰ(基本原理、行政組織法)	2	2 3 4		刑法Ⅳ(各論2)	2	2 3 4		行政学Ⅰ(廃止)	2	2 3 4	
行政法Ⅱ(行政作用法1)	2	2 3 4		刑事訴訟法Ⅰ	2	2 3 4		行政学Ⅱ(廃止)	2	2 3 4	
行政法Ⅲ(行政作用法2)	2	2 3 4		刑事訴訟法Ⅱ	2	2 3 4					
選択必修科目 ※2023年度後期新設 G群 4単位											
必要以上に(4単位を超えて)修得した単位は、自由選択科目(経済学・経営学・商学類 J群)、更にその上限(4単位)を超えたものについては、履修細則「上記で修得した専門科目以外から選択」(14単位)に移行します。											
科 目 名	単位	配当年次	旧科目名	科 目 名	単位	配当年次	旧科目名	科 目 名	単位	配当年次	旧科目名
経済統計論Ⅰ	2	2 3 4		経営統計学Ⅱ	2	2 3 4		情報と職業	2	1 2 3 4	
経済統計論Ⅱ	2	2 3 4		情報処理概論Ⅰ	2	1 2 3 4		情報ネットワーク論Ⅰ	2	3 4	
データサイエンス入門Ⅰ	2	1 2 3 4		情報処理概論Ⅱ	2	1 2 3 4		情報システム技術	2	2 3 4	
データサイエンス入門Ⅱ	2	1 2 3 4		情報技術論Ⅱ	2	2 3 4		市場調査論	2	3 4	
経営統計学Ⅰ	2	2 3 4		情報社会と情報倫理	2	1 2 3 4					
自由選択科目 I群 40単位 法学類											
必要以上に(40単位を超えて)修得した単位は、履修細則「上記で修得した専門科目以外から選択」(14単位)に移行します。											
科 目 名	単位	配当年次	旧科目名	科 目 名	単位	配当年次	旧科目名	科 目 名	単位	配当年次	旧科目名
法と論理Ⅰ(形式論理)(廃止)	2	1 2 3 4		警察と法	2	2 3 4		民事訴訟法Ⅰ	2	2 3 4	
法と論理Ⅱ(論理トレーニング)(廃止)	2	1 2 3 4		法社会学Ⅰ(廃止)	2	2 3 4		民事訴訟法Ⅱ	2	2 3 4	
法と情報	2	1 2 3 4		法社会学Ⅱ(廃止)	2	2 3 4		知的財産法Ⅰ	2	2 3 4	
法と言語Ⅰ(廃止)	2	1 2 3 4		国際政治学Ⅰ(廃止)	2	2 3 4		知的財産法Ⅱ	2	2 3 4	
法と言語Ⅱ(廃止)	2	1 2 3 4		国際政治学Ⅱ(廃止)	2	2 3 4		※国際私法Ⅰ	2	2 3 4	
※生命倫理と法	2	2 3 4		政治史	2	2 3 4		※国際私法Ⅱ	2	2 3 4	
医事法	2	2 3 4		税法Ⅰ	2	2 3 4		法学特殊講義Ⅰ(廃止)	2	1 2 3 4	
福祉と法Ⅰ(廃止)	2	1 2 3 4		税法Ⅱ	2	2 3 4		法学特殊講義Ⅱ(廃止)	2	1 2 3 4	
福祉と法Ⅱ(廃止)	2	1 2 3 4		税法Ⅲ(廃止)	2	2 3 4		法学特殊講義	2	2 3 4	
競争政策と法	4	2 3 4		税法Ⅳ(廃止)	2	2 3 4		判例講読	2	1 2 3 4	
雇用社会と法Ⅰ	2	2 3 4		現代刑事法	2	2 3 4		外国書講読Ⅰ(廃止)	2	2 3 4	
雇用社会と法Ⅱ	2	2 3 4		物権総論	2	2 3 4		外国書講読Ⅱ(廃止)	2	2 3 4	
地方自治と法(廃止)	2	2 3 4		担保物権	2	3 4		特別演習Ⅰ	2	1	
国際法Ⅰ	2	2 3 4	国際社会と法Ⅰ	債権総論	2	2 3 4		特別演習Ⅱ	2	2	
国際法Ⅱ	2	2 3 4	国際社会と法Ⅱ	契約法	2	1 2 3 4		以下、教職科目 ※2023年度から教職コース生以外も履修可			
国際法Ⅲ	2	2 3 4	国際社会と法Ⅲ	不法行為法	2	3 4		日本史概説Ⅰ	2	2 3 4	
国際法Ⅳ	2	2 3 4	国際社会と法Ⅳ	家族法Ⅰ	2	1 2 3 4		日本史概説Ⅱ	2	2 3 4	
日本法とその歴史Ⅰ(廃止)	2	2 3 4		家族法Ⅱ	2	3 4		外国史概説	2	1 2 3 4	
日本法とその歴史Ⅱ(廃止)	2	2 3 4		商法総則・商行為	4	2 3 4		哲学概論Ⅰ	2	2 3 4	
大陸法とその歴史Ⅰ	2	2 3 4		会社法概説	2	2 3 4		哲学概論Ⅱ	2	2 3 4	
大陸法とその歴史Ⅱ	2	2 3 4		会社法Ⅰ	2	2 3 4		以下、教職コース生のみ履修可能			
英米法とその歴史Ⅰ(廃止)	2	2 3 4		会社法Ⅱ	2	2 3 4		社会科教育法Ⅰ	2	2 3	
英米法とその歴史Ⅱ(廃止)	2	2 3 4		金融商品取引法Ⅰ	2	2 3 4		社会科教育法Ⅱ	2	2 3	
(法哲学Ⅰ)	2	2 3 4		金融商品取引法Ⅱ	2	2 3 4		社会科・公民科教育法Ⅰ	2	3	
(法哲学Ⅱ)	2	2 3 4		手形・小切手法(廃止)	2	2 3 4		社会科・公民科教育法Ⅱ	2	3	
刑事政策	2	2 3 4		保険法(廃止)	2	2 3 4					

()は不開講 ※は隔年開講

【注意】旧科目(変更前の科目)をすでに修得済みの場合は、新科目は履修できません。

自由選択科目 J群 4単位 経済学・経営学・商学類												
必要以上に(8単位を超えて)修得した単位は、履修細則「上記で修得した専門科目以外から選択」(14単位)に移行します。												
科 目 名	単位	配当年次	旧科目名	科 目 名	単位	配当年次	旧科目名	科 目 名	単位	配当年次	旧科目名	
経 済 学				経 営 学				商 学				
財政学	2	2 3 4		経営学Ⅰ(廃止)	2	2 3 4		ビジネス概論Ⅰ	2	1 2 3 4		
租税論Ⅰ	2	2 3 4		経営管理論Ⅰ	2	2 3 4		ビジネス概論Ⅱ	2	1 2 3 4		
租税論Ⅱ	2	2 3 4		経営管理論Ⅱ	2	2 3 4		マーケティング論Ⅰ	2	1 2 3 4		
経済学(廃止)	2	1 2 3 4		人的資源管理論	2	2 3 4		マーケティング論Ⅱ	2	1 2 3 4		
ミクロ経済学B	2	2 3 4	ミクロ経済学	コーポレート・ファイナンス	2	2 3 4		消費者行動論	2	3 4		
中級ミクロ経済学(廃止)	2	2 3 4		岡山経営者論Ⅰ	2	1 2 3 4		保険論	2	3 4		
マクロ経済学B	2	2 3 4	マクロ経済学	岡山経営者論Ⅱ	2	1 2 3 4		証券市場論Ⅰ	2	2 3 4		
中級マクロ経済学(廃止)	2	2 3 4		アカデミック・ライティング	2	2 3 4	アカデミック・ライティング(1単位)	証券市場論Ⅱ	2	2 3 4		
国際経済学Ⅰ	2	2 3 4		簿記論Ⅰ	2	1 2 3 4		※ビジネス英会話Ⅰ	2	2 3 4		
国際経済学Ⅱ	2	2 3 4		簿記論Ⅱ	2	1 2 3 4		※(ビジネス英会話Ⅱ)	2	2 3 4		
経済史概論Ⅰ	2	1 2 3 4		簿記論Ⅲ	2	1 2 3 4		ライフプランニングと資産計画・リスク管理Ⅰ	2	1 2 3 4		
経済史概論Ⅱ	2	1 2 3 4		簿記論Ⅳ	2	1 2 3 4		金融資産運用・不動産Ⅰ	2	1 2 3 4		
西洋経済史Ⅰ(廃止)	2	2 3 4		会計学	2	2 3 4		タックスプランニング・相続・事業承継	2	1 2 3 4		
西洋経済史Ⅱ(廃止)	2	2 3 4		財務諸表論Ⅰ	2	3 4		タックスプランニング(2025～履修不可)	2	2 3 4		
※(産業組織論)	2	2 3 4		財務諸表論Ⅱ	2	3 4		金融資産運用設計Ⅱ	2	2 3 4	金融資産運用・不動産Ⅱ	
経済政策	2	2 3 4		※経営分析論	2	3 4	経営分析論Ⅰ	不動産運用設計Ⅱ(2025～履修不可)	2	2 3 4		
日本経済論	2	2 3 4	日本経済論Ⅰ	※意思決定会計論	2	3 4	経営分析論Ⅱ	FP技能論Ⅰ	2	2 3 4		
中国経済事情	2	2 3 4		税理士による租税講座	2	2 3 4		FP技能論Ⅱ	2	2 3 4		
※財政政策	2	2 3 4						ポートフォリオ・マネジメント	2	2 3 4		
※公共経済学	2	2 3 4						リーガル&コンプライアンス	2	2 3 4		
※(地方財政分析)	2	3 4						※運用設計企画Ⅰ	2	2 3 4		
地方財政論	2	3 4						※運用設計企画Ⅱ	2	2 3 4		
金融論	2	1 2 3 4						観光・地域開発論特殊講義	2	2 3 4	観光振興論 特殊講義	
金融政策	2	2 3 4						特別演習(留学生のみ履修可能)				
地域金融論(廃止)	2	2 3 4						日本語特別演習Ⅰ	1	3 4		
金融工学入門(廃止)	2	2 3 4						日本語特別演習Ⅱ	1	3 4		
国際金融論	2	3 4						インターンシップ				
開発金融論	2	3 4						(インターンシップ1)	2	1 2 3 4		
※(社会政策)	2	2 3 4	社会政策Ⅰ					(インターンシップ2)	2	1 2 3 4		
社会政策Ⅱ(廃止)	2	2 3 4						(インターンシップ3)	2	1 2 3 4		
※社会保障論	2	3 4	社会保障論Ⅰ					(インターンシップ4)	2	1 2 3 4		
※社会保障論Ⅱ(廃止)	2	3 4										
労働経済学	2	2 3 4	労働経済学Ⅰ									
労働経済学Ⅱ(廃止)	2	2 3 4										
The Japanese Labor Market	2	2 3 4										
災害リスク管理の経済学	2	2 3 4										
金融就職対策ゼミ	2	2 3 4	金融特別演習Ⅰ									
金融リテラシー講座(応用編)	2	1 2 3 4										
金融リテラシー講座(金融機関業務編)(廃止)	2	2 3 4										
証券アナリストの経済分析基礎	2	2 3 4										
経済アナリストの経済分析応用	2	2 3 4										
文化コンテンツ産業	2	2 3 4										
以下、教職科目 ※2023年度から教職コース生以外も履修可												
地理学概説Ⅰ	2	1 2 3 4										
地理学概説Ⅱ	2	2 3 4										
地誌学	2	2 3 4										
倫理学概説Ⅰ	2	1 2 3 4										
倫理学概説Ⅱ	2	1 2 3 4										

()は不開講 ※は隔年開講

【注意】旧科目(変更前の科目)をすでに修得済みの場合は、新科目は履修できません。

法学部 法学科 企業コース 専門科目配当表

2023年度以後入学生用

共通必修科目 X群 14単位												
科 目 名	単位	配当年次	旧科目名	科 目 名	単位	配当年次	旧科目名	科 目 名	単位	配当年次	旧科目名	
法律学入門	2	1 2 3 4		研究演習3年Ⅰ	2	3	研究演習3年前期	研究演習4年Ⅰ	2	4	研究演習4年前期	
基礎演習Ⅰ	2	2 3 4	基礎演習前期	研究演習3年Ⅱ	2	3	研究演習3年後期	研究演習4年Ⅱ	2	4	研究演習4年後期	
基礎演習Ⅱ	2	2 3 4	基礎演習後期									
選択必修科目 E群 12単位												
必要以上に(12単位を超えて)修得した単位は、自由選択科目(法学類)、更にその上限(30単位)を超えたものについては、履修細則「上記で修得した専門科目以外から選択」(14単位)に移行します。												
科 目 名	単位	配当年次	旧科目名	科 目 名	単位	配当年次	旧科目名	科 目 名	単位	配当年次	旧科目名	
競争政策と法	4	2 3 4		民法概説	2	1 2 3 4		会社法概説	2	2 3 4		
雇用社会と法Ⅰ	2	2 3 4		民法総則	2	2 3 4		会社法Ⅰ	2	2 3 4		
雇用社会と法Ⅱ	2	2 3 4		物権総論	2	2 3 4		会社法Ⅱ	2	2 3 4		
憲法Ⅰ(統治1)	2	1 2 3 4		担保物権	2	3 4		金融商品取引法Ⅰ	2	2 3 4		
憲法Ⅱ(統治2)	2	1 2 3 4		契約法	2	1 2 3 4		金融商品取引法Ⅱ	2	2 3 4		
税法Ⅰ	2	2 3 4		不法行為法	2	3 4		手形・小切手法(廃止)	2	2 3 4		
税法Ⅱ	2	2 3 4		家族法Ⅰ	2	1 2 3 4		民事訴訟法Ⅰ	2	2 3 4		
税法Ⅲ(廃止)	2	2 3 4		家族法Ⅱ	2	3 4		民事訴訟法Ⅱ	2	2 3 4		
税法Ⅳ(廃止)	2	2 3 4		商法総則・商行為	4	2 3 4						
選択必修科目 ※2023年度後期新設 数理・データサイエンス・AI教育 G群 4単位												
必要以上に(4単位を超えて)修得した単位は、自由選択科目(経済学・経営学・商学類 J群)、更にその上限(14単位)を超えたものについては、履修細則「上記で修得した専門科目以外から選択」(14単位)に移行します。												
科 目 名	単位	配当年次	旧科目名	科 目 名	単位	配当年次	旧科目名	科 目 名	単位	配当年次	旧科目名	
経済統計論Ⅰ	2	2 3 4		経営統計学Ⅱ	2	2 3 4		情報と職業	2	1 2 3 4		
経済統計論Ⅱ	2	2 3 4		情報処理概論Ⅰ	2	1 2 3 4		情報ネットワーク論Ⅰ	2	3 4		
データサイエンス入門Ⅰ	2	1 2 3 4		情報処理概論Ⅱ	2	1 2 3 4		情報システム技術	2	2 3 4		
データサイエンス入門Ⅱ	2	1 2 3 4		情報技術論Ⅱ	2	2 3 4		市場調査論	2	3 4		
経営統計学Ⅰ	2	2 3 4		情報社会と情報倫理	2	1 2 3 4						
自由選択科目 I群 30単位 法学類												
必要以上に(30単位を超えて)修得した単位は、履修細則「上記で修得した専門科目以外から選択」(14単位)に移行します。												
科 目 名	単位	配当年次	旧科目名	科 目 名	単位	配当年次	旧科目名	科 目 名	単位	配当年次	旧科目名	
法と論理Ⅰ(形式論理)(廃止)	2	1 2 3 4		法社会学Ⅰ(廃止)	2	2 3 4		保険法(廃止)	2	2 3 4		
法と論理Ⅱ(論理トレーニング)(廃止)	2	1 2 3 4		法社会学Ⅱ(廃止)	2	2 3 4		知的財産法Ⅰ	2	2 3 4		
法と情報	2	1 2 3 4		政治学Ⅰ	2	2 3 4		知的財産法Ⅱ	2	2 3 4		
法と言語Ⅰ(廃止)	2	1 2 3 4		政治学Ⅱ	2	2 3 4		※国際私法Ⅰ	2	2 3 4		
法と言語Ⅱ(廃止)	2	1 2 3 4		国際政治学Ⅰ(廃止)	2	2 3 4		※国際私法Ⅱ	2	2 3 4		
※生命倫理と法	2	2 3 4		国際政治学Ⅱ(廃止)	2	2 3 4		法学特殊講義Ⅰ(廃止)	2	1 2 3 4		
医事法	2	2 3 4		政治史	2	2 3 4		法学特殊講義Ⅱ(廃止)	2	1 2 3 4		
福祉と法Ⅰ(廃止)	2	1 2 3 4		行政学Ⅰ(廃止)	2	2 3 4		法学特殊講義	2	2 3 4		
福祉と法Ⅱ(廃止)	2	1 2 3 4		行政学Ⅱ(廃止)	2	2 3 4		判例講読	2	1 2 3 4		
地方自治と法(廃止)	2	2 3 4		憲法Ⅲ(人権1)	2	2 3 4		外国書講読Ⅰ(廃止)	2	2 3 4		
国際法Ⅰ	2	2 3 4	国際社会と法Ⅰ	憲法Ⅳ(人権2)	2	2 3 4		外国書講読Ⅱ(廃止)	2	2 3 4		
国際法Ⅱ	2	2 3 4	国際社会と法Ⅱ	行政法Ⅰ(基本原理、行政組織法)	2	2 3 4		特別演習Ⅰ	2	1		
国際法Ⅲ	2	2 3 4	国際社会と法Ⅲ	行政法Ⅱ(行政作用法1)	2	2 3 4		特別演習Ⅱ	2	2		
国際法Ⅳ	2	2 3 4	国際社会と法Ⅳ	行政法Ⅲ(行政作用法2)	2	2 3 4		以下、教職科目 ※2023年度から教職コース生以外も履修可				
日本法とその歴史Ⅰ(廃止)	2	2 3 4		行政法Ⅳ(行政救済法)	2	2 3 4		日本史概説Ⅰ	2	2 3 4		
日本法とその歴史Ⅱ(廃止)	2	2 3 4		税財政と法(廃止)	2	2 3 4		日本史概説Ⅱ	2	2 3 4		
大陸法とその歴史Ⅰ	2	2 3 4		刑法Ⅰ(総論1)	2	1 2 3 4		外国史概説	2	1 2 3 4		
大陸法とその歴史Ⅱ	2	2 3 4		刑法Ⅱ(総論2)	2	1 2 3 4		哲学概論Ⅰ	2	2 3 4		
英米法とその歴史Ⅰ(廃止)	2	2 3 4		刑法Ⅲ(各論1)	2	2 3 4		哲学概論Ⅱ	2	2 3 4		
英米法とその歴史Ⅱ(廃止)	2	2 3 4		刑法Ⅳ(各論2)	2	2 3 4		以下、教職コース生のみ履修可能				
(法哲学Ⅰ)	2	2 3 4		現代刑事法	2	2 3 4		社会科教育法Ⅰ	2	2 3		
(法哲学Ⅱ)	2	2 3 4		刑事訴訟法Ⅰ	2	2 3 4		社会科教育法Ⅱ	2	2 3		
刑事政策	2	2 3 4		刑事訴訟法Ⅱ	2	2 3 4		社会科・公民科教育法Ⅰ	2	3		
警察と法	2	2 3 4		債権総論	2	2 3 4		社会科・公民科教育法Ⅱ	2	3		

()は不開講 ※は隔年開講

【注意】旧科目(変更前の科目)をすでに修得済みの場合は、新科目は履修できません。

自由選択科目 J群 14単位 経済学・経営学・商学類												
必要以上に(18単位を超えて)修得した単位は、履修細則「上記で修得した専門科目以外から選択」(14単位)に移行します。												
科 目 名	単位	配当年次	旧科目名	科 目 名	単位	配当年次	旧科目名	科 目 名	単位	配当年次	旧科目名	
経 済 学				経 営 学				商 学				
財政学	2	2 3 4		経営学Ⅰ(廃止)	2	2 3 4		ビジネス概論Ⅰ	2	1 2 3 4		
租税論Ⅰ	2	2 3 4		経営管理論Ⅰ	2	2 3 4		ビジネス概論Ⅱ	2	1 2 3 4		
租税論Ⅱ	2	2 3 4		経営管理論Ⅱ	2	2 3 4		マーケティング論Ⅰ	2	1 2 3 4		
経済学(廃止)	2	1 2 3 4		人的資源管理論	2	2 3 4		マーケティング論Ⅱ	2	1 2 3 4		
ミクロ経済学B	2	2 3 4	ミクロ経済学	コーポレート・ファイナンス	2	2 3 4		消費者行動論	2	3 4		
中級ミクロ経済学	2	2 3 4		岡山経営者論Ⅰ	2	1 2 3 4	一般教育Ⅰ 専門接続科目「岡山経営者論Ⅰ」	保険論	2	3 4		
マクロ経済学B	2	2 3 4	マクロ経済学	岡山経営者論Ⅱ	2	1 2 3 4		証券市場論Ⅰ	2	2 3 4		
中級マクロ経済学	2	2 3 4		アカデミック・ライティング	2	2 3 4	アカデミック・ライティング(1単位)	証券市場論Ⅱ	2	2 3 4		
国際経済学Ⅰ	2	2 3 4		簿記論Ⅰ	2	1 2 3 4		※ビジネス英会話Ⅰ	2	1 2 3 4		
国際経済学Ⅱ	2	2 3 4		簿記論Ⅱ	2	1 2 3 4		※(ビジネス英会話Ⅱ)	2	1 2 3 4		
経済史概論Ⅰ	2	1 2 3 4		簿記論Ⅲ	2	1 2 3 4		ライフプランニングと資産計画・リスク管理Ⅰ	2	1 2 3 4		
経済史概論Ⅱ	2	1 2 3 4		簿記論Ⅳ	2	1 2 3 4		金融資産運用・不動産Ⅰ	2	1 2 3 4		
西洋経済史Ⅰ(廃止)	2	2 3 4		会計学	2	2 3 4		タックスプランニング・相続・事業承継	2	1 2 3 4		
西洋経済史Ⅱ(廃止)	2	2 3 4		財務諸表論Ⅰ	2	3 4		タックスプランニング(2025～履修不可)	2	2 3 4		
※(産業組織論)	2	2 3 4		財務諸表論Ⅱ	2	3 4		金融資産運用設計Ⅱ	2	2 3 4	金融資産運用・不動産Ⅱ	
経済政策	2	2 3 4		※経営分析論	2	3 4	経営分析論Ⅰ	不動産運用設計Ⅱ(2025～履修不可)	2	2 3 4		
日本経済論	2	2 3 4	日本経済論Ⅰ	※意思決定会計論	2	3 4	経営分析論Ⅱ	FP技能論Ⅰ	2	2 3 4		
中国経済事情	2	2 3 4		税理士による租税講座	2	2 3 4		FP技能論Ⅱ	2	2 3 4		
※財政政策	2	2 3 4						ポートフォリオ・マネジメント	2	2 3 4		
※公共経済学	2	2 3 4						リーガル&コンプライアンス	2	2 3 4		
※(地方財政分析)	2	3 4						※運用設計企画Ⅰ	2	2 3 4		
地方財政論	2	3 4						※運用設計企画Ⅱ	2	2 3 4		
金融論	2	1 2 3 4						観光・地域開発論特殊講義	2	2 3 4	観光振興論特殊講義	
金融政策	2	2 3 4						特別演習(留学生のみ)				
地域金融論(廃止)	2	2 3 4						日本語特別演習Ⅰ	1	3 4		
金融工学入門(廃止)	2	2 3 4						日本語特別演習Ⅱ	1	3 4		
国際金融論	2	3 4						インターンシップ				
開発金融論	2	3 4						(インターンシップ1)	2	1 2 3 4		
※(社会政策)	2	2 3 4	社会政策Ⅰ					(インターンシップ2)	2	1 2 3 4		
社会政策Ⅱ(廃止)	2	2 3 4						(インターンシップ3)	2	1 2 3 4		
※社会保障論	2	3 4	社会保障論Ⅰ					(インターンシップ4)	2	1 2 3 4		
※社会保障論Ⅱ(廃止)	2	3 4										
労働経済学	2	2 3 4	労働経済学Ⅰ									
労働経済学Ⅱ(廃止)	2	2 3 4										
The Japanese Labor Market	2	2 3 4										
災害リスク管理の経済学	2	2 3 4										
金融就職対策ゼミ	2	2 3 4	金融特別演習Ⅰ									
金融リテラシー講座(応用編)	2	1 2 3 4										
金融リテラシー講座(金融機関業務編)(廃止)	2	2 3 4										
証券アナリストの経済分析基礎	2	2 3 4										
経済アナリストの経済分析応用	2	2 3 4										
文化コンテンツ産業	2	2 3 4										
以下、教職科目 2023年度から教職コース生以外も履修可												
地理学概説Ⅰ	2	1 2 3 4										
地理学概説Ⅱ	2	2 3 4										
地誌学	2	2 3 4										
倫理学概論Ⅰ	2	1 2 3 4										
倫理学概論Ⅱ	2	1 2 3 4										

()は不開講 ※は隔年開講

【注意】旧科目(変更前の科目)をすでに修得済みの場合は、新科目は履修できません。

法学部 法学科 一般教育科目配当表
2023年度以後入学生用

類別	授業科目	単位	配当年次	旧科目名	必修科目	選択必修科目	自由選択科目	
教養演習	教養演習Ⅰ	2	1 2	教養演習 教養演習前期	4単位	2年次修了までに必ず修得すること		
	教養演習Ⅱ	2	1 2	教養演習 教養演習後期				
1 専門 接続 科目群	法学Ⅰ	2	1 2 3 4	専門科目「経済学」修得者履修不可		2単位		
	法学Ⅱ(日本国憲法を含む)	2	1 2 3 4					
	政治学入門Ⅰ(廃止)	2	1 2 3 4					
	政治学入門Ⅱ(廃止)	2	1 2 3 4					
	政治学入門	2	1 2 3 4					
	経済学入門(廃止)	2	1 2 3 4					
	経済学への招待	2	1 2 3 4					
	新聞を読む	2	1 2 3 4					
	経営基礎	2	1 2 3 4					
	岡山経営者論Ⅰ(廃止)	2	1 2 3 4					
	現代ビジネス事情	2	1 2 3 4					
	商業・流通とマーケティング	2	1 2 3 4					
	企業論Ⅰ	2	1 2 3 4					
	(教職科目)※2023年度から2022年度以後入学の教職コース生以外も履修可							
2 一般 知識 科目群	教職論	2	1 2 3			4単位	11単位 必修・選択必修で履修した科目を除き、 《一般教育科目》 《専門科目》 の中から、自由に選択して履修する。	
	西洋史Ⅰ(廃止)	2	1 2 3 4					
	西洋史Ⅱ(廃止)	2	1 2 3 4					
	※東南アジアの歴史と社会	2	1 2 3 4					
	外国文学Ⅰ	2	1 2 3 4					
	外国文学Ⅱ	2	1 2 3 4					
	※日本語学	2	1 2 3 4					
	※(日本語表現)	2	1 2 3 4					
	芸術Ⅰ	2	1 2 3 4					
	芸術Ⅱ	2	1 2 3 4					
	芸術Ⅲ	2	1 2 3 4					
	芸術Ⅳ	2	1 2 3 4					
	科学と哲学(廃止)	2	1 2 3 4					
	災害と経済	2	1 2 3 4					
	数学と経営	2	1 2 3 4					
	地域振興と経営Ⅰ(廃止)	2	1 2 3 4					
	地域振興と経営Ⅱ(廃止)	2	1 2 3 4					
	博物館概論	2	1 2 3 4					
	博物館経営論	2	1 2 3 4					
	博物館資料論	2	1 2 3 4					
	博物館資料保存論	2	1 2 3 4					
	博物館展示論	2	1 2 3 4					
	博物館教育論	2	1 2 3 4					
	博物館情報・メディア論	2	1 2 3 4					
	博物館実習Ⅰ	1	3 4					
	博物館実習Ⅱ	2	3 4					
	考古学Ⅰ	2	1 2 3 4					
	考古学Ⅱ	2	1 2 3 4					
	民俗学Ⅰ	2	1 2 3 4					
	民俗学Ⅱ	2	1 2 3 4					
	(留学生のみ)							
	日本事情Ⅰ	2	1 2 3 4					
	日本事情Ⅱ	2	1 2 3 4					
	(教職科目)※2023年度から教職コース生以外も履修可							
	教育原理	2	1 2 3					
	(教職科目)教職コース生のみ							
	教育史	2	2 3					
	(教職科目)2022年度以後入学の教職コース生のみ							
	教育社会学	2	3					

()は不開講 ※は隔年開講

類別	授業科目	単位	配当年次	必修科目	選択必修科目	自由選択科目
3・1 全学共通知識科目群	アクティブラーニング社会学基礎編(廃止)	2	1 2 3 4		4単位	前ページより続く
	アクティブラーニング社会学展開編(廃止)	2	1 2 3 4			
	人間形成論	2	1 2 3 4	人間形成論・職業形成論		
	法を考える	2	1 2 3 4			
	政治を考える	2	1 2 3 4			
	医学・医療を考える(廃止)	2	1 2 3 4			
	(技術と経営)	2	1 2 3 4			
	公共の倫理学(廃止)	2	1 2 3 4			
	こころの哲学(廃止)	2	1 2 3 4			
	入門数学Ⅰ	2	1 2 3 4			
	入門数学Ⅱ	2	1 2 3 4			
	※現代数学への招待A(無限と連続)	2	1 2 3 4			
	使える数学A(線形代数)	2	1 2 3 4			
	※(使える数学B(微分と積分))	2	1 2 3 4			
	※思考の論理的形式Ⅰ(廃止)	2	1 2 3 4			
	※思考の論理的形式Ⅱ(廃止)	2	1 2 3 4			
	コンピュータ処理Ⅰ(廃止)	2	1 2 3 4			
	コンピュータ処理Ⅱ(廃止)	2	1 2 3 4			
	こころの科学(廃止)	2	1 2 3 4			
	認知心理学	2	1 2 3 4	適応の心理学		
	金融リテラシー講座(基礎編)	2	1 2 3 4			
	岡山講座	2	1 2 3 4			
	岡山産業概論	2	1 2 3 4			
	晴れの国みらい創造	2	1 2 3 4			
	生涯学習概論	2	1 2 3 4			
	データ分析	2	1 2 3 4	キャリア形成論Ⅰ	2単位	
	キャリア形成論	2	2 3 4	キャリア形成論Ⅱ	2単位	
	(2022年度以後入学の指定学生のみ)					
	入門数学Ⅰ(廃止)	2	1 2 3 4			
	入門数学Ⅱ(廃止)	2	1 2 3 4			
	(教職科目)教職コース生のみ					
	教育心理学Ⅰ	2	3			
	教育心理学Ⅱ	2	3 4			
	(教職科目)2022年度以後入学の教職コース生のみ					
	教育課程論	2	2 3			
	(教職科目)※2023年度から2022年度以後入学の教職コース生以外も履修可					
	教育におけるICT活用	2	1 2 3			
3・2 社会力育成科目群	英語コミュニケーション 初級Ⅰ	1	2 3 4		4単位	*英語以外の外国語は、同一言語のⅠ・Ⅱの2単位を修得しなければならない。 *英語(総合英語Ⅰ・Ⅱを除く)および中国語(総合中国語Ⅰ・Ⅱを除く)は繰り返し履修が可能。 *中級中国語Ⅰ・Ⅱを履修する場合は、初級中国語Ⅰ・Ⅱの単位が修得済であること。 コミュニケーション科目の履修については、一般教育科目3.2コミュニケーション科目群の履修について(外国語の履修について)も参照のこと
	英語コミュニケーション 初級Ⅱ	1	2 3 4			
	英語コミュニケーションⅠ	1	1 2 3 4			
	英語コミュニケーションⅡ	1	1 2 3 4			
	英語コミュニケーションⅢ	1	2 3 4			
	英語コミュニケーションⅣ	1	2 3 4			
	英語コミュニケーション(TOEIC)Ⅰ	1	1 2 3 4			
	英語コミュニケーション(TOEIC)Ⅱ	1	1 2 3 4			
	英語コミュニケーション 上級Ⅰ(廃止)	1	1 2 3 4			
	英語コミュニケーション 上級Ⅱ(廃止)	1	1 2 3 4			
	英語コミュニケーション(TOEIC)上級Ⅰ(廃止)	1	1 2 3 4			
	英語コミュニケーション(TOEIC)上級Ⅱ(廃止)	1	1 2 3 4			
	英語プレゼンテーション	1	2 3 4			
	総合英語Ⅰ	1	1 2 3 4			
	総合英語Ⅱ	2	1 2 3 4			
	初級ドイツ語Ⅰ	1	1 2 3 4			
	初級ドイツ語Ⅱ	1	1 2 3 4			
	初級中国語Ⅰ	1	1 2 3 4			
	初級中国語Ⅱ	1	1 2 3 4			
	中級中国語Ⅰ	1	2 3 4			
	中級中国語Ⅱ	1	2 3 4			
	上級中国語Ⅰ	1	2 3 4			
	上級中国語Ⅱ	1	2 3 4			
	総合中国語Ⅰ	1	1 2 3 4			
	総合中国語Ⅱ	2	1 2 3 4			
	初級ハングルⅠ	1	1 2 3 4			
	初級ハングルⅡ	1	1 2 3 4			
	(総合ハングルⅠ)	1	1 2 3 4			
	総合ハングルⅡ	2	1 2 3 4			
	(2022年度以後入学の指定学生のみ)					
	入門「読む」「書く」日本語Ⅰ(廃止)	1	1 2 3 4			
	入門「読む」「書く」日本語Ⅱ(廃止)	1	1 2 3 4			
	入門英語Ⅰ(廃止)	1	1 2 3 4			
	入門英語Ⅱ(廃止)	1	1 2 3 4			
	(留学生のみ)					
	日本語(文法)Ⅰ	1	1 2 3 4	学部・学科で指定された日本語プログラム受講者のみ履修可 ※2025年度より特設授業科目から削除		
	日本語(文法)Ⅱ	1	1 2 3 4			
	日本語(文法)Ⅲ	1	1 2 3 4			
	日本語(文法)Ⅳ	1	1 2 3 4			
	日本語(文字・語彙)	1	1 2 3 4			
	日本語(聴解)Ⅰ	1	1 2 3 4			
	日本語(聴解)Ⅱ	1	1 2 3 4			
	日本語(読解)Ⅰ	1	1 2 3 4			
	日本語(読解)Ⅱ	1	1 2 3 4			
	日本語(会話)	1	1 2 3 4			
	日本語(作文)	1	1 2 3 4			
	日本語演習(日本語能力試験対策)	1	1 2 3 4			
業特設授 科目	上級日本語Ⅰ	1	2 3 4	※2025年度から特設授業科目に追加	*留学生は、特設授業科目から4単位修得しなければならない。	
	上級日本語Ⅱ	1	2 3 4			
	総合日本語演習Ⅰ(日本語能力試験対策)	1	1 2 3 4			
	総合日本語演習Ⅱ(日本語能力試験対策)	1	1 2 3 4			
	3・3 心と体の健康科目群	UNIVAS 1	1	1 2 3 4		
UNIVAS 2		1	1 2 3 4			
UNIVAS 3		1	2 3 4			
UNIVAS 4		1	2 3 4			
UNIVAS 5		1	2 3 4			
(教職科目)2022年度以後入学の教職コース生のみ						
特別支援教育概論		2	2 3			
一般教育科目 単位小計				8単位	17単位	11単位(一般教育科目・専門科目から自由に選択)
合 計					36単位	

()は不開講 ※は隔年開講

【注意】旧科目(変更前の科目)をすでに修得済みの場合は、新科目は履修できません。

2021～2022年度入学生用

履修細則

【法学部・法学科】

学生は開講科目のうちから、卒業に必要な科目を履修し、定められた単位を修得する必要がある。

内 訳					卒業に必要な単位数		合 計		
専 門 科 目	共通必修科目	法学入門			2単位		14 単位	88 単位	
		基礎演習			4単位				
		研究演習3年			4単位				
		研究演習4年			4単位				
	公務員コース	選択必修科目 ※注1			12単位		60 単位		
		自由選択科目	法学類			40単位			
			経済学・経営学・商学類 ※注6			8単位			
	企業コース	選択必修科目 ※注1			12単位		60 単位		
		自由選択科目	法学類			30単位			
			経済学・経営学・商学類 ※注6			18単位			
上記で修得した専門科目以外から選択 ※注2					14 単位				
一 般 教 育 科 目	教 養 演 習					4 単位		25 単位	
	1	専門接続科目群					2 単位		
	2	一般知識科目群 教育・文化・芸術・地理・歴史・自然					4 単位		
	3	社会力育成科目群							
		3.1 全学共通知識科目群				8 単位	データ分析 ※注5 2単位 キャリア形成論 を必修とする。 2単位		
		3.2 コミュニケーション科目群 ※注3				4 単位			
		3.3 心と体の健康科目群 ※注4				3 単位			
	上記で修得した科目以外から一般教育科目及び専門科目を問わず自由に選択し、修得する科目								11 単位
合 計							124 単位以上		

※注1 選択必修科目の修得単位数のうち、必要単位数を超えた単位は、自由選択科目（法学類）、更にその上限を超えたものについては「上記で修得した専門科目以外から選択」に移行する。

※注2 単位修得済の科目を除き、学生の所属するコースの選択必修科目、自由選択科目（法学類・経済学・経営学・商学類）の中から自由に選択する。

※注3 開講されているどの外国語を選択してもよいが、英語以外の外国語については、初級中国語Ⅰ・Ⅱのように同一語学を2単位修得しなければならない。留学生は特設授業科目から4単位修得しなければならない。

※注4 心と体の健康科目群の履修は8単位を限度とする。

※注5 2021年度はキャリア形成論Ⅰ（2単位）として認定。

※注6 自由選択科目（J群）のうち8単位を限度として、他学部の専門科目（基礎演習、研究演習を除く）を修得できる。ただし、当該履修にあたっては授業科目担当者の承認を必要とするものとする。

法学部 法学科 公務員コース 専門科目配当表 2021～2022年度入学生用

共通必修科目 X群 14単位												
科目名	単位	配当年次	旧科目名	科目名	単位	配当年次	旧科目名	科目名	単位	配当年次	旧科目名	
法律学入門	2	1 2 3 4		研究演習3年Ⅰ	2	3	研究演習3年前期	研究演習4年Ⅰ	2	4	研究演習4年前期	
基礎演習Ⅰ	2	2 3 4	基礎演習 基礎演習前期	研究演習3年Ⅱ	2	3	研究演習3年後期	研究演習4年Ⅱ	2	4	研究演習4年後期	
基礎演習Ⅱ	2	2 3 4	基礎演習 基礎演習後期									
選択必修科目 E群 12単位												
必要以上に(12単位を超えて)修得した単位は、自由選択科目(法学類)、更にその上限(40単位)を超えたものについては、履修細則「上記で修得した専門科目以外から選択」(14単位)に移行します。												
科目名	単位	配当年次	旧科目名	科目名	単位	配当年次	旧科目名	科目名	単位	配当年次	旧科目名	
憲法Ⅰ(統治1)	2	1 2 3 4		行政法Ⅳ(行政救済法)	2	2 3 4		民法概説	2	1 2 3 4		
憲法Ⅱ(統治2)	2	1 2 3 4		刑法Ⅰ(総論1)	2	1 2 3 4		民法総則	2	2 3 4		
憲法Ⅲ(人権1)	2	2 3 4		刑法Ⅱ(総論2)	2	1 2 3 4		政治学Ⅰ	2	2 3 4		
憲法Ⅳ(人権2)	2	2 3 4		刑法Ⅲ(各論1)	2	2 3 4		政治学Ⅱ	2	2 3 4		
行政法Ⅰ(基本原理、行政組織法)	2	2 3 4		刑法Ⅳ(各論2)	2	2 3 4		行政学Ⅰ(廃止)	2	2 3 4		
行政法Ⅱ(行政作用法1)	2	2 3 4		刑事訴訟法Ⅰ	2	2 3 4		行政学Ⅱ(廃止)	2	2 3 4		
行政法Ⅲ(行政作用法2)	2	2 3 4		刑事訴訟法Ⅱ	2	2 3 4						
自由選択科目 I群 40単位 法学類												
必要以上に(40単位を超えて)修得した単位は、履修細則「上記で修得した専門科目以外から選択」(14単位)に移行します。												
科目名	単位	配当年次	旧科目名	科目名	単位	配当年次	旧科目名	科目名	単位	配当年次	旧科目名	
法と論理Ⅰ(形式論理)(廃止)	2	1 2 3 4		警察と法	2	2 3 4		民事訴訟法Ⅰ	2	2 3 4		
法と論理Ⅱ(論理トレーニング)(廃止)	2	1 2 3 4		法社会学Ⅰ(廃止)	2	2 3 4		民事訴訟法Ⅱ	2	2 3 4		
法と情報	2	1 2 3 4		法社会学Ⅱ(廃止)	2	2 3 4		知的財産法Ⅰ	2	2 3 4		
法と言語Ⅰ(廃止)	2	1 2 3 4		国際政治学Ⅰ(廃止)	2	2 3 4		知的財産法Ⅱ	2	2 3 4		
法と言語Ⅱ(廃止)	2	1 2 3 4		国際政治学Ⅱ(廃止)	2	2 3 4		※国際私法Ⅰ	2	2 3 4		
※生命倫理と法	2	2 3 4		政治史	2	2 3 4		※国際私法Ⅱ	2	2 3 4		
医事法	2	2 3 4		税法Ⅰ	2	2 3 4		法学特殊講義Ⅰ(廃止)	2	1 2 3 4		
福祉と法Ⅰ(廃止)	2	1 2 3 4		税法Ⅱ	2	2 3 4		法学特殊講義Ⅱ(廃止)	2	1 2 3 4		
福祉と法Ⅱ(廃止)	2	1 2 3 4		税法Ⅲ(廃止)	2	2 3 4		法学特殊講義	2	2 3 4		
競争政策と法	4	2 3 4		税法Ⅳ(廃止)	2	2 3 4		判例講読	2	1 2 3 4		
雇用社会と法Ⅰ	2	2 3 4		現代刑事法	2	2 3 4		外国書講読Ⅰ(廃止)	2	2 3 4		
雇用社会と法Ⅱ	2	2 3 4		物権総論	2	2 3 4		外国書講読Ⅱ(廃止)	2	2 3 4		
地方自治と法(廃止)	2	2 3 4		担保物権	2	3 4		特別演習Ⅰ	2	1		
国際法Ⅰ	2	2 3 4	国際社会と法Ⅰ	債権総論	2	2 3 4		特別演習Ⅱ	2	2		
国際法Ⅱ	2	2 3 4	国際社会と法Ⅱ	契約法	2	1 2 3 4		以下、教職科目 ※2023年度から教職コース生以外も履修可				
国際法Ⅲ	2	2 3 4	国際社会と法Ⅲ	不法行為法	2	3 4		日本史概説Ⅰ	2	2 3 4		
国際法Ⅳ	2	2 3 4	国際社会と法Ⅳ	家族法Ⅰ	2	1 2 3 4		日本史概説Ⅱ	2	2 3 4		
日本法とその歴史Ⅰ(廃止)	2	2 3 4		家族法Ⅱ	2	3 4		外国史概説	2	1 2 3 4		
日本法とその歴史Ⅱ(廃止)	2	2 3 4		商法総論・商行為	4	2 3 4		哲学概説Ⅰ	2	2 3 4		
大陸法とその歴史Ⅰ	2	2 3 4		会社法概説	2	2 3 4		哲学概説Ⅱ	2	2 3 4		
大陸法とその歴史Ⅱ	2	2 3 4		会社法Ⅰ	2	2 3 4		以下、教職コース生のみ履修可能				
英米法とその歴史Ⅰ(廃止)	2	2 3 4		会社法Ⅱ	2	2 3 4		社会科教育法Ⅰ	2	2 3		
英米法とその歴史Ⅱ(廃止)	2	2 3 4		金融商品取引法Ⅰ	2	2 3 4		社会科教育法Ⅱ	2	2 3		
(法哲学Ⅰ)	2	2 3 4		金融商品取引法Ⅱ	2	2 3 4		社会科・公民科教育法Ⅰ	2	3		
(法哲学Ⅱ)	2	2 3 4		手形・小切手法(廃止)	2	2 3 4		社会科・公民科教育法Ⅱ	2	3		
刑事政策	2	2 3 4		保険法(廃止)	2	2 3 4						

()は不開講 ※は隔年開講

【注意】旧科目(変更前の科目)をすでに修得済みの場合は、新科目は履修できません。

自由選択科目 J群 8単位 経済学・経営学・商学類											
必要以上に(8単位を超えて)修得した単位は、履修細則「上記で修得した専門科目以外から選択」(14単位)に移行します。											
科 目 名	単位	配当年次	旧科目名	科 目 名	単位	配当年次	旧科目名	科 目 名	単位	配当年次	旧科目名
経 済 学				経 営 学				商 学			
財政学	2	2 3 4		経営学Ⅰ(廃止)	2	2 3 4		ビジネス概論Ⅰ	2	1 2 3 4	
租税論Ⅰ	2	2 3 4		経営管理論Ⅰ	2	2 3 4		ビジネス概論Ⅱ	2	1 2 3 4	
租税論Ⅱ	2	2 3 4		経営管理論Ⅱ	2	2 3 4		マーケティング論Ⅰ	2	1 2 3 4	
経済学(廃止)	2	1 2 3 4		経営統計学Ⅰ	2	2 3 4		マーケティング論Ⅱ	2	1 2 3 4	
ミクロ経済学B	2	2 3 4	ミクロ経済学	経営統計学Ⅱ	2	2 3 4		消費者行動論	2	3 4	
中級ミクロ経済学(廃止)	2	2 3 4		人的資源管理論	2	2 3 4		保険論	2	3 4	
マクロ経済学B	2	2 3 4	マクロ経済学	コーポレート・ファイナンス	2	2 3 4		証券市場論Ⅰ	2	2 3 4	
中級マクロ経済学(廃止)	2	2 3 4		岡山経営者論Ⅰ	2	1 2 3 4	一般教育Ⅰ 専門 接続科目「岡山 経営者論Ⅰ」	証券市場論Ⅱ	2	2 3 4	
経済統計論Ⅰ	2	2 3 4		岡山経営者論Ⅱ	2	1 2 3 4		※ビジネス英会話Ⅰ	2	2 3 4	
経済統計論Ⅱ	2	2 3 4		アカデミック・ライティング	2	2 3 4	アカデミック・ライ ティング(1単位)	※(ビジネス英会話Ⅱ)	2	2 3 4	
国際経済学Ⅰ	2	2 3 4		情報処理概論Ⅰ	2	1 2 3 4		市場調査論	2	3 4	
国際経済学Ⅱ	2	2 3 4		情報処理概論Ⅱ	2	1 2 3 4		ライフプランニングと資産計画・リスク管理Ⅰ	2	1 2 3 4	
経済史概論Ⅰ	2	1 2 3 4		情報技術論Ⅱ	2	2 3 4		金融資産運用・不動産Ⅰ	2	1 2 3 4	
経済史概論Ⅱ	2	1 2 3 4		情報社会と情報倫理	2	1 2 3 4		タックスプランニング・相続・事業承継	2	1 2 3 4	
西洋経済史Ⅰ(廃止)	2	2 3 4		情報と職業	2	1 2 3 4		タックスプランニング(2025～履修不可)	2	2 3 4	
西洋経済史Ⅱ(廃止)	2	2 3 4		情報ネットワーク論Ⅰ	2	3 4		金融資産運用設計Ⅱ	2	2 3 4	金融資産運 用・不動産 Ⅱ
※(産業組織論)	2	2 3 4		簿記論Ⅰ	2	1 2 3 4		不動産運用設計Ⅱ(2025～履修不可)	2	2 3 4	
経済政策	2	2 3 4		簿記論Ⅱ	2	1 2 3 4		FP技能論Ⅰ	2	2 3 4	
日本経済論	2	2 3 4	日本経済論Ⅰ	簿記論Ⅲ	2	1 2 3 4		FP技能論Ⅱ	2	2 3 4	
中国経済事情	2	2 3 4		簿記論Ⅳ	2	1 2 3 4		ポートフォリオ・マネジメント	2	2 3 4	
※財政政策	2	2 3 4		会計学	2	2 3 4		リーガル&コンプライアンス	2	2 3 4	
※公共経済学	2	2 3 4		財務諸表論Ⅰ	2	3 4		※運用設計企画Ⅰ	2	2 3 4	
※(地方財政分析)	2	3 4		財務諸表論Ⅱ	2	3 4		※運用設計企画Ⅱ	2	2 3 4	
地方財政論	2	3 4		※経営分析論	2	3 4	経営分析論Ⅰ	観光・地域開発論特殊講義	2	2 3 4	観光振興論 特殊講義
金融論	2	1 2 3 4		※意思決定会計論	2	3 4	経営分析論Ⅱ	特別演習(留学生のみ履修可能)			
金融政策	2	2 3 4		税理士による租税講座	2	2 3 4		日本語特別演習Ⅰ	1	3 4	
地域金融論(廃止)	2	2 3 4						日本語特別演習Ⅱ	1	3 4	
金融工学入門(廃止)	2	2 3 4						インターンシップ			
国際金融論	2	3 4						(インターンシップ1)	2	1 2 3 4	
開発金融論	2	3 4						(インターンシップ2)	2	1 2 3 4	
データサイエンス入門Ⅰ	2	1 2 3 4						(インターンシップ3)	2	1 2 3 4	
データサイエンス入門Ⅱ	2	1 2 3 4						(インターンシップ4)	2	1 2 3 4	
※(社会政策)	2	2 3 4	社会政策Ⅰ								
社会政策Ⅱ(廃止)	2	2 3 4									
※社会保障論	2	3 4	社会保障論Ⅰ								
※社会保障論Ⅱ(廃止)	2	3 4									
労働経済学	2	2 3 4	労働経済学Ⅰ								
労働経済学Ⅱ(廃止)	2	2 3 4									
The Japanese Labor Market	2	2 3 4									
災害リスク管理の経済学	2	2 3 4									
金融就職対策ゼミ	2	2 3 4	金融特別演習Ⅰ								
金融リテラシー講座(応用編)	2	1 2 3 4									
金融リテラシー講座(金融機関業務編)(廃止)	2	2 3 4									
証券アナリストの経済分析基礎	2	2 3 4									
証券アナリストの経済分析応用	2	2 3 4									
文化コンテンツ産業	2	2 3 4									
以下、教職科目 ※2023年度から教職コース生以外も履修可											
地理学概説Ⅰ	2	1 2 3 4									
地理学概説Ⅱ	2	2 3 4									
地誌学	2	2 3 4									
倫理学概論Ⅰ	2	1 2 3 4									
倫理学概論Ⅱ	2	1 2 3 4									

()は不開講 ※は隔年開講

【注意】旧科目(変更前の科目)をすでに修得済みの場合は、新科目は履修できません。

法学部 法学科 企業コース 専門科目配当表 2021～2022年度入学生用

共通必修科目 X群 14単位											
科目名	単位	配当年次	旧科目名	科目名	単位	配当年次	旧科目名	科目名	単位	配当年次	旧科目名
法律学入門	2	1 2 3 4		研究演習3年Ⅰ	2	3	研究演習3年前期	研究演習4年Ⅰ	2	4	研究演習4年前期
基礎演習Ⅰ	2	2 3 4	基礎演習 基礎演習前期	研究演習3年Ⅱ	2	3	研究演習3年 研究演習3年後期	研究演習4年Ⅱ	2	4	研究演習4年 研究演習4年後期
基礎演習Ⅱ	2	2 3 4	基礎演習 基礎演習後期								
選択必修科目 E群 12単位											
必要以上に(12単位を超えて)修得した単位は、自由選択科目(法学類)、更にその上限(30単位)を超えたものについては、履修細則「上記で修得した専門科目以外から選択」(14単位)に移行します。											
科目名	単位	配当年次	旧科目名	科目名	単位	配当年次	旧科目名	科目名	単位	配当年次	旧科目名
競争政策と法	4	2 3 4		民法概説	2	1 2 3 4		会社法概説	2	2 3 4	
雇用社会と法Ⅰ	2	2 3 4		民法総則	2	2 3 4		会社法Ⅰ	2	2 3 4	
雇用社会と法Ⅱ	2	2 3 4		物権総論	2	2 3 4		会社法Ⅱ	2	2 3 4	
憲法Ⅰ(統治1)	2	1 2 3 4		担保物権	2	3 4		金融商品取引法Ⅰ	2	2 3 4	
憲法Ⅱ(統治2)	2	1 2 3 4		契約法	2	1 2 3 4		金融商品取引法Ⅱ	2	2 3 4	
税法Ⅰ	2	2 3 4		不法行為法	2	3 4		手形・小切手法(廃止)	2	2 3 4	
税法Ⅱ	2	2 3 4		家族法Ⅰ	2	1 2 3 4		民事訴訟法Ⅰ	2	2 3 4	
税法Ⅲ(廃止)	2	2 3 4		家族法Ⅱ	2	3 4		民事訴訟法Ⅱ	2	2 3 4	
税法Ⅳ(廃止)	2	2 3 4		商法総則・商行為	4	2 3 4					
自由選択科目 I群 30単位 法学類											
必要以上に(30単位を超えて)修得した単位は、履修細則「上記で修得した専門科目以外から選択」(14単位)に移行します。											
科目名	単位	配当年次	旧科目名	科目名	単位	配当年次	旧科目名	科目名	単位	配当年次	旧科目名
法と論理Ⅰ(形式論理)(廃止)	2	1 2 3 4		法社会学Ⅰ(廃止)	2	2 3 4		保険法(廃止)	2	2 3 4	
法と論理Ⅱ(論理トレーニング)(廃止)	2	1 2 3 4		法社会学Ⅱ(廃止)	2	2 3 4		知的財産法Ⅰ	2	2 3 4	
法と情報	2	1 2 3 4		政治学Ⅰ	2	2 3 4		知的財産法Ⅱ	2	2 3 4	
法と言語Ⅰ(廃止)	2	1 2 3 4		政治学Ⅱ	2	2 3 4		※国際私法Ⅰ	2	2 3 4	
法と言語Ⅱ(廃止)	2	1 2 3 4		国際政治学Ⅰ(廃止)	2	2 3 4		※国際私法Ⅱ	2	2 3 4	
※生命倫理と法	2	2 3 4		国際政治学Ⅱ(廃止)	2	2 3 4		法学特殊講義Ⅰ(廃止)	2	1 2 3 4	
医事法	2	2 3 4		政治史	2	2 3 4		法学特殊講義Ⅱ(廃止)	2	1 2 3 4	
福祉と法Ⅰ(廃止)	2	1 2 3 4		行政学Ⅰ(廃止)	2	2 3 4		法学特殊講義	2	2 3 4	
福祉と法Ⅱ(廃止)	2	1 2 3 4		行政学Ⅱ(廃止)	2	2 3 4		判例講読	2	1 2 3 4	
地方自治と法(廃止)	2	2 3 4		憲法Ⅲ(人権1)	2	2 3 4		外国書講読Ⅰ(廃止)	2	2 3 4	
国際法Ⅰ	2	2 3 4	国際社会と法Ⅰ	憲法Ⅳ(人権2)	2	2 3 4		外国書講読Ⅱ(廃止)	2	2 3 4	
国際法Ⅱ	2	2 3 4	国際社会と法Ⅱ	行政法Ⅰ(基本原理、行政組織法)	2	2 3 4		特別演習Ⅰ	2	1	
国際法Ⅲ	2	2 3 4	国際社会と法Ⅲ	行政法Ⅱ(行政作用法1)	2	2 3 4		特別演習Ⅱ	2	2	
国際法Ⅳ	2	2 3 4	国際社会と法Ⅳ	行政法Ⅲ(行政作用法2)	2	2 3 4		以下、教職科目 ※2023年度から教職コース生以外も履修可			
日本法とその歴史Ⅰ(廃止)	2	2 3 4		行政法Ⅳ(行政救済法)	2	2 3 4		日本史概説Ⅰ	2	2 3 4	
日本法とその歴史Ⅱ(廃止)	2	2 3 4		税財政と法(廃止)	2	2 3 4		日本史概説Ⅱ	2	2 3 4	
大陸法とその歴史Ⅰ	2	2 3 4		刑法Ⅰ(総論1)	2	1 2 3 4		外国史概説	2	1 2 3 4	
大陸法とその歴史Ⅱ	2	2 3 4		刑法Ⅱ(総論2)	2	1 2 3 4		哲学概説Ⅰ	2	2 3 4	
英米法とその歴史Ⅰ(廃止)	2	2 3 4		刑法Ⅲ(各論1)	2	2 3 4		哲学概説Ⅱ	2	2 3 4	
英米法とその歴史Ⅱ(廃止)	2	2 3 4		刑法Ⅳ(各論2)	2	2 3 4		以下、教職コース生のみ履修可能			
(法哲学Ⅰ)	2	2 3 4		現代刑事法	2	2 3 4		社会科教育法Ⅰ	2	2 3	
(法哲学Ⅱ)	2	2 3 4		刑事訴訟法Ⅰ	2	2 3 4		社会科教育法Ⅱ	2	2 3	
刑事政策	2	2 3 4		刑事訴訟法Ⅱ	2	2 3 4		社会科・公民科教育法Ⅰ	2	3	
警察と法	2	2 3 4		債権総論	2	2 3 4		社会科・公民科教育法Ⅱ	2	3	

()は不開講 ※は隔年開講

【注意】旧科目(変更前の科目)をすでに修得済みの場合は、新科目は履修できません。

自由選択科目 J群 18単位 経済学・経営学・商学類												
必要以上に(18単位を超えて)修得した単位は、履修細則「上記で修得した専門科目以外から選択」(14単位)に移行します。												
科 目 名	単位	配当年次	旧科目名	科 目 名	単位	配当年次	旧科目名	科 目 名	単位	配当年次	旧科目名	旧科目名
経済学				経営学				商学				
財政学	2	2 3 4		経営学Ⅰ(廃止)	2	2 3 4		ビジネス概論Ⅰ	2	1 2 3 4		
租税論Ⅰ	2	2 3 4		経営管理論Ⅰ	2	2 3 4		ビジネス概論Ⅱ	2	1 2 3 4		
租税論Ⅱ	2	2 3 4		経営管理論Ⅱ	2	2 3 4		マーケティング論Ⅰ	2	1 2 3 4		
経済学(廃止)	2	1 2 3 4		経営統計学Ⅰ	2	2 3 4		マーケティング論Ⅱ	2	1 2 3 4		
ミクロ経済学B	2	2 3 4	ミクロ経済学	経営統計学Ⅱ	2	2 3 4		消費者行動論	2	3 4		
中級ミクロ経済学(廃止)	2	2 3 4		人的資源管理論	2	2 3 4		保険論	2	3 4		
マクロ経済学B	2	2 3 4	マクロ経済学	コーポレート・ファイナンス	2	2 3 4		証券市場論Ⅰ	2	2 3 4		
中級マクロ経済学(廃止)	2	2 3 4		岡山経営者論Ⅰ	2	1 2 3 4	一般教育Ⅰ 専門接続科目「岡山経営者論Ⅰ」	証券市場論Ⅱ	2	2 3 4		
経済統計論Ⅰ	2	2 3 4		岡山経営者論Ⅱ	2	1 2 3 4		※ビジネス英会話Ⅰ	2	1 2 3 4		
経済統計論Ⅱ	2	2 3 4		アカデミック・ライティング	2	2 3 4	アカデミック・ライティング(1単位)	※(ビジネス英会話Ⅱ)	2	1 2 3 4		
国際経済学Ⅰ	2	2 3 4		情報処理概論Ⅰ	2	1 2 3 4		市場調査論	2	3 4		
国際経済学Ⅱ	2	2 3 4		情報処理概論Ⅱ	2	1 2 3 4		ライフプランニングと資産計画・リスク管理Ⅰ	2	1 2 3 4		
経済史概論Ⅰ	2	1 2 3 4		情報技術論Ⅱ	2	2 3 4		金融資産運用・不動産Ⅰ	2	1 2 3 4		
経済史概論Ⅱ	2	1 2 3 4		情報社会と情報倫理	2	1 2 3 4		タックスプランニング・相続・事業承継	2	1 2 3 4		
西洋経済史Ⅰ(廃止)	2	2 3 4		情報と職業	2	1 2 3 4		タックスプランニング(2025～履修不可)	2	2 3 4		
西洋経済史Ⅱ(廃止)	2	2 3 4		情報ネットワーク論Ⅰ	2	3 4		金融資産運用設計Ⅱ	2	2 3 4	金融資産運用・不動産Ⅱ	
※(産業組織論)	2	2 3 4		簿記論Ⅰ	2	1 2 3 4		不動産運用設計Ⅱ(2025～履修不可)	2	2 3 4		
経済政策	2	2 3 4		簿記論Ⅱ	2	1 2 3 4		FP技能論Ⅰ	2	2 3 4		
日本経済論	2	2 3 4	日本経済論Ⅰ	簿記論Ⅲ	2	1 2 3 4		FP技能論Ⅱ	2	2 3 4		
中国経済事情	2	2 3 4		簿記論Ⅳ	2	1 2 3 4		ポートフォリオ・マネジメント	2	2 3 4		
※財政政策	2	2 3 4		会計学	2	2 3 4		リーガル&コンプライアンス	2	2 3 4		
※公共経済学	2	2 3 4		財務諸表論Ⅰ	2	3 4		※運用設計企画Ⅰ	2	2 3 4		
※(地方財政分析)	2	3 4		財務諸表論Ⅱ	2	3 4		※運用設計企画Ⅱ	2	2 3 4		
地方財政論	2	3 4		※経営分析論	2	3 4	経営分析論Ⅰ	観光・地域開発論特殊講義	2	2 3 4	観光振興論特殊講義	
金融論	2	1 2 3 4		※意思決定会計論	2	3 4	経営分析論Ⅱ	特別演習(留学生のみ)				
金融政策	2	2 3 4		税理士による租税講座	2	2 3 4		日本語特別演習Ⅰ	1	3 4		
地域金融論(廃止)	2	2 3 4						日本語特別演習Ⅱ	1	3 4		
金融工学入門(廃止)	2	2 3 4						インターンシップ				
国際金融論	2	3 4						(インターンシップ1)	2	1 2 3 4		
開発金融論	2	3 4						(インターンシップ2)	2	1 2 3 4		
データサイエンス入門Ⅰ	2	1 2 3 4						(インターンシップ3)	2	1 2 3 4		
データサイエンス入門Ⅱ	2	1 2 3 4						(インターンシップ4)	2	1 2 3 4		
※(社会政策)	2	2 3 4	社会政策Ⅰ									
社会政策Ⅱ(廃止)	2	2 3 4										
※社会保障論	2	3 4	社会保障論Ⅰ									
※社会保障論Ⅱ(廃止)	2	3 4										
労働経済学	2	2 3 4	労働経済学Ⅰ									
労働経済学Ⅱ(廃止)	2	2 3 4										
The Japanese Labor Market	2	2 3 4										
災害リスク管理の経済学	2	2 3 4										
金融就職対策ゼミ	2	2 3 4	金融特別演習Ⅰ									
金融リテラシー講座(応用編)	2	1 2 3 4										
金融リテラシー講座(金融機関業務編)(廃止)	2	2 3 4										
証券アナリストの経済分析基礎	2	2 3 4										
証券アナリストの経済分析応用	2	2 3 4										
文化コンテンツ産業	2	2 3 4										
以下、教職科目 2023年度から教職コース生以外も履修可												
地理学概説Ⅰ	2	1 2 3 4										
地理学概説Ⅱ	2	2 3 4										
地誌学	2	2 3 4										
倫理学概論Ⅰ	2	1 2 3 4										
倫理学概論Ⅱ	2	1 2 3 4										

()は不開講 ※は隔年開講

【注意】旧科目(変更前の科目)をすでに修得済みの場合は、新科目は履修できません。

法学部 法学科 一般教育科目配当表
2021～2022年度入学生用

類別	授業科目	単位	配当年次	旧科目名	必修科目	選択必修科目	自由選択科目	
教養演習	教養演習Ⅰ	2	1 2	教養演習 教養演習前期	4単位	2年次修了までに必ず修得すること		
	教養演習Ⅱ	2	1 2	教養演習 教養演習後期				
1 専門 接続 科目 群	法学Ⅰ	2	1 2 3 4	専門科目「経済学」修得者履修不可		2単位		
	法学Ⅱ(日本国憲法を含む)	2	1 2 3 4					
	政治学入門Ⅰ(廃止)	2	1 2 3 4					
	政治学入門Ⅱ(廃止)	2	1 2 3 4					
	政治学入門	2	1 2 3 4					
	経済学入門(廃止)	2	1 2 3 4					
	経済学への招待	2	1 2 3 4					
	新聞を読む	2	1 2 3 4					
	経営基礎	2	1 2 3 4					
	岡山経営者論Ⅰ(廃止)	2	1 2 3 4					
	現代ビジネス事情	2	1 2 3 4					
	商業・流通とマーケティング	2	1 2 3 4					
	企業論Ⅰ	2	1 2 3 4					
	(教職科目)※2023年度から2022年度以後入学の教職コース生以外も履修可							
教職論	2	1 2 3						
2 一般 知識 科目 群	西洋史Ⅰ(廃止)	2	1 2 3 4	博物館実習		4単位	11単位 必修・選択必修で履修した科目を除き、 《一般教育科目》 《専門科目》 の中から、自由に選択して履修する。	
	西洋史Ⅱ(廃止)	2	1 2 3 4					
	※東南アジアの歴史と社会	2	1 2 3 4					
	外国文学Ⅰ	2	1 2 3 4					
	外国文学Ⅱ	2	1 2 3 4					
	※日本語学	2	1 2 3 4					
	※(日本語表現)	2	1 2 3 4					
	芸術Ⅰ	2	1 2 3 4					
	芸術Ⅱ	2	1 2 3 4					
	芸術Ⅲ	2	1 2 3 4					
	芸術Ⅳ	2	1 2 3 4					
	科学と哲学(廃止)	2	1 2 3 4					
	災害と経済	2	1 2 3 4					
	数学と経営	2	1 2 3 4					
	地域振興と経営Ⅰ(廃止)	2	1 2 3 4					
	地域振興と経営Ⅱ(廃止)	2	1 2 3 4					
	博物館概論	2	1 2 3 4					
	博物館経営論	2	1 2 3 4					
	博物館資料論	2	1 2 3 4					
	博物館資料保存論	2	1 2 3 4					
	博物館展示論	2	1 2 3 4					
	博物館教育論	2	1 2 3 4					
	博物館情報・メディア論	2	1 2 3 4					
	博物館実習Ⅰ	1	3 4					
	博物館実習Ⅱ	2	3 4					
	考古学Ⅰ	2	1 2 3 4					
	考古学Ⅱ	2	1 2 3 4					
	民俗学Ⅰ	2	1 2 3 4					
	民俗学Ⅱ	2	1 2 3 4					
	(留学生のみ)							
	日本事情Ⅰ	2	1 2 3 4					
	日本事情Ⅱ	2	1 2 3 4					
	(教職科目)※2023年度から教職コース生以外も履修可							
	教育原理	2	1 2 3					
	(教職科目)教職コース生のみ							
	教育史	2	2 3					
	(教職科目)2022年度以後入学の教職コース生のみ							
	教育社会学	2	3					

()は不開講 ※は隔年開講

類別	授業科目	単位	配当年次	必修科目	選択必修科目	自由選択科目
3・1 全学共通知識科目群	アクティブラーニング社会学基礎編(廃止)	2	1 2 3 4		4単位	前ページより続く
	アクティブラーニング社会学展開編(廃止)	2	1 2 3 4			
	人間形成論	2	1 2 3 4			
	法を考える	2	1 2 3 4			
	政治を考える	2	1 2 3 4			
	医学・医療を考える(廃止)	2	1 2 3 4			
	(技術と経営)	2	1 2 3 4			
	公共の倫理学(廃止)	2	1 2 3 4			
	こころの哲学(廃止)	2	1 2 3 4			
	入門数学Ⅰ	2	1 2 3 4			
	入門数学Ⅱ	2	1 2 3 4			
	※現代数学への招待A(無限と連続)	2	1 2 3 4			
	使える数学A(線形代数)	2	1 2 3 4			
	※(使える数学B(微分と積分))	2	1 2 3 4			
	※思考の論理的形式Ⅰ(廃止)	2	1 2 3 4			
	※思考の論理的形式Ⅱ(廃止)	2	1 2 3 4			
	コンピュータ処理Ⅰ(廃止)	2	1 2 3 4			
	コンピュータ処理Ⅱ(廃止)	2	1 2 3 4			
	こころの科学	2	1 2 3 4			
	認知心理学	2	1 2 3 4			
	金融リテラシー講座(基礎編)	2	1 2 3 4			
	岡山講座	2	1 2 3 4			
	岡山産業概論	2	1 2 3 4			
	晴れの国みらい創造	2	1 2 3 4			
	生涯学習概論	2	1 2 3 4			
	データ分析	2	1 2 3 4		キャリア形成論Ⅰ	2単位
	キャリア形成論	2	2 3 4		キャリア形成論Ⅱ	2単位
	(2022年度以後入学の指定学生のみ)					
	入門数学Ⅰ(廃止)	2	1 2 3 4			
	入門数学Ⅱ(廃止)	2	1 2 3 4			
	(教職科目)教職コース生のみ					
	教育心理学Ⅰ	2	3			
	教育心理学Ⅱ	2	3 4			
	(教職科目)2022年度以後入学の教職コース生のみ					
	教育課程論	2	2 3			
	(教職科目)※2023年度から2022年度以後入学の教職コース生以外も履修可					
	教育におけるICT活用	2	1 2 3			
3・2 社会力育成科目群	英語コミュニケーション 初級Ⅰ	1	2 3 4		4単位	*英語以外の外国語は、同一言語のⅠ・Ⅱの2単位を修得しなければならない。
	英語コミュニケーション 初級Ⅱ	1	2 3 4			
	英語コミュニケーションⅠ	1	1 2 3 4			
	英語コミュニケーションⅡ	1	1 2 3 4			
	英語コミュニケーションⅢ	1	2 3 4			
	英語コミュニケーションⅣ	1	2 3 4			
	英語コミュニケーション(TOEIC)Ⅰ	1	1 2 3 4			
	英語コミュニケーション(TOEIC)Ⅱ	1	1 2 3 4			
	英語コミュニケーション 上級Ⅰ(廃止)	1	1 2 3 4			
	英語コミュニケーション 上級Ⅱ(廃止)	1	1 2 3 4			
	英語コミュニケーション(TOEIC)上級Ⅰ(廃止)	1	1 2 3 4			
	英語コミュニケーション(TOEIC)上級Ⅱ(廃止)	1	1 2 3 4			
	英語コミュニケーション	1	2 3 4			
	総合英語Ⅰ	1	1 2 3 4			
	総合英語Ⅱ	2	1 2 3 4			
	初級ドイツ語Ⅰ	1	1 2 3 4			
	初級ドイツ語Ⅱ	1	1 2 3 4			
	初級中国語Ⅰ	1	1 2 3 4			
	初級中国語Ⅱ	1	1 2 3 4			
	中級中国語Ⅰ	1	2 3 4			
	中級中国語Ⅱ	1	2 3 4			
	上級中国語Ⅰ	1	2 3 4			
	上級中国語Ⅱ	1	2 3 4			
	総合中国語Ⅰ	1	1 2 3 4			
	総合中国語Ⅱ	2	1 2 3 4			
	初級ハングルⅠ	1	1 2 3 4			
	初級ハングルⅡ	1	1 2 3 4			
	(総合ハングルⅠ)	1	1 2 3 4			
	総合ハングルⅡ	2	1 2 3 4			
	(2022年度以後入学の指定学生のみ)					
	入門「読む」「書く」日本語Ⅰ(廃止)	1	1 2 3 4			
	入門「読む」「書く」日本語Ⅱ(廃止)	1	1 2 3 4			
	入門英語Ⅰ(廃止)	1	1 2 3 4			
	入門英語Ⅱ(廃止)	1	1 2 3 4			
	(留学生のみ)					
	上級日本語Ⅰ	1	2 3 4			
	上級日本語Ⅱ	1	2 3 4			
	日本語(文法)Ⅰ	1	1 2 3 4			
	日本語(文法)Ⅱ	1	1 2 3 4			
	日本語(文法)Ⅲ	1	1 2 3 4			
	日本語(文法)Ⅳ	1	1 2 3 4			
	日本語(文字・語彙)	1	1 2 3 4			
	日本語(聴解)Ⅰ	1	1 2 3 4			
	日本語(聴解)Ⅱ	1	1 2 3 4			
	日本語(読解)Ⅰ	1	1 2 3 4			
	日本語(読解)Ⅱ	1	1 2 3 4			
	日本語(会話)	1	1 2 3 4			
	日本語(作文)	1	1 2 3 4			
	日本語演習(日本語能力試験対策)	1	1 2 3 4			
	上級日本語Ⅰ	1	2 3 4			
	上級日本語Ⅱ	1	2 3 4			
	総合日本語演習Ⅰ(日本語能力試験対策)	1	1 2 3 4			
	総合日本語演習Ⅱ(日本語能力試験対策)	1	1 2 3 4			
3・3 心と体の健康科目群	UNIVASⅠ	1	1 2 3 4		3単位	UNIVASの履修については、一般教育科目3.3心と体の健康科目群の履修について 参照のこと
	UNIVASⅡ	1	1 2 3 4			
	UNIVASⅢ	1	2 3 4			
	UNIVASⅣ	1	2 3 4			
	UNIVASⅤ	1	2 3 4			
	(教職科目)2022年度以後入学の教職コース生のみ					
	特別支援教育概論	2	2 3			
一般教育科目 単位小計				8単位	17単位	11単位(一般教育科目・専門科目から自由に選択)
合 計					36単位	

()は不開講 ※は隔年開講
【注意】旧科目(変更前の科目)をすでに修得済みの場合は、新科目は履修できません。

2011～2020年度入学生用 履修細則

【法学部・法学科】

学生は開講科目のうちから、卒業に必要な科目を履修し、定められた単位を修得する必要がある。

	内 訳				卒業に必要な単位数		合 計	
教 養 科 目	I 群	歴 史 と 社 会			各群から2単位, 計6単位		30単位以上	
	II 群	文 化 と コ ミ ュ ニ ケ ー シ ョ ン						
	III 群	自 然 と 人 間						
	外 国 語 ※注1				4単位以上			
	健 康 教 育	健	健康教育実践 (1)			1単位		4単位以上
		康	健康教育論 (2)			3単位以上		
		教	初級スポーツ実践 (1)					
		育	中級スポーツ実践 (1)					
		育	総合スポーツ実践 (1)					
	教 養 演 習 (4)				4単位			
上記で修得した教養科目以外から選択 ※注2				12単位以上				
専 門 科 目	共 通 必 修 科 目	法律学入門 (2)			14単位		88単位以上	
		基礎演習 (4)						
		研究演習3年 (4)						
		研究演習4年 (4)						
	公 務 員 コ ー ス	選 択 必 修 科 目 ※注3			12単位以上	60単位以上		
		自 由 選 択 科 目	法学類		40単位以上			
			経済学・経営学・商学類 注6		8単位以上			
	企 業 コ ー ス	選 択 必 修 科 目 ※注3			12単位以上	60単位以上		
		自 由 選 択 科 目	法学類		30単位以上			
			経済学・経営学・商学類 注6		18単位以上			
上記で修得した専門科目以外から選択 ※注4				14単位以上				
キ ャ リ ア 科 目	キャリア形成論Ⅰ (2)			6単位		6単位		
	キャリア形成論Ⅱ (2)							
	キャリア形成論Ⅲ ※注5 (2)							
合 計							124単位以上	

※注1 開講されているどの外国語を選択してもよいが、初級中国語Ⅰ・Ⅱのように同一語学を2単位修得しなければならない。英語については、履修制限のあるもの以外は全て履修可能。留学生は日本語Ⅰ・Ⅱの2単位を必修とし、加えて母国語以外の外国語を2単位以上修得しなければならない。

※注2 留学生の特設授業科目(日本語Ⅰ・Ⅱを除く)は、ここに充当する。

※注3 選択必修科目の修得単位数のうち、必要単位数を超えた単位は、自由選択科目(法学類)、更にその上限を超えたものについては「上記で修得した専門科目以外から選択」に移行します。

※注4 単位修得済の科目を除き、学生の所属するコースの選択必修科目、自由選択科目(法学類・経済学・経営学・商学類)の中から自由に選んでください。

※注5 学科の指定するキャリア関連科目から、2単位修得しなければならない。

※注6 自由選択科目(J群)のうち8単位を限度として、他学部の専門科目(基礎演習、研究演習を除く)を修得できる。ただし、当該履修にあたっては授業科目担当者の承認を必要とするものとする。

法学部 法学科 教養科目配当表

2020年度以前入学生用

類別	授業科目	単位	配当年次	旧科目	必修科目	選択必修科目	自由選択科目
Ⅰ群 歴史と社会	アクティブラーニング社会学基礎編(廃止)	2	1 2 3 4	社会学概論Ⅰ	Ⅰ群から 2単位		教養科目の中から 必修・選択必修で 履修したものを 除き、 12単位履修する。
	アクティブラーニング社会学展開編(廃止)	2	1 2 3 4	社会学概論Ⅱ			
	経済学入門(廃止)	2	1 2 3 4	経済学Ⅰ			
	経済学への招待	2	1 2 3 4	経済学Ⅱ/経済学			
	法学Ⅰ	2	1 2 3 4				
	法学Ⅱ(日本国憲法を含む)	2	1 2 3 4				
	西洋史Ⅰ(廃止)	2	1 2 3 4				
	西洋史Ⅱ(廃止)	2	1 2 3 4				
	※東南アジアの歴史と社会	2	1 2 3 4				
	政治学入門Ⅰ(廃止)	2	1 2 3 4				
	政治学入門Ⅱ(廃止)	2	1 2 3 4				
	政治学入門	2	1 2 3 4				
	地理Ⅰ(廃止)	2	1 2 3 4				
	地理Ⅱ(廃止)	2	1 2 3 4				
	日本史Ⅰ(廃止)	2	1 2 3 4				
	日本史Ⅱ(廃止)	2	1 2 3 4				
	考古学Ⅰ	2	1 2 3 4				
	考古学Ⅱ	2	1 2 3 4				
	人権教育(廃止)	2	1 2 3 4				
	法律学概説(廃止)	2	2 3 4				
	岡山講座	2	1 2 3 4				
	岡山産業概論	2	1 2 3 4				
	晴れの国みらい創造	2	1 2 3 4				
	地域振興と経営Ⅰ(廃止)	2	1 2 3 4				
	地域振興と経営Ⅱ(廃止)	2	1 2 3 4				
	生涯学習概論	2	1 2 3 4				
	博物館経営論	2	1 2 3 4				
	博物館教育論	2	1 2 3 4				
	(教職科目)※2023年度から教職コース生以外も履修可						
	教育原理	2	1 2 3				
	(教職科目)教職コース生のみ						
	教育史	2	2 3				
Ⅱ群 文化とコミュニケーション	人間形成論★	2	1 2 3 4	人間形成論・職業形成論	Ⅱ群から 2単位	【2019年度以後入学生】 ★2科目はキャリア関連科目です。 教養科目及びキャリア科目 いずれか一方での単位認定となり ます。(履修登録時に自身で選択) 【2018年度以前入学生】 ★2科目は教養科目としてのみ認定	
	法を考える★	2	1 2 3 4				
	政治を考える	2	1 2 3 4				
	外国文学Ⅰ	2	1 2 3 4				
	外国文学Ⅱ	2	1 2 3 4				
	文学を考える(廃止)	2	1 2 3 4				
	文学と時代(廃止)	2	1 2 3 4				
	人間学としての文学(廃止)	2	1 2 3 4				
	現実世界と文学(廃止)	2	1 2 3 4				
	文学の概要(廃止)	2	1 2 3 4				
	文学の読解(廃止)	2	1 2 3 4				
	※日本語学	2	1 2 3 4				
	※(日本語表現)	2	1 2 3 4				
	公共の倫理学	2	1 2 3 4	倫理学Ⅰ			
	倫理学Ⅱ(廃止)	2	1 2 3 4				
	芸術Ⅰ	2	1 2 3 4				
	芸術Ⅱ	2	1 2 3 4				
	芸術Ⅲ	2	1 2 3 4				
	芸術Ⅳ	2	1 2 3 4				
	文化史Ⅰ(廃止)	2	1 2 3 4				
	文化史Ⅱ(廃止)	2	1 2 3 4				
	日中ビジネス比較論(廃止)	2	1 2 3 4				
	科学と哲学(廃止)	2	1 2 3 4				
	こころの哲学(廃止)	2	1 2 3 4				
	民俗学Ⅰ	2	1 2 3 4				
	民俗学Ⅱ	2	1 2 3 4				
	博物館概論	2	1 2 3 4				
	博物館展示論	2	1 2 3 4				
	博物館実習Ⅰ	1	3 4	博物館実習			
	博物館実習Ⅱ	2	3 4				
Ⅲ群 自然と人間	入門数学Ⅰ	2	1 2 3 4		Ⅲ群から 2単位		
	入門数学Ⅱ	2	1 2 3 4				
	※現代数学への招待A(無限と連続)	2	1 2 3 4				
	現代数学への招待B(数の構造)(廃止)	2	1 2 3 4				
	使える数学A(線形代数)	2	1 2 3 4				
	※(使える数学B(微分と積分))	2	1 2 3 4				
	※思考の論理的形式Ⅰ(廃止)	2	1 2 3 4				
	※思考の論理的形式Ⅱ(廃止)	2	1 2 3 4				
	コンピュータ処理Ⅰ(廃止)	2	1 2 3 4				
	コンピュータ処理Ⅱ(廃止)	2	1 2 3 4				
	環境保全論(廃止)	2	1 2 3 4				
	物質・エネルギーの化学(廃止)	2	1 2 3 4				
	医学・医療を考える(廃止)	2	1 2 3 4	人間生物学Ⅰ			
	人間生物学Ⅱ(廃止)	2	1 2 3 4				
	こころの科学	2	1 2 3 4				
	認知心理学	2	1 2 3 4	適応の心理学			
	古典的世界観(時間と空間)(廃止)	2	1 2 3 4				
	極限の世界(ミクロの自然像)(廃止)	2	1 2 3 4				
	技術と人間(廃止)	2	1 2 3 4				
	災害と経済	2	1 2 3 4				
	数学と経営	2	1 2 3 4				
	(技術と経営)	2	1 2 3 4				
	金融リテラシー講座(基礎編)	2	1 2 3 4	金融リテラシー講座			
	博物館資料論	2	1 2 3 4				
	博物館資料保存論	2	1 2 3 4				
	博物館情報・メディア論	2	1 2 3 4				
	(教職科目)教職コース生のみ						
	教育心理学Ⅰ	2	3				
	教育心理学Ⅱ	2	3 4				

()は不開講 ※は隔年開講

類別	授業科目	単位	配当年次	旧科目	必修科目	選択必修科目	自由選択科目
外国語	*入門英語Ⅰ(廃止)	1	1 2 3 4			すべての外国語の中から自由に選んで4単位履修する。 *英語以外の外国語は同一の言語についてⅠ・Ⅱを修得すること。 ただし、総合中国語Ⅰは初級中国語Ⅰ・Ⅱのいずれかに、総合ハングルⅠは初級ハングルⅠ・Ⅱのいずれかに充当する。 *留学生の特設授業科目のうち、日本語Ⅰ・Ⅱは、ここに充当する。 *上級日本語Ⅰ・Ⅱは留学生のみ履修可。	前ページより続く
	*入門英語Ⅱ(廃止)	1	1 2 3 4				
	英語コミュニケーション 初級Ⅰ	1	2 3 4	初級英語Ⅰ			
	英語コミュニケーション 初級Ⅱ	1	2 3 4	初級英語Ⅱ			
	英語コミュニケーションⅠ	1	1 2 3 4	中級英語Ⅰ			
	英語コミュニケーションⅡ	1	1 2 3 4	中級英語Ⅱ			
	英語コミュニケーションⅢ	1	2 3 4	中級英語Ⅲ			
	英語コミュニケーションⅣ	1	2 3 4	中級英語Ⅳ			
	英語コミュニケーション(TOEIC)Ⅰ	1	1 2 3 4	中級英語(TOEIC)Ⅰ			
	英語コミュニケーション(TOEIC)Ⅱ	1	1 2 3 4	中級英語(TOEIC)Ⅱ			
	英語コミュニケーション 上級Ⅰ(廃止)	1	1 2 3 4	上級英語(会話)Ⅰ/上級英語Ⅰ			
	英語コミュニケーション 上級Ⅱ(廃止)	1	1 2 3 4	上級英語(会話)Ⅱ/上級英語Ⅱ			
	英語コミュニケーション(TOEIC)上級Ⅰ(廃止)	1	1 2 3 4	上級英語(TOEIC)Ⅰ			
	英語コミュニケーション(TOEIC)上級Ⅱ(廃止)	1	1 2 3 4	上級英語(TOEIC)Ⅱ			
	英語コミュニケーション	1	2 3 4				
	総合英語Ⅰ	1	1 2 3 4				
	総合英語Ⅱ	2	1 2 3 4	総合英語			
	初級ドイツ語Ⅰ	1	1 2 3 4				
	初級ドイツ語Ⅱ	1	1 2 3 4				
	初級中国語Ⅰ	1	1 2 3 4				
	初級中国語Ⅱ	1	1 2 3 4				
	総合中国語Ⅰ	1	1 2 3 4				
	総合中国語Ⅱ	2	1 2 3 4	総合中国語			
	初級ハングルⅠ	1	1 2 3 4				
	初級ハングルⅡ	1	1 2 3 4				
	(総合ハングルⅠ)	1	1 2 3 4				
	総合ハングルⅡ	2	1 2 3 4	総合ハングル			
	上級日本語Ⅰ	1	2 3 4				
	上級日本語Ⅱ	1	2 3 4				
健康教育	UNIVAS 1	1	1 2 3 4	健康教育実践	1単位	3単位	健康教育は8単位を限度とする。スポーツ実践は複数履修可能。
	UNIVAS 2	1	1 2 3 4				
	UNIVAS 3	1	2 3 4				
	UNIVAS 4	1	2 3 4	総合スポーツ実践			
	UNIVAS 5	1	2 3 4				
教養演習	健康教育論(廃止)	2	1 2 3 4			2年次修了時までには必ず修得すること。	
	初級スポーツ実践(廃止)	1	2 3 4				
	中級スポーツ実践(廃止)	1	2 3 4				
	教養演習Ⅰ	2	1 2	教養演習 教養演習前期	4単位		
	教養演習Ⅱ	2	1 2	教養演習 教養演習後期			
教養単位小計					5単位	13単位	12単位
合計						30単位以上	

【注意】旧科目(変更前の科目)をすでに修得済みの場合は、新科目は履修できません。

ただし、英語(総合英語Ⅰ・Ⅱは除く)及び中国語(総合中国語Ⅰ・Ⅱは除く)は繰り返し履修が可能です。

留学生の特設授業科目	日本事情Ⅰ	2	1 2 3 4		12単位	※留学生は必修とする。 ※日本語Ⅰ・Ⅱは外国語の単位に充当し、その他の科目については、自由選択欄の10単位に充当する。
	日本事情Ⅱ	2	1 2 3 4			
	キャリア形成論Ⅲ(キャリア関連科目)	2	1 2 3 4	教養特講Ⅰ		
	キャリア形成論Ⅳ(キャリア関連科目)	2	1 2 3 4	教養特講Ⅱ		
	総合日本語演習Ⅰ(日本語能力試験対策)(外国語に充当する)	1	1 2 3 4	日本語Ⅰ		
	総合日本語演習Ⅱ(日本語能力試験対策)(外国語に充当する)	1	1 2 3 4	日本語Ⅱ		
	総合日本語演習Ⅲ(日本語能力試験対策)	1	1 2 3 4	日本語Ⅲ		
	総合日本語演習Ⅳ(日本語能力試験対策)	1	1 2 3 4	日本語Ⅳ		

()は不開講

法学部 法学科 公務員コース 専門科目配当表
2020年度以前入学生用

共通必修科目 X群 14単位											
科 目 名	単位	配当年次	旧科目名	科 目 名	単位	配当年次	旧科目名	科 目 名	単位	配当年次	旧科目名
法律学入門	2	1 2 3 4		研究演習3年Ⅰ	2	3	研究演習3年 研究演習3年前期	研究演習4年Ⅰ	2	4	研究演習4年 研究演習4年前期
基礎演習Ⅰ	2	2 3 4	基礎演習 基礎演習前期	研究演習3年Ⅱ	2	3	研究演習3年 研究演習3年後期	研究演習4年Ⅱ	2	4	研究演習4年 研究演習4年後期
基礎演習Ⅱ	2	2 3 4	基礎演習 基礎演習後期								
選択必修科目 E群 12単位											
必要以上に(12単位を超えて)修得した単位は、自由選択科目(法学類)、更にその上限(40単位)を超えたものについては、履修細則「上記で修得した専門科目以外から選択」(14単位)に移行します。											
科 目 名	単位	配当年次	旧科目名	科 目 名	単位	配当年次	旧科目名	科 目 名	単位	配当年次	旧科目名
憲法Ⅰ(統治1)	2	1 2 3 4		行政法Ⅳ(行政救済法)	2	2 3 4		民法概説	2	1 2 3 4	
憲法Ⅱ(統治2)	2	1 2 3 4		刑法Ⅰ(総論1)	2	1 2 3 4		民法総則	2	2 3 4	
憲法Ⅲ(人権1)	2	2 3 4		刑法Ⅱ(総論2)	2	1 2 3 4		政治学Ⅰ	2	2 3 4	
憲法Ⅳ(人権2)	2	2 3 4		刑法Ⅲ(各論1)	2	2 3 4		政治学Ⅱ	2	2 3 4	
行政法Ⅰ(基本原理、行政組織法)	2	2 3 4		刑法Ⅳ(各論2)	2	2 3 4		行政学Ⅰ(廃止)	2	2 3 4	
行政法Ⅱ(行政作用法1)	2	2 3 4		刑事訴訟法Ⅰ	2	2 3 4		行政学Ⅱ(廃止)	2	2 3 4	
行政法Ⅲ(行政作用法2)	2	2 3 4		刑事訴訟法Ⅱ	2	2 3 4					
自由選択科目 I群 40単位 法学類											
必要以上に(40単位を超えて)修得した単位は、履修細則「上記で修得した専門科目以外から選択」(14単位)に移行します。											
科 目 名	単位	配当年次	旧科目名	科 目 名	単位	配当年次	旧科目名	科 目 名	単位	配当年次	旧科目名
法と論理Ⅰ(形式論理)(廃止)	2	1 2 3 4		法社会学Ⅱ(廃止)	2	2 3 4		※国際私法Ⅰ	2	2 3 4	
法と論理Ⅱ(論理トレーニング)(廃止)	2	1 2 3 4		国際政治学Ⅰ(廃止)	2	2 3 4		※国際私法Ⅱ	2	2 3 4	
法と情報	2	1 2 3 4		国際政治学Ⅱ(廃止)	2	2 3 4		法学特殊講義Ⅰ(廃止)	2	1 2 3 4	
法と言語Ⅰ(廃止)	2	1 2 3 4		政治史	2	2 3 4	政治史Ⅰ 政治史Ⅱ	法学特殊講義Ⅱ(廃止)	2	1 2 3 4	
法と言語Ⅱ(廃止)	2	1 2 3 4		税法Ⅰ	2	2 3 4		法学特殊講義	2	2 3 4	
※生命倫理と法	2	2 3 4	医療と法	税法Ⅱ	2	2 3 4		判例講読	2	1 2 3 4	
医事法	2	2 3 4		税法Ⅲ(廃止)	2	2 3 4		外国書講読Ⅰ(廃止)	2	2 3 4	
福祉と法Ⅰ(廃止)	2	1 2 3 4		税法Ⅳ(廃止)	2	2 3 4		外国書講読Ⅱ(廃止)	2	2 3 4	
福祉と法Ⅱ(廃止)	2	1 2 3 4		税財政と法(廃止)	2	2 3 4		特別演習Ⅰ	2	1	
競争政策と法	4	2 3 4		現代刑事法	2	2 3 4		特別演習Ⅱ	2	2	
雇用社会と法Ⅰ	2	2 3 4		物権総論	2	2 3 4		日本史概説Ⅰ ☆	2	2 3 4	
雇用社会と法Ⅱ	2	2 3 4		担保物権	2	3 4		日本史概説Ⅱ ☆	2	2 3 4	
雇用社会と法Ⅲ(廃止)	2	2 3 4		債権総論	2	2 3 4		外国史概説 ☆	2	1 2 3 4	
地方自治と法(廃止)	2	2 3 4		契約法	2	1 2 3 4		哲学概論Ⅰ ☆	2	2 3 4	
国際法Ⅰ	2	2 3 4	国際社会と法Ⅰ	不法行為法	2	3 4		哲学概論Ⅱ ☆	2	2 3 4	
国際法Ⅱ	2	2 3 4	国際社会と法Ⅱ	家族法Ⅰ	2	1 2 3 4		社会科教育法Ⅰ ☆☆	2	2 3	
国際法Ⅲ	2	2 3 4	国際社会と法Ⅲ	家族法Ⅱ	2	3 4		社会科教育法Ⅱ ☆☆	2	2 3	
国際法Ⅳ	2	2 3 4	国際社会と法Ⅳ	商法総則・商行為	4	2 3 4		社会科・公民科教育法Ⅰ ☆☆	2	3	
日本法とその歴史Ⅰ(廃止)	2	2 3 4		会社法概説	2	2 3 4		社会科・公民科教育法Ⅱ ☆☆	2	3	
日本法とその歴史Ⅱ(廃止)	2	2 3 4		会社法Ⅰ	2	2 3 4					
大陸法とその歴史Ⅰ	2	2 3 4		会社法Ⅱ	2	2 3 4					
大陸法とその歴史Ⅱ	2	2 3 4		金融商品取引法Ⅰ	2	2 3 4	金融法Ⅰ				
英米法とその歴史Ⅰ(廃止)	2	2 3 4		金融商品取引法Ⅱ	2	2 3 4	金融法Ⅱ				
英米法とその歴史Ⅱ(廃止)	2	2 3 4		手形・小切手法(廃止)	2	2 3 4	金融法Ⅲ				
(法哲学Ⅰ)	2	2 3 4		保険法(廃止)	2	2 3 4					
(法哲学Ⅱ)	2	2 3 4		民事訴訟法Ⅰ	2	2 3 4					
刑事政策	2	2 3 4		民事訴訟法Ⅱ	2	2 3 4					
警察と法	2	2 3 4		知的財産法Ⅰ	2	2 3 4					
法社会学Ⅰ(廃止)	2	2 3 4		知的財産法Ⅱ	2	2 3 4					

()は不開講 ※は隔年開講

【注意】旧科目(変更前の科目)をすでに修得済みの場合は、新科目は履修できません。

☆印の5科目(教職科目)は、2023年度から、教職コース生以外も履修可能

☆☆印の4科目は2019年度以後入学の教職コース生のみ自由選択科目として履修可能(2018年度以前入学の教職コース生は卒業単位外)

自由選択科目 J群 8単位 経済学・経営学・商学類											
必要以上に(8単位を超えて)修得した単位は、履修細則「上記で修得した専門科目以外から選択」(14単位)に移行します。											
科目名	単位	配当年次	旧科目名	科目名	単位	配当年次	旧科目名	科目名	単位	配当年次	旧科目名
財政学	2	2 3 4		環境経済学Ⅱ(廃止)	2	2 3 4		ビジネス概論Ⅱ	2	1 2 3 4	
租税論Ⅰ	2	2 3 4		地理学概説Ⅰ ☆	2	1 2 3 4		流通政策論Ⅰ(廃止)	2	3 4	
租税論Ⅱ	2	2 3 4		地理学概説Ⅱ ☆	2	2 3 4		流通政策論(廃止)	2	3 4	
ミクロ経済学B	2	2 3 4	ミクロ経済学	地誌学 ☆	2	2 3 4		流通政策論Ⅱ(廃止)	2	3 4	
中級ミクロ経済学(廃止)	2	2 3 4		倫理学概論Ⅰ ☆	2	1 2 3 4		マーケティング論Ⅰ	2	1 2 3 4	
マクロ経済学B	2	2 3 4	マクロ経済学	倫理学概論Ⅱ ☆	2	1 2 3 4		マーケティング論Ⅱ	2	1 2 3 4	
中級マクロ経済学(廃止)	2	2 3 4		新聞を読む ★	2	1 2 3 4		消費者行動論	2	3 4	
経済統計論Ⅰ	2	2 3 4		金融就職対策ゼミ	2	2 3 4	金融特別演習Ⅰ	保険論	2	3 4	
経済統計論Ⅱ	2	2 3 4		金融特別演習Ⅱ(廃止)	2	3 4		証券市場論Ⅰ	2	2 3 4	
国際経済学Ⅰ	2	2 3 4		金融リテラシー講座(応用編)	2	1 2 3 4	金融リテラシー講座(資産運用編)	証券市場論Ⅱ	2	2 3 4	
国際経済学Ⅱ	2	2 3 4		金融リテラシー講座(金融機関業務編)(廃止)	2	2 3 4		※ビジネス英会話Ⅰ	2	2 3 4	
経済史概論Ⅰ	2	1 2 3 4		証券アナリストの経済分析基礎	2	2 3 4		※(ビジネス英会話Ⅱ)	2	2 3 4	
経済史概論Ⅱ	2	1 2 3 4		証券アナリストの経済分析応用	2	2 3 4		市場調査論	2	3 4	
西洋経済史Ⅰ(廃止)	2	2 3 4		文化コンテンツ産業	2	2 3 4		現代社会における金融と法(廃止)	2	1 2 3 4	
西洋経済史Ⅱ(廃止)	2	2 3 4		経営学Ⅰ(廃止)	2	2 3 4		FP概論Ⅰ(廃止)	2	1 2 3 4	
※(産業組織論)	2	2 3 4		経営管理論Ⅰ	2	2 3 4		FP概論Ⅱ(廃止)	2	1 2 3 4	
経済政策	2	2 3 4		経営管理論Ⅱ	2	2 3 4	ライフプランニングと資産計画・リスク管理Ⅰ	金融資産運用・不動産Ⅰ	2	1 2 3 4	
日本経済論	2	2 3 4	日本経済論Ⅰ	経営統計学Ⅰ	2	2 3 4		タックスプランニング・相続・事業承継	2	1 2 3 4	
日本経済論Ⅱ(廃止)	2	2 3 4		経営統計学Ⅱ	2	2 3 4		タックスプランニング(2025～履修不可)	2	2 3 4	
中国経済事情	2	2 3 4		人的資源管理論Ⅰ(廃止)	2	2 3 4		金融資産運用設計Ⅱ	2	2 3 4	金融資産運用・不動産Ⅱ
※財政政策	2	2 3 4	財政政策Ⅰ	人的資源管理論Ⅱ(廃止)	2	2 3 4		不動産運用設計Ⅱ(2025～履修不可)	2	2 3 4	
※公共経済学	2	2 3 4	財政政策Ⅱ	人的資源管理論	2	2 3 4		FP技能論Ⅰ	2	2 3 4	
※(地方財政分析)	2	3 4	地方財政論Ⅰ	コーポレート・ファイナンス	2	2 3 4		FP技能論Ⅱ	2	2 3 4	
地方財政論	2	3 4	地方財政論Ⅱ	現代ビジネス事情 ★	2	1 2 3 4		ポートフォリオ・マネジメント	2	2 3 4	
金融論	2	1 2 3 4	金融論Ⅰ	中小企業論Ⅰ(廃止)	2	2 3 4		リーガル&コンプライアンス	2	2 3 4	
金融論Ⅱ(廃止)	2	2 3 4		岡山経営者論Ⅰ ★	2	1 2 3 4	経営学特殊講義Ⅰ	※運用設計企画Ⅰ	2	2 3 4	
金融政策	2	2 3 4	金融政策Ⅰ	岡山経営者論Ⅱ ★	2	1 2 3 4	経営学特殊講義Ⅱ	※運用設計企画Ⅱ	2	2 3 4	
金融政策Ⅱ(廃止)	2	2 3 4		情報処理概論Ⅰ	2	1 2 3 4		経営学特殊講義Ⅰ(廃止)	2	2 3 4	
金融システム論(廃止)	2	2 3 4		情報処理概論Ⅱ	2	1 2 3 4		経営学特殊講義Ⅱ(廃止)	2	2 3 4	
地域金融論(廃止)	2	2 3 4		情報技術論Ⅱ	2	2 3 4		観光・地域開発論特殊講義 ★	2	2 3 4	観光振興論特殊講義
金融工学入門(廃止)	2	2 3 4		情報社会と情報倫理	2	1 2 3 4		英語特別演習01・02(廃止)	各1	3 4	
国際金融論	2	3 4		情報と職業	2	1 2 3 4		アカデミック・ライティング	2	2 3 4	英語特別演習04(英語特別演習アカデミック・ライティング(1単位))
開発金融論	2	3 4		情報ネットワーク論Ⅰ	2	3 4		英語特別演習03・05・06・07(廃止)	各1	1 2 3 4	
データサイエンス入門Ⅰ	2	1 2 3 4	統計学総論Ⅰ	簿記論Ⅰ	2	1 2 3 4		英語特別演習08～12(廃止)	各1	1 2 3 4	
データサイエンス入門Ⅱ	2	1 2 3 4	統計学総論Ⅱ	簿記論Ⅱ	2	1 2 3 4		◎日本語特別演習Ⅰ	1	3 4	
※(社会政策)	2	2 3 4	社会政策Ⅰ	簿記論Ⅲ	2	1 2 3 4		◎日本語特別演習Ⅱ	1	3 4	
社会政策Ⅱ(廃止)	2	2 3 4		簿記論Ⅳ	2	1 2 3 4		(インターンシップ1)	2	1 2 3 4	
※社会保障論	2	3 4	社会保障論Ⅰ	会計学	2	2 3 4	会計学Ⅰ	(インターンシップ2)	2	1 2 3 4	
※社会保障論Ⅱ(廃止)	2	3 4		会計学Ⅱ(廃止)	2	2 3 4		(インターンシップ3)	2	1 2 3 4	
労働経済学	2	2 3 4	労働経済学Ⅰ	財務諸表論Ⅰ	2	3 4		(インターンシップ4)	2	1 2 3 4	
労働経済学Ⅱ(廃止)	2	2 3 4		財務諸表論Ⅱ	2	3 4					
The Japanese Labor Market	2	2 3 4		※経営分析論	2	3 4	経営分析論Ⅰ				
災害リスク管理の経済学	2	2 3 4		※意思決定会計論	2	3 4	経営分析論Ⅱ				
NPO論(廃止)	2	3 4		税理士による租税講座	2	2 3 4					
環境経済学Ⅰ(廃止)	2	2 3 4		ビジネス概論Ⅰ	2	1 2 3 4					

()は不開講 ※は隔年開講 ◎印の2科目は、留学生のみ履修可能
【注意】旧科目(変更前の科目)をすでに修得済みの場合は、新科目は履修できません。
☆印の5科目(教職科目)は、2023年度から、教職コース生以外も履修可能
★印の5科目はキャリア関連科目。単位認定は、専門科目・キャリア科目いずれか一方となります。(履修登録時に自身で選択します。)

法学部 法学科 公務員コース キャリア科目配当表 2020年度以前入学生用

必修科目 6単位											
科目名	単位	配当年次	旧科目名	備 考							
データ分析	2	1 2 3 4	キャリア形成論Ⅰ	Ⅰは1年次に、Ⅱは2年次にクラス指定があります。							
キャリア形成論	2	2 3 4	キャリア形成論Ⅱ								
キャリア形成論Ⅲ			科目群	Ⅲはキャリア関連科目から1科目を選択して履修します。							
人間形成論(旧科目名:人間形成論・職業形成論)	2	1 2 3 4	教養Ⅱ群	「キャリア関連科目」は左記科目群に属する科目です。いずれも卒業単位としての認定は、左記科目群・キャリア科目の一方でしか受けられません。(履修登録時に自身で選択します。)							
法を考える	2	1 2 3 4	教養Ⅱ群								
新聞を読む	2	1 2 3 4	専門J群								
岡山経営者論Ⅰ	2	1 2 3 4	専門J群								
岡山経営者論Ⅱ	2	1 2 3 4	専門J群								
現代ビジネス事情	2	1 2 3 4	専門J群	・例えば「法を考える」をキャリア科目として履修し、単位認定された場合は、それ以上キャリア科目として履修する必要はありません。 ・「法を考える」を教養科目として履修し、単位認定された場合は、キャリア科目としては他6科目から選択して2単位分履修します。							
観光・地域開発論特殊講義(旧科目名:観光振興論特殊講義)	2	2 3 4	専門J群								

()は不開講 ※は隔年開講

経済学部

経済学科

経済学科インフォメーション	121
履修届作成の手順	131

■2023年度以後

履修細則 2024年度以後入学生用	132
履修細則 2023年度入学生用	133
専門科目配当表	134
一般教育科目配当表	142

■2021～2022年度

履修細則 2022年度入学生用	144
履修細則 2021年度入学生用	145
専門科目配当表	146
一般教育科目配当表	152

■2017～2020年度

履修細則	155
教養科目配当表	156
専門科目配当表	158

経済学科インフォメーション

◆経済学部・目標とする人材像と期待される学習成果◆

以下のコースにて関連する専門知識を身につけた人材を育成します。

経済学科では、経済・金融・経済データサイエンス・国際 4 つのコースを設けている。経済学の理論・応用、経済の歴史や思想、グローバル経済などについて基礎知識から専門知識までを体系的に学ぶ。経済全体に生じる問題を発見する力や、その解決方法について考える力を修得することを目標としている。

2025年度以後入学生(4コース制)
【金融コース】
●目標とする人材像 経済理論を理解し、金融分野で活躍できる人材を養成する。 ●期待される学習成果 ・世の中のお金の流れについて理解できるようになる。 ・銀行、証券会社、保険会社等、金融機関の役割について理解できる。 ・金融機関への就職のためのみならず、社会に出る上で必要となる基本的な金融知識を身につけることができる。
【経済理論・政策コース】
●目標とする人材像 現実社会に密着した経済理論や政策を学び、直面する経済的諸問題を解決する能力を身に付けた人材を養成する。 ●期待される学習成果 ・経済社会の仕組みや経済の動向が理解できるようになる。 ・身近に生じている経済的諸問題の因果関係が理解できるようになる。 ・大学院進学に必要な専門知識を身につけることができる。
【経済データサイエンスコース】
●目標とする人材像 経済データを理解するための経済学と、データサイエンスを身につけた人材を養成する。 ●期待される学習成果 ・経済学を学ぶことによって、経済社会の仕組みが理解できるようになる。 ・データにより経済動向を分析・解釈できる能力が身につく。 ・経済の分析手法を踏まえ、プログラミングを実際に組むことができるようになる。
【国際コース】
●目標とする人材像 国際的な視野と多様性への理解を持ち、グローバルな経済問題に柔軟に対応できる人材を養成する。 ●期待される学習成果 ・国際社会の構造や国際経済の仕組みを理解し、世界情勢を分析できるようになる。 ・異文化理解を深め、多様な背景を持つ人々とのコミュニケーション能力を磨くとともに、グローバル化する社会に適応する力を養うことができる。 ・グローバル企業、国際機関などでのキャリアに必要な専門知識と実践的スキルを獲得できる。

◆金融コース◆ 履修モデル

【コース紹介】

お金に関係するあらゆる問題を扱い、日常生活において必要とされる金融リテラシーについても学んでいきます。さらに、経済理論をベースとして金融に関する知識を深め、変化の著しい金融の世界を渡っていける人材を育成します。本コースを選択した学生に対しては、「金融総合プログラム」に参加することを強く推奨します。

【基本モデル】

1年次	①「金融リテラシー講座(基礎編)」、「金融論」、そして「金融リテラシー講座(応用編)」を履修し、金融に関する基礎知識を学びます。 ②「教養演習」を軸に、プレゼンテーション能力やディベート能力を身につけます。 ③ 専門接続科目(一般教育科目)として「経済学入門」を、専門科目として「経済学」、「数学演習」、「経済学演習」、「データサイエンス入門Ⅰ・Ⅱ」、「経済データ入門」を履修します。 ④一般教育科目の単位をできるだけ修得するように努めます。
2年次	①「基礎演習」では、経済学の基礎知識を修得します。 ②「ミクロ経済学A」、「マクロ経済学A」、「金融政策」、「地域金融論」、「パネルデータ分析」などの基礎的な専門科目をしっかりと学びます。 ③「金融就職対策ゼミ」を履修し、業界研究を通じて金融機関への就職を視野に入れた就職活動対策を行います。 ④各自の研究分野を決定し、基礎演習担当教員とよく相談しながら、後期からの研究演習を決めます。研究演習では、3年次以降に研究を進めていくための準備を行います。
3年次	①研究演習では、研究テーマに関する専門的知識を習得します。 ②自分の目指す職業について、具体的な情報やデータを集め、夏休みに金融機関等へのインターンシップを利用して、企業での実習を体験します。 ③金融機関での企業実習の体験を生かしながら、研究テーマを絞り込み、そのテーマの下で問題発見及び解決能力を高めるとともに、プレゼンテーション能力とディベート能力の向上に努めます。
4年次	①知識の現実応用性を高めるため、自分の将来のキャリア形成に関連する科目を体系的に履修します。 ②これまでに培った知識と技術を活かして集大成として「卒業論文」を作成します。

≪金融機関就職モデル≫

学年	専門科目等		一般教育科目等
	前期	後期	
1 年次	数学演習 データサイエンス入門Ⅰ 統計プログラミング入門 簿記論Ⅱ 民法概説	経済学 経済学演習 経済数学 金融論 金融リテラシー講座(応用編) データサイエンス入門Ⅱ 簿記論Ⅳ 統計プログラミング入門 経済データ入門	経済学入門(2 単位) 金融リテラシー講座(基礎編) (2 単位) 外国語(2 単位) UNIVAS1・2(ともに 1 単位) データ分析(2 単位) そのほか一般教育科目 教養演習Ⅰ・Ⅱ(4 単位)
2 年次	ミクロ経済学 A マクロ経済学 A 地域金融論 証券市場論Ⅰ 金融就職対策ゼミ	国際経済学Ⅱ 証券市場論Ⅱ パネルデータ分析 金融政策	UNIVAS3(1 単位) 外国語(2 単位) キャリア形成論(2 単位) 大学コンソーシアム岡山 ちゅうぎん『金融知力』講座 そのほか一般教育科目 資格取得
	基礎演習(2 単位) 研究演習 2 年(2 単位)		
3 年次	国際金融論 社会保障論 国際経済学Ⅰ 岡山経営者論Ⅰ 計量経済学	上級ミクロ経済学 上級マクロ経済学 開発金融論 岡山経済分析 岡山経営者論Ⅱ 地方財政論	不足単位の修得 資格取得 日商簿記2級以上 3級FP技能士以上
	研究演習 3 年Ⅰ・Ⅱ(4 単位) 就職インターンシップ		
4 年次	研究演習 4 年Ⅰ・Ⅱ(4 単位) 卒業論文 就職活動 不足単位の修得		資格取得 証券アナリスト 銀行業務検定 証券外務員一種

◆経済理論・政策コース◆ 履修モデル

【コース紹介】

現在の経済に密着した基本的な仕組みや政策をベースとしながら、生活者の視点から「生きた経済」を学びます。身近に起きている具体的な経済問題を取り上げ、それを分析し、その対応策を「自分の頭で考える力」を養成します。さらに、専門職業人の資格取得や大学院への進学を準備しています。

【基本モデル】

1年次	①「数学演習」、「経済学演習」、「経済史概論Ⅰ・Ⅱ」などの科目を履修し、経済学の入門知識を学びます。 ②「教養演習」を軸に、読む・書く・話す能力を身につけます。 ③ 専門接続科目(一般教育科目)として「経済学入門」を、専門科目として「経済学」、「数学演習」、「経済学演習」、「データサイエンス入門Ⅰ・Ⅱ」、「経済データ入門」を履修します。 ④一般教育科目の単位をできるだけ修得するように努めます。
2年次	①「基礎演習」では、経済学と経済政策の基礎知識を習得します。 ②「ミクロ経済学A」、「マクロ経済学A」、「経済政策」、「開発政策」などの基礎的な専門科目をしっかりと学びます。 ③各自の研究分野を決定し、基礎演習担当教員とよく相談しながら、後期からの研究演習を決めます。研究演習では、3年次以降に研究を進めていくための準備を行います。
3年次	①研究演習では、研究テーマに関する専門的知識を習得します。 ②自分の目指す職業について、具体的な情報やデータを集め、夏休みにインターンシップを利用して、企業での実習を体験します。 ③企業実習の体験を生かしながら、研究テーマを絞り込み、そのテーマの下で問題発見及び解決能力を高めるとともに、プレゼンテーション能力とディベート能力の向上に努めます。 ④高度な資格試験や大学院進学を目指す場合には、それぞれのレベルに合わせて「特別演習」を受講します。
4年次	①知識の現実応用性を高めるため、自分の将来のキャリア形成に関連する科目を体系的に履修します。 ②これまでに培った知識と技術を活かして集大成として「卒業論文」を作成します。

≪企業就職モデル≫

学年	専門科目等		一般教育科目等
	前期	後期	
1 年次	数学演習 経済史概論Ⅰ データサイエンス入門Ⅰ 統計プログラミング入門	経済学 経済学演習 金融リテラシー講座(応用編) 経済史概論Ⅱ データサイエンス入門Ⅱ 統計プログラミング入門 経済データ入門 金融論	経済学入門(2 単位) 金融リテラシー講座(基礎編) (2 単位) 外国語(2 単位) UNIVAS1・2(ともに 1 単位) データ分析(2 単位) そのほか一般教育科目 教養演習Ⅰ・Ⅱ(4 単位)
2 年次	ミクロ経済学 A マクロ経済学 A 国際経済学Ⅰ 日本経済論Ⅰ 韓国経済論 開発政策 財政政策 経済政策	公共経済学 国際経済学Ⅱ 産業組織論 社会政策 金融政策 労働経済学 EU 統合論	UNIVAS3(1 単位) 外国語(2 単位) キャリア形成論(2 単位) そのほか一般教育科目 資格取得
	基礎演習(2 単位) 研究演習 2 年(2 単位)		
3 年次	ゲーム理論 経済成長論Ⅰ 社会保障論 農業経済論 国際経済政策 ERE演習 岡山経済分析	地方財政論 アジア経済分析	不足単位の修得 資格取得 MOS 日商簿記3級 販売士3級 秘書技能検定2級 等
	研究演習 3 年Ⅰ・Ⅱ(4 単位) 就職インターンシップ		
4 年次	研究演習 4 年Ⅰ・Ⅱ(4 単位) 卒業論文 就職活動 不足単位の修得		資格取得

《公務員・大学院進学モデル》

学年	専門科目等		一般教育科目等
	前期	後期	
1 年次	数学演習 経済史概論Ⅰ データサイエンス入門Ⅰ 統計プログラミング入門	経済学 経済学演習 金融リテラシー講座(応用編) 経済史概論Ⅱ データサイエンス入門Ⅱ 統計プログラミング入門 経済データ入門 金融論	経済学入門(2 単位) 金融リテラシー講座(基礎編) (2 単位) 外国語(2 単位) UNIVAS1・2(ともに 1 単位) データ分析(2 単位) そのほか一般教育科目 教養演習Ⅰ・Ⅱ(4 単位)
2 年次	ミクロ経済学 A マクロ経済学 A 中級経済数学 日本経済論Ⅰ 国際経済学Ⅰ 経済政策 農業経済論 時系列データ解析 ERE演習 基礎演習(2 単位) 研究演習 2 年(2 単位)	上級ミクロ経済学 上級マクロ経済学 金融政策 産業組織論 社会政策 産業連関分析 パネルデータ分析 労働経済学 国際経済学Ⅱ	UNIVAS3(1 単位) 外国語(2 単位) キャリア形成論(2 単位) そのほか一般教育科目 資格取得
3 年次	経済成長論Ⅰ 財政政策 社会保障論 国際経済政策 開発政策 ゲーム理論 特別演習 計量経済学 研究演習 3 年Ⅰ・Ⅱ(4 単位)	公共経済学 地方財政論 特別演習 地方財政分析 行動経済学	不足単位の修得 経済学検定受験 TOEIC 受験 TOEFL 受験 等 日本語能力試験N1 (留学生のみ)
4 年次	研究演習 4 年Ⅰ・Ⅱ(4 単位) 卒業論文 特別演習 不足単位の修得		経済学検定 A 取得

◆経済データサイエンスコース◆ 履修モデル

【コース紹介】

経済データサイエンスコースでは、経済データに対して解析をおこない、経済動向についての知見を深めます。経済データを理解するための経済学と、分析能力とプログラミング能力を身につけた人材を育成します。本コースを選択した学生に対しては、「データサイエンス・リテラシー教育プログラム」に参加することを強く推奨します。

【基本モデル】

1年次	①「データサイエンス入門Ⅰ・Ⅱ」、「経済データ入門」を履修し、データサイエンスに関する基礎知識を学びます。 ②「教養演習」を軸に、プレゼンテーション能力やディベート能力を身につけます。 ③ 専門接続科目(一般教育科目)として「経済学入門」を、専門科目として「経済学」、「数学演習」、「経済学演習」を履修します。 ④一般教育科目の単位をできるだけ修得するように努めます。
2年次	①「基礎演習」では、経済学の基礎知識を修得します。 ②「ミクロ経済学A」、「マクロ経済学A」を学ぶとともに、「経済統計論Ⅰ」、「経済統計論Ⅱ」、「パネルデータ分析」など経済学の応用分野について勉強します。 ③「経済シミュレーションⅠ」で、経済分析に関わるプログラミング能力を修得します。 ④各自の研究分野を決定し、基礎演習担当教員とよく相談しながら、後期からの研究演習を決めます。研究演習では、3年次以降に研究を進めていくための準備を行います。
3年次	①研究演習では、研究テーマに関する専門知識を習得します。 ②経済のさまざまな応用分野について学び、より広い視野で経済や社会を理解することができる能力を身に付けます。 ③実際にPythonやRのプログラム上に自身で構築したプログラムで実証分析を行います。 ④インターンシップを利用して、企業での実習を体験します。
4年次	①知識の現実応用性を高めるため、自分の将来のキャリア形成に関連する科目を体系的に履修します。 ②これまでに培った知識と技術を活かして集大成として「卒業論文」を作成します。

《情報サービス就職モデル》

学年	専門科目等		一般教育科目等
	前期	後期	
1 年次	数学演習 データサイエンス入門Ⅰ 統計プログラミング入門	経済学 経済学演習 データサイエンス入門Ⅱ 統計プログラミング入門 経済データ入門 金融リテラシー講座(応用編)	経済学入門(2 単位) 金融リテラシー講座(基礎編) (2 単位) 外国語(2 単位) UNIVAS1・2(ともに 1 単位) データ分析(2 単位) そのほか一般教育科目 教養演習Ⅰ・Ⅱ(4 単位)
2 年次	ミクロ経済学 A マクロ経済学 A 中級経済数学 計量経済学 経済統計論Ⅰ 金融工学入門 経営統計学Ⅰ 情報と職業	産業連関分析 経済統計論Ⅱ 経営統計学Ⅱ 情報技術論Ⅱ 経済シミュレーションⅠ	UNIVAS3(1 単位) 外国語(2 単位) キャリア形成論(2 単位) そのほか一般教育科目
	基礎演習(2 単位) 研究演習 2 年(2 単位)		資格取得
3 年次	市場調査論 岡山経済分析 地方財政分析	ヘルスデータ分析 パネルデータ分析	不足単位の修得 資格取得 統計検定 Python 3 エンジニア 認定基礎試験 Python 3 エンジニア 認定データ分析試験
	研究演習 3 年Ⅰ・Ⅱ(4 単位) 社会調査実践(4 単位) 就職インターンシップ		
4 年次	研究演習 4 年Ⅰ・Ⅱ(4 単位) 卒業論文 就職活動 不足単位の修得		資格取得

◆国際コース◆ 履修モデル

【コース紹介】

グローバル化する世界経済の仕組みや国際的な課題をベースとしながら、国際的な視点から「生きた経済」を学びます。世界で起きている具体的な経済問題を取り上げ、それを分析し、その対応策を「グローバルな視点で考える力」を養成します。さらに、国際機関やグローバル企業での活躍、そして国際関係の大学院への進学を準備します。

【基本モデル】

1年次	①「数学演習」、「経済学演習」、「経済史概論I・II」などの科目を履修し、経済学の入門知識を学びます。 ②「教養演習」を軸に、読む・書く・話す能力を身につけます。 ③一般教育科目として「経済学入門」、「経済学」や外国語、専門科目として「経済学」、「数学演習」、「経済学演習」を履修し、できるだけ多くの一般教育科目の単位を修得するように努めます。 ④一般教育科目の単位をできるだけ習得するように努めます。
2年次	①「基礎演習」では、経済学と国際経済の基礎知識を習得します。 ②「ミクロ経済学A」、「マクロ経済学A」、「国際経済学I・II」、などの基礎的専門科目をしっかりと学ぶとともに、「韓国経済論」などの地域の実情についても学習をします。 ③「アカデミック・ライティング」などの科目を履修することで、より高度なコミュニケーション能力の獲得を目指します。また各種語学検定を受験するなど、留学に必要な資格試験の準備をします。 ④各自の研究分野を決定し、基礎演習担当教員とよく相談しながら、後期からの研究演習を決めます。研究演習では、3年次以降に研究を進めていくための準備を行います。
3年次	①研究演習では、研究テーマに関する専門的知識を習得します。 ②自分の目指す職業について、具体的な情報やデータを集め、夏休みにインターンシップを利用して、企業での実習を体験します。 ③海外留学や国内外のインターンシップへの参加を通じて、実践的な国際経験を積みます。これらの経験を生かし、国際的な問題発見及び解決能力を高めます。
4年次	①知識の現実応用性を高めるため、自分の将来のキャリア形成に関連する科目を体系的に履修します。 ②これまでに培った知識と技術を活かして集大成として「卒業論文」を作成します。

≪企業就職モデル≫

学年	専門科目等		一般教育科目等
	前期	後期	
1 年次	数学演習 経済史概論Ⅰ データサイエンス入門Ⅰ 統計プログラミング入門	経済学 経済学演習 金融リテラシー講座(応用編) 経済史概論Ⅱ データサイエンス入門Ⅱ 統計プログラミング入門 経済データ入門 金融論	経済学入門(2 単位) 金融リテラシー講座(基礎編) (2 単位) 外国語(2 単位) UNIVAS1・2(ともに 1 単位) データ分析(2 単位) そのほか一般教育科目 教養演習Ⅰ・Ⅱ(4 単位)
2 年次	ミクロ経済学 A マクロ経済学 A 国際経済学Ⅰ 日本経済論 韓国経済論 経済政策 国際金融論 ヨーロッパ経済論	国際経済学Ⅱ EU 統合論 アカデミック・ライティング	UNIVAS3(1 単位) 外国語(2 単位) キャリア形成論(2 単位) そのほか一般教育科目 TOEFL、IELTS、各種語 学検定の資格取得 留学プログラムへの参加
	基礎演習(2 単位) 研究演習 2 年(2 単位)		
3 年次	ゲーム理論 経済成長論Ⅰ 社会保障論 農業経済論 国際経済政策 岡山経済分析	ロシア、東欧経済論 アジア経済分析	不足単位の修得 TOEFL、IELTS、各種語 学検定の資格取得 留学プログラムへの参加
	研究演習 3 年Ⅰ・Ⅱ(4 単位) 就職インターンシップ		
4 年次	研究演習 4 年Ⅰ・Ⅱ(4 単位) 卒業論文 就職活動 不足単位の修得		TOEFL、IELTS、各種語 学検定の資格取得

履修届作成の手順 (例)経済学科の新入生(前期)

履修のてびき、講義概要、時間割をよく読んで作成してください。

- (1) 前期には、前期開講科目の履修登録を行います。
- (2) 教養演習前期を記入します。(前期:2単位)
 - ① 教養演習の担当教員(1年次の指導教員)は入学後に決定してお知らせします。
 - ② 時間割で曜日・時限を確認し、履修登録します。
- (3) 経済学科専門科目配当表(2023年度以後入学生用)の共通必修科目(X群)を記入します。
 - ①「数学演習」の自分の指定クラスを履修します。その他の科目は後期あるいは2年次から履修します。
 - ② 卒業までに、共通必修科目(X群)はすべて修得しなければなりません。
- (4) コミュニケーション科目を決めます。
 - ① 英語を選択する場合
 - ・英語コミュニケーションⅠもしくはⅡの自分の指定クラスを履修します。
 - ・英語コミュニケーションⅠ・Ⅱよりレベルの高い科目(英語コミュニケーション上級Ⅰ・Ⅱ/英語コミュニケーション(TOEIC)Ⅰ・Ⅱ)を希望する場合は、履修登録の上、第1回目の授業に出席して担当教員の許可を得てください。
 - ・1年次は英語コミュニケーション初級Ⅰ・Ⅱを履修できません。
 - ② 英語以外の外国語を選択する場合
 - ・中国語・ハングル・ドイツ語から選択します。
 - ・中国語・ハングルは、自分の指定クラスを履修します。
 - ③ 留学生は、総合日本語演習Ⅰ・Ⅱを履修します。
- (5) 心と体の健康教育科目を記入します。
 - ・UNIVAS1の自分の指定クラスを履修します。
- (6) 経済学科一般教育科目配当表(2021年度以後入学生用)の中から選択します。
 - ① 専門接続科目群から「経済学入門」を履修します(必修)。
 - ② 一般知識科目群から2科目(4単位)、全学共通知識科目群から2科目(4単位)を履修します。
- (7) 留学生は特設授業科目があります。

【履修可能単位数 16単位以上24単位までを目安に履修します】

履修登録した上記の科目の単位数を計算して、
残り単位数分を1年次配当の一般教育科目や専門科目の中から選び、履修しましょう。
専門科目の中からはE群、F群、I群の順に選びましょう。

後期も基本的には同じ手順で履修登録します。(登録対象は、後期開講科目です。)

★講義は第1週目＝第1回目から開始されます。

2024年度以後入学生用

履修細則

【経済学部・経済学科】

学生は開講科目のうちから、卒業に必要な科目を履修し、定められた単位を修得する必要がある。

内 訳				卒業に必要な単位数		合 計						
専 門 科 目	共通 必修 科目	経済学 2単位		基礎演習 2単位		22 単位	22 単位					
		数学演習 2単位		研究演習2年 2単位								
		経済学演習 2単位		研究演習3年 4単位								
		ミクロ経済学A 2単位		研究演習4年 4単位								
		マクロ経済学A※注6 2単位										
	金融コース	選択必修科目	経済学類 E群 ※注4		10 単位		66単位					
			数理・データサイエンス・ AI教育 G群 ※注5		4 単位							
			経済学類 F群		10単位							
		経済理論・政策コース	自由選択科目 I群 ※注1	経済学類		42 単位						
				商学類・経営学類・ 経営情報学類								
				会計学類								
				法学類								
				国際コース	自由選択科目 I群 ※注1			経済学類 E群 ※注4 (数理・データサイエンス・AI 教育)		10 単位		
								経済学類 F群		14 単位		
	経済学類		42 単位									
	商学類・経営学類・ 経営情報学類											
	会計学類											
法学類												
経済データサイエンスコース	選択必修科目											
	自由選択科目 I群 ※注1											
一 般 教 育 科 目	教 養 演 習			4 単位		25 単位						
	1	専門接続科目群		2 単位	経済学入門 を必修とする。 2単位							
	2	一般知識科目群 教育・文化・芸術・地理・歴史・自然		4 単位								
	3	社会力育成科目群										
		3.1 全学共通知識科目群		8 単位	データ分析 2単位 キャリア形成論 2単位 を必修とする。							
		3.2 コミュニケーション科目群 ※注2		4 単位								
		3.3 心と体の健康科目群 ※注3		3 単位								
上記で修得した科目以外から一般教育科目及び専門科目を問わず自由に選択し、修得する科目						11 単位						
合 計						124 単位以上						

※注1 自由選択科目のうち16単位を限度として、他学部の専門科目（基礎演習、研究演習を除く）を修得できる。ただし、当該履修にあたっては授業科目担当者の承認を必要とするものとする。

※注2 開講されているどの外国語を選択してもよいが、英語以外の外国語については、初級中国語Ⅰ・Ⅱのように同一語学を2単位修得しなければならない。留学生は特設授業科目から4単位修得しなければならない。

※注3 心と体の健康科目群の履修は8単位を限度とする。

※注4 選択必修科目E群の修得単位のうち、必要単位数を超えた単位は、F群に、更にその上限を超えたものについては自由選択科目I群に移行する。

※注5 選択必修科目G群の修得単位のうち、必要単位数を超えた単位は、F群に、更にその上限を超えたものについては自由選択科目I群に移行する。

※注6 ミクロ経済学Aに替えてミクロ経済学Bを、またマクロ経済学Aに替えてマクロ経済学Bを修得した場合もこれに充当する。

2023年度入学生用

履修細則

【経済学部・経済学科】

学生は開講科目のうちから、卒業に必要な科目を履修し、定められた単位を修得する必要がある。

内 訳				卒業に必要な単位数		合 計	
専 門 科 目	共通 必修 科目	経済学 2単位		基礎演習 2単位		22 単位	22 単位
		数学演習 2単位		研究演習2年 2単位			
		経済学演習 2単位		研究演習3年 4単位			
		ミクロ経済学A 2単位		研究演習4年 4単位			
		マクロ経済学A※注6 2単位					
	金融コース	選択必修科目	経済学類 E群 ※注4		10 単位		66単位
			数理・データサイエンス・AI教育 G群 ※注5		4 単位		
			経済学類 F群		10単位		
		自由選択科目 I群 ※注1	経済学類		42 単位		
			商学類・経営学類・経営情報学類				
			会計学類				
			法学類				
	経済データサイエンスコース	選択必修科目	経済学類 E群 ※注4 (数理・データサイエンス・AI教育)		10 単位		66単位
			経済学類 F群		14 単位		
		自由選択科目 I群 ※注1	経済学類		42 単位		
			商学類・経営学類・経営情報学類				
			会計学類				
			法学類				
		一 般 教 育 科 目	教 養 演 習			4 単位	
1	専門接続科目群		2 単位	経済学入門を必修とする。 2単位			
2	一般知識科目群 教育・文化・芸術・地理・歴史・自然		4 単位				
3	社会力育成科目群						
	3.1 全学共通知識科目群		8 単位	データ分析 2単位 キャリア形成論 2単位 を必修とする。			
	3.2 コミュニケーション科目群 ※注2		4 単位				
	3.3 心と体の健康科目群 ※注3		3 単位				
上記で修得した科目以外から一般教育科目及び専門科目を問わず自由に選択し、修得する科目						11 単位	
合 計						124 単位以上	

※注1 自由選択科目のうち16単位を限度として、他学部の専門科目（基礎演習、研究演習を除く）を修得できる。ただし、当該履修にあたっては授業科目担当者の承認を必要とするものとする。

※注2 開講されているどの外国語を選択してもよいが、英語以外の外国語については、初級中国語Ⅰ・Ⅱのように同一語学を2単位修得しなければならない。留学生は特設授業科目から4単位修得しなければならない。

※注3 心と体の健康科目群の履修は8単位を限度とする。

※注4 選択必修科目E群の修得単位のうち、必要単位数を超えた単位は、F群に、更にその上限を超えたものについては自由選択科目I群に移行する。

※注5 選択必修科目G群の修得単位のうち、必要単位数を超えた単位は、F群に、更にその上限を超えたものについては自由選択科目I群に移行する。

※注6 ミクロ経済学Aに替えてミクロ経済学Bを、またマクロ経済学Aに替えてマクロ経済学Bを修得した場合もこれに充当する。

経済学部 経済学科 金融コース 専門科目配当表
2023年度以後入学生用

共通必修科目 X群 22単位									
科 目 名	単位	配当年次	旧科目(廃止)	単位	科 目 名	単位	配当年次	旧科目(廃止)	単位
経済学	2	1 2 3 4			基礎演習	2	2 3 4		
数学演習	2	1 2 3 4			研究演習2年	2	2		
経済学演習	2	1 2 3 4			研究演習3年Ⅰ	2	3	研究演習3年前期	2
ミクロ経済学A(B)	2	2 3 4	ミクロ経済学	2	研究演習3年Ⅱ	2	3	研究演習3年後期	2
マクロ経済学A(B)	2	2 3 4	マクロ経済学	2	研究演習4年Ⅰ	2	4	研究演習4年前期	2
					研究演習4年Ⅱ	2	4	研究演習4年後期	2
選択必修科目 E群 10単位 (必要以上に修得した単位は選択選択科目(F群)に移行します)									
科 目 名	単位	配当年次	旧科目(廃止)	単位	科 目 名	単位	配当年次	旧科目(廃止)	単位
国際経済学Ⅱ	2	2 3 4			開発金融論	2	3 4		
金融論	2	1 2 3 4			フィナンシャルエコノメトリクス(廃止)	2	3 4		
金融政策	2	2 3 4			金融就職対策ゼミ	2	3 4	金融特別演習Ⅰ	2
地域金融論(廃止)	2	2 3 4			金融リテラシー講座(応用編)	2	1 2 3 4		
金融工学入門(廃止)	2	2 3 4			金融リテラシー講座(金融機関業務編)(廃止)	2	2 3 4		
国際金融論	2	2 3 4							
選択必修科目 ※2023年度後期新設 G群 4単位 (必要以上に修得した単位は選択選択科目(F群)に移行します)									
科 目 名	単位	配当年次	旧科目(廃止)	単位	科 目 名	単位	配当年次	旧科目(廃止)	単位
経済統計論Ⅰ	2	2 3 4			データサイエンス入門Ⅰ	2	1 2 3 4		
経済統計論Ⅱ	2	2 3 4			データサイエンス入門Ⅱ	2	1 2 3 4		
計量経済学	2	2 3 4			統計プログラミング入門	2	1 2 3 4		
パネルデータ分析	2	2 3 4			(統計プログラミング)	2	1 2 3 4		
市場調査論	2	3 4			中級経済数学	2	1 2 3 4		
経済データ入門	2	1 2 3 4			(時系列データ解析)	2	2 3 4		
選択必修科目 F群 10単位 (必要以上に修得した単位は自由選択科目(I群)に移行します)									
科 目 名	単位	配当年次	旧科目(廃止)	単位	科 目 名	単位	配当年次	旧科目(廃止)	単位
★経済学基礎	2	3 4			地域資源論(廃止)	2	2 3 4		
中級ミクロ経済学	2	2 3 4			地域政策(廃止)	2	2 3 4		
中級マクロ経済学	2	2 3 4			※(岡山経済分析)	2	3 4		
上級ミクロ経済学	2	2 3 4			※財政政策	2	2 3 4		
上級マクロ経済学	2	2 3 4			※公共経済学	2	2 3 4		
国際経済学Ⅰ	2	2 3 4			※(地方財政分析)	2	3 4		
経済史概論Ⅰ	2	1 2 3 4			地方財政論	2	3 4		
経済史概論Ⅱ	2	1 2 3 4			経済数学(廃止)	2	1 2 3 4		
(日本経済史Ⅰ)	2	2 3 4			※(社会政策)	2	2 3 4	社会政策Ⅰ	2
(日本経済史Ⅱ)	2	2 3 4			※社会保障論	2	3 4	社会保障論Ⅰ	2
※(産業組織論)	2	2 3 4			労働経済学	2	2 3 4	労働経済学Ⅰ	2
経済政策	2	2 3 4			労働経済学Ⅱ(廃止)	2	2 3 4		
※国際経済政策	2	3 4			※農業経済論(廃止)	2	2 3 4		
※(アジア経済分析)	2	3 4			農業政策(廃止)	2	2 3 4		
中国経済事情	2	2 3 4			証券アナリストの経済分析基礎	2	2 3 4		
アメリカ経済論	2	2 3 4			経済アナリストの経済分析応用	2	2 3 4		
ヨーロッパ経済論	2	2 3 4			文化コンテンツ産業	2	2 3 4		
EU統合論	2	2 3 4			(ERE演習)	2	2 3 4		
日本経済論	2	2 3 4	日本経済論Ⅰ	2					

()は不開講 ※は隔年開講 ★印科目は3年次編入留学生のみ履修可能です。

【注意】旧科目(変更前の科目)をすでに修得済みの場合は、新科目は履修できません。

自由選択科目 I群 42単位 経済学・商学・経営学・経営情報学・会計学・法学類												
	科目名	単位	配当年次	旧科目(廃止)	単位		科目名	単位	配当年次	旧科目(廃止)	単位	
経済学	経済成長論Ⅰ	2	3 4			経営情報学	情報システム論	2	2 3 4			
	西洋経済史Ⅰ(廃止)	2	2 3 4				情報ネットワーク論Ⅰ	2	3 4			
	西洋経済史Ⅱ(廃止)	2	2 3 4				情報社会と情報倫理	2	1 2 3 4			
	ロシア・東欧経済論	2	2 3 4				プログラミングVB	2	2 3 4			
	韓国経済論	2	2 3 4				情報システム技術	2	2 3 4			
	開発政策	2	2 3 4				情報と職業	2	1 2 3 4			
	産業連関分析	2	2 3 4			会計学	Webデザイン	2	2 3 4			
	環境経済学	2	2 3 4				Webプログラミング	2	2 3 4			
	災害リスク管理の経済学	2	2 3 4				簿記論Ⅰ	2	1 2 3 4			
	※(経済シミュレーションⅠ)	2	2 3 4				簿記論Ⅱ	2	1 2 3 4			
	※ゲーム理論	2	3 4				簿記論Ⅲ	2	1 2 3 4			
	※(行動経済学)	2	3 4				簿記論Ⅳ	2	1 2 3 4			
	社会政策Ⅱ(廃止)	2	2 3 4				会計学	2	2 3 4			
	※社会保障論Ⅱ(廃止)	2	3 4				財務諸表論Ⅰ	2	3 4			
	※ヘルスデータ分析	2	2 3 4	福祉情報論	2		財務諸表論Ⅱ	2	3 4			
	研究演習2年(サブゼミ)注1	2	2				※経営分析論	2	3 4	経営分析論Ⅰ	2	
	研究演習3年Ⅰ(サブゼミ)注1	2	3	研究演習3年前期(サブゼミ)	2		※意思決定会計論	2	3 4	経営分析論Ⅱ	2	
	研究演習3年Ⅱ(サブゼミ)注1	2	3	研究演習3年後期(サブゼミ)	2		税理士による租税講座	2	2 3 4			
	研究演習4年Ⅰ(サブゼミ)注1	2	4	研究演習4年前期(サブゼミ)	2	法学	契約法	2	1 2 3 4			
	研究演習4年Ⅱ(サブゼミ)注1	2	4	研究演習4年後期(サブゼミ)	2		金融商品取引法Ⅰ	2	2 3 4			
	特別演習	2	2 3 4				金融商品取引法Ⅱ	2	2 3 4			
	※(市民参画まちづくり実践論)	2	1 2 3 4				会社法概説	2	2 3 4			
	The Japanese Labor Market	2	2 3 4				会社法Ⅰ	2	2 3 4			
	財政学	2	2 3 4				会社法Ⅱ	2	2 3 4			
	租税論Ⅰ	2	2 3 4				物権総論	2	2 3 4			
	租税論Ⅱ	2	2 3 4				担保物権	2	3 4			
	ビジネス概論Ⅰ	2	1 2 3 4				債権総論	2	2 3 4			
	ビジネス概論Ⅱ	2	1 2 3 4				所得税法(廃止)	2	2 3 4			
	(流通システム論Ⅰ)	2	1 2 3 4				法人税法(廃止)	2	2 3 4			
	(流通システム論Ⅱ)	2	1 2 3 4				相続税法(廃止)	2	2 3 4			
	RMI・保険設計論(廃止)	2	2 3 4				法と情報	2	1 2 3 4			
	貿易実務論	2	3 4	貿易実務論Ⅰ	2		法と言語Ⅰ(廃止)	2	1 2 3 4			
	貿易実務論Ⅱ(廃止)	2	3 4				法と言語Ⅱ(廃止)	2	1 2 3 4			
	リスクマネジメント論	2	2 3 4				警察と法	2	2 3 4			
	社会調査実践Ⅰ(廃止)	2	3 4	社会調査実践	4		※生命倫理と法	2	2 3 4			
	社会調査実践Ⅱ(廃止)	2	3 4				福祉と法Ⅰ(廃止)	2	1 2 3 4			
	証券市場論Ⅰ	2	2 3 4				福祉と法Ⅱ(廃止)	2	1 2 3 4			
	証券市場論Ⅱ	2	2 3 4				雇用社会と法Ⅰ	2	2 3 4			
	※ビジネス英会話Ⅰ	2	2 3 4				雇用社会と法Ⅱ	2	2 3 4			
	※(ビジネス英会話Ⅱ)	2	2 3 4				国際法Ⅰ	2	2 3 4	国際社会と法Ⅰ	2	
	ライフプランニングと資金計画・リスク管理Ⅰ	2	1 2 3 4				国際法Ⅱ	2	2 3 4	国際社会と法Ⅱ	2	
商学	金融資産運用・不動産Ⅰ	2	1 2 3 4				政治学Ⅰ	2	2 3 4			
	タックスプランニング・相続・事業承継	2	1 2 3 4				政治学Ⅱ	2	2 3 4			
	タックスプランニング(2025～履修不可)	2	2 3 4				憲法Ⅰ(統治1)	2	1 2 3 4			
	金融資産運用設計Ⅱ	2	2 3 4	金融資産運用・不動産Ⅱ	2		憲法Ⅱ(統治2)	2	1 2 3 4			
	不動産運用設計Ⅱ(2025～履修不可)	2	2 3 4				憲法Ⅲ(人権1)	2	2 3 4			
	ライフプランニングと資金計画Ⅱ(2025～履修不可)	2	2 3 4	ライフプランニングと資金計画・リスク管理Ⅱ	2		憲法Ⅳ(人権2)	2	2 3 4			
	※リスク管理Ⅱ(2025～履修不可)	2	2 3 4				行政法Ⅰ(基本原理、行政組織法)	2	2 3 4			
	相続・事業承継(2025～履修不可)	2	2 3 4				行政法Ⅱ(行政作用法)	2	2 3 4			
	FPリストラ・リタイアメントプランニング(2025～履修不可)	2	2 3 4				刑法Ⅰ(総論1)	2	1 2 3 4			
	FP不動産運用設計(廃止)	2	2 3 4				刑法Ⅱ(総論2)	2	1 2 3 4			
	FP金融資産・不動産運用設計(2025～履修不可)	2	2 3 4				民法概説	2	1 2 3 4			
	FPタックスプランニング(廃止)	2	2 3 4				民法総則	2	2 3 4			
	FP相続・事業承継(廃止)	2	2 3 4				商法総則・商行為	4	2 3 4			
	FPタックス・相続プランニング(2025～履修不可)	2	2 3 4			教職科目	地理学概説Ⅰ	2	1 2 3 4			
	FP技能論Ⅰ	2	2 3 4				地理学概説Ⅱ	2	2 3 4			
	FP技能論Ⅱ	2	2 3 4				地誌学	2	2 3 4			
	(FP提案書概説Ⅰ)	2	2 3 4				倫理学概説Ⅰ	2	1 2 3 4			
	(FP提案書概説Ⅱ)	2	2 3 4				倫理学概説Ⅱ	2	1 2 3 4			
	ポートフォリオ・マネジメント	2	2 3 4				日本史概説Ⅰ	2	2 3 4			
	リーガル&コンプライアンス	2	2 3 4				日本史概説Ⅱ	2	2 3 4			
	※不動産運用設計論	2	2 3 4				外国史概説	2	1 2 3 4			
	※運用設計企画Ⅰ	2	2 3 4				哲学概説Ⅰ	2	2 3 4			
	※運用設計企画Ⅱ	2	2 3 4				哲学概説Ⅱ	2	2 3 4			
経営学	経営学Ⅰ(廃止)	2	2 3 4			※注2	教職コース生のみ					
	国際経営論Ⅰ	2	3 4				法律学入門	2	1 2 3 4			
	経営統計学Ⅰ	2	2 3 4				社会科教育法Ⅰ	2	2 3			
	経営統計学Ⅱ	2	2 3 4				社会科教育法Ⅱ	2	2 3			
	人的資源管理論	2	2 3 4				社会科・公民科教育法Ⅰ	2	3			
	経営戦略論	2	2 3 4				社会科・公民科教育法Ⅱ	2	3			
	コーポレート・ファイナンス	2	2 3 4				◎日本語基礎演習Ⅰ	1	2 3 4			
	岡山経営者論Ⅰ	2	1 2 3 4	一般教育科目「専門領域科目Ⅰ」(岡山経営者論Ⅰ)	2		◎日本語基礎演習Ⅱ	1	2 3 4			
	岡山経営者論Ⅱ	2	1 2 3 4				◎日本語特別演習Ⅰ	1	3 4			
	アカデミック・ライティング	2	2 3 4	アカデミック・ライティング	1		◎日本語特別演習Ⅱ	1	3 4			
経営情報学	データベース論	2	2 3 4			インターンシップ	(インターンシップ1)	2	1 2 3 4			
	データベース実践	2	2 3 4				(インターンシップ2)	2	1 2 3 4			
	応用情報処理Ⅰ(廃止)	2	1 2 3 4				(インターンシップ3)	2	1 2 3 4			
	情報技術論Ⅱ	2	2 3 4				(インターンシップ4)	2	1 2 3 4			

()は不開講 ※は隔年開講

◎印科目は留学生のみ履修可能

注1:履修条件があります。

注2:一部を除き、2023年度から教職コース生以外も履修可能です。

【注意】旧科目(変更前の科目)をすでに修得済みの場合は、新科目は履修できません。

経済学部 経済学科 経済理論・政策コース 専門科目配当表
2023年度以後入学生用

共通必修科目 X群 22単位									
科 目 名	単位	配当年次	旧科目(廃止)	単位	科 目 名	単位	配当年次	旧科目(廃止)	単位
経済学	2	1 2 3 4			基礎演習	2	2 3 4		
数学演習	2	1 2 3 4			研究演習2年	2	2		
経済学演習	2	1 2 3 4			研究演習3年Ⅰ	2	3	研究演習3年前期	2
ミクロ経済学A(B)	2	2 3 4	ミクロ経済学	2	研究演習3年Ⅱ	2	3	研究演習3年後期	2
マクロ経済学A(B)	2	2 3 4	マクロ経済学	2	研究演習4年Ⅰ	2	4	研究演習4年前期	2
					研究演習4年Ⅱ	2	4	研究演習4年後期	2
選択必修科目 E群 10単位 (必要以上に修得した単位は選択必修科目(F群)に移行します)									
科 目 名	単位	配当年次	旧科目(廃止)	単位	科 目 名	単位	配当年次	旧科目(廃止)	単位
経済成長論Ⅰ	2	3 4			※財政政策	2	2 3 4		
国際経済学Ⅰ	2	2 3 4			※公共経済学	2	2 3 4		
経済史概論Ⅰ	2	1 2 3 4			金融政策	2	2 3 4		
経済政策	2	2 3 4			労働経済学	2	2 3 4	労働経済学Ⅰ	2
日本経済論	2	2 3 4	日本経済論Ⅰ	2	※ゲーム理論	2	3 4		
選択必修科目 ※2023年度後期新設 数理・データサイエンス・AI教育 G群 4単位 (必要以上に修得した単位は選択選択科目(F群)に移行します)									
科 目 名	単位	配当年次	旧科目(廃止)	単位	科 目 名	単位	配当年次	旧科目(廃止)	単位
産業連関分析	2	2 3 4			データサイエンス入門Ⅱ	2	1 2 3 4		
経済データ入門	2	1 2 3 4			中級経済数学	2	1 2 3 4		
データサイエンス入門Ⅰ	2	1 2 3 4							
選択必修科目 F群 10単位 (必要以上に修得した単位は自由選択科目(I群)に移行します)									
科 目 名	単位	配当年次	旧科目(廃止)	単位	科 目 名	単位	配当年次	旧科目(廃止)	単位
★経済学基礎	2	3 4			地方財政論	2	3 4		
中級ミクロ経済学(廃止)	2	2 3 4			金融論	2	1 2 3 4		
中級マクロ経済学(廃止)	2	2 3 4			地域金融論(廃止)	2	2 3 4		
上級ミクロ経済学	2	2 3 4			金融工学入門(廃止)	2	2 3 4		
上級マクロ経済学	2	2 3 4			国際金融論	2	3 4		
国際経済学Ⅱ	2	2 3 4			開発金融論	2	3 4		
経済史概論Ⅱ	2	1 2 3 4			経済数学(廃止)	2	1 2 3 4		
西洋経済史Ⅰ(廃止)	2	2 3 4			※(行動経済学)	2	3 4		
西洋経済史Ⅱ(廃止)	2	2 3 4			※(社会政策)	2	2 3 4	社会政策Ⅰ	2
(日本経済史Ⅰ)	2	2 3 4			社会政策Ⅱ(廃止)	2	2 3 4		
(日本経済史Ⅱ)	2	2 3 4			※社会保障論	2	3 4	社会保障論Ⅰ	2
※(産業組織論)	2	2 3 4			※社会保障論Ⅱ(廃止)	2	3 4		
※国際経済政策	2	3 4			労働経済学Ⅱ(廃止)	2	2 3 4		
※(アジア経済分析)	2	3 4			The Japanese Labor Market	2	2 3 4		
中国経済事情	2	2 3 4			環境経済学	2	2 3 4		
アメリカ経済論	2	2 3 4			災害リスク管理の経済学	2	2 3 4		
ヨーロッパ経済論	2	2 3 4			※農業経済論(廃止)	2	2 3 4		
ロシア・東欧経済論	2	2 3 4			農業政策(廃止)	2	2 3 4		
EU統合論	2	2 3 4			証券アナリストの経済分析基礎	2	2 3 4		
韓国経済論	2	2 3 4			経済アナリストの経済分析応用	2	2 3 4		
開発政策	2	2 3 4			文化コンテンツ産業	2	2 3 4		
地域政策	2	2 3 4			(ERE演習)	2	2 3 4		
地域資源論	2	2 3 4			※(市民参画まちづくり実践論)	2	1 2 3 4		
※(岡山経済分析)	2	3 4							
※(地方財政分析)	2	3 4							

()は不開講 ※は隔年開講 ★印科目は3年次編入留学生のみ履修可能です。

【注意】旧科目(変更前の科目)をすでに修得済みの場合は、新科目は履修できません。

自由選択科目 I群 42単位 経済学・商学・経営学・経営情報学・会計学・法学類												
科目名		単位	配当年次	旧科目(廃止)	単位	科目名		単位	配当年次	旧科目(廃止)	単位	
経済学	経済統計論Ⅰ	2	2 3 4			経営情報学	情報社会と情報倫理	2	1 2 3 4			
	経済統計論Ⅱ	2	2 3 4				プログラミングVB	2	2 3 4			
	統計プログラミング入門	2	1 2 3 4				情報システム技術	2	2 3 4			
	(統計プログラミング)	2	1 2 3 4				情報と職業	2	1 2 3 4			
	計量経済学	2	2 3 4				Webデザイン	2	2 3 4			
	パネルデータ分析	2	2 3 4				Webプログラミング	2	2 3 4			
	※ヘルスデータ分析	2	3 4	福祉情報論	2		簿記論Ⅰ	2	1 2 3 4			
	(時系列データ解析)	2	2 3 4				簿記論Ⅱ	2	1 2 3 4			
	※(経済シミュレーションⅠ)	2	2 3 4				簿記論Ⅲ	2	1 2 3 4			
	フィナンシャルエコノメトリクス(廃止)	2	3 4			会計学	簿記論Ⅳ	2	1 2 3 4			
	研究演習2年(サブゼミ)注1	2	2				会計学	2	2 3 4			
	研究演習3年Ⅰ(サブゼミ)注1	2	3	研究演習3年前期(サブゼミ)	2		財務諸表論Ⅰ	2	3 4			
	研究演習3年Ⅱ(サブゼミ)注1	2	3	研究演習3年後期(サブゼミ)	2		財務諸表論Ⅱ	2	3 4			
	研究演習4年Ⅰ(サブゼミ)注1	2	4	研究演習4年前期(サブゼミ)	2		※経営分析論	2	3 4	経営分析論Ⅰ	2	
	研究演習4年Ⅱ(サブゼミ)注1	2	4	研究演習4年後期(サブゼミ)	2		※意思決定会計論	2	3 4	経営分析論Ⅱ	2	
	金融就職対策ゼミ	2	2 3 4	金融特別演習Ⅰ	2		税理士による租税講座	2	2 3 4			
	金融リテラシー講座(応用編)	2	1 2 3 4				契約法	2	1 2 3 4			
	金融リテラシー講座(金融機関業務編)(廃止)	2	2 3 4				金融商品取引法Ⅰ	2	2 3 4			
	特別演習	2	2 3 4				金融商品取引法Ⅱ	2	2 3 4			
商学	財政学	2	2 3 4			法学	会社法概説	2	2 3 4			
	租税論Ⅰ	2	2 3 4				会社法Ⅰ	2	2 3 4			
	租税論Ⅱ	2	2 3 4				会社法Ⅱ	2	2 3 4			
	ビジネス概論Ⅰ	2	1 2 3 4				物権総論	2	2 3 4			
	ビジネス概論Ⅱ	2	1 2 3 4				担保物権	2	3 4			
	(流通システム論Ⅰ)	2	1 2 3 4				債権総論	2	2 3 4			
	(流通システム論Ⅱ)	2	1 2 3 4				所得税法(廃止)	2	2 3 4			
	RMI・保険設計論(廃止)	2	2 3 4				法人税法(廃止)	2	2 3 4			
	貿易実務論	2	3 4	貿易実務論Ⅰ	2		相続税法(廃止)	2	2 3 4			
	貿易実務論Ⅱ(廃止)	2	3 4				法と情報	2	1 2 3 4			
	リスクマネジメント論	2	2 3 4				法と言語Ⅰ(廃止)	2	1 2 3 4			
	市場調査論	2	3 4				法と言語Ⅱ(廃止)	2	1 2 3 4			
	社会調査実践Ⅰ(廃止)	2	3 4	社会調査実践	4		警察と法	2	2 3 4			
	社会調査実践Ⅱ(廃止)	2	3 4				※生命倫理と法	2	2 3 4			
	証券市場論Ⅰ	2	2 3 4				福祉と法Ⅰ(廃止)	2	1 2 3 4			
	証券市場論Ⅱ	2	2 3 4				福祉と法Ⅱ(廃止)	2	1 2 3 4			
	※ビジネス英会話Ⅰ	2	2 3 4				雇用社会と法Ⅰ	2	2 3 4			
	※(ビジネス英会話Ⅱ)	2	2 3 4				雇用社会と法Ⅱ	2	2 3 4			
	ライフプランニングと資金計画・リスク管理Ⅰ	2	1 2 3 4			※注2	国際法Ⅰ	2	2 3 4	国際社会と法Ⅰ	2	
	金融資産運用・不動産Ⅰ	2	1 2 3 4				国際法Ⅱ	2	2 3 4	国際社会と法Ⅱ	2	
	タックスプランニング、相続・事業承継	2	1 2 3 4				政治学Ⅰ	2	2 3 4			
	タックスプランニング(2025～履修不可)	2	2 3 4				政治学Ⅱ	2	2 3 4			
	金融資産運用設計Ⅱ	2	2 3 4	金融資産運用・不動産Ⅱ	2		憲法Ⅰ(統治1)	2	1 2 3 4			
	不動産運用設計Ⅱ(2025～履修不可)	2	2 3 4				憲法Ⅱ(統治2)	2	1 2 3 4			
	ライフプランニングと資金計画Ⅱ(2025～履修不可)	2	2 3 4	ライフプランニングと資金計画・リスク管理Ⅱ	2		憲法Ⅲ(人権1)	2	2 3 4			
	※リスク管理Ⅱ(2025～履修不可)	2	2 3 4				憲法Ⅳ(人権2)	2	2 3 4			
	相続・事業承継(2025～履修不可)	2	2 3 4				行政法Ⅰ(基本原理、行政組織法)	2	2 3 4			
	FPリスク・リタイアメントプランニング(2025～履修不可)	2	2 3 4				行政法Ⅱ(行政作用法)	2	2 3 4			
経営学	FP不動産運用設計(廃止)	2	2 3 4			教職科目	刑法Ⅰ(総論1)	2	1 2 3 4			
	FP金融資産・不動産運用設計(2025～履修不可)	2	2 3 4				刑法Ⅱ(総論2)	2	1 2 3 4			
	FPタックスプランニング(廃止)	2	2 3 4				民法概説	2	1 2 3 4			
	FP相続・事業承継(廃止)	2	2 3 4				民法総則	2	2 3 4			
	FPタックス・相続プランニング(2025～履修不可)	2	2 3 4				商法総則・商行為	4	2 3 4			
	FP技能論Ⅰ	2	2 3 4				地理学概説Ⅰ	2	1 2 3 4			
	FP技能論Ⅱ	2	2 3 4				地理学概説Ⅱ	2	2 3 4			
	(FP提案書概論Ⅰ)	2	2 3 4				地誌学	2	2 3 4			
	(FP提案書概論Ⅱ)	2	2 3 4				倫理学概論Ⅰ	2	1 2 3 4			
	ポートフォリオ・マネジメント	2	2 3 4				倫理学概論Ⅱ	2	1 2 3 4			
	リーガル&コンプライアンス	2	2 3 4			※注2	日本史概説Ⅰ	2	2 3 4			
	※不動産運用設計論	2	2 3 4				日本史概説Ⅱ	2	2 3 4			
	※運用設計企画Ⅰ	2	2 3 4				外国史概説	2	1 2 3 4			
	※運用設計企画Ⅱ	2	2 3 4				哲学概論Ⅰ	2	2 3 4			
	経営学Ⅰ(廃止)	2	2 3 4				哲学概論Ⅱ	2	2 3 4			
	国際経営論Ⅰ	2	3 4				教職コース生のみ					
	経営統計学Ⅰ	2	2 3 4				法律学入門	2	1 2 3 4			
	経営統計学Ⅱ	2	2 3 4				社会科教育法Ⅰ	2	2 3			
	人的資源管理論	2	2 3 4				社会科教育法Ⅱ	2	2 3			
	経営戦略論	2	2 3 4				社会科・公民科教育法Ⅰ	2	3			
	コーポレート・ファイナンス	2	2 3 4				社会科・公民科教育法Ⅱ	2	3			
経営情報学	岡山経営者論Ⅰ	2	1 2 3 4	一般教育科目1専門接続科目「岡山経営者論Ⅰ」	2	※注2	◎日本語基礎演習Ⅰ	1	2 3 4			
	岡山経営者論Ⅱ	2	1 2 3 4				◎日本語基礎演習Ⅱ	1	2 3 4			
	アカデミック・ライティング	2	2 3 4	アカデミック・ライティング	1		◎日本語特別演習Ⅰ	1	3 4			
	データベース論	2	2 3 4				◎日本語特別演習Ⅱ	1	3 4			
	データベース実践	2	2 3 4				(インターンシップ1)	2	1 2 3 4			
	応用情報処理Ⅰ(廃止)	2	1 2 3 4				(インターンシップ2)	2	1 2 3 4			
	情報技術論Ⅱ	2	2 3 4				(インターンシップ3)	2	1 2 3 4			
	情報システム論	2	2 3 4				(インターンシップ4)	2	1 2 3 4			
	情報ネットワーク論Ⅰ	2	3 4									

()は不開講 ※は隔年開講

◎印科目は留学生のみ履修可能

注1:履修条件があります。

注2:一部を除き、2023年度から教職コース生以外も履修可能です。

【注意】旧科目(変更前の科目)をすでに修得済みの場合は、新科目は履修できません。

経済学部 経済学科 経済データサイエンスコース 専門科目配当表
2023年度以後入学生用

共通必修科目 X群 22単位									
科 目 名	単位	配当年次	旧科目(廃止)	単位	科 目 名	単位	配当年次	旧科目(廃止)	単位
経済学	2	1 2 3 4			基礎演習	2	2 3 4		
数学演習	2	1 2 3 4			研究演習2年	2	2		
経済学演習	2	1 2 3 4			研究演習3年Ⅰ	2	3	研究演習3年前期	2
ミクロ経済学A(B)	2	2 3 4	ミクロ経済学	2	研究演習3年Ⅱ	2	3	研究演習3年後期	2
マクロ経済学A(B)	2	2 3 4	マクロ経済学	2	研究演習4年Ⅰ	2	4	研究演習4年前期	2
					研究演習4年Ⅱ	2	4	研究演習4年後期	2
選択必修科目 E群 10単位 数理・データサイエンス・AI教育 (必要以上に修得した単位は自由選択科目(F群)に移行します)									
科 目 名	単位	配当年次	旧科目(廃止)	単位	科 目 名	単位	配当年次	旧科目(廃止)	単位
経済データ入門	2	1 2 3 4			パネルデータ分析	2	2 3 4		
産業連関分析	2	2 3 4			※ヘルスデータ分析	2	2 3 4	福祉情報論	2
データサイエンス入門Ⅰ	2	1 2 3 4			(時系列データ解析)	2	2 3 4		
統計プログラミング入門	2	1 2 3 4			※(経済シミュレーションⅠ)	2	2 3 4		
経済統計論Ⅰ	2	2 3 4			市場調査論	2	3 4		
計量経済学	2	2 3 4							
選択必修科目 F群 14単位 (必要以上に修得した単位は自由選択科目(I群)に移行します)									
科 目 名	単位	配当年次	旧科目(廃止)	単位	科 目 名	単位	配当年次	旧科目(廃止)	単位
★経済学基礎	2	3 4			経済数学(廃止)	2	1 2 3 4		
中級ミクロ経済学(廃止)	2	2 3 4			中級経済数学	2	1 2 3 4		
中級マクロ経済学(廃止)	2	2 3 4			※ゲーム理論	2	3 4		
国際経済学Ⅰ	2	2 3 4			※(行動経済学)	2	3 4		
国際経済学Ⅱ	2	2 3 4			社会政策	2	2 3 4	社会政策Ⅰ	2
経済史概論Ⅰ	2	1 2 3 4			社会政策Ⅱ(廃止)	2	2 3 4		
経済史概論Ⅱ	2	1 2 3 4			労働経済学	2	2 3 4	労働経済学Ⅰ	2
※産業組織論	2	2 3 4			労働経済学Ⅱ(廃止)	2	2 3 4		
経済政策	2	2 3 4			※農業経済論(廃止)	2	2 3 4		
※(アジア経済分析)	2	3 4			農業政策(廃止)	2	2 3 4		
日本経済論Ⅰ	2	2 3 4			フィナンシャルエコノメトリクス(廃止)	2	3 4		
※(岡山経済分析)	2	3 4			社会調査実践Ⅰ(廃止)	2	3 4	社会調査実践	4
※財政政策	2	2 3 4			社会調査実践Ⅱ(廃止)	2	3 4		
※公共経済学	2	2 3 4			経営統計学Ⅰ	2	2 3 4		
※(地方財政分析)	2	3 4			経営統計学Ⅱ	2	2 3 4		
金融論	2	1 2 3 4			データベース論	2	2 3 4		
金融政策	2	2 3 4			データベース実践	2	2 3 4		
地域金融論(廃止)	2	2 3 4			応用情報処理Ⅰ(廃止)	2	1 2 3 4		
金融工学入門(廃止)	2	2 3 4			プログラミングVB	2	2 3 4		
国際金融論	2	3 4			情報システム技術	2	2 3 4		
開発金融論	2	3 4			証券アナリストの経済分析基礎	2	2 3 4		
データサイエンス入門Ⅱ	2	1 2 3 4			文化コンテンツ産業	2	2 3 4		
(統計プログラミング)	2	1 2 3 4			(ERE演習)	2	2 3 4		
経済統計論Ⅱ	2	2 3 4							

()は不開講 ※は隔年開講 ★印科目は3年次編入留学生のみ履修可能です。

【注意】旧科目(変更前の科目)をすでに修得済みの場合は、新科目は履修できません。

自由選択科目 I群 42単位 経済学・商学・経営学・経営情報学・会計学・法学類											
	科 目 名			旧科目(廃止)	単位	科 目 名			旧科目(廃止)	単位	
	単位	配当年次				単位	配当年次				
経済学	上級ミクロ経済学	2	2 3 4			情報技術論Ⅱ	2	2 3 4			
	上級マクロ経済学	2	2 3 4			情報システム論	2	2 3 4			
	経済成長論Ⅰ	2	3 4			情報ネットワーク論Ⅰ	2	3 4			
	西洋経済史Ⅰ(廃止)	2	2 3 4			情報社会と情報倫理	2	1 2 3 4			
	西洋経済史Ⅱ(廃止)	2	2 3 4			Webデザイン	2	2 3 4			
	(日本経済史Ⅰ)	2	2 3 4			Webプログラミング	2	2 3 4			
	(日本経済史Ⅱ)	2	2 3 4			情報と職業	2	1 2 3 4			
	中国経済事情	2	2 3 4			簿記論Ⅰ	2	1 2 3 4			
	アメリカ経済論	2	2 3 4			簿記論Ⅱ	2	1 2 3 4			
	ヨーロッパ経済論	2	2 3 4			簿記論Ⅲ	2	1 2 3 4			
	ロシア・東欧経済論	2	2 3 4			簿記論Ⅳ	2	1 2 3 4			
	EU統合論	2	2 3 4			会計学	2	2 3 4			
	韓国経済論	2	2 3 4			財務諸表論Ⅰ	2	3 4			
	※国際経済政策	2	3 4			財務諸表論Ⅱ	2	3 4			
	開発政策	2	2 3 4			※経営分析論	2	3 4	経営分析論Ⅰ	2	
	地域政策	2	2 3 4			※意思決定会計論	2	3 4	経営分析論Ⅱ	2	
	地域資源論	2	2 3 4			税理士による租税講座	2	2 3 4			
	環境経済学	2	2 3 4			契約法	2	1 2 3 4			
	災害とリスク管理の経済学	2	2 3 4			金融商品取引法Ⅰ	2	2 3 4			
	地方財政論	2	3 4			金融商品取引法Ⅱ	2	2 3 4			
	※社会保障論	2	3 4	社会保障論Ⅰ	2	会社法概説	2	2 3 4			
	※社会保障論Ⅱ(廃止)	2	3 4			会社法Ⅰ	2	2 3 4			
	研究演習2年(サブゼミ)注1	2	2			会社法Ⅱ	2	2 3 4			
	研究演習3年Ⅰ(サブゼミ)注1	2	3	研究演習3年前期(サブゼミ)	2	物権総論	2	2 3 4			
	研究演習3年Ⅱ(サブゼミ)注1	2	3	研究演習3年後期(サブゼミ)	2	担保物権	2	3 4			
	研究演習4年Ⅰ(サブゼミ)注1	2	4	研究演習4年前期(サブゼミ)	2	債権総論	2	2 3 4			
	研究演習4年Ⅱ(サブゼミ)注1	2	4	研究演習4年後期(サブゼミ)	2	所得税法(廃止)	2	2 3 4			
	金融就職対策ゼミ	2	2 3 4	金融特別演習Ⅰ	2	法人税法(廃止)	2	2 3 4			
	金融リテラシー講座(応用編)	2	1 2 3 4			相続税法(廃止)	2	2 3 4			
	金融リテラシー講座(金融機関業務編)(廃止)	2	2 3 4			法と情報	2	1 2 3 4			
	証券アナリストの経済分析応用	2	2 3 4			法と言語Ⅰ(廃止)	2	1 2 3 4			
	特別演習	2	2 3 4			法と言語Ⅱ(廃止)	2	2 3 4			
	※(市民参画まちづくり実践論)	2	1 2 3 4			警察と法	2	2 3 4			
	The Japanese Labor Market	2	2 3 4			※生命倫理と法	2	2 3 4			
	財政学	2	2 3 4			福祉と法Ⅰ(廃止)	2	1 2 3 4			
	租税論Ⅰ	2	2 3 4			福祉と法Ⅱ(廃止)	2	1 2 3 4			
	租税論Ⅱ	2	2 3 4			雇用社会と法Ⅰ	2	2 3 4			
商学	ビジネス概論Ⅰ	2	1 2 3 4			雇用社会と法Ⅱ	2	2 3 4			
	ビジネス概論Ⅱ	2	1 2 3 4			国際法Ⅰ	2	2 3 4	国際社会と法Ⅰ	2	
	(流通システム論Ⅰ)	2	1 2 3 4			国際法Ⅱ	2	2 3 4	国際社会と法Ⅱ	2	
	(流通システム論Ⅱ)	2	1 2 3 4			政治学Ⅰ	2	2 3 4			
	RMI・保険設計論(廃止)	2	2 3 4			政治学Ⅱ	2	2 3 4			
	貿易実務論	2	3 4	貿易実務論Ⅰ	2	憲法Ⅰ(統治1)	2	1 2 3 4			
	貿易実務論(廃止)	2	3 4			憲法Ⅱ(統治2)	2	1 2 3 4			
	リスクマネジメント論	2	2 3 4			憲法Ⅲ(人権1)	2	2 3 4			
	証券市場論Ⅰ	2	2 3 4			憲法Ⅳ(人権2)	2	2 3 4			
	証券市場論Ⅱ	2	2 3 4			行政法Ⅰ(基本原理、行政組織法)	2	2 3 4			
	※ビジネス英会話Ⅰ	2	2 3 4			行政法Ⅱ(行政作用法)	2	2 3 4			
	※(ビジネス英会話Ⅱ)	2	2 3 4			刑法Ⅰ(総論1)	2	1 2 3 4			
	ライフプランニングと資金計画・リスク管理Ⅰ	2	1 2 3 4			刑法Ⅱ(総論2)	2	1 2 3 4			
	金融資産運用・不動産Ⅰ	2	1 2 3 4			民法概説	2	1 2 3 4			
	タックスプランニング、相続・事業承継	2	1 2 3 4			民法総則	2	2 3 4			
	タックスプランニング(2025～履修不可)	2	2 3 4			商法総則・商行為	4	2 3 4			
	金融資産運用設計Ⅱ	2	2 3 4	金融資産運用・不動産Ⅱ	2	地理学概説Ⅰ	2	1 2 3 4			
	不動産運用設計Ⅱ(2025～履修不可)	2	2 3 4			地理学概説Ⅱ	2	2 3 4			
	ライフプランニングと資金計画Ⅱ(2025～履修不可)	2	2 3 4	ライフプランニングと資金計画・リスク管理Ⅱ	2	地誌学	2	2 3 4			
	※リスク管理Ⅱ(2025～履修不可)	2	2 3 4			倫理学概説Ⅰ	2	1 2 3 4			
	相続・事業承継(2025～履修不可)	2	2 3 4			倫理学概説Ⅱ	2	1 2 3 4			
	FPリストラ・リタイアメントプランニング(2025～履修不可)	2	2 3 4			日本史概説Ⅰ	2	2 3 4			
	FP不動産運用設計(廃止)	2	2 3 4			日本史概説Ⅱ	2	2 3 4			
	FP金融資産・不動産運用設計(2025～履修不可)	2	2 3 4			外国史概説	2	1 2 3 4			
	FPタックスプランニング(廃止)	2	2 3 4			哲学概説Ⅰ	2	2 3 4			
	FP相続・事業承継(廃止)	2	2 3 4			哲学概説Ⅱ	2	2 3 4			
	FPタックス・相続プランニング(2025～履修不可)	2	2 3 4			教職コース生のみ					
	FP技能論Ⅰ	2	2 3 4			法律学入門	2	1 2 3 4			
	FP技能論Ⅱ	2	2 3 4			社会科教育法Ⅰ	2	2 3			
	(FP提案書概説Ⅰ)	2	2 3 4			社会科教育法Ⅱ	2	2 3			
	(FP提案書概説Ⅱ)	2	2 3 4			社会科・公民科教育法Ⅰ	2	3			
	ポートフォリオ・マネジメント	2	2 3 4			社会科・公民科教育法Ⅱ	2	3			
	リーガル&コンプライアンス	2	2 3 4			◎日本語基礎演習Ⅰ	1	2 3 4			
	※不動産運用設計論	2	2 3 4			◎日本語基礎演習Ⅱ	1	2 3 4			
	※運用設計企画Ⅰ	2	2 3 4			◎日本語特別演習Ⅰ	1	3 4			
	※運用設計企画Ⅱ	2	2 3 4			◎日本語特別演習Ⅱ	1	3 4			
経営学	経営学Ⅰ(廃止)	2	2 3 4			(インターンシップ1)	2	1 2 3 4			
	国際経営論Ⅰ	2	3 4			(インターンシップ2)	2	1 2 3 4			
	人的資源管理論	2	2 3 4			(インターンシップ3)	2	1 2 3 4			
	経営戦略論	2	2 3 4			(インターンシップ4)	2	1 2 3 4			
	コーポレート・ファイナンス	2	2 3 4								
	岡山経営者論Ⅰ	2	1 2 3 4	一般教育科目Ⅰ 専門領域科目Ⅰ「岡山経営者論Ⅰ」	2						
	岡山経営者論Ⅱ	2	1 2 3 4								
	アカデミック・ライティング	2	2 3 4	アカデミック・ライティング	1						

()は不開講 ※は隔年開講

◎印科目は留学生のみ履修可能

注1:履修条件があります。

注2:一部を除き、2023年度から教職コース生以外も履修可能です。

【注意】旧科目(変更前の科目)をすでに修得済みの場合は、新科目は履修できません。

経済学部 経済学科 国際コース 専門科目配当表

2024年度以後入学生用

共通必修科目 X群 22単位									
科目名	単位	配当年次	旧科目(廃止)	単位	科目名	単位	配当年次	旧科目(廃止)	単位
経済学	2	1 2 3 4			基礎演習	2	2 3 4		
数学演習	2	1 2 3 4			研究演習2年	2	2 3 4		
経済学演習	2	1 2 3 4			研究演習3年Ⅰ	2	3	研究演習3年前期	2
ミクロ経済学A(B)	2	2 3 4	ミクロ経済学	2	研究演習3年Ⅱ	2	3	研究演習3年後期	2
マクロ経済学A(B)	2	2 3 4	マクロ経済学	2	研究演習4年Ⅰ	2	4	研究演習4年前期	2
					研究演習4年Ⅱ	2	4	研究演習4年後期	2
選択必修科目 E群 10単位 (必要以上に修得した単位は自由選択科目(F群)に移行します)									
科目名	単位	配当年次	旧科目(廃止)	単位	科目名	単位	配当年次	旧科目(廃止)	単位
国際経済学Ⅰ	2	2 3 4			EU統合論	2	3 4		
アメリカ経済論	2	2 3 4			韓国経済論	2	3 4		
ヨーロッパ経済論	2	2 3 4			※(アジア経済分析)	2	1 2 3 4		
ロシア・東欧経済論	2	2 3 4			中国経済事情	2	2 3 4		
日本経済論	2	2 3 4	日本経済論Ⅰ	2	海外研修 ※注意	2~6	1 2 3 4		
選択必修科目 G群 4単位 数理・データサイエンス・AI教育 (必要以上に修得した単位は自由選択科目(F群)に移行します)									
科目名	単位	配当年次	旧科目(廃止)	単位	科目名	単位	配当年次	旧科目(廃止)	単位
産業連関分析	2	2 3 4			データサイエンス入門Ⅱ	2	1 2 3 4		
経済データ入門	2	1 2 3 4			中級経済数学	2	1 2 3 4		
データサイエンス入門Ⅰ	2	1 2 3 4							
選択必修科目 F群 10単位 (必要以上に修得した単位は自由選択科目(I群)に移行します)									
科目名	単位	配当年次	旧科目(廃止)	単位	科目名	単位	配当年次	旧科目(廃止)	単位
★経済学基礎	2	3 4			※(行動経済学)	2	3 4		
国際経済学Ⅱ	2	2 3 4			金融論	2	1 2 3 4		
経済成長論Ⅰ	2	3 4			金融政策	2	2 3 4		
経済史概論Ⅰ	2	1 2 3 4			地域金融論(廃止)	2	2 3 4		
経済史概論Ⅱ	2	1 2 3 4			金融工学入門(廃止)	2	2 3 4		
(日本経済史Ⅰ)	2	2 3 4			開発金融論	2	3 4		
(日本経済史Ⅱ)	2	2 3 4			※(社会政策)	2	2 3 4		
※(産業組織論)	2	2 3 4			※社会保障論	2	3 4		
経済政策	2	2 3 4			労働経済学	2	2 3 4		
※財政政策	2	2 3 4			The Japanese Labor Market	2	2 3 4		
※公共経済学	2	2 3 4			環境経済学	2	2 3 4		
地方財政論	2	3 4			災害リスク管理の経済学	2	2 3 4		
開発政策	2	2 3 4			※農業経済論(廃止)	2	2 3 4		
地域政策(廃止)	2	2 3 4			農業政策(廃止)	2	2 3 4		
地域資源論(廃止)	2	2 3 4			証券アナリストの経済分析基礎	2	2 3 4		
※(国際経済政策)	2	3 4			経済アナリストの経済分析応用	2	2 3 4		
国際金融論	2	2 3 4			文化コンテンツ産業	2	2 3 4		
※ゲーム理論	2	3 4			(ERE演習)	2	2 3 4		

()は不開講 ※は隔年開講 ★印科目は3年次編入留学生のみ履修可能です。

【注意】旧科目(変更前の科目)をすでに修得済みの場合は、新科目は履修できません。

【注意】留学期間に応じて単位が与えられます。

自由選択科目 I群 42単位 経済学・商学・経営学・経営情報学・会計学・法学類																	
科 目 名					単位	配当年次	旧科目(廃止)	単位	科 目 名					単位	配当年次	旧科目(廃止)	単位
経済学	経済統計論Ⅰ	2	2 3 4						経営情報学	プログラミングVB	2	2 3 4					
	経済統計論Ⅱ	2	2 3 4							情報システム技術	2	1 2 3 4					
	統計プログラミング入門 (統計プログラミング)	2	1 2 3 4							情報と職業	2	1 2 3 4					
	計量経済学	2	2 3 4							Webデザイン	2	2 3 4					
	パネルデータ分析	2	2 3 4							Webプログラミング	2	2 3 4					
	(時系列データ解析)	2	2 3 4							簿記論Ⅰ	2	1 2 3 4					
	※(経済シミュレーションⅠ)	2	2 3 4							簿記論Ⅱ	2	1 2 3 4					
	※ヘルスデータ分析	2	3 4							簿記論Ⅲ	2	1 2 3 4					
	フィナンシャルエコノミクス(廃止)	2	3 4							簿記論Ⅳ	2	1 2 3 4					
	研究演習2年(サブゼミ)注1	2	2 3 4						会計学	会計学	2	2 3 4					
	研究演習3年Ⅰ(サブゼミ)注1	2	3	研究演習3年前期(サブゼミ)	2					財務諸表論Ⅰ	2	3 4					
	研究演習3年Ⅱ(サブゼミ)注1	2	3	研究演習3年後期(サブゼミ)	2					財務諸表論Ⅱ	2	3 4					
	研究演習4年Ⅰ(サブゼミ)注1	2	4	研究演習4年前期(サブゼミ)	2					※経営分析論	2	3 4	経営分析論Ⅰ	2			
	研究演習4年Ⅱ(サブゼミ)注1	2	4	研究演習4年後期(サブゼミ)	2					※意思決定会計論	2	3 4	経営分析論Ⅱ	2			
	特別演習	2	2 3 4							税理士による租税講座	2	2 3 4					
	金融就職対策ゼミ	2	2 3 4							金融商品取引法Ⅰ	2	2 3 4					
	金融リテラシー講座(応用編)	2	1 2 3 4							金融商品取引法Ⅱ	2	2 3 4					
	※岡山経済分析	2	3 4							会社法概説	2	2 3 4					
	※(地方財政分析)	2	3 4							会社法Ⅰ	2	2 3 4					
※(市民参画まちづくり実践論)	2	2 3 4							会社法Ⅱ	2	2 3 4						
商学	ビジネス概論Ⅰ	2	1 2 3 4							物権総論	2	2 3 4					
	ビジネス概論Ⅱ	2	1 2 3 4							担保物権	2	3 4					
	(流通システム論Ⅰ)	2	1 2 3 4							債権総論	2	2 3 4					
	(流通システム論Ⅱ)	2	1 2 3 4							所得税法(廃止)	2	2 3 4					
	RMI・保険設計論(廃止)	2	2 3 4							法人税法(廃止)	2	2 3 4					
	貿易実務論Ⅰ	2	3 4							相続税法(廃止)	2	2 3 4					
	貿易実務論Ⅱ	2	3 4							法と情報	2	1 2 3 4					
	社会調査実践Ⅰ(廃止)	2	3 4							法と言語Ⅰ(廃止)	2	1 2 3 4					
	社会調査実践Ⅱ(廃止)	2	3 4							法と言語Ⅱ(廃止)	2	1 2 3 4					
	証券市場論Ⅰ	2	2 3 4							警察と法	2	2 3 4					
	証券市場論Ⅱ	2	2 3 4							※生命倫理と法	2	2 3 4					
	※ビジネス英会話Ⅰ	2	2 3 4							福祉と法Ⅰ(廃止)	2	1 2 3 4					
	※(ビジネス英会話Ⅱ)	2	2 3 4							福祉と法Ⅱ(廃止)	2	1 2 3 4					
	ライフプランニングと資金計画・リスク管理Ⅰ	2	1 2 3 4							雇用社会と法Ⅰ	2	2 3 4					
	金融資産運用・不動産Ⅰ	2	1 2 3 4							雇用社会と法Ⅱ	2	2 3 4					
	タックスプランニング・相続・事業承継	2	1 2 3 4							国際法Ⅰ	2	2 3 4	国際社会と法Ⅰ	2			
	タックスプランニング(2025～履修不可)	2	2 3 4							国際法Ⅱ	2	2 3 4	国際社会と法Ⅱ	2			
	金融資産運用設計Ⅱ	2	2 3 4							政治学Ⅰ	2	2 3 4					
	不動産運用設計Ⅱ(2025～履修不可)	2	2 3 4	金融資産運用・不動産Ⅱ	2					政治学Ⅱ	2	2 3 4					
ライフプランニングと資金計画Ⅱ(2025～履修不可)	2	2 3 4	ライフプランニングと資金計画・リスク管理Ⅱ	2					憲法Ⅰ(統治1)	2	1 2 3 4						
※リスク管理Ⅱ(2025～履修不可)	2	2 3 4							憲法Ⅱ(統治2)	2	1 2 3 4						
相続・事業承継(2025～履修不可)	2	2 3 4							憲法Ⅲ(人権1)	2	2 3 4						
FPリスク・リタイアメントプランニング(2025～履修不可)	2	2 3 4							憲法Ⅳ(人権2)	2	2 3 4						
FP不動産運用設計(廃止)	2	2 3 4							行政法Ⅰ(基本原則、行政組織法)	2	2 3 4						
FP金融資産・不動産運用設計(2025～履修不可)	2	2 3 4							行政法Ⅱ(行政作用法)	2	2 3 4						
FPタックスプランニング(廃止)	2	2 3 4							刑法Ⅰ(総論1)	2	1 2 3 4						
FP相続・事業承継(廃止)	2	2 3 4							刑法Ⅱ(総論2)	2	1 2 3 4						
FPタックス・相続プランニング(2025～履修不可)	2	2 3 4							民法概説	2	1 2 3 4						
FP技能論Ⅰ	2	2 3 4							民法総則	2	2 3 4						
FP技能論Ⅱ	2	2 3 4							商法総則・商行為	4	2 3 4						
経営学	(FP提案書概論Ⅰ)	2	2 3 4						教職科目	地理学概説Ⅰ	2	1 2 3 4					
	(FP提案書概論Ⅱ)	2	2 3 4							地理学概説Ⅱ	2	2 3 4					
	ポートフォリオ・マネジメント	2	2 3 4							地誌学	2	2 3 4					
	リーガル&コンプライアンス	2	2 3 4							倫理学概論Ⅰ	2	1 2 3 4					
	※不動産運用設計論	2	2 3 4							倫理学概論Ⅱ	2	1 2 3 4					
	※運用設計企画Ⅰ	2	2 3 4							日本史概説Ⅰ	2	2 3 4					
	※運用設計企画Ⅱ	2	2 3 4							日本史概説Ⅱ	2	2 3 4					
	アカデミック・ライティング	2	2 3 4	アカデミック・ライティング	1					外国史概説	2	1 2 3 4					
	経営学Ⅰ	2	2 3 4							哲学概論Ⅰ	2	2 3 4					
	リスクマネジメント論	2	2 3 4							哲学概論Ⅱ	2	2 3 4					
	国際経営論Ⅰ	2	3 4						教職コース生のみ								
	経営統計学Ⅰ	2	2 3 4						法律学入門	2	1 2 3 4						
	経営統計学Ⅱ	2	2 3 4						社会科教育法Ⅰ	2	2 3						
	人的資源管理論	2	2 3 4						社会科教育法Ⅱ	2	2 3						
	経営戦略論	2	2 3 4						社会科・公民科教育法Ⅰ	2	3						
	コーポレート・ファイナンス	2	2 3 4						社会科・公民科教育法Ⅱ	2	3						
	岡山経営者論Ⅰ	2	1 2 3 4	一般教養科目Ⅱ(専門領域科目Ⅱ「岡山経営者論Ⅰ」)	2				◎日本語基礎演習Ⅰ	1	2 3 4						
	岡山経営者論Ⅱ	2	1 2 3 4						◎日本語基礎演習Ⅱ	1	2 3 4						
	データベース論	2	2 3 4						◎日本語特別演習Ⅰ	1	3 4						
データベース実践	2	2 3 4						◎日本語特別演習Ⅱ	1	3 4							
応用情報処理Ⅰ(廃止)	2	1 2 3 4						(インターンシップ1)	2	1 2 3 4							
情報技術論Ⅱ	2	2 3 4						(インターンシップ2)	2	1 2 3 4							
(情報システム論)	2	2 3 4						(インターンシップ3)	2	1 2 3 4							
情報社会と情報倫理	2	1 2 3 4						(インターンシップ4)	2	1 2 3 4							

注1:履修条件があります。

【注意】旧科目(変更前の科目)をすでに修得済みの場合は,新科目は履修できません。

経済学部 経済学科 一般教育科目配当表
2023年度以後入学生用

類別	授業科目	単位	配当年次	旧科目名	必修科目	選択必修科目	自由選択科目
教養演習	教養演習Ⅰ	2	1 2	教養演習 教養演習前期	4単位	2年次修了までに必ず修得すること	
	教養演習Ⅱ	2	1 2	教養演習 教養演習後期			
1 専門 接続科目群	法学Ⅰ	2	1 2 3 4				
	法学Ⅱ(日本国憲法を含む)	2	1 2 3 4				
	政治学入門	2	1 2 3 4				
	政治学入門Ⅱ(廃止)	2	1 2 3 4				
	政治学入門	2	1 2 3 4				
	経済学入門	2	1 2 3 4		2単位		
	新聞を読む	2	1 2 3 4				
	経営基礎	2	1 2 3 4				
	岡山経営者論Ⅰ(廃止)	2	1 2 3 4				
	現代ビジネス事情	2	1 2 3 4				
	商業・流通とマーケティング	2	1 2 3 4				
	企業論Ⅰ	2	1 2 3 4				
	(教職科目)※2023年度から、2022年度以後入学の教職コース生以外も履修可						
	教職論	2	1 2 3				
2 一般 知識科目群	西洋史Ⅰ(廃止)	2	1 2 3 4				
	西洋史Ⅱ(廃止)	2	1 2 3 4				
	※東南アジアの歴史と社会	2	1 2 3 4				
	外国文学Ⅰ	2	1 2 3 4				
	外国文学Ⅱ	2	1 2 3 4				
	※日本語学	2	1 2 3 4				
	※(日本語表現)	2	1 2 3 4				
	芸術Ⅰ	2	1 2 3 4				
	芸術Ⅱ	2	1 2 3 4				
	芸術Ⅲ	2	1 2 3 4				
	芸術Ⅳ	2	1 2 3 4				
	科学と哲学(廃止)	2	1 2 3 4				
	災害と経済	2	1 2 3 4				
	数学と経営	2	1 2 3 4				
	地域振興と経営Ⅰ(廃止)	2	1 2 3 4				
	地域振興と経営Ⅱ(廃止)	2	1 2 3 4				
	博物館概論	2	1 2 3 4				
	博物館経営論	2	1 2 3 4				
	博物館資料論	2	1 2 3 4				
	博物館資料保存論	2	1 2 3 4				
	博物館展示論	2	1 2 3 4				
	博物館教育論	2	1 2 3 4				
	博物館情報・メディア論	2	1 2 3 4				
	博物館実習Ⅰ	1	3 4	博物館実習			
	博物館実習Ⅱ	2	3 4				
	考古学Ⅰ	2	1 2 3 4				
	考古学Ⅱ	2	1 2 3 4				
	民俗学Ⅰ	2	1 2 3 4				
	民俗学Ⅱ	2	1 2 3 4				
	(留学生のみ)						
	日本事情Ⅰ	2	1 2 3 4				
	日本事情Ⅱ	2	1 2 3 4				
	(教職科目)※2023年度から教職コース生以外も履修可						
	教育原理	2	1 2 3				
	(教職科目)教職コース生のみ						
	教育史	2	2 3				
	(教職科目)2022年度以後入学の教職コース生のみ						
	教育社会学	2	3				

()は不開講 ※は隔年開講

類別	授業科目	単位	配当年次	旧科目名	必修科目	選択必修科目	自由選択科目
3・1 全学共通知識科目群	アクティブラーニング社会学基礎編(廃止)	2	1 2 3 4			4単位	前ページより続く
	アクティブラーニング社会学展開編(廃止)	2	1 2 3 4				
	人間形成論	2	1 2 3 4	人間形成論・職業形成論			
	法を考える	2	1 2 3 4				
	政治を考える	2	1 2 3 4				
	医学・医療を考える(廃止)	2	1 2 3 4				
	(技術と経営)	2	1 2 3 4				
	公共の倫理学(廃止)	2	1 2 3 4				
	こころの哲学(廃止)	2	1 2 3 4				
	入門数学Ⅰ	2	1 2 3 4				
	入門数学Ⅱ	2	1 2 3 4				
	※現代数学への招待A(無限と連続)	2	1 2 3 4				
	使える数学A(線形代数)	2	1 2 3 4				
	※(使える数学B(微分と積分))	2	1 2 3 4				
	※思考の論理的形式Ⅰ(廃止)	2	1 2 3 4				
	※思考の論理的形式Ⅱ(廃止)	2	1 2 3 4				
	コンピュータ処理Ⅰ(廃止)	2	1 2 3 4				
	コンピュータ処理Ⅱ(廃止)	2	1 2 3 4				
	こころの科学	2	1 2 3 4				
	認知心理学	2	1 2 3 4	適応の心理学			
	金融リテラシー講座(基礎編)	2	1 2 3 4				
	岡山講座	2	1 2 3 4				
	岡山産業概論	2	1 2 3 4				
	晴れの国みらい創造	2	1 2 3 4				
	生涯学習概論	2	1 2 3 4				
	データ分析	2	1 2 3 4	キャリア形成論Ⅰ	2単位		
	キャリア形成論	2	2 3 4	キャリア形成論Ⅱ	2単位		
	(2022年度以後入学の指定学生のみ)						
	入門数学Ⅰ(廃止)	2	1 2 3 4				
	入門数学Ⅱ(廃止)	2	1 2 3 4				
	(教職科目)教職コース生のみ						
	教育心理学Ⅰ	2	3				
	教育心理学Ⅱ	2	3 4				
	(教職科目)2022年度以後入学の教職コース生のみ						
	教育課程論	2	2 3				
	(教職科目)※2023年度から2022年度以後入学の教職コース生以外も履修可						
	教育におけるICT活用	2	1 2 3				
3・2 コミュニケーション科目群	英語コミュニケーション 初級Ⅰ	1	2 3 4			4単位	※英語以外の外国語は、同一言語のⅠ・Ⅱの2単位を修得しなければならない。 ※英語(総合英語Ⅰ・Ⅱを除く)および中国語(総合中国語Ⅰ・Ⅱを除く)は繰り返し履修が可能。 ※中級中国語Ⅰ・Ⅱを履修する場合は、初級中国語Ⅰ・Ⅱの単位が修得済であること。 コミュニケーション科目の履修については、一般教育科目3,2コミュニケーション科目群の履修について(外国語の履修について)も参照のこと
	英語コミュニケーション 初級Ⅱ	1	2 3 4				
	英語コミュニケーションⅠ	1	1 2 3 4				
	英語コミュニケーションⅡ	1	1 2 3 4				
	英語コミュニケーションⅢ	1	2 3 4				
	英語コミュニケーションⅣ	1	2 3 4				
	英語コミュニケーション(TOEIC)Ⅰ	1	1 2 3 4				
	英語コミュニケーション(TOEIC)Ⅱ	1	1 2 3 4				
	英語コミュニケーション 上級Ⅰ(廃止)	1	1 2 3 4				
	英語コミュニケーション 上級Ⅱ(廃止)	1	1 2 3 4				
	英語コミュニケーション(TOEIC)上級Ⅰ(廃止)	1	1 2 3 4				
	英語コミュニケーション(TOEIC)上級Ⅱ(廃止)	1	1 2 3 4				
	英語プレゼンテーション	1	2 3 4				
	総合英語Ⅰ	1	1 2 3 4				
	総合英語Ⅱ	2	1 2 3 4				
	初級ドイツ語Ⅰ	1	1 2 3 4				
	初級ドイツ語Ⅱ	1	1 2 3 4				
	初級中国語Ⅰ	1	1 2 3 4				
	初級中国語Ⅱ	1	1 2 3 4				
	中級中国語Ⅰ	1	2 3 4				
	中級中国語Ⅱ	1	2 3 4				
	上級中国語Ⅰ	1	2 3 4				
	上級中国語Ⅱ	1	2 3 4				
	総合中国語Ⅰ	1	1 2 3 4				
	総合中国語Ⅱ	2	1 2 3 4				
	初級ハングルⅠ	1	1 2 3 4				
	初級ハングルⅡ	1	1 2 3 4				
	(総合ハングルⅠ)	1	1 2 3 4				
	総合ハングルⅡ	2	1 2 3 4				
	(2022年度以後入学の指定学生のみ)						
	入門「読む」「書く」日本語Ⅰ(廃止)	1	1 2 3 4				
	入門「読む」「書く」日本語Ⅱ(廃止)	1	1 2 3 4				
	入門英語Ⅰ(廃止)	1	1 2 3 4				
	入門英語Ⅱ(廃止)	1	1 2 3 4				
	(留学生のみ)						
	日本語(文法)Ⅰ	1	1 2 3 4				
	日本語(文法)Ⅱ	1	1 2 3 4				
	日本語(文法)Ⅲ	1	1 2 3 4				
	日本語(文法)Ⅳ	1	1 2 3 4				
	日本語(文字・語彙)	1	1 2 3 4				
	日本語(聴解)Ⅰ	1	1 2 3 4				
	日本語(聴解)Ⅱ	1	1 2 3 4				
	日本語(読解)Ⅰ	1	1 2 3 4				
	日本語(読解)Ⅱ	1	1 2 3 4				
	日本語(会話)	1	1 2 3 4				
	日本語(作文)	1	1 2 3 4				
	日本語演習(日本語能力試験対策)	1	1 2 3 4				
業特設科目	上級日本語Ⅰ	1	2 3 4			※2025年度から特設授業科目に追加	※留学生は、特設授業科目から4単位修得しなければならない。
	上級日本語Ⅱ	1	2 3 4				
	総合日本語演習Ⅰ(日本語能力試験対策)	1	1 2 3 4				
	総合日本語演習Ⅱ(日本語能力試験対策)	1	1 2 3 4				
3・3 心と体の健康科目群	UNIVAS 1	1	1 2 3 4			3単位	UNIVASの履修については、一般教育科目3,3心と体の健康科目群の履修につても参照のこと
	UNIVAS 2	1	1 2 3 4				
	UNIVAS 3	1	2 3 4				
	UNIVAS 4	1	2 3 4				
	UNIVAS 5	1	2 3 4				
	(教職科目)2022年度以後入学の教職コース生のみ						
	特別支援教育概論	2	2 3				
	一般教育科目 単位小計				10単位	15単位	11単位(一般教育科目・専門科目から自由に選択)
	合計					36単位	

()は不開講 ※は隔年開講

【注意】旧科目(変更前の科目)をすでに修得済みの場合は、新科目は履修できません。

履修細則

【経済学部・経済学科】

学生は開講科目のうちから、卒業に必要な科目を履修し、定められた単位を修得する必要がある。

内 訳				卒業に必要な単位数		合 計	
専 門 科 目	共通必修科目	経済学 2単位	基礎演習 2単位	22 単位		88 単位	
		数学演習 2単位	研究演習2年 2単位				
		経済学演習 2単位	研究演習3年 4単位				
		ミクロ経済学A 2単位	研究演習4年 4単位				
		マクロ経済学A 2単位					
	選択必修科目		経済学類 E群	10 単位			
			経済学類 F群	14 単位			
	自由選択科目 ※注1		経済学類	42 単位			
			商学類・経営学類・ 経営情報学類				
会計学類							
法学類							
一 般 教 育 科 目	教 養 演 習			4 単位		25 単位	
	1	専門接続科目群		2 単位	経済学入門 を必修とする。 2単位		
	2	一般知識科目群 教育・文化・芸術・地理・歴史・自然		4 単位			
	3	社会力育成科目群					
		3.1 全学共通知識科目群		8 単位	データ分析 キャリア形成論 を必修とする。 2単位 2単位		
		3.2 コミュニケーション科目群 ※注2		4 単位			
	3.3 心と体の健康科目群 ※注3		3 単位				
上記で修得した科目以外から一般教育科目及び専門科目を問わず自由に選択し、修得する科目						11 単位	
合 計						124 単位以上	

※注1 自由選択科目のうち16単位を限度として、他学部の専門科目(基礎演習、研究演習を除く)を修得できる。ただし、当該履修にあたっては授業科目担当者の承認を必要とするものとする。

※注2 開講されているどの外国語を選択してもよいが、英語以外の外国語については、初級中国語Ⅰ・Ⅱのように同一語学を2単位修得しなければならない。留学生は特設授業科目から4単位修得しなければならない。

※注3 心と体の健康科目群の履修は8単位を限度とする。

※注4 2023年度までミクロ経済学(2単位)、およびマクロ経済学(2単位)として認定。ミクロ経済学Aに替えてミクロ経済学Bを、またマクロ経済学Aに替えてマクロ経済学Bを修得した場合もこれに充当する。

2021年度入学生用

履修細則

【経済学部・経済学科】

学生は開講科目のうちから、卒業に必要な科目を履修し、定められた単位を修得する必要がある。

内 訳				卒業に必要な単位数		合 計		
専 門 科 目	共通 必修 科目	経済学	2単位	マクロ経済学A ※注5	2単位	22 単位		
		数学演習	2単位	基礎演習	4単位			
		経済学演習	2単位	研究演習3年	4単位			
		ミクロ経済学A ※注5	2単位	研究演習4年	4単位			
	選択必修科目			経済学類 E群	10 単位			
				経済学類 F群	14 単位			
	自由選択科目 ※注1			経済学類	42 単位			
				商学類・経営学類・ 経営情報学類				
				会計学類				
				法学類				
一 般 教 育 科 目	教 養 演 習				4 単位		25 単位	
	1	専門接続科目群			2 単位	経済学入門 を必修とする。		2単位
	2	一般知識科目群 教育・文化・芸術・地理・歴史・自然			4 単位			
	3	社会力育成科目群						
		3.1 全学共通知識科目群			8 単位	データ分析 ※注4		2単位
		3.2 コミュニケーション科目群 ※注2			4 単位			
		3.3 心と体の健康科目群 ※注3			3 単位			
	上記で修得した科目以外から一般教育科目及び専門科目を問わず自由に選択し、修得する科目							11 単位
合 計						124 単位以上		

※注1 自由選択科目のうち16単位を限度として、他学部の専門科目(基礎演習、研究演習を除く)を修得できる。ただし、当該履修にあたっては授業科目担当者の承認を必要とするものとする。

※注2 開講されているどの外国語を選択してもよいが、英語以外の外国語については、初級中国語Ⅰ・Ⅱのように同一語学を2単位修得しなければならない。留学生は特設授業科目から4単位修得しなければならない。

※注3 心と体の健康科目群の履修は8単位を限度とする。

※注4 2021年度はキャリア形成論Ⅰ(2単位)として認定。

※注5 2023年度までミクロ経済学(2単位)、およびマクロ経済学(2単位)として認定。ミクロ経済学Aに替えてミクロ経済学Bを、またマクロ経済学Aに替えてマクロ経済学Bを修得した場合もこれに充当する。

経済学部 経済学科 金融コース 専門科目配当表
2021～2022年度入学生用

共通必修科目 X群 22単位 2022年度入学生									
科 目 名	単位	配当年次	旧科目(廃止)	単位	科 目 名	単位	配当年次	旧科目(廃止)	単位
経済学	2	1 2 3 4			基礎演習	2	2 3 4		
数学演習	2	1 2 3 4			研究演習2年	2	2		
経済学演習	2	1 2 3 4			研究演習3年Ⅰ	2	3	研究演習3年 研究演習3年前期	2
ミクロ経済学A(B)	2	2 3 4	ミクロ経済学	2	研究演習3年Ⅱ	2	3	研究演習3年 研究演習3年後期	2
マクロ経済学A(B)	2	2 3 4	マクロ経済学	2	研究演習4年Ⅰ	2	4	研究演習4年 研究演習4年前期	2
					研究演習4年Ⅱ	2	4	研究演習4年 研究演習4年後期	2
共通必修科目 X群 22単位 2021年度入学生									
科 目 名	単位	配当年次	旧科目(廃止)	単位	科 目 名	単位	配当年次	旧科目(廃止)	単位
経済学	2	1 2 3 4			基礎演習	2	2 3 4	基礎演習	4
数学演習	2	1 2 3 4			研究演習2年	2	2		
経済学演習	2	1 2 3 4			研究演習3年Ⅰ	2	3	研究演習3年 研究演習3年前期	2
ミクロ経済学A(B)	2	2 3 4	ミクロ経済学	2	研究演習3年Ⅱ	2	3	研究演習3年 研究演習3年後期	2
マクロ経済学A(B)	2	2 3 4	マクロ経済学	2	研究演習4年Ⅰ	2	4	研究演習4年 研究演習4年前期	2
					研究演習4年Ⅱ	2	4	研究演習4年 研究演習4年後期	2
選択必修科目 E群 10単位 (必要以上に修得した単位は自由選択科目(F群)に移行します)									
科 目 名	単位	配当年次	旧科目(廃止)	単位	科 目 名	単位	配当年次	旧科目(廃止)	単位
国際経済学Ⅱ	2	2 3 4			開発金融論	2	3 4		
金融論	2	1 2 3 4			フィナンシャルエコノメトリクス(廃止)	2	3 4		
金融政策	2	2 3 4			金融就職対策ゼミ	2	3 4	金融特別演習Ⅰ	2
地域金融論(廃止)	2	2 3 4			金融リテラシー講座(応用編)	2	1 2 3 4		
金融工学入門(廃止)	2	2 3 4			金融リテラシー講座(金融機関実務編)(廃止)	2	2 3 4		
国際金融論	2	2 3 4							
選択必修科目 F群 14単位 (必要以上に修得した単位は自由選択科目(I群)に移行します)									
科 目 名	単位	配当年次	旧科目(廃止)	単位	科 目 名	単位	配当年次	旧科目(廃止)	単位
★経済学基礎	2	3 4			市場調査論	2	3 4		
中級ミクロ経済学(廃止)	2	2 3 4			※(岡山経済分析)	2	3 4		
中級マクロ経済学(廃止)	2	2 3 4			※財政政策	2	2 3 4		
上級ミクロ経済学	2	2 3 4			※公共経済学	2	2 3 4		
上級マクロ経済学	2	2 3 4			※(地方財政分析)	2	3 4		
経済統計論Ⅰ	2	2 3 4			地方財政論	2	3 4		
経済統計論Ⅱ	2	2 3 4			経済データ入門	2	1 2 3 4		
国際経済学Ⅰ	2	2 3 4			データサイエンス入門Ⅰ	2	1 2 3 4		
経済史概論Ⅰ	2	1 2 3 4			データサイエンス入門Ⅱ	2	1 2 3 4		
経済史概論Ⅱ	2	1 2 3 4			統計プログラミング入門	2	1 2 3 4		
計量経済学	2	2 3 4			(統計プログラミング)	2	1 2 3 4		
(日本経済史Ⅰ)	2	2 3 4			経済数学(廃止)	2	1 2 3 4		
(日本経済史Ⅱ)	2	2 3 4			中級経済数学	2	1 2 3 4		
※(産業組織論)	2	2 3 4			※(社会政策)	2	2 3 4	社会政策Ⅰ	2
経済政策	2	2 3 4			※社会保障論	2	3 4	社会保障論Ⅰ	2
※国際経済政策	2	3 4			(時系列データ解析)	2	2 3 4		
※(アジア経済分析)	2	3 4			労働経済学	2	2 3 4	労働経済学Ⅰ	2
中国経済事情	2	2 3 4			労働経済学Ⅱ(廃止)	2	2 3 4		
アメリカ経済論	2	2 3 4			※農業経済論(廃止)	2	2 3 4		
ヨーロッパ経済論	2	2 3 4			農業政策(廃止)	2	2 3 4		
EU統合論	2	2 3 4			証券アナリストの経済分析基礎	2	2 3 4		
パネルデータ分析	2	2 3 4			経済アナリストの経済分析応用	2	2 3 4		
日本経済論	2	2 3 4	日本経済論Ⅰ	2	文化コンテンツ産業	2	2 3 4		
地域資源論(廃止)	2	2 3 4			(ERE演習)	2	2 3 4		
地域政策	2	2 3 4							

()は不開講 ※は隔年開講 ★印科目は3年次編入留学生のみ履修可能です。

【注意】旧科目(変更前の科目)をすでに修得済みの場合は、新科目は履修できません。

自由選択科目				I群 42単位 経済学・商学・経営学・経営情報学・会計学・法学類					
科目名	単位	配当年次	旧科目(廃止)	単位	科目名	単位	配当年次	旧科目(廃止)	単位
経済成長論Ⅰ	2	3 4			情報システム論	2	2 3 4		
西洋経済史Ⅰ(廃止)	2	2 3 4			情報ネットワーク論Ⅰ	2	3 4		
西洋経済史Ⅱ(廃止)	2	2 3 4			情報社会と情報倫理	2	1 2 3 4		
ロシア・東欧経済論	2	2 3 4			プログラミングVB	2	2 3 4		
韓国経済論	2	2 3 4			情報システム技術	2	2 3 4		
開発政策	2	2 3 4			情報と職業	2	1 2 3 4		
産業連関分析	2	2 3 4			Webデザイン	2	2 3 4		
環境経済学	2	2 3 4			Webプログラミング	2	2 3 4		
災害リスク管理の経済学	2	2 3 4			簿記論Ⅰ	2	1 2 3 4		
※(経済シミュレーションⅠ)	2	2 3 4			簿記論Ⅱ	2	1 2 3 4		
※ゲーム理論	2	3 4			簿記論Ⅲ	2	1 2 3 4		
※(行動経済学)	2	3 4			簿記論Ⅳ	2	1 2 3 4		
社会政策Ⅱ((廃止)	2	2 3 4			会計学	2	2 3 4		
※社会保障論Ⅱ(廃止)	2	3 4			財務諸表論Ⅰ	2	3 4		
※ヘルスデータ分析	2	2 3 4	福祉情報論	2	財務諸表論Ⅱ	2	3 4		
研究演習2年(サブゼミ)注1	2	2			※経営分析論	2	3 4	経営分析論Ⅰ	2
研究演習3年Ⅰ(サブゼミ)注1	2	3	研究演習3年前期(サブゼミ)	2	※意思決定会計論	2	3 4	経営分析論Ⅱ	2
研究演習3年Ⅱ(サブゼミ)注1	2	3	研究演習3年後期(サブゼミ)	2	税理士による租税講座	2	2 3 4		
研究演習4年Ⅰ(サブゼミ)注1	2	4	研究演習4年前期(サブゼミ)	2	契約法	2	1 2 3 4		
研究演習4年Ⅱ(サブゼミ)注1	2	4	研究演習4年後期(サブゼミ)	2	金融商品取引法Ⅰ	2	2 3 4		
特別演習	2	2 3 4			金融商品取引法Ⅱ	2	2 3 4		
※(市民参画まちづくり実践論)	2	1 2 3 4			会社法概説	2	2 3 4		
The Japanese Labor Market	2	2 3 4			会社法Ⅰ	2	2 3 4		
財政学	2	2 3 4			会社法Ⅱ	2	2 3 4		
租税論Ⅰ	2	2 3 4			物権総論	2	2 3 4		
租税論Ⅱ	2	2 3 4			担保物権	2	3 4		
ビジネス概論Ⅰ	2	1 2 3 4			債権総論	2	2 3 4		
ビジネス概論Ⅱ	2	1 2 3 4			所得税法(廃止)	2	2 3 4		
(流通システム論Ⅰ)	2	1 2 3 4			法人税法(廃止)	2	2 3 4		
(流通システム論Ⅱ)	2	1 2 3 4			相続税法(廃止)	2	2 3 4		
RMI・保険設計論(廃止)	2	2 3 4			法と情報	2	1 2 3 4		
貿易実務論	2	3 4	貿易実務論Ⅰ	2	法と言語Ⅰ(廃止)	2	1 2 3 4		
貿易実務論Ⅱ(廃止)	2	3 4			法と言語Ⅱ(廃止)	2	1 2 3 4		
リスクマネジメント論	2	2 3 4			警察と法	2	2 3 4		
社会調査実践Ⅰ(廃止)	2	3 4	社会調査実践	4	※生命倫理と法	2	2 3 4		
社会調査実践Ⅱ(廃止)	2	3 4			福祉と法Ⅰ(廃止)	2	1 2 3 4		
証券市場論Ⅰ	2	2 3 4			福祉と法Ⅱ(廃止)	2	1 2 3 4		
証券市場論Ⅱ	2	2 3 4			雇用社会と法Ⅰ	2	2 3 4		
※ビジネス英会話Ⅰ	2	2 3 4			雇用社会と法Ⅱ	2	2 3 4		
※(ビジネス英会話Ⅱ)	2	2 3 4			国際法Ⅰ	2	2 3 4	国際社会と法Ⅰ	2
ライフプランニングと資金計画・リスク管理Ⅰ	2	1 2 3 4			国際法Ⅱ	2	2 3 4	国際社会と法Ⅱ	2
金融資産運用・不動産Ⅰ	2	1 2 3 4			政治学Ⅰ	2	2 3 4		
タックスプランニング、相続・事業承継	2	1 2 3 4			政治学Ⅱ	2	2 3 4		
タックスプランニング(2025～履修不可)	2	2 3 4			憲法Ⅰ(統治1)	2	1 2 3 4		
金融資産運用設計Ⅱ	2	2 3							

経済学部 経済学科 経済理論・政策コース 専門科目配当表
2021～2022年度入学生用

共通必修科目 X群 22単位 2022年度以後入学生									
科 目 名	単位	配当年次	旧科目(廃止)	単位	科 目 名	単位	配当年次	旧科目(廃止)	単位
経済学	2	1 2 3 4			基礎演習	2	2 3 4		
数学演習	2	1 2 3 4			研究演習2年	2	2		
経済学演習	2	1 2 3 4			研究演習3年Ⅰ	2	3	研究演習3年前期	2
ミクロ経済学A(B)	2	2 3 4	ミクロ経済学	2	研究演習3年Ⅱ	2	3	研究演習3年後期	2
マクロ経済学A(B)	2	2 3 4	マクロ経済学	2	研究演習4年Ⅰ	2	4	研究演習4年前期	2
					研究演習4年Ⅱ	2	4	研究演習4年後期	2
共通必修科目 X群 22単位 2021年度入学生									
科 目 名	単位	配当年次	旧科目(廃止)	単位	科 目 名	単位	配当年次	旧科目(廃止)	単位
経済学	2	1 2 3 4			基礎演習	2	2 3 4	基礎演習	4
数学演習	2	1 2 3 4			研究演習2年	2	2		
経済学演習	2	1 2 3 4			研究演習3年Ⅰ	2	3	研究演習3年前期	2
ミクロ経済学A(B)	2	2 3 4	ミクロ経済学	2	研究演習3年Ⅱ	2	3	研究演習3年後期	2
マクロ経済学A(B)	2	2 3 4	マクロ経済学	2	研究演習4年Ⅰ	2	4	研究演習4年前期	2
					研究演習4年Ⅱ	2	4	研究演習4年後期	2
選択必修科目 E群 10単位 (必要以上に修得した単位は自由選択科目(F群)に移行します)									
科 目 名	単位	配当年次	旧科目(廃止)	単位	科 目 名	単位	配当年次	旧科目(廃止)	単位
経済成長論Ⅰ	2	3 4			※財政政策	2	2 3 4		
国際経済学Ⅰ	2	2 3 4			※公共経済学	2	2 3 4		
経済史概論Ⅰ	2	1 2 3 4			金融政策	2	2 3 4		
経済政策	2	2 3 4			労働経済学	2	2 3 4	労働経済学Ⅰ	2
日本経済論	2	2 3 4	日本経済論Ⅰ	2	※ゲーム理論	2	3 4		
選択必修科目 F群 14単位 (必要以上に修得した単位は自由選択科目(I群)に移行します)									
科 目 名	単位	配当年次	旧科目(廃止)	単位	科 目 名	単位	配当年次	旧科目(廃止)	単位
★経済学基礎	2	3 4			地域金融論(廃止)	2	2 3 4		
中級ミクロ経済学(廃止)	2	2 3 4			金融工学入門(廃止)	2	2 3 4		
中級マクロ経済学(廃止)	2	2 3 4			国際金融論	2	3 4		
上級ミクロ経済学	2	2 3 4			開発金融論	2	3 4		
上級マクロ経済学	2	2 3 4			産業連関分析	2	2 3 4		
国際経済学Ⅱ	2	2 3 4			経済データ入門	2	1 2 3 4		
経済史概論Ⅱ	2	1 2 3 4			データサイエンス入門Ⅰ	2	1 2 3 4		
西洋経済史Ⅰ(廃止)	2	2 3 4			データサイエンス入門Ⅱ	2	1 2 3 4		
西洋経済史Ⅱ(廃止)	2	2 3 4			経済数学(廃止)	2	1 2 3 4		
(日本経済史Ⅰ)	2	2 3 4			中級経済数学	2	1 2 3 4		
(日本経済史Ⅱ)	2	2 3 4			※(行動経済学)	2	3 4		
※(産業組織論)	2	2 3 4			※(社会政策)	2	2 3 4	社会政策Ⅰ	2
※国際経済政策	2	3 4			社会政策Ⅱ(廃止)	2	2 3 4		
※(アジア経済分析)	2	3 4			※社会保障論	2	3 4	社会保障論Ⅰ	2
中国経済事情	2	2 3 4			※社会保障論Ⅱ(廃止)	2	3 4		
アメリカ経済論	2	2 3 4			労働経済学Ⅱ(廃止)	2	2 3 4		
ヨーロッパ経済論	2	2 3 4			The Japanese Labor Market	2	2 3 4		
ロシア・東欧経済論	2	2 3 4			環境経済学	2	2 3 4		
EU統合論	2	2 3 4			災害リスク管理の経済学	2	2 3 4		
韓国経済論	2	2 3 4			※農業経済論(廃止)	2	2 3 4		
開発政策	2	2 3 4			農業政策(廃止)	2	2 3 4		
地域政策	2	2 3 4			証券アナリストの経済分析基礎	2	2 3 4		
地域資源論	2	2 3 4			経済アナリストの経済分析応用	2	2 3 4		
※(岡山経済分析)	2	3 4			文化コンテンツ産業	2	2 3 4		
※(地方財政分析)	2	3 4			(ERE演習)	2	2 3 4		
地方財政論	2	3 4			※(市民参画まちづくり実践論)	2	1 2 3 4		
金融論	2	1 2 3 4							

()は不開講 ※は隔年開講 ★印科目は3年次編入留学生のみ履修可能です。
【注意】旧科目(変更前の科目)をすでに修得済みの場合は、新科目は履修できません。

自由選択科目 I群 42単位 経済学・商学・経営学・経営情報学・会計学・法学類														
	科 目 名	単位	配当年次	旧科目(廃止)	単位		科 目 名	単位	配当年次	旧科目(廃止)	単位			
経済学	経済統計論Ⅰ	2	2 3 4			経営情報学	情報社会と情報倫理	2	1 2 3 4					
	経済統計論Ⅱ	2	2 3 4				プログラミングVB	2	2 3 4					
	統計プログラミング入門 (統計プログラミング)	2	1 2 3 4				情報システム技術	2	2 3 4					
	計量経済学	2	2 3 4				情報と職業	2	1 2 3 4					
	パネルデータ分析	2	2 3 4				Webデザイン	2	2 3 4					
	※ヘルスデータ分析 (時系列データ解析)	2	3 4	福祉情報論	2	会計学	Webプログラミング	2	2 3 4					
	※(経済シミュレーションⅠ)	2	2 3 4				簿記論Ⅰ	2	1 2 3 4					
	フィナンシャルエコノメトリクス(廃止)	2	3 4				簿記論Ⅱ	2	1 2 3 4					
	研究演習2年(サブゼミ)注1	2	2				簿記論Ⅲ	2	1 2 3 4					
	研究演習3年Ⅰ(サブゼミ)注1	2	3	研究演習3年前期(サブゼミ)	2		簿記論Ⅳ	2	1 2 3 4					
	研究演習3年Ⅱ(サブゼミ)注1	2	3	研究演習3年後期(サブゼミ)	2		会計学	2	2 3 4					
	研究演習4年Ⅰ(サブゼミ)注1	2	4	研究演習4年前期(サブゼミ)	2		財務諸表論Ⅰ	2	3 4					
	研究演習4年Ⅱ(サブゼミ)注1	2	4	研究演習4年後期(サブゼミ)	2		財務諸表論Ⅱ	2	3 4					
	金融就職対策ゼミ	2	2 3 4	金融特別演習Ⅰ	2		※経営分析論	2	3 4	経営分析論Ⅰ	2			
	金融リテラシー講座(応用編)	2	1 2 3 4				※意思決定会計論	2	3 4	経営分析論Ⅱ	2			
金融リテラシー講座(金融機関業務編)(廃止)	2	2 3 4			税理士による租税講座	2	2 3 4							
特別演習	2	2 3 4			法学	契約法	2	1 2 3 4						
財政学	2	2 3 4				金融商品取引法Ⅰ	2	2 3 4						
租税論Ⅰ	2	2 3 4				金融商品取引法Ⅱ	2	2 3 4						
租税論Ⅱ	2	2 3 4				会社法概説	2	2 3 4						
						会社法Ⅰ	2	2 3 4						
						会社法Ⅱ	2	2 3 4						
						物権総論	2	2 3 4						
						担保物権	2	3 4						
						債権総論	2	2 3 4						
						所得税法(廃止)	2	2 3 4						
						法人税法(廃止)	2	2 3 4						
						相続税法(廃止)	2	2 3 4						
						法と情報	2	1 2 3 4						
						法と言語Ⅰ(廃止)	2	1 2 3 4						
						法と言語Ⅱ(廃止)	2	1 2 3 4						
						警察と法	2	2 3 4						
						※生命倫理と法	2	2 3 4						
						福祉と法Ⅰ(廃止)	2	1 2 3 4						
						福祉と法Ⅱ(廃止)	2	1 2 3 4						
商学	ビジネス概論Ⅰ	2	1 2 3 4				教職科目	雇用社会と法Ⅰ	2	2 3 4				
	ビジネス概論Ⅱ	2	1 2 3 4			雇用社会と法Ⅱ		2	2 3 4					
	(流通システム論Ⅰ)	2	1 2 3 4			国際法Ⅰ		2	2 3 4	国際社会と法Ⅰ	2			
	(流通システム論Ⅱ)	2	1 2 3 4			国際法Ⅱ		2	2 3 4	国際社会と法Ⅱ	2			
	RMI・保険設計論(廃止)	2	2 3 4			政治学Ⅰ		2	2 3 4					
	貿易実務論	2	3 4	貿易実務論Ⅰ	2	政治学Ⅱ		2	2 3 4					
	貿易実務論Ⅱ(廃止)	2	3 4			憲法Ⅰ(統治1)		2	1 2 3 4					
	リスクマネジメント論	2	2 3 4			憲法Ⅱ(統治2)		2	1 2 3 4					
	市場調査論	2	3 4			憲法Ⅲ(人権1)		2	2 3 4					
	社会調査実践Ⅰ(廃止)	2	3 4	社会調査実践	4	憲法Ⅳ(人権2)		2	2 3 4					
	社会調査実践Ⅱ(廃止)	2	3 4			行政法Ⅰ(基本原則、行政組織法)	2	2 3 4						
	証券市場論Ⅰ	2	2 3 4			行政法Ⅱ(行政作用法)	2	2 3 4						
	証券市場論Ⅱ	2	2 3 4			刑法Ⅰ(総論1)	2	1 2 3 4						
	※ビジネス英会話Ⅰ	2	2 3 4			刑法Ⅱ(総論2)	2	1 2 3 4						
	※(ビジネス英会話Ⅱ)	2	2 3 4			民法概説	2	1 2 3 4						
ライフプランニングと資金計画・リスク管理Ⅰ	2	1 2 3 4			民法総則	2	2 3 4							
金融資産運用・不動産Ⅰ	2	1 2 3 4			商法総則・商行為	4	2 3 4							
タックスプランニング・相続・事業承継	2	1 2 3 4			注2	地理学概説Ⅰ	2	1 2 3 4						
タックスプランニング(2025～履修不可)	2	2 3 4				地理学概説Ⅱ	2	2 3 4						
金融資産運用設計Ⅱ	2	2 3 4	金融資産運用・不動産Ⅱ	2		地誌学	2	2 3 4						
不動産運用設計Ⅱ(2025～履修不可)	2	2 3 4				倫理学概論Ⅰ	2	1 2 3 4						
ライフプランニングと資金計画Ⅱ(2025～履修不可)	2	2 3 4	ライフプランニングと資金計画・リスク管理Ⅱ	2		倫理学概論Ⅱ	2	1 2 3 4						
※リスク管理Ⅱ(2025～履修不可)	2	2 3 4				日本史概説Ⅰ	2	2 3 4						
相続・事業承継(2025～履修不可)	2	2 3 4				日本史概説Ⅱ	2	2 3 4						
FPリストラ・リタイアメントプランニング(2025～履修不可)	2	2 3 4				外国史概説	2	1 2 3 4						
FP不動産運用設計(廃止)	2	2 3 4				哲学概論Ⅰ	2	2 3 4						
FP金融資産・不動産運用設計(2025～履修不可)	2	2 3 4				哲学概論Ⅱ	2	2 3 4						
FPタックスプランニング(廃止)	2	2 3 4			教職コース生のみ									
FP相続・事業承継(廃止)	2	2 3 4			法律学入門	2	1 2 3 4							
FPタックス・相続プランニング(2025～履修不可)	2	2 3 4			社会科教育法Ⅰ	2	2 3							
FP技能論Ⅰ	2	2 3 4			社会科教育法Ⅱ	2	2 3							
FP技能論Ⅱ	2	2 3 4			社会科・公民科教育法Ⅰ	2	3							
(FP提案書概論Ⅰ)	2	2 3 4			社会科・公民科教育法Ⅱ	2	3							
(FP提案書概論Ⅱ)	2	2 3 4			注2	◎日本語基礎演習Ⅰ	1	2 3 4						
ポートフォリオ・マネジメント	2	2 3 4	一般教育科目1専門接続科目「岡山経営者論Ⅰ」	2		◎日本語基礎演習Ⅱ	1	2 3 4						
リーガル&コンプライアンス	2	2 3 4				◎日本語特別演習Ⅰ	1	3 4						
※不動産運用設計論	2	2 3 4				◎日本語特別演習Ⅱ	1	3 4						
※運用設計企画Ⅰ	2	2 3 4				(インターンシップ1)	2	1 2 3 4						
※運用設計企画Ⅱ	2	2 3 4				(インターンシップ2)	2	1 2 3 4						
経営学Ⅰ(廃止)	2	2 3 4				(インターンシップ3)	2	1 2 3 4						
国際経営論Ⅰ	2	3 4				(インターンシップ4)	2	1 2 3 4						
経営統計学Ⅰ	2	2 3 4												
経営統計学Ⅱ	2	2 3 4												
人的資源管理論	2	2 3 4												
経営戦略論	2	2 3 4												
コーポレート・ファイナンス	2	2 3 4												
岡山経営者論Ⅰ	2	1 2 3 4												
岡山経営者論Ⅱ	2	1 2 3 4												
アカデミック・ライティング	2	2 3 4	アカデミック・ライティング	1										
経営情報学	データベース論	2	2 3 4											
	データベース実践	2	2 3 4											
	応用情報処理Ⅰ(廃止)	2	1 2 3 4											
	情報技術論Ⅱ	2	2 3 4											
	情報システム論	2	2 3 4											
	情報ネットワーク論Ⅰ	2	3 4											

注1:履修条件があります。

注2:一部を除き、2023年度から教職コース生以外も履修可能です。

【注意】旧科目(変更前の科目)をすでに修得済みの場合は、新科目は履修できません。

経済学部 経済学科 経済データサイエンスコース 専門科目配当表
2021～2022年度入学生用

共通必修科目 X群 22単位 2022年度以後入学生									
科 目 名	単位	配当年次	旧科目(廃止)	単位	科 目 名	単位	配当年次	旧科目(廃止)	単位
経済学	2	1 2 3 4			基礎演習	2	2 3 4		
数学演習	2	1 2 3 4			研究演習2年	2	2		
経済学演習	2	1 2 3 4			研究演習3年Ⅰ	2	3	研究演習3年前期	2
ミクロ経済学A(B)	2	2 3 4	ミクロ経済学	2	研究演習3年Ⅱ	2	3	研究演習3年後期	2
マクロ経済学A(B)	2	2 3 4	マクロ経済学	2	研究演習4年Ⅰ	2	4	研究演習4年前期	2
					研究演習4年Ⅱ	2	4	研究演習4年後期	2
共通必修科目 X群 22単位 2021年度入学生									
科 目 名	単位	配当年次	旧科目(廃止)	単位	科 目 名	単位	配当年次	旧科目(廃止)	単位
経済学	2	1 2 3 4			基礎演習	2	2 3 4	基礎演習	4
数学演習	2	1 2 3 4			研究演習2年	2	2		
経済学演習	2	1 2 3 4			研究演習3年Ⅰ	2	3	研究演習3年前期	2
ミクロ経済学A(B)	2	2 3 4	ミクロ経済学	2	研究演習3年Ⅱ	2	3	研究演習3年後期	2
マクロ経済学A(B)	2	2 3 4	マクロ経済学	2	研究演習4年Ⅰ	2	4	研究演習4年前期	2
					研究演習4年Ⅱ	2	4	研究演習4年後期	2
選択必修科目 E群 10単位 (必要以上に修得した単位は自由選択科目(F群)に移行します)									
科 目 名	単位	配当年次	旧科目(廃止)	単位	科 目 名	単位	配当年次	旧科目(廃止)	単位
経済データ入門	2	1 2 3 4			パネルデータ分析	2	2 3 4		
産業連関分析	2	2 3 4			※ヘルスデータ分析	2	2 3 4	福祉情報論	2
データサイエンス入門Ⅰ	2	1 2 3 4			(時系列データ解析)	2	2 3 4		
統計プログラミング入門	2	1 2 3 4			※(経済シミュレーションⅠ)	2	2 3 4		
経済統計論Ⅰ	2	2 3 4			市場調査論	2	3 4		
計量経済学	2	2 3 4							
選択必修科目 F群 14単位 (必要以上に修得した単位は自由選択科目(I群)に移行します)									
科 目 名	単位	配当年次	旧科目(廃止)	単位	科 目 名	単位	配当年次	旧科目(廃止)	単位
★経済学基礎	2	3 4			経済数学(廃止)	2	1 2 3 4		
中級ミクロ経済学(廃止)	2	2 3 4			中級経済数学	2	1 2 3 4		
中級マクロ経済学(廃止)	2	2 3 4			※ゲーム理論	2	3 4		
国際経済学Ⅰ	2	2 3 4			※(行動経済学)	2	3 4		
国際経済学Ⅱ	2	2 3 4			社会政策	2	2 3 4	社会政策Ⅰ	2
経済史概論Ⅰ	2	1 2 3 4			社会政策Ⅱ(廃止)	2	2 3 4		
経済史概論Ⅱ	2	1 2 3 4			労働経済学	2	2 3 4	労働経済学Ⅰ	2
※産業組織論	2	2 3 4			労働経済学Ⅱ(廃止)	2	2 3 4		
経済政策	2	2 3 4			※農業経済論(廃止)	2	2 3 4		
※(アジア経済分析)	2	3 4			農業政策(廃止)	2	2 3 4		
日本経済論Ⅰ	2	2 3 4			フィナンシャルエコノメトリクス(廃止)	2	3 4		
※(岡山経済分析)	2	3 4			社会調査実践Ⅰ(廃止)	2	3 4	社会調査実践	4
※財政政策	2	2 3 4			社会調査実践Ⅱ(廃止)	2	3 4		
※公共経済学	2	2 3 4			経営統計学Ⅰ	2	2 3 4		
※(地方財政分析)	2	3 4			経営統計学Ⅱ	2	2 3 4		
金融論	2	1 2 3 4			データベース論	2	2 3 4		
金融政策	2	2 3 4			データベース実践	2	2 3 4		
地域金融論(廃止)	2	2 3 4			応用情報処理Ⅰ(廃止)	2	1 2 3 4		
金融工学入門(廃止)	2	2 3 4			プログラミングVB	2	2 3 4		
国際金融論	2	3 4			情報システム技術	2	2 3 4		
開発金融論	2	3 4			証券アナリストの経済分析基礎	2	2 3 4		
データサイエンス入門Ⅱ	2	1 2 3 4			文化コンテンツ産業	2	2 3 4		
(統計プログラミング)	2	1 2 3 4			(ERE演習)	2	2 3 4		
経済統計論Ⅱ	2	2 3 4							

()は不開講 ※は隔年開講 ★印科目は3年次編入留学生のみ履修可能です。

【注意】旧科目(変更前の科目)をすでに修得済みの場合は、新科目は履修できません。

自由選択科目 I群 42単位 経済学・商学・経営学・経営情報学・会計学・法学類									
	自由選択科目 I群				42単位				
	科目名	単位	配当年次	旧科目(廃止)	単位	科目名	単位	配当年次	旧科目(廃止)
経済学	上級ミクロ経済学	2				岡山経営者論Ⅱ	2	1 2 3 4	
	上級マクロ経済学	2				アカデミック・ライティング	2	2 3 4	アカデミック・ライティング 1
	経済成長論Ⅰ	2	3 4			情報技術論Ⅱ	2	2 3 4	
	西洋経済史Ⅰ(廃止)	2	2 3 4			情報システム論	2	2 3 4	
	西洋経済史Ⅱ(廃止)	2	2 3 4			情報ネットワーク論Ⅰ	2	3 4	
	(日本経済史Ⅰ)	2	2 3 4			情報社会と情報倫理	2	1 2 3 4	
	(日本経済史Ⅱ)	2	2 3 4			Webデザイン	2	2 3 4	
	中国経済事情	2	2 3 4			Webプログラミング	2	2 3 4	
	アメリカ経済論	2	2 3 4			情報と職業	2	1 2 3 4	
	ヨーロッパ経済論	2	2 3 4			簿記論Ⅰ	2	1 2 3 4	
	ロシア・東欧経済論	2	2 3 4			簿記論Ⅱ	2	1 2 3 4	
	EU統合論	2	2 3 4			簿記論Ⅲ	2	1 2 3 4	
	韓国経済論	2	2 3 4			簿記論Ⅳ	2	1 2 3 4	
	※国際経済政策	2	3 4			会計学	2	2 3 4	
	開発政策	2	2 3 4			財務諸表論Ⅰ	2	3 4	
	地域政策	2	2 3 4			財務諸表論Ⅱ	2	3 4	
	地域資源論	2	2 3 4			※経営分析論	2	3 4	経営分析論Ⅰ 2
	環境経済学	2	2 3 4			※意思決定会計論	2	3 4	経営分析論Ⅱ 2
	災害とリスク管理の経済学	2	2 3 4			税理士による租税講座	2	2 3 4	
	地方財政論	2	3 4			契約法	2	1 2 3 4	
	※社会保障論	2	3 4	社会保障論Ⅰ 2		金融商品取引法Ⅰ	2	2 3 4	
	※社会保障論Ⅱ(廃止)	2	3 4			金融商品取引法Ⅱ	2	2 3 4	
	研究演習2年(サブゼミ)注1	2	2			会社法概説	2	2 3 4	
	研究演習3年Ⅰ(サブゼミ)注1	2	3	研究演習3年前期(サブゼミ) 2		会社法Ⅰ	2	2 3 4	
	研究演習3年Ⅱ(サブゼミ)注1	2	3	研究演習3年後期(サブゼミ) 2		会社法Ⅱ	2	2 3 4	
	研究演習4年Ⅰ(サブゼミ)注1	2	4	研究演習4年前期(サブゼミ) 2		物権総論	2	2 3 4	
	研究演習4年Ⅱ(サブゼミ)注1	2	4	研究演習4年後期(サブゼミ) 2		担保物権	2	3 4	
	金融就職対策ゼミ	2	2 3 4	金融特別演習Ⅰ 2		債権総論	2	2 3 4	
	金融リテラシー講座(応用編)	2	1 2 3 4			所得税法(廃止)	2	2 3 4	
	金融リテラシー講座(金融機関業務編)(廃止)	2	2 3 4			法人税法(廃止)	2	2 3 4	
	証券アナリストの経済分析応用	2	2 3 4			相続税法(廃止)	2	2 3 4	
	特別演習	2	2 3 4			法と情報	2	1 2 3 4	
	※(市民参画まちづくり実践論)	2	1 2 3 4			法と言語Ⅰ(廃止)	2	1 2 3 4	
	The Japanese Labor Market	2	2 3 4			法と言語Ⅱ(廃止)	2	2 3 4	
	財政学	2	2 3 4			警察と法	2	2 3 4	
	租税論Ⅰ	2	2 3 4			※生命倫理と法	2	2 3 4	
	租税論Ⅱ	2	2 3 4			福祉と法Ⅰ(廃止)	2	1 2 3 4	
商学	ビジネス概論Ⅰ	2	1 2 3 4			福祉と法Ⅱ(廃止)	2	1 2 3 4	
	ビジネス概論Ⅱ	2	1 2 3 4			雇用社会と法Ⅰ	2	2 3 4	
	(流通システム論Ⅰ)	2	1 2 3 4			雇用社会と法Ⅱ	2	2 3 4	
	(流通システム論Ⅱ)	2	1 2 3 4			国際法Ⅰ	2	2 3 4	国際社会と法Ⅰ 2
	RMI・保険設計論(廃止)	2	2 3 4			国際法Ⅱ	2	2 3 4	国際社会と法Ⅱ 2
	貿易実務論	2	3 4	貿易実務論Ⅰ 2		政治学Ⅰ	2	2 3 4	
	貿易実務論(廃止)	2	3 4			政治学Ⅱ	2	2 3 4	
	リスクマネジメント論	2	2 3 4			憲法Ⅰ(統治1)	2	1 2 3 4	
	証券市場論Ⅰ	2	2 3 4			憲法Ⅱ(統治2)	2	1 2 3 4	
	証券市場論Ⅱ	2	2 3 4			憲法Ⅲ(人権1)	2	2 3 4	
	※ビジネス英会話Ⅰ	2	2 3 4			憲法Ⅳ(人権2)	2	2 3 4	
	※(ビジネス英会話Ⅱ)	2	2 3 4			行政法Ⅰ(基本原則、行政組織法)	2	2 3 4	
	ライフプランニングと資金計画・リスク管理Ⅰ	2	1 2 3 4			行政法Ⅱ(行政作用法)	2	2 3 4	
	金融資産運用・不動産Ⅰ	2	1 2 3 4			刑法Ⅰ(総論1)	2	1 2 3 4	
	タックスプランニング・相続・事業承継	2	1 2 3 4			刑法Ⅱ(総論2)	2	1 2 3 4	
	タックスプランニング(2025～履修不可)	2	2 3 4			民法概説	2	1 2 3 4	
	金融資産運用設計Ⅱ	2	2 3 4	金融資産運用・不動産Ⅱ 2		民法総則	2	2 3 4	
	不動産運用設計Ⅱ(2025～履修不可)	2	2 3 4			商法総則・商行為	4	2 3 4	
	ライフプランニングと資金計画Ⅱ(2025～履修不可)	2	2 3 4	ライフプランニングと資金計画・リスク管理Ⅱ 2		地理学概説Ⅰ	2	1 2 3 4	
	※リスク管理Ⅱ(2025～履修不可)	2	2 3 4			地理学概説Ⅱ	2	2 3 4	
	相続・事業承継(2025～履修不可)	2	2 3 4			地誌学	2	2 3 4	
	FPリスク・リタイアメントプランニング(2025～履修不可)	2	2 3 4			倫理学概説Ⅰ	2	1 2 3 4	
	FP不動産運用設計(廃止)	2	2 3 4			倫理学概説Ⅱ	2	1 2 3 4	
	FP金融資産・不動産運用設計(2025～履修不可)	2	2 3 4			日本史概説Ⅰ	2	2 3 4	
	FPタックスプランニング(廃止)	2	2 3 4			日本史概説Ⅱ	2	2 3 4	
	FP相続・事業承継(廃止)	2	2 3 4			外国史概説	2	1 2 3 4	
	FPタックス・相続プランニング(2025～履修不可)	2	2 3 4			哲学概説Ⅰ	2	2 3 4	
	FP技能論Ⅰ	2	2 3 4			哲学概説Ⅱ	2	2 3 4	
	FP技能論Ⅱ	2	2 3 4			教職コース生のみ			
	(FP提案書概説Ⅰ)	2	2 3 4			法律学入門	2	1 2 3 4	
	(FP提案書概説Ⅱ)	2	2 3 4			社会科教育法Ⅰ	2	2 3	
	ポートフォリオ・マネジメント	2	2 3 4			社会科教育法Ⅱ	2	2 3	
	リーガル&コンプライアンス	2	2 3 4			社会科・公民科教育法Ⅰ	2	3	
	※不動産運用設計論	2	2 3 4			社会科・公民科教育法Ⅱ	2	3	
	※運用設計企画Ⅰ	2	2 3 4			◎日本語基礎演習Ⅰ	1	2 3 4	
	※運用設計企画Ⅱ	2	2 3 4			◎日本語基礎演習Ⅱ	1	2 3 4	
経営学	経営学Ⅰ(廃止)	2	2 3 4			◎日本語特別演習Ⅰ	1	3 4	
	国際経営論Ⅰ	2	3 4			◎日本語特別演習Ⅱ	1	3 4	
	人的資源管理論	2	2 3 4			(インターンシップ1)	2	1 2 3 4	
	経営戦略論	2	2 3 4			(インターンシップ2)	2	1 2 3 4	
	コーポレート・ファイナンス	2	2 3 4			(インターンシップ3)	2	1 2 3 4	
	岡山経営者論Ⅰ	2	1 2 3 4	一般教育科目Ⅰ専門領域科目Ⅰ(岡山経営者論Ⅰ)	2	(インターンシップ4)	2	1 2 3 4	

注1:履修条件があります。

注2:一部を除き、2023年度から教職コース生以外も履修可能です。

【注意】旧科目(変更前の科目)をすでに修得済みの場合は、新科目は履修できません。

経済学部 経済学科 一般教育科目配当表
2021～2022年度入学生用

類別	授業科目	単位	配当年次	旧科目名	必修科目	選択必修科目	自由選択科目
教養演習	教養演習Ⅰ	2	1 2	教養演習 教養演習前期	4単位	2年次修了までに必ず修得すること	
	教養演習Ⅱ	2	1 2	教養演習 教養演習後期			
1 専門接続科目群	法学Ⅰ	2	1 2 3 4				
	法学Ⅱ(日本国憲法を含む)	2	1 2 3 4				
	政治学入門	2	1 2 3 4				
	政治学入門Ⅱ(廃止)	2	1 2 3 4				
	政治学入門	2	1 2 3 4				
	経済学入門	2	1 2 3 4		2単位		
	新聞を読む	2	1 2 3 4				
	経営基礎	2	1 2 3 4				
	岡山経営者論Ⅰ(廃止)	2	1 2 3 4				
	現代ビジネス事情	2	1 2 3 4				
	商業・流通とマーケティング	2	1 2 3 4				
	企業論Ⅰ	2	1 2 3 4				
	(教職科目)※2023年度から、2022年度以後入学の教職コース生以外も履修可						
	教職論	2	1 2 3				
2 一般知識科目群	西洋史Ⅰ(廃止)	2	1 2 3 4			4単位	11単位 必修・選択必修で履修した科目を除き、 《一般教育科目》 《専門科目》 の中から、自由に選択して履修する。
	西洋史Ⅱ(廃止)	2	1 2 3 4				
	※東南アジアの歴史と社会	2	1 2 3 4				
	外国文学Ⅰ	2	1 2 3 4				
	外国文学Ⅱ	2	1 2 3 4				
	※日本語学	2	1 2 3 4				
	※(日本語表現)	2	1 2 3 4				
	芸術Ⅰ	2	1 2 3 4				
	芸術Ⅱ	2	1 2 3 4				
	芸術Ⅲ	2	1 2 3 4				
	芸術Ⅳ	2	1 2 3 4				
	科学と哲学(廃止)	2	1 2 3 4				
	災害と経済	2	1 2 3 4				
	数学と経営	2	1 2 3 4				
	地域振興と経営Ⅰ(廃止)	2	1 2 3 4				
	地域振興と経営Ⅱ(廃止)	2	1 2 3 4				
	博物館概論	2	1 2 3 4				
	博物館経営論	2	1 2 3 4				
	博物館資料論	2	1 2 3 4				
	博物館資料保存論	2	1 2 3 4				
	博物館展示論	2	1 2 3 4				
	博物館教育論	2	1 2 3 4				
	博物館情報・メディア論	2	1 2 3 4				
	博物館実習Ⅰ	1	3 4	博物館実習			
	博物館実習Ⅱ	2	3 4				
	考古学Ⅰ	2	1 2 3 4				
	考古学Ⅱ	2	1 2 3 4				
	民俗学Ⅰ	2	1 2 3 4				
	民俗学Ⅱ	2	1 2 3 4				
	(留学生のみ)						
	日本事情Ⅰ	2	1 2 3 4				
	日本事情Ⅱ	2	1 2 3 4				
	(教職科目)※2023年度から教職コース生以外も履修可						
	教育原理	2	1 2 3				
	(教職科目)教職コース生のみ						
	教育史	2	2 3				
	(教職科目)2022年度以後入学の教職コース生のみ						
	教育社会学	2	3				

()は不開講 ※は隔年開講

類別	授業科目	単位	配当年次	旧科目名	必修科目	選択必修科目	自由選択科目
3 ・ 1 全学共通知識科目群	アクティブラーニング社会学基礎編(廃止)	2	1 2 3 4			4単位	前ページより続く
	アクティブラーニング社会学発展編(廃止)	2	1 2 3 4				
	人間形成論	2	1 2 3 4	人間形成論・職業形成論			
	法を考える	2	1 2 3 4				
	政治を考える	2	1 2 3 4				
	医学・医療を考える(廃止)	2	1 2 3 4				
	(技術と経営)	2	1 2 3 4				
	公共の倫理学(廃止)	2	1 2 3 4				
	こころの哲学(廃止)	2	1 2 3 4				
	入門数学Ⅰ	2	1 2 3 4				
	入門数学Ⅱ	2	1 2 3 4				
	※現代数学への招待A(無限と連続)	2	1 2 3 4				
	使える数学A(線形代数)	2	1 2 3 4				
	※(使える数学B(微分と積分))	2	1 2 3 4				
	※思考の論理的形式Ⅰ(廃止)	2	1 2 3 4				
	※思考の論理的形式Ⅱ(廃止)	2	1 2 3 4				
	コンピュータ処理Ⅰ(廃止)	2	1 2 3 4				
	コンピュータ処理Ⅱ(廃止)	2	1 2 3 4				
	こころの科学	2	1 2 3 4				
	認知心理学	2	1 2 3 4	適応の心理学			
	金融リテラシー講座(基礎編)	2	1 2 3 4				
	岡山講座	2	1 2 3 4				
	岡山産業概論	2	1 2 3 4				
	晴れの国みらい創造	2	1 2 3 4				
	生涯学習概論	2	1 2 3 4				
	データ分析	2	1 2 3 4	キャリア形成論Ⅰ	2単位		
	キャリア形成論	2	2 3 4	キャリア形成論Ⅱ	2単位		
	(2022年度以後入学の指定学生のみ)						
	入門数学Ⅰ(廃止)	2	1 2 3 4				
	入門数学Ⅱ(廃止)	2	1 2 3 4				
	(教職科目)教職コース生のみ						
	教育心理学Ⅰ	2	3				
	教育心理学Ⅱ	2	3 4				
	(教職科目)2022年度以後入学の教職コース生のみ						
	教育課程論	2	2 3				
	(教職科目)※2023年度から2022年度以後入学の教職コース生以外も履修可						
	教育におけるICT活用	2	1 2 3				
3 ・ 2 コミュニケーション科目群	英語コミュニケーション 初級Ⅰ	1	2 3 4			4単位 *英語以外の外国語は、同一言語のⅠ・Ⅱの2単位を修得しなければならない。 *英語(総合英語Ⅰ・Ⅱを除く)および中国語(総合中国語Ⅰ・Ⅱを除く)は繰り返し履修が可能。 *中級中国語Ⅰ・Ⅱを履修する場合は、初級中国語Ⅰ・Ⅱの単位が修得済であること。 コミュニケーション科目の履修については、一般教育科目3.2コミュニケーション科目群の履修について(外国語の履修について)も参照のこと	前ページより続く
	英語コミュニケーション 初級Ⅱ	1	2 3 4				
	英語コミュニケーションⅠ	1	1 2 3 4				
	英語コミュニケーションⅡ	1	1 2 3 4				
	英語コミュニケーションⅢ	1	2 3 4				
	英語コミュニケーションⅣ	1	2 3 4				
	英語コミュニケーション(TOEIC)Ⅰ	1	1 2 3 4				
	英語コミュニケーション(TOEIC)Ⅱ	1	1 2 3 4				
	英語コミュニケーション 上級Ⅰ(廃止)	1	1 2 3 4				
	英語コミュニケーション 上級Ⅱ(廃止)	1	1 2 3 4				
	英語コミュニケーション(TOEIC)上級Ⅰ(廃止)	1	1 2 3 4				
	英語コミュニケーション(TOEIC)上級Ⅱ(廃止)	1	1 2 3 4				
	英語プレゼンテーション	1	2 3 4				
	総合英語Ⅰ	1	1 2 3 4				
	総合英語Ⅱ	2	1 2 3 4				
	初級ドイツ語Ⅰ	1	1 2 3 4				
	初級ドイツ語Ⅱ	1	1 2 3 4				
	初級中国語Ⅰ	1	1 2 3 4				
	初級中国語Ⅱ	1	1 2 3 4				
	中級中国語Ⅰ	1	2 3 4				
	中級中国語Ⅱ	1	2 3 4	孔子学院でのみ開講(履修登録期間に要申込)			
	上級中国語Ⅰ	1	2 3 4				
	上級中国語Ⅱ	1	2 3 4				
	総合中国語Ⅰ	1	1 2 3 4				
	総合中国語Ⅱ	2	1 2 3 4				
	初級ハングルⅠ	1	1 2 3 4				
	初級ハングルⅡ	1	1 2 3 4				
	(総合ハングルⅠ)	1	1 2 3 4				
	総合ハングルⅡ	2	1 2 3 4				
	(2022年度以後入学の指定学生のみ)						
	入門「読む」「書く」日本語Ⅰ(廃止)	1	1 2 3 4				
	入門「読む」「書く」日本語Ⅱ(廃止)	1	1 2 3 4				
	入門英語Ⅰ(廃止)	1	1 2 3 4				
	入門英語Ⅱ(廃止)	1	1 2 3 4				
	(留学生のみ)						
	日本語(文法)Ⅰ	1	1 2 3 4				
	日本語(文法)Ⅱ	1	1 2 3 4				
	日本語(文法)Ⅲ	1	1 2 3 4				
	日本語(文法)Ⅳ	1	1 2 3 4				
	日本語(文字・語彙)	1	1 2 3 4				
	日本語(聴解)Ⅰ	1	1 2 3 4				
	日本語(聴解)Ⅱ	1	1 2 3 4				
	日本語(読解)Ⅰ	1	1 2 3 4				
	日本語(読解)Ⅱ	1	1 2 3 4				
	日本語(会話)	1	1 2 3 4				
	日本語(作文)	1	1 2 3 4				
	日本語演習(日本語能力試験対策)	1	1 2 3 4				
	上級日本語Ⅰ	1	2 3 4				
	上級日本語Ⅱ	1	2 3 4				
	総合日本語演習Ⅰ(日本語能力試験対策)	1	1 2 3 4				
	総合日本語演習Ⅱ(日本語能力試験対策)	1	1 2 3 4				
3 ・ 3 の健康科目群	UNIVAS 1	1	1 2 3 4			3単位 *心と体の健康科目群の履修は8単位を限度とする。	UNIVASの履修については、一般教育科目3.3心と体の健康科目群の履修について も参照のこと
	UNIVAS 2	1	1 2 3 4				
	UNIVAS 3	1	2 3 4				
	UNIVAS 4	1	2 3 4				
	UNIVAS 5	1	2 3 4				
	(教職科目)2022年度以後入学の教職コース生のみ						
	特別支援教育概論	2	2 3				
業 特 科 目 群	一般教育科目 単位小計				10単位	15単位	11単位(一般教育科目・専門科目から自由に選択)
	合 計					36単位	

()は不開講 ※は隔年開講

【注意】旧科目(変更前の科目)をすでに修得済みの場合は、新科目は履修できません。

2017～2020年度入学生用 履修細則

【経済学部・経済学科】

学生は開講科目のうちから、卒業に必要な科目を履修し、定められた単位を修得する必要がある。

	内 訳				卒業に必要な単位数		合 計	
教 養 科 目	I 群	歴 史 と 社 会				I 群の経済学Ⅰ(2) 経済学Ⅱ(2) Ⅱ群から2単位、Ⅲ群から2単位 を必修とする。 8単位以上		30単位以上
	Ⅱ 群	文 化 と コ ミ ュ ニ ケ ー シ ョ ン						
	Ⅲ 群	自 然 と 人 間						
	外 国 語 ※注1				4単位以上			
	健 康 教 育	健康教育実践		(1)		1単位	4単位以上	
		健康教育論		(2)		4科目の中から 3単位以上		
		初級スポーツ実践		(1)				
		中級スポーツ実践		(1)				
		総合スポーツ実践		(1)				
	教 養 演 習 (4)				4単位			
上記で修得した教養科目以外から選択 ※注2				10単位				
専 門 科 目	共 通 必 修 科 目	数学演習 (2)		基礎演習 (4)		20単位	86単位以上	
		経済学演習 (2)		研究演習3年 (4)				
		ミクロ経済学A (2)		研究演習4年 (4)				
		マクロ経済学A (2) ※注6						
	選 択 必 修 科 目				24単位以上			
	自 由 選 択 科 目 ※注4		経済学類		42単位以上			
			商学類・経営学類・経営情報学類					
			会計学類					
			法学類					
	上記で修得した科目以外から教養及び専門科目を問わず自由に選択し、修得する科目 ※注3							2単位
キ ャ リ ア 科 目	キャリア形成論Ⅰ (2)				6単位		6単位	
	キャリア形成論Ⅱ (2)							
	キャリア形成論Ⅲ ※注5 (2)							
合 計						124単位以上		

※注1 開講されているどの外国語を選択してもよいが、初級中国語Ⅰ・Ⅱのように同一語学を2単位修得しなければならない。英語については、履修制限のあるもの以外は全て履修可能。留学生は日本語Ⅰ・Ⅱの2単位を必修とし、加えて母国語以外の外国語を2単位以上履修しなければならない。

※注2、3 留学生の特設授業科目(日本語Ⅰ・Ⅱを除く)は、ここに充当する。

※注4 自由選択科目のうち16単位を限度として、他学部の専門科目(基礎演習、研究演習を除く)を修得できる。ただし、当該履修にあたっては授業科目担当者の承認を必要とするものとする。

※注5 学科の指定するキャリア関連科目から、2単位修得しなければならない。

※注6 2023年度までミクロ経済学(2単位)、およびマクロ経済学(2単位)として認定。
ミクロ経済学Aに替えてミクロ経済学Bを、またマクロ経済学Aに替えてマクロ経済学Bを修得した場合もこれに充当する。

経済学部 経済学科 教養科目配当表 2017～2020年度入学生用

類別	授業科目	単位	配当年次	旧科目名	必修科目	選択必修科目	自由選択科目
Ⅰ群 歴史と社会	アクティブラーニング社会学基礎編(廃止)	2	1 2 3 4				
	アクティブラーニング社会学展開編(廃止)	2	1 2 3 4				
	経済学入門	2	1 2 3 4	経済学Ⅰ	2単位		
	経済学	2	1 2 3 4	経済学Ⅱ	2単位		
	法学Ⅰ	2	1 2 3 4				
	法学Ⅱ(日本国憲法を含む)	2	1 2 3 4				
	西洋史Ⅰ(廃止)	2	1 2 3 4				
	西洋史Ⅱ(廃止)	2	1 2 3 4				
	※東南アジアの歴史と社会	2	1 2 3 4				
	政治学入門Ⅰ(廃止)	2	1 2 3 4				
	政治学入門Ⅱ(廃止)	2	1 2 3 4				
	政治学入門	2	1 2 3 4				
	地理Ⅰ(廃止)	2	1 2 3 4				
	地理Ⅱ(廃止)	2	1 2 3 4				
	日本史Ⅰ(廃止)	2	1 2 3 4				
	日本史Ⅱ(廃止)	2	1 2 3 4				
	考古学Ⅰ	2	1 2 3 4				
	考古学Ⅱ	2	1 2 3 4				
	人権教育(廃止)	2	1 2 3 4				
	法律学概説(廃止)	2	2 3 4				
	岡山講座	2	1 2 3 4				
	岡山産業概論	2	1 2 3 4				
	晴れの国みらい創造	2	1 2 3 4				
	地域振興と経営Ⅰ(廃止)	2	1 2 3 4				
	地域振興と経営Ⅱ(廃止)	2	1 2 3 4				
	生涯学習概論	2	1 2 3 4				
	博物館経営論	2	1 2 3 4				
	博物館教育論	2	1 2 3 4				
	(教職科目)※2023年度から教職コース生以外も履修可能						
	教育原理	2	1 2 3				
	(教職科目)教職コース生のみ						
	教育史	2	2 3				
Ⅱ群 文化とコミュニケーション	人間形成論 ★	2	1 2 3 4	人間形成論・職業形成論			
	法を考える ★	2	1 2 3 4				
	政治を考える	2	1 2 3 4				
	外国文学Ⅰ	2	1 2 3 4				
	外国文学Ⅱ	2	1 2 3 4				
	文学を考える(廃止)	2	1 2 3 4				
	文学と時代(廃止)	2	1 2 3 4				
	人間学としての文学(廃止)	2	1 2 3 4				
	現実世界と文学(廃止)	2	1 2 3 4				
	文学の概要(廃止)	2	1 2 3 4				
	文学の読解(廃止)	2	1 2 3 4				
	※日本語学	2	1 2 3 4				
	※(日本語表現)	2	1 2 3 4				
	公共の倫理学(廃止)	2	1 2 3 4	倫理学Ⅰ			
	倫理学Ⅱ(廃止)	2	1 2 3 4				
	芸術Ⅰ	2	1 2 3 4				
	芸術Ⅱ	2	1 2 3 4				
	芸術Ⅲ	2	1 2 3 4				
	芸術Ⅳ	2	1 2 3 4				
	文化史Ⅰ(廃止)	2	1 2 3 4				
	文化史Ⅱ(廃止)	2	1 2 3 4				
	日中ビジネス比較論(廃止)	2	1 2 3 4				
	科学と哲学(廃止)	2	1 2 3 4				
	こころの哲学(廃止)	2	1 2 3 4				
	民俗学Ⅰ	2	1 2 3 4				
	民俗学Ⅱ	2	1 2 3 4				
	博物館概論	2	1 2 3 4				
	博物館展示論	2	1 2 3 4				
	博物館実習Ⅰ	1	3 4	博物館実習			
	博物館実習Ⅱ	2	3 4				
Ⅲ群 自然と人間	入門数学Ⅰ	2	1 2 3 4				
	入門数学Ⅱ	2	1 2 3 4				
	※現代数学への招待A(無限と連続)	2	1 2 3 4				
	現代数学への招待B(数の構造)(廃止)	2	1 2 3 4				
	使える数学A(線形代数)	2	1 2 3 4				
	※(使える数学B(微分と積分))	2	1 2 3 4				
	※思考の論理的形式Ⅰ(廃止)	2	1 2 3 4				
	※思考の論理的形式Ⅱ(廃止)	2	1 2 3 4				
	コンピュータ処理Ⅰ(廃止)	2	1 2 3 4				
	コンピュータ処理Ⅱ(廃止)	2	1 2 3 4				
	環境保全論(廃止)	2	1 2 3 4				
	物質・エネルギーの化学(廃止)	2	1 2 3 4				
	医学・医療を考える(廃止)	2	1 2 3 4	人間生物学Ⅰ			
	人間生物学Ⅱ(廃止)	2	1 2 3 4				
	こころの科学	2	1 2 3 4				
	認知心理学	2	1 2 3 4	適応の心理学			
	古典的世界観(時間と空間)(廃止)	2	1 2 3 4				
	極限の世界(ミクロの自然像)(廃止)	2	1 2 3 4				
	技術と人間(廃止)	2	1 2 3 4				
	博物館資料論	2	1 2 3 4				
	博物館資料保存論	2	1 2 3 4				
	博物館情報・メディア論	2	1 2 3 4				
	災害と経済	2	1 2 3 4				
	数学と経営	2	1 2 3 4				
	(技術と経営)	2	1 2 3 4				
	金融リテラシー講座(基礎編)	2	1 2 3 4	金融リテラシー講座			
	(教職科目)教職コース生のみ						
	教育心理学Ⅰ	2	3				
	教育心理学Ⅱ	2	3				

()は不開講 ※は隔年開講

類別	授業科目	単位	配当年次	旧科目名	必修科目	選択必修科目	自由選択科目
外国語	*入門英語Ⅰ(廃止)	1	1 2 3 4			4単位 すべての外国語の中から自由に選んで4単位履修する。 *入門英語Ⅰ・Ⅱは留学生のみ履修可。 *留学生の特設授業科目のうち、日本語Ⅰ・Ⅱは、ここに充当する。 *英語以外の外国語は同一の言語についてⅠ・Ⅱを修得すること。 ただし、総合中国語Ⅰは初級中国語Ⅰ・Ⅱのいずれかに、総合ハングルⅠは初級ハングルⅠ・Ⅱのいずれかに充当する。 *上級日本語Ⅰ・Ⅱは留学生のみ履修可。	前ページより続く
	*入門英語Ⅱ(廃止)	1	1 2 3 4				
	英語コミュニケーション 初級Ⅰ	1	2 3 4	初級英語Ⅰ			
	英語コミュニケーション 初級Ⅱ	1	2 3 4	初級英語Ⅱ			
	英語コミュニケーションⅠ	1	1 2 3 4	中級英語Ⅰ			
	英語コミュニケーションⅡ	1	1 2 3 4	中級英語Ⅱ			
	英語コミュニケーションⅢ	1	2 3 4	中級英語Ⅲ			
	英語コミュニケーションⅣ	1	2 3 4	中級英語Ⅳ			
	英語コミュニケーション(TOEIC)Ⅰ	1	1 2 3 4	中級英語(TOEIC)Ⅰ			
	英語コミュニケーション(TOEIC)Ⅱ	1	1 2 3 4	中級英語(TOEIC)Ⅱ			
	英語コミュニケーション 上級Ⅰ(廃止)	1	1 2 3 4	上級英語(6級)Ⅰ / 上級英語Ⅰ			
	英語コミュニケーション 上級Ⅱ(廃止)	1	1 2 3 4	上級英語(6級)Ⅱ / 上級英語Ⅱ			
	英語コミュニケーション(TOEIC)上級Ⅰ(廃止)	1	1 2 3 4	上級英語(TOEIC)Ⅰ			
	英語コミュニケーション(TOEIC)上級Ⅱ(廃止)	1	1 2 3 4	上級英語(TOEIC)Ⅱ			
	英語コミュニケーション	1	2 3 4				
	総合英語Ⅰ	1	1 2 3 4				
	総合英語Ⅱ	2	1 2 3 4				
	初級ドイツ語Ⅰ	1	1 2 3 4				
	初級ドイツ語Ⅱ	1	1 2 3 4				
	初級中国語Ⅰ	1	1 2 3 4				
	初級中国語Ⅱ	1	1 2 3 4				
	総合中国語Ⅰ	1	1 2 3 4				
	総合中国語Ⅱ	2	1 2 3 4				
	初級ハングルⅠ	1	1 2 3 4				
	初級ハングルⅡ	1	1 2 3 4				
	(総合ハングルⅠ)	1	1 2 3 4				
	総合ハングルⅡ	2	1 2 3 4				
上級日本語Ⅰ	1	2 3 4				中級中国語Ⅰ・Ⅱ、を履修する場合は、初級中国語Ⅰ・Ⅱの単位が修得済みであること。	
上級日本語Ⅱ	1	2 3 4					
中級中国語Ⅰ	1	2 3 4					
中級中国語Ⅱ	1	2 3 4					
上級中国語Ⅰ	1	2 3 4					
上級中国語Ⅱ	1	2 3 4		1単位	3単位	健康教育は8単位を限度とする。 スポーツ実践は複数履修可能。	
UNIVAS 1	1	1 2 3 4	健康教育実践				
UNIVAS 2	1	1 2 3 4					
UNIVAS 3	1	2 3 4					
UNIVAS 4	1	2 3 4	総合スポーツ実践				
UNIVAS 5	1	2 3 4					
健康教育論(廃止)	2	1 2 3 4					
初級スポーツ実践(廃止)	1	2 3 4		※健康教育科目の履修方法は「一般教育科目3.3心と体の健康科目群の履修について」参照			
中級スポーツ実践(廃止)	1	2 3 4					
教養演習	教養演習Ⅰ	2	1 2	教養演習 教養演習前期	4単位	2年次修了までに必ず修得すること。	
	教養演習Ⅱ	2	1 2	教養演習 教養演習後期			
	教養単位小計				9単位	11単位	10単位
	合 計					30単位以上	

【注意】旧科目(変更前の科目)をすでに修得済みの場合は、新科目は履修できません。

ただし、英語(総合英語Ⅰ・Ⅱは除く)及び中国語(総合中国語Ⅰ・Ⅱは除く)は繰り返し履修が可能です。

留 生 の 特 設 授 業 科 目	日本事情Ⅰ	2	1	2	3	4		12単位	※留学生は必修とする。 ※日本語Ⅰ・Ⅱは外国語の単位に充当し、 その他の科目については、自由選択欄の 10単位に充当する。
	日本事情Ⅱ	2	1	2	3	4			
	キャリア形成論Ⅲ(キャリア関連科目)	2	1	2	3	4	教養特講Ⅰ		
	キャリア形成論Ⅳ(キャリア関連科目)	2	1	2	3	4	教養特講Ⅱ		
	総合日本語演習Ⅰ(日本語能力試験対策)(外国語に充当する)	1	1	2	3	4	日本語Ⅰ		
	総合日本語演習Ⅰ(日本語能力試験対策)(外国語に充当する)	1	1	2	3	4	日本語Ⅱ		
	総合日本語演習Ⅱ(日本語能力試験対策)	1	1	2	3	4	日本語Ⅲ		
	総合日本語演習Ⅱ(日本語能力試験対策)	1	1	2	3	4	日本語Ⅳ		

()は不開講

経済学部 経済学科 金融コース 専門科目配当表 2017～2020年度入学生用

共通必修科目 X群 20単位									
科 目 名	単位	配当年次	旧科目(廃止)	単位	科 目 名	単位	配当年次	旧科目(廃止)	単位
数学演習	2	1 2 3 4			基礎演習	2	2 3 4		
経済学演習	2	1 2 3 4			研究演習2年	2	2		
ミクロ経済学A(B)	2	2 3 4	ミクロ経済学	2	研究演習3年Ⅰ	2	3	研究演習3年前期	2
マクロ経済学A(B)	2	2 3 4	マクロ経済学	2	研究演習3年Ⅱ	2	3	研究演習3年後期	2
					研究演習4年Ⅰ	2	4	研究演習4年前期	2
					研究演習4年Ⅱ	2	4	研究演習4年後期	2
選択必修科目 E群 24単位 (必要以上に修得した単位は自由選択科目に移行します)									
科 目 名	単位	配当年次	旧科目(廃止)	単位	科 目 名	単位	配当年次	旧科目(廃止)	単位
★経済学基礎	2	3 4			地方財政論	2	3 4		
中級ミクロ経済学(廃止)	2	2 3 4			☆金融論	2	1 2 3 4		
中級マクロ経済学(廃止)	2	2 3 4			☆金融政策	2	2 3 4		
上級ミクロ経済学	2	2 3 4			☆金融システム論(廃止)	2	2 3 4		
上級マクロ経済学	2	2 3 4			☆地域金融論(廃止)	2	2 3 4		
経済統計論Ⅰ	2	2 3 4			☆金融工学入門(廃止)	2	2 3 4		
経済統計論Ⅱ	2	2 3 4			☆国際金融論	2	3 4		
国際経済学Ⅰ	2	2 3 4			開発金融論	2	3 4		
国際経済学Ⅱ	2	2 3 4			経済データ入門	2	1 2 3 4		
経済史概論Ⅰ	2	1 2 3 4			データサイエンス入門Ⅰ	2	1 2 3 4	統計学総論Ⅰ	2
経済史概論Ⅱ	2	1 2 3 4			データサイエンス入門Ⅱ	2	1 2 3 4	統計学総論Ⅱ	2
計量経済学	2	2 3 4			統計プログラミング入門	2	1 2 3 4	経済データ分析 データ解析入門	2 2
中級計量経済学(廃止)	2	2 3 4			(統計プログラミング)	2	1 2 3 4	計量経済分析Ⅰ	2
(日本経済史Ⅰ)	2	2 3 4			★経済数学基礎(廃止)	2	3 4		
(日本経済史Ⅱ)	2	2 3 4			経済数学(廃止)	2	1 2 3 4		
※(産業組織論)	2	2 3 4			中級経済数学	2	1 2 3 4		
経済政策	2	2 3 4			※(社会政策)	2	2 3 4	社会政策Ⅰ	2
※国際経済政策	2	3 4			※社会保障論	2	3 4	社会保障論Ⅰ	2
※(アジア経済分析)	2	3 4			(時系列データ解析)	2	2 3 4	時系列データ分析	2
中国経済事情	2	2 3 4			フィナンシャルエコノメトリクス(廃止)	2	3 4	経済シミュレーションⅡ	2
アメリカ経済論	2	2 3 4			労働経済学	2	2 3 4	労働経済学Ⅰ	2
ヨーロッパ経済論	2	2 3 4			労働経済学Ⅱ(廃止)	2	2 3 4		
EU統合論	2	2 3 4			※農業経済論(廃止)	2	2 3 4		
パネルデータ分析	2	2 3 4	計量経済分析Ⅱ	2	農業政策(廃止)	2	2 3 4		
日本経済論	2	2 3 4	日本経済学Ⅰ	2	証券アナリストの経済分析基礎	2	2 3 4		
日本経済論Ⅱ(廃止)	2	2 3 4			経済アナリストの経済分析応用	2	2 3 4		
地域資源論(廃止)	2	2 3 4			文化コンテンツ産業	2	2 3 4		
地域政策	2	2 3 4			(ERE演習)	2	2 3 4		
市場調査論	2	3 4			☆金融就職対策ゼミ	2	2 3 4	金融特別演習Ⅰ	2
※(岡山経済分析)	2	3 4			☆金融特別演習Ⅱ(廃止)	2	3 4		
※財政政策	2	2 3 4	財政政策Ⅰ	2	☆金融リテラシー講座(応用編)	2	1 2 3 4	金融リテラシー講座(資産運用編)	2
※公共経済学	2	2 3 4	財政政策Ⅱ	2	☆金融リテラシー講座(金融機関業務編)(廃止)	2	2 3 4		
※(地方財政分析)	2	3 4							

()は不開講 ※は隔年開講 ☆印科目は、金融コース推奨科目 ★印科目は3年次編入留学生のみ履修可能です。

【注意】旧科目(変更前の科目)をすでに修得済みの場合は、新科目は履修できません。

自由選択科目 I群 42単位 経済学・商学・経営学・経営情報学・会計学・法学類											
科目名	単位	配当年次	旧科目(廃止)	単位	科目名	単位	配当年次	旧科目(廃止)	単位		
経済成長論Ⅰ	2	3 4			岡山経営者論Ⅰ ★★	2	1 2 3 4				
経済成長論Ⅱ(廃止)	2	3 4			岡山経営者論Ⅱ ★★	2	1 2 3 4				
西洋経済史Ⅰ(廃止)	2	2 3 4			アカデミック・ライティング	2	2 3 4			1	
西洋経済史Ⅱ(廃止)	2	2 3 4			データベース論	2	2 3 4				
ロシア・東欧経済論	2	2 3 4			データベース実践	2	2 3 4				
韓国経済論	2	2 3 4			応用情報処理Ⅰ(廃止)	2	1 2 3 4				
アジア経済政策(廃止)	2	3 4			情報技術論Ⅱ	2	2 3 4				
開発政策	2	2 3 4			情報システム論	2	2 3 4				
産業連関分析	2	2 3 4			情報ネットワーク論Ⅰ	2	3 4				
災害リスク管理の経済学	2	2 3 4			情報社会と情報倫理	2	1 2 3 4				
環境経済学	2	2 3 4			プログラミングVB	2	2 3 4				
環境経済学Ⅰ(廃止)	2	2 3 4			情報システム技術	2	2 3 4				
環境経済学Ⅱ(廃止)	2	2 3 4			情報と職業	2	1 2 3 4				
※(経済シミュレーションⅠ)	2	2 3 4			Webデザイン	2	2 3 4				
経済シミュレーションⅡ(廃止)	2	3 4			Webプログラミング	2	2 3 4				
※ゲーム理論	2	3 4			簿記論Ⅰ	2	1 2 3 4				
※(行動経済学)	2	3 4			簿記論Ⅱ	2	1 2 3 4				
社会政策Ⅱ(廃止)	2	2 3 4			簿記論Ⅲ	2	1 2 3 4				
※社会保障論Ⅱ(廃止)	2	3 4			簿記論Ⅳ	2	1 2 3 4				
※ヘルスデータ分析	2	2 3 4	福祉情報論	2	会計学	2	2 3 4	会計学Ⅰ	2		
地理学概説Ⅰ 注1	2	1 2 3 4			会計学Ⅱ(廃止)	2	2 3 4				
地理学概説Ⅱ 注1	2	2 3 4			財務諸表論Ⅰ	2	3 4				
地誌学 注1	2	2 3 4			財務諸表論Ⅱ	2	3 4				
倫理学概説Ⅰ 注1	2	1 2 3 4			※経営分析論	2	3 4	経営分析論Ⅰ	2		
倫理学概説Ⅱ 注1	2	1 2 3 4			※意思決定会計論	2	3 4	経営分析論Ⅱ	2		
新聞を読む ★★	2	1 2 3 4			税理士による租税講座	2	2 3 4				
研究演習3年(サブゼミⅠ・Ⅱ)注2	各2	3	研究演習3年(サブゼミ)前期・後期	各2	契約法	2	1 2 3 4				
研究演習4年(サブゼミⅠ・Ⅱ)注2	各2	4	研究演習4年(サブゼミ)前期・後期	各2	金融商品取引法Ⅰ	2	2 3 4				
特別演習	2	2 3 4			金融商品取引法Ⅱ	2	2 3 4				
※(市民参画まちづくり実践編)	2	1 2 3 4			会社法概説	2	2 3 4				
The Japanese Labor Market	2	2 3 4			会社法Ⅰ	2	2 3 4				
財政学	2	2 3 4			会社法Ⅱ	2	2 3 4				
租税論Ⅰ	2	2 3 4			物権総論	2	2 3 4				
租税論Ⅱ	2	2 3 4			担保物権	2	3 4				
ビジネス概説Ⅰ	2	1 2 3 4			債権総論	2	2 3 4				
ビジネス概説Ⅱ	2	1 2 3 4			所得税法(廃止)	2	2 3 4				
(流通システム論Ⅰ)	2	1 2 3 4			法人税法(廃止)	2	2 3 4				
(流通システム論Ⅱ)	2	1 2 3 4			相続税法(廃止)	2	2 3 4				
RMI・保険設計論(廃止)	2	2 3 4			法と情報	2	1 2 3 4				
貿易実務論	2	3 4	貿易実務論Ⅰ	2	法と言語Ⅰ(廃止)	2	1 2 3 4				
貿易実務論Ⅱ(廃止)	2	3 4			法と言語Ⅱ(廃止)	2	1 2 3 4				
リスクマネジメント論	2	2 3 4			警察と法	2	2 3 4				
社会調査実践Ⅰ(廃止)	2	3 4	社会調査実践	4	※生命倫理と法	2	2 3 4	医療と法	2		
社会調査実践Ⅱ(廃止)	2	3 4			福祉と法Ⅰ(廃止)	2	1 2 3 4				
現代社会における金融と法(廃止)	2	1 2 3 4			福祉と法Ⅱ(廃止)	2	1 2 3 4				
FP概説Ⅰ(廃止)	2	1 2 3 4			雇用社会と法Ⅰ	2	2 3 4				
FP概説Ⅱ(廃止)	2	1 2 3 4			雇用社会と法Ⅱ	2	2 3 4				
証券市場論Ⅰ	2	2 3 4			国際法Ⅰ	2	2 3 4	国際社会と法Ⅰ	2		
証券市場論Ⅱ	2	2 3 4			国際法Ⅱ	2	2 3 4	国際社会と法Ⅱ	2		
※ビジネス英会話Ⅰ	2	2 3 4			政治学Ⅰ	2	2 3 4				
※(ビジネス英会話Ⅱ)	2	2 3 4			政治学Ⅱ	2	2 3 4				
ライフプランニングと資金計画・リスク管理Ⅰ	2	1 2 3 4			憲法Ⅰ(統治1)	2	1 2 3 4				
金融資産運用・不動産Ⅰ	2	1 2 3 4			憲法Ⅱ(統治2)	2	1 2 3 4				
タックスプランニング・相続・事業承継	2	1 2 3 4			憲法Ⅲ(人権1)	2	2 3 4				
タックスプランニング(2025～履修不可)	2	2 3 4			憲法Ⅳ(人権2)	2	2 3 4				
金融資産運用設計Ⅱ	2	2 3 4	金融資産運用・不動産Ⅱ	2	行政法Ⅰ(基本原理、行政組織法)	2	2 3 4				
不動産運用設計Ⅱ(2025～履修不可)	2	2 3 4			行政法Ⅱ(行政作用法)	2	2 3 4				
ライフプランニングと資金計画Ⅱ(2025～履修不可)	2	2 3 4	ライフプランニングと資金計画・リスク管理Ⅱ	2	刑法Ⅰ(総論1)	2	1 2 3 4				
※リスク管理Ⅱ(2025～履修不可)	2	2 3 4			刑法Ⅱ(総論2)	2	1 2 3 4				
相続・事業承継(2025～履修不可)	2	2 3 4			民法概説	2	1 2 3 4				
FPリスク・リタイアメントプランニング(2025～履修不可)	2	2 3 4			民法総則	2	2 3 4				
FP不動産運用設計(廃止)	2	2 3 4			商法総則・商行為	4	2 3 4				
FP金融資産・不動産運用設計(2025～履修不可)	2	2 3 4			日本史概説Ⅰ 注1	2	2 3 4				
FPタックスプランニング(廃止)	2	2 3 4			日本史概説Ⅱ 注1	2	2 3 4				
FP相続・事業承継(廃止)	2	2 3 4			外国史概説 注1	2	1 2 3 4				
FPタックス・相続プランニング(2025～履修不可)	2	2 3 4			哲学概説Ⅰ 注1	2	2 3 4				
FP技能論Ⅰ	2	2 3 4			哲学概説Ⅱ 注1	2	2 3 4				
FP技能論Ⅱ	2	2 3 4			法律学入門 注3	2	1 2 3 4				
(FP提案書概説Ⅰ)	2	2 3 4			社会科教育法Ⅰ 注4	2	2 3				
(FP提案書概説Ⅱ)	2	2 3 4			社会科教育法Ⅱ 注4	2	2 3				
ポートフォリオ・マネジメント	2	2 3 4			社会科・公民科教育法Ⅰ 注4	2	3				
リーガル&コンプライアンス	2	2 3 4			社会科・公民科教育法Ⅱ 注4	2	3				
証券化商品論(廃止)	2	2 3 4			英語特別演習01・02(廃止)	各1	3 4				
※不動産運用設計論	2	2 3 4			英語特別演習03(廃止)	1	1 2 3 4				
※運用設計企画Ⅰ	2	2 3 4			英語特別演習05・06・07(廃止)	各1	1 2 3 4				
※運用設計企画Ⅱ	2	2 3 4			◎日本語基礎演習Ⅰ	1	2 3 4				
経営学Ⅰ(廃止)	2	2 3 4			◎日本語基礎演習Ⅱ	1	2 3 4				
国際経営論Ⅰ	2	3 4			◎日本語特別演習Ⅰ	1	3 4				
経営統計学Ⅰ	2	2 3 4			◎日本語特別演習Ⅱ	1	3 4				
経営統計学Ⅱ	2	2 3 4			(インターンシップ1)	2	1 2 3 4				
人的資源管理論	2	2 3 4			(インターンシップ2)	2	1 2 3 4				
経営戦略論	2	2 3 4			(インターンシップ3)	2	1 2 3 4				
コーポレート・ファイナンス	2	2 3 4			(インターンシップ4)	2	1 2 3 4				
現代ビジネス事情 ★★	2	1 2 3 4									

()は不開講 ※は隔年開講 ◎印科目は留学生の履修可能
 注1(教職科目)2023年度から教職コース生以外も履修可能 注2:履修条件あり
 注3:教職コースのみ 注4:2019年度以後入学の教職コース生のみ履修可能(2018年度以前の教職コース生は卒業単位外)
 【注意】旧科目(変更前の科目)をすでに修得済みの場合は、新科目は履修できません。
 ★★印の4科目はキャリア関連科目。単位認定は、専門科目・キャリア科目いずれか一方となります。(履修登録時に自身で選択します。)

経済学部 経済学科 金融コース キャリア科目配当表
2017～2020年度入学生用

必修科目					6単位	
科目名			単位	配当年次	旧科目名(廃止)	備考
データ分析			2	1 2 3 4	キャリア形成論Ⅰ	クラス指定があります。
キャリア形成論			2	2 3 4	キャリア形成論Ⅱ	
キャリア形成論Ⅲ					科目群	Ⅲはキャリア関連科目から1科目を選択して履修します。
キャリア関連科目	人間形成論(旧科目名:人間形成論・職業形成論)		2	1 2 3 4	教養Ⅱ群	「キャリア関連科目」は左記科目群に属する科目です。いずれも卒業単位としての認定は、左記科目群・キャリア科目の一方でしか受けられません。(履修登録時に自身で選択します。) ・例えば「新聞を読む」を専門科目として履修し、単位認定された場合は、キャリア科目としては他5科目から選択して2単位分履修します。 ・「新聞を読む」をキャリア科目として履修し、単位認定された場合は、それ以上キャリア科目として履修する必要はありません。
	法を考える		2	1 2 3 4	教養Ⅱ群	
	新聞を読む		2	1 2 3 4	専門Ⅰ群	
	岡山経営者論Ⅰ		2	1 2 3 4	専門Ⅰ群	
	岡山経営者論Ⅱ		2	1 2 3 4	専門Ⅰ群	
現代ビジネス事情		2	1 2 3 4	専門Ⅰ群		

()は不開講 ※は隔年開講

経済学部 経済学科 経済理論・政策コース 専門科目配当表
2017～2020年度入学生用

共通必修科目 X群 20単位									
科 目 名	単位	配当年次	旧科目(廃止)	単位	科 目 名	単位	配当年次	旧科目(廃止)	単位
数学演習	2	1 2 3 4			基礎演習	2	2 3 4		
経済学演習	2	1 2 3 4			研究演習2年	2	2		
ミクロ経済学A(B)	2	2 3 4	ミクロ経済学	2	研究演習3年Ⅰ	2	3	研究演習3年前期	2
マクロ経済学A(B)	2	2 3 4	マクロ経済学	2	研究演習3年Ⅱ	2	3	研究演習3年後期	2
					研究演習4年Ⅰ	2	4	研究演習4年前期	2
					研究演習4年Ⅱ	2	4	研究演習4年後期	2
選択必修科目 E群 24単位 (必要以上に修得した単位は自由選択科目に移行します)									
科 目 名	単位	配当年次	旧科目(廃止)	単位	科 目 名	単位	配当年次	旧科目(廃止)	単位
★経済学基礎	2	3 4			地方財政論	2	3 4		
中級ミクロ経済学(廃止)	2	2 3 4			金融論	2	1 2 3 4		
中級マクロ経済学(廃止)	2	2 3 4			金融政策	2	2 3 4		
上級ミクロ経済学	2	2 3 4			金融システム論(廃止)	2	2 3 4		
上級マクロ経済学	2	2 3 4			地域金融論(廃止)	2	2 3 4		
経済成長論Ⅰ	2	3 4			金融工学入門(廃止)	2	2 3 4		
経済成長論Ⅱ(廃止)	2	3 4			国際金融論	2	3 4		
国際経済学Ⅰ	2	2 3 4			開発金融論	2	3 4		
国際経済学Ⅱ	2	2 3 4			産業連関分析	2	2 3 4		
経済史概論Ⅰ	2	1 2 3 4			経済データ入門	2	1 2 3 4		
経済史概論Ⅱ	2	1 2 3 4			データサイエンス入門Ⅰ	2	1 2 3 4	統計学総論Ⅰ	2
西洋経済史Ⅰ(廃止)	2	2 3 4			データサイエンス入門Ⅱ	2	1 2 3 4	統計学総論Ⅱ	2
西洋経済史Ⅱ(廃止)	2	2 3 4			★経済数学基礎(廃止)	2	3 4		
(日本経済史Ⅰ)	2	2 3 4			経済数学(廃止)	2	1 2 3 4		
(日本経済史Ⅱ)	2	2 3 4			中級経済数学	2	1 2 3 4		
※(産業組織論)	2	2 3 4			※ゲーム理論 注	2	3 4		
経済政策	2	2 3 4			※(行動経済学) 注	2	3 4		
※国際経済政策	2	3 4			※(社会政策)	2	2 3 4	社会政策Ⅰ	2
※(アジア経済分析)	2	3 4			社会政策Ⅱ(廃止)	2	2 3 4		
中国経済事情	2	2 3 4			※社会保障論	2	3 4	社会保障論Ⅰ	2
アメリカ経済論	2	2 3 4			※社会保障論Ⅱ(廃止)	2	3 4		
アジア経済政策(廃止)	2	3 4			労働経済学	2	2 3 4	労働経済学Ⅰ	2
ヨーロッパ経済論	2	2 3 4			労働経済学Ⅱ(廃止)	2	2 3 4		
ロシア・東欧経済論	2	2 3 4			The Japanese Labor Market	2	2 3 4		
EU統合論	2	2 3 4			災害リスク管理の経済学	2	2 3 4		
韓国経済論	2	2 3 4			環境経済学	2	2 3 4		
開発政策	2	2 3 4			環境経済学Ⅰ(廃止)	2	2 3 4		
日本経済論	2	2 3 4	日本経済論Ⅰ	2	環境経済学Ⅱ(廃止)	2	2 3 4		
日本経済論Ⅱ(廃止)	2	2 3 4			※農業経済論(廃止)	2	2 3 4		
地域政策	2	2 3 4			農業政策(廃止)	2	2 3 4		
地域資源論	2	2 3 4			証券アナリストの経済分析基礎	2	2 3 4		
※(岡山経済分析)	2	3 4			経済アナリストの経済分析応用	2	2 3 4		
※財政政策	2	2 3 4	財政政策Ⅰ	2	文化コンテンツ産業	2	2 3 4		
※公共経済学	2	2 3 4	財政政策Ⅱ	2	(ERE演習)	2	2 3 4		
※(地方財政分析)	2	3 4			※(市民参画まちづくり実践論)	2	1 2 3 4		

() は不開講 ※は隔年開講 ★印科目は3年次編入留学生のみ履修可能です。

【注意】旧科目(変更前の科目)をすでに修得済みの場合は、新科目は履修できません。

注:「ゲーム理論」「行動経済学」は2021年度からI群(自由選択科目)からE群(選択必修科目)へ変更になりました。

自由選択科目 I群 42単位 経済学・商学・経営学・経営情報学・会計学・法学類									
科目名	単位	配当年次	旧科目(廃止)	単位	科目名	単位	配当年次	旧科目(廃止)	単位
経済統計論Ⅰ	2	2 3 4			アカデミック・ライティング	2	2 3 4	英語特別演習04/英語特別演習 /アカデミック・ライティング	1
経済統計論Ⅱ	2	2 3 4							
統計プログラミング入門 (統計プログラミング)	2	1 2 3 4	経済データ分析/データ解析入門	2	データベース論	2	2 3 4		
計量経済学	2	2 3 4	計量経済分析Ⅰ	2	データベース実践	2	2 3 4		
中級計量経済学(廃止)	2	2 3 4			応用情報処理Ⅰ(廃止)	2	1 2 3 4		
パネルデータ分析	2	2 3 4	計量経済分析Ⅱ	2	情報技術論Ⅱ	2	2 3 4		
※ヘルスデータ分析 (時系列データ解析)	2	2 3 4	福祉情報論	2	情報システム論	2	2 3 4		
※(経済シミュレーションⅠ)	2	2 3 4	時系列データ分析	2	情報ネットワーク論Ⅰ	2	3 4		
フィナンシャルエコノメトリクス(廃止)	2	3 4	経済シミュレーションⅡ	2	情報社会と情報倫理	2	1 2 3 4		
地理学概説Ⅰ 注1	2	1 2 3 4			プログラミングVB	2	2 3 4		
地理学概説Ⅱ 注1	2	2 3 4			情報システム技術	2	1 2 3 4		
地誌学 注1	2	2 3 4			情報と職業	2	1 2 3 4		
倫理学概説Ⅰ 注1	2	1 2 3 4			Webデザイン	2	2 3 4		
倫理学概説Ⅱ 注1	2	1 2 3 4			Webプログラミング	2	2 3 4		
新聞を読む ★★	2	1 2 3 4			簿記論Ⅰ	2	1 2 3 4		
研究演習3年(サブゼミ)Ⅰ・Ⅱ注2	各2	3	研究演習3年(サブゼミ)前期・後期	各2	簿記論Ⅱ	2	1 2 3 4		
研究演習4年(サブゼミ)Ⅰ・Ⅱ注2	各2	4	研究演習4年(サブゼミ)前期・後期	各2	簿記論Ⅲ	2	1 2 3 4		
金融就職対策ゼミ	2	2 3 4	金融特別演習Ⅰ	2	簿記論Ⅳ	2	1 2 3 4		
金融特別演習Ⅱ(廃止)	2	3 4			会計学	2	2 3 4	会計学Ⅰ	2
金融リテラシー講座(応用編)	2	1 2 3 4	金融リテラシー講座(資産運用編)	2	会計学Ⅱ(廃止)	2	2 3 4		
金融リテラシー講座(金融機関業務編)(廃止)	2	2 3 4			財務諸表論Ⅰ	2	3 4		
特別演習	2	2 3 4			財務諸表論Ⅱ	2	3 4		
財政学	2	2 3 4			※経営分析論	2	3 4	経営分析論Ⅰ	2
租税論Ⅰ	2	2 3 4			※意思決定会計論	2	3 4	経営分析論Ⅱ	2
租税論Ⅱ	2	2 3 4			税理士による租税講座	2	2 3 4		
ビジネス概論Ⅰ	2	1 2 3 4			契約法	2	1 2 3 4		
ビジネス概論Ⅱ	2	1 2 3 4			金融商品取引法Ⅰ	2	2 3 4		
(流通システム論Ⅰ)	2	1 2 3 4			金融商品取引法Ⅱ	2	2 3 4		
(流通システム論Ⅱ)	2	1 2 3 4			会社法概説	2	2 3 4		
RMI・保険設計論(廃止)	2	2 3 4			会社法Ⅰ	2	2 3 4		
貿易実務論	2	3 4	貿易実務論Ⅰ	2	会社法Ⅱ	2	2 3 4		
貿易実務論Ⅱ(廃止)	2	3 4			物権総論	2	2 3 4		
リスクマネジメント論	2	2 3 4			担保物権	2	3 4		
市場調査論	2	3 4			債権総論	2	2 3 4		
社会調査実践Ⅰ(廃止)	2	3 4	社会調査実践	4	所得税法(廃止)	2	2 3 4		
社会調査実践Ⅱ(廃止)	2	3 4			法人税法(廃止)	2	2 3 4		
現代社会における金融と法(廃止)	2	1 2 3 4			相続税法(廃止)	2	2 3 4		
FP概説Ⅰ(廃止)	2	1 2 3 4			法と情報	2	1 2 3 4		
FP概説Ⅱ(廃止)	2	1 2 3 4			法と言語Ⅰ(廃止)	2	1 2 3 4		
証券市場論Ⅰ	2	2 3 4			法と言語Ⅱ(廃止)	2	1 2 3 4		
証券市場論Ⅱ	2	2 3 4			警察と法	2	2 3 4		
※ビジネス英会話Ⅰ	2	2 3 4			※生命倫理と法	2	2 3 4	医療と法	2
※(ビジネス英会話Ⅱ)	2	2 3 4			福祉と法Ⅰ(廃止)	2	1 2 3 4		
ライフプランニングと資金計画・リスク管理Ⅰ	2	1 2 3 4			福祉と法Ⅱ(廃止)	2	1 2 3 4		
金融資産運用・不動産Ⅰ	2	1 2 3 4			雇用社会と法Ⅰ	2	2 3 4		
タックスプランニング・相続・事業承継	2	1 2 3 4			雇用社会と法Ⅱ	2	2 3 4		
タックスプランニング(2025～履修不可)	2	2 3 4			国際法Ⅰ	2	2 3 4	国際社会と法Ⅰ	2
金融資産運用設計Ⅱ	2	2 3 4	金融資産運用・不動産Ⅱ	2	国際法Ⅱ	2	2 3 4	国際社会と法Ⅱ	2
不動産運用設計Ⅱ(2025～履修不可)	2	2 3 4			政治学Ⅰ	2	2 3 4		
ライフプランニングと資金計画Ⅱ(2025～履修不可)	2	2 3 4	ライフプランニングと資金計画・リスク管理Ⅱ	2	政治学Ⅱ	2	2 3 4		
※リスク管理Ⅱ(2025～履修不可)	2	2 3 4			憲法Ⅰ(統治1)	2	1 2 3 4		
相続・事業承継(2025～履修不可)	2	2 3 4			憲法Ⅱ(統治2)	2	1 2 3 4		
FPリスク・リテラシー・タックスプランニング(2025～履修不可)	2	2 3 4			憲法Ⅲ(人権1)	2	2 3 4		
FP不動産運用設計(廃止)	2	2 3 4			憲法Ⅳ(人権2)	2	2 3 4		
FP金融資産・不動産運用設計(2025～履修不可)	2	2 3 4			行政法Ⅰ(基本原理, 行政組織法)	2	2 3 4		
FPタックスプランニング(廃止)	2	2 3 4			行政法Ⅱ(行政作用法)	2	2 3 4		
FP相続・事業承継(廃止)	2	2 3 4			刑法Ⅰ(総論1)	2	1 2 3 4		
FPタックス・相続プランニング(2025～履修不可)	2	2 3 4			刑法Ⅱ(総論2)	2	1 2 3 4		
FP技能論Ⅰ	2	2 3 4			民法概説	2	1 2 3 4		
FP技能論Ⅱ	2	2 3 4			民法総則	2	2 3 4		
(FP提案書概説Ⅰ)	2	2 3 4			商法総則・商行為	4	2 3 4		
(FP提案書概説Ⅱ)	2	2 3 4			日本史概説Ⅰ 注1	2	2 3 4		
ポートフォリオ・マネジメント	2	2 3 4			日本史概説Ⅱ 注1	2	2 3 4		
リーガル&コンプライアンス	2	2 3 4			外国史概説 注1	2	1 2 3 4		
証券化商品論(廃止)	2	2 3 4			哲学概説Ⅰ 注1	2	2 3 4		
※不動産運用設計論	2	2 3 4			哲学概説Ⅱ 注1	2	2 3 4		
※運用設計企画Ⅰ	2	2 3 4			法律学入門 注3	2	1 2 3 4		
※運用設計企画Ⅱ	2	2 3 4			社会科教育法Ⅰ 注4	2	2 3		
経営学Ⅰ(廃止)	2	2 3 4			社会科・公民科教育法Ⅰ 注4	2	3		
国際経営論Ⅰ	2	3 4			社会科・公民科教育法Ⅱ 注4	2	3		
経営統計学Ⅰ	2	2 3 4			英語特別演習01・02(廃止)	各1	3 4		
経営統計学Ⅱ	2	2 3 4			英語特別演習03(廃止)	1	1 2 3 4		
人的資源管理論	2	2 3 4			英語特別演習05・06・07(廃止)	各1	1 2 3 4		
経営戦略論	2	2 3 4			◎日本語基礎演習Ⅰ	1	2 3 4		
コーポレート・ファイナンス	2	2 3 4			◎日本語基礎演習Ⅱ	1	2 3 4		
現代ビジネス事情 ★★	2	1 2 3 4			◎日本語特別演習Ⅰ	1	3 4		
岡山経営者論Ⅰ ★★	2	1 2 3 4			◎日本語特別演習Ⅱ	1	3 4		
岡山経営者論Ⅱ ★★	2	1 2 3 4			(インターンシップ1・2・3・4)	2	1 2 3 4		

()は不開講 ※は隔年開講 ◎印科目は留学生のみ履修可能

注1(教職科目)2023年度から教職コース生以外も履修可能

注2:履修条件あり

注3:教職コース生のみ

注4:2019年度以後入学の教職コース生のみ履修可能(2018年度以前の教職コース生は卒業単位外)

【注意】旧科目(変更前の科目)をすでに修得済みの場合は、新科目は履修できません。

★★印の4科目はキャリア関連科目。単位認定は、専門科目・キャリア科目いずれか一方となります。(履修登録時に自身で選択します。)

経済学部 経済学科 経済理論・政策コース キャリア科目配当表
2017～2020年度入学生用

必修科目		6単位			
科目名	単位	配当年次	旧科目名(廃止)	備考	
データ分析	2	1 2 3 4	キャリア形成論Ⅰ	クラス指定があります。	
キャリア形成論	2	2 3 4	キャリア形成論Ⅱ		
キャリア形成論Ⅲ			科目群	Ⅲはキャリア関連科目から1科目を選択して履修します。	
キャリア 関連 科目	人間形成論(旧科目名:人間 形成論・職業形成論)	2	1 2 3 4	教養Ⅱ群	「キャリア関連科目」は左記科目群に属する科目です。いずれも卒業 単位としての認定は、左記科目群・キャリア科目の一方でしか受けら れません。(履修登録時に自身で選択します。) ・例えば「新聞を読む」を専門科目として履修し、単位認定された場 合は、キャリア科目としては他5科目から選択して2単位分履修しま す。 ・「新聞を読む」をキャリア科目として履修し、単位認定された場合 は、それ以上キャリア科目として履修する必要はありません。
	法を考える	2	1 2 3 4	教養Ⅱ群	
	新聞を読む	2	1 2 3 4	専門Ⅰ群	
	岡山経営者論Ⅰ	2	1 2 3 4	専門Ⅰ群	
	岡山経営者論Ⅱ	2	1 2 3 4	専門Ⅰ群	
	現代ビジネス事情	2	1 2 3 4	専門Ⅰ群	

()は不開講 ※は隔年開講

経営学部

経営学科

経営学科インフォメーション……………	167
履修届作成の手順……………	170

■2023年度以後

履修細則……………	171
専門科目配当表……………	172
一般教育科目配当表……………	174

■2021～2022年度

履修細則……………	177
専門科目配当表……………	178
一般教育科目配当表……………	180

■2020年度(2019年度以前)

履修細則 2020年度入学生用……………	182
履修細則 2013～2019年度入学生用…	183
教養科目配当表……………	184
専門科目配当表……………	186

経営学科インフォメーション

一般に、「経営学」の対象は、いろいろな組織の運営全般に関わる事柄です。したがって、経営学科で学ぶ内容は、企業経営に関することだけではありません。組織で働く人に関すること、組織運営の方向性を決定するための各種情報の活用に関すること、組織の活動の記録や報告に関することが含まれます。これらの内容は、経営学、情報科学、会計学の各分野に分類することができます。経営学科では、まずその基本をしっかりと身につけてもらうために、学科の必修科目として、基本となる科目を共通に履修します。次に各自が特に深く学びたい分野を経営コース、情報・メディアコース、会計コースの中から選んで、そのコースの専門科目を選択必修科目あるいは自由選択科目として履修していきます。そして、2年次では、自分のコースの研究演習を選択し、より専門的な学習を行います。それぞれのコースの研究演習を効果的に学習していくために必要とされる科目が、各コースによって必要とされる科目群として指定されています。経営学科の学生の皆さんは、どのコースを自分の専門分野として学びたいかを決め、それに合わせて選択必修科目や自由選択科目の履修を行っていきましょう。

経営学の分野では問題の分析とその解決方法を作り出すということが要求されます。筋道を立てて考え、答えを出す能力、即ち「考える力」は、経営学に限らず、あらゆる場面に通ずることです。経営学科では専門科目と一般教育科目を有機的に連携させて学習することにより、「考える力」を身につけ、バランスの良い人間を形成していくことを目指しています。

■経営学科

【目標とする人材像】

経営学の教育研究を行い、社会、とりわけ企業という組織の中で創造的に貢献できる能力を持った人材を育成する。

【期待される学習成果】

経営学、情報科学、会計学の基礎知識を偏ることなく習得した上で、自らの望む専門分野に関する能力を高めることができる。

■経営コース

【目標とする人材像】

現実の経営における問題発見能力と問題解決能力を備えた人材。

【期待される学習成果】

- 組織の見方, 社会の仕組み, 人間の生き方を理解できる。
- 現実の組織の経営環境変化への対応について問題を発見できる。
- 組織の資源を活用して創造的に問題解決を図っていくことができる。

■情報・メディアコース

【目標とする人材像】

新たな情報技術にも積極的に関わっていけるような人材。

【期待される学習成果】

- マルチメディアの原理やコンテンツ作成ができるようになる。
- プログラミング能力が身に付く。
- 情報データの構成や情報技術の歴史を知り, システム作りに応用できるようになる。

■会計コース

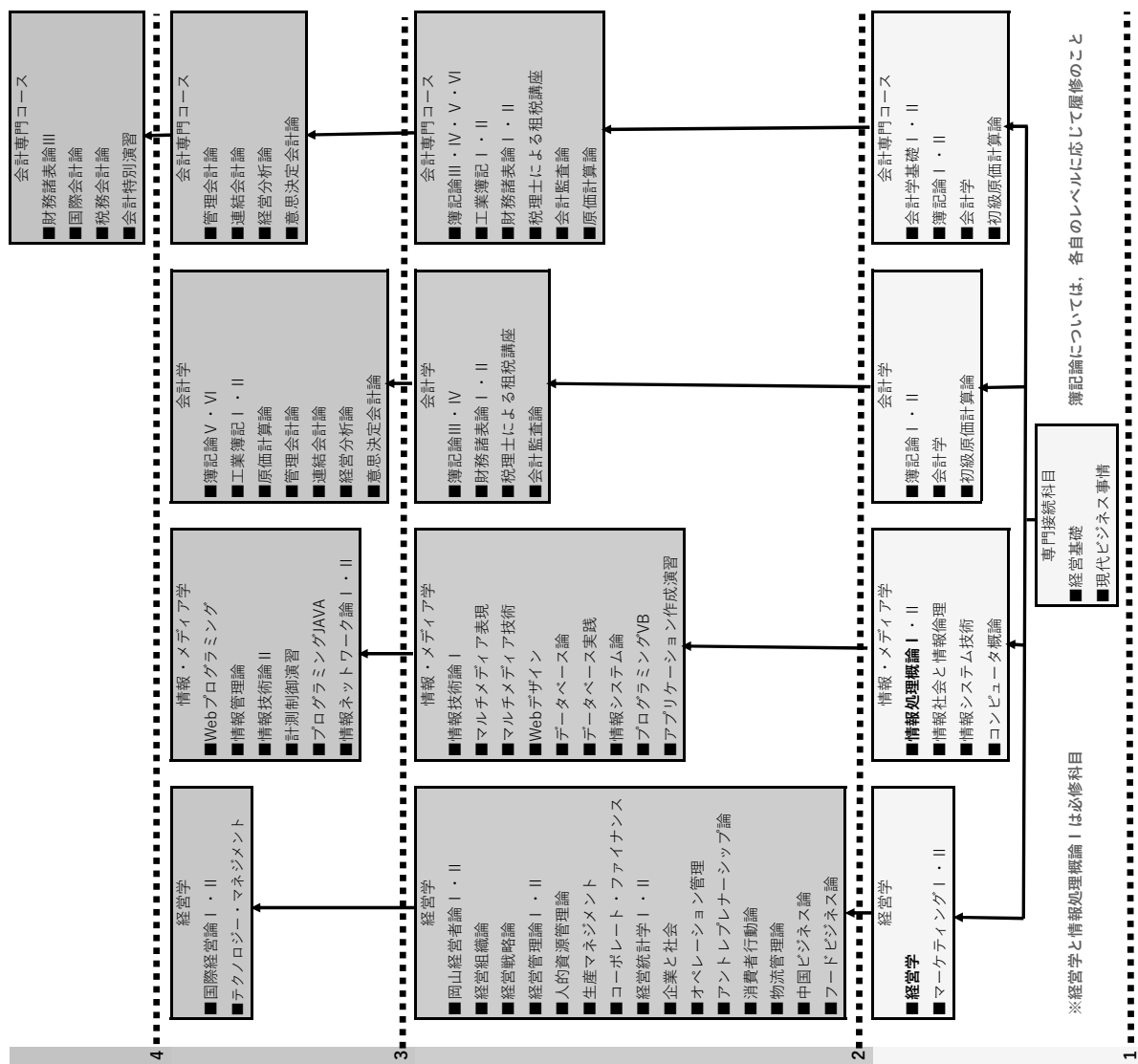
【目標とする人材像】

会計学を通じて社会の仕組みを把握できる人材。

【期待される学習成果】

- 会計学を通じて社会のしくみや出来事を把握できるようになる。
- 本学卒業後に社会人として活動する際に必要な会計の知識が身に付く。
- 会計の諸制度の内容と, その諸制度の背景にある考え方(会計理論など)が身に付く。

2025年度 経営学科主要開講科目 カリキュラムツリー



このツリーは、経営学科で開講している主要な講義科目の履修する順番をコースごとに図示したものです。

このツリーを利用すれば、どのような順番で履修登録をすれば良いのかをイメージできます。履修登録のさいに参考にして下さい。

履修届作成の手順 (例) 経営学科の新入生 (前期)

履修のてびき、講義概要、時間割をよく読んで作成してください。

- (1) 前期には、前期開講科目の履修登録を行います。
- (2) 教養演習 I を記入します。(前期:2単位)
 - ① 新入生オリエンテーションで、教養演習の担当教員(1年次の指導教員)を決定します。
 - ② 時間割で曜日・時限を確認し、履修登録します。
- (3) 経営学科専門科目配当表(2023年度以後入学生用)の共通必修科目(X群)を記入します。(前期:4単位)
 - ① 配当年次が1年次の科目(経営学と情報処理概論 I)を履修します。
 - ② 卒業までに、共通必修科目はすべて修得しなければなりません。
- (4) 経営学科一般教育科目配当表(2023年度以後入学生用)の各群を履修します。
 - ① 「1 専門接続科目群」を2単位履修します。経営学科の推奨科目は、「経営基礎」と「現代ビジネス事情」です。
 - ② 「3 社会力育成科目群」を履修します。
 - 「3.1 全学共通知識科目群」の「データ分析」(2単位)(事前登録済)を履修します。
 - 「3.2 コミュニケーション科目群」を履修します。(一般教育科目 3.2 コミュニケーション科目群の履修について)
 - ・ 英語を履修する場合は英語コミュニケーション I か II の指定クラスを履修します。(別配付の英語クラス指定表を見て履修します。)
 - ・ 指定クラスよりレベルの高い科目を希望する場合は、その科目を履修登録の上、第1回目の授業に出席して担当教員の許可を得てください。
 - ・ 中国語、ハングル、ドイツ語を履修する場合は、それぞれの初級クラスを履修します。「初級中国語」と「初級ハングル」は指定クラスを履修します。「初級ドイツ語」は指定クラスがありません。(中国語、ハングル、ドイツ語は、中国語 I・II のように同一言語について、I・II の組み合わせで2単位修得する必要があります。)
 - ・ 留学生は、特設授業科目を履修します。
 - 「3.3 心と体の健康科目群」を履修します。(一般教育科目 3.3 心と体の健康科目群の履修について)
 - ・ UNIVAS1 を履修します。(指定クラスがあります。)
 - ③ 「2 一般知識科目群」を2単位履修します。
 - ④ 「3.1 全学共通知識科目群」を「データ分析」以外から2単位履修します。
- (5) 経営学科一般教育科目配当表(2023年度以後入学生用)や経営学科専門科目配当表(2023年度以後入学生用)の数理・データサイエンス・AI 教育科目(Y群)、選択必修科目(B群)、自由選択科目(C群)を記入します。

【履修可能単位数 16単位以上24単位までを履修します】

後期も基本的には同じ手順で履修登録します。(登録対象は後期開講科目です。)

★講義は第1週目＝第1回目から開始されます。

2023年度以後入学生用

履修細則

【経営学部・経営学科】

学生は開講科目のうちから、卒業に必要な科目を履修し、定められた単位を修得する必要がある。

内 訳				卒業に必要な単位数		合 計	
専 門 科 目	共通必修科目	経営学 ※注6	2単位	研究演習2年	4単位	16 単位	
		情報処理概論 I	2単位	研究演習3年	4単位		
				研究演習4年	4単位		
	選択必修科目	数理・データサイエンス・AI教育 ※注5 Y群			4 単位		
		B群			34 単位		
自由選択科目(上記以外の科目) ※注1 C群					28単位		82 単位
一 般 教 育 科 目	教 養 演 習				4 単位		
	1	専門接続科目群			2 単位		
	2	一般知識科目群 教育・文化・芸術・地理・歴史・自然			2 単位		
	3	社会力育成科目群				21 単位	
		3.1 全学共通知識科目群		6 単位	データ分析 ※注4 2単位 キャリア形成論を必修とする。 2単位		
		3.2 コミュニケーション科目群 ※注2		4 単位			
3.3 心と体の健康科目群 ※注3		3 単位					
上記で修得した科目以外から一般教育科目及び専門科目を問わず自由に選択し、修得する科目						21 単位	
合 計						124 単位以上	

※注1 自由選択科目のうち16単位を限度として、他学部の専門科目(基礎演習、研究演習を除く)を修得できる。ただし、当該履修にあたっては授業科目担当者の承認を必要とするものとする。

※注2 開講されているどの外国語を選択してもよいが、英語以外の外国語については、初級中国語Ⅰ・Ⅱのように同一語学を2単位修得しなければならない。留学生は特設授業科目から4単位修得しなければならない。

※注3 心と体の健康科目群の履修は8単位を限度とする。

※注4 2021年度はキャリア形成論Ⅰ(2単位)として認定。

※注5 選択必修科目Y群の修得単位のうち、必要単位数を超えた単位は、B群に、更にその上限を超えたものについては自由選択科目C群に移行する。

※注6 2023年度は経営学Ⅰ(2単位)として認定。

経営学部 経営学科 専門科目配当表 2023年度以後入学生用

共通必修科目 X群 16単位											
科 目 名	単位	配当年次	旧科目名	科 目 名	単位	配当年次	旧科目名	科 目 名	単位	配当年次	旧科目名
経営学	2	1 2 3 4	経営学Ⅰ	研究演習3年Ⅰ	2	3	研究演習3年前期				
情報処理概論Ⅰ	2	1 2 3 4		研究演習3年Ⅱ	2	3	研究演習3年後期				
研究演習2年Ⅰ	2	2 3 4	研究演習2年前期	研究演習4年Ⅰ	2	4	研究演習4年前期				
研究演習2年Ⅱ	2	2 3 4	研究演習2年後期	研究演習4年Ⅱ	2	4	研究演習4年後期				
選択必修科目 ※2023年度後期新設 Y群 4単位 教理・データサイエンス・AI教育 (必要以上に修得した単位は、選択必修科目 B群に、更に上限を超えたものについては、自由選択科目 C群に移行します)											
科 目 名	単位	配当年次	旧科目名	科 目 名	単位	配当年次	旧科目名	科 目 名	単位	配当年次	旧科目名
経営統計学Ⅰ	2	2 3 4		情報社会と情報倫理	2	1 2 3 4		サーバアプリケーション	2	2 3 4	
経営統計学Ⅱ	2	2 3 4		コンピュータ概論	2	1 2 3 4		ネットワークシステム演習	2	2 3 4	
情報処理概論Ⅱ	2	1 2 3 4		計測制御演習	2	2 3 4		情報と職業	2	1 2 3 4	
情報管理論	2	2 3 4		プログラミングVB	2	2 3 4		市場調査論	2	3 4	
データベース論	2	2 3 4		アプリケーション作成演習	2	2 3 4		データサイエンス入門Ⅰ	2	1 2 3 4	
データベース実践	2	2 3 4		プログラミングJAVA	2	2 3 4		データサイエンス入門Ⅱ	2	1 2 3 4	
情報技術論Ⅰ	2	2 3 4		情報システム技術	2	2 3 4		経済統計論Ⅰ	2	2 3 4	
情報技術論Ⅱ	2	2 3 4		マルチメディア表現	2	2 3 4		経済統計論Ⅱ	2	2 3 4	
情報システム論	2	2 3 4		マルチメディア技術	2	2 3 4		(教職科目)教職コース生のみ履修可能			
情報ネットワーク論Ⅰ	2	3 4		Webデザイン	2	2 3 4		情報科教育法Ⅰ	2	3	
情報ネットワーク論Ⅱ	2	3 4		Webプログラミング	2	2 3 4		情報科教育法Ⅱ	2	3	
選択必修科目 B群 34単位 (必要以上に修得した単位は、自由選択科目 C群に移行します)											
科 目 名	単位	配当年次	旧科目名	科 目 名	単位	配当年次	旧科目名	科 目 名	単位	配当年次	旧科目名
(経営学Ⅱ)	2	1 2 3 4		オペレーション管理Ⅱ(廃止)	2	2 3 4		連結財務諸表論(廃止)	2	2 3 4	
経営史(廃止)	2	2 3 4	経営史Ⅰ	岡山経営者論Ⅰ	2	1 2 3 4		管理会計論	2	2 3 4	
経営史Ⅱ(廃止)	2	2 3 4		岡山経営者論Ⅱ	2	1 2 3 4		連結会計論	2	2 3 4	
経営管理論Ⅰ	2	2 3 4		アカデミック・ライティング	2	2 3 4	アカデミック・ライティング(1単位)	税務会計論	2	3 4	
経営管理論Ⅱ	2	2 3 4		ソフトウェア技術論(廃止)	2	2 3 4		会計監査論	2	2 3 4	
国際経営論Ⅰ	2	3 4		ソフトウェア技術演習(廃止)	2	2 3 4		国際会計論	2	3 4	
国際経営論Ⅱ	2	3 4		デザインマネジメント	2	3 4		※経営分析論	2	3 4	経営分析論Ⅰ
経営組織論	2	2 3 4		簿記論Ⅰ	2	1 2 3 4		※意思決定会計論	2	3 4	経営分析論Ⅱ
経営戦略論	2	2 3 4		簿記論Ⅱ	2	1 2 3 4		会計学基礎Ⅰ	2	1	
人的資源管理論	2	2 3 4		簿記論Ⅲ	2	1 2 3 4		会計学基礎Ⅱ	2	1	
生産マネジメント	2	2 3 4		簿記論Ⅳ	2	1 2 3 4		税理士による租税講座	2	2 3 4	
コーポレート・ファイナンス	2	2 3 4		簿記論Ⅴ	2	1 2 3 4		会計学特殊講義(廃止)	2	2 3 4	
企業と社会	2	2 3 4		簿記論Ⅵ	2	1 2 3 4		会計特別演習	2	2 3 4	
(アントレプレナーシップ論)	2	2 3 4		工業簿記Ⅰ	2	1 2 3 4		経営学科留学生特別演習★	2	3 4	
ビジネス・エコノミクス(廃止)	2	2 3 4		工業簿記Ⅱ	2	1 2 3 4		外国書講読(廃止)	2	3 4	外国書講読Ⅰ
イノベーション・マネジメント(廃止)	2	3 4		初級原価計算論	2	1 2 3 4		外国書講読Ⅱ(廃止)	2	3 4	
テクノロジー・マネジメント	2	3 4		原価計算論	2	1 2 3 4		マーケティング論Ⅰ	2	1 2 3 4	
中国ビジネス入門(廃止)	2	2 3 4		会計学	2	1 2 3 4		マーケティング論Ⅱ	2	1 2 3 4	
中国ビジネス論	2	2 3 4		財務諸表論Ⅰ	2	2 3 4		消費者行動論	2	2 3 4	
フードビジネス論	2	2 3 4		財務諸表論Ⅱ	2	2 3 4		※物流管理論	2	2 3 4	
オペレーション管理	2	2 3 4	オペレーション管理Ⅰ	財務諸表論Ⅲ	2	3 4		簿記入門(廃止)	2	1 2 3 4	

()は不開講 ※は隔年開講

★3年次編入留学生のみ

【注意】旧科目(変更前の科目)をすでに修得済みの場合は、新科目は履修できません。

自由選択科目 C群 28単位												
(必要以上に修得した単位は、履修細則「上記で修得した科目以外から一般教育科目及び専門科目を問わず自由に選択し、修得する科目」に移行します)												
科目名	単位	配当年次	旧科目名	科目名	単位	配当年次	旧科目名	科目名	単位	配当年次	旧科目名	
応用情報処理Ⅰ(廃止)	2	1 2 3 4		相続・事業承継	2	2 3 4		相続税法(廃止)	2	2 3 4		
ビジネス概論Ⅰ	2	1 2 3 4		FPリスク・リタイアメントプランニング(2025～履修不可)	2	2 3 4		法と情報	2	1 2 3 4		
ビジネス概論Ⅱ	2	1 2 3 4		FP不動産運用設計(廃止)	2	2 3 4		法と言語Ⅰ(廃止)	2	1 2 3 4		
企業論Ⅱ	2	2 3 4		FP金融資産・不動産運用設計(2025～履修不可)	2	2 3 4		法と言語Ⅱ(廃止)	2	1 2 3 4		
商品開発	2	3 4		FPタックスプランニング(廃止)	2	2 3 4		憲法Ⅲ(人権1)	2	2 3 4		
リスクマネジメント論	2	2 3 4		FP相続・事業承継(廃止)	2	2 3 4		憲法Ⅳ(人権2)	2	2 3 4		
保険論	2	3 4		FPタックス・相続プランニング(2025～履修不可)	2	2 3 4		行政法Ⅰ(基本原則、行政組織法)	2	2 3 4		
RMI・保険設計論(廃止)	2	2 3 4		FP技能論Ⅰ	2	2 3 4		行政法Ⅳ(行政救済法)	2	2 3 4		
証券市場論Ⅰ	2	2 3 4		FP技能論Ⅱ	2	2 3 4		税法Ⅰ	2	2 3 4		
証券市場論Ⅱ	2	2 3 4		(FP提案書概論Ⅰ)	2	2 3 4		税法Ⅱ	2	2 3 4		
(流通システム論Ⅰ)	2	1 2 3 4		(FP提案書概論Ⅱ)	2	2 3 4		税法Ⅲ(廃止)	2	2 3 4		
(流通システム論Ⅱ)	2	1 2 3 4		ポートフォリオ・マネジメント	2	2 3 4		税法Ⅳ(廃止)	2	2 3 4		
※(商業経営論)	2	2 3 4		リーガル&コンプライアンス	2	2 3 4		民法概説	2	1 2 3 4		
※ビジネス英会話Ⅰ	2	2 3 4		※不動産運用設計論	2	2 3 4		民法総則	2	2 3 4		
※(ビジネス英会話Ⅱ)	2	2 3 4		※運用設計企画Ⅰ	2	1 2 3 4		物権総論	2	2 3 4		
※(貿易実務論)	2	3 4	貿易実務論Ⅰ	※運用設計企画Ⅱ	2	1 2 3 4		担保物権	2	3 4		
貿易実務論Ⅱ(廃止)	2	3 4		経済学(廃止)	2	1 2 3 4		債権総論	2	2 3 4		
社会調査実践Ⅰ(廃止)	2	3 4	社会調査実践	ミクロ経済学B	2	2 3 4	ミクロ経済学	契約法	2	1 2 3 4		
社会調査実践Ⅱ(廃止)	2	3 4		中級ミクロ経済学(廃止)	2	2 3 4		商法総則・商行為	4	2 3 4		
※広告論	2	3 4		マクロ経済学B	2	2 3 4	マクロ経済学	会社法概説	2	2 3 4		
観光学概論	2	1 2 3 4		中級マクロ経済学(廃止)	2	2 3 4		会社法Ⅰ	2	2 3 4		
(観光経営論)	2	2 3 4		国際経済学Ⅰ	2	2 3 4		会社法Ⅱ	2	2 3 4		
観光・地域実習Ⅲ	2	3 4	観光地計画論	国際経済学Ⅱ	2	2 3 4		金融商品取引法Ⅰ	2	2 3 4		
国際文化論	2	1 2 3 4		日本経済論	2	2 3 4	日本経済論Ⅰ	金融商品取引法Ⅱ	2	2 3 4		
地域づくり論Ⅰ	2	2 3 4		中国経済事情	2	2 3 4		以下、留学生のみ履修可能				
地域づくり論Ⅱ	2	2 3 4		金融論	2	2 3 4		日本語基礎演習Ⅰ	1	2 3 4		
観光英会話Ⅰ(廃止)	2	2 3 4		金融政策	2	2 3 4		日本語基礎演習Ⅱ	1	2 3 4		
観光英会話Ⅱ(廃止)	2	2 3 4		地域金融論(廃止)	2	2 3 4		日本語特別演習Ⅰ	1	3 4		
商学特殊講義Ⅰ(廃止)	2	2 3 4		金融工学入門(廃止)	2	2 3 4		日本語特別演習Ⅱ	1	3 4		
商学特殊講義Ⅱ(廃止)	2	2 3 4		開発金融論	2	3 4		(教職科目)教職コース生のみ履修可能				
観光・地域開発論特殊講義	2	2 3 4	観光振興論 特殊講義	国際金融論	2	3 4		商業科教育法Ⅰ	2	3		
ライフプランニングと資金計画・リスク管理Ⅰ	2	1 2 3 4		金融就職対策ゼミ	2	2 3 4	金融特別演習Ⅰ	商業科教育法Ⅱ	2	3		
金融資産運用・不動産Ⅰ	2	1 2 3 4		金融リテラシー講座(応用編)	2	1 2 3 4		(教職科目)2023年度から、教職コース生以外も履修可				
タックスプランニング、相続・事業承継	2	1 2 3 4		金融リテラシー講座(金融機関業務編)(廃止)	2	2 3 4		職業指導Ⅰ	2	1 2 3 4		
タックスプランニング	2	2 3 4		災害リスク管理の経済学	2	2 3 4		職業指導Ⅱ	2	2 3 4		
金融資産運用設計Ⅱ	2	2 3 4	金融資産 運用・不動 産Ⅱ	文化コンテンツ産業	2	2 3 4		インターンシップ				
不動産運用設計Ⅱ	2	2 3 4		The Japanese Labor Market	2	2 3 4		(インターンシップ1)	2	1 2 3 4		
ライフプランニングと資金計画Ⅱ	2	2 3 4	ライフプラン ニングと資金計 画・リスク管理 Ⅱ	所得税法(廃止)	2	2 3 4		(インターンシップ2・3・4)	2	2 3 4		
※(リスク管理Ⅱ)	2	2 3 4		法人税法(廃止)	2	2 3 4						

()は不開講 ※は隔年開講

【注意】旧科目(変更前の科目)をすでに修得済みの場合は、新科目は履修できません。

経営学部 経営学科 一般教育科目配当表
2023年度以後入学生用

類別	授業科目	単位	配当年次	旧科目名	必修科目	選択必修科目	自由選択科目
教養演習	教養演習Ⅰ	2	1 2	教養演習 教養演習前期	4単位	2年次修了までに必ず修得すること	
	教養演習Ⅱ	2	1 2	教養演習 教養演習後期			
1 専門 接続科目群	法学Ⅰ	2	1 2 3 4	専門科目「経済学」修得 が履修不可		2単位	
	法学Ⅱ(日本国憲法を含む)	2	1 2 3 4				
	政治学入門Ⅰ(廃止)	2	1 2 3 4				
	政治学入門Ⅱ(廃止)	2	1 2 3 4				
	政治学入門	2	1 2 3 4				
	経済学入門(廃止)	2	1 2 3 4				
	経済学への招待	2	1 2 3 4				
	新聞を読む	2	1 2 3 4				
	経営基礎	2	1 2 3 4				
	岡山経営者論Ⅰ(廃止)	2	1 2 3 4				
	現代ビジネス事情	2	1 2 3 4				
	商業・流通とマーケティング	2	1 2 3 4				
	企業論Ⅰ	2	1 2 3 4				
	(教職科目)※2023年度から、2022年度以後入学の教職コース生以外も履修可						
2 一般知識科目群	教職論	2	1 2 3	博物館実習		2単位	21単位 必修・選択必修で履修した科目を除き、 《一般教育科目》 《専門科目》 の中から、自由に選択して履修する。
	西洋史Ⅰ(廃止)	2	1 2 3 4				
	西洋史Ⅱ(廃止)	2	1 2 3 4				
	※東南アジアの歴史と社会	2	1 2 3 4				
	外国文学Ⅰ	2	1 2 3 4				
	外国文学Ⅱ	2	1 2 3 4				
	※日本語学	2	1 2 3 4				
	※(日本語表現)	2	1 2 3 4				
	芸術Ⅰ	2	1 2 3 4				
	芸術Ⅱ	2	1 2 3 4				
	芸術Ⅲ	2	1 2 3 4				
	芸術Ⅳ	2	1 2 3 4				
	科学と哲学(廃止)	2	1 2 3 4				
	災害と経済	2	1 2 3 4				
	数学と経営	2	1 2 3 4				
	地域振興と経営Ⅰ(廃止)	2	1 2 3 4				
	地域振興と経営Ⅱ(廃止)	2	1 2 3 4				
	博物館概論	2	1 2 3 4				
	博物館経営論	2	1 2 3 4				
	博物館資料論	2	1 2 3 4				
	博物館資料保存論	2	1 2 3 4				
	博物館展示論	2	1 2 3 4				
	博物館教育論	2	1 2 3 4				
	博物館情報・メディア論	2	1 2 3 4				
	博物館実習Ⅰ	1	3 4				
	博物館実習Ⅱ	2	3 4				
	考古学Ⅰ	2	1 2 3 4				
	考古学Ⅱ	2	1 2 3 4				
	民俗学Ⅰ	2	1 2 3 4				
	民俗学Ⅱ	2	1 2 3 4				
	(留学生のみ)						
	日本事情Ⅰ	2	1 2 3 4				
	日本事情Ⅱ	2	1 2 3 4				
	(教職科目)※2023年度から教職コース生以外も履修可						
	教育原理	2	1 2 3				
	(教職科目)教職コース生のみ						
	教育史	2	2 3				
	(教職科目)2022年度以後入学の教職コース生のみ						
	教育社会学	2	3				

()は不開講 ※は隔年開講

類別	授業科目	単位	配当年次	必修科目	選択必修科目	自由選択科目
3・1 全学共通知識科目群	アクティブラーニング社会学基礎編(廃止)	2	1 2 3 4		2単位	前ページより続く
	アクティブラーニング社会学展開編(廃止)	2	1 2 3 4			
	人間形成論	2	1 2 3 4	人間形成論・職業形成論		
3・2 社会力育成科目群	法を考える	2	1 2 3 4			
	政治を考える	2	1 2 3 4			
	医学・医療を考える(廃止)	2	1 2 3 4			
	(技術と経営)	2	1 2 3 4			
	公共の倫理学(廃止)	2	1 2 3 4			
	こころの哲学(廃止)	2	1 2 3 4			
	入門数学Ⅰ	2	1 2 3 4			
	入門数学Ⅱ	2	1 2 3 4			
	※現代数学への招待A(無限と連続)	2	1 2 3 4			
	使える数学A(線形代数)	2	1 2 3 4			
	※(使える数学B(微分と積分))	2	1 2 3 4			
	※思考の論理的形式Ⅰ(廃止)	2	1 2 3 4			
	※思考の論理的形式Ⅱ(廃止)	2	1 2 3 4			
	コンピュータ処理Ⅰ(廃止)	2	1 2 3 4			
	コンピュータ処理Ⅱ(廃止)	2	1 2 3 4			
	こころの科学	2	1 2 3 4			
	認知心理学	2	1 2 3 4	適応の心理学		
	金融リテラシー講座(基礎編)	2	1 2 3 4			
	岡山講座	2	1 2 3 4			
	岡山産業概論	2	1 2 3 4			
	晴れの国みらい創造	2	1 2 3 4			
	生涯学習概論	2	1 2 3 4			
	データ分析	2	1 2 3 4	キャリア形成論Ⅰ	2単位	
	キャリア形成論	2	2 3 4	キャリア形成論Ⅱ	2単位	
	(2022年度以後入学の指定学生のみ)					
	入門数学 1(廃止)	2	1 2 3 4			
	入門数学 2(廃止)	2	1 2 3 4			
	(教職科目)教職コース生のみ					
	教育心理学Ⅰ	2	3			
	教育心理学Ⅱ	2	3 4			
	(教職科目)2022年度以後入学の教職コース生のみ					
	教育課程論	2	2 3			
	(教職科目)※2023年度から2022年度以後入学の教職コース生以外も履修可					
	教育におけるICT活用	2	1 2 3			
3・3 コミュニケーション科目群	英語コミュニケーション 初級Ⅰ	1	2 3 4		4単位	*英語以外の外国語は、同一言語のⅠ・Ⅱの2単位を修得しなければならない。
	英語コミュニケーション 初級Ⅱ	1	2 3 4			
	英語コミュニケーションⅠ	1	1 2 3 4			
	英語コミュニケーションⅡ	1	1 2 3 4			
	英語コミュニケーションⅢ	1	2 3 4			
	英語コミュニケーションⅣ	1	2 3 4			
	英語コミュニケーション(TOEIC)Ⅰ	1	1 2 3 4			
	英語コミュニケーション(TOEIC)Ⅱ	1	1 2 3 4			
	英語コミュニケーション 上級Ⅰ(廃止)	1	1 2 3 4			
	英語コミュニケーション 上級Ⅱ(廃止)	1	1 2 3 4			
	英語コミュニケーション(TOEIC)上級Ⅰ(廃止)	1	1 2 3 4			
	英語コミュニケーション(TOEIC)上級Ⅱ(廃止)	1	1 2 3 4			
	英語プレゼンテーション	1	2 3 4			
	総合英語Ⅰ	1	1 2 3 4			
	総合英語Ⅱ	2	1 2 3 4			
	初級ドイツ語Ⅰ	1	1 2 3 4			
	初級ドイツ語Ⅱ	1	1 2 3 4			
	初級中国語Ⅰ	1	1 2 3 4			
	初級中国語Ⅱ	1	1 2 3 4			
	中級中国語Ⅰ	1	2 3 4			
	中級中国語Ⅱ	1	2 3 4			
	上級中国語Ⅰ	1	2 3 4			
	上級中国語Ⅱ	1	2 3 4			
	総合中国語Ⅰ	1	1 2 3 4			
	総合中国語Ⅱ	2	1 2 3 4			
	初級ハングルⅠ	1	1 2 3 4			
	初級ハングルⅡ	1	1 2 3 4			
	(総合ハングルⅠ)	1	1 2 3 4			
	(総合ハングルⅡ)	2	1 2 3 4			
	(2022年度以後入学の指定学生のみ)					
	(入門「読む」「書く」日本語 1)(廃止)	1	1 2 3 4			
	(入門「読む」「書く」日本語 2)(廃止)	1	1 2 3 4			
	入門英語 1(廃止)	1	1 2 3 4			
	入門英語 2(廃止)	1	1 2 3 4			
	(留学生のみ)					
	日本語(文法)Ⅰ	1	1 2 3 4			
	日本語(文法)Ⅱ	1	1 2 3 4			
	日本語(文法)Ⅲ	1	1 2 3 4			
	日本語(文法)Ⅳ	1	1 2 3 4			
	日本語(文字・語彙)	1	1 2 3 4			
	日本語(聴解)Ⅰ	1	1 2 3 4			
	日本語(聴解)Ⅱ	1	1 2 3 4			
	日本語(読解)Ⅰ	1	1 2 3 4			
	日本語(読解)Ⅱ	1	1 2 3 4			
	日本語(会話)	1	1 2 3 4			
	日本語(作文)	1	1 2 3 4			
	日本語演習(日本語能力試験対策)	1	1 2 3 4			
業特設科目	上級日本語Ⅰ	1	2 3 4			*留学生は、特設授業科目から4単位修得しなければならない。
	上級日本語Ⅱ	1	2 3 4			
	総合日本語演習Ⅰ(日本語能力試験対策)	1	1 2 3 4			
3・3の健康科目群	総合日本語演習Ⅱ(日本語能力試験対策)	1	1 2 3 4			3単位 *心と体の健康科目群の履修は8単位を限度とする。
	UNIVAS 1	1	1 2 3 4			
	UNIVAS 2	1	1 2 3 4			
	UNIVAS 3	1	2 3 4			
	UNIVAS 4	1	2 3 4			
	UNIVAS 5	1	2 3 4			
	(教職科目)2022年度以後入学の教職コース生のみ					
	特別支援教育概論	2	2 3			
	一般教育科目 単位小計			8単位	13単位	21単位(一般教育科目・専門科目から自由に選択)
	合 計				42単位	

()は不開講 ※は隔年開講

【注意】旧科目(変更前の科目)をすでに修得済みの場合は、新科目は履修できません。

2021～2022年度入学生用

履 修 細 則

【経営学部・経営学科】

学生は開講科目のうちから、卒業に必要な科目を履修し、定められた単位を修得する必要がある。

内 訳				卒業に必要な単位数		合 計		
専 門 科 目	共通必修科目	経営学 ※注5	2単位	研究演習2年	4単位	16 単位	82 単位	
		情報処理概論Ⅰ	2単位	研究演習3年	4単位			
				研究演習4年	4単位			
	選択必修科目				34 単位			
	自由選択科目(上記以外の科目) ※注1				32 単位			
一 般 教 育 科 目	教 養 演 習				4 単位		21 単位	
	1	専門接続科目群			2 単位			
	2	一般知識科目群 教育・文化・芸術・地理・歴史・自然			2 単位			
	3	社会力育成科目群						
		3.1 全学共通知識科目群			6 単位	データ分析 ※注4 2単位 キャリア形成論 を必修とする。 2単位		
		3.2 コミュニケーション科目群 ※注2			4 単位			
		3.3 心と体の健康科目群 ※注3			3 単位			
	上記で修得した科目以外から一般教育科目及び専門科目を問わず自由に選択し、修得する科目							21 単位
合 計						124 単位以上		

※注1 自由選択科目のうち16単位を限度として、他学部の専門科目(基礎演習、研究演習を除く)を修得できる。ただし、当該履修にあたっては授業科目担当者の承認を必要とするものとする。

※注2 開講されているどの外国語を選択してもよいが、英語以外の外国語については、初級中国語Ⅰ・Ⅱのように同一語学を2単位修得しなければならない。留学生は特設授業科目から4単位修得しなければならない。

※注3 心と体の健康科目群の履修は8単位を限度とする。

※注4 2021年度はキャリア形成論Ⅰ(2単位)として認定。

※注5 2023年度までは経営学Ⅰ(2単位)として認定。

経営学部 経営学科 専門科目配当表
2021～2022年度入学生用

共通必修科目 X群 16単位											
科目名	単位	配当年次	旧科目名	科目名	単位	配当年次	旧科目名	科目名	単位	配当年次	旧科目名
経営学	2	1 2 3 4	経営学Ⅰ	研究演習2年Ⅰ	2	2 3 4	研究演習2年 研究演習2年前期	研究演習4年Ⅰ	2	4	研究演習4年 研究演習4年前期
情報処理概論Ⅰ	2	1 2 3 4		研究演習2年Ⅱ	2	2 3 4	研究演習2年 研究演習2年後期	研究演習4年Ⅱ	2	4	研究演習4年 研究演習4年後期
				研究演習3年Ⅰ	2	3	研究演習3年 研究演習3年前期				
				研究演習3年Ⅱ	2	3	研究演習3年 研究演習3年前期				
選択必修科目 B群 34単位 (必要以上に修得した単位は、自由選択科目に移行します)											
科目名	単位	配当年次	旧科目名	科目名	単位	配当年次	旧科目名	科目名	単位	配当年次	旧科目名
(経営学Ⅱ)	2	1 2 3 4		データベース論	2	2 3 4		初級原価計算論	2	1 2 3 4	
経営史(廃止)	2	2 3 4	経営史Ⅰ	データベース実践	2	2 3 4		原価計算論	2	1 2 3 4	
経営学Ⅱ(廃止)	2	2 3 4		ソフトウェア技術論(廃止)	2	2 3 4		会計学	2	1 2 3 4	
経営管理論Ⅰ	2	2 3 4		情報技術論Ⅰ	2	2 3 4		財務諸表論Ⅰ	2	2 3 4	
経営管理論Ⅱ	2	2 3 4		情報技術論Ⅱ	2	2 3 4		財務諸表論Ⅱ	2	2 3 4	
国際経営論Ⅰ	2	3 4		情報システム論	2	2 3 4		財務諸表論Ⅲ	2	3 4	
国際経営論Ⅱ	2	3 4		情報ネットワーク論Ⅰ	2	3 4		連結財務諸表論(廃止)	2	2 3 4	
経営統計学Ⅰ	2	2 3 4		情報ネットワーク論Ⅱ	2	3 4		管理会計論	2	2 3 4	
経営統計学Ⅱ	2	2 3 4		情報社会と情報倫理	2	1 2 3 4		連結会計論	2	2 3 4	
経営組織論	2	2 3 4		コンピュータ概論	2	1 2 3 4		税務会計論	2	3 4	
経営戦略論	2	2 3 4		ソフトウェア技術演習(廃止)	2	2 3 4		会計監査論	2	2 3 4	
人的資源管理論	2	2 3 4		計測制御演習	2	2 3 4		国際会計論	2	3 4	
生産マネジメント	2	2 3 4		プログラミングVB	2	2 3 4		※経営分析論	2	3 4	経営分析論Ⅰ
コーポレート・ファイナンス	2	2 3 4		アプリケーション作成演習	2	2 3 4		※意思決定会計論	2	3 4	経営分析論Ⅱ
企業と社会	2	2 3 4		プログラミングJAVA	2	2 3 4		会計学基礎Ⅰ	2	1	
(アントレプレナーシップ論)	2	2 3 4		情報システム技術	2	2 3 4		会計学基礎Ⅱ	2	1	
ビジネス・エコノミクス(廃止)	2	2 3 4		マルチメディア表現	2	2 3 4		税理士による租税講座	2	2 3 4	
イノベーション・マネジメント(廃止)	2	3 4		マルチメディア技術	2	2 3 4		会計学特殊講義(廃止)	2	2 3 4	
テクノロジー・マネジメント	2	3 4		Webデザイン	2	2 3 4		会計特別演習	2	2 3 4	
中国ビジネス入門(廃止)	2	2 3 4		Webプログラミング	2	2 3 4		経営学科留学生特別演習★	2	3 4	
中国ビジネス論	2	2 3 4		デザインマネジメント	2	3 4		外国書講読(廃止)	2	3 4	外国書講読Ⅰ
フードビジネス論	2	2 3 4		簿記論Ⅰ	2	1 2 3 4		外国書講読Ⅱ(廃止)	2	3 4	
オペレーション管理	2	2 3 4	オペレーション管理Ⅰ	簿記論Ⅱ	2	1 2 3 4		マーケティング論Ⅰ	2	1 2 3 4	
オペレーション管理Ⅱ(廃止)	2	2 3 4		簿記論Ⅲ	2	1 2 3 4		マーケティング論Ⅱ	2	1 2 3 4	
岡山経営者論Ⅰ 注1	2	1 2 3 4		簿記論Ⅳ	2	1 2 3 4		消費者行動論	2	2 3 4	
岡山経営者論Ⅱ	2	1 2 3 4		簿記論Ⅴ	2	1 2 3 4		※物流管理論	2	2 3 4	
アカデミック・ライティング 注2	2	2 3 4	アカデミック・ライティング(1単位)	簿記論Ⅵ	2	1 2 3 4		簿記入門(廃止)	2	1 2 3 4	
情報処理概論Ⅱ	2	1 2 3 4		工業簿記Ⅰ	2	1 2 3 4					
情報管理論	2	2 3 4		工業簿記Ⅱ	2	1 2 3 4					

() は不開講 ※は隔年開講

★3年次編入留学生のみ

【注意】旧科目(変更前の科目)をすでに修得済みの場合は、新科目は履修できません。

注1:「一般教育科目 1 専門接続科目群」から「選択必修科目(B群)」に変更(2023年度から適用)

注2:「自由選択科目(C群)」から「選択必修科目(B群)」に変更(2023年度から適用)※2022年度までに修得の「アカデミック・ライティング(1単位)」はC群扱い

自由選択科目 C群 32単位											
(必要以上に修得した単位は、履修細則「上記で修得した科目以外から教養及び専門科目を問わず自由に選択し、修得する科目」に移行します)											
科 目 名	単位	配当年次	旧科目名	科 目 名	単位	配当年次	旧科目名	科 目 名	単位	配当年次	旧科目名
応用情報処理Ⅰ(廃止)	2	1 2 3 4		相続・事業承継	2	2 3 4		法人税法(廃止)	2	2 3 4	
サーバアプリケーション	2	2 3 4		FPリスタート・リタイアメントプランニング(2025～履修不可)	2	2 3 4		相続税法(廃止)	2	2 3 4	
ネットワークシステム演習	2	2 3 4		FP不動産運用設計(廃止)	2	2 3 4		法と情報	2	1 2 3 4	
情報と職業	2	1 2 3 4		FP金融資産・不動産運用設計(2025～履修不可)	2	2 3 4		法と言語Ⅰ(廃止)	2	1 2 3 4	
ビジネス概論Ⅰ	2	1 2 3 4		FPタックスプランニング(廃止)	2	2 3 4		法と言語Ⅱ(廃止)	2	1 2 3 4	
ビジネス概論Ⅱ	2	1 2 3 4		FP相続・事業継承(廃止)	2	2 3 4		憲法Ⅲ(人権1)	2	2 3 4	
企業論Ⅱ	2	2 3 4		FPタックス・相続プランニング(2025～履修不可)	2	2 3 4		憲法Ⅳ(人権2)	2	2 3 4	
商品開発	2	3 4		FP技能論Ⅰ	2	2 3 4		行政法Ⅰ(基本原理、行政組織法)	2	2 3 4	
リスクマネジメント論	2	2 3 4		FP技能論Ⅱ	2	2 3 4		行政法Ⅳ(行政救済法)	2	2 3 4	
保険論	2	3 4		(FP提案書概論Ⅰ)	2	2 3 4		税法Ⅰ	2	2 3 4	
RMI・保険設計論(廃止)	2	2 3 4		(FP提案書概論Ⅱ)	2	2 3 4		税法Ⅱ	2	2 3 4	
証券市場論Ⅰ	2	2 3 4		ポートフォリオ・マネジメント	2	2 3 4		税法Ⅲ(廃止)	2	2 3 4	
証券市場論Ⅱ	2	2 3 4		リーガル&コンプライアンス	2	2 3 4		税法Ⅳ(廃止)	2	2 3 4	
(流通システム論Ⅰ)	2	1 2 3 4		※不動産運用設計論	2	2 3 4		民法概説	2	1 2 3 4	
(流通システム論Ⅱ)	2	1 2 3 4		※運用設計企画Ⅰ	2	1 2 3 4		民法総則	2	2 3 4	
※(商業経営論)	2	2 3 4		※運用設計企画Ⅱ	2	1 2 3 4		物権総論	2	2 3 4	
※ビジネス英会話Ⅰ	2	2 3 4		経済学(廃止)	2	1 2 3 4		担保物権	2	3 4	
※(ビジネス英会話Ⅱ)	2	2 3 4		ミクロ経済学B	2	2 3 4	ミクロ経済学	債権総論	2	2 3 4	
※(貿易実務論)	2	3 4	貿易実務論Ⅰ	中級ミクロ経済学(廃止)	2	2 3 4		契約法	2	1 2 3 4	
貿易実務論Ⅱ(廃止)	2	3 4		マクロ経済学B	2	2 3 4	マクロ経済学	商法総則・商行為	4	2 3 4	
社会調査実践Ⅰ(廃止)	2	3 4		中級マクロ経済学(廃止)	2	2 3 4		会社法概説	2	2 3 4	
社会調査実践Ⅱ(廃止)	2	3 4	社会調査実践	国際経済学Ⅰ	2	2 3 4		会社法Ⅰ	2	2 3 4	
※広告論	2	3 4		国際経済学Ⅱ	2	2 3 4		会社法Ⅱ	2	2 3 4	
観光学概論	2	1 2 3 4		日本経済論	2	2 3 4	日本経済論Ⅰ	金融商品取引法Ⅰ	2	2 3 4	
(観光経営論)	2	2 3 4		中国経済事情	2	2 3 4		金融商品取引法Ⅱ	2	2 3 4	
観光・地域実習Ⅲ	2	3 4	観光地計画論	金融論	2	2 3 4		以下、留学生のみ履修可能			
国際文化論	2	1 2 3 4		金融政策	2	2 3 4		日本語基礎演習Ⅰ	1	2 3 4	
地域づくり論Ⅰ	2	2 3 4		地域金融論(廃止)	2	2 3 4		日本語基礎演習Ⅱ	1	2 3 4	
地域づくり論Ⅱ	2	2 3 4		金融工学入門(廃止)	2	2 3 4		日本語特別演習Ⅰ	1	3 4	
観光英会話Ⅰ(廃止)	2	2 3 4		開発金融論	2	3 4		日本語特別演習Ⅱ	1	3 4	
観光英会話Ⅱ(廃止)	2	2 3 4		国際金融論	2	3 4		(教職科目)教職コース生のみ履修可能			
商学特殊講義Ⅰ(廃止)	2	2 3 4		データサイエンス入門Ⅰ	2	1 2 3 4		情報科教育法Ⅰ	2	3	
商学特殊講義Ⅱ(廃止)	2	2 3 4		データサイエンス入門Ⅱ	2	1 2 3 4		情報科教育法Ⅱ	2	3	
観光・地域開発論特殊講義	2	2 3 4	観光振興論 特殊講義	経済統計論Ⅰ	2	2 3 4		商業科教育法Ⅰ	2	3	
ライフプランニングと資金計画・リスク管理Ⅰ	2	1 2 3 4		経済統計論Ⅱ	2	2 3 4		商業科教育法Ⅱ	2	3	
金融資産運用・不動産Ⅰ	2	1 2 3 4		金融就職対策ゼミ	2	2 3 4	金融特別演習Ⅰ	(教職科目)2023年度から、教職コース生以外も履修可			
タックスプランニング、相続・事業承継	2	1 2 3 4		金融リテラシー講座(応用編)	2	1 2 3 4		職業指導Ⅰ	2	1 2 3 4	
タックスプランニング	2	2 3 4		金融リテラシー講座(金融機関実務編)(廃止)	2	2 3 4		職業指導Ⅱ	2	2 3 4	
金融資産運用設計Ⅱ	2	2 3 4	金融資産 運用・不動 産Ⅱ	災害リスク管理の経済学	2	2 3 4		インターンシップ			
不動産運用設計Ⅱ	2	2 3 4		文化コンテンツ産業	2	2 3 4		(インターンシップ1)	2	1 2 3 4	
ライフプランニングと資金計画Ⅱ	2	2 3 4	ライフプラン ニングと資金計 画・リスク管理 Ⅱ	The Japanese Labor Market	2	2 3 4		(インターンシップ2・3・4)	2	2 3 4	
※(リスク管理Ⅱ)	2	2 3 4		所得税法(廃止)	2	2 3 4					

()は不開講 ※は隔年開講

【注意】旧科目(変更前の科目)をすでに修得済みの場合は、新科目は履修できません。

経営学部 経営学科 一般教育科目配当表
2021～2022年度入学生用

類別	授業科目	単位	配当年次	旧科目名	必修科目	選択必修科目	自由選択科目					
教養演習	教養演習Ⅰ	2	1 2	教養演習 教養演習前期	4単位	2年次修了までに必ず修得すること						
	教養演習Ⅱ	2	1 2	教養演習 教養演習後期								
1 専門 接続 科目 群	法学Ⅰ	2	1 2 3 4	専門科目「経済学」修得 後履修不可		2単位						
	法学Ⅱ（日本国憲法を含む）	2	1 2 3 4									
	政治学入門Ⅰ（廃止）	2	1 2 3 4									
	政治学入門Ⅱ（廃止）	2	1 2 3 4									
	政治学入門	2	1 2 3 4									
	経済学入門（廃止）	2	1 2 3 4									
	経済学への招待	2	1 2 3 4									
	新聞を読む	2	1 2 3 4									
	経営基礎	2	1 2 3 4									
	岡山経営者論Ⅰ（廃止）	2	1 2 3 4									
	現代ビジネス事情	2	1 2 3 4									
	商業・流通とマーケティング	2	1 2 3 4									
	企業論Ⅰ	2	1 2 3 4									
〔教職科目〕※2023年度から、2022年度以後入学の教職コース生以外も履修可												
	教職論	2	1 2 3									
2 一般 知識 科目 群	西洋史Ⅰ（廃止）	2	1 2 3 4			2単位	21単位 必修・選択必修で履修した 科目を除き、 《一般教育科目》 《専門科目》 の中から、自由に選択して 履修する。					
	西洋史Ⅱ（廃止）	2	1 2 3 4									
	※東南アジアの歴史と社会	2	1 2 3 4									
	外国文学Ⅰ	2	1 2 3 4									
	外国文学Ⅱ	2	1 2 3 4									
	※日本語学	2	1 2 3 4									
	※（日本語表現）	2	1 2 3 4									
	芸術Ⅰ	2	1 2 3 4									
	芸術Ⅱ	2	1 2 3 4									
	芸術Ⅲ	2	1 2 3 4									
	芸術Ⅳ	2	1 2 3 4									
	科学と哲学（廃止）	2	1 2 3 4									
	災害と経済	2	1 2 3 4									
	数学と経営	2	1 2 3 4									
	地域振興と経営Ⅰ（廃止）	2	1 2 3 4									
	地域振興と経営Ⅱ（廃止）	2	1 2 3 4									
	博物館概論	2	1 2 3 4									
	博物館経営論	2	1 2 3 4									
	博物館資料論	2	1 2 3 4									
	博物館資料保存論	2	1 2 3 4									
	博物館展示論	2	1 2 3 4									
	博物館教育論	2	1 2 3 4									
	博物館情報・メディア論	2	1 2 3 4									
	博物館実習Ⅰ	1	3 4					博物館実習				
	博物館実習Ⅱ	2	3 4									
	考古学Ⅰ	2	1 2 3 4									
	考古学Ⅱ	2	1 2 3 4									
	民俗学Ⅰ	2	1 2 3 4									
	民俗学Ⅱ	2	1 2 3 4									
	（留学生のみ）											
	日本事情Ⅰ	2	1 2 3 4									
	日本事情Ⅱ	2	1 2 3 4									
	〔教職科目〕※2023年度から教職コース生以外も履修可											
	教育原理	2	1 2 3									
	〔教職科目〕教職コース生のみ											
	教育史	2	2 3									
	〔教職科目〕2022年度以後入学の教職コース生のみ											
	教育社会学	2	3									

（ ）は不開講 ※は隔年開講

類別	授業科目	単位	配当年次	必修科目	選択必修科目	自由選択科目	
3・1 全学共通知識科目群	アクティブラーニング社会学基礎編(廃止)	2	1 2 3 4		2単位	前ページより続く	
	アクティブラーニング社会学展開編(廃止)	2	1 2 3 4				
	人間形成論	2	1 2 3 4	人間形成論・職業形成論			
	法を考える	2	1 2 3 4				
	政治を考える	2	1 2 3 4				
	医学・医療を考える(廃止)	2	1 2 3 4				
	(技術と経営)	2	1 2 3 4				
	公共の倫理学(廃止)	2	1 2 3 4				
	こころの哲学(廃止)	2	1 2 3 4				
	入門数学Ⅰ	2	1 2 3 4				
	入門数学Ⅱ	2	1 2 3 4				
	※現代数学への招待A(無限と連続)	2	1 2 3 4				
	使える数学A(線形代数)	2	1 2 3 4				
	※(使える数学B(微分と積分))	2	1 2 3 4				
	※思考の論理的形式Ⅰ(廃止)	2	1 2 3 4				
	※思考の論理的形式Ⅱ(廃止)	2	1 2 3 4				
	コンピュータ処理Ⅰ(廃止)	2	1 2 3 4				
	コンピュータ処理Ⅱ(廃止)	2	1 2 3 4				
	こころの科学	2	1 2 3 4				
	認知心理学	2	1 2 3 4	適応の心理学			
	金融リテラシー講座(基礎編)	2	1 2 3 4				
	岡山講座	2	1 2 3 4				
	岡山産業概論	2	1 2 3 4				
	晴れの国みらい創造	2	1 2 3 4				
	生涯学習概論	2	1 2 3 4				
	データ分析	2	1 2 3 4	キャリア形成論Ⅰ			2単位
	キャリア形成論	2	2 3 4	キャリア形成論Ⅱ			2単位
	(2022年度以後入学の指定学生のみ)						
	入門数学Ⅰ(廃止)	2	1 2 3 4				
	入門数学Ⅱ(廃止)	2	1 2 3 4				
	(教職科目)教職コース生のみ						
	教育心理学Ⅰ	2	3				
	教育心理学Ⅱ	2	3 4				
	(教職科目)2022年度以後入学の教職コース生のみ						
	教育課程論	2	2 3				
	(教職科目)※2023年度から2022年度以後入学の教職コース生以外も履修可						
	教育におけるICT活用	2	1 2 3				
3・2 社会力育成科目群	英語コミュニケーション 初級Ⅰ	1	2 3 4		4単位	* 英語以外の外国語は、同一言語のⅠ・Ⅱの2単位を修得しなければならない。	
	英語コミュニケーション 初級Ⅱ	1	2 3 4				
	英語コミュニケーションⅠ	1	1 2 3 4				
	英語コミュニケーションⅡ	1	1 2 3 4				
	英語コミュニケーションⅢ	1	2 3 4				
	英語コミュニケーションⅣ	1	2 3 4				
	英語コミュニケーション(TOEIC)Ⅰ	1	1 2 3 4				
	英語コミュニケーション(TOEIC)Ⅱ	1	1 2 3 4				
	英語コミュニケーション 上級Ⅰ(廃止)	1	1 2 3 4				
	英語コミュニケーション 上級Ⅱ(廃止)	1	1 2 3 4				
	英語コミュニケーション(TOEIC)上級Ⅰ(廃止)	1	1 2 3 4				
	英語コミュニケーション(TOEIC)上級Ⅱ(廃止)	1	1 2 3 4				
	英語プレゼンテーション	1	2 3 4				
	総合英語Ⅰ	1	1 2 3 4				
	総合英語Ⅱ	2	1 2 3 4				
	初級ドイツ語Ⅰ	1	1 2 3 4				
	初級ドイツ語Ⅱ	1	1 2 3 4				
	初級中国語Ⅰ	1	1 2 3 4				
	初級中国語Ⅱ	1	1 2 3 4				
	中級中国語Ⅰ	1	2 3 4				
	中級中国語Ⅱ	1	2 3 4				
	上級中国語Ⅰ	1	2 3 4				
	上級中国語Ⅱ	1	2 3 4				
	総合中国語Ⅰ	1	1 2 3 4				
	総合中国語Ⅱ	2	1 2 3 4				
	初級ハングルⅠ	1	1 2 3 4				
	初級ハングルⅡ	1	1 2 3 4				
	(総合ハングルⅠ)	1	1 2 3 4				
	総合ハングルⅡ	2	1 2 3 4				
	(2022年度以後入学の指定学生のみ)						
	(入門「読む」「書く」日本語Ⅰ)(廃止)	1	1 2 3 4				
	(入門「読む」「書く」日本語Ⅱ)(廃止)	1	1 2 3 4				
	入門英語Ⅰ(廃止)	1	1 2 3 4				
	入門英語Ⅱ(廃止)	1	1 2 3 4				
	(留学生のみ)						
	日本語(文法)Ⅰ	1	1 2 3 4				学部・学科で指定された日本語プログラム受講者のみ履修可 ※2025年度より特設授業科目から削除
	日本語(文法)Ⅱ	1	1 2 3 4				
	日本語(文法)Ⅲ	1	1 2 3 4				
	日本語(文法)Ⅳ	1	1 2 3 4				
	日本語(文字・語彙)	1	1 2 3 4				
	日本語(聴解)Ⅰ	1	1 2 3 4				
	日本語(聴解)Ⅱ	1	1 2 3 4				
	日本語(読解)Ⅰ	1	1 2 3 4				
	日本語(読解)Ⅱ	1	1 2 3 4				
	日本語(会話)	1	1 2 3 4				
	日本語(作文)	1	1 2 3 4				
	日本語演習(日本語能力試験対策)	1	1 2 3 4				
上級日本語Ⅰ	1	2 3 4		※2025年度から特設授業科目に追加			
上級日本語Ⅱ	1	2 3 4					
総合日本語演習Ⅰ(日本語能力試験対策)	1	1 2 3 4					
総合日本語演習Ⅱ(日本語能力試験対策)	1	1 2 3 4					
3・3 心と体の健康科目群	UNIVAS 1	1	1 2 3 4		3単位	UNIVASの履修については、一般教育科目3.3心と体の健康科目群の履修について 参照のこと	
	UNIVAS 2	1	1 2 3 4				
	UNIVAS 3	1	2 3 4				
	UNIVAS 4	1	2 3 4				
	UNIVAS 5	1	2 3 4				
	(教職科目)2022年度以後入学の教職コース生のみ						
特別支援教育概論	2	2 3		8単位	13単位	21単位(一般教育科目・専門科目から自由選択)	
一般教育科目 単位小計							
合 計					42単位		

()は不開講 ※は隔年開講

【注意】旧科目(変更前の科目)をすでに修得済みの場合は、新科目は履修できません。

履 修 細 則

【経営学部・経営学科】

学生は開講科目のうちから、卒業に必要な科目を履修し、定められた単位を修得する必要がある。

	内 訳			卒業に必要な単位数		合 計
教 養 科 目	I 群	歴 史 と 社 会		各群から4単位, 計12単位		26単位以上
	II 群	文 化 と コ ミ ュ ニ ケ ー シ ョ ン				
	III 群	自 然 と 人 間				
	外国語	第1外国語		4単位以上	6単位以上	
		第2外国語 ※注1		2単位以上		
	健 康 教 育	健康教育実践 (1)		1単位	4単位以上	
		健康教育論 (2)		4科目の中から 3単位以上		
		初級スポーツ実践 (1)				
		中級スポーツ実践 (1)				
		総合スポーツ実践 (1)				
教 養 演 習 (4)			4単位			
専 門 科 目	共通必修科目	経営学 ※注5 (2)	研究演習2年 (4)	16単位		82単位以上
		情報処理概論 I (2)	研究演習3年 (4)			
			研究演習4年 (4)			
	選 択 必 修 科 目			34単位以上		
	自 由 選 択 科 目(上記以外の科目) ※注3			32単位以上		
上記で修得した科目以外から教養及び専門科目を問わず自由に選択し、修得する科目 ※注2						10単位
キャリア科目	キャリア形成論Ⅰ (2)		6単位		6単位	
	キャリア形成論Ⅱ (2)					
	キャリア形成論Ⅲ ※注4 (2)					
合 計						124単位以上

※注1 初級ドイツ語I・IIまたは、初級中国語 I・IIまたは、初級ハングル I・IIなどの同一語学を2単位修得しなければならない。ただし第2外国語は、6単位を限度とする。留学生は日本語 I・IIを必修とする。

※注2 留学生の特設授業科目(日本語 I・IIを除く)は、ここに充当する。

※注3 自由選択科目のうち16単位を限度として、他学部の専門科目(基礎演習、研究演習を除く)を修得できる。ただし、当該履修にあたっては授業科目担当者の承認を必要とするものとする。

※注4 学科の指定するキャリア関連科目から、2単位修得しなければならない。

※注5 2023年度までは経営学 I (2単位)として認定。

2013～2019年度入学生用 履修細則

【経営学部・経営学科】

学生は開講科目のうちから、卒業に必要な科目を履修し、定められた単位を修得する必要がある。

	内 訳			卒業に必要な単位数		合 計
教 養 科 目	I 群	歴 史 と 社 会		各群から4単位, 計12単位		26単位以上
	II 群	文 化 と コ ミ ュ ニ ケ ー シ ョ ン				
	III 群	自 然 と 人 間				
	外国語	第1外国語		4単位以上	6単位以上	
		第2外国語 ※注1		2単位以上		
	健康教育	健康教育実践 (1)	1単位	4科目の中から 3単位以上	4単位以上	
		健康教育論 (2)				
		初級スポーツ実践 (1)				
		中級スポーツ実践 (1)				
総合スポーツ実践 (1)						
教 養 演 習 (4)			4単位			
専 門 科 目	共通必修科目	経営学 ※注5 (2)	研究演習2年 (4)	18単位		82単位以上
		情報処理概論 I (2)	研究演習3年 (4)			
		簿記論 I (2)	研究演習4年 (4)			
	選 択 必 修 科 目			34単位以上		
	自 由 選 択 科 目(上記以外の科目) ※注3			30単位以上		
上記で修得した科目以外から教養及び専門科目を問わず自由に選択し、修得する科目 ※注2						10単位
キャリア科目	キャリア形成論 I (2)			6単位		6単位
	キャリア形成論 II (2)					
	キャリア形成論 III ※注4 (2)					
合 計						124単位以上

※注1 初級ドイツ語I・IIまたは、初級中国語 I・IIまたは、初級ハングル I・IIなどの同一語学を2単位修得しなければならない。ただし第2外国語は、6単位を限度とする。留学生は日本語 I・IIを必修とする。

※注2 留学生の特設授業科目(日本語 I・IIを除く)は、ここに充当する。

※注3 自由選択科目のうち16単位を限度として、他学部の専門科目(基礎演習、研究演習を除く)を修得できる。ただし、当該履修にあたっては授業科目担当者の承認を必要とするものとする。

※注4 学科の指定するキャリア関連科目から、2単位修得しなければならない。

※注5 2023年度までは経営学 I (2単位)として認定。

経営学部 経営学科 教養科目配当表 2020年度入学生用

類別	授業科目	単位	配当年次	旧科目	必修科目	選択必修	自由選択
Ⅰ群 歴史と社会	アクティブラーニング社会学基礎編(廃止)	2	1 2 3 4			4単位	10単位 *ただし、残りの 《教養科目》 《専門科目》の 中から、自由に選択 できる。 * 留学生の特設授業科目のうち、10単位は ここに充当する。
	アクティブラーニング社会学展開編(廃止)	2	1 2 3 4				
	経済学入門(廃止)	2	1 2 3 4	経済学Ⅰ			
	経済学への招待	2	1 2 3 4	経済学Ⅱ/経済学			
	法学Ⅰ	2	1 2 3 4				
	法学Ⅱ(日本国憲法を含む)	2	1 2 3 4				
	西洋史Ⅰ(廃止)	2	1 2 3 4				
	西洋史Ⅱ(廃止)	2	1 2 3 4				
	※東南アジアの歴史と社会	2	1 2 3 4				
	政治学入門Ⅰ(廃止)	2	1 2 3 4				
	政治学入門Ⅱ(廃止)	2	1 2 3 4				
	政治学入門	2	1 2 3 4				
	地理Ⅰ(廃止)	2	1 2 3 4				
	地理Ⅱ(廃止)	2	1 2 3 4				
	日本史Ⅰ(廃止)	2	1 2 3 4				
	日本史Ⅱ(廃止)	2	1 2 3 4				
	考古学Ⅰ	2	1 2 3 4				
	考古学Ⅱ	2	1 2 3 4				
	人権教育(廃止)	2	1 2 3 4				
	法律学概説(廃止)	2	2 3 4				
	岡山講座	2	1 2 3 4				
	岡山産業概論	2	1 2 3 4				
	暗れの国みらい創造	2	1 2 3 4				
	地域振興と経営Ⅰ(廃止)	2	1 2 3 4				
	地域振興と経営Ⅱ(廃止)	2	1 2 3 4				
	生涯学習概論	2	1 2 3 4				
	博物館経営論	2	1 2 3 4				
	博物館教育論	2	1 2 3 4				
	(教職科目)※2023年度から教職コース生以外も履修可						
	教育原理	2	1 2 3				
	(教職科目)教職コース生のみ						
	教育史	2	2 3				
Ⅱ群 文化とコミュニケーション	人間形成論 ☆☆☆	2	1 2 3 4	人間形成論・職業形成論		4単位	☆☆の科目はキャリア関連 科目です。教養科目及び キャリア科目のいずれか 一方での単位認定となり ます。(履修登録時に 自身で選択)
	法を考える ☆☆☆	2	1 2 3 4				
	政治を考える	2	1 2 3 4				
	外国文学Ⅰ	2	1 2 3 4				
	外国文学Ⅱ	2	1 2 3 4				
	文学を考える(廃止)	2	1 2 3 4				
	文学と時代(廃止)	2	1 2 3 4				
	人間学としての文学(廃止)	2	1 2 3 4				
	現実世界と文学(廃止)	2	1 2 3 4				
	文学の概要(廃止)	2	1 2 3 4				
	文学の読解(廃止)	2	1 2 3 4				
	※日本語学	2	1 2 3 4				
	※(日本語表現)	2	1 2 3 4				
	公共の倫理学(廃止)	2	1 2 3 4				
	芸術Ⅰ	2	1 2 3 4				
	芸術Ⅱ	2	1 2 3 4				
	芸術Ⅲ	2	1 2 3 4				
	芸術Ⅳ	2	1 2 3 4				
	文化史Ⅰ(廃止)	2	1 2 3 4				
	文化史Ⅱ(廃止)	2	1 2 3 4				
	日中ビジネス比較論(廃止)	2	1 2 3 4				
	科学と哲学(廃止)	2	1 2 3 4				
	こころの哲学(廃止)	2	1 2 3 4				
	民俗学Ⅰ	2	1 2 3 4				
	民俗学Ⅱ	2	1 2 3 4				
	博物館概論	2	1 2 3 4				
	博物館展示論	2	1 2 3 4				
	博物館実習Ⅰ	1	3 4	博物館実習			
	博物館実習Ⅱ	2	3 4				
Ⅲ群 自然と人間	入門数学Ⅰ	2	1 2 3 4			4単位	
	入門数学Ⅱ	2	1 2 3 4				
	※現代数学への招待A(無限と連続)	2	1 2 3 4				
	現代数学への招待B(数の構造)(廃止)	2	1 2 3 4				
	使える数学A(線形代数)	2	1 2 3 4				
	※(使える数学B(微分と積分))	2	1 2 3 4				
	※思考の論理的形式Ⅰ(廃止)	2	1 2 3 4				
	※思考の論理的形式Ⅱ(廃止)	2	1 2 3 4				
	コンピュータ処理Ⅰ(廃止)	2	1 2 3 4				
	コンピュータ処理Ⅱ(廃止)	2	1 2 3 4				
	環境保全論(廃止)	2	1 2 3 4				
	物質・エネルギーの化学(廃止)	2	1 2 3 4				
	医学・医療を考える(廃止)	2	1 2 3 4	人間生物学Ⅰ			
	人間生物学Ⅱ(廃止)	2	1 2 3 4				
	こころの科学	2	1 2 3 4				
	認知心理学	2	1 2 3 4	適応の心理学			
	古典的世界観(時間と空間)(廃止)	2	1 2 3 4				
	極限の世界(ミクロの自然像)(廃止)	2	1 2 3 4				
	技術と人間(廃止)	2	1 2 3 4				
	災害と経済	2	1 2 3 4				
	数学と経営	2	1 2 3 4				
	(技術と経営)	2	1 2 3 4				
	博物館資料論	2	1 2 3 4				
	博物館資料保存論	2	1 2 3 4				
	博物館情報・メディア論	2	1 2 3 4				
	金融リテラシー講座(基礎編)	2	1 2 3 4	金融リテラシー講座			
	(教職科目)教職コース生のみ						
	教育心理学Ⅰ	2	3				
	教育心理学Ⅱ	2	3 4				

()は不開講 ※は隔年開講

類別	授業科目	単位	配当年次	旧科目	必修科目	選択必修	自由選択				
外国語	*入門英語Ⅰ(廃止)	1	1 2 3 4			4単位 *入門英語Ⅰ・Ⅱは留学生の履修可。	前ページより続く				
	*入門英語Ⅱ(廃止)	1	1 2 3 4								
	英語コミュニケーション 初級Ⅰ	1	2 3 4	初級英語Ⅰ							
	英語コミュニケーション 初級Ⅱ	1	2 3 4	初級英語Ⅱ							
	英語コミュニケーションⅠ	1	1 2 3 4	中級英語Ⅰ							
	英語コミュニケーションⅡ	1	1 2 3 4	中級英語Ⅱ							
	英語コミュニケーションⅢ	1	2 3 4	中級英語Ⅲ							
	英語コミュニケーションⅣ	1	2 3 4	中級英語Ⅳ							
	英語コミュニケーション(TOEIC)Ⅰ	1	1 2 3 4	中級英語(TOEIC)Ⅰ							
	英語コミュニケーション(TOEIC)Ⅱ	1	1 2 3 4	中級英語(TOEIC)Ⅱ							
	英語コミュニケーション 上級Ⅰ(廃止)	1	1 2 3 4	上級英語(会話)Ⅰ / 上級英語Ⅰ							
	英語コミュニケーション 上級Ⅱ(廃止)	1	1 2 3 4	上級英語(会話)Ⅱ / 上級英語Ⅱ							
	英語コミュニケーション(TOEIC)上級Ⅰ(廃止)	1	1 2 3 4	上級英語(TOEIC)Ⅰ							
	英語コミュニケーション(TOEIC)上級Ⅱ(廃止)	1	1 2 3 4	上級英語(TOEIC)Ⅱ							
	英語コミュニケーション	1	2 3 4								
	総合英語Ⅰ	1	1 2 3 4								
	総合英語Ⅱ	2	1 2 3 4								
	言語	初級ドイツ語Ⅰ	1	1 2 3 4			2単位 *同一の言語についてⅠ・Ⅱを修得すること。 *総合中国語Ⅰ及び総合ハングルⅠは、その言語の初級Ⅰ・Ⅱのいずれかに充当する。 *日本語Ⅰ・Ⅱは、ここに充当する。 *上級日本語Ⅰ・Ⅱは留学生の履修可。				
		初級ドイツ語Ⅱ	1	1 2 3 4							
		初級中国語Ⅰ	1	1 2 3 4							
		初級中国語Ⅱ	1	1 2 3 4							
		総合中国語Ⅰ	1	1 2 3 4							
		総合中国語Ⅱ	2	1 2 3 4							
		初級ハングルⅠ	1	1 2 3 4							
		初級ハングルⅡ	1	1 2 3 4							
		(総合ハングルⅠ)	1	1 2 3 4							
総合ハングルⅡ		2	1 2 3 4								
上級日本語Ⅰ		1	2 3 4								
上級日本語Ⅱ		1	2 3 4								
中級中国語Ⅰ		1	2 3 4								
中級中国語Ⅱ		1	2 3 4								
上級中国語Ⅰ		1	2 3 4								
上級中国語Ⅱ		1	2 3 4								
健康教育		UNIVAS 1	1	1 2 3 4	健康教育実践				1単位	3単位 ※健康教育科目の履修方法は「一般教育科目3.3心と体の健康科目群の履修について」参照	健康教育は8単位を限度とする。 スポーツ実践は複数履修可能。
		UNIVAS 2	1	1 2 3 4							
		UNIVAS 3	1	2 3 4							
	UNIVAS 4	1	2 3 4	総合スポーツ実践							
	UNIVAS 5	1	2 3 4								
	健康教育論(廃止)	2	1 2 3 4								
	初級スポーツ実践(廃止)	1	2 3 4								
	中級スポーツ実践(廃止)	1	2 3 4								
教養演習	教養演習Ⅰ	2	1 2	教養演習 教養演習前期	4単位	2年次修了時までには必ず修得すること。					
	教養演習Ⅱ	2	1 2	教養演習 教養演習後期							
教養単位小計					5単位	21単位	10単位(教養・専門				
合 計						26単位以上	から自由に選択)				

【注意】旧科目(変更前の科目)をすでに修得済みの場合は、新科目は履修できません。

ただし、英語(総合英語Ⅰ・Ⅱは除く)および中国語(総合中国語Ⅰ・Ⅱは除く)は繰り返し履修が可能です。

留学生の特設授業科目	日本事情Ⅰ	2	1 2 3 4		12単位	※留學生は必修とする。 ※日本語Ⅰ・Ⅱは外国語の単位に充当し、その他の科目については、自由選択欄の10単位に充当する。
	日本事情Ⅱ	2	1 2 3 4			
	キャリア形成論Ⅲ(キャリア関連科目)	2	1 2 3 4	教養特講Ⅰ		
	キャリア形成論Ⅳ(キャリア関連科目)	2	1 2 3 4	教養特講Ⅱ		
	総合日本語演習Ⅰ(日本語能力試験対策)(外国語に充当する)	1	1 2 3 4	日本語Ⅰ		
	総合日本語演習Ⅱ(日本語能力試験対策)(外国語に充当する)	1	1 2 3 4	日本語Ⅱ		
	総合日本語演習Ⅲ(日本語能力試験対策)	1	1 2 3 4	日本語Ⅲ		
第20外国語	総合日本語演習Ⅳ(日本語能力試験対策)	1	1 2 3 4	日本語Ⅳ		

()は不開講

経営学部 経営学科 専門科目配当表
2020年度入学生用

共通必修科目 X群 16単位											
科 目 名	単位	配当年次	旧科目名	科 目 名	単位	配当年次	旧科目名	科 目 名	単位	配当年次	旧科目名
経営学	2	1 2 3 4	経営学Ⅰ	研究演習2年Ⅰ	2	2 3 4	研究演習2年 研究演習2年前期	研究演習4年Ⅰ	2	4	研究演習4年 研究演習4年前期
情報処理概論Ⅰ	2	1 2 3 4		研究演習2年Ⅱ	2	2 3 4	研究演習2年 研究演習2年後期	研究演習4年Ⅱ	2	4	研究演習4年 研究演習4年後期
				研究演習3年Ⅰ	2	3	研究演習3年 研究演習3年前期				
				研究演習3年Ⅱ	2	3	研究演習3年 研究演習3年前期				
選択必修科目 B群 34単位 (必要以上に修得した単位は、自由選択科目に移行します)											
科 目 名	単位	配当年次	旧科目名	科 目 名	単位	配当年次	旧科目名	科 目 名	単位	配当年次	旧科目名
(経営学Ⅱ)	2	1 2 3 4		データベース論	2	2 3 4		初級原価計算論	2	1 2 3 4	
経営史(廃止)	2	2 3 4	経営史Ⅰ	データベース実践	2	2 3 4		原価計算論	2	1 2 3 4	
経営史Ⅱ(廃止)	2	2 3 4		ソフトウェア技術論(廃止)	2	2 3 4		会計学	2	1 2 3 4	
経営管理論Ⅰ	2	2 3 4		情報技術論Ⅰ	2	2 3 4		財務諸表論Ⅰ	2	2 3 4	
経営管理論Ⅱ	2	2 3 4		情報技術論Ⅱ	2	2 3 4		財務諸表論Ⅱ	2	2 3 4	
国際経営論Ⅰ	2	3 4		情報システム論	2	2 3 4		財務諸表論Ⅲ	2	3 4	
国際経営論Ⅱ	2	3 4		情報ネットワーク論Ⅰ	2	3 4		連結財務諸表論(廃止)	2	2 3 4	
経営統計学Ⅰ	2	2 3 4		情報ネットワーク論Ⅱ	2	3 4		管理会計論	2	2 3 4	
経営統計学Ⅱ	2	2 3 4		情報社会と情報倫理	2	1 2 3 4		連結会計論	2	2 3 4	
経営組織論	2	2 3 4		コンピュータ概論	2	1 2 3 4		税務会計論	2	3 4	
経営戦略論	2	2 3 4		ソフトウェア技術演習(廃止)	2	2 3 4		会計監査論	2	2 3 4	
人的資源管理論	2	2 3 4		(計測制御演習)	2	2 3 4		国際会計論	2	3 4	
生産マネジメント	2	2 3 4		プログラミングVB	2	2 3 4		※経営分析論	2	3 4	経営分析論Ⅰ
コーポレート・ファイナンス	2	2 3 4		アプリケーション作成演習	2	2 3 4		※意思決定会計論	2	3 4	経営分析論Ⅱ
企業と社会	2	2 3 4		プログラミングJAVA	2	2 3 4		会計学基礎Ⅰ	2	1	
(アントレプレナーシップ論)	2	2 3 4		情報システム技術	2	2 3 4		会計学基礎Ⅱ	2	1	
ビジネス・エコミクス(廃止)	2	2 3 4		マルチメディア表現	2	2 3 4		税理士による租税講座	2	2 3 4	
イノベーション・マネジメント(廃止)	2	3 4		マルチメディア技術	2	2 3 4		会計学特殊講義(廃止)	2	2 3 4	
テクノロジー・マネジメント	2	3 4		Webデザイン	2	2 3 4		会計特別演習	2	2 3 4	
現代ビジネス事情 ☆☆	2	1 2 3 4		Webプログラミング	2	2 3 4		経営学科留学生特別演習☆	2	3 4	
中国ビジネス入門(廃止)	2	2 3 4		デザインマネジメント	2	3 4		外国書講読(廃止)	2	3 4	外国書講読Ⅰ
中国ビジネス論	2	2 3 4		簿記論Ⅰ	2	1 2 3 4		外国書講読Ⅱ(廃止)	2	3 4	
フードビジネス論	2	2 3 4		簿記論Ⅱ	2	1 2 3 4		マーケティング論Ⅰ	2	1 2 3 4	
オペレーション管理	2	2 3 4	オペレーション管理Ⅰ	簿記論Ⅲ	2	1 2 3 4		マーケティング論Ⅱ	2	1 2 3 4	
オペレーション管理Ⅱ(廃止)	2	2 3 4		簿記論Ⅳ	2	1 2 3 4		消費者行動論	2	2 3 4	
岡山経営者論Ⅰ☆☆	2	1 2 3 4		簿記論Ⅴ	2	1 2 3 4		※物流管理論	2	2 3 4	
岡山経営者論Ⅱ☆☆	2	1 2 3 4		簿記論Ⅵ	2	1 2 3 4		簿記入門(廃止)	2	1 2 3 4	
情報処理概論Ⅱ	2	1 2 3 4		工業簿記Ⅰ	2	1 2 3 4					
情報管理論	2	2 3 4		工業簿記Ⅱ	2	1 2 3 4					

()は不開講 ※は隔年開講

☆3年次編入留学生のみ

【注意】旧科目(変更前の科目)をすでに修得済みの場合は、新科目は履修できません。

☆☆印の3科目はキャリア関連科目。単位認定は、専門科目・キャリア科目いずれか一方となります。(履修登録時に自身で選択します。)

自由選択科目				C群 32単位										
(必要以上に修得した単位は、履修細則「上記で修得した科目以外から教養及び専門科目を問わず自由に選択し、修得する科目」に移行します)														
科 目 名		単位	配当年次	旧科目名	科 目 名		単位	配当年次	旧科目名	科 目 名		単位	配当年次	旧科目名
ビジネス概論Ⅰ		2	1 2 3 4		ライフプランニングと資金計画Ⅱ		2	2 3 4		ライフプランニングと資金計画・リスク管理Ⅱ	金融リテラシー講座(金融機関実務編)(廃止)	2	2 3 4	
ビジネス概論Ⅱ		2	1 2 3 4		※(リスク管理Ⅱ)		2	2 3 4			災害リスク管理の経済学	2	2 3 4	
応用情報処理Ⅰ(廃止)		2	1 2 3 4		相続・事業承継		2	2 3 4			文化コンテンツ産業	2	2 3 4	
サーバアプリケーション		2	2 3 4		FPリストラ・リタイアメントプランニング(2025～履修不可)		2	2 3 4			The Japanese Labor Market	2	2 3 4	
ネットワークシステム演習		2	2 3 4		FP不動産運用設計(廃止)		2	2 3 4			新聞を読む☆☆	2	1 2 3 4	
情報と職業		2	1 2 3 4		FP金融資産・不動産運用設計(2025～履修不可)		2	2 3 4			所得税法(廃止)	2	2 3 4	
情報科教育法Ⅰ ★		2	3		FPタックスプランニング(廃止)		2	2 3 4			法人税法(廃止)	2	2 3 4	
情報科教育法Ⅱ ★		2	3		FP相続・事業継承(廃止)		2	2 3 4			相続税法(廃止)	2	2 3 4	
企業論Ⅰ		2	2 3 4		FPタックス・相続プランニング(2025～履修不可)		2	2 3 4			法と情報	2	1 2 3 4	
企業論Ⅱ		2	2 3 4		FP技能論Ⅰ		2	2 3 4			法と言語Ⅰ(廃止)	2	1 2 3 4	
商品開発		2	3 4		FP技能論Ⅱ		2	2 3 4			法と言語Ⅱ(廃止)	2	1 2 3 4	
リスクマネジメント論		2	2 3 4		(FP提案書概論Ⅰ)		2	2 3 4			憲法Ⅲ(人権1)	2	2 3 4	
保険論		2	3 4		(FP提案書概論Ⅱ)		2	2 3 4			憲法Ⅳ(人権2)	2	2 3 4	
※RMI・保険設計論(廃止)		2	2 3 4		ポートフォリオ・マネジメント		2	2 3 4			行政法Ⅰ(基本原理, 行政組織法)	2	2 3 4	
証券市場論Ⅰ		2	2 3 4		リーガル&コンプライアンス		2	2 3 4			行政法Ⅳ(行政救済法)	2	2 3 4	
証券市場論Ⅱ		2	2 3 4		※不動産運用設計論		2	2 3 4			税法Ⅰ	2	2 3 4	
(流通システム論Ⅰ)		2	1 2 3 4		※運用設計企画Ⅰ		2	1 2 3 4			税法Ⅱ	2	2 3 4	
(流通システム論Ⅱ)		2	1 2 3 4		※運用設計企画Ⅱ		2	1 2 3 4			税法Ⅲ(廃止)	2	2 3 4	
※(商業経営論)		2	2 3 4		職業指導Ⅰ ★★		2	1 2 3 4			税法Ⅳ(廃止)	2	2 3 4	
※ビジネス英会話Ⅰ		2	2 3 4		職業指導Ⅱ ★★		2	2 3 4			民法概説	2	1 2 3 4	
※(ビジネス英会話Ⅱ)		2	2 3 4		商業科教育法Ⅰ ★		2	3			民法総則	2	2 3 4	
※(貿易実務論)		2	3 4	貿易実務論Ⅰ	商業科教育法Ⅱ ★		2	3			物権総論	2	2 3 4	
貿易実務論Ⅱ(廃止)		2	3 4		ミクロ経済学B		2	2 3 4	ミクロ経済学		担保物権	2	3 4	
社会調査実践Ⅰ(廃止)		2	3 4		中級ミクロ経済学(廃止)		2	2 3 4			債権総論	2	2 3 4	
社会調査実践Ⅱ(廃止)		2	3 4	社会調査実践	マクロ経済学B		2	2 3 4	マクロ経済学		契約法	2	1 2 3 4	
※広告論		2	3 4		中級マクロ経済学(廃止)		2	2 3 4			商法総則・商行為	4	2 3 4	
観光学概論		2	3 4		国際経済学Ⅰ		2	2 3 4			会社法概説	2	2 3 4	
(観光経営論)		2	1 2 3 4		国際経済学Ⅱ		2	2 3 4			会社法Ⅰ	2	2 3 4	
観光経営論		2	2 3 4		日本経済論		2	2 3 4	日本経済論Ⅰ		会社法Ⅱ	2	2 3 4	
観光・地域実習Ⅲ		2	3 4	観光地計画論	中国経済事情		2	2 3 4			金融商品取引法Ⅰ	2	2 3 4	
国際文化論		2	1 2 3 4		金融論		2	2 3 4			金融商品取引法Ⅱ	2	2 3 4	
地域づくり論Ⅰ		2	2 3 4		金融政策		2	2 3 4			アカデミック・ライティング	2	2 3 4	英語特別演習(アカデミック・ライティング(1単位))
地域づくり論Ⅱ		2	2 3 4		地域金融論(廃止)		2	2 3 4			◎日本語基礎演習Ⅰ	1	2 3 4	
観光英会話Ⅰ(廃止)		2	2 3 4		金融工学入門(廃止)		2	2 3 4			◎日本語基礎演習Ⅱ	1	2 3 4	
観光英会話Ⅱ(廃止)		2	2 3 4		開発金融論		2	3 4			◎日本語特別演習Ⅰ	1	3 4	
商学特殊講義Ⅰ(廃止)		2	2 3 4		国際金融論		2	3 4			◎日本語特別演習Ⅱ	1	3 4	
商学特殊講義Ⅱ(廃止)		2	2 3 4		データサイエンス入門Ⅰ		2	1 2 3 4			(インターンシップ1)	2	1 2 3 4	
観光・地域開発論特殊講義☆☆		2	2 3 4	観光振興論 特殊講義	データサイエンス入門Ⅱ		2	1 2 3 4			(インターンシップ2)	2	2 3 4	
ライフプランニングと資金計画・リスク管理Ⅰ		2	1 2 3 4		経済統計論Ⅰ		2	2 3 4			(インターンシップ3)	2	2 3 4	
金融資産運用・不動産Ⅰ		2	1 2 3 4		経済統計論Ⅱ		2	2 3 4			(インターンシップ4)	2	2 3 4	
タックスプランニング・相続・事業承継		2	1 2 3 4		金融就職対策ゼミ		2	2 3 4	金融特別演習Ⅰ					
タックスプランニング		2	2 3 4		経済統計論Ⅱ		2	2 3 4						
金融資産運用設計Ⅱ		2	2 3 4	金融資産 運用・不動 産Ⅱ	金融就職対策ゼミ		2	2 3 4		金融特別演習Ⅰ				
不動産運用設計Ⅱ		2	2 3 4		金融リテラシー講座(応用編)		2	1 2 3 4						

()は不開講 ※は隔年開講

◎は留学生のみ履修可能

【注意】旧科目(変更前の科目)をすでに修得済みの場合は、新科目は履修できません。

☆☆印の2科目はキャリア関連科目。単位認定は、専門科目・キャリア科目いずれか一方となります。(履修登録時に自身で選択します。)

★印の4科目は、教職コース生のみ履修可能 ★★印の2科目(教職科目)は、2023年度から教職コース生以外も履修可能

経営学部 経営学科 キャリア科目配当表 2020年度入学生用

必修科目 6単位							
科目名	単位	配当年次	旧科目名	備 考			
データ分析	2	1 2 3 4	キャリア形成論Ⅰ	クラス指定があります。			
キャリア形成論	2	2 3 4	キャリア形成論Ⅱ				
キャリア形成論Ⅲ			科目群	Ⅲはキャリア関連科目から1科目を選択して履修します。			
人間形成論(旧:人間形成論・職業形成論)	2	1 2 3 4	教養Ⅱ群				
法を考える	2	1 2 3 4	教養Ⅱ群	「キャリア関連科目」は左記科目群に属する科目です。いずれも卒業単位としての認定は、左記科目群・キャリア科目の一方でしか受けられません。(履修登録時に自身で選択します。)			
新聞を読む	2	1 2 3 4	専門C群				
岡山経営者論Ⅰ	2	1 2 3 4	専門B群	・例えば「岡山経営者論Ⅰ」を専門科目として履修し、単位認定された場合は、キャリア科目としてはそれ以外の科目から選択して2単位分履修します。			
岡山経営者論Ⅱ	2	1 2 3 4	専門B群				
現代ビジネス事情	2	1 2 3 4	専門B群	・「岡山経営者論Ⅰ」をキャリア科目として履修し、単位認定された場合は、それ以上キャリア科目として履修をする必要はありません。			
観光・地域開発論特殊講義(旧科目名:観光振興論特殊講義)	2	2 3 4	専門C群				

()は不開講 ※は隔年開講

経営学部

商 学 科

商学科インフォメーション	191
履修届作成の手順	196

■2023年度以後

履修細則	197
専門科目配当表	198
一般教育科目配当表	200

■2021～2022年度

履修細則	203
専門科目配当表	204
一般教育科目配当表	206

■2020年度

履修細則	209
教養科目配当表	210
専門科目配当表	212

■2019年度以前

履修細則	215
教養科目配当表	216
専門科目配当表	218

商学科インフォメーション

◆商学科の目標◆

商学の教育研究を行い、ビジネスにおける「総合的理解力と専門的実行力」を備えた人材を育成します。

科学技術の発展や環境の変化は、私たちの社会や生活に大きな影響をおよぼしています。その中で、さまざまな新ビジネスが生まれるなど、ビジネスの展開は複雑化・多様化・高度化の方向に進んでいます。

そのような時代の流れに対応するため、商学科では、4コース(マーケティングコース、観光・地域開発コース、企画開発コース、ファイナンシャルプランニングコース)を配置し、ビジネスに関する総合的理解力を培うとともに、専門的なビジネススキルが修得できるようになっています。学生の皆さんは、将来の目的意識を明確にして、4コースの中から自分が学びたい分野のコースを選択し、意欲的に学習し、充実した学生生活を送ってください。

◆コース制について◆

1年生の後期に、マーケティングコース、観光・地域開発コース、企画開発コースの中から自分の希望のコースを選択します。ファイナンシャルプランニングコースについては、入学時にコースへの所属が決定されています。

2年次からの研究演習はコースとの関連で選択します。コースの詳細については、次のページからの各コースの説明をご覧ください。

◆地域でのフィールドスタディー◆

商学科の教育の大きな特色は、理論と実践のバランスの良さです。教室ではビジネス理論を学び、様々な事例についてケーススタディを行なうだけでなく、様々な分野の第一線で活躍される方々を講師とし、産業界の今について講義をいただきます。

さらに、教室での学びを活かしながらフィールド(現場)で実習やリサーチの体験をつんでいきます。皆さん自身がフィールド(現場)に出て、実際にビジネスや地域の問題を体感し、産業振興・地域活性化に何ができるのか考えていきましょう。そして、地域に貢献できる人材となることが目標です。

◆マーケティングコース◆ 2021 年度以後入学生用

【目標とする人材像】

- ・ 商品やサービスの創造と流通を広い視点で捉えるエキスパート。
- ・ 地域づくりを総合的に創造・運営・推進する地域エキスパート。

【期待される学習成果】

- ・ 商品やサービスの創造と流通に関する知識と活用する能力を習得する。
- ・ 流通における市場の複雑化, 国際化や情報化に対応する視野や知識を習得できる。
- ・ 自主的な問題提起とその解決をめざす(「創造価値」)能力を身に付ける。
- ・ 市場や流通について調査し, その動向を見極めることができる。
- ・ 地域づくりを総合的に創造・運営・推進する知識と活用する能力を習得する。

	1 年次	2 年次	3 年次
選択必修科目 【履修推奨】	マーケティング論Ⅰ,Ⅱ 流通システム論Ⅰ,Ⅱ ネットビジネス論Ⅰ,Ⅱ 簿記論Ⅱ,Ⅲ	サービス・マーケティング 広告論 消費者行動論 物流管理論 企業論Ⅱ 経営学 経営戦略論 生産マネジメント 会計学	商品開発 市場調査論

◆企画開発コース◆ 2023 年度以後入学生用

【目標とする人材像】

- ・ 最先端のビジネススキルを備えた企画開発のできる人材。

【期待される学習成果】

- ・ 広く社会科学を志望し, かつ自然科学, 芸術にも関心を持つ人が, 商品の企画・開発を広く学ぶ。コースの主な達成目標は次の通りである。
- (1) 商品企画, 商品開発の2分野を核として学んでいく。具体的には, 金融商品企画, 観光地企画開発, 地域再生開発などについての理論, 商品開発における知的財産権, 広告論, 東京オリンピックでも非常に注目を浴びたピクトグラムなどを利用する情報デザインなどの理論を修得することができる。
 - (2) 商品開発, 金融商品企画実践, 情報デザインなど実践方法が身に付く。
 - (3) 現在の社会情勢にフィットした金融商品開発, インバウンド観光客にもわかりやすいピクトグラム、企業の顔となるロゴデザインなどを利用できる能力が身につく。

	1 年次	2 年次	3 年次
選択必修科目 【履修推奨】	ライフプランニングと資金計画・リスク管理Ⅰ 金融資産運用・不動産Ⅰ	広告論 運用設計企画Ⅰ,Ⅱ ライフプランニングと資金計画Ⅱ リスク管理Ⅱ 金融資産運用設計Ⅱ 不動産運用設計Ⅱ 情報デザインⅠ,Ⅱ	商品開発 西洋デザイン史

◆観光・地域開発コース◆ 2023 年度以後入学生用

【目標とする人材像】

- ・ 学際的な知識を持ち、観光振興に貢献できる人材。

【期待される学習成果】

- ・ 社会現象としての観光の複雑な特徴を理解するための学際的な知識とその活用能力を習得することができる。
- ・ 観光産業経営、観光者誘致及び観光地まちづくり振興に役立つ理論的、実務的知識とその活用能力を身に付けることができる。
- ・ 様々なニーズや価値観を持った観光客に対応するための理論的・実務的知識、及び幅広い視野を習得することができる。

	1 年次	2 年次	3 年次
【履修推奨】選択必修科目	観光学概論	比較文化論 観光経営論 国際観光論 観光資源論 消費者行動論 地域づくり論Ⅰ 地域づくり論Ⅱ 観光・地域実習Ⅰ	
自由選択科目	国際文化論	観光実務 観光・地域実習Ⅱ 観光・地域開発論特殊講義 観光英会話Ⅰ	観光・地域実習Ⅲ 地域マーケティング

◆ファイナンシャル・プランニングコース◆ 2021 年度以後入学生用

【目標とする人材像】

- ・ パーソナルファイナンスに関する知識と技能を身につけ“個人の財産に関わる”人材。

【期待される学習成果】

- ・ パーソナルファイナンスに関する専門知識の習得と実践により, FP 実務で活かせる専門能力を身につけることを目指します。また、ファイナンシャルプランニングの専門家として、2級 FP 技能士, AFP の資格取得を目指します。
- ・ 1 年次には、「3級 FP 技能士レベル」の基礎知識を身につけ, 2 年次以降で「FP 技能論」をはじめ, 「2級 FP 技能士レベル」の専門知識と技能を習得, さらに「証券市場論」「不動産運用設計論」「企業論」等の理論科目を, 3 年次以降では「FP 提案書概論」「ポートフォリオ・マネジメント」等の専門科目で提案能力の向上を図ります。

	1 年次	2 年次	3 年次
【履修推奨】選択必修科目	ライフプランニングと資金計画・リスク管理Ⅰ タックスプランニング、相続・事業承継 金融資産運用・不動産Ⅰ マーケティング論Ⅰ,Ⅱ	FP技能論Ⅰ FP技能論Ⅱ ライフプランニングと資金計画Ⅱ リスク管理Ⅱ タックスプランニング 金融資産運用設計Ⅱ 不動産運用設計Ⅱ 相続・事業承継 FPリスク・リタイアメントプランニング FP タックス・相続プランニング FP 金融資産・不動産運用設計 FP提案書概論Ⅰ FP提案書概論Ⅱ 企業論Ⅱ 証券市場論Ⅰ,Ⅱ リスクマネジメント論 金融論 法人税法	保険論
自由選択科目		ポートフォリオ・マネジメント リーガル&コンプライアンス 不動産運用設計論 不動産管理論	

履修届作成の手順 (例)商学科の新入生(前期)

履修のてびき、講義概要(シラバス)、時間割をよく読んで作成してください。

- (1) 前期には、前期開講科目の履修登録を行います。
- (2) 教養演習Ⅰを履修します。(前期:2単位)
 - ① 新入生オリエンテーションで、教養演習の担当教員(1年次の指導教員)を決定します。
 - ② 時間割で担当教員の曜日・時限を確認して履修してください。
- (3) 商学科専門科目配当表(2023年度以後入学生用)の共通必修科目(X 群)を履修します。
 - ① 配当が1年次前期の科目を履修します。(ビジネス概論Ⅰ, 情報処理概論Ⅰ)
 - ② クラス指定があります。自分のクラスの曜日・時限を確認して履修してください。
 - ③ 卒業までに、共通必修科目はすべて修得しなければなりません。
- (4) 全学共通知識科目群の必修科目を履修します。
 - ① 配当が1年次前期の科目を履修します。(データ分析)
 - ② 事前登録されています。自分のクラスの曜日・時限を確認してください。
 - ③ 卒業までに、データ分析とキャリア形成論を修得しなければなりません。
- (5) 心と体の健康科目を履修します。(一般教育科目 3.3 心と体の健康科目の履修について)
 - ① 配当が1年次前期の科目を履修します。(UNIVAS1)
 - ② クラス指定があります。自分のクラスの曜日・時限を確認して履修してください。
 - ③ 卒業までに、3単位を修得しなければなりません。
- (6) コミュニケーション科目を履修します。(一般教育科目 3.2 コミュニケーション科目の履修について)
 - ① どの外国語にするか選択してください。(英語, ドイツ語, 中国語, ハングル)
※英語以外の外国語は、同一言語のⅠとⅡを修得しなければなりません。
※留学生は、特設授業科目から選択してください。
 - ② 配当が1年次前期の科目を履修します。
(コミュニケーション英語Ⅰ／Ⅱ, 初級ドイツ語Ⅰ, 初級中国語Ⅰ, 初級ハングルⅠ)
 - ③ クラス指定があります。自分のクラスの曜日・時限を確認して履修してください。
 - ④ 卒業までに、4単位を修得しなければなりません。
- (7) 専門接続科目を履修します。
 - ① 「1. 専門接続科目群」から1科目(2単位)を選択してください。
※商学科の推奨科目:「商業・流通とマーケティング」,「企業論Ⅰ」
 - ② 配当が1年次前期の科目を履修します。
- (8) 商学科一般教育科目配当表(2023年度以後入学生用)や商学科専門科目配当表(2023年度以後入学生用)の選択必修科目(B 群), 数理・データサイエンス・AI 教育(G 群), 自由選択科目(C 群)を履修します。
 - ① 配当が1年次前期の科目を履修します。
 - ② (1)～(7)で履修した科目の単位数を計算して、残り単位数分を選択してください。

【履修可能単位数 16単位以上24単位までを目安に履修します】

後期も基本的には同じ手順で履修登録します。(登録対象は、後期開講科目です。)

★講義は第1週目＝第1回目から開始されます。

2023年度以後入学生用

履修細則

【経営学部・商学科】

学生は開講科目のうちから、卒業に必要な科目を履修し、定められた単位を修得する必要がある。

内 訳					卒業に必要な単位数		合 計		
専 門 科 目	共通 必修 科目	ビジネス概論Ⅰ	2単位	研究演習2年	4単位	18 単位		82 単位	
		ビジネス概論Ⅱ	2単位	研究演習3年	4単位				
		情報処理概論Ⅰ	2単位	研究演習4年	4単位				
	選択 必修 科目	B群 ※注5				22 単位			
		数理・データサイエンス・AI教育 ※注6 G群				4 単位			
自由選択科目（上記以外の科目） ※注1 C群						38単位			
一 般 教 育 科 目	教 養 演 習					4 単位		21 単位	
	1	専門接続科目群				2 単位			
	2	一般知識科目群 教育・文化・芸術・地理・歴史・自然				2 単位			
	3	社会力育成科目群							
		3.1 全学共通知識科目群			6 単位	データ分析 ※注4	2単位		
		3.2 コミュニケーション科目群 ※注2			4 単位				
		3.3 心と体の健康科目群 ※注3			3 単位				
上記で修得した科目以外から一般教育科目及び専門科目を問わず自由に選択し、修得する科目							21 単位		
合 計							124 単位以上		

※注1 自由選択科目のうち16単位を限度として、他学部の専門科目(基礎演習、研究演習を除く)を修得できる。ただし、当該履修にあたっては授業科目担当者の承認を必要とするものとする。

※注2 開講されているどの外国語を選択してもよいが、英語以外の外国語については、初級中国語Ⅰ・Ⅱのように同一語学を2単位修得しなければならない。留学生は特設授業科目から4単位修得しなければならない。

※注3 心と体の健康科目群の履修は8単位を限度とする。

※注4 2021年度はキャリア形成論Ⅰ(2単位)として認定。

※注5 選択必修科目B群の修得単位のうち、必要単位数を超えた単位は、自由選択科目C群に移行する。

※注6 選択必修科目G群の修得単位のうち、必要単位数を超えた単位は、自由選択科目C群に移行する。

経営学部 商学科 専門科目配当表
2023年度以後入学生用

共通必修科目 X群 18単位												
科 目 名	単位	配当年次	旧科目名	科 目 名	単位	配当年次	旧科目名	科 目 名	単位	配当年次	旧科目名	
ビジネス概論Ⅰ	2	1 2 3 4		研究演習2年Ⅰ	2	2 3 4	研究演習2年前期	研究演習4年Ⅰ	2	4	研究演習4年前期	
ビジネス概論Ⅱ	2	1 2 3 4		研究演習2年Ⅱ	2	2 3 4	研究演習2年後期	研究演習4年Ⅱ	2	4	研究演習4年前期	
情報処理概論Ⅰ	2	1 2 3 4		研究演習3年Ⅰ	2	3	研究演習3年前期					
				研究演習3年Ⅱ	2	3	研究演習3年後期					
選択必修科目 B群 22単位 (必要以上に修得した単位は自由選択科目 C群に移行します)												
科 目 名	単位	配当年次	旧科目名	科 目 名	単位	配当年次	旧科目名	科 目 名	単位	配当年次	旧科目名	
マーケティング論Ⅰ	2	1 2 3 4		地域づくり論Ⅱ	2	2 3 4		ビジネスリサーチ入門(廃止)	2	2 3 4		
マーケティング論Ⅱ	2	1 2 3 4		ライフプランニングと資金計画・リスク管理Ⅰ	2	1 2 3 4		コミュニティビジネス入門(廃止)	2	2 3 4		
企業論Ⅱ	2	2 3 4		金融資産運用・不動産Ⅰ	2	1 2 3 4		外国書講読(廃止)	2	3 4	外国書講読Ⅰ	
消費者行動論	2	2 3 4		タックスプランニング・相続・事業承継	2	1 2 3 4		外国書講読Ⅱ(廃止)	2	3 4		
商品開発	2	3 4		タックスプランニング	2	2 3 4		簿記論Ⅰ	2	1 2 3 4		
保険論	2	3 4		金融資産運用設計Ⅱ	2	2 3 4	金融資産運用・不動産Ⅱ	簿記論Ⅱ	2	1 2 3 4		
RMI・保険設計論(廃止)	2	2 3 4		不動産運用設計Ⅱ	2	2 3 4		簿記論Ⅲ	2	1 2 3 4		
証券市場論Ⅰ	2	2 3 4		ライフプランニングと資金計画Ⅱ	2	2 3 4	ライフプランニングと資金計画・リスク管理Ⅱ	会計学	2	2 3 4		
証券市場論Ⅱ	2	2 3 4		※(リスク管理Ⅱ)	2	2 3 4		財務諸表論Ⅰ	2	3 4		
(流通システム論Ⅰ)	2	1 2 3 4		相続・事業承継	2	2 3 4		経営学	2	2 3 4	経営学Ⅰ	
(流通システム論Ⅱ)	2	1 2 3 4		※FPリスク・リタイアメントプランニング	2	2 3 4		(経営学Ⅱ)	2	2 3 4		
※物流管理論	2	2 3 4		FP金融資産運用設計(廃止)	2	2 3 4		経営管理論Ⅰ	2	2 3 4		
ビジネス・デザイン論(廃止)	2	2 3 4		FP不動産運用設計(廃止)	2	2 3 4		国際経営論Ⅰ	2	3 4		
(西洋デザイン史)	2	3 4		FP金融資産・不動産運用設計	2	2 3 4		経営組織論	2	2 3 4		
(観光・地域実習Ⅰ)	2	2 3 4	テーマパークデザイン論	FPタックスプランニング(廃止)	2	2 3 4		経営戦略論	2	2 3 4		
ユニバーサルデザイン論(廃止)	2	1 2 3 4		FP相続・事業継承(廃止)	2	2 3 4		人的資源管理論	2	2 3 4		
※ビジネス英会話Ⅰ	2	2 3 4		FPタックス・相続プランニング	2	2 3 4		生産マネジメント	2	2 3 4		
ネットビジネス論Ⅰ	2	1 2 3 4		FP技能論Ⅰ	2	2 3 4		コーポレート・ファイナンス	2	2 3 4		
ネットビジネス論Ⅱ	2	1 2 3 4		FP技能論Ⅱ	2	2 3 4		イノベーション・マネジメント(廃止)	2	3 4		
リスクマネジメント論	2	2 3 4		(FP提案書概論Ⅰ)	2	2 3 4		フードビジネス論	2	2 3 4		
※(サービス・マーケティング)	2	2 3 4		(FP提案書概論Ⅱ)	2	2 3 4		中国ビジネス論	2	2 3 4		
※広告論	2	2 3 4		※運用設計企画Ⅰ	2	1 2 3 4		企業と社会	2	2 3 4		
ビジネスコミュニケーション(廃止)	2	2 3 4		※運用設計企画Ⅱ	2	1 2 3 4		アカデミック・ライティング	2	2 3 4	アカデミック・ライティングⅠ(単位)	
比較文化論	2	2 3 4		ビジネスキャリア論(廃止)	2	2 3 4		応用情報処理Ⅰ(廃止)	2	1 2 3 4		
観光学概論	2	1 2 3 4		マーケティング入門Ⅰ(廃止)	2	1 2 3 4		金融論	2	2 3 4		
(観光経営論)	2	2 3 4		マーケティング入門Ⅱ(廃止)	2	1 2 3 4		所得税法(廃止)	2	2 3 4		
国際観光論	2	2 3 4		経済入門Ⅰ(廃止)	2	1 2 3 4		法人税法(廃止)	2	2 3 4		
※観光資源論	2	2 3 4		経済入門Ⅱ(廃止)	2	1 2 3 4		相続税法(廃止)	2	2 3 4		
ホテル計画論(廃止)	2	3 4		簿記入門	2	1 2 3 4						
地域づくり論Ⅰ	2	2 3 4		企業分析入門(廃止)	2	2 3 4						
選択必修科目 ※2023年度後期新設 G群 4単位 数理・データサイエンス・AI教育 (必要以上に修得した単位は自由選択科目 C群に移行します)												
科 目 名	単位	配当年次	旧科目名	科 目 名	単位	配当年次	旧科目名	科 目 名	単位	配当年次	旧科目名	
商学のための数学入門	2	1 2 3 4		データベース実践	2	2 3 4		情報システム技術	2	2 3 4		
情報処理概論Ⅱ	2	1 2 3 4		情報技術論Ⅱ	2	2 3 4		ネットワークシステム演習	2	2 3 4		
※情報デザインⅠ	2	2 3 4		情報システム論	2	2 3 4		マルチメディア表現	2	2 3 4		
※(情報デザインⅡ)	2	2 3 4		情報ネットワーク論Ⅱ	2	3 4		マルチメディア技術	2	2 3 4		
情報技術論Ⅰ	2	2 3 4		情報社会と情報倫理	2	1 2 3 4		Webデザイン	2	2 3 4		
情報ネットワーク論Ⅰ	2	3 4		コンピュータ概論	2	1 2 3 4		Webプログラミング	2	2 3 4		
市場調査論	2	3 4		サーバアプリケーション	2	2 3 4		情報と職業	2	1 2 3 4		
経営統計学Ⅰ	2	2 3 4		計測制御演習	2	2 3 4		データサイエンス入門Ⅰ	2	1 2 3 4		
経営統計学Ⅱ	2	2 3 4		プログラミングVB	2	2 3 4		データサイエンス入門Ⅱ	2	1 2 3 4		
情報管理論	2	2 3 4		アプリケーション作成演習	2	2 3 4		経済統計論Ⅰ	2	2 3 4		
データベース論	2	2 3 4		プログラミングJAVA	2	2 3 4		経済統計論Ⅱ	2	2 3 4		

()は不開講 ※は隔年開講

【注意】旧科目(変更前の科目)をすでに修得済みの場合は、新科目は履修できません。

B群科目については学科インフォメーションのコース別も合わせて参照のこと。

自由選択科目 C群 38単位												
(必要以上に修得した単位は、履修細則「上記で修得した科目以外から一般教育科目及び専門科目を問わず自由に選択し、修得する科目」に移行します)												
科 目 名	単位	配当年次	旧科目名	科 目 名	単位	配当年次	旧科目名	科 目 名	単位	配当年次	旧科目名	
(地域マーケティング)	2	3 4	地域マーケティングⅠ	※経営分析論	2	3 4	経営分析論Ⅰ	災害リスク管理の経済学	2	2 3 4		
地域マーケティングⅡ(廃止)	2	3 4		※意思決定会計論	2	3 4	経営分析論Ⅱ	文化コンテンツ産業	2	2 3 4		
※ビジネス・ライティングⅠ	2	2 3 4		経営史(廃止)	2	2 3 4	経営史Ⅰ	The Japanese Labor Market	2	2 3 4		
※(ビジネス・ライティングⅡ)	2	2 3 4		経営史Ⅱ(廃止)	2	2 3 4		法と情報	2	1 2 3 4		
※(商業経営論)	2	2 3 4		経営管理論Ⅱ	2	2 3 4		法と言語Ⅰ(廃止)	2	1 2 3 4		
商業史(廃止)	2	2 3 4		国際経営論Ⅱ	2	3 4		法と言語Ⅱ(廃止)	2	1 2 3 4		
※(ビジネス英会話Ⅱ)	2	2 3 4		(アントレプレナーシップ論)	2	2 3 4		税法Ⅰ	2	2 3 4		
※(貿易実務論)	2	3 4	貿易実務論Ⅰ	ビジネス・エコノミクス(廃止)	2	2 3 4		税法Ⅱ	2	2 3 4		
貿易実務論Ⅱ(廃止)	2	3 4		テクノロジー・マネジメント	2	3 4		税法Ⅲ(廃止)	2	2 3 4		
社会調査実践Ⅰ(廃止)	2	3 4	社会調査実践	中国ビジネス入門(廃止)	2	2 3 4		税法Ⅳ(廃止)	2	2 3 4		
社会調査実践Ⅱ(廃止)	2	3 4		オペレーション管理	2	2 3 4		民法概説	2	1 2 3 4		
※(観光地理学)	2	1 2 3 4		岡山経営者論Ⅰ	2	1 2 3 4	一般教育科目「専門領域科目」岡山経営者論Ⅰ修得者履修不可	物権総論	2	2 3 4		
(観光実務)	2	2 3 4		岡山経営者論Ⅱ	2	1 2 3 4		担保物権	2	3 4		
観光・地域実習Ⅲ	2	3 4	観光地計画論	応用情報処理Ⅱ(廃止)	2	1 2 3 4		債権総論	2	2 3 4		
国際文化論	2	1 2 3 4		ソフトウェア技術論(廃止)	2	2 3 4		商法総則・商行為	4	2 3 4		
観光・地域実習Ⅰ	2	2 3 4	観光サービス実習	ソフトウェア技術演習(廃止)	2	2 3 4		契約法	2	1 2 3 4		
※観光英会話Ⅰ	2	2 3 4		ソフトウェア技術演習(廃止)	2	2 3 4		会社法概説	2	2 3 4		
観光英会話Ⅱ(廃止)	2	2 3 4		ミクロ経済学B	2	2 3 4	ミクロ経済学	会社法Ⅰ	2	2 3 4		
ポートフォリオ・マネジメント	2	2 3 4		経済学(廃止)	2	1 2 3 4		会社法Ⅱ	2	2 3 4		
リーガル&コンプライアンス	2	2 3 4		中級ミクロ経済学(廃止)	2	2 3 4		金融商品取引法Ⅰ	2	2 3 4		
※不動産運用設計論	2	2 3 4		マクロ経済学B	2	2 3 4	マクロ経済学	金融商品取引法Ⅱ	2	2 3 4		
※(不動産管理論)	2	2 3 4		中級マクロ経済学(廃止)	2	2 3 4		※知的財産法Ⅰ(廃止)	2	2 3 4		
商学特殊講義Ⅰ(廃止)	2	2 3 4		日本経済論	2	2 3 4	日本経済論Ⅰ	※知的財産法Ⅱ(廃止)	2	2 3 4		
商学特殊講義Ⅱ(廃止)	2	2 3 4		国際経済学Ⅰ	2	2 3 4		外国語特別演習Ⅰ(廃止)	1	1 2 3 4		
観光・地域開発論特殊講義	2	2 3 4	観光振興論特殊講義	国際経済学Ⅱ	2	2 3 4		留学生のみ履修可能				
税理士による租税講座	2	2 3 4		中国経済事情	2	2 3 4		日本語基礎演習Ⅰ	1	2 3 4		
会計学特殊講義(廃止)	2	3 4		地域資源論(廃止)	2	2 3 4		日本語基礎演習Ⅱ	1	2 3 4		
簿記論Ⅳ	2	1 2 3 4		※財政政策	2	2 3 4		日本語特別演習Ⅰ	1	3 4		
簿記論Ⅴ	2	1 2 3 4		※公共経済学	2	2 3 4		日本語特別演習Ⅱ	1	3 4		
簿記論Ⅵ	2	1 2 3 4		金融政策	2	2 3 4		(教職科目)2023年度から教職コース生以外も履修可				
工業簿記Ⅰ	2	1 2 3 4		地域金融論(廃止)	2	2 3 4		職業指導Ⅰ	2	1 2 3 4		
工業簿記Ⅱ	2	1 2 3 4		金融工学入門(廃止)	2	2 3 4		職業指導Ⅱ	2	2 3 4		
初級原価計算論	2	1 2 3 4		国際金融論	2	3 4		(教職科目)教職コース生のみ履修可能				
原価計算論	2	1 2 3 4		開発金融論	2	3 4		商業科教育法Ⅰ	2	3		
財務諸表論Ⅱ	2	3 4		※社会保障論	2	3 4	社会保障論Ⅰ	商業科教育法Ⅱ	2	3		
連結財務諸表論(廃止)	2	2 3 4		※社会保障論Ⅱ(廃止)	2	3 4		インターンシップ				
管理会計論	2	3 4		金融就職対策ゼミ	2	2 3 4	金融特別演習Ⅰ	(インターンシップ1)	2	2 3 4		
連結会計論	2	2 3 4		金融リテラシー講座(応用編)	2	1 2 3 4		(インターンシップ2)	2	2 3 4		
税務会計論	2	3 4		金融リテラシー講座(金融機関実務編)(廃止)	2	2 3 4		(インターンシップ3)	2	2 3 4		
会計監査論	2	2 3 4		証券アナリストの経済分析基礎	2	2 3 4		(インターンシップ4)	2	2 3 4		
国際会計論	2	3 4		証券アナリストの経済分析応用	2	2 3 4						

()は不開講 ※は隔年開講

(【注意】旧科目(変更前の科目)をすでに修得済みの場合は、新科目は履修できません。

経営学部 商学科 一般教育科目配当表
2023年度以後入学生用

類別	授業科目	単位	配当年次	旧科目名	必修科目	選択必修科目	自由選択科目
教養演習	教養演習Ⅰ	2	1 2	教養演習 教養演習前期	4単位	2年次修了までに必ず修得すること	
	教養演習Ⅱ	2	1 2	教養演習 教養演習後期			
1 専門 接続 科目 群	法学Ⅰ	2	1 2 3 4	専門科目/経済学・商 学系履修不可		2単位	
	法学Ⅱ(日本国憲法を含む)	2	1 2 3 4				
	政治学入門Ⅰ(廃止)	2	1 2 3 4				
	政治学入門Ⅱ(廃止)	2	1 2 3 4				
	政治学入門	2	1 2 3 4				
	経済学入門(廃止)	2	1 2 3 4				
	経済学への招待	2	1 2 3 4				
	新聞を読む	2	1 2 3 4				
	経営基礎	2	1 2 3 4				
	岡山経営者論Ⅰ(廃止)	2	1 2 3 4				
	現代ビジネス事情	2	1 2 3 4				
	商業・流通とマーケティング	2	1 2 3 4				
	企業論Ⅰ	2	1 2 3 4				
	(教職科目)※2023年度から、2022年度以後入学の教職コース生以外も履修可						
2 一般 知識 科目 群	教職論	2	1 2 3	博物館実習		2単位	21単位 必修・選択必修で履修した 科目を除き、 《一般教育科目》 《専門科目》 の中から、自由に選択して 履修する。
	西洋史Ⅰ(廃止)	2	1 2 3 4				
	西洋史Ⅱ(廃止)	2	1 2 3 4				
	※東南アジアの歴史と社会	2	1 2 3 4				
	外国文学Ⅰ	2	1 2 3 4				
	外国文学Ⅱ	2	1 2 3 4				
	※日本語学	2	1 2 3 4				
	※(日本語表現)	2	1 2 3 4				
	芸術Ⅰ	2	1 2 3 4				
	芸術Ⅱ	2	1 2 3 4				
	芸術Ⅲ	2	1 2 3 4				
	芸術Ⅳ	2	1 2 3 4				
	科学と哲学(廃止)	2	1 2 3 4				
	災害と経済	2	1 2 3 4				
	数学と経営	2	1 2 3 4				
	地域振興と経営Ⅰ(廃止)	2	1 2 3 4				
	地域振興と経営Ⅱ(廃止)	2	1 2 3 4				
	博物館概論	2	1 2 3 4				
	博物館経営論	2	1 2 3 4				
	博物館資料論	2	1 2 3 4				
	博物館資料保存論	2	1 2 3 4				
	博物館展示論	2	1 2 3 4				
	博物館教育論	2	1 2 3 4				
	博物館情報・メディア論	2	1 2 3 4				
	博物館実習Ⅰ	1	3 4				
	博物館実習Ⅱ	2	3 4				
	考古学Ⅰ	2	1 2 3 4				
	考古学Ⅱ	2	1 2 3 4				
	民俗学Ⅰ	2	1 2 3 4				
	民俗学Ⅱ	2	1 2 3 4				
	(留学生のみ)						
	日本事情Ⅰ	2	1 2 3 4				
	日本事情Ⅱ	2	1 2 3 4				
	(教職科目)※2023年度から教職コース生以外も履修可						
	教育原理	2	1 2 3				
	(教職科目)教職コース生のみ						
	教育史	2	2 3				
	(教職科目)2022年度以後入学の教職コース生のみ						
	教育社会学	2	3				

()は不開講 ※は隔年開講

類別	授業科目	単位	配当年次	旧科目名	必修科目	選択必修科目	自由選択科目
3・1 全学共通知識科目群	アクティブラーニング社会学基礎編(廃止)	2	1 2 3 4			2単位	前ページより続く
	アクティブラーニング社会学展開編(廃止)	2	1 2 3 4				
	人間形成論	2	1 2 3 4	人間形成論(廃止)			
	法を考える	2	1 2 3 4				
	政治を考える	2	1 2 3 4				
	医学・医療を考える(廃止)	2	1 2 3 4				
	(技術と経営)	2	1 2 3 4				
	公共の倫理学(廃止)	2	1 2 3 4				
	こころの哲学(廃止)	2	1 2 3 4				
	入門数学Ⅰ	2	1 2 3 4				
	入門数学Ⅱ	2	1 2 3 4				
	※現代数学への招待A(無限と連続)	2	1 2 3 4				
	使える数学A(線形代数)	2	1 2 3 4				
	※(使える数学B(微分と積分))	2	1 2 3 4				
	※思考の論理的形式Ⅰ(廃止)	2	1 2 3 4				
	※思考の論理的形式Ⅱ(廃止)	2	1 2 3 4				
	コンピュータ処理Ⅰ(廃止)	2	1 2 3 4				
	コンピュータ処理Ⅱ(廃止)	2	1 2 3 4				
	こころの科学	2	1 2 3 4				
	認知心理学	2	1 2 3 4	適応の心理学			
	金融リテラシー講座(基礎編)	2	1 2 3 4				
	岡山講座	2	1 2 3 4				
	岡山産業概論	2	1 2 3 4				
	晴れの国みらい創造	2	1 2 3 4				
	生涯学習概論	2	1 2 3 4				
	データ分析	2	1 2 3 4	キャリア形成論Ⅰ	2単位		
	キャリア形成論	2	2 3 4	キャリア形成論Ⅱ	2単位		
	(2022年度以後入学の指定学生のみ)						
	入門数学Ⅰ(廃止)	2	1 2 3 4				
	入門数学Ⅱ(廃止)	2	1 2 3 4				
	(教職科目)教職コース生のみ						
	教育心理学Ⅰ	2	3				
	教育心理学Ⅱ	2	3 4				
	(教職科目)2022年度以後入学の教職コース生のみ						
	教育課程論	2	2 3				
	(教職科目)※2023年度から、2022年度以後入学の教職コース生以外も履修可						
	教育におけるICT活用	2	1 2 3				
3・2 社会力育成科目群	英語コミュニケーション 初級Ⅰ	1	2 3 4			4単位	前ページより続く
	英語コミュニケーション 初級Ⅱ	1	2 3 4				
	英語コミュニケーションⅠ	1	1 2 3 4				
	英語コミュニケーションⅡ	1	1 2 3 4				
	英語コミュニケーションⅢ	1	2 3 4				
	英語コミュニケーションⅣ	1	2 3 4				
	英語コミュニケーション(TOEIC)Ⅰ	1	1 2 3 4				
	英語コミュニケーション(TOEIC)Ⅱ	1	1 2 3 4				
	英語コミュニケーション 上級Ⅰ(廃止)	1	1 2 3 4				
	英語コミュニケーション 上級Ⅱ(廃止)	1	1 2 3 4				
	英語コミュニケーション(TOEIC)上級Ⅰ(廃止)	1	1 2 3 4				
	英語コミュニケーション(TOEIC)上級Ⅱ(廃止)	1	1 2 3 4				
	英語プレゼンテーション	1	2 3 4				
	総合英語Ⅰ	1	1 2 3 4				
	総合英語Ⅱ	2	1 2 3 4				
	初級ドイツ語Ⅰ	1	1 2 3 4				
	初級ドイツ語Ⅱ	1	1 2 3 4				
	初級中国語Ⅰ	1	1 2 3 4				
	初級中国語Ⅱ	1	1 2 3 4				
	中級中国語Ⅰ	1	2 3 4				
	中級中国語Ⅱ	1	2 3 4				
	上級中国語Ⅰ	1	2 3 4				
	上級中国語Ⅱ	1	2 3 4				
	総合中国語Ⅰ	1	1 2 3 4				
	総合中国語Ⅱ	2	1 2 3 4				
	初級ハングルⅠ	1	1 2 3 4				
	初級ハングルⅡ	1	1 2 3 4				
	(総合ハングルⅠ)	1	1 2 3 4				
	総合ハングルⅡ	2	1 2 3 4				
	(2022年度以後入学の指定学生のみ)						
	入門「読む」「書く」日本語Ⅰ(廃止)	1	1 2 3 4				
	入門「読む」「書く」日本語Ⅱ(廃止)	1	1 2 3 4				
	入門英語Ⅰ(廃止)	1	1 2 3 4				
	入門英語Ⅱ(廃止)	1	1 2 3 4				
	(留学生のみ)						
	日本語(文法)Ⅰ	1	1 2 3 4				
	日本語(文法)Ⅱ	1	1 2 3 4				
	日本語(文法)Ⅲ	1	1 2 3 4				
	日本語(文法)Ⅳ	1	1 2 3 4				
	日本語(文字・語彙)	1	1 2 3 4				
	日本語(聴解)Ⅰ	1	1 2 3 4				
	日本語(聴解)Ⅱ	1	1 2 3 4				
	日本語(読解)Ⅰ	1	1 2 3 4				
	日本語(読解)Ⅱ	1	1 2 3 4				
	日本語(会話)	1	1 2 3 4				
	日本語(作文)	1	1 2 3 4				
	日本語演習(日本語能力試験対策)	1	1 2 3 4				
	上級日本語Ⅰ	1	2 3 4				
	上級日本語Ⅱ	1	2 3 4				
	総合日本語演習Ⅰ(日本語能力試験対策)	1	1 2 3 4				
	総合日本語演習Ⅱ(日本語能力試験対策)	1	1 2 3 4				
3・3 健康科目群	UNIVAS 1	1	1 2 3 4			3単位	UNIVASの履修については、一般教育科目3.3心と体の健康科目群の履修についても参照のこと
	UNIVAS 2	1	1 2 3 4				
	UNIVAS 3	1	2 3 4				
	UNIVAS 4	1	2 3 4				
	UNIVAS 5	1	2 3 4				
	(教職科目)2022年度以後入学の教職コース生のみ						
	特別支援教育概論	2	2 3				
業科特設授	一般教育科目 単位小計				8単位	13単位	21単位(一般教育科目・専門科目から自由に選択)
	合 計					42単位	

()は不開講 ※は隔年開講

【注意】旧科目(変更前の科目)をすでに修得済みの場合は、新科目は履修できません。

2021～2022年度入学生用

履 修 細 則

【経営学部・商学科】

学生は開講科目のうちから、卒業に必要な科目を履修し、定められた単位を修得する必要がある。

内 訳					卒業に必要な単位数		合 計	
専 門 科 目	共通必修科目	ビジネス概論Ⅰ	2単位	研究演習2年	4単位	18 単位		82 単位
		ビジネス概論Ⅱ	2単位	研究演習3年	4単位			
		情報処理概論Ⅰ	2単位	研究演習4年	4単位			
	選択必修科目				22 単位			
	自由選択科目(上記以外の科目) ※注1				42 単位			
一 般 教 育 科 目	教 養 演 習				4 単位		21 単位	
	1	専門接続科目群			2 単位			
	2	一般知識科目群 教育・文化・芸術・地理・歴史・自然			2 単位			
	3	社会力育成科目群						
		3.1 全学共通知識科目群			6 単位	データ分析 ※注4 2単位 キャリア形成論 を必修とする。 2単位		
		3.2 コミュニケーション科目群 ※注2			4 単位			
		3.3 心と体の健康科目群 ※注3			3 単位			
上記で修得した科目以外から一般教育科目及び専門科目を問わず自由に選択し、修得する科目						21 単位		
合 計						124 単位以上		

※注1 自由選択科目のうち16単位を限度として、他学部の専門科目(基礎演習、研究演習を除く)を修得できる。ただし、当該履修にあたっては授業科目担当者の承認を必要とするものとする。

※注2 開講されているどの外国語を選択してもよいが、英語以外の外国語については、初級中国語Ⅰ・Ⅱのように同一語学を2単位修得しなければならない。留学生は特設授業科目から4単位修得しなければならない。

※注3 心と体の健康科目群の履修は8単位を限度とする。

※注4 2021年度はキャリア形成論Ⅰ(2単位)として認定。

経営学部 商学科 専門科目配当表
2021～2022年度入学生用

共通必修科目 X群 18単位											
科 目 名	単位	配当年次	旧科目名	科 目 名	単位	配当年次	旧科目名	科 目 名	単位	配当年次	旧科目名
ビジネス概論Ⅰ	2	1 2 3 4		研究演習2年Ⅰ	2	2 3 4	研究演習2年 研究演習2年前期	研究演習3年Ⅰ	2	3	研究演習3年 研究演習3年前期
ビジネス概論Ⅱ	2	1 2 3 4		研究演習2年Ⅱ	2	2 3 4	研究演習2年 研究演習2年後期	研究演習3年Ⅱ	2	3	研究演習3年 研究演習3年後期
情報処理概論Ⅰ	2	1 2 3 4						研究演習4年Ⅰ	2	4	研究演習4年 研究演習4年前期
								研究演習4年Ⅱ	2	4	研究演習4年 研究演習4年後期
選択必修科目 B群 22単位 (必要以上に修得した単位は自由選択科目に移行します)											
科 目 名	単位	配当年次	旧科目名	科 目 名	単位	配当年次	旧科目名	科 目 名	単位	配当年次	旧科目名
マーケティング論Ⅰ	2	1 2 3 4		金融資産運用・不動産Ⅰ	2	1 2 3 4		外国書講読Ⅱ(廃止)	2	3 4	
マーケティング論Ⅱ	2	1 2 3 4		タックスプランニング、相続・事業承継	2	1 2 3 4		簿記論Ⅰ	2	1 2 3 4	
企業論Ⅱ	2	2 3 4		タックスプランニング	2	2 3 4		簿記論Ⅱ	2	1 2 3 4	
消費者行動論 注1	2	2 3 4		金融資産運用設計Ⅱ	2	2 3 4	金融資産運用 ・不動産Ⅱ	簿記論Ⅲ 注1	2	1 2 3 4	
商品開発	2	3 4		不動産運用設計Ⅱ	2	2 3 4		会計学	2	2 3 4	
保険論	2	3 4		ライフプランニングと資金計画Ⅱ	2	2 3 4	ライフプランニング と資金計画・リ スク管理Ⅱ	財務諸表論Ⅰ	2	3 4	
RMI・保険設計論(廃止)	2	2 3 4		※(リスク管理Ⅱ)	2	2 3 4		経営学	2	2 3 4	経営学Ⅰ
証券市場論Ⅰ	2	2 3 4		相続・事業承継	2	2 3 4		(経営学Ⅱ) 注1	2	2 3 4	
証券市場論Ⅱ	2	2 3 4		※FPリスク・リタイアメントプランニング	2	2 3 4		経営管理論Ⅰ 注1	2	2 3 4	
(流通システム論Ⅰ)	2	1 2 3 4		FP金融資産運用設計(廃止)	2	2 3 4		国際経営論Ⅰ	2	3 4	
(流通システム論Ⅱ)	2	1 2 3 4		FP不動産運用設計(廃止)	2	2 3 4		経営統計学Ⅰ	2	2 3 4	
※物流管理論	2	2 3 4		FP金融資産・不動産運用設計	2	2 3 4		経営組織論 注1	2	2 3 4	
ビジネス・デザイン論(廃止)	2	2 3 4		FPタックスプランニング(廃止)	2	2 3 4		経営戦略論 注1	2	2 3 4	
(西洋デザイン史)	2	3 4		FP相続・事業継承(廃止)	2	2 3 4		人的資源管理論	2	2 3 4	
(観光・地域実習Ⅰ)	2	2 3 4	テーマパーク デザイン論	FPタックス・相続プランニング	2	2 3 4		生産マネジメント	2	2 3 4	
ユニバーサルデザイン論(廃止)	2	1 2 3 4		FP技能論Ⅰ	2	2 3 4		コーポレート・ファイナンス	2	2 3 4	
※ビジネス英会話Ⅰ	2	2 3 4		FP技能論Ⅱ	2	2 3 4		イノベーション・マネジメント(廃止)	2	3 4	
ネットビジネス論Ⅰ 注1	2	1 2 3 4		(FP提案書概論Ⅰ)	2	2 3 4		フードビジネス論	2	2 3 4	
ネットビジネス論Ⅱ 注1	2	1 2 3 4		(FP提案書概論Ⅱ)	2	2 3 4		中国ビジネス論	2	2 3 4	
リスクマネジメント論	2	2 3 4		※運用設計企画Ⅰ	2	1 2 3 4		企業と社会	2	2 3 4	
※(サービス・マーケティング) 注1	2	2 3 4		※運用設計企画Ⅱ	2	1 2 3 4		アカデミック・ライティング 注2	2	2 3 4	アカデミック・ライティング(1 単位)
※広告論	2	2 3 4		ビジネスキャリア論(廃止)	2	2 3 4		情報処理概論Ⅱ	2	1 2 3 4	
ビジネスコミュニケーション(廃止)	2	2 3 4		マーケティング入門Ⅰ(廃止)	2	1 2 3 4		※情報デザインⅠ	2	2 3 4	
比較文化論	2	2 3 4		マーケティング入門Ⅱ(廃止)	2	1 2 3 4		※(情報デザインⅡ)	2	2 3 4	
観光学概論	2	1 2 3 4		経済入門Ⅰ(廃止)	2	1 2 3 4		応用情報処理Ⅰ(廃止)	2	1 2 3 4	
(観光経営論)	2	2 3 4		経済入門Ⅱ(廃止)	2	1 2 3 4		情報技術論Ⅰ	2	2 3 4	
国際観光論	2	2 3 4		商学のための数学入門	2	1 2 3 4		情報ネットワーク論Ⅰ	2	3 4	
※観光資源論	2	2 3 4		簿記入門	2	1 2 3 4		コンピュータ概論	2	1 2 3 4	
ホテル計画論(廃止)	2	3 4		企業分析入門(廃止)	2	2 3 4		金融論	2	2 3 4	
地域づくり論Ⅰ	2	2 3 4		ビジネスリサーチ入門(廃止)	2	2 3 4		所得税法(廃止)	2	2 3 4	
地域づくり論Ⅱ	2	2 3 4		コミュニティビジネス入門(廃止)	2	2 3 4		法人税法(廃止)	2	2 3 4	
ライフプランニングと資金計画・リスク管理Ⅰ	2	1 2 3 4		外国書講読(廃止)	2	3 4	外国書講読Ⅰ	相続税法(廃止)	2	2 3 4	

()は不開講 ※は隔年開講

【注意】旧科目(変更前の科目)をすでに修得済みの場合は、新科目は履修できません。

注1:10科目は「自由選択科目(C群)」から「選択必修科目(B群)」へ変更(2023年度から適用)

注2:1科目は「自由選択科目(C群)」から「選択必修科目(B群)」へ変更(2023年度から適用)※2022年度までに修得の「アカデミック・ライティング(1単位)」はC群扱い
B群科目については学科インフォメーションのコース別も合わせて参照のこと。

自由選択科目

C群 42単位

(必要以上に修得した単位は、履修細則「上記で修得した科目以外から教養及び専門科目を問わず自由に選択し、修得する科目」に移行します)

科 目 名	単位	配当年次	旧科目名	科 目 名	単位	配当年次	旧科目名	科 目 名	単位	配当年次	旧科目名
※(地域マーケティング)	2	3 4	地域マーケティング I	(アントレプレナーシップ論)	2	2 3 4		経済統計論 I	2	2 3 4	
地域マーケティングⅡ(廃止)	2	3 4		ビジネス・エコノミクス(廃止)	2	2 3 4		経済統計論Ⅱ	2	2 3 4	
※ビジネス・ライティングⅠ	2	2 3 4		テクノロジー・マネジメント	2	3 4		※社会保障論	2	3 4	社会保障論Ⅰ
※(ビジネス・ライティングⅡ)	2	2 3 4		中国ビジネス入門(廃止)	2	2 3 4		※社会保障論Ⅱ(廃止)	2	3 4	
※(商業経営論)	2	2 3 4		オペレーション管理	2	2 3 4		金融就職対策ゼミ	2	2 3 4	金融特別演習Ⅰ
商業史(廃止)	2	2 3 4		岡山経営者論Ⅰ	2	1 2 3 4	一般教育科目Ⅰ専門 履修科目Ⅰ岡山経営 者論Ⅰ「修得者履修 不可」	金融リテラシー講座(応用編)	2	1 2 3 4	
※(ビジネス英会話Ⅱ)	2	2 3 4		岡山経営者論Ⅱ	2	1 2 3 4		金融リテラシー講座(金融機関業務編)(廃止)	2	2 3 4	
※(貿易実務論)	2	3 4	貿易実務論Ⅰ	応用情報処理Ⅱ(廃止)	2	1 2 3 4		証券アナリストの経済分析基礎	2	2 3 4	
貿易実務論Ⅱ(廃止)	2	3 4		情報管理論	2	2 3 4		証券アナリストの経済分析応用	2	2 3 4	
市場調査論	2	3 4		データベース論	2	2 3 4		災害リスク管理の経済学	2	2 3 4	
社会調査実践Ⅰ(廃止)	2	3 4	社会調査実践	データベース実践	2	2 3 4		文化コンテンツ産業	2	2 3 4	
社会調査実践Ⅱ(廃止)	2	3 4		ソフトウェア技術論(廃止)	2	2 3 4		The Japanese Labor Market	2	2 3 4	
※(観光地理学)	2	3 4		情報技術論Ⅱ	2	2 3 4		法と情報	2	1 2 3 4	
(観光実務)	2	1 2 3 4		情報システム論	2	2 3 4		法と言語Ⅰ(廃止)	2	1 2 3 4	
観光・地域実習Ⅲ	2	2 3 4	観光地計画論	情報ネットワーク論Ⅱ	2	3 4		法と言語Ⅱ(廃止)	2	1 2 3 4	
国際文化論	2	3 4		情報社会と情報倫理	2	1 2 3 4		税法Ⅰ	2	2 3 4	
観光・地域実習Ⅱ	2	1 2 3 4	観光サービス実習	ソフトウェア技術演習(廃止)	2	2 3 4		税法Ⅱ	2	2 3 4	
※観光英会話Ⅰ	2	2 3 4		サーバアプリケーション	2	2 3 4		税法Ⅲ(廃止)	2	2 3 4	
観光英会話Ⅱ(廃止)	2	2 3 4		計測制御演習	2	2 3 4		税法Ⅳ(廃止)	2	2 3 4	
ポートフォリオ・マネジメント	2	2 3 4		プログラミングVB	2	2 3 4		民法概説	2	1 2 3 4	
リーガル&コンプライアンス	2	2 3 4		アプリケーション作成演習	2	2 3 4		物権総論	2	2 3 4	
※不動産運用設計論	2	2 3 4		プログラミングJAVA	2	2 3 4		担保物権	2	3 4	
※(不動産管理論)	2	2 3 4		情報システム技術	2	2 3 4		債権総論	2	2 3 4	
商学特殊講義Ⅰ(廃止)	2	2 3 4		ネットワークシステム演習	2	2 3 4		商法総則・商行為	4	2 3 4	
商学特殊講義Ⅱ(廃止)	2	2 3 4		マルチメディア表現	2	2 3 4		契約法	2	1 2 3 4	
観光・地域開発論特殊講義	2	2 3 4	観光振興論 特殊講義	マルチメディア技術	2	2 3 4		会社法概説	2	2 3 4	
税理士による租税講座	2	2 3 4		Webデザイン	2	2 3 4		会社法Ⅰ	2	2 3 4	
会計学特殊講義(廃止)	2	3 4		Webプログラミング	2	2 3 4		会社法Ⅱ	2	2 3 4	
簿記論Ⅳ	2	1 2 3 4		情報と職業	2	1 2 3 4		金融商品取引法Ⅰ	2	2 3 4	
簿記論Ⅴ	2	1 2 3 4		ミクロ経済学B	2	2 3 4	ミクロ経済学	金融商品取引法Ⅱ	2	2 3 4	
簿記論Ⅵ	2	1 2 3 4		経済学(廃止)	2	1 2 3 4		※知的財産法Ⅰ(廃止)	2	2 3 4	
工業簿記Ⅰ	2	1 2 3 4		中級ミクロ経済学(廃止)	2	2 3 4		※知的財産法Ⅱ(廃止)	2	2 3 4	
工業簿記Ⅱ	2	1 2 3 4		マクロ経済学B	2	2 3 4	マクロ経済学	外国語特別演習Ⅰ(廃止)	1	1 2 3 4	
初級原価計算論	2	1 2 3 4		中級マクロ経済学(廃止)	2	2 3 4		留学生のみ履修可能			
原価計算論	2	1 2 3 4		日本経済論	2	2 3 4	日本経済論Ⅰ	日本語基礎演習Ⅰ	1	2 3 4	
財務諸表論Ⅱ	2	3 4		国際経済学Ⅰ	2	2 3 4		日本語基礎演習Ⅱ	1	2 3 4	
連結財務諸表論(廃止)	2	2 3 4		国際経済学Ⅱ	2	2 3 4		日本語特別演習Ⅰ	1	3 4	
管理会計論	2	3 4		中国経済事情	2	2 3 4		日本語特別演習Ⅱ	1	3 4	
連結会計論	2	2 3 4		地域資源論(廃止)	2	2 3 4		(教職科目)2023年度から教職コース生以外も履修可			
税務会計論	2	3 4		※財政政策	2	2 3 4		職業指導Ⅰ	2	1 2 3 4	
会計監査論	2	2 3 4		※公共経済学	2	2 3 4		職業指導Ⅱ	2	2 3 4	
国際会計論	2	3 4		金融政策	2	2 3 4		(教職科目)教職コース生のみ履修可能			
※経営分析論	2	3 4	経営分析論Ⅰ	地域金融論(廃止)	2	2 3 4		商業科教育法Ⅰ	2	3	
※意思決定会計論	2	3 4	経営分析論Ⅱ	金融工学入門(廃止)	2	2 3 4		商業科教育法Ⅱ	2	3	
経営史(廃止)	2	2 3 4	経営史Ⅰ	国際金融論	2	3 4		インターンシップ			
経営史Ⅱ(廃止)	2	2 3 4		開発金融論	2	3 4		(インターンシップ1)	2	2 3 4	
経営管理論Ⅱ	2	2 3 4		データサイエンス入門Ⅰ	2	1 2 3 4		(インターンシップ2)	2	2 3 4	
国際経営論Ⅱ	2	3 4		データサイエンス入門Ⅱ	2	1 2 3 4		(インターンシップ3)	2	2 3 4	
経営統計学Ⅱ	2	2 3 4						(インターンシップ4)	2	2 3 4	

()は不開講 ※は隔年開講

【注意】旧科目(変更前の科目)をすでに修得済みの場合は、新科目は履修できません。

経営学部 商学科 一般教育科目配当表
2021～2022年度入学生用

類別	授業科目	単位	配当年次	旧科目名	必修科目	選択必修科目	自由選択科目					
教養演習	教養演習Ⅰ	2	1 2	教養演習	4単位	2年次修了までに必ず修得すること						
	教養演習Ⅱ	2	1 2	教養演習前期 教養演習 教養演習後期								
1 専門 接続 科目群	法学Ⅰ	2	1 2 3 4	専門科目(経済学)履 修必修不可		2単位						
	法学Ⅱ(日本国憲法を含む)	2	1 2 3 4									
	政治学入門Ⅰ(廃止)	2	1 2 3 4									
	政治学入門Ⅱ(廃止)	2	1 2 3 4									
	政治学入門	2	1 2 3 4									
	経済学入門(廃止)	2	1 2 3 4									
	経済学への招待	2	1 2 3 4									
	新聞を読む	2	1 2 3 4									
	経営基礎	2	1 2 3 4									
	岡山経営者論Ⅰ(廃止)	2	1 2 3 4									
	現代ビジネス事情	2	1 2 3 4									
	商業・流通とマーケティング	2	1 2 3 4									
	企業論Ⅰ	2	1 2 3 4									
	(教職科目)※2023年度から、2022年度以後入学の教職コース生以外も履修可											
	教職論	2	1 2 3									
2 一般 知識 科目群	西洋史Ⅰ(廃止)	2	1 2 3 4	博物館実習		2単位	21単位 必修・選択必修で履修した 科目を除き、 《一般教育科目》 《専門科目》 の中から、自由に選択して 履修する。					
	西洋史Ⅱ(廃止)	2	1 2 3 4									
	※東南アジアの歴史と社会	2	1 2 3 4									
	外国文学Ⅰ	2	1 2 3 4									
	外国文学Ⅱ	2	1 2 3 4									
	※日本語学	2	1 2 3 4									
	※(日本語表現)	2	1 2 3 4									
	芸術Ⅰ	2	1 2 3 4									
	芸術Ⅱ	2	1 2 3 4									
	芸術Ⅲ	2	1 2 3 4									
	芸術Ⅳ	2	1 2 3 4									
	科学と哲学(廃止)	2	1 2 3 4									
	災害と経済	2	1 2 3 4									
	数学と経営	2	1 2 3 4									
	地域振興と経営Ⅰ(廃止)	2	1 2 3 4									
	地域振興と経営Ⅱ(廃止)	2	1 2 3 4									
	博物館概論	2	1 2 3 4									
	博物館経営論	2	1 2 3 4									
	博物館資料論	2	1 2 3 4									
	博物館資料保存論	2	1 2 3 4									
	博物館展示論	2	1 2 3 4									
	博物館教育論	2	1 2 3 4									
	博物館情報・メディア論	2	1 2 3 4									
	博物館実習Ⅰ	1	3 4									
	博物館実習Ⅱ	2	3 4									
	考古学Ⅰ	2	1 2 3 4									
	考古学Ⅱ	2	1 2 3 4									
	民俗学Ⅰ	2	1 2 3 4									
	民俗学Ⅱ	2	1 2 3 4									
	(留学生のみ)											
	日本事情Ⅰ	2	1 2 3 4									
	日本事情Ⅱ	2	1 2 3 4									
	(教職科目)※2023年度から教職コース生以外も履修可											
	教育原理	2	1 2 3									
	(教職科目)教職コース生のみ											
	教育史	2	2 3									
	(教職科目)2022年度以後入学の教職コース生のみ											
	教育社会学	2	3									

()は不開講 ※は隔年開講

類別	授業科目	単位	配当年次	旧科目名	必修科目	選択必修科目	自由選択科目
3・1 全学共通知識科目群	アクティブラーニング社会学基礎編(廃止)	2	1 2 3 4			2単位	前ページより続く
	アクティブラーニング社会学展開編(廃止)	2	1 2 3 4				
	人間形成論	2	1 2 3 4	人間形成論(廃止)			
3・2 社会力育成科目群	法を考える	2	1 2 3 4				
	政治を考える	2	1 2 3 4				
	医学・医療を考える(廃止)	2	1 2 3 4				
3・2 コミュニケーション科目群	(技術と経営)	2	1 2 3 4				
	公共の倫理学(廃止)	2	1 2 3 4				
	こころの哲学(廃止)	2	1 2 3 4				
3・2 コミュニケーション科目群	入門数学Ⅰ	2	1 2 3 4				
	入門数学Ⅱ	2	1 2 3 4				
	※現代数学への招待A(無限と連続)	2	1 2 3 4				
3・2 コミュニケーション科目群	使える数学A(線形代数)	2	1 2 3 4				
	※(使える数学B(微分と積分))	2	1 2 3 4				
	※思考の論理的形式Ⅰ(廃止)	2	1 2 3 4				
3・2 コミュニケーション科目群	※思考の論理的形式Ⅱ(廃止)	2	1 2 3 4				
	コンピュータ処理Ⅰ(廃止)	2	1 2 3 4				
	コンピュータ処理Ⅱ(廃止)	2	1 2 3 4				
3・2 コミュニケーション科目群	こころの科学	2	1 2 3 4				
	認知心理学	2	1 2 3 4	適応の心理学			
	金融リテラシー講座(基礎編)	2	1 2 3 4				
3・2 コミュニケーション科目群	岡山講座	2	1 2 3 4				
	岡山産業概論	2	1 2 3 4				
	晴れの国みらい創造	2	1 2 3 4				
3・2 コミュニケーション科目群	生涯学習概論	2	1 2 3 4				
	データ分析	2	1 2 3 4	キャリア形成論Ⅰ	2単位		
	キャリア形成論	2	2 3 4	キャリア形成論Ⅱ	2単位		
3・2 コミュニケーション科目群	(2022年度以後入学の指定学生のみ)						
	入門数学Ⅰ(廃止)	2	1 2 3 4				
	入門数学Ⅱ(廃止)	2	1 2 3 4				
3・2 コミュニケーション科目群	(教職科目)教職コース生のみ						
	教育心理学Ⅰ	2	3				
	教育心理学Ⅱ	2	3 4				
3・2 コミュニケーション科目群	(教職科目)2022年度以後入学の教職コース生のみ						
	教育課程論	2	2 3				
	(教職科目)※2023年度から、2022年度以後入学の教職コース生以外も履修可						
3・2 コミュニケーション科目群	教育におけるICT活用	2	1 2 3				
	英語コミュニケーション 初級Ⅰ	1	2 3 4			4単位	*英語以外の外国語は、同一言語のⅠ・Ⅱの2単位を修得しなければならない。
	英語コミュニケーション 初級Ⅱ	1	2 3 4				
3・2 コミュニケーション科目群	英語コミュニケーションⅠ	1	1 2 3 4				*英語(総合英語Ⅰ・Ⅱを除く)および中国語(総合中国語Ⅰ・Ⅱを除く)は繰り返し履修が可能。
	英語コミュニケーションⅡ	1	1 2 3 4				
	英語コミュニケーションⅢ	1	2 3 4				*英語(総合英語Ⅰ・Ⅱを除く)および中国語(総合中国語Ⅰ・Ⅱを除く)は繰り返し履修が可能。
	英語コミュニケーションⅣ	1	2 3 4				
3・2 コミュニケーション科目群	英語コミュニケーション(TOEIC)Ⅰ	1	1 2 3 4				*英語(総合英語Ⅰ・Ⅱを除く)および中国語(総合中国語Ⅰ・Ⅱを除く)は繰り返し履修が可能。
	英語コミュニケーション(TOEIC)Ⅱ	1	1 2 3 4				
	英語コミュニケーション 上級Ⅰ(廃止)	1	1 2 3 4				*英語(総合英語Ⅰ・Ⅱを除く)および中国語(総合中国語Ⅰ・Ⅱを除く)は繰り返し履修が可能。
	英語コミュニケーション 上級Ⅱ(廃止)	1	1 2 3 4				
3・2 コミュニケーション科目群	英語コミュニケーション(TOEIC)上級Ⅰ(廃止)	1	1 2 3 4				*英語(総合英語Ⅰ・Ⅱを除く)および中国語(総合中国語Ⅰ・Ⅱを除く)は繰り返し履修が可能。
	英語コミュニケーション(TOEIC)上級Ⅱ(廃止)	1	1 2 3 4				
	英語プレゼンテーション	1	2 3 4				*英語(総合英語Ⅰ・Ⅱを除く)および中国語(総合中国語Ⅰ・Ⅱを除く)は繰り返し履修が可能。
	総合英語Ⅰ	1	1 2 3 4				
3・2 コミュニケーション科目群	総合英語Ⅱ	2	1 2 3 4				*英語(総合英語Ⅰ・Ⅱを除く)および中国語(総合中国語Ⅰ・Ⅱを除く)は繰り返し履修が可能。
	初級ドイツ語Ⅰ	1	1 2 3 4				
	初級ドイツ語Ⅱ	1	1 2 3 4				*英語(総合英語Ⅰ・Ⅱを除く)および中国語(総合中国語Ⅰ・Ⅱを除く)は繰り返し履修が可能。
	初級中国語Ⅰ	1	1 2 3 4				
3・2 コミュニケーション科目群	初級中国語Ⅱ	1	1 2 3 4				*英語(総合英語Ⅰ・Ⅱを除く)および中国語(総合中国語Ⅰ・Ⅱを除く)は繰り返し履修が可能。
	中級中国語Ⅰ	1	2 3 4				
	中級中国語Ⅱ	1	2 3 4				*英語(総合英語Ⅰ・Ⅱを除く)および中国語(総合中国語Ⅰ・Ⅱを除く)は繰り返し履修が可能。
	上級中国語Ⅰ	1	2 3 4				
3・2 コミュニケーション科目群	上級中国語Ⅱ	1	2 3 4				*英語(総合英語Ⅰ・Ⅱを除く)および中国語(総合中国語Ⅰ・Ⅱを除く)は繰り返し履修が可能。
	総合中国語Ⅰ	1	1 2 3 4				
	総合中国語Ⅱ	2	1 2 3 4				*英語(総合英語Ⅰ・Ⅱを除く)および中国語(総合中国語Ⅰ・Ⅱを除く)は繰り返し履修が可能。
	初級ハングルⅠ	1	1 2 3 4				
3・2 コミュニケーション科目群	初級ハングルⅡ	1	1 2 3 4				*英語(総合英語Ⅰ・Ⅱを除く)および中国語(総合中国語Ⅰ・Ⅱを除く)は繰り返し履修が可能。
	(総合ハングルⅠ)	1	1 2 3 4				
	総合ハングルⅡ	2	1 2 3 4				*英語(総合英語Ⅰ・Ⅱを除く)および中国語(総合中国語Ⅰ・Ⅱを除く)は繰り返し履修が可能。
	(2022年度以後入学の指定学生のみ)						
3・2 コミュニケーション科目群	入門「読む」「書く」日本語Ⅰ(廃止)	1	1 2 3 4				*英語(総合英語Ⅰ・Ⅱを除く)および中国語(総合中国語Ⅰ・Ⅱを除く)は繰り返し履修が可能。
	入門「読む」「書く」日本語Ⅱ(廃止)	1	1 2 3 4				
	入門英語Ⅰ(廃止)	1	1 2 3 4				*英語(総合英語Ⅰ・Ⅱを除く)および中国語(総合中国語Ⅰ・Ⅱを除く)は繰り返し履修が可能。
	入門英語Ⅱ(廃止)	1	1 2 3 4				
3・2 コミュニケーション科目群	(留学生のみ)						*英語(総合英語Ⅰ・Ⅱを除く)および中国語(総合中国語Ⅰ・Ⅱを除く)は繰り返し履修が可能。
	日本語(文法)Ⅰ	1	1 2 3 4				
	日本語(文法)Ⅱ	1	1 2 3 4				*英語(総合英語Ⅰ・Ⅱを除く)および中国語(総合中国語Ⅰ・Ⅱを除く)は繰り返し履修が可能。
	日本語(文法)Ⅲ	1	1 2 3 4				
3・2 コミュニケーション科目群	日本語(文法)Ⅳ	1	1 2 3 4				*英語(総合英語Ⅰ・Ⅱを除く)および中国語(総合中国語Ⅰ・Ⅱを除く)は繰り返し履修が可能。
	日本語(文法・語彙)	1	1 2 3 4				
	日本語(聴解)Ⅰ	1	1 2 3 4				*英語(総合英語Ⅰ・Ⅱを除く)および中国語(総合中国語Ⅰ・Ⅱを除く)は繰り返し履修が可能。
	日本語(聴解)Ⅱ	1	1 2 3 4				
3・2 コミュニケーション科目群	日本語(読解)Ⅰ	1	1 2 3 4				*英語(総合英語Ⅰ・Ⅱを除く)および中国語(総合中国語Ⅰ・Ⅱを除く)は繰り返し履修が可能。
	日本語(読解)Ⅱ	1	1 2 3 4				
	日本語(会話)	1	1 2 3 4				*英語(総合英語Ⅰ・Ⅱを除く)および中国語(総合中国語Ⅰ・Ⅱを除く)は繰り返し履修が可能。
	日本語(作文)	1	1 2 3 4				
3・2 コミュニケーション科目群	日本語演習(日本語能力試験対策)	1	1 2 3 4				*英語(総合英語Ⅰ・Ⅱを除く)および中国語(総合中国語Ⅰ・Ⅱを除く)は繰り返し履修が可能。
	上級日本語Ⅰ	1	2 3 4				
	上級日本語Ⅱ	1	2 3 4				*英語(総合英語Ⅰ・Ⅱを除く)および中国語(総合中国語Ⅰ・Ⅱを除く)は繰り返し履修が可能。
	総合日本語演習Ⅰ(日本語能力試験対策)	1	1 2 3 4				
3・2 コミュニケーション科目群	総合日本語演習Ⅱ(日本語能力試験対策)	1	1 2 3 4				*英語(総合英語Ⅰ・Ⅱを除く)および中国語(総合中国語Ⅰ・Ⅱを除く)は繰り返し履修が可能。
	UNIVAS 1	1	1 2 3 4				
	UNIVAS 2	1	1 2 3 4				*英語(総合英語Ⅰ・Ⅱを除く)および中国語(総合中国語Ⅰ・Ⅱを除く)は繰り返し履修が可能。
	UNIVAS 3	1	2 3 4				
3・2 コミュニケーション科目群	UNIVAS 4	1	2 3 4				*英語(総合英語Ⅰ・Ⅱを除く)および中国語(総合中国語Ⅰ・Ⅱを除く)は繰り返し履修が可能。
	UNIVAS 5	1	2 3 4				
	(教職科目)2022年度以後入学の教職コース生のみ						*英語(総合英語Ⅰ・Ⅱを除く)および中国語(総合中国語Ⅰ・Ⅱを除く)は繰り返し履修が可能。
	特別支援教育概論	2	2 3				
3・2 コミュニケーション科目群	一般教育科目 単位小計				8単位	13単位	21単位(一般教育科目・専門科目から自由に選択)
	合 計					42単位	

()は不開講 ※は隔年開講

【注意】旧科目(変更前の科目)をすでに修得済みの場合は、新科目は履修できません。

2020年度入学生用

履修細則

【経営学部・商学科】

学生は開講科目のうちから、卒業に必要な科目を履修し、定められた単位を修得する必要がある。

	内 訳				卒業に必要な単位数		合 計
教 養 科 目	I 群	歴 史 と 社 会			各群から4単位, 計12単位		26単位以上
	II 群	文 化 と コ ミ ュ ニ ケ ー シ ョ ン					
	III 群	自 然 と 人 間					
	外国語	第1外国語			4単位以上	6単位以上	
		第2外国語 ※注1			2単位以上		
	健康教育	健康教育実践 (1)			1単位	4単位以上	
		健康教育論 (2)			4科目の中から 3単位以上		
		初級スポーツ実践 (1)					
		中級スポーツ実践 (1)					
		総合スポーツ実践 (1)					
教 養 演 習 (4)				4単位			
専 門 科 目	共通必修科目	ビジネス概論Ⅰ (2)		研究演習2年 (4)		18単位	82単位以上
		ビジネス概論Ⅱ (2)		研究演習3年 (4)			
		情報処理概論Ⅰ (2)		研究演習4年 (4)			
	選 択 必 修 科 目				22単位以上		
	自 由 選 択 科 目(上記以外の科目) ※注3				42単位以上		
上記で修得した科目以外から教養及び専門科目を問わず自由に選択し、修得する科目 ※注2							10単位
キャリア科目	キャリア形成論Ⅰ (2)				6単位		6単位
	キャリア形成論Ⅱ (2)						
	キャリア形成論Ⅲ ※注4 (2)						
合 計							124単位以上

※注1 初級ドイツ語Ⅰ・Ⅱまたは、初級中国語Ⅰ・Ⅱまたは、初級ハングルⅠ・Ⅱなどの同一語学を2単位修得しなければならない。ただし第2外国語は、6単位を限度とする。留学生は日本語Ⅰ・Ⅱを必修とする。

※注2 留学生の特設授業科目(日本語Ⅰ・Ⅱを除く)は、ここに充当する。

※注3 自由選択科目のうち16単位を限度として、他学部の専門科目(基礎演習、研究演習を除く)を修得できる。ただし、当該履修にあたっては授業科目担当者の承認を必要とするものとする。

※注4 学科の指定するキャリア関連科目から、2単位修得しなければならない。

経営学部 商学科 教養科目配当表
2020年度入学生用

類別	授業科目	単位	配当年次	旧科目	必修科目	選択必修	自由選択
Ⅰ群 歴史と社会	アクティブラーニング社会学基礎編(廃止)	2	1 2 3 4				
	アクティブラーニング社会学展開編(廃止)	2	1 2 3 4				
	経済学入門(廃止)	2	1 2 3 4	経済学Ⅰ			
	経済学への招待	2	1 2 3 4	経済学Ⅱ/経済学			
	法学Ⅰ	2	1 2 3 4				
	法学Ⅱ(日本国憲法を含む)	2	1 2 3 4				
	西洋史Ⅰ(廃止)	2	1 2 3 4				
	西洋史Ⅱ(廃止)	2	1 2 3 4				
	※東南アジアの歴史と社会	2	1 2 3 4				
	政治学入門Ⅰ(廃止)	2	1 2 3 4				
	政治学入門Ⅱ(廃止)	2	1 2 3 4				
	政治学入門	2	1 2 3 4				
	地理Ⅰ(廃止)	2	1 2 3 4				
	地理Ⅱ(廃止)	2	1 2 3 4				
	日本史Ⅰ(廃止)	2	1 2 3 4				
	日本史Ⅱ(廃止)	2	1 2 3 4				
	考古学Ⅰ	2	1 2 3 4				
	考古学Ⅱ	2	1 2 3 4				
	人権教育(廃止)	2	1 2 3 4				
	法律学概説(廃止)	2	2 3 4				
	岡山講座	2	1 2 3 4				
	岡山産業概論	2	1 2 3 4				
	晴れの国みらい創造	2	1 2 3 4				
	生涯学習概論	2	1 2 3 4				
	博物館経営論	2	1 2 3 4				
	博物館教育論	2	1 2 3 4				
	(教職科目)※2023年度から教職コース生以外も履修可						
	教育原理	2	1 2 3				
	(教職科目)教職コース生のみ						
	教育史	2	2 3				
Ⅱ群 文化とコミュニケーション	人間形成論 ☆☆	2	1 2 3 4	人間形成論・職業形成論			
	法を考える ☆☆	2	1 2 3 4				
	政治を考える	2	1 2 3 4				
	外国文学Ⅰ	2	1 2 3 4				
	外国文学Ⅱ	2	1 2 3 4				
	文学を考える(廃止)	2	1 2 3 4				
	文学と時代(廃止)	2	1 2 3 4				
	人間学としての文学(廃止)	2	1 2 3 4				
	現実世界と文学(廃止)	2	1 2 3 4				
	文学の概要(廃止)	2	1 2 3 4				
	文学の読解(廃止)	2	1 2 3 4				
	※日本語学	2	1 2 3 4				
	※(日本語表現)	2	1 2 3 4				
	公共の倫理学(廃止)	2	1 2 3 4				
	芸術Ⅰ	2	1 2 3 4				
	芸術Ⅱ	2	1 2 3 4				
	芸術Ⅲ	2	1 2 3 4				
	芸術Ⅳ	2	1 2 3 4				
	文化史Ⅰ(廃止)	2	1 2 3 4				
	文化史Ⅱ(廃止)	2	1 2 3 4				
	日中ビジネス比較論(廃止)	2	1 2 3 4				
	科学と哲学(廃止)	2	1 2 3 4				
	こころの哲学(廃止)	2	1 2 3 4				
	民俗学Ⅰ	2	1 2 3 4				
	民俗学Ⅱ	2	1 2 3 4				
	博物館概論	2	1 2 3 4				
	博物館展示論	2	1 2 3 4				
	博物館実習Ⅰ	1	3 4	博物館実習			
	博物館実習Ⅱ	2	3 4				
Ⅲ群 自然と人間	入門数学Ⅰ	2	1 2 3 4				
	入門数学Ⅱ	2	1 2 3 4				
	※現代数学への招待A(無限と連続)	2	1 2 3 4				
	現代数学への招待B(数の構造)(廃止)	2	1 2 3 4				
	使える数学A(線形代数)	2	1 2 3 4				
	※(使える数学B(微分と積分))	2	1 2 3 4				
	※思考の論理的形式Ⅰ(廃止)	2	1 2 3 4				
	※思考の論理的形式Ⅱ(廃止)	2	1 2 3 4				
	コンピュータ処理Ⅰ(廃止)	2	1 2 3 4				
	コンピュータ処理Ⅱ(廃止)	2	1 2 3 4				
	環境保全論(廃止)	2	1 2 3 4				
	物質・エネルギーの化学(廃止)	2	1 2 3 4				
	医学・医療を考える(廃止)	2	1 2 3 4	人間生物学Ⅰ			
	人間生物学Ⅱ(廃止)	2	1 2 3 4				
	こころの科学	2	1 2 3 4				
	認知心理学	2	1 2 3 4	適応の心理学			
	古典的世界観(時間と空間)(廃止)	2	1 2 3 4				
	極限の世界(ミクロの自然像)(廃止)	2	1 2 3 4				
	技術と人間(廃止)	2	1 2 3 4				
	災害と経済	2	1 2 3 4				
	数学と経営	2	1 2 3 4				
	(技術と経営)	2	1 2 3 4				
	博物館資料論	2	1 2 3 4				
	博物館資料保存論	2	1 2 3 4				
	博物館情報・メディア論	2	1 2 3 4				
	金融リテラシー講座(基礎編)	2	1 2 3 4	金融リテラシー講座			
	(教職科目)教職コース生のみ						
	教育心理学Ⅰ	2	3				
	教育心理学Ⅱ	2	3 4				

()は不開講 ※は隔年開講

類別	授業科目		単位	配当年次	旧科目	必修科目	選択必修	自由選択
外国語	第1外国語	*入門英語Ⅰ(廃止)	1	1 2 3 4		4単位 *入門英語Ⅰ・Ⅱは留学生のみ履修可。	前ページより続く	
		*入門英語Ⅱ(廃止)	1	1 2 3 4				
		英語コミュニケーション 初級Ⅰ	1	2 3 4	初級英語Ⅰ			
		英語コミュニケーション 初級Ⅱ	1	2 3 4	初級英語Ⅱ			
		英語コミュニケーションⅠ	1	1 2 3 4	中級英語Ⅰ			
		英語コミュニケーションⅡ	1	1 2 3 4	中級英語Ⅱ			
		英語コミュニケーションⅢ	1	2 3 4	中級英語Ⅲ			
		英語コミュニケーションⅣ	1	2 3 4	中級英語Ⅳ			
		英語コミュニケーション(TOEIC)Ⅰ	1	1 2 3 4	中級英語(TOEIC)Ⅰ			
		英語コミュニケーション(TOEIC)Ⅱ	1	1 2 3 4	中級英語(TOEIC)Ⅱ			
		英語コミュニケーション 上級Ⅰ(廃止)	1	1 2 3 4	上級英語(会話)Ⅰ/上級英語Ⅰ			
		英語コミュニケーション 上級Ⅱ(廃止)	1	1 2 3 4	上級英語(会話)Ⅱ/上級英語Ⅱ			
		英語コミュニケーション(TOEIC)上級Ⅰ(廃止)	1	1 2 3 4	上級英語(TOEIC)Ⅰ			
		英語コミュニケーション(TOEIC)上級Ⅱ(廃止)	1	1 2 3 4	上級英語(TOEIC)Ⅱ			
		英語コミュニケーション	1	2 3 4				
	総合英語Ⅰ	1	1 2 3 4					
	総合英語Ⅱ	2	1 2 3 4					
	第2外国語	初級ドイツ語Ⅰ	1	1 2 3 4		2単位 *同一の言語についてⅠ・Ⅱを修得すること。 *総合中国語Ⅰ及び総合ハングルⅠは、その言語の初級Ⅰ・Ⅱのいずれかに充当する。 *日本語Ⅰ・Ⅱは、ここに充当する。 *上級日本語Ⅰ・Ⅱは留学生のみ履修可。	中級中国語Ⅰ・Ⅱ、を履修する場合は、初級中国語Ⅰ・Ⅱの単位が修得済みであること。	
		初級ドイツ語Ⅱ	1	1 2 3 4				
		初級中国語Ⅰ	1	1 2 3 4				
		初級中国語Ⅱ	1	1 2 3 4				
		総合中国語Ⅰ	1	1 2 3 4				
		総合中国語Ⅱ	2	1 2 3 4				
		初級ハングルⅠ	1	1 2 3 4				
		初級ハングルⅡ	1	1 2 3 4				
		(総合ハングルⅠ)	1	1 2 3 4				
		総合ハングルⅡ	2	1 2 3 4				
上級日本語Ⅰ		2	2 3 4					
上級日本語Ⅱ		2	2 3 4					
健康教育	中級中国語Ⅰ	1	2 3 4	健康教育実践	1単位	3単位 健康教育は8単位を限度とする。 スポーツ実践は複数履修可能。		
	中級中国語Ⅱ	1	2 3 4					
	上級中国語Ⅰ	1	2 3 4					
	上級中国語Ⅱ	1	2 3 4					
	UNIVAS 1	1	1 2 3 4	総合スポーツ実践	3単位			
	UNIVAS 2	1	1 2 3 4					
	UNIVAS 3	1	2 3 4					
	UNIVAS 4	1	2 3 4					
	UNIVAS 5	1	2 3 4					
	健康教育論(廃止)	2	1 2 3 4					
初級スポーツ実践(廃止)	1	2 3 4						
中級スポーツ実践(廃止)	1	2 3 4						
教養演習	教養演習Ⅰ	2	1 2	教養演習 教養演習前期 教養演習 教養演習後期	4単位	2年次修了時までにならず修得すること。		
	教養演習Ⅱ	2	1 2					
教 養 単 位 小 計				5単位	21単位	10単位(教養・専門		
合 計					26単位以上	から自由に選択)		

【注意】旧科目(変更前の科目)をすでに修得済みの場合は、新科目は履修できません。

ただし、英語(総合英語Ⅰ・Ⅱは除く)および中国語(総合中国語Ⅰ・Ⅱ)は繰り返し履修が可能です。

留学生の特設授業科目	日本事情Ⅰ	2	1 2 3 4		12単位	※留学生は必修とする。 ※日本語Ⅰ・Ⅱは外国語の単位に充当し、その他の科目については、自由選択欄の10単位に充当する。
	日本事情Ⅱ	2	1 2 3 4			
	キャリア形成論Ⅲ(キャリア関連科目)	2	1 2 3 4	教養特講Ⅰ		
	キャリア形成論Ⅳ(キャリア関連科目)	2	1 2 3 4	教養特講Ⅱ		
	総合日本語演習Ⅰ(日本語能力試験対策)(外国語に充当する)	1	1 2 3 4	日本語Ⅰ		
	総合日本語演習Ⅱ(日本語能力試験対策)(外国語に充当する)	1	1 2 3 4	日本語Ⅱ		
	総合日本語演習Ⅲ(日本語能力試験対策)	1	1 2 3 4	日本語Ⅲ		
留学生の特設授業科目	総合日本語演習Ⅳ(日本語能力試験対策)	1	1 2 3 4	日本語Ⅳ		

()は不開講

経営学部 商学科 専門科目配当表
2020年度入学生用

共通必修科目 X群 18単位												
科目名	単位	配当年次	旧科目名	科目名	単位	配当年次	旧科目名	科目名	単位	配当年次	旧科目名	
ビジネス概論Ⅰ	2	1 2 3 4		研究演習2年Ⅰ	2	2 3 4	基礎演習 研究演習2年 研究演習2年前期	研究演習4年Ⅰ	2		4	研究演習4年 研究演習4年前期
ビジネス概論Ⅱ	2	1 2 3 4		研究演習2年Ⅱ	2	2 3 4	基礎演習 研究演習2年 研究演習2年後期	研究演習4年Ⅱ	2		4	研究演習4年 研究演習4年後期
情報処理概論Ⅰ	2	1 2 3 4		研究演習3年Ⅰ	2	3	研究演習3年 研究演習3年前期					
				研究演習3年Ⅱ	2	3	研究演習3年 研究演習3年後期					
選択必修科目 B群 22単位 (必要以上に修得した単位は自由選択科目に移行します)												
科目名	単位	配当年次	旧科目名	科目名	単位	配当年次	旧科目名	科目名	単位	配当年次	旧科目名	
マーケティング論Ⅰ	2	1 2 3 4		タックスプランニング、相続・事業承継	2	1 2 3 4		外国書講読(廃止)	2	3 4		外国書講読Ⅰ
マーケティング論Ⅱ	2	1 2 3 4		タックスプランニング	2	2 3 4		外国書講読Ⅱ(廃止)	2	3 4		
企業論Ⅰ	2	2 3 4		金融資産運用設計Ⅱ	2	2 3 4	金融資産運用・不動産Ⅱ	簿記論Ⅰ	2	1 2 3 4		
企業論Ⅱ	2	2 3 4		不動産運用設計Ⅱ	2	2 3 4		簿記論Ⅱ	2	1 2 3 4		
商品開発	2	3 4		ライフプランニングと資金計画Ⅱ	2	2 3 4	ライフプランニングと資金計画・リスク管理Ⅱ	会計学	2	2 3 4		
保険論	2	3 4		※(リスク管理Ⅱ)	2	2 3 4		財務諸表論Ⅰ	2	3 4		
RMI・保険設計論(廃止)	2	2 3 4		相続・事業承継	2	2 3 4		経営学	2	2 3 4		経営学Ⅰ
証券市場論Ⅰ	2	2 3 4		※FPリスク・リタイアメントプランニング	2	2 3 4		国際経営論Ⅰ	2	3 4		
証券市場論Ⅱ	2	2 3 4		FP金融資産運用設計(廃止)	2	2 3 4		経営統計学Ⅰ	2	2 3 4		
(流通システム論Ⅰ)	2	1 2 3 4		FP不動産運用設計(廃止)	2	2 3 4		人的資源管理論	2	2 3 4		
(流通システム論Ⅱ)	2	1 2 3 4		FP金融資産・不動産運用設計	2	2 3 4		生産マネジメント	2	2 3 4		
※物流管理論	2	2 3 4		FPタックスプランニング(廃止)	2	2 3 4		コーポレート・ファイナンス	2	2 3 4		
ビジネス・デザイン論(廃止)	2	2 3 4		FP相続・事業継承(廃止)	2	2 3 4		フードビジネス論	2	2 3 4		
(西洋デザイン史)	2	3 4		FPタックス・相続プランニング	2	2 3 4		中国ビジネス論	2	2 3 4		
(観光・地域実習Ⅰ)	2	2 3 4	テーマパーク デザイン論	FP技能論Ⅰ	2	2 3 4		企業と社会	2	2 3 4		
ユニバーサルデザイン論(廃止)	2	1 2 3 4		FP技能論Ⅱ	2	2 3 4		情報処理概論Ⅱ	2	1 2 3 4		
※ビジネス英会話Ⅰ	2	2 3 4		(FP提案書概論Ⅰ)	2	2 3 4		※情報デザインⅠ	2	2 3 4		
リスクマネジメント論	2	2 3 4		(FP提案書概論Ⅱ)	2	2 3 4		※(情報デザインⅡ)	2	2 3 4		
※広告論	2	2 3 4		※運用設計企画Ⅰ	2	1 2 3 4		応用情報処理Ⅰ(廃止)	2	1 2 3 4		
ビジネスコミュニケーション(廃止)	2	2 3 4		※運用設計企画Ⅱ	2	1 2 3 4		情報技術論Ⅰ	2	2 3 4		
比較文化論	2	2 3 4		ビジネスキャリア論(廃止)	2	2 3 4		情報ネットワーク論Ⅰ	2	3 4		
観光学概論	2	1 2 3 4		★マーケティング入門Ⅰ(廃止)	2	1 2 3 4		コンピュータ概論	2	1 2 3 4		
(観光経営論)	2	2 3 4		★マーケティング入門Ⅱ(廃止)	2	1 2 3 4		金融論	2	2 3 4		
国際観光論	2	2 3 4		★経済入門Ⅰ(廃止)	2	1 2 3 4		所得税法(廃止)	2	2 3 4		
※観光資源論	2	2 3 4		★経済入門Ⅱ(廃止)	2	1 2 3 4		法人税法(廃止)	2	2 3 4		
ホテル計画論(廃止)	2	3 4		★商学のための数学入門	2	1 2 3 4		相続税法(廃止)	2	2 3 4		
地域づくり論Ⅰ	2	2 3 4		★簿記入門	2	1 2 3 4						
地域づくり論Ⅱ	2	2 3 4		★企業分析入門(廃止)	2	2 3 4						
ライフプランニングと資金計画・リスク管理Ⅰ	2	1 2 3 4		★ビジネスリサーチ入門(廃止)	2	2 3 4						
金融資産運用・不動産Ⅰ	2	1 2 3 4		★コミュニティビジネス入門(廃止)	2	2 3 4						

()は不開講 ※は隔年開講

【注意】旧科目(変更前の科目)をすでに修得済みの場合は、新科目は履修できません。

★入門科目:指定を受けた学生のみ履修可能

自由選択科目

C群 42単位

(必要以上に修得した単位は、履修細則「上記で修得した科目以外から教養及び専門科目を問わず自由に選択し、修得する科目」に移行します)

科目名	単位	配当年次	旧科目名	科目名	単位	配当年次	旧科目名	科目名	単位	配当年次	旧科目名
(地域マーケティング)	2	3 4	地域マーケティングⅠ	※意思決定会計論	2	3 4	経営分析論Ⅱ	※公共経済学	2	2 3 4	
地域マーケティングⅡ(廃止)	2	3 4		(経営学Ⅱ)	2	2 3 4		金融政策	2	2 3 4	
消費者行動論	2	2 3 4		経営史(廃止)	2	2 3 4	経営史Ⅰ	地域金融論(廃止)	2	2 3 4	
※ビジネス・ライティングⅠ	2	2 3 4	商業英語Ⅰ	経営史Ⅱ(廃止)	2	2 3 4		金融工学入門(廃止)	2	2 3 4	
※(ビジネス・ライティングⅡ)	2	2 3 4	商業英語Ⅱ	経営管理論Ⅰ	2	2 3 4		国際金融論	2	3 4	
※(商業経営論)	2	2 3 4		経営管理論Ⅱ	2	2 3 4		開発金融論	2	3 4	
商業史(廃止)	2	2 3 4		国際経営論Ⅰ	2	3 4		データサイエンス入門Ⅰ	2	1 2 3 4	
※(ビジネス英会話Ⅱ)	2	2 3 4		経営統計学Ⅱ	2	2 3 4		データサイエンス入門Ⅱ	2	1 2 3 4	
ネットビジネス論Ⅰ	2	1 2 3 4		経営組織論	2	2 3 4		経済統計論Ⅰ	2	2 3 4	
ネットビジネス論Ⅱ	2	1 2 3 4		経営戦略論	2	2 3 4		経済統計論Ⅱ	2	2 3 4	
※(貿易実務論)	2	3 4	貿易実務論Ⅰ	(アントレプレナーシップ論)	2	2 3 4		※社会保障論	2	3 4	社会保障論Ⅰ
貿易実務論Ⅱ(廃止)	2	3 4		ビジネス・エコノミクス(廃止)	2	2 3 4		※社会保障論Ⅱ(廃止)	2	3 4	
※(サービス・マーケティング)	2	2 3 4		イノベーション・マネジメント	2	3 4		金融就職対策ゼミ	2	2 3 4	金融特別演習Ⅰ
市場調査論	2	3 4		テクノロジー・マネジメント	2	3 4		金融リテラシー講座(応用編)	2	1 2 3 4	
社会調査実践Ⅰ(廃止)	2	3 4	社会調査実践Ⅰ	現代ビジネス事情☆☆	2	1 2 3 4		金融リテラシー講座(金融機関実務編)(廃止)	2	2 3 4	
社会調査実践Ⅱ(廃止)	2	3 4		中国ビジネス入門(廃止)	2	2 3 4		証券アナリストの経済分析基礎	2	2 3 4	
※(観光地理学)	2	1 2 3 4		オペレーション管理	2	2 3 4		証券アナリストの経済分析応用	2	2 3 4	
(観光実務)	2	2 3 4		岡山経営者論Ⅰ☆☆	2	1 2 3 4		災害リスク管理の経済学	2	2 3 4	
観光・地域実習Ⅲ	2	3 4	観光地計画論	岡山経営者論Ⅱ☆☆	2	1 2 3 4		新聞を読む☆☆	2	1 2 3 4	
国際文化論	2	1 2 3 4		アカデミック・ライティング	2	2 3 4		文化コンテンツ産業	2	2 3 4	
観光・地域実習Ⅱ	2	2 3 4	観光サービス実習	応用情報処理Ⅱ(廃止)	2	1 2 3 4		The Japanese Labor Market	2	2 3 4	
※観光英会話Ⅰ	2	2 3 4		情報管理論	2	2 3 4		法と情報	2	1 2 3 4	
観光英会話Ⅱ(廃止)	2	2 3 4		データベース論	2	2 3 4		法と言語Ⅰ(廃止)	2	1 2 3 4	
ポートフォリオ・マネジメント	2	2 3 4		データベース実践	2	2 3 4		法と言語Ⅱ(廃止)	2	1 2 3 4	
リーガル&コンプライアンス	2	2 3 4		ソフトウェア技術論(廃止)	2	2 3 4		税法Ⅰ	2	2 3 4	
※不動産運用設計論	2	2 3 4		情報技術論Ⅱ	2	2 3 4		税法Ⅱ	2	2 3 4	
※(不動産管理論)	2	2 3 4		情報システム論	2	2 3 4		税法Ⅲ(廃止)	2	2 3 4	
職業指導Ⅰ★★	2	1 2 3 4		情報ネットワーク論Ⅱ	2	3 4		税法Ⅳ(廃止)	2	2 3 4	
職業指導Ⅱ★★	2	2 3 4		情報社会と情報倫理	2	1 2 3 4		民法概説	2	1 2 3 4	
商業科教育法Ⅰ★★★★	2	3		ソフトウェア技術演習(廃止)	2	2 3 4		物権総論	2	2 3 4	
商業科教育法Ⅱ★★★★	2	3		サーバアプリケーション	2	2 3 4		担保物権	2	3 4	
商学特殊講義Ⅰ(廃止)	2	2 3 4		計測制御演習	2	2 3 4		債権総論	2	2 3 4	
商学特殊講義Ⅱ(廃止)	2	2 3 4		プログラミングVB	2	2 3 4		商法総則・商行為	4	2 3 4	
観光・地域開発論特殊講義☆☆	2	2 3 4	観光振興論特殊講義	アプリケーション作成演習	2	2 3 4		契約法	2	1 2 3 4	
税理士による租税講座	2	2 3 4		プログラミングJAVA	2	2 3 4		会社法概説	2	2 3 4	
会計学特殊講義(廃止)	2	3 4		情報システム技術	2	2 3 4		会社法Ⅰ	2	2 3 4	
簿記論Ⅲ	2	1 2 3 4		ネットワークシステム演習	2	2 3 4		会社法Ⅱ	2	2 3 4	
簿記論Ⅳ	2	1 2 3 4		マルチメディア表現	2	2 3 4		金融商品取引法Ⅰ	2	2 3 4	
簿記論Ⅴ	2	1 2 3 4		マルチメディア技術	2	2 3 4		金融商品取引法Ⅱ	2	2 3 4	
簿記論Ⅵ	2	1 2 3 4		Webデザイン	2	2 3 4		※知的財産法Ⅰ(廃止)	2	2 3 4	
工業簿記Ⅰ	2	1 2 3 4		Webプログラミング	2	2 3 4		※知的財産法Ⅱ(廃止)	2	2 3 4	
工業簿記Ⅱ	2	1 2 3 4		情報と職業	2	1 2 3 4		外国語特別演習Ⅰ(廃止)	1	1 2 3 4	
初級原価計算論	2	1 2 3 4		ミクロ経済学B	2	2 3 4	ミクロ経済学	◎日本語基礎演習Ⅰ	1	2 3 4	
原価計算論	2	1 2 3 4		中級ミクロ経済学(廃止)	2	2 3 4		◎日本語基礎演習Ⅱ	1	2 3 4	
財務諸表論Ⅱ	2	2 3 4		マクロ経済学B	2	2 3 4	マクロ経済学	◎日本語特別演習Ⅰ	1	3 4	
連結財務諸表論(廃止)	2	2 3 4		中級マクロ経済学(廃止)	2	2 3 4		◎日本語特別演習Ⅱ	1	3 4	
管理会計論	2	3 4		日本経済論	2	2 3 4	日本経済論Ⅰ	◎日本語特別演習Ⅰ	1	3 4	
連結会計論	2	2 3 4		国際経済学Ⅰ	2	2 3 4		◎日本語特別演習Ⅱ	1	3 4	
税務会計論	2	3 4		国際経済学Ⅱ	2	2 3 4		(インターンシップ1・2・3・4)	2	2 3 4	
会計監査論	2	2 3 4		中国経済事情	2	2 3 4					
国際会計論	2	3 4		地域資源論(廃止)	2	2 3 4					
※経営分析論	2	3 4	経営分析論Ⅰ	※財政政策	2	2 3 4					

()は不開講 ※は隔年開講

◎印は留学生のみ履修可能

★★★教職科目:2023年度から教職コース生以外も履修可能 ★★★教職科目:教職コース生のみ履修可能

【注意】旧科目(変更前の科目)をすでに修得済みの場合は、新科目は履修できません。

☆☆印の4科目はキャリア関連科目。単位認定は、専門科目・キャリア科目いずれか一方となります。(履修登録時に自身で選択します。)

経営学部 商学科 キャリア科目配当表 2020年度入学生用

必修科目

6単位

科目名	単位	配当年次	旧科目名	備 考
データ分析	2	1 2 3 4	キャリア形成論Ⅰ	クラス指定があります。
キャリア形成論	2	2 3 4	キャリア形成論Ⅱ	
キャリア形成論Ⅲ			科目群	Ⅲはキャリア関連科目から1科目を選択して履修します。
人間形成論(旧:人間形成論・職業形成論)	2	1 2 3 4	教養Ⅰ群	
法を考える	2	1 2 3 4	教養Ⅱ群	
新聞を読む	2	1 2 3 4	専門C群	「キャリア関連科目」は左記科目群に属する科目です。いずれも卒業単位としての認定は、左記科目群・キャリア科目の一方でしか受けられません。(履修登録時に自身で選択します。)
岡山経営者論Ⅰ	2	1 2 3 4	専門C群	
岡山経営者論Ⅱ	2	1 2 3 4	専門C群	例えば「観光振興論特殊講義」を専門科目として履修し、単位認定された場合は、キャリア科目としては他6科目から選択して2単位分履修します。
現代ビジネス事情	2	1 2 3 4	専門C群	「観光振興論特殊講義」をキャリア科目として履修し、単位認定された場合は、それ以上キャリア科目として履修する必要はありません。
ビジネスキャリア論(廃止)	2	2 3 4	専門B群	
観光・地域開発論特殊講義(旧科目名:観光振興論特殊講義)	2	2 3 4	専門C群	

()は不開講 ※は隔年開講

2013～2019年度入学生用 履 修 細 則

【経営学部・商学科】

学生は開講科目のうちから、卒業に必要な科目を履修し、定められた単位を修得する必要がある。

	内 訳				卒業に必要な単位数		合 計
教 養 科 目	I 群	歴 史 と 社 会			各群から4単位, 計12単位		26単位以上
	II 群	文 化 と コ ミ ュ ニ ケ ー シ ョ ン					
	III 群	自 然 と 人 間					
	外国語	第1外国語			4単位以上	6単位以上	
		第2外国語 ※注1			2単位以上		
	健康教育	健康教育実践 (1)			1単位	4単位以上	
		健康教育論 (2)			4科目の中から 3単位以上		
		初級スポーツ実践 (1)					
		中級スポーツ実践 (1)					
		総合スポーツ実践 (1)					
教 養 演 習 (4)				4単位			
専 門 科 目	共通必修科目	ビジネス概論Ⅰ (2)		研究演習2年 (4)		20単位	82単位以上
		ビジネス概論Ⅱ (2)		研究演習3年 (4)			
		簿記論Ⅰ (2)		研究演習4年 (4)			
		情報処理概論Ⅰ (2)					
	選 択 必 修 科 目				22単位以上		
	自 由 選 択 科 目(上記以外の科目) ※注3				40単位以上		
上記で修得した科目以外から教養及び専門科目を問わず自由に選択し、修得する科目 ※注2							10単位
キャリア科目	キャリア形成論Ⅰ (2)				6単位		6単位
	キャリア形成論Ⅱ (2)						
	キャリア形成論Ⅲ ※注4 (2)						
合 計							124単位以上

※注1 初級ドイツ語Ⅰ・Ⅱまたは、初級中国語Ⅰ・Ⅱまたは、初級ハングルⅠ・Ⅱなどの同一語学を2単位修得しなければならない。ただし第2外国語は、6単位を限度とする。留学生は日本語Ⅰ・Ⅱを必修とする。

※注2 留学生の特設授業科目(日本語Ⅰ・Ⅱを除く)は、ここに充当する。

※注3 自由選択科目のうち16単位を限度として、他学部の専門科目(基礎演習、研究演習を除く)を修得できる。ただし、当該履修にあたっては授業科目担当者の承認を必要とするものとする。

※注4 学科の指定するキャリア関連科目から、2単位修得しなければならない。

経営学部 商学科 教養科目配当表
2019年度以前入学生用

類別	授業科目	単位	配当年次	旧科目	必修科目	選択必修	自由選択
I 群 歴史と社会	アクティブラーニング社会学基礎編(廃止)	2	1 2 3 4				
	アクティブラーニング社会学展開編(廃止)	2	1 2 3 4				
	経済学入門(廃止)	2	1 2 3 4	経済学Ⅰ			
	経済学への招待	2	1 2 3 4	経済学Ⅱ/経済学			10単位
	法学Ⅰ	2	1 2 3 4				
	法学Ⅱ(日本国憲法を含む)	2	1 2 3 4				
	西洋史Ⅰ(廃止)	2	1 2 3 4				
	西洋史Ⅱ(廃止)	2	1 2 3 4				
	※東南アジアの歴史と社会	2	1 2 3 4				
	政治学入門Ⅰ(廃止)	2	1 2 3 4				
	政治学入門Ⅱ(廃止)	2	1 2 3 4				
	政治学入門	2	1 2 3 4				
	地理Ⅰ(廃止)	2	1 2 3 4				
	地理Ⅱ(廃止)	2	1 2 3 4				
	日本史Ⅰ(廃止)	2	1 2 3 4				
	日本史Ⅱ(廃止)	2	1 2 3 4				
	考古学Ⅰ	2	1 2 3 4				
	考古学Ⅱ	2	1 2 3 4				
	人権教育(廃止)	2	1 2 3 4				
	法律学概説(廃止)	2	2 3 4				
	岡山講座	2	1 2 3 4				
	岡山産業概論	2	1 2 3 4				
	晴れの国みらい創造	2	1 2 3 4				
	地域振興と経営Ⅰ(廃止)	2	1 2 3 4				
	地域振興と経営Ⅱ(廃止)	2	1 2 3 4				
	生涯学習概論	2	1 2 3 4				
	博物館経営論	2	1 2 3 4				
	博物館教育論	2	1 2 3 4				
	(教職科目)※2023年度から教職コース生以外も履修可						
	教育原理	2	1 2 3				
	(教職科目)教職コース生のみ履修可						
	教育史	2	2 3				
II 群 文化とコミュニケーション	人間形成論 ☆☆	2	1 2 3 4	人間形成論・職業形成論			
	法を考える ☆☆	2	1 2 3 4				
	政治を考える	2	1 2 3 4				
	外国文学Ⅰ	2	1 2 3 4				
	外国文学Ⅱ	2	1 2 3 4				
	文学を考える(廃止)	2	1 2 3 4				
	文学と時代(廃止)	2	1 2 3 4				
	人間学としての文学(廃止)	2	1 2 3 4				
	現実世界と文学(廃止)	2	1 2 3 4				
	文学の概要(廃止)	2	1 2 3 4				
	文学の読解(廃止)	2	1 2 3 4				
	※日本語学	2	1 2 3 4				
	※(日本語表現)	2	1 2 3 4				
	公共の倫理学(廃止)	2	1 2 3 4	倫理学Ⅰ			
	倫理学Ⅱ(廃止)	2	1 2 3 4				
	芸術Ⅰ	2	1 2 3 4				
	芸術Ⅱ	2	1 2 3 4				
	芸術Ⅲ	2	1 2 3 4				
	芸術Ⅳ	2	1 2 3 4				
	文化史Ⅰ(廃止)	2	1 2 3 4				
	文化史Ⅱ(廃止)	2	1 2 3 4				
	日中ビジネス比較論(廃止)	2	1 2 3 4				
	科学と哲学(廃止)	2	1 2 3 4				
	こころの哲学(廃止)	2	1 2 3 4				
	民俗学Ⅰ	2	1 2 3 4				
	民俗学Ⅱ	2	1 2 3 4				
	博物館概論	2	1 2 3 4				
	博物館展示論	2	1 2 3 4				
	博物館実習Ⅰ	1	3 4	博物館実習			
	博物館実習Ⅱ	2	3 4				
III 群 自然と人間	入門数学Ⅰ	2	1 2 3 4				
	入門数学Ⅱ	2	1 2 3 4				
	※現代数学への招待A(無限と連続)	2	1 2 3 4				
	現代数学への招待B(数の構造)(廃止)	2	1 2 3 4				
	使える数学A(線形代数)	2	1 2 3 4				
	※(使える数学B(微分と積分))	2	1 2 3 4				
	※思考の論理的形式Ⅰ(廃止)	2	1 2 3 4				
	※思考の論理的形式Ⅱ(廃止)	2	1 2 3 4				
	コンピュータ処理Ⅰ(廃止)	2	1 2 3 4				
	コンピュータ処理Ⅱ(廃止)	2	1 2 3 4				
	環境保全論(廃止)	2	1 2 3 4				
	物質・エネルギーの化学(廃止)	2	1 2 3 4				
	医学・医療を考える(廃止)	2	1 2 3 4	人間生物学Ⅰ			
	人間生物学Ⅱ(廃止)	2	1 2 3 4				
	こころの科学	2	1 2 3 4				
	認知心理学	2	1 2 3 4	適応の心理学			
	古典的世界観(時間と空間)(廃止)	2	1 2 3 4				
	極限の世界(ミクロの自然像)(廃止)	2	1 2 3 4				
	技術と人間(廃止)	2	1 2 3 4				
	災害と経済	2	1 2 3 4				
	数学と経営	2	1 2 3 4				
	(技術と経営)	2	1 2 3 4				
	金融リテラシー講座(基礎編)	2	1 2 3 4	金融リテラシー講座			
	博物館資料論	2	1 2 3 4				
	博物館資料保存論	2	1 2 3 4				
	博物館情報・メディア論	2	1 2 3 4				
	(教職科目)教職コース生のみ						
	教育心理学Ⅰ	2	3				
	教育心理学Ⅱ	2	3 4				

()は不開講 ※は隔年開講

類別	授業科目	単位	配当年次	旧科目	必修科目	選択必修	自由選択
外国語	第1外国語	*入門英語Ⅰ(廃止)	1	1 2 3 4		4単位 * 入門英語Ⅰ・Ⅱは留学生のみ履修可。	前ページより続く
		*入門英語Ⅱ(廃止)	1	1 2 3 4			
		英語コミュニケーション 初級Ⅰ	1	2 3 4	初級英語Ⅰ		
		英語コミュニケーション 初級Ⅱ	1	2 3 4	初級英語Ⅱ		
		英語コミュニケーションⅠ	1	1 2 3 4	中級英語Ⅰ		
		英語コミュニケーションⅡ	1	1 2 3 4	中級英語Ⅱ		
		英語コミュニケーションⅢ	1	2 3 4	中級英語Ⅲ		
		英語コミュニケーションⅣ	1	2 3 4	中級英語Ⅳ		
		英語コミュニケーション(TOEIC)Ⅰ	1	1 2 3 4	中級英語(TOEIC)Ⅰ		
		英語コミュニケーション(TOEIC)Ⅱ	1	1 2 3 4	中級英語(TOEIC)Ⅱ		
		英語コミュニケーション 上級Ⅰ(廃止)	1	1 2 3 4	上級英語(全訳)Ⅰ/上級英語Ⅰ		
		英語コミュニケーション 上級Ⅱ(廃止)	1	1 2 3 4	上級英語(全訳)Ⅱ/上級英語Ⅱ		
		英語コミュニケーション(TOEIC)上級Ⅰ(廃止)	1	1 2 3 4	上級英語(TOEIC)Ⅰ		
		英語コミュニケーション(TOEIC)上級Ⅱ(廃止)	1	1 2 3 4	上級英語(TOEIC)Ⅱ		
		英語コミュニケーション	1	2 3 4			
		総合英語Ⅰ	1	1 2 3 4			
		総合英語Ⅱ	2	1 2 3 4	総合英語		
	第2外国語	初級ドイツ語Ⅰ	1	1 2 3 4		2単位 * 同一の言語についてⅠ・Ⅱを修得すること。 * 総合中国語Ⅰ及び総合ハングルⅠは、その言語の初級Ⅰ・Ⅱのいずれかに充当する。 * 日本語Ⅰ・Ⅱは、ここに充当する。 * 上級日本語Ⅰ・Ⅱは留学生のみ履修可。	
		初級ドイツ語Ⅱ	1	1 2 3 4			
		初級中国語Ⅰ	1	1 2 3 4			
		初級中国語Ⅱ	1	1 2 3 4			
		総合中国語Ⅰ	1	1 2 3 4			
		総合中国語Ⅱ	2	1 2 3 4	総合中国語		
		初級ハングルⅠ	1	1 2 3 4			
		初級ハングルⅡ	1	1 2 3 4			
		(総合ハングルⅠ)	1	1 2 3 4			
		総合ハングルⅡ	2	1 2 3 4	総合ハングル		
		上級日本語Ⅰ	1	2 3 4			
		上級日本語Ⅱ	1	2 3 4			
	健康教育	UNIVAS 1	1	1 2 3 4	健康教育実践	1単位	健康教育は8単位を限度とする。 スポーツ実践は複数履修可能。
		UNIVAS 2	1	1 2 3 4			
		UNIVAS 3	1	2 3 4			
		UNIVAS 4	1	2 3 4			
教養演習	健康教育	UNIVAS 5	1	2 3 4		3単位	
		健康教育論(廃止)	2	1 2 3 4			
		初級スポーツ実践(廃止)	1	2 3 4			
		中級スポーツ実践(廃止)	1	2 3 4			
		総合スポーツ実践(廃止)	1	2 3 4			
		教養演習Ⅰ	2	1 2	教養演習 教養演習前期	4単位	2年次修了時までには必ず修得すること。
		教養演習Ⅱ	2	1 2	教養演習 教養演習後期		
		教養単位小計			5単位	21単位	10単位(教養・専門)
		合計				26単位以上	から自由に選択)

【注意】旧科目(変更前の科目)をすでに修得済みの場合は、新科目は履修できません。

ただし、英語(総合英語Ⅰ・Ⅱは除く)および中国語(総合中国語Ⅰ・Ⅱ)は繰り返し履修が可能です。

留学生の特設授業科目	日本事情Ⅰ	2	1 2 3 4		12単位	※留学生は必修とする。 ※日本語Ⅰ・Ⅱは外国語の単位に充当し、 その他の科目については、自由選択欄の10単位に充当する。
	日本事情Ⅱ	2	1 2 3 4			
	キャリア形成論Ⅲ(キャリア関連科目)	2	1 2 3 4	教養特講Ⅰ		
	キャリア形成論Ⅳ(キャリア関連科目)	2	1 2 3 4	教養特講Ⅱ		
	総合日本語演習Ⅰ(日本語能力試験対策)(外国語に充当する)	1	1 2 3 4	日本語Ⅰ		
	総合日本語演習Ⅱ(日本語能力試験対策)	1	1 2 3 4	日本語Ⅱ		
	総合日本語演習Ⅲ(日本語能力試験対策)	1	1 2 3 4	日本語Ⅲ		
	総合日本語演習Ⅳ(日本語能力試験対策)	1	1 2 3 4	日本語Ⅳ		

()は不開講

経営学部 商学科 専門科目配当表
2019年度以前入学生用

共通必修科目 X群 20単位											
科 目 名	単位	配当年次	旧科目名	科 目 名	単位	配当年次	旧科目名	科 目 名	単位	配当年次	旧科目名
ビジネス概論Ⅰ	2	1 2 3 4		研究演習2年Ⅰ	2	2 3 4	基礎演習 研究演習2年 研究演習2年前期	研究演習4年Ⅰ	2	4	研究演習4年 研究演習4年前期
ビジネス概論Ⅱ	2	1 2 3 4		研究演習2年Ⅱ	2	2 3 4	基礎演習 研究演習2年 研究演習2年後期	研究演習4年Ⅱ	2	4	研究演習4年 研究演習4年後期
簿記論Ⅰ	2	1 2 3 4		研究演習3年Ⅰ	2	3	研究演習3年 研究演習3年前期				
情報処理概論Ⅰ	2	1 2 3 4		研究演習3年Ⅱ	2	3	研究演習3年 研究演習3年後期				
選択必修科目 B群 22単位 (必要以上に修得した単位は自由選択科目に移行します)											
科 目 名	単位	配当年次	旧科目名	科 目 名	単位	配当年次	旧科目名	科 目 名	単位	配当年次	旧科目名
マーケティング論Ⅰ	2	1 2 3 4		タックスプランニング、相続・事業承継	2	1 2 3 4		財務諸表論Ⅰ	2	3 4	
マーケティング論Ⅱ	2	1 2 3 4		タックスプランニング	2	2 3 4		経営学	2	2 3 4	経営学Ⅰ
企業論Ⅰ	2	2 3 4		金融資産運用設計Ⅱ	2	2 3 4	金融資産運用・不動産Ⅱ	人的資源管理論Ⅰ(廃止)	2	2 3 4	
企業論Ⅱ	2	2 3 4		不動産運用設計Ⅱ	2	2 3 4		生産マネジメント学A(廃止)	2	2 3 4	
商品開発	2	3 4		ライフプランニングと資金計画Ⅱ	2	2 3 4	ライフプランニングと資金計画・リスク管理Ⅱ	生産マネジメント学B(廃止)	2	2 3 4	
保険論	2	3 4		※(リスク管理Ⅱ)	2	2 3 4		財務管理論Ⅰ(廃止)	2	3 4	
RMI・保険設計論(廃止)	2	2 3 4		相続・事業承継	2	2 3 4		中小企業論Ⅰ(廃止)	2	2 3 4	
証券市場論Ⅰ	2	2 3 4		※FPリスク・リタイアメントプランニング	2	2 3 4		国際経営論Ⅰ	2	3 4	
証券市場論Ⅱ	2	2 3 4		FP金融資産運用設計(廃止)	2	2 3 4		経営統計学Ⅰ	2	2 3 4	
(流通システム論Ⅰ)	2	1 2 3 4		FP不動産運用設計(廃止)	2	2 3 4		人的資源管理論	2	2 3 4	
(流通システム論Ⅱ)	2	1 2 3 4		FP金融資産・不動産運用設計	2	2 3 4		生産マネジメント	2	2 3 4	
※物流管理論	2	2 3 4		FPタックスプランニング(廃止)	2	2 3 4		コーポレート・ファイナンス	2	2 3 4	
ビジネス・デザイン論(廃止)	2	2 3 4		FP相続・事業承継(廃止)	2	2 3 4		フードビジネス論	2	2 3 4	
(西洋デザイン史)	2	3 4		FPタックス・相続プランニング	2	2 3 4		中国ビジネス論	2	2 3 4	
(観光・地域実習Ⅰ)	2	2 3 4	テーマパーク論	FP技能論Ⅰ	2	2 3 4		企業と社会	2	2 3 4	
ユニバーサルデザイン論(廃止)	2	1 2 3 4		FP技能論Ⅱ	2	2 3 4		情報処理概論Ⅱ	2	1 2 3 4	
※ビジネス英会話Ⅰ	2	2 3 4		(FP提案書概論Ⅰ)	2	2 3 4		※情報デザインⅠ	2	2 3 4	
リスクマネジメント論	2	2 3 4		(FP提案書概論Ⅱ)	2	2 3 4		※(情報デザインⅡ)	2	2 3 4	
※広告論	2	2 3 4		※運用設計企画Ⅰ	2	1 2 3 4		応用情報処理Ⅰ(廃止)	2	1 2 3 4	
コミュニケーション論(廃止)	2	2 3 4		※運用設計企画Ⅱ	2	1 2 3 4		情報技術論Ⅰ	2	2 3 4	
ビジネスコミュニケーション(廃止)	2	2 3 4	ビジネスコミュニケーション入門	ビジネスキャリア論(廃止)	2	2 3 4		情報ネットワーク論Ⅰ	2	3 4	
比較文化論	2	2 3 4		★マーケティング入門Ⅰ(廃止)	2	1 2 3 4		コンピュータ概論	2	1 2 3 4	
観光学概論	2	1 2 3 4		★マーケティング入門Ⅱ(廃止)	2	1 2 3 4		金融論	2	2 3 4	金融論Ⅰ
(観光経営論)	2	2 3 4		★経済入門Ⅰ(廃止)	2	1 2 3 4		金融論Ⅱ(廃止)	2	2 3 4	
国際観光論	2	2 3 4		★経済入門Ⅱ(廃止)	2	1 2 3 4		所得税法(廃止)	2	2 3 4	
※観光資源論	2	2 3 4		★商学のための数学入門	2	1 2 3 4		法人税法(廃止)	2	2 3 4	
国際文化論(欧米)(廃止)	2	1 2 3 4		★簿記入門	2	1 2 3 4		相続税法(廃止)	2	2 3 4	相続・贈与税法
ホテル計画論(廃止)	2	3 4		★企業分析入門(廃止)	2	2 3 4					
地域づくり論Ⅰ	2	2 3 4		★ビジネスコミュニケーション入門(廃止)	2	2 3 4					
地域づくり論Ⅱ	2	2 3 4		★ビジネスリサーチ入門(廃止)	2	2 3 4					
現代社会における金融と法(廃止)	2	1 2 3 4		★コミュニティビジネス入門(廃止)	2	2 3 4					
FP概論Ⅰ(廃止)	2	1 2 3 4		外国書講読(廃止)	2	3 4	外国書講読Ⅰ				
FP概論Ⅱ(廃止)	2	1 2 3 4		外国書講読Ⅱ(廃止)	2	3 4					
ライフプランニングと資金計画・リスク管理Ⅰ	2	1 2 3 4		簿記論Ⅱ	2	1 2 3 4					
金融資産運用・不動産Ⅰ	2	1 2 3 4		会計学	2	2 3 4	会計学Ⅰ				

()は不開講 ※は隔年開講

【注意】旧科目(変更前の科目)をすでに修得済みの場合は、新科目は履修できません。

★入門科目:指定を受けた学生のみ履修可能

自由選択科目 C群 40単位											
(必要以上に修得した単位は、履修規則「上記で修得した科目以外から教養及び専門科目を問わず自由に選択し、修得する科目」に移行します)											
科 目 名	単位	配当年次	旧科目名	科 目 名	単位	配当年次	旧科目名	科 目 名	単位	配当年次	旧科目名
流通政策論(廃止)	2	3 4		会計監査論	2	2 3 4	会計監査論Ⅰ	中級マクロ経済学(廃止)	2	2 3 4	
(地域マーケティング)	2	3 4	地域マーケティングⅠ	会計監査論Ⅱ(廃止)	2	2 3 4		日本経済論Ⅰ	2	2 3 4	
地域マーケティングⅡ(廃止)	2	3 4		国際会計論	2	3 4		国際経済学Ⅰ	2	2 3 4	
消費者行動論	2	2 3 4		国際会計論Ⅰ(廃止)	2	3 4		国際経済学Ⅱ	2	2 3 4	
※ビジネス・ライティングⅠ	2	2 3 4	商業英語Ⅰ	国際会計論Ⅱ(廃止)	2	3 4		中国経済事情	2	2 3 4	
※(ビジネス・ライティングⅡ)	2	2 3 4	商業英語Ⅱ	※経営分析論	2	3 4	経営分析論Ⅰ	地域資源論(廃止)	2	2 3 4	
※(商業経営論)	2	2 3 4		※意思決定会計論	2	3 4	経営分析論Ⅱ	※財政政策	2	2 3 4	財政政策Ⅰ
商業史(廃止)	2	2 3 4		英文財務諸表(廃止)	2	2 3 4		※公共経済学	2	2 3 4	財政政策Ⅱ
※(ビジネス英会話Ⅱ)	2	2 3 4		(経営学Ⅱ)	2	2 3 4		金融政策	2	2 3 4	金融政策Ⅰ
中国ビジネス論Ⅰ(廃止)	2	2 3 4		経営史(廃止)	2	2 3 4	経営史Ⅰ	金融政策Ⅱ(廃止)	2	2 3 4	
中国ビジネス論Ⅱ(廃止)	2	2 3 4		経営史Ⅱ(廃止)	2	2 3 4		金融システム論(廃止)	2	2 3 4	
ネットビジネス論Ⅰ	2	1 2 3 4		経営管理論Ⅰ	2	2 3 4		地域金融論(廃止)	2	2 3 4	
ネットビジネス論Ⅱ	2	1 2 3 4		経営管理論Ⅱ	2	2 3 4		金融工学入門(廃止)	2	2 3 4	
※(貿易実務論)	2	3 4	貿易実務論Ⅰ	人的資源管理論Ⅱ(廃止)	2	2 3 4		国際金融論	2	3 4	
貿易実務論Ⅱ(廃止)	2	3 4		財務管理論Ⅱ(廃止)	2	3 4		開発金融論	2	3 4	
※(サービス・マーケティング)	2	2 3 4	マーケティング 特許講義Ⅱ	経営戦略論Ⅰ(廃止)	2	3 4		データサイエンス入門Ⅰ	2	1 2 3 4	
市場調査論	2	3 4		経営戦略論Ⅱ(廃止)	2	3 4		データサイエンス入門Ⅱ	2	1 2 3 4	
社会調査実践Ⅰ(廃止)	2	3 4	社会調査実践	中小企業論Ⅱ(廃止)	2	2 3 4		経済統計論Ⅰ	2	2 3 4	
社会調査実践Ⅱ(廃止)	2	3 4		国際経営論Ⅱ	2	3 4		経済統計論Ⅱ	2	2 3 4	
※(観光地理学)	2	3 4		イノベーション・マネジメントⅠ(廃止)	2	3 4		※社会保障論	2	3 4	社会保障論Ⅰ
(観光実務)	2	1 2 3 4		イノベーション・マネジメントⅡ(廃止)	2	3 4		※社会保障論Ⅱ(廃止)	2	3 4	
観光実務	2	2 3 4		経営数学Ⅰ(廃止)	2	2 3 4		金融就職対策ゼミ	2	2 3 4	
観光・地域実習Ⅲ	2	3 4	観光地計画論	経営数学Ⅱ(廃止)	2	2 3 4		金融特別演習Ⅱ(廃止)	2	3 4	経済学特許講義Ⅱ /金融特別演習
国際文化論	2	1 2 3 4		経営統計学Ⅱ	2	2 3 4		金融リテラシー講座(応用編)	2	1 2 3 4	金融リテラシー講座 (資金運用編)
観光・地域実習Ⅱ	2	2 3 4	観光サービス実習	経営組織論	2	2 3 4		金融リテラシー講座(金融機関実務編)(廃止)	2	2 3 4	
観光英会話Ⅰ	2	2 3 4		経営戦略論	2	2 3 4		証券アナリストの経済分析基礎	2	2 3 4	
観光英会話Ⅱ(廃止)	2	2 3 4		(アントレプレナーシップ論)	2	2 3 4		証券アナリストの経済分析応用	2	2 3 4	
ポートフォリオ・マネジメント	2	2 3 4		ビジネス・エコノミクス(廃止)	2	2 3 4		災害リスク管理の経済学	2	2 3 4	
リーガル&コンプライアンス	2	2 3 4		イノベーション・マネジメント	2	3 4		新聞を読む ☆☆☆	2	1 2 3 4	
証券化商品論(廃止)	2	2 3 4		テクノロジー・マネジメント	2	3 4		文化コンテンツ産業	2	2 3 4	
※不動産運用設計論	2	2 3 4		現代ビジネス事情☆☆	2	1 2 3 4		The Japanese Labor Market	2	2 3 4	
※(不動産管理論)	2	2 3 4		中国ビジネス入門(廃止)	2	2 3 4		法と情報	2	1 2 3 4	
職業指導Ⅰ ★★	2	1 2 3 4		オペレーション管理	2	2 3 4	経営学特許講義Ⅰ	法と言語Ⅰ(廃止)	2	1 2 3 4	
職業指導Ⅱ ★★	2	2 3 4		岡山経営者論Ⅰ☆☆	2	1 2 3 4	経営学特許講義Ⅰ	法と言語Ⅱ(廃止)	2	1 2 3 4	
商業科教育法Ⅰ ★★★★★	2	3		岡山経営者論Ⅱ☆☆	2	1 2 3 4	経営学特許講義Ⅱ	税法Ⅰ	2	2 3 4	
商業科教育法Ⅱ ★★★★★	2	3		アカデミック・ライティング	2	2 3 4	本論特別演習Ⅰ/Ⅱ(英語特別 演習「アカデミック・ライティング」 が1単位)	税法Ⅱ	2	2 3 4	
商学特殊講義Ⅰ(廃止)	2	2 3 4		応用情報処理Ⅱ(廃止)	2	1 2 3 4		税法Ⅲ(廃止)	2	2 3 4	
商学特殊講義Ⅱ(廃止)	2	2 3 4		情報管理論	2	2 3 4		税法Ⅳ(廃止)	2	2 3 4	
マーケティング特殊講義Ⅰ(廃止)	2	2 3 4		データベース論	2	2 3 4		民法概説	2	1 2 3 4	
マーケティング特殊講義Ⅱ(廃止)	2	2 3 4		データベース実践	2	2 3 4		民法総則(履修不可)注1	2	2 3 4	
観光・地域開発論特殊講義☆☆	2	2 3 4	観光振興論 特許講義	ソフトウェア技術論(廃止)	2	2 3 4		物権総論	2	2 3 4	
税理士による租税講座	2	2 3 4		情報技術論Ⅱ	2	2 3 4		担保物権	2	3 4	
会計学特殊講義(廃止)	2	3 4		情報システム論	2	2 3 4		債権総論	2	2 3 4	
経営学特殊講義Ⅰ(廃止)	2	2 3 4		情報ネットワーク論Ⅱ	2	3 4		商法総則・商行為	4	2 3 4	
経営学特殊講義Ⅱ(廃止)	2	2 3 4		情報社会と情報倫理	2	1 2 3 4		契約法	2	1 2 3 4	
簿記論Ⅲ	2	1 2 3 4		ソフトウェア技術演習(廃止)	2	2 3 4		会社法概説	2	2 3 4	
簿記論Ⅳ	2	1 2 3 4		サーバアプリケーション	2	2 3 4		会社法Ⅰ	2	2 3 4	
簿記論Ⅴ	2	1 2 3 4		計測制御演習	2	2 3 4		会社法Ⅱ	2	2 3 4	
簿記論Ⅵ	2	1 2 3 4		プログラミングVB	2	2 3 4		金融商品取引法Ⅰ	2	2 3 4	
工業簿記Ⅰ	2	1 2 3 4		アプリケーション作成演習	2	2 3 4		金融商品取引法Ⅱ	2	2 3 4	
工業簿記Ⅱ	2	1 2 3 4		プログラミングJAVA	2	2 3 4		※知的財産法Ⅰ(廃止)	2	2 3 4	
初級原価計算論	2	1 2 3 4		情報システム技術	2	1 2 3 4		※知的財産法Ⅱ(廃止)	2	2 3 4	
原価計算論	2	1 2 3 4	原価計算論Ⅰ	ネットワークシステム演習	2	2 3 4		英語特別演習01・02(廃止)	各1	3 4	
原価計算論Ⅱ(廃止)	2	1 2 3 4		マルチメディア表現	2	2 3 4		英語特別演習03・05・06・07(廃止)	各1	1 2 3 4	
会計学Ⅱ(廃止)	2	1 2 3 4		マルチメディア技術	2	2 3 4		外国語特別演習Ⅰ(廃止)	1	1 2 3 4	
財務諸表論Ⅰ	2	2 3 4		Webデザイン	2	2 3 4		◎日本語基礎演習Ⅰ	1	2 3 4	
連結財務諸表論(廃止)	2	2 3 4		Webプログラミング	2	2 3 4		◎日本語基礎演習Ⅱ	1	2 3 4	
管理会計論	2	3 4	管理会計論Ⅰ	情報と職業	2	1 2 3 4		◎日本語特別演習Ⅰ	1	3 4	
管理会計論Ⅱ(廃止)	2	3 4		ミクロ経済学B	2	2 3 4	ミクロ経済学	◎日本語特別演習Ⅱ	1	3 4	
連結会計論	2	2 3 4		中級ミクロ経済学(廃止)	2	2 3 4		(インターンシップ1・2・3・4)	2	2 3 4	
税務会計論	2	3 4	税務会計論Ⅰ	マクロ経済学B	2	2 3 4	マクロ経済学				
税務会計論Ⅱ(廃止)	2	3 4									

()は不開講 ※は隔年開講

【注意】旧科目(変更前の科目)をすでに修得済みの場合は、新科目は履修できません。

★★★教職科目:2023年度から教職コース生以外も履修可能

★★★★教職科目:2019年度以後入生の教職コース生のみ専門科目として履修可能

注1:「民法総則」2015年度から履修不可

☆☆印の4科目はキャリア関連科目。単位認定は、専門科目・キャリア科目いずれか一方となります。(履修登録時に自身で選択します。)

◎印は留学生のみ履修可能

経営学部 商学科 キャリア科目配当表 2019年度以前入学生用

必修科目 6単位					備 考	
科 目 名	単位	配当年次	旧科目名(廃止)			
データ分析	2	1 2 3 4	キャリア形成論Ⅰ		クラス指定があります。	
キャリア形成論	2	2 3 4	キャリア形成論Ⅱ			
キャリア形成論Ⅲ			科目群	Ⅲはキャリア関連科目から1科目を選択して履修します。		
キャリア 関連 科目	人間形成論(旧科目名:人間形 成論・職業形成論)	2	1 2 3 4	教養Ⅱ群		
	法を考える	2	1 2 3 4	教養Ⅱ群		
	新聞を読む	2	1 2 3 4	専門C群	「キャリア関連科目」は左記科目群に属する科目です。いずれも卒業単位としての認定は、左記科目群・キャリア科目 の一方でしか受けられません。(履修登録時に自身で選択します。)	
	岡山経営者論Ⅰ	2	1 2 3 4	専門C群		
	岡山経営者論Ⅱ	2	1 2 3 4	専門C群		
	現代ビジネス事情	2	1 2 3 4	専門C群		
	ビジネスキャリア論(廃止)	2	2 3 4	専門B群		
	観光・地域開発論特殊講義 (旧科目名:観光振興論特殊講義)	2	2 3 4	専門C群	例えば「観光振興論特殊講義」を専門科目として履修し、単位認定された場合は、キャリア科目としては他6科目か ら選択して2単位分履修します。 ・「観光振興論特殊講義」をキャリア科目として履修し、単位認定された場合は、それ以上キャリア科目として履修する 必要はありません。	

()は不開講 ※は隔年開講

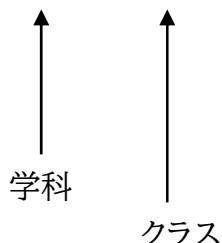
2025

時 間 割

④ 備考欄について

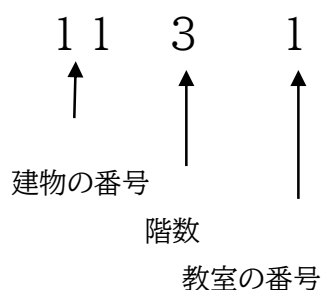
クラス指定や科目の履修制限(履修条件)などが表示されています。(新入生の英語・UNIVAS 等, 新入生オリエンテーションでクラス分け表を配布する科目もあります。)

(例) 経営 001-036



この科目の配当年次が1の場合, クラス指定は1年次生に対するものということになります。(ここでは, クラス指定は学籍番号下3桁で表現されています。)

⑤ 教室番号について



→1131 教室
(11号館3階1番教室)
※11号館は新校舎のことです

⑥ 人数制限のある教室(授業)について

パソコンやタブレットを使用して行われる授業には, 人数制限があります。(下記教室定員とは別に, 人数制限をしている授業もあります。時間割備考欄等で確認のこと。)

711教室(定員30名)〈マルチメディア教室〉

712教室(定員50名)〈ビジネスアクティブラーニングルーム〉

813 教室(定員 名)パソコン室

1061教室(定員60名)〈パソコン室〉

履修登録は, 年2回(前期・後期)それぞれに行います。
時間割は1年間分掲載されています(後期に改めて配布はしません)。 なお, 時間割は変更になることがあります。

曜日・時限別

2025年度 時間割 (曜日・時限)

[illegible]

2025年度 時間割 (曜日・時限)

月 曜 日				Ⅱ 時 限							(10:50~12:20)	
講義コード	科 目 名	単位	担当者	開講	法	経	営	商	備 考	教 室		
31013	研究演習4年Ⅰ	2	加藤 摩耶	前	4					756		
33219	研究演習4年Ⅰ	2	佐井 至道	前		4				1142		
32426	研究演習3年Ⅰ	2	邵 忠	前			3			754		
31748	研究演習3年Ⅰ	2	陳 惠貞	前			3		■特別ゼミ	712		
33368	日本語(聴解)Ⅰ	1	岸本 雅之	前	1	1	1	1	留学生のみ(N4~N3)※学部学科で指定された日本語プログラム受講生のみ履修可能※聴解Ⅰ・Ⅱはセットで受講のこと	746		
32323	社会科・公民科教育法Ⅰ	2	南光 恭裕	前	3	3			教職科目(教職コース生のみ), 3年次生のみ	842		
30233	憲法Ⅰ(統治1)	2	大田 肇	前	1	1				773		
33272	租税論Ⅰ	2	井尻 武志	前	2	2				1132		
30159	サーバアプリケーション	2	佐々井 祐二	前			2	2	(事前申込科目)定員20名	1061		
30335	経営統計学Ⅰ	2	西 敏明	前	2	2	2	2	(事前申込科目)定員30名,教科書必須	711		
33381	簿記論Ⅱ	2	手嶋 竜二	前	1	1	2	1	経営学科2年生以上、他学部他学科	764		
30119	簿記論Ⅱ	2	内田 浩徳	前			1		経営学科1年生のみ, 月2と月3のセットで受講のこと。	781		
32397	簿記論Ⅲ	2	吉良 友人	前			1		簿記論Ⅱは月2, 簿記論Ⅲは月3, で履修登録を	781		
30491	初級ハングルⅠ	1	全 円子	前	1	1	1	1	月Ⅱ	743		
31479	初級中国語Ⅰ	1	レイ ギョウニイ	前	1	1	1	1	月Ⅱ, 定員30名	763		
31523	英語コミュニケーション 初級Ⅰ	1	中原 敬介	前	2	2	2	2	月Ⅱ, 定員30名	753		
31537	教養演習Ⅰ	2	石原 憲	前		1				1133		
33393	教養演習Ⅰ	2	伊藤 泰規	前		1				1144		
32109	教養演習Ⅰ	2	韓 雲冬	前		1				821		
31502	教養演習Ⅰ	2	國光 類	前		1				1152		
32451	教養演習Ⅰ	2	佐々木 昭洋	前		1				1151		
33391	教養演習Ⅰ	2	劉 政達	前		1				1143		
32484	データ分析	2	川井 敏之	前	1	1	1	1	月Ⅱ・全学科再履修者用	1141		
32331	商業・流通とマーケティング	2	日笠 倫周	前	1	1	1	1	2021年度以後入学生のみ	762		
31111	岡山講座	2	渡邊 信治	前	1	1	1	1		772		

2025年度 時間割 (曜日・時限)

月 Ⅲ	月 曜 日 Ⅲ 時 限 (13:10~14:40)										月 Ⅲ
	講義コード	科 目 名	単 位	担 当 者	開 講	法	経	営	商	備 考	
月 Ⅲ	31677	教育実習Ⅰ	2	南光 恭裕	前	4	4			教職科目(教職コース生のみ), 4年次生のみ	842
	31258	研究演習3年Ⅰ	2	三好 宏	前				3		1144
	32308	研究演習2年Ⅰ	2	邵 忠	前			2			711
	31697	刑事政策	2	白井 諭	前	2					1132
	32267	日本語基礎演習Ⅰ	1	韓 雲冬	前	2	2	2		留学生のみ履修可能	762
	33002	ヨーロッパ経済論	2	吉井 昌彦	前	2					1131
	32536	ヘルスデータ分析	2	國光 類	前	2					712
	30811	経済成長論Ⅰ	2	山下 賢二	前	3					1136
	33217	経済史概論Ⅰ	2	池田 昌弘	前	1	1				1135
	31825	情報と職業	2	藤本 宏美	前	1	1	1	1	(事前申込科目)定員160名, 教職とDSL教育プログラムを優先する, 教科書必須	1137
	33382	簿記論Ⅲ	2	手嶋 竜二	前	1	1	2	1	経営学科2年生以上、他学部他学科	764
	32396	簿記論Ⅱ	2	内田 浩徳	前			1		経営学科1年生のみ, 月2と月3のセットで受講のこと。	781
	31321	簿記論Ⅲ	2	吉良 友人	前			1		簿記論Ⅱは月2, 簿記論Ⅲは月3, で履修登録を	781
	31339	商学のための数学入門	2	内田 太	前				1	入門科目, 商学科1年次の指定学生のみ	742
	30274	初級ドイツ語Ⅰ	1	香月 恵里	前	1	1	1	1	月Ⅲ, 定員30名	743
	33336	英語コミュニケーションⅢ	1	中原 敬介	前	2	2	2	2	月Ⅲ, 法学科	753
	32340	英語コミュニケーションⅢ	1	松浦 美佐子	前	2	2	2	2	月Ⅲ, 法学科	745
	33344	岡山産業概論	2	渡邊 信治	前	1	1	1	1		772
月 Ⅲ	31683	教育実習指導	1	南光 恭裕	後	3	3			教職科目(教職コース生のみ), 3年次生のみ	842
	32429	研究演習3年Ⅱ	2	三好 宏	後				3		1144
	33122	研究演習2年Ⅱ	2	邵 忠	後			2			711
	31606	研究演習2年	2	國光 類	後	2					1151
	32268	日本語基礎演習Ⅱ	1	韓 雲冬	後	2	2	2		留学生のみ履修可能	762
	33399	特別演習	2	劉 政達	後	2					1134
	32052	特別演習	2	佐々木 昭洋	後	2				月Ⅲ	1133
	33000	EU統合論	2	吉井 昌彦	後	2					763
	33218	経済史概論Ⅱ	2	池田 昌弘	後	1	1				1135
	31003	情報管理論	2	藤本 宏美	後			2	2		1147
	31790	人的資源管理論	2	林部 由香	後	2	2	2	2		1137
	31340	簿記入門	2	内田 太	後				1	入門科目, 商学科1年次の指定学生のみ。「簿記論Ⅰ」履修者不可	742
	30279	初級ドイツ語Ⅱ	1	香月 恵里	後	1	1	1	1	月Ⅲ, 定員30名	743
	33337	英語コミュニケーションⅣ	1	中原 敬介	後	2	2	2	2	月Ⅲ, 法学科	753
	32341	英語コミュニケーションⅣ	1	松浦 美佐子	後	2	2	2	2	月Ⅲ, 法学科	745

2025年度 時間割 (曜日・時限)

[illegible]

2025年度 時間割 (曜日・時限)

[illegible]

2025年度 時間割 (曜日・時限)

[illegible]

2025年度 時間割 (曜日・時限)

[illegible]

2025年度 時間割 (曜日・時限)

[illegible]

2025年度 時間割 (曜日・時限)

[illegible]

2025年度 時間割 (曜日・時限)

[illegible]

2025年度 時間割 (曜日・時限)

[illegible]

2025年度 時間割 (曜日・時限)

水曜日			II 時 限			(10:50~12:20)				
講義コード	科 目 名	単位	担当者	開講	法	経	営	商	備 考	教 室
33214	研究演習4年Ⅰ	2	田中 将人	前	4					751
30022	研究演習4年Ⅰ	2	松井 温文	前				4		757
31869	研究演習3年Ⅰ	2	井尻 裕之	前		3				1151
30151	研究演習3年Ⅰ	2	伊藤 治彦	前	3					747
33168	研究演習3年Ⅰ	2	林部 由香	前			3			1144
32443	研究演習2年Ⅰ	2	城下 賢吾	前				2		1143
32444	研究演習2年Ⅰ	2	杉本 敦	前				2		1152
31200	研究演習2年Ⅰ	2	ソ ユンボン	前				2		741
32491	研究演習2年Ⅰ	2	藤本 宏美	前			2			711
32277	日本語演習(日本語能力試験対策)	1	レイ ギョウニイ	前	1	1	1	1	留学生のみ(N4~N3)※学部学科で指定された日本語プログラム受講生のみ履修可能	745
31026	国際法Ⅲ	2	砂川 和泉	前	2					1136
30459	競争政策と法	4	中山 秀木	前2	2				水Ⅱ・火Ⅲペア	753
32269	日本語特別演習Ⅰ	1	蘇 君業	前	3	3	3	3	留学生のみ履修可能	図-5中講義室
33351	証券アナリストの経済分析基礎	2	森川 公隆	前	2	2		2		772
31906	データサイエンス入門Ⅰ	2	佐井 至道	前	1	1	1	1	(事前申込科目)水Ⅱ, 定員45名程度	1142
32051	経済政策	2	三谷 直紀	前	2	2				841
32066	地誌学	2	高野 宏	前	2	2			教職科目	832
32236	初級原価計算論	2	陶 静	前			1	1		1132
31935	企業論Ⅰ	2	鳴滝 善計	前			2	2	専門科目(2020年度以前入学生のみ)	781
30645	FP技能論Ⅰ	2	高林 宏一	前	2	2	2	2	3級FP技能士を目指す学生およびFP学科科目の終了者を優先	782
32357	UNIVASⅠ	1	青木 隆	前	1	1	1	1	水Ⅱ, 経済	1145
30140	UNIVASⅠ	1	宇田 康利	前	1	1	1	1	水Ⅱ, 経済	1071
32433	初級ハングルⅠ	1	全 円子	前	1	1	1	1	水Ⅱ	743
32476	英語コミュニケーション 初級Ⅰ	1	宮島 宏幸	前	2	2	2	2	水Ⅱ, 定員30名	756
31242	データ分析	2	川井 敏之	前	1	1	1	1	水Ⅱ・法学科1年の指定学生のみ	1141
32329	企業論Ⅰ	2	鳴滝 善計	前	1	1	1	1	専門接続科目(2021年度以後入学生のみ)	781
31727	使える数学A(線形代数)	2	箕輪 弘嗣	前	1	1	1	1		821
33215	研究演習4年Ⅱ	2	田中 将人	後	4					751
33048	研究演習4年Ⅱ	2	松井 温文	後				4		757
33149	研究演習3年Ⅱ	2	井尻 裕之	後		3				1151
33130	研究演習3年Ⅱ	2	伊藤 治彦	後	3					747
33169	研究演習3年Ⅱ	2	林部 由香	後			3			1144
33123	研究演習2年Ⅱ	2	城下 賢吾	後				2		1143
33299	研究演習2年Ⅱ	2	杉本 敦	後				2		1152
33112	研究演習2年Ⅱ	2	ソ ユンボン	後				2		741
33124	研究演習2年Ⅱ	2	藤本 宏美	後			2			711
32278	日本語演習(日本語能力試験対策)	1	レイ ギョウニイ	後	1	1	1	1	留学生のみ(N3)※学部学科で指定された日本語プログラム受講生のみ履修可能	745
31027	国際法Ⅳ	2	砂川 和泉	後	2					1136
33023	判例講読	2	山下 登	後	1					1132
30900	商法総則・商行為	4	中山 秀木	後2	2	2	2	2	水Ⅱ、火Ⅲペア、経済学部・経営学部の学生は、民法概説又は民法総則を履修済みのこと	753
33283	経営学科留学生特別演習	2	内田 浩徳	後2			3		水Ⅰと水2をセットで受講のこと。3年次編入留学生で日本語能力試験2級(N2)以上取得している人のみ	771
32270	日本語特別演習Ⅱ	1	蘇 君業	後	3	3	3	3	留学生のみ履修可能	図-5中講義室
33352	証券アナリストの経済分析応用	2	森川 公隆	後	2	2		2		772
31841	ミクロ経済学B	2	熊代 和樹	後	2	2	2	2	水Ⅱ, 全学科対象	1135
33221	The Japanese Labor Market	2	三谷 直紀	後	2	2	2	2		821
31907	データサイエンス入門Ⅱ	2	佐井 至道	後	1	1	1	1	(事前申込科目)水Ⅱ, 定員45名程度	1142
31961	経済学演習	2	池田 昌弘	後		1			※3年次編入生及び短期留学生は履修不可	1133
33389	経済学演習	2	伊藤 泰規	後		1			※3年次編入生及び短期留学生は履修不可	764
32471	経済学演習	2	萩原 泰治	後		1			※3年次編入生及び短期留学生は履修不可	744
31957	経済学演習	2	吉井 昌彦	後		1			※3年次編入生及び短期留学生は履修不可	755
33388	経済学演習	2	劉 政達	後		1			※3年次編入生及び短期留学生は履修不可	1134
32235	財務諸表論Ⅲ	2	吉良 友人	後			3			832
30092	簿記論Ⅰ	2	陶 静	後			1		水Ⅱ, 経営学科のみ	763
30646	FP技能論Ⅱ	2	高林 宏一	後	2	2	2	2	3級FP技能士を目指す学生およびFP学科科目終了者を優先	782
32378	証券市場論Ⅱ	2	鳴滝 善計	後	2	2	2	2		781
32242	UNIVASⅢ	2	宇田 康利	後	2	2	2	2	(要事前申込)水Ⅱ, 定員50名	1145
30492	初級ハングルⅡ	1	全 円子	後	1	1	1	1	水Ⅱ, 前期初級ハングルⅠ履修学生のみ	743
32477	英語コミュニケーション 初級Ⅱ	1	宮島 宏幸	後	2	2	2	2	水Ⅱ, 定員30名	756
31429	キャリア形成論	2	田上 智也(長江 由美子)	後	2	2	2	2	水Ⅱ・法学科	1137
32481	データ分析	2	邵 忠	後	1	1	1	1	水Ⅱ・経営学科1年の指定学生のみ	1141
32104	教育心理学Ⅱ	2	中條 和光	後	3	3	3	3	教職科目(教職コース生のみ)	842

2025年度 時間割 (曜日・時限)

水 曜 日										Ⅲ 時 限										(13:10~14:40)									
講義コード		科 目		名		単位		担当者		開講		法		経 営		商		備 考		教 室									
31828		基礎演習Ⅰ				2		粟屋 剛		前		2								833									
31902		研究演習4年Ⅰ				2		池田 昌弘		前				4						1151									
31900		研究演習4年Ⅰ				2		井尻 裕之		前				4						1144									
30152		研究演習4年Ⅰ				2		伊藤 治彦		前		4								744									
33366		研究演習4年Ⅰ				2		門脇 一彦		前						4				752									
32225		研究演習4年Ⅰ				2		吉良 友人		前						4				1061									
32544		研究演習4年Ⅰ				2		杉本 敦		前						4				1152									
33292		研究演習4年Ⅰ				2		林部 由香		前						4				1143									
31442		研究演習4年Ⅰ				2		渡邊 憲二		前						4				747									
31199		研究演習3年Ⅰ				2		ソ ユンパン		前						3				741									
32492		研究演習3年Ⅰ				2		藤本 宏美		前						3				711									
30470		研究演習3年Ⅰ				2		山下 賢二		前				3						756									
33211		研究演習3年Ⅰ				2		山下 登		前		3								843									
30586		総合日本語演習Ⅱ(日本語能力試験対策)				1		レイ ギョウニイ		前		1		1		1		水Ⅲ, 留学生のみ(N2)		745									
33372		日本語(聴解)Ⅱ				1		岸本 雅之		前		1		1		1		留学生のみ(N4~N3)※学部学科で指定された日本語プログラム受講生のみ履修可能※聴解Ⅰ・Ⅱはセットで受講のこと		743									
30166		政治学Ⅰ				2		田中 将人		前		2		2						1135									
32383		国際私法Ⅰ				2		佐野 寛		前		2								832									
30832		刑法Ⅲ(各論1)				2		加藤 摩耶		前		2								1131									
30235		憲法Ⅲ(人権1)				2		大田 肇		前		2		2		2				764									
31565		特別演習				2		熊代 和樹		前		2						水Ⅲ		742									
31632		ミクロ経済学A				2		田中 康秀		前		2						水Ⅲ, 経済学部生のみ		841									
31656		アカデミック・ライティング				2		バーデン ビーター		前		2		2		2		定員15名		821									
32055		連結会計論				2		陶 静		前				2		2				746									
32142		管理会計論				2		浜田 和樹		前				2		3				763									
32233		簿記論Ⅴ				2		手嶋 竜二		前				1		1				762									
32462		不動産運用設計Ⅱ				2		海宝 賢一郎		前				2		2		2級FP技能士を目指す学生を優先		773									
30496		国際文化論				2		全 円子		前				1		1				772									
32382		UNIVAS 1				1		青木 隆		前		1		1		1		水Ⅲ, 経営		1145									
33342		英語コミュニケーションⅢ				1		宮島 宏幸		前		2		2		2		水Ⅲ, 経営・商		753									
31837		経済学入門				2		佐々木 昭洋		前				1				水Ⅲ, 経済学科対象		1132									
32103		教育心理学Ⅰ				2		中條 和光		前		3		3		3		教職科目(教職コース生のみ)		842									
30701		民俗学Ⅰ				2		吉原 睦		前		1		1		1				781									
33105		基礎演習Ⅱ				2		粟屋 剛		後		2								833									
33305		研究演習4年Ⅱ				2		池田 昌弘		後				4						1151									
33194		研究演習4年Ⅱ				2		井尻 裕之		後				4						1144									
33177		研究演習4年Ⅱ				2		伊藤 治彦		後		4								744									
33367		研究演習4年Ⅱ				2		門脇 一彦		後						4				752									
33197		研究演習4年Ⅱ				2		吉良 友人		後						4				1061									
33205		研究演習4年Ⅱ				2		杉本 敦		後						4				1152									
33294		研究演習4年Ⅱ				2		林部 由香		後						4				1143									
33190		研究演習4年Ⅱ				2		渡邊 憲二		後						4				747									
33141		研究演習3年Ⅱ				2		ソ ユンパン		後						3				741									
33167		研究演習3年Ⅱ				2		藤本 宏美		後						3				711									
33138		研究演習3年Ⅱ				2		山下 賢二		後				3						756									
33212		研究演習3年Ⅱ				2		山下 登		後		3								843									
30587		総合日本語演習Ⅱ(日本語能力試験対策)				1		レイ ギョウニイ		後		1		1		1		水Ⅲ, 留学生のみ(N2)		745									
33373		日本語(聴解)Ⅱ				1		岸本 雅之		後		1		1		1		留学生のみ(N3)※学部学科で指定された日本語プログラム受講生のみ履修可能※聴解Ⅰ・Ⅱはセットで受講のこと		743									
30167		政治学Ⅱ				2		田中 将人		後		2		2						1135									
32384		国際私法Ⅱ				2		佐野 寛		後		2								832									
30833		刑法Ⅳ(各論2)				2		加藤 摩耶		後		2								1131									
30236		憲法Ⅳ(人権2)				2		大田 肇		後		2		2		2				764									
33361		文化コンテンツ産業				2		宋 政炫		後		2		2		2				1132									
31838		経済学				2		佐々木 昭洋		後				1				水Ⅲ, 2021年度以後入学の経済学科対象, なお経済学演習を同時に履修するか履修済であること		1147									
32325		経済学				2		佐々木 昭洋		後				1				水Ⅲ, 2020年度以前入学の経済学科対象, なお経済学演習を同時に履修するか履修済であること		1147									
31424		情報社会と情報倫理				2		島田 伸夫		後		1		1		1		教職優先		781									
33312		会計特別演習				2		陶 静		後				2						746									
32143		原価計算論				2		浜田 和樹		後				1		1				763									
32234		簿記論Ⅵ				2		手嶋 竜二		後				1		1				762									
31522		ビジネス英会話Ⅰ				2		バーデン ビーター		後		2		2		2		定員20名		821									
32165		UNIVAS 2				1		青木 隆		後		1		1		1		水Ⅲ, 経営		1145									
33343		英語コミュニケーションⅣ				1		宮島 宏幸		後		2		2		2		水Ⅲ, 経営・商		753									
31650		教育課程論				2		伴 恒信		後		2		2		2		教職科目(2021年度以前入学の教職コース生のみ)		742									
32532		教育課程論				2		伴 恒信		後		2		2		2		教職科目(2022年度以後入学の教職コース生のみ)		742									
31428		キャリア形成論				2		森山 泰幸(長江 由美子)		後		2		2		2		水Ⅲ・経営学科		1137									
30702		民俗学Ⅱ				2		吉原 睦		後		1		1		1		民俗学Ⅰを履修済みであること		772									

2025年度 時間割 (曜日・時限)

[illegible]

2025年度 時間割 (曜日・時限)

[illegible]

2025年度 時間割 (曜日・時限)

[illegible]

2025年度 時間割 (曜日・時限)

木 曜 日			Ⅱ 時 限				(10:50~12:20)		
講義コード	科 目 名	単 位	担 当 者	開 講	法 経 営 商	備 考	教 室		
30394	基礎演習Ⅰ	2	砂川 和泉	前	2		821		
31741	基礎演習Ⅰ	2	中山 秀木	前	2		1152		
30377	研究演習4年Ⅰ	2	島田 伸夫	前		4	1061		
31183	研究演習4年Ⅰ	2	ソ ユンゾン	前		4	741		
33293	研究演習4年Ⅰ	2	藤本 宏美	前		4	711		
30980	研究演習3年Ⅰ	2	于 琳	前		3	712		
33319	研究演習3年Ⅰ	2	佐々井 祐二	前		3	1142		
33170	研究演習3年Ⅰ	2	高林 宏一	前		3	ファイナンシャルプランニング生のみ		
31851	研究演習3年Ⅰ	2	鳴滝 善計	前		3	ファイナンシャルプランニング生のみ		
32125	研究演習2年Ⅰ	2	西 春奈	前		2	1146		
30494	総合日本語演習Ⅰ(日本語能力試験対策)	1	韓 雲冬	前	1	1	1	木Ⅱ, 留学生のみ(N2)	
33238	日本語(作文)	1	朱 風	前	1	1	1	留学生のみ(N4~N3)※学部学科で指定された日本語プログラム受講生のみ履修可能	
33364	雇用社会と法Ⅰ	2	稲谷 信行	前	2	2		831	
30834	会社法Ⅰ	2	鈴木 隆元	前	2	2	2	原則として, 会社法概説の履修を前提とする	
30149	行政法Ⅲ(行政作用法2)	2	伊藤 治彦	前	2			841	
31664	特別演習	2	田中 康秀	前		2		木Ⅱ	
31921	計量経済学	2	萩原 泰治	前		2		745	
33354	コンピュータ概論	2	森山 泰幸	前		1	1	(事前申込科目)定員40名, 教職優先	
31793	経営学	2	門脇 一彦	前		1	2	経営学科生および商学科教職コース生のみ	
32145	税理士による租税講座	2	陶 静	前	2	2	2	1132	
31626	会計学基礎Ⅰ	2	川本 和則	前		1		経営学科1年次生のみ履修可能	
31412	リスクマネジメント論	2	安井 敏晃	前		2	2	1135	
33360	ビジネス概論Ⅱ	2	三好 宏	前			1	商学科再履修クラス	
31666	観光英会話Ⅰ	2	松浦 英佐子	前			2	755	
32082	UNIVAS 3	1	青木 隆	前	2	2	2	(要事前申込)木Ⅱ, 定員50名	
30105	UNIVAS 3	1	宇田 康利	前	2	2	2	(要事前申込)木Ⅱ, 定員50名	
32375	初級中国語Ⅰ	1	レイ ギョウニイ	前	1	1	1	木Ⅱ, 定員30名	
30276	初級ドイツ語Ⅰ	1	香月 恵里	前	1	1	1	木Ⅱ, 定員30名	
31691	英語コミュニケーションⅡ	1	バーデン ビーター	前	1	1	1	定員30名, 木Ⅱ, 法学科(別紙のとおり)	
33005	英語コミュニケーションⅠ	1	中原 敬介	前	1	1	1	定員30名, 木Ⅱ, 法学科(別紙のとおり)	
32480	データ分析	2	邵 忠	前	1	1	1	木Ⅱ・経営学科1年の指定学生のみ	
33102	基礎演習Ⅱ	2	砂川 和泉	後	2			821	
33104	基礎演習Ⅱ	2	中山 秀木	後	2			1152	
33180	研究演習4年Ⅱ	2	島田 伸夫	後			4	1061	
33187	研究演習4年Ⅱ	2	ソ ユンゾン	後			4	741	
33295	研究演習4年Ⅱ	2	藤本 宏美	後		4		711	
33140	研究演習3年Ⅱ	2	于 琳	後		3		712	
33320	研究演習3年Ⅱ	2	佐々井 祐二	後		3		1142	
33171	研究演習3年Ⅱ	2	高林 宏一	後			3	ファイナンシャルプランニング生のみ	
33300	研究演習3年Ⅱ	2	鳴滝 善計	後			3	ファイナンシャルプランニング生のみ	
33163	研究演習3年Ⅱ	2	萩原 泰治	後		3		745	
33119	研究演習2年Ⅱ	2	西 春奈	後			2	1146	
30495	総合日本語演習Ⅰ(日本語能力試験対策)	1	韓 雲冬	後	1	1	1	木Ⅱ, 留学生のみ(N2)	
33239	日本語(作文)	1	朱 風	後	1	1	1	留学生のみ(N3)※学部学科で指定された日本語プログラム受講生のみ履修可能</	

2025年度 時間割 (曜日・時限)

木 曜 日			Ⅲ 時 限			(13:10~14:40)		
講義コード	科 目 名	単 位	担 当 者	開 講 法	経 営 商	備 考	教 室	
30197	基礎演習Ⅰ	2	倉持 弘	前	2		821	
31762	研究演習4年Ⅰ	2	大石 貴之	前		4	1145	
32416	研究演習4年Ⅰ	2	門脇 一彦	前		4	834	
30464	研究演習4年Ⅰ	2	中山 秀木	前	4		1152	
32310	研究演習4年Ⅰ	2	西 春奈	前		4	1146	
33325	研究演習3年Ⅰ	2	大田 肇	前	3		1151	
30454	研究演習3年Ⅰ	2	川本 和則	前		3	742	
30376	研究演習3年Ⅰ	2	島田 伸夫	前		3	1061	
32446	研究演習3年Ⅰ	2	城下 賢吾	前		3	751	
32447	研究演習3年Ⅰ	2	杉本 敦	前		3	1144	
30392	研究演習3年Ⅰ	2	砂川 和泉	前	3		842	
32456	研究演習3年Ⅰ	2	萩原 泰治	前	3		745	
33251	研究演習3年Ⅰ	2	比嘉 正	前	3		752	
31468	研究演習3年Ⅰ	2	渡邊 憲二	前		3	747	
30659	研究演習2年Ⅰ	2	于 琳	前		2	711	
33288	研究演習2年Ⅰ	2	陳 惠貞	前		2	■特別ゼミ 1133	
32527	研究演習2年Ⅰ	2	陶 静	前		2	746	
32044	研究演習2年Ⅰ	2	松浦 芙佐子	前		2	813	
32164	研究演習2年Ⅰ	2	レイ ギョウニイ	前		2	■特別ゼミ 765	
33378	日本語(会話)	1	朱 風	前	1	1	1	留学生のみ(N4~N3)※学部学科で指定された日本語プログラム受講生のみ履修可能 図-5中講義室
30147	行政法Ⅰ(基本原理, 行政組織法)	2	伊藤 治彦	前	2	2	2	782
33315	マクロ経済学A	2	山下 賢二	前		2		木Ⅲ 772
31969	開発政策	2	池田 昌弘	前		2		1136
30239	情報技術論Ⅰ	2	森山 泰幸	前		2	2	(事前申込科目)定員48名, 教職優先 1141
30793	工業簿記Ⅰ	2	吉良 友人	前		1	1	1132
31413	保険論	2	安井 敏晃	前	3		3	3 1135
32317	初級ハングルⅠ	1	全 円子	前	1	1	1	1 木Ⅲ 743
32434	初級中国語Ⅰ	1	韓 雲冬	前	1	1	1	1 木Ⅲ, 定員30名 762
32355	英語コミュニケーション 初級Ⅰ	1	宮島 宏幸	前	2	2	2	2 木Ⅲ, 定員30名 753
33101	基礎演習Ⅱ	2	倉持 弘	後	2			821
33192	研究演習4年Ⅱ	2	大石 貴之	後			4	1145
33202	研究演習4年Ⅱ	2	門脇 一彦	後		4		834
33182	研究演習4年Ⅱ	2	中山 秀木	後	4			1152
33200	研究演習4年Ⅱ	2	西 春奈	後			4	1146
33326	研究演習3年Ⅱ	2	大田 肇	後	3			1151
33136	研究演習3年Ⅱ	2	川本 和則	後		3		742
33134	研究演習3年Ⅱ	2	島田 伸夫	後			3	1061
33160	研究演習3年Ⅱ	2	城下 賢吾	後			3	751
33161	研究演習3年Ⅱ	2	杉本 敦	後			3	1144
33135	研究演習3年Ⅱ	2	砂川 和泉	後	3			842
33252	研究演習3年Ⅱ	2	比嘉 正	後	3			752
33144	研究演習3年Ⅱ	2	渡邊 憲二	後		3		747
33110	研究演習2年Ⅱ	2	于 琳	後		2		711
33290	研究演習2年Ⅱ	2	陳 惠貞	後		2		■特別ゼミ 1133
33115	研究演習2年Ⅱ	2	陶 静	後		2		746
33117	研究演習2年Ⅱ	2	松浦 芙佐子	後			2	813
33121	研究演習2年Ⅱ	2	レイ ギョウニイ	後			2	■特別ゼミ 765
33379	日本語(会話)	1	朱 風	後	1	1	1	1 留学生のみ(N3)※学部学科で指定された日本語プログラム受講生のみ履修可能 図-5中講義室
31755	政治史	2	田中 将人	後	2			1131
30148	行政法Ⅱ(行政作用法1)	2	伊藤 治彦	後				

2025年度 時間割 (曜日・時限)

木 曜 日 IV 時 限 (15:00~16:30)									
講義コード	科 目 名	単 位	担 当 者	開 講 法	経 営	商	備 考	教 室	
31177	研究演習4年Ⅰ	2	于 琳	前		4		711	
32541	研究演習4年Ⅰ	2	邵 忠	前		4		754	
30132	研究演習4年Ⅰ	2	田中 勝次	前	4			1学-3進学自習室1	
32534	研究演習4年Ⅰ	2	萩原 泰治	前	4			745	
30471	研究演習4年Ⅰ	2	山下 賢二	前	4			756	
31615	研究演習3年Ⅰ	2	大石 貴之	前		3		1145	
32316	研究演習3年Ⅰ	2	門脇 一彦	前		3		834	
32217	研究演習3年Ⅰ	2	西 春奈	前		3		1146	
33289	研究演習2年Ⅰ	2	吉良 友人	前		2		1061	
31414	上級日本語Ⅰ	1	韓 雲冬	前	2	2	2	海外からの留学生対象、特に大学院進学を希望するもの	
33348	英語コミュニケーションⅢ	1	松浦 実佐子	前	2	2	2	木Ⅳ, 経済学科	
32347	英語コミュニケーションⅢ	1	宮島 宏幸	前	2	2	2	木Ⅳ, 経済学科	
32084	教養演習Ⅰ	2	青木 隆	前		1		755	
32263	教養演習Ⅰ	2	宇田 康利	前		1		1143	
32453	教養演習Ⅰ	2	内田 太	前		1		742	
33098	教養演習Ⅰ	2	海宝 賢一郎	前		1		ファイナンシャルプランニング生のみ	
30273	教養演習Ⅰ	2	香月 恵里	前		1		832	
32486	教養演習Ⅰ	2	川井 敏之	前		1		1133	
32030	教養演習Ⅰ	2	菊川 顕	前	1			752	
31298	教養演習Ⅰ	2	倉持 弘	前	1			821	
33321	教養演習Ⅰ	2	佐々井 祐二	前		1		1142	
31699	教養演習Ⅰ	2	白井 諭	前	1			741	
33096	教養演習Ⅰ	2	杉本 敦	前		1		1144	
30489	教養演習Ⅰ	2	全 円子	前		1		746	
33286	教養演習Ⅰ	2	蘇 君業	前		1		■特別ゼミ 図-5中講義室	
33329	教養演習Ⅰ	2	田上 智也	前	1			833	
32505	教養演習Ⅰ	2	陳 恵貞	前		1		1134	
33383	教養演習Ⅰ	2	手嶋 竜二	前		1		772	
30312	教養演習Ⅰ	2	中原 敬介	前		1		753	
32390	教養演習Ⅰ	2	鳴滝 善計	前		1		ファイナンシャルプランニング生のみ	
30246	教養演習Ⅰ	2	バーデン ビーター	前		1		814	
33012	教養演習Ⅰ	2	林部 由香	前		1		1152	
33263	教養演習Ⅰ	2	比嘉 正	前	1			744	
33358	教養演習Ⅰ	2	日笠 倫周	前		1		771	
33333	教養演習Ⅰ	2	福岡 明広	前		1		843	
31296	教養演習Ⅰ	2	三好 宏	前		1		773	
32395	教養演習Ⅰ	2	村上 洋之	前		1		747	
33345	教養演習Ⅰ	2	森山 泰幸	前		1		751	
33019	教養演習Ⅰ	2	山下 登	前	1			815	
32043	教養演習Ⅰ	2	吉田 信	前		1		842	
31475	教養演習Ⅰ	2	レイ ギョウニイ	前		1		■特別ゼミ 765	
31756	教養演習Ⅰ	2	渡邊 憲二	前		1		762	
33186	研究演習4年Ⅱ	2	于 琳	後		4		711	
33203	研究演習4年Ⅱ	2	邵 忠	後		4		754	
33176	研究演習4年Ⅱ	2	田中 勝次	後	4			1学-3進学自習室1	
33241	研究演習4年Ⅱ	2	萩原 泰治	後	4			745	
33183	研究演習4年Ⅱ	2	山下 賢二	後	4			756	
33145	研究演習3年Ⅱ	2	大石 貴之	後		3		1145	
33158	研究演習3年Ⅱ	2	門脇 一彦	後		3		834	
33155	研究演習3年Ⅱ	2	西 春奈	後		3		1146	
33291	研究演習2年Ⅱ	2	吉良 友人	後		2		1061	
31415	上級日本語Ⅱ	1	韓 雲冬	後	2	2	2	海外からの留学生対象、特に大学院進学を希望するもの	
33349	英語コミュニケーションⅣ	1	松浦 実佐子	後	2	2	2	木Ⅳ, 経済学科	
32348	英語コミュニケーションⅣ	1	宮島 宏幸	後	2	2	2	木Ⅳ, 経済学科	
33080	教養演習Ⅱ	2	青木 隆	後		1		755	
33083	教養演習Ⅱ	2	宇田 康利	後		1		1143	
33088	教養演習Ⅱ	2	内田 太	後		1		742	
33099	教養演習Ⅱ	2	海宝 賢一郎	後		1		ファイナンシャルプランニング生のみ	
33067	教養演習Ⅱ	2	香月 恵里	後		1		832	
33089	教養演習Ⅱ	2	川井 敏之	後		1		1133	
33078	教養演習Ⅱ	2	菊川 顕	後	1			752	
33071	教養演習Ⅱ	2	倉持 弘	後	1			821	
33322	教養演習Ⅱ	2	佐々井 祐二	後		1		1142	
33074	教養演習Ⅱ	2	白井 諭	後	1			741	
33097	教養演習Ⅱ	2	杉本 敦	後		1		1144	
33043	教養演習Ⅱ	2	全 円子	後		1		746	
33287	教養演習Ⅱ	2	蘇 君業	後		1		■特別ゼミ 図-5中講義室	
33330	教養演習Ⅱ	2	田上 智也	後	1			833	
32096	教養演習Ⅱ	2	陳 恵貞	後		1		■特別ゼミ 1134	
33384	教養演習Ⅱ	2	手嶋 竜二	後		1		772	
33068	教養演習Ⅱ	2	中原 敬介	後		1		753	
33296	教養演習Ⅱ	2	鳴滝 善計	後		1		ファイナンシャルプランニング生のみ	
33066	教養演習Ⅱ	2	バーデン ビーター	後		1		814	
33091	教養演習Ⅱ	2	林部 由香	後		1		1152	
33264	教養演習Ⅱ	2	比嘉 正	後	1			744	
33359	教養演習Ⅱ	2	日笠 倫周	後		1		771	
33334	教養演習Ⅱ	2	福岡 明広	後		1		843	
33070	教養演習Ⅱ	2	三好 宏	後		1		773	
33085	教養演習Ⅱ	2	村上 洋之	後		1		747	
33346	教養演習Ⅱ	2	森山 泰幸	後		1		751	
33093	教養演習Ⅱ	2	山下 登	後	1			815	
33079	教養演習Ⅱ	2	吉田 信	後		1		842	
33042	教養演習Ⅱ	2	レイ ギョウニイ	後		1		■特別ゼミ 765	
33076	教養演習Ⅱ	2	渡邊 憲二	後		1		762	

2025年度 時間割 (曜日・時限)

[illegible]

2025年度 時間割 (曜日・時限)

[illegible]

2025年度 時間割 (曜日・時限)

[illegible]

2025年度 時間割 (曜日・時限)

[illegible]

2025年度 時間割 (曜日・時限)

[illegible]

2025年度 時間割 (曜日・時限)

[illegible]

＝2025年度 集中講義＝

※科目ごとに、募集時期や募集方法が異なります。

講義CD	科目名	単位	担当者	開講	法	経済	商	備考	教室(予定)
31750	教育原理	2	中村 直人	前	1	1	1	教職科目, 教職コース生のみ, 集中講義(8/19～22)	1133
32400	災害と経済	2	堀江 進也	前	1	1	1	集中講義(日程未定)	755
31536	総合英語Ⅱ	2	バーデン ピーター	前	1	1	1	夏期集中講義(海外語学研修)	
30966	総合中国語Ⅱ	2	レイ ギョウニイ	前	1	1	1	集中講義, 海外語学研修(事前授業, 事後授業, 研修先での修了テスト有り)	
33018	総合ハンデルⅡ	2	全 円子	前	1	1	1	集中講義, 海外語学研修	
32360	UNIVAS 5	1	菊川 頌	前	2	2	2	集中講義	
31396	観光・地域開発論特殊講義	2	三好 宏	前	2	2	2	夏期集中講義, 県の「インバウンド向け学生ガイド育成事業講座」として開講, 大学コンソーシアム岡山提供科目	学外
32467	観光・地域開発論特殊講義※キャリア	2		前	2	2	2		
33022	地方財政論	2	多田 憲一郎	前	3	3		集中講義(日程未定)	1133
33253	アメリカ経済論	2	地主 敏樹	前		2		夏期集中講義(日程未定)	712
32058	哲学概論Ⅰ	2	崎川 修	前	2	2		教職科目, 集中講義(土曜開講:4/12、4/26、5/31、6/28、(予備日:7/12)、各日1～4限、最終日は1～3限)	821

講義CD	科目名	単位	担当者	開講	法	経済	商	備考	教室(予定)
30747	総合英語Ⅱ	2	バーデン ピーター	後	1	1	1	冬期集中講義(海外語学研修)	
31700	総合中国語Ⅰ	1	レイ ギョウニイ	後	1	1	1	集中講義, 海外語学研修(事前授業, 事後授業, 研修先での修了テスト有り)	
30112	UNIVAS 4	1	菊川 頌	後	2	2	2	スキー・スノーボード, 後期集中講義, 事前説明会有り希望者は出席のこと	
32361	UNIVAS 5	1	菊川 頌	後	2	2	2	集中講義	
31338	観光・地域実習Ⅱ	2	ソ ユンゾン	後			2	夏期集中講義(事前学修・実習・事後学修)※別途募集(説明会あり)	
31494	観光・地域実習Ⅲ	2	大石 貴之	後			3	地域フィールドスタディー、夏期集中講義(事前学修 国内研修・事後学修 ※別途募集(説明会あり))	
32401	災害リスク管理の経済学	2	堀江 進也	後	2	2	2	集中講義(日程未定)	755
33014	環境経済学	2	石村 雄一	後		2		集中講義(日程未定)	755
32059	哲学概論Ⅱ	2	崎川 修	後	2	2		教職科目, 集中講義(土曜開講:9/27、10/11、11/1、12/20、(予備日:1/10)、各日1～4限、最終日は1～3限)	821

【注意事項】※必ず目を通してください。

- ◆講義日程及び教室等、都合により変更になることがあります。
- ◆授業内容等について不明の点があれば、各科目担当教員に問い合わせてください。
- ◆前期科目のうち、9月に実施されるものについては、前期成績通知書には成績が載りません。成績(可否)の確認は、WebClassで行ってください。
- ◆集中講義の科目については、追・再試験の対象とはならないので注意してください。
- ◆前期卒業(9月)予定の4年次生は、原則として集中講義の履修はできません(卒業要件単位として必要でない場合の履修は可能です)。
- ◆3月卒業予定の4年次生も成績評価が間に合わないことがありますので、履修の際には注意が必要です(余裕を持って履修を組んでください)。

担当者別

2025年度 時間割 (担当者別)

	教員氏名	講義コード	科	目	名	単位	開講時限	配当学科・年次				備	考	教 室	
								法	経	営	商				
あ	青木 隆		専任												
		30061	UNIVAS 1	1	火	I	前	1	1	1	1	火 I, 商		764	
		30062	UNIVAS 2	1	火	I	後	1	1	1	1	火 I, 商		764	
		32385	UNIVAS 3	1	火	Ⅲ	後	2	2	2	2	(要事前申込)火Ⅲ, 定員50名		1145	
		32357	UNIVAS 1	1	水	Ⅱ	前	1	1	1	1	水Ⅱ, 経済		1145	
		32382	UNIVAS 1	1	水	Ⅲ	前	1	1	1	1	水Ⅲ, 経営		1145	
		32165	UNIVAS 2	1	水	Ⅲ	後	1	1	1	1	水Ⅲ, 経営		1145	
		32092	UNIVAS 1	1	木	I	前	1	1	1	1	木 I, 法		1145	
		32083	UNIVAS 2	1	木	I	後	1	1	1	1	木 I, 経済		1145	
		32082	UNIVAS 3	1	木	Ⅱ	前	2	2	2	2	(要事前申込)木Ⅱ, 定員50名		1145	
		32241	UNIVAS 3	1	木	Ⅱ	後	2	2	2	2	(要事前申込)木Ⅱ, 定員50名		1145	
		32084	教養演習Ⅰ	2	木	Ⅳ	前				1			755	
		33080	教養演習Ⅱ	2	木	Ⅳ	後				1			755	
		栗屋 剛		専任											
			33327	研究演習3年Ⅰ	2	火	Ⅲ	前	3						833
			33328	研究演習3年Ⅱ	2	火	Ⅲ	後	3						833
			32148	人間形成論	2	火	Ⅳ	前	1	1	1	1			764
			32169	人間形成論※キャリア	2	火	Ⅳ	前	1	1	1	1	キャリア関連科目(2020年度以前入学生のみ)		764
			31823	生命倫理と法	2	火	Ⅳ	後	2	2					764
			31828	基礎演習Ⅰ	2	水	Ⅲ	前	2						833
			33105	基礎演習Ⅱ	2	水	Ⅲ	後	2						833
い	池田 昌弘		専任												
		33217	経済史概論Ⅰ	2	月	Ⅲ	前	1	1					1135	
		33218	経済史概論Ⅱ	2	月	Ⅲ	後	1	1					1135	
		33172	研究演習3年Ⅱ	2	月	Ⅳ	後		3					1143	
		32252	研究演習3年Ⅰ	2	火	Ⅱ	前		3					1151	
		32999	東南アジアの歴史と社会	2	火	Ⅱ	後	1	1	1	1			1137	
		32526	研究演習2年	2	火	Ⅲ	後		2					1144	
		32458	数学演習	2	水	I	前		1			※3年次編入生及び短期留学生は履修不可		1144	
		31961	経済学演習	2	水	Ⅱ	後		1			※3年次編入生及び短期留学生は履修不可		1133	
		31902	研究演習4年Ⅰ	2	水	Ⅲ	前		4					1151	
		33305	研究演習4年Ⅱ	2	水	Ⅲ	後		4					1151	
		31969	開発政策	2	木	Ⅲ	前		2					1136	
		石原 憲		専任											
			32404	芸術Ⅰ	2	月	I	前	2	2	2	2	音楽理論, 月Ⅰは2年次以上のみ		1136
			32438	芸術Ⅱ	2	月	I	後	2	2	2	2	西洋音楽史, 月Ⅰは2年次以上のみ		1136
		31537	教養演習Ⅰ	2	月	Ⅱ	前		1					1133	
		33073	教養演習Ⅱ	2	月	Ⅱ	後		1					1133	
		32518	基礎演習	2	月	Ⅳ	前		2					743	
		31538	芸術Ⅰ	2	火	I	前	1	1	1	1	音楽理論, 火Ⅰは1年次のみ		1136	
		31539	芸術Ⅱ	2	火	I	後	1	1	1	1	西洋音楽史, 火Ⅰは1年次のみ		1135	
		31427	キャリア形成論(長江 由美子)	2	水	Ⅳ	後	2	2	2	2	水Ⅳ・経済学科		1137	
		31540	芸術Ⅲ	2	木	I	前	1	1	1	1	音と人, 木Ⅰは1年次のみ		1135	
		31541	芸術Ⅳ	2	木	I	後	1	1	1	1	モーツァルトの音楽, 木Ⅰは1年次のみ		1135	
		32439	芸術Ⅳ	2	金	Ⅲ	後	2	2	2	2	モーツァルトの音楽, 金Ⅲは2年次以上のみ		1135	
		32405	芸術Ⅲ	2	金	Ⅳ	前	2	2	2	2	音と人, 金Ⅳは2年次以上のみ		1147	
	石村 雄一		非常勤												
		33014	環境経済学	2	集		後		2			集中講義(日程未定)		755	
	井尻 武志		専任												
		33272	租税論Ⅰ	2	月	Ⅱ	前	2	2					1132	
		33273	租税論Ⅱ	2	月	Ⅱ	後	2	2					1132	
		33271	財政学	2	火	Ⅲ	後	2	2					1136	
		33274	入門数学Ⅰ	2	金	Ⅳ	前	1	1	1	1			1135	
		33275	入門数学Ⅱ	2	金	Ⅳ	後	1	1	1	1			1135	

2025年度 時間割 (担当者別)

教員氏名	講義コード	科 目	名 単 位	開講時限	配当学科・年次				備 考	教 室
					法	経	営	商		
井尻 裕之		専任								
	31894	基礎演習	2	月 IV 前	2					773
	32067	金融リテラシー講座(基礎編)	2	火 III 前	1	1	1	1	(事前申込科目)定員220名程度、履修希望者が多い場合は抽選とする	1137
	31919	金融政策	2	水 I 後	2	2	2	2		1131
	31869	研究演習3年Ⅰ	2	水 II 前	3					1151
	33149	研究演習3年Ⅱ	2	水 II 後	3					1151
	31900	研究演習4年Ⅰ	2	水 III 前	4					1144
	33194	研究演習4年Ⅱ	2	水 III 後	4					1144
磯邊 崇		非常勤								
	32327	新聞を読む	2	金 II 前	1	1	1	1	専門接続科目(2021年度以後入学生のみ)	781
	32173	新聞を読む※キャリア	2	金 II 前	1	1	1	1	キャリア関連科目(2020年度以前入学生のみ)	
	32172	新聞を読む※専門科目	2	金 II 前	1	1	1	1	専門科目(2020年度以前入学生のみ)	
井藤 公量		非常勤								
	33356	知的財産法Ⅰ	2	月 I 前	2					1132
	33357	知的財産法Ⅱ	2	月 I 後	2					1132
伊藤 治彦		専任								
	30153	基礎演習Ⅰ	2	火 II 前	2					744
	33100	基礎演習Ⅱ	2	火 II 後	2					744
	30151	研究演習3年Ⅰ	2	水 II 前	3					747
	33130	研究演習3年Ⅱ	2	水 II 後	3					747
	30152	研究演習4年Ⅰ	2	水 III 前	4					744
	33177	研究演習4年Ⅱ	2	水 III 後	4					744
	30149	行政法Ⅲ(行政作用法2)	2	木 II 前	2					841
	30150	行政法Ⅳ(行政救済法)	2	木 II 後	2		2			772
	30147	行政法Ⅰ(基本原理, 行政組織法)	2	木 III 前	2	2	2			782
	30148	行政法Ⅱ(行政作用法1)	2	木 III 後	2	2				782
伊藤 泰規		専任								
	32049	統計プログラミング入門	2	月 I 前		1			(事前申込科目)定員30名程度、自宅でのPC・ネット環境必須。履修希望者が多い場合は抽選とする(後期に全く同じ講義を開講する)	712
	32229	統計プログラミング入門	2	月 I 後		1			(事前申込科目)定員30名程度、自宅でのPC・ネット環境必須。履修希望者が多い場合は抽選とする	712
	33393	教養演習Ⅰ	2	月 II 前		1				1144
	33394	教養演習Ⅱ	2	月 II 後		1				1144
	33397	研究演習2年	2	火 II 後		2				1144
	33389	経済学演習	2	水 II 後		1			※3年次編入生及び短期留学生は履修不可	764
	33400	特別演習	2	木 II 後		2				1133
稲谷 信行		非常勤								
	33364	雇用社会と法Ⅰ	2	木 II 前	2	2				831
	33365	雇用社会と法Ⅱ	2	木 II 後	2	2				831
宇田 康利		専任								
	30070	UNIVAS 1	1	火 I 前	1	1	1	1	火Ⅰ, 商	1145
	30111	UNIVAS 2	1	火 I 後	1	1	1	1	火Ⅰ, 商	1145
	30071	UNIVAS 1	1	火 II 前	1	1	1	1	火Ⅱ, 経営	1145
	30069	UNIVAS 2	1	火 II 後	1	1	1	1	火Ⅱ, 経営	1145
	30067	UNIVAS 3	1	水 I 前	2	2	2	2	(要事前申込)水Ⅰ, 定員50名	1071
	31438	UNIVAS 2	1	水 I 後	1	1	1	1	水Ⅰ, 法	1145
	30140	UNIVAS 1	1	水 II 前	1	1	1	1	水Ⅱ, 経済	1071
	32242	UNIVAS 3	1	水 II 後	2	2	2	2	(要事前申込)水Ⅱ, 定員50名	1145
	30105	UNIVAS 3	1	木 II 前	2	2	2	2	(要事前申込)木Ⅱ, 定員50名	1071
	32358	UNIVAS 3	1	木 II 後	2	2	2	2	(要事前申込)木Ⅱ, 定員50名	1071
	32263	教養演習Ⅰ	2	木 IV 前			1			1143
	33083	教養演習Ⅱ	2	木 IV 後			1			1143
	32537	UNIVAS 5	1	金 III 前	2	2	2	2	金Ⅲ, 2025年度JBA競技者登録をしている者に限る	体-2フロア ステージ側北
	32539	UNIVAS 5	1	金 III 後	2	2	2	2	金Ⅲ, 2025年度JBA競技者登録をしている者に限る	体-2フロア ステージ側北
	32538	UNIVAS 5	1	金 IV 前	2	2	2	2	金Ⅳ, 2025年度JBA競技者登録をしている者に限る	体-2フロア ステージ側北
	32540	UNIVAS 5	1	金 IV 後	2	2	2	2	金Ⅳ, 2025年度JBA競技者登録をしている者に限る	体-2フロア ステージ側北
内田 直樹		非常勤								
	30904	リーガル&コンプライアンス	2	月 V 前	2	2	2	2	遠隔授業	1136

2025年度 時間割 (担当者別)

	教員氏名	講義コード	科	目	名	単位	開講時限	配当学科・年次				備	考	教 室	
								法	経	営	商				
う	内田 浩徳		専任												
		30119	簿記論Ⅱ	2	月Ⅱ	前			1	経営学科1年生のみ、月2と月3のセットで受講のこと。簿記論Ⅱは月2、簿記論Ⅲは月3、で履修登録を			781		
		32396	簿記論Ⅱ	2	月Ⅲ	前			1				781		
		31471	研究演習4年Ⅰ	2	火Ⅲ	前			4				755		
		33191	研究演習4年Ⅱ	2	火Ⅲ	後			4				755		
		33283	経営学科留学生特別演習	2	水Ⅰ	後2			3	水1と水2をセットで受講のこと。3年次編入留学生で日本語能力試験2級(N2)以上取得している人のみ			771		
		33283	経営学科留学生特別演習	2	水Ⅱ	後2			3				771		
		31306	研究演習3年Ⅰ	2	金Ⅱ	前			3				755		
		33143	研究演習3年Ⅱ	2	金Ⅱ	後			3				755		
		32038	研究演習2年Ⅰ	2	金Ⅲ	前			2				755		
		33116	研究演習2年Ⅱ	2	金Ⅲ	後			2				755		
		30721	税務会計論	2	金Ⅳ	前			3	3				755	
	内田 太		専任												
		31339	商学のための数学入門	2	月Ⅲ	前			1	入門科目、商学科1年次の指定学生のみ			742		
		31340	簿記入門	2	月Ⅲ	後			1	入門科目。商学科1年次の指定学生のみ。「簿記論Ⅰ」履修者不可			742		
		30003	日本事情Ⅰ	2	月Ⅳ	前	1	1	1	1	留学生のみ			764	
		30004	日本事情Ⅱ	2	月Ⅳ	後	1	1	1	1	留学生のみ			764	
		32453	教養演習Ⅰ	2	木Ⅳ	前			1				742		
		33088	教養演習Ⅱ	2	木Ⅳ	後			1				742		
于 琳		専任													
	30980	研究演習3年Ⅰ	2	木Ⅱ	前			3				712			
	33140	研究演習3年Ⅱ	2	木Ⅱ	後			3				712			
	30659	研究演習2年Ⅰ	2	木Ⅲ	前			2				711			
	33110	研究演習2年Ⅱ	2	木Ⅲ	後			2				711			
	31177	研究演習4年Ⅰ	2	木Ⅳ	前			4				711			
	33186	研究演習4年Ⅱ	2	木Ⅳ	後			4				711			
	31318	国際経営論Ⅰ	2	金Ⅰ	前		3	3	3				1147		
	31333	国際経営論Ⅱ	2	金Ⅰ	後			3	3				1147		
	30656	経営管理論Ⅰ	2	金Ⅲ	前	2		2	2				1147		
	30657	経営管理論Ⅱ	2	金Ⅲ	後	2		2	2				1147		
お	大石 貴之		専任												
		31762	研究演習4年Ⅰ	2	木Ⅲ	前			4				1145		
		33192	研究演習4年Ⅱ	2	木Ⅲ	後			4				1145		
		31615	研究演習3年Ⅰ	2	木Ⅳ	前			3				1145		
		33145	研究演習3年Ⅱ	2	木Ⅳ	後			3				1145		
		31352	観光資源論	2	金Ⅳ	後			2				1136		
		31494	観光・地域実習Ⅲ	2	集	後			3	3	地域フィールドスタディー、夏期集中講義(事前学修・国内研修・事後学修)※別途募集(説明会あり)				
	大田 肇		専任												
		30233	憲法Ⅰ(統治1)	2	月Ⅱ	前	1	1					773		
		30234	憲法Ⅱ(統治2)	2	月Ⅱ	後	1	1					773		
		30235	憲法Ⅲ(人権1)	2	水Ⅲ	前	2	2	2				764		
		30236	憲法Ⅳ(人権2)	2	水Ⅲ	後	2	2	2				764		
		33323	基礎演習Ⅰ	2	木Ⅰ	前	2						832		
		33324	基礎演習Ⅱ	2	木Ⅰ	後	2						832		
		33325	研究演習3年Ⅰ	2	木Ⅲ	前	3						1151		
		33326	研究演習3年Ⅱ	2	木Ⅲ	後	3						1151		
	か	海宝 賢一郎		専任											
			32463	FP金融資産・不動産運用設計	2	火Ⅳ	後			2	2級FP技能士を目指す学生を優先、オムニバス			1147	
			32466	ライフプランニングと資金計画Ⅱ	2	水Ⅰ	前			2	2	2級FP技能士を目指す学生を優先			1135
		31064	FPリスク・リタイアメントプランニング	2	水Ⅰ	後			2	2級FP技能士を目指す学生を優先			1135		
		32462	不動産運用設計Ⅱ	2	水Ⅲ	前			2	2	2級FP技能士を目指す学生を優先			773	
		30868	タックスプランニング	2	木Ⅰ	前			2	2	2級FP技能士を目指す学生を優先			1137	
		32461	FPタックス・相続プランニング	2	木Ⅰ	後			2	2	2級FP技能士を目指す学生を優先			1137	
		33098	教養演習Ⅰ	2	木Ⅳ	前			1	ファイナンシャルプランニング生のみ			1151		
		33099	教養演習Ⅱ	2	木Ⅳ	後			1	ファイナンシャルプランニング生のみ			1151		
		30871	相続・事業承継	2	金Ⅰ	前			2	2	2級FP技能士を目指す学生を優先			1137	
		31066	不動産運用設計論	2	金Ⅰ	後	2	2	2				764		
		33297	研究演習2年Ⅰ	2	金Ⅲ	前			2	ファイナンシャルプランニング生のみ			711		
		33298	研究演習2年Ⅱ	2	金Ⅲ	後			2	ファイナンシャルプランニング生のみ			711		
嘉数 彰彦		非常勤													
		33054	デザインマネジメント	2	月Ⅱ	後			3				1146		

2025年度 時間割 (担当者別)

教員氏名	講義コード	科	目	名	単位	開講時限	配当学科・年次				備	考	教 室
							法	経	営	商			
香月 恵里		専任											
	30274	初級ドイツ語Ⅰ	1	月Ⅲ前	1	1	1	1	月Ⅲ, 定員30名				743
	30279	初級ドイツ語Ⅱ	1	月Ⅲ後	1	1	1	1	月Ⅲ, 定員30名				743
	30276	初級ドイツ語Ⅰ	1	木Ⅱ前	1	1	1	1	木Ⅱ, 定員30名				743
	30281	初級ドイツ語Ⅱ	1	木Ⅱ後	1	1	1	1	木Ⅱ, 定員30名				743
	30273	教養演習Ⅰ	2	木Ⅳ前				1					832
	33067	教養演習Ⅱ	2	木Ⅳ後				1					832
	30094	外国文学Ⅰ	2	金Ⅱ前	1	1	1	1					764
	30272	外国文学Ⅱ	2	金Ⅱ後	1	1	1	1					764
	30277	初級ドイツ語Ⅰ	1	金Ⅲ前	1	1	1	1	金Ⅲ, 定員30名				763
	30282	初級ドイツ語Ⅱ	1	金Ⅲ後	1	1	1	1	金Ⅲ, 定員30名				832
	30809	研究演習2年Ⅰ	2	金Ⅳ前				2					1134
	33111	研究演習2年Ⅱ	2	金Ⅳ後				2					1134
加藤 摩耶		専任											
	31013	研究演習4年Ⅰ	2	月Ⅱ前	4								756
	33184	研究演習4年Ⅱ	2	月Ⅱ後	4								756
	30832	刑法Ⅲ(各論1)	2	水Ⅲ前	2								1131
	30833	刑法Ⅳ(各論2)	2	水Ⅲ後	2								1131
	30830	刑法Ⅰ(総論1)	2	金Ⅱ前	1	1							1147
	30831	刑法Ⅱ(総論2)	2	金Ⅱ後	1	1							1147
	30791	基礎演習Ⅰ	2	金Ⅲ前	2								821
	33103	基礎演習Ⅱ	2	金Ⅲ後	2								821
	30792	研究演習3年Ⅰ	2	金Ⅳ前	3								821
	33139	研究演習3年Ⅱ	2	金Ⅳ後	3								821
門脇 一彦		専任											
	33366	研究演習4年Ⅰ	2	水Ⅲ前			4						752
	33367	研究演習4年Ⅱ	2	水Ⅲ後			4						752
	31793	経営学	2	木Ⅱ前			1	2	経営学科生および商学科教職コース生のみ				781
	31787	テクノロジー・マネジメント	2	木Ⅱ後			3	3					1137
	32416	研究演習4年Ⅰ	2	木Ⅲ前			4						834
	33202	研究演習4年Ⅱ	2	木Ⅲ後			4						834
	32316	研究演習3年Ⅰ	2	木Ⅳ前			3						834
	33158	研究演習3年Ⅱ	2	木Ⅳ後			3						834
蒲 和重		専任											
	30294	研究演習3年Ⅰ	2	火Ⅲ前				3	■特別ゼミ				研究室
	33133	研究演習3年Ⅱ	2	火Ⅲ後				3	■特別ゼミ				研究室
	30295	研究演習4年Ⅰ	2	火Ⅳ前				4	■特別ゼミ				研究室
	33179	研究演習4年Ⅱ	2	火Ⅳ後				4	■特別ゼミ				研究室
	32140	ネットビジネス論Ⅰ	2	水Ⅰ前				1					1136
	32141	ネットビジネス論Ⅱ	2	水Ⅰ後				1					1136
川井 敏之		専任											
	32484	データ分析	2	月Ⅱ前	1	1	1	1	月Ⅱ・全学科再履修者用				1141
	31857	情報システム論	2	火Ⅰ後		2	2	2	(事前申込科目)定員30名, 教職優先				711
	32483	データ分析	2	火Ⅱ後	1	1	1	1	火Ⅱ・経営学科1年の指定学生のみ				1141
	31244	データ分析	2	水Ⅰ後	1	1	1	1	水Ⅰ・経済学科1年の指定学生のみ				1141
	31242	データ分析	2	水Ⅱ前	1	1	1	1	水Ⅱ・法学科1年の指定学生のみ				1141
	32486	教養演習Ⅰ	2	木Ⅳ前			1						1133
	33089	教養演習Ⅱ	2	木Ⅳ後			1						1133
	川本 和則		専任										
	31323	財務諸表論Ⅰ	2	火Ⅱ前	3	3	2	3					781
	31324	財務諸表論Ⅱ	2	火Ⅱ後	3	3	2	3					781
	30455	研究演習4年Ⅰ	2	火Ⅲ前			4						745
	33181	研究演習4年Ⅱ	2	火Ⅲ後			4						745
	31626	会計学基礎Ⅰ	2	木Ⅱ前			1		経営学科1年次生のみ履修可能				773
	31627	会計学基礎Ⅱ	2	木Ⅱ後			1		経営学科1年次生のみ履修可能				773
	30454	研究演習3年Ⅰ	2	木Ⅲ前			3						742
	33136	研究演習3年Ⅱ	2	木Ⅲ後			3						742
	30996	会計学	2	金Ⅱ後	2	2	1	2					1137

2025年度 時間割 (担当者別)

	教員氏名	講義コード	科	目	名	単位	開講時限	配当学科・年次				備	考	教 室	
								法	経	営	商				
か	韓 雲冬	専任													
		32109	教養演習Ⅰ	2	月Ⅱ	前		1						821	
		33081	教養演習Ⅱ	2	月Ⅱ	後		1						821	
		32267	日本語基礎演習Ⅰ	1	月Ⅲ	前		2	2	2	留学生のみ履修可能		762		
		32268	日本語基礎演習Ⅱ	1	月Ⅲ	後		2	2	2	留学生のみ履修可能		762		
		32519	基礎演習	2	月Ⅳ	前		2					755		
		33236	日本語(文字・語彙)	1	火Ⅲ	前		1	1	1	1	留学生のみ(N4～N3)※学部学科で指定された日本語プログラム受講生のみ履修可能		763	
		33237	日本語(文字・語彙)	1	火Ⅲ	後		1	1	1	1	留学生のみ(N3)※学部学科で指定された日本語プログラム受講生のみ履修可能		763	
		32368	初級中国語Ⅰ	1	火Ⅳ	前		1	1	1	1	火Ⅳ, 定員30名		763	
		32313	初級中国語Ⅱ	1	火Ⅳ	後		1	1	1	1	火Ⅳ, 定員30名(前期初級中国語Ⅰ履修学生のみ)		763	
		30494	総合日本語演習Ⅰ(日本語能力試験対策)	1	木Ⅱ	前		1	1	1	1	木Ⅱ, 留学生のみ(N2)		763	
		30495	総合日本語演習Ⅰ(日本語能力試験対策)	1	木Ⅱ	後		1	1	1	1	木Ⅱ, 留学生のみ(N2)		762	
		32434	初級中国語Ⅰ	1	木Ⅲ	前		1	1	1	1	木Ⅲ, 定員30名		762	
		32370	初級中国語Ⅱ	1	木Ⅲ	後		1	1	1	1	木Ⅲ, 定員30名(前期初級中国語Ⅰ履修学生のみ)		762	
		31414	上級日本語Ⅰ	1	木Ⅳ	前		2	2	2	2	海外からの留学生対象、特に大学院進学を希望するもの		763	
	31415	上級日本語Ⅱ	1	木Ⅳ	後		2	2	2	2	海外からの留学生対象、特に大学院進学を希望するもの		763		
き	菊川 顕	専任													
		30106	UNIVAS 1	1	火Ⅰ	前		1	1	1	1	火Ⅰ, 商		1146	
		30135	UNIVAS 2	1	火Ⅰ	後		1	1	1	1	火Ⅰ, 商		1146	
		32240	UNIVAS 3	1	火Ⅱ	前		2	2	2	2	(要事前申込)火Ⅱ, 定員50名		1146	
		30139	UNIVAS 3	1	火Ⅱ	後		2	2	2	2	(要事前申込)火Ⅱ, 定員50名		1146	
		30109	UNIVAS 1	1	火Ⅲ	前		1	1	1	1	火Ⅲ, 経営		1146	
		30137	UNIVAS 2	1	火Ⅲ	後		1	1	1	1	火Ⅲ, 経営		1146	
		30138	UNIVAS 3	1	水Ⅰ	前		2	2	2	2	(要事前申込)水Ⅰ, 定員50名		1146	
		32359	UNIVAS 2	1	水Ⅰ	後		1	1	1	1	水Ⅰ, 法		1146	
		30136	UNIVAS 1	1	木Ⅰ	前		1	1	1	1	木Ⅰ, 法		1146	
		32046	UNIVAS 2	1	木Ⅰ	後		1	1	1	1	木Ⅰ, 経済		1146	
		32030	教養演習Ⅰ	2	木Ⅳ	前		1						752	
		33078	教養演習Ⅱ	2	木Ⅳ	後		1						752	
		32360	UNIVAS 5	1	集	前		2	2	2	2	集中講義			
		32361	UNIVAS 5	1	集	後		2	2	2	2	集中講義			
		30112	UNIVAS 4	1	集	後		2	2	2	2	スキー・スノボ、後期集中講義、事前説明会有り希望者は出席のこと			
		北川 博史	非常勤												
		32064	地理学概説Ⅱ	2	金Ⅳ	後		2	2			教職科目		1131	
	岸本 雅之	専任													
			33368	日本語(聴解)Ⅰ	1	月Ⅱ	前		1	1	1	1	留学生のみ(N4～N3)※学部学科で指定された日本語プログラム受講生のみ履修可能※聴解Ⅰ・Ⅱはセットで受講のこと		746
			33369	日本語(聴解)Ⅰ	1	月Ⅱ	後		1	1	1	1	留学生のみ(N3)※学部学科で指定された日本語プログラム受講生のみ履修可能※聴解Ⅰ・Ⅱはセットで受講のこと		746
			33372	日本語(聴解)Ⅱ	1	水Ⅲ	前		1	1	1	1	留学生のみ(N4～N3)※学部学科で指定された日本語プログラム受講生のみ履修可能※聴解Ⅰ・Ⅱはセットで受講のこと		743
			33373	日本語(聴解)Ⅱ	1	水Ⅲ	後		1	1	1	1	留学生のみ(N3)※学部学科で指定された日本語プログラム受講生のみ履修可能※聴解Ⅰ・Ⅱはセットで受講のこと		743
	吉良 友人	専任													
			32397	簿記論Ⅲ	2	月Ⅱ	前				1		経営学科1年生のみ、月2と月3のセットで受講のこと。「簿記論Ⅱ」終了後に同枠で開講する。簿記論Ⅱは月2、簿記論Ⅲは月3、で履修登録を		781
			31322	簿記論Ⅳ	2	月Ⅱ	後		1	1	1	1			1135
			31321	簿記論Ⅲ	2	月Ⅲ	前				1		経営学科1年生のみ、月2と月3のセットで受講のこと。「簿記論Ⅱ」終了後に同枠で開講する。簿記論Ⅱは月2、簿記論Ⅲは月3、で履修登録を		781
			32124	研究演習3年Ⅰ	2	火Ⅲ	前				3				712
			33153	研究演習3年Ⅱ	2	火Ⅲ	後				3				712
			32235	財務諸表論Ⅲ	2	水Ⅱ	後				3				832
			32225	研究演習4年Ⅰ	2	水Ⅲ	前				4				1061
			33197	研究演習4年Ⅱ	2	水Ⅲ	後				4				1061
			30793	工業簿記Ⅰ	2	木Ⅲ	前				1	1			1132
			30794	工業簿記Ⅱ	2	木Ⅲ	後				1	1			1132
			33289	研究演習2年Ⅰ	2	木Ⅳ	前				2				1061
		33291	研究演習2年Ⅱ	2	木Ⅳ	後				2				1061	

2025年度 時間割 (担当者別)

教員氏名	講義コード	科 目	名 単位	開講時限	配当学科・年次				備 考	教 室
					法	経	営	商		
國光 類		専任								
	31502	教養演習Ⅰ	2	月Ⅱ前	1					1152
	33072	教養演習Ⅱ	2	月Ⅱ後	1					1152
	32536	ヘルスデータ分析	2	月Ⅲ前	2					712
	31606	研究演習2年	2	月Ⅲ後	2					1151
	31895	基礎演習	2	月Ⅳ前	2					1134
	31757	研究演習4年Ⅰ	2	火Ⅲ前	4					1152
	33306	研究演習4年Ⅱ	2	火Ⅲ後	4					1152
	33173	研究演習3年Ⅰ	2	金Ⅱ前	3					1133
	33174	研究演習3年Ⅱ	2	金Ⅱ後	3					1133
	31499	社会保障論	2	金Ⅲ前	3	3		3		1136
	33008	韓国経済論	2	金Ⅲ後	2					841
	33240	金融就職対策ゼミ	2	金Ⅳ前	2	2	2	2		712
熊代 和樹		専任								
	32190	中級経済数学	2	火Ⅱ前	1					1136
	32184	特別演習	2	火Ⅱ後	2				火Ⅱ	1151
	32222	研究演習3年Ⅰ	2	火Ⅲ前	3					1133
	33157	研究演習3年Ⅱ	2	火Ⅲ後	3					1133
	33046	研究演習4年Ⅰ	2	火Ⅳ前	4					1144
	33208	研究演習4年Ⅱ	2	火Ⅳ後	4					1144
	32372	数学演習	2	水Ⅰ前	1				※3年次編入生及び短期留学生は履修不可	1143
	31841	ミクロ経済学B	2	水Ⅱ後	2	2	2	2	水Ⅱ, 全学科対象	1135
	31565	特別演習	2	水Ⅲ前	2				水Ⅲ	742
	32188	ゲーム理論	2	金Ⅱ前	3					1136
	33313	上級ミクロ経済学	2	金Ⅱ後	2				水Ⅲ, 「ミクロ経済学A」を履修済であること	1136
倉持 弘		専任								
	31019	民法概説	2	月Ⅰ前	1	1	1	1		1137
	31020	民法総則	2	月Ⅳ前	2	2	2	2	『民法概説』を履修済みであること	1136
	31753	契約法	2	月Ⅳ後	1	1	1	1	『民法概説』を履修済であること	781
	31025	特別演習Ⅱ	2	月Ⅴ前	2				2024年度入学の法学科2年次生のみ。法科大学院志望者向け。履修登録前に科目担当者に相談のこと	1151
	31024	特別演習Ⅰ	2	月Ⅴ後	1				2025年度入学の法学科1年次生のみ。入学時又は前期末の法曹特別プログラムの説明会に参加することが履修要件	1151
	30197	基礎演習Ⅰ	2	木Ⅲ前	2					821
	33101	基礎演習Ⅱ	2	木Ⅲ後	2					821
	31298	教養演習Ⅰ	2	木Ⅳ前	1					821
	33071	教養演習Ⅱ	2	木Ⅳ後	1					821
	30190	法律学入門	2	金Ⅰ前	1	1			経済学科は教職コース生のみ	1135
	30965	研究演習4年Ⅰ	2	金Ⅳ前	4					1143
	33311	研究演習4年Ⅱ	2	金Ⅳ後	4					1143
小松原 実		非常勤								
	30242	マルチメディア表現	2	金Ⅳ前			2	2	(事前申込科目)定員30名	711
	30243	マルチメディア技術	2	金Ⅳ後			2	2	(事前申込科目)定員30名, 教職優先	711
	30245	研究演習4年Ⅰ	2	金Ⅴ前			4			711
	33178	研究演習4年Ⅱ	2	金Ⅴ後			4			711
佐井 至道		専任								
	33219	研究演習4年Ⅰ	2	月Ⅱ前	4					1142
	33220	研究演習4年Ⅱ	2	月Ⅱ後	4					1142
	30173	市場調査論	2	火Ⅱ前	3	3	3	3	(事前申込科目)定員190名程度	773
	32521	研究演習2年	2	火Ⅱ後	2					1142
	30178	研究演習3年Ⅰ	2	火Ⅲ前	3					1142
	33131	研究演習3年Ⅱ	2	火Ⅲ後	3					1142
	31906	データサイエンス入門Ⅰ	2	水Ⅱ前	1	1	1	1	(事前申込科目)水Ⅱ, 定員45名程度	1142
	31907	データサイエンス入門Ⅱ	2	水Ⅱ後	1	1	1	1	(事前申込科目)水Ⅱ, 定員45名程度	1142
	30174	データサイエンス入門Ⅰ	2	金Ⅲ前	1	1	1	1	(事前申込科目)金Ⅲ, 定員50名程度, 経済学部1年生のみ, 他学科は水Ⅱ申込のこと	1142
	30175	データサイエンス入門Ⅱ	2	金Ⅲ後	1	1	1	1	(事前申込科目)金Ⅲ, 定員50名程度, 経済学部1年生のみ, 他学生は水Ⅱ申込のこと	1142
	30176	経済統計論Ⅰ	2	金Ⅳ前	2	2	2	2	(事前申込科目)経済学部2年生優先	1142
	30177	経済統計論Ⅱ	2	金Ⅳ後	2	2	2	2	(事前申込科目)定員50名程度, 経済学部2年生優先	1142
崎川 修		非常勤								
	32058	哲学概論Ⅰ	2	集 前	2	2			教職科目, 集中講義(土曜開講:4/12、4/26、5/31、6/28、(予備日:7/12))	821
	32059	哲学概論Ⅱ	2	集 後	2	2			教職科目, 集中講義(土曜開講:9/27、10/11、11/1、12/20、(予備日:1/10))	821

2025年度 時間割 (担当者別)

	教員氏名	講義コード	科	目	名	単位	開講時限	配当学科・年次				備	考	教 室
								法	経	営	商			
さ	佐々井 祐二		専任											
		30159	サーバアプリケーション	2	月	Ⅱ	前			2	2	(事前申込科目)定員20名		1061
		30160	ネットワークシステム演習	2	月	Ⅱ	後			2	2	(事前申込科目)定員20名		1061
		33317	研究演習2年Ⅰ	2	月	Ⅳ	前			2				1142
		33318	研究演習2年Ⅱ	2	月	Ⅳ	後			2				1142
		31272	計測制御演習	2	火	Ⅰ	前			2	2	(事前申込科目)定員20名		1142
		31355	プログラミングJAVA	2	火	Ⅰ	後			2	2	(事前申込科目)定員30名, 教職優先		1142
		33319	研究演習3年Ⅰ	2	木	Ⅱ	前			3				1142
		33320	研究演習3年Ⅱ	2	木	Ⅱ	後			3				1142
		33321	教養演習Ⅰ	2	木	Ⅳ	前			1				1142
		33322	教養演習Ⅱ	2	木	Ⅳ	後			1				1142
	佐々木 昭洋		専任											
		32451	教養演習Ⅰ	2	月	Ⅱ	前		1					1151
		33087	教養演習Ⅱ	2	月	Ⅱ	後		1					1151
		32052	特別演習	2	月	Ⅲ	後		2			月Ⅲ		1133
		32035	基礎演習	2	月	Ⅳ	前		2					1133
		32149	公共経済学	2	月	Ⅳ	後		2	2	2			772
		33108	研究演習2年	2	火	Ⅱ	後		2					1143
		32231	パネルデータ分析	2	火	Ⅳ	後		2			(事前申込科目)定員30名		712
	31837	経済学入門	2	水	Ⅲ	前		1			水Ⅲ, 経済学科対象		1132	
	31838	経済学	2	水	Ⅲ	後		1			水Ⅲ, 2021年度以後入学の経済学科対象, なお経済学演習を同時に履修するか履修済であること		1147	
	32325	経済学	2	水	Ⅲ	後		1			水Ⅲ, 2020年度以前入学の経済学科対象, なお経済学演習を同時に履修するか履修済であること		1147	
	33303	研究演習3年Ⅰ	2	金	Ⅱ	前		3					1143	
	33304	研究演習3年Ⅱ	2	金	Ⅱ	後		3					1143	
	31930	財政政策	2	金	Ⅳ	前		2	2	2			772	
し	佐野 寛		非常勤											
		32383	国際私法Ⅰ	2	水	Ⅲ	前		2					832
		32384	国際私法Ⅱ	2	水	Ⅲ	後		2					832
し	島田 伸夫		専任											
		30374	情報デザインⅠ	2	火	Ⅲ	前				2			1131
		31424	情報社会と情報倫理	2	水	Ⅲ	後	1	1	1	1	教職優先		781
		32472	データ分析	2	木	Ⅰ	前	1	1	1	1	木Ⅰ・商学科1年の指定学生のみ		1141
		32473	データ分析	2	木	Ⅰ	後	1	1	1	1	木Ⅰ・商学科1年の指定学生のみ		1141
		30377	研究演習4年Ⅰ	2	木	Ⅱ	前				4			1061
		33180	研究演習4年Ⅱ	2	木	Ⅱ	後				4			1061
		30376	研究演習3年Ⅰ	2	木	Ⅲ	前				3			1061
		33134	研究演習3年Ⅱ	2	木	Ⅲ	後				3			1061
		30370	情報処理概論Ⅰ	2	金	Ⅰ	前	1		1	1	金Ⅰ, 商学科および法学科		781
		30371	情報処理概論Ⅱ	2	金	Ⅰ	後	1		1	1	金Ⅰ, 商学科および法学科		781
	朱 風		非常勤											
		33238	日本語(作文)	1	木	Ⅱ	前	1	1	1	1	留学生のみ(N4~N3)※学部学科で指定された日本語プログラム受講生のみ履修可能		図-5中講義室
		33239	日本語(作文)	1	木	Ⅱ	後	1	1	1	1	留学生のみ(N3)※学部学科で指定された日本語プログラム受講生のみ履修可能		図-5中講義室
	33378	日本語(会話)	1	木	Ⅲ	前	1	1	1	1	留学生のみ(N4~N3)※学部学科で指定された日本語プログラム受講生のみ履修可能		図-5中講義室	
	33379	日本語(会話)	1	木	Ⅲ	後	1	1	1	1	留学生のみ(N3)※学部学科で指定された日本語プログラム受講生のみ履修可能		図-5中講義室	
邵 忠		専任												
	32426	研究演習3年Ⅰ	2	月	Ⅱ	前				3			754	
	33159	研究演習3年Ⅱ	2	月	Ⅱ	後				3			754	
	32308	研究演習2年Ⅰ	2	月	Ⅲ	前				2			711	
	33122	研究演習2年Ⅱ	2	月	Ⅲ	後				2			711	
	32481	データ分析	2	水	Ⅱ	後	1	1	1	1	水Ⅱ・経営学科1年の指定学生のみ		1141	
	31788	生産マネジメント	2	木	Ⅰ	前				2	2		772	
	32480	データ分析	2	木	Ⅱ	前	1	1	1	1	木Ⅱ・経営学科1年の指定学生のみ		1141	
	32246	オペレーション管理	2	木	Ⅲ	後				2	2		1071	
	32541	研究演習4年Ⅰ	2	木	Ⅳ	前				4			754	
	33203	研究演習4年Ⅱ	2	木	Ⅳ	後				4			754	

2025年度 時間割 (担当者別)

教員氏名	講義コード	科	目	名	単位	開講時限	配当学科・年次				備	考	教 室
							法	経	営	商			
白井 諭		専任											
	31697	刑事政策	2	月	Ⅲ	前	2						1132
	31850	研究演習4年Ⅰ	2	月	Ⅳ	前	4						834
	33193	研究演習4年Ⅱ	2	月	Ⅳ	後	4						834
	31698	研究演習3年Ⅰ	2	火	Ⅲ	前	3						1143
	33146	研究演習3年Ⅱ	2	火	Ⅲ	後	3						1143
	32107	法を考える	2	火	Ⅳ	前	1	1	1	1	新入生およびキャリア関連科目としての履修者を優先		1147
	32170	法を考える※キャリア	2	火	Ⅳ	前	1	1	1	1	キャリア関連科目(2020年度以前入学生のみ)		1147
	31696	現代刑事法	2	火	Ⅳ	後	2						1136
	31694	刑事訴訟法Ⅰ	2	木	Ⅰ	前	2						1136
	31695	刑事訴訟法Ⅱ	2	木	Ⅰ	後	2						1136
	31618	法学Ⅱ(日本国憲法を含む)	2	木	Ⅱ	後	1	1	1	1			1136
	31699	教養演習Ⅰ	2	木	Ⅳ	前	1						741
	33074	教養演習Ⅱ	2	木	Ⅳ	後	1						741
城下 賢吾		専任											
	32543	研究演習4年Ⅰ	2	火	Ⅲ	前				4			751
	33204	研究演習4年Ⅱ	2	火	Ⅲ	後				4			751
	32392	コーポレート・ファイナンス	2	水	Ⅰ	前	2	2	2	2			1147
	31006	ポートフォリオ・マネジメント	2	水	Ⅰ	後	2	2	2	2			1147
	32443	研究演習2年Ⅰ	2	水	Ⅱ	前				2			1143
	33123	研究演習2年Ⅱ	2	水	Ⅱ	後				2			1143
	31936	企業論Ⅱ	2	木	Ⅱ	後			2	2			764
	32446	研究演習3年Ⅰ	2	木	Ⅲ	前				3			751
	33160	研究演習3年Ⅱ	2	木	Ⅲ	後				3			751
杉本 敦		専任											
	31239	地域づくり論Ⅰ	2	月	Ⅳ	前			2	2			841
	31260	地域づくり論Ⅱ	2	月	Ⅳ	後			2	2			841
	32444	研究演習2年Ⅰ	2	水	Ⅱ	前				2			1152
	33299	研究演習2年Ⅱ	2	水	Ⅱ	後				2			1152
	32544	研究演習4年Ⅰ	2	水	Ⅲ	前				4			1152
	33205	研究演習4年Ⅱ	2	水	Ⅲ	後				4			1152
	32447	研究演習3年Ⅰ	2	木	Ⅲ	前				3			1144
	33161	研究演習3年Ⅱ	2	木	Ⅲ	後				3			1144
	33096	教養演習Ⅰ	2	木	Ⅳ	前				1			1144
33097	教養演習Ⅱ	2	木	Ⅳ	後				1			1144	
鈴木 隆元		非常勤											
	30834	会社法Ⅰ	2	木	Ⅱ	前	2	2	2	2	原則として、会社法概説の履修を前提とする		772
	30835	会社法Ⅱ	2	金	Ⅲ	後	2	2	2	2	原則として、会社法Ⅰの履修を前提とする		772
鈴木 亮三		非常勤											
	32062	倫理学概論Ⅰ	2	水	Ⅳ	前	1	1			教職科目		832
	32063	倫理学概論Ⅱ	2	水	Ⅳ	後	1	1			教職科目		832
砂川 和泉		専任											
	30390	国際法Ⅰ	2	火	Ⅱ	前	2	2					1147
	30391	国際法Ⅱ	2	火	Ⅱ	後	2	2					1147
	31081	研究演習4年Ⅰ	2	火	Ⅲ	前	4						754
	33185	研究演習4年Ⅱ	2	火	Ⅲ	後	4						754
	31026	国際法Ⅲ	2	水	Ⅱ	前	2						1136
	31027	国際法Ⅳ	2	水	Ⅱ	後	2						1136
	30394	基礎演習Ⅰ	2	木	Ⅱ	前	2						821
	33102	基礎演習Ⅱ	2	木	Ⅱ	後	2						821
	30392	研究演習3年Ⅰ	2	木	Ⅲ	前	3						842
	33135	研究演習3年Ⅱ	2	木	Ⅲ	後	3						842

2025年度 時間割 (担当者別)

	教員氏名	講義コード	科	目	名	単位	開講時限	配当学科・年次				備	考	教 室
								法	経	営	商			
せ	全 円子		専任											
		30491	初級ハングルⅠ	1	月Ⅱ前	1	1	1	1	月Ⅱ	743			
		30493	初級ハングルⅡ	1	月Ⅱ後	1	1	1	1	月Ⅱ, 前期初級ハングルⅠ履修学生のみ	743			
		30490	初級ハングルⅠ	1	火Ⅱ前	1	1	1	1	火Ⅱ	743			
		32441	初級ハングルⅡ	1	火Ⅱ後	1	1	1	1	火Ⅱ, 前期初級ハングルⅠ履修学生のみ	743			
		31008	日本語学	2	火Ⅲ後	1	1	1	1		831			
		32433	初級ハングルⅠ	1	水Ⅱ前	1	1	1	1	水Ⅱ	743			
		30492	初級ハングルⅡ	1	水Ⅱ後	1	1	1	1	水Ⅱ, 前期初級ハングルⅠ履修学生のみ	743			
		30496	国際文化論	2	水Ⅲ前			1	1		772			
		32317	初級ハングルⅠ	1	木Ⅲ前	1	1	1	1	木Ⅲ	743			
		32318	初級ハングルⅡ	1	木Ⅲ後	1	1	1	1	木Ⅲ, 前期初級ハングルⅠ履修学生のみ	743			
		30489	教養演習Ⅰ	2	木Ⅳ前				1		746			
		33043	教養演習Ⅱ	2	木Ⅳ後				1		746			
		33018	総合ハングルⅡ	2	集 前	1	1	1	1	集中講義, 海外語学研修				
そ	蘇 君業		専任											
		32271	日本語(文法)Ⅰ	1	火Ⅰ前	1	1	1	1	留学生のみ(N4～N3)※学部学科で指定された日本語プログラム受講生のみ履修可能※文法Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳはセットで受講のこと	図－5中講義室			
		32024	日本語(文法)Ⅰ	1	火Ⅰ後	1	1	1	1	留学生のみ(N3)※学部学科で指定された日本語プログラム受講生のみ履修可能※文法Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳはセットで受講のこと	図－5中講義室			
		30749	日本語(読解)Ⅰ	1	火Ⅱ前	1	1	1	1	留学生のみ(N4～N3)※学部学科で指定された日本語プログラム受講生のみ履修可能※読解Ⅰ・Ⅱはセットで受講のこと	図－5中講義室			
		31990	日本語(読解)Ⅰ	1	火Ⅱ後	1	1	1	1	留学生のみ(N3)※学部学科で指定された日本語プログラム受講生のみ履修可能※読解Ⅰ・Ⅱはセットで受講のこと	図－5中講義室			
		32269	日本語特別演習Ⅰ	1	水Ⅱ前	3	3	3	3	留学生のみ履修可能	図－5中講義室			
		32270	日本語特別演習Ⅱ	1	水Ⅱ後	3	3	3	3	留学生のみ履修可能	図－5中講義室			
		32272	日本語(文法)Ⅱ	1	木Ⅰ前	1	1	1	1	留学生のみ(N4～N3)※学部学科で指定された日本語プログラム受講生のみ履修可能※文法Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳはセットで受講のこと	図－5中講義室			
		32025	日本語(文法)Ⅱ	1	木Ⅰ後	1	1	1	1	留学生のみ(N3)※学部学科で指定された日本語プログラム受講生のみ履修可能※文法Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳはセットで受講のこと	図－5中講義室			
		33286	教養演習Ⅰ	2	木Ⅳ前			1		■特別ゼミ	図－5中講義室			
		33287	教養演習Ⅱ	2	木Ⅳ後			1		■特別ゼミ	図－5中講義室			
		32273	日本語(文法)Ⅲ	1	金Ⅰ前	1	1	1	1	留学生のみ(N4～N3)※学部学科で指定された日本語プログラム受講生のみ履修可能※文法Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳはセットで受講のこと	図－5中講義室			
		32026	日本語(文法)Ⅲ	1	金Ⅰ後	1	1	1	1	留学生のみ(N3)※学部学科で指定された日本語プログラム受講生のみ履修可能※文法Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳはセットで受講のこと	図－5中講義室			
		32274	日本語(文法)Ⅳ	1	金Ⅱ前	1	1	1	1	留学生のみ(N4～N3)※学部学科で指定された日本語プログラム受講生のみ履修可能※文法Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳはセットで受講のこと	図－5中講義室			
		32027	日本語(文法)Ⅳ	1	金Ⅱ後	1	1	1	1	留学生のみ(N3)※学部学科で指定された日本語プログラム受講生のみ履修可能※文法Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳはセットで受講のこと	図－5中講義室			
		31978	日本語(読解)Ⅱ	1	金Ⅲ前	1	1	1	1	留学生のみ(N4～N3)※学部学科で指定された日本語プログラム受講生のみ履修可能※読解Ⅰ・Ⅱはセットで受講のこと	図－5中講義室			
		32490	日本語(読解)Ⅱ	1	金Ⅲ後	1	1	1	1	留学生のみ(N3)※学部学科で指定された日本語プログラム受講生のみ履修可能※読解Ⅰ・Ⅱはセットで受講のこと	図－5中講義室			

2025年度 時間割 (担当者別)

教員氏名	講義コード	科	目	名	単位	開講時限	配当学科・年次				備	考	教 室	
							法	経	営	商				
ソ ユンゾン		専任												
	31209	観光学概論		2	月	Ⅳ	前			1	1			772
	31353	国際観光論		2	月	Ⅳ	後				2			1146
	31200	研究演習2年Ⅰ		2	水	Ⅱ	前				2			741
	33112	研究演習2年Ⅱ		2	水	Ⅱ	後				2			741
	31199	研究演習3年Ⅰ		2	水	Ⅲ	前				3			741
	33141	研究演習3年Ⅱ		2	水	Ⅲ	後				3			741
	31183	研究演習4年Ⅰ		2	木	Ⅱ	前				4			741
	33187	研究演習4年Ⅱ		2	木	Ⅱ	後				4			741
	31354	比較文化論		2	金	Ⅱ	前				2			1146
	31338	観光・地域実習Ⅱ		2	集		後				2	夏期集中講義(事前学修・実習・事後学修) ※別途募集(説明会あり)		
宋 政炫		非常勤												
	33361	文化コンテンツ産業		2	水	Ⅲ	後	2	2	2	2			1132
高野 宏		非常勤												
	32065	地理学概説Ⅰ		2	水	Ⅰ	前	1	1			教職科目		832
	32066	地誌学		2	水	Ⅱ	前	2	2			教職科目		832
高林 宏一		専任												
	33301	研究演習4年Ⅰ		2	火	Ⅱ	前				4	ファイナンシャルプランニング生のみ		834
	33302	研究演習4年Ⅱ		2	火	Ⅱ	後				4	ファイナンシャルプランニング生のみ		834
	30901	ライフプランニングと資金計画 リスク管理Ⅰ		2	水	Ⅰ	前	1	1	1	1	3級FP技能士を目指す学生および金融総合教育プログラムの学生および3級学科・技能Ⅰ・Ⅱの終了者を優先		782
	30902	金融資産運用・不動産Ⅰ		2	水	Ⅰ	後	1	1	1	1	3級FP技能士を目指す学生および金融総合教育プログラムの学生を優先		782
	30645	FP技能論Ⅰ		2	水	Ⅱ	前	2	2	2	2	3級FP技能士を目指す学生およびFP学科科目の終了者を優先		782
	30646	FP技能論Ⅱ		2	水	Ⅱ	後	2	2	2	2	3級FP技能士を目指す学生およびFP学科科目終了者を優先		782
	33170	研究演習3年Ⅰ		2	木	Ⅱ	前				3	ファイナンシャルプランニング生のみ		834
	33171	研究演習3年Ⅱ		2	木	Ⅱ	後				3	ファイナンシャルプランニング生のみ		834
	31327	運用設計企画Ⅰ		2	金	Ⅱ	前	2	2	1	1			1137
	32139	運用設計企画Ⅱ		2	金	Ⅱ	後	2	2	1	1			1132
	30903	タックスプランニング、相続・事業承継		2	金	Ⅲ	前	1	1	1	1	3級FP技能士を目指す学生および金融総合教育プログラムの学生を優先		1137
田上 智也		専任												
	31766	民事訴訟法Ⅰ		2	火	Ⅰ	前	2						772
	31767	民事訴訟法Ⅱ		2	火	Ⅰ	後	2						772
	33331	研究演習3年Ⅰ		2	火	Ⅲ	前	3						832
	33332	研究演習3年Ⅱ		2	火	Ⅲ	後	3						832
	31429	キャリア形成論(長江 由美子)		2	水	Ⅱ	後	2	2	2	2	水Ⅱ・法学科		1137
	33329	教養演習Ⅰ		2	木	Ⅳ	前	1						833
	33330	教養演習Ⅱ		2	木	Ⅳ	後	1						833
瀧澤 栄治		専任												
	31617	法学Ⅰ		2	火	Ⅲ	前	1	1	1	1			1136
	31090	大陸法とその歴史Ⅰ		2	火	Ⅳ	前	2						1131
	31170	大陸法とその歴史Ⅱ		2	火	Ⅳ	後	2						1131
多田 憲一郎		非常勤												
	33022	地方財政論		2	集		前	3	3			集中講義(日程未定)		1133
田中 勝次		専任												
	31916	国際金融論		2	月	Ⅳ	前	3	3	3	3			1131
	31917	開発金融論		2	月	Ⅳ	後	3	3	3	3			1132
	32398	特別演習		2	月	Ⅴ	前	2				月Ⅴ		1133
	30987	国際経済政策		2	月	Ⅴ	後	3						1132
	30132	研究演習4年Ⅰ		2	木	Ⅳ	前	4					1学ー3進学自習室1	
	33176	研究演習4年Ⅱ		2	木	Ⅳ	後	4					1学ー3進学自習室1	
田中 宏和		非常勤												
	31933	法と情報		2	月	Ⅴ	前	1	1	1	1			1131

2025年度 時間割 (担当者別)

	教員氏名	講義コード	科	目	名	単位	開講時限	配当学科・年次				備	考	教 室	
								法	経	営	商				
た	田中 将人		専任												
		30782	政治学入門	2	火	Ⅳ	前	1	1	1	1	教職科目		1132	
		31968	外国史概説	2	火	Ⅳ	後	1	1					743	
		32108	政治を考える	2	火	Ⅴ	後	1	1	1	1			1135	
		33214	研究演習4年Ⅰ	2	水	Ⅱ	前	4						751	
		33215	研究演習4年Ⅱ	2	水	Ⅱ	後	4						751	
		30166	政治学Ⅰ	2	水	Ⅲ	前	2	2					1135	
		30167	政治学Ⅱ	2	水	Ⅲ	後	2	2					1135	
		31755	政治史	2	木	Ⅲ	後	2						1131	
		33017	研究演習3年Ⅰ	2	金	Ⅱ	前	3						751	
		33165	研究演習3年Ⅱ	2	金	Ⅱ	後	3						751	
ち	田中 康秀		専任												
		31632	ミクロ経済学A	2	水	Ⅲ	前		2			水Ⅲ, 経済学部生のみ		841	
		31664	特別演習	2	木	Ⅱ	前		2			木Ⅱ		814	
	近成 彰彦		非常勤												
		31482	税法Ⅰ	2	金	Ⅰ	前	2		2	2			772	
		31483	税法Ⅱ	2	金	Ⅰ	後	2		2	2			772	
	地主 敏樹		非常勤												
		33253	アメリカ経済論	2	集		前		2			夏期集中講義(日程未定)		712	
	中條 和光		専任												
		31362	教育相談	2	火	Ⅳ	前	2	2	2	2	教職科目(教職コース生のみ)		842	
		31363	生徒・進路指導の理論と方法	2	火	Ⅳ	後	3	3	3	3	教職科目(教職コース生のみ)		842	
	31307	教職実践演習(中・高)	2	火	Ⅴ	後	4	4	4	4	教職科目(教職コース生のみ), 4年次生のみ		842		
	31360	こころの科学	2	水	Ⅰ	前	1	1	1	1			841		
	31361	認知心理学	2	水	Ⅰ	後	1	1	1	1			841		
	32104	教育心理学Ⅱ	2	水	Ⅱ	後	3	3	3	3	教職科目(教職コース生のみ)		842		
	32103	教育心理学Ⅰ	2	水	Ⅲ	前	3	3	3	3	教職科目(教職コース生のみ)		842		
	陳 恵貞		専任												
		31748	研究演習3年Ⅰ	2	月	Ⅱ	前			3		■特別ゼミ		712	
		33148	研究演習3年Ⅱ	2	月	Ⅱ	後			3		■特別ゼミ		712	
		32330	岡山経営者論Ⅰ	2	月	Ⅳ	前	1	1	1	1	(事前申込科目)専門科目, ボランティア・プロフェッサー(オムニバス), 定員170名		1137	
		32171	岡山経営者論Ⅰ※キャリア	2	月	Ⅳ	前	1	1	1	1	(事前申込科目)キャリア関連科目(2020年度以前入学生のみ), ボランティア・プロフェッサー(オムニバス), 定員170名		1137	
		31672	岡山経営者論Ⅱ	2	月	Ⅳ	後	1	1	1	1	(事前申込科目)専門科目, ボランティア・プロフェッサー(オムニバス), 定員170名		1137	
		32214	岡山経営者論Ⅱ※キャリア	2	月	Ⅳ	後	1	1	1	1	(事前申込科目)キャリア関連科目(2020年度以前入学生のみ), ボランティア・プロフェッサー(オムニバス), 定員170名		1137	
		32547	企業と社会	2	火	Ⅲ	前			2	2			1135	
		32249	物流管理論	2	火	Ⅲ	後			2	2			1137	
		31903	研究演習4年Ⅰ	2	火	Ⅳ	前			4		■特別ゼミ		1133	
		32430	研究演習4年Ⅱ	2	火	Ⅳ	後			4		■特別ゼミ		1133	
		33288	研究演習2年Ⅰ	2	木	Ⅲ	前			2		■特別ゼミ		1133	
		33290	研究演習2年Ⅱ	2	木	Ⅲ	後			2		■特別ゼミ		1133	
		32505	教養演習Ⅰ	2	木	Ⅳ	前			1				1134	
		32096	教養演習Ⅱ	2	木	Ⅳ	後			1		■特別ゼミ		1134	
	て	手嶋 竜二		専任											
			33381	簿記論Ⅱ	2	月	Ⅱ	前	1	1	2	1	経営学科2年生以上、他学部他学科		764
		33382	簿記論Ⅲ	2	月	Ⅲ	前	1	1	2	1	経営学科2年生以上、他学部他学科		764	
		32493	意思決定会計論	2	火	Ⅲ	後	3	3	3	3			772	
		32233	簿記論Ⅴ	2	水	Ⅲ	前			1	1			762	
		32234	簿記論Ⅵ	2	水	Ⅲ	後			1	1			762	
		33380	簿記論Ⅰ	2	木	Ⅲ	後	1	1		1	経営学科以外		763	
		33383	教養演習Ⅰ	2	木	Ⅳ	前			1				772	
		33384	教養演習Ⅱ	2	木	Ⅳ	後			1				772	

2025年度 時間割 (担当者別)

教員氏名	講義コード	科	目	名	単位	開講時限	配当学科・年次				備	考	教 室
							法	経	営	商			
陶 静		専任											
	32236	初級原価計算論	2	水	Ⅱ	前			1	1			1132
	30092	簿記論Ⅰ	2	水	Ⅱ	後			1		水Ⅱ, 経営学科のみ		763
	32055	連結会計論	2	水	Ⅲ	前			2	2			746
	33312	会計特別演習	2	水	Ⅲ	後			2				746
	32145	税理士による租税講座	2	木	Ⅱ	前	2	2	2	2			1132
	30114	会計監査論	2	木	Ⅱ	後			2	2			763
	32527	研究演習2年Ⅰ	2	木	Ⅲ	前			2				746
	33115	研究演習2年Ⅱ	2	木	Ⅲ	後			2				746
31912	国際会計論	2	金	Ⅱ	前			3	3			1135	
長江 由美子		非常勤 ※「キャリア形成論Ⅱ」の成績認定者は()内の本学教員											
	31430	キャリア形成論(福岡 明広)	2	水	Ⅰ	後	2	2	2	2	水Ⅰ・商学科		1137
	31429	キャリア形成論(田上 智也)	2	水	Ⅱ	後	2	2	2	2	水Ⅱ・法学科		1137
	31428	キャリア形成論(森山 泰幸)	2	水	Ⅲ	後	2	2	2	2	水Ⅲ・経営学科		1137
	31427	キャリア形成論(石原 憲)	2	水	Ⅳ	後	2	2	2	2	水Ⅳ・経済学科		1137
中原 敬介		専任											
	31523	英語コミュニケーション 初級Ⅰ	1	月	Ⅱ	前	2	2	2	2	月Ⅱ, 定員30名		753
	31524	英語コミュニケーション 初級Ⅱ	1	月	Ⅱ	後	2	2	2	2	月Ⅱ, 定員30名		745
	33336	英語コミュニケーションⅢ	1	月	Ⅲ	前	2	2	2	2	月Ⅲ, 法学科		753
	33337	英語コミュニケーションⅣ	1	月	Ⅲ	後	2	2	2	2	月Ⅲ, 法学科		753
	30318	英語コミュニケーションⅠ	1	火	Ⅱ	前	1	1	1	1	定員30名, 火Ⅱ, 法学科(別紙のとおり)		753
	32478	英語コミュニケーション(TOEIC)Ⅰ	1	火	Ⅳ	前	1	1	1	1			753
	33006	英語コミュニケーションⅠ	1	火	Ⅳ	後	1	1	1	1	定員30名, 火Ⅳ, 経営学科(別紙のとおり)		753
	33005	英語コミュニケーションⅠ	1	木	Ⅱ	前	1	1	1	1	定員30名, 木Ⅱ, 法学科(別紙のとおり)		753
	32489	英語コミュニケーションⅠ	1	木	Ⅱ	後	1	1	1	1	定員30名, 木Ⅱ, 法学科(別紙のとおり)		753
	30312	教養演習Ⅰ	2	木	Ⅳ	前			1				753
	33068	教養演習Ⅱ	2	木	Ⅳ	後			1				753
	31818	英語コミュニケーションⅠ	1	金	Ⅰ	前	1	1	1	1	定員30名, 金Ⅰ, 経済学科(別紙のとおり)		753
31944	英語コミュニケーションⅠ	1	金	Ⅰ	後	1	1	1	1	定員30名, 金Ⅰ, 経済学科(別紙のとおり)		753	
31714	英語コミュニケーションⅠ	1	金	Ⅱ	後	1	1	1	1	定員30名, 金Ⅱ, 商学科(別紙のとおり)		753	
中村 直人		非常勤											
	32469	教職論	2	月	Ⅱ	後	1	1	1	1	教職科目(2022年度以後入学の教職コース生のみ)		1134
	31796	教職論	2	月	Ⅱ	後	1	1	1	1	教職科目(2021年度以前入学の教職コース生のみ)		1134
	31750	教育原理	2	集		前	1	1	1	1	教職科目, 教職コース生のみ, 集中講義(8/19～22)		1133
中山 秀木		専任											
	30463	研究演習3年Ⅰ	2	火	Ⅱ	前	3						1152
	33137	研究演習3年Ⅱ	2	火	Ⅱ	後	3						1152
	30459	競争政策と法	4	火	Ⅲ	前2	2				水Ⅱ・火Ⅲペア		753
	30900	商法総則・商行為	4	火	Ⅲ	後2	2	2	2	2	水Ⅱ、火Ⅲペア。経済学部・経営学部の学生は、民法概説又は民法総則を履修済みのこと		753
	30459	競争政策と法	4	水	Ⅱ	前2	2				水Ⅱ・火Ⅲペア		753
	30900	商法総則・商行為	4	水	Ⅱ	後2	2	2	2	2	水Ⅱ、火Ⅲペア。経済学部・経営学部の学生は、民法概説又は民法総則を履修済みのこと		753
	31741	基礎演習Ⅰ	2	木	Ⅱ	前	2						1152
	33104	基礎演習Ⅱ	2	木	Ⅱ	後	2						1152
	30464	研究演習4年Ⅰ	2	木	Ⅲ	前	4						1152
	33182	研究演習4年Ⅱ	2	木	Ⅲ	後	4						1152
成沢 真介		非常勤											
	32533	特別支援教育概論	2	水	Ⅳ	後	2	2	2	2	教職科目(2022年度以後入学の教職コース生のみ)		821
	32253	特別支援教育概論	2	水	Ⅳ	後	2	2	2	2	教職科目(2019～2021年度入学の教職コース生のみ)		821
鳴滝 善計		専任											
	32465	金融資産運用設計Ⅱ	2	火	Ⅳ	前	2	2	2	2	2級FP技能士を目指す学生を優先		1135
	32377	証券市場論Ⅰ	2	水	Ⅰ	前	2	2	2	2			781
	32329	企業論Ⅰ	2	水	Ⅱ	前	1	1	1	1	専門接続科目(2021年度以後入学生のみ)		781
	31935	企業論Ⅰ	2	水	Ⅱ	前			2	2	専門科目(2020年度以前入学生のみ)		781
	32378	証券市場論Ⅱ	2	水	Ⅱ	後	2	2	2	2			781
	31851	研究演習3年Ⅰ	2	木	Ⅱ	前				3	ファイナンシャルプランニング生のみ		751
	33300	研究演習3年Ⅱ	2	木	Ⅱ	後				3	ファイナンシャルプランニング生のみ		751
	32390	教養演習Ⅰ	2	木	Ⅳ	前				1	ファイナンシャルプランニング生のみ		761
	33296	教養演習Ⅱ	2	木	Ⅳ	後				1	ファイナンシャルプランニング生のみ		761

2025年度 時間割 (担当者別)

	教員氏名	講義コード	科	目	名	単位	開講時限	配当学科・年次				備	考	教 室	
								法	経	営	商				
な	南光 恭裕		専任												
		32323	社会科・公民科教育法Ⅰ	2	月Ⅱ	前	3	3			教職科目(教職コース生のみ), 3年次生のみ		842		
		32324	社会科・公民科教育法Ⅱ	2	月Ⅱ	後	3	3			教職科目(教職コース生のみ), 3年次生のみ		842		
		31677	教育実習Ⅰ	2	月Ⅲ	前	4	4			教職科目(教職コース生のみ), 4年次生のみ		842		
		31683	教育実習指導	1	月Ⅲ	後	3	3			教職科目(教職コース生のみ), 3年次生のみ		842		
		31678	教育実習Ⅱ	2	月Ⅳ	前	4	4			教職科目(教職コース生のみ), 4年次生のみ		842		
		32238	社会科教育法Ⅰ	2	火Ⅱ	前	2	2			教職科目(教職コース生のみ)		842		
		32239	社会科教育法Ⅱ	2	火Ⅱ	後	2	2			教職科目(教職コース生のみ)		842		
		32060	日本史概説Ⅰ	2	火Ⅲ	前	2	2			教職科目		764		
		32061	日本史概説Ⅱ	2	火Ⅲ	後	2	2			教職科目		764		
に	西 敏明		専任												
		31831	情報システム技術	2	月Ⅰ	前	2	2	2	2	(事前申込科目)定員30名, 教職優先		711		
		31858	プログラミングVB	2	月Ⅰ	後		2	2	2	(事前申込科目)定員30名, 教職優先		711		
		30335	経営統計学Ⅰ	2	月Ⅱ	前	2	2	2	2	(事前申込科目)定員30名, 教科書必須		711		
		30336	経営統計学Ⅱ	2	月Ⅱ	後	2	2	2	2	(事前申込科目)定員30名, 教科書必須		711		
	西 春奈		専任												
		32071	商品開発	2	月Ⅳ	前			3	3	「マーケティング論Ⅰ・Ⅱ」を履修済であること		1146		
		31794	マーケティング論Ⅰ	2	火Ⅳ	前	1		1	1	商学科優先		781		
		31795	マーケティング論Ⅱ	2	火Ⅳ	後	1		1	1	商学科優先		781		
		32070	消費者行動論	2	火Ⅴ	後	3		2	2	「マーケティング論Ⅰ・Ⅱ」を履修済であること		1137		
		32125	研究演習2年Ⅰ	2	木Ⅱ	前				2			1146		
		33119	研究演習2年Ⅱ	2	木Ⅱ	後				2			1146		
		32310	研究演習4年Ⅰ	2	木Ⅲ	前				4			1146		
		33200	研究演習4年Ⅱ	2	木Ⅲ	後				4			1146		
		32217	研究演習3年Ⅰ	2	木Ⅳ	前				3			1146		
		33155	研究演習3年Ⅱ	2	木Ⅳ	後				3			1146		
	は	バーデン P.		専任											
			30250	英語コミュニケーションⅡ	1	火Ⅰ	前	1	1	1	1	定員30名, 火Ⅰ, 経営学科(別紙のとおり)		742	
			30251	英語コミュニケーションⅡ	1	火Ⅰ	後	1	1	1	1	定員30名, 火Ⅰ, 経営学科(別紙のとおり)		742	
		31380	英語コミュニケーションⅡ	1	火Ⅱ	前	1	1	1	1	定員30名, 火Ⅱ, 法学科(別紙のとおり)		742		
		31381	英語コミュニケーションⅡ	1	火Ⅱ	後	1	1	1	1	定員30名, 火Ⅱ, 商学科(別紙のとおり)		742		
		31656	アカデミック・ライティング	2	水Ⅲ	前	2	2	2	2	定員15名		821		
		31522	ビジネス英会話Ⅰ	2	水Ⅲ	後	2	2	2	2	定員20名		821		
		31691	英語コミュニケーションⅡ	1	木Ⅱ	前	1	1	1	1	定員30名, 木Ⅱ, 法学科(別紙のとおり)		742		
		30247	英語コミュニケーションⅡ	1	木Ⅱ	後	1	1	1	1	定員30名, 木Ⅱ, 法学科(別紙のとおり)		742		
		30246	教養演習Ⅰ	2	木Ⅳ	前				1			814		
		33066	教養演習Ⅱ	2	木Ⅳ	後				1			814		
		32338	英語コミュニケーションⅡ	1	金Ⅰ	前	1	1	1	1	定員30名, 金Ⅰ, 経済学科(別紙のとおり)		742		
		32339	英語コミュニケーションⅡ	1	金Ⅰ	後	1	1	1	1	定員30名, 金Ⅰ, 経済学科(別紙のとおり)		821		
		30252	英語コミュニケーションⅡ	1	金Ⅱ	前	1	1	1	1	定員30名, 金Ⅱ, 商学科(別紙のとおり)		742		
		33355	英語プレゼンテーション	1	金Ⅱ	後	2	2	2	2	履修上限人数15名		821		
		31536	総合英語Ⅱ	2	集	前	1	1	1	1	夏期集中講義(海外語学研修)				
		30747	総合英語Ⅱ	2	集	後	1	1	1	1	冬期集中講義(海外語学研修)				
萩原 泰治		専任													
		32471	経済学演習	2	水Ⅱ	後		1			※3年次編入生及び短期留学生は履修不可		744		
		32257	産業連関分析	2	木Ⅰ	後		2					745		
		31921	計量経済学	2	木Ⅱ	前		2					745		
		33163	研究演習3年Ⅱ	2	木Ⅱ	後		3					745		
		32456	研究演習3年Ⅰ	2	木Ⅲ	前		3					745		
		33010	経済データ入門	2	木Ⅲ	後		1			(事前申込科目)定員50名, 経済学科1年次対象		1142		
	32534	研究演習4年Ⅰ	2	木Ⅳ	前		4					745			
	33241	研究演習4年Ⅱ	2	木Ⅳ	後		4					745			
	32522	研究演習2年	2	木Ⅴ	後		2					745			
浜田 和樹		専任													
	32142	管理会計論	2	水Ⅲ	前			2	3			763			
	32143	原価計算論	2	水Ⅲ	後			1	1			763			
	30085	経営分析論	2	木Ⅰ	前		3	3	3	3		763			

2025年度 時間割 (担当者別)

教員氏名	講義コード	科 目	名 単位	開講時限	配当学科・年次				備 考	教 室
					法	経	営	商		
林部 由香		専任								
	31790	人的資源管理論	2	月 III 後	2	2	2	2		1137
	33015	経営基礎	2	月 V 前	1	1	1	1	2021年度以後入学生のみ	1137
	33013	研究演習2年Ⅰ	2	火 II 前			2			1133
	33126	研究演習2年Ⅱ	2	火 II 後			2			1133
	31785	経営組織論	2	火 III 後			2	2		1147
	33168	研究演習3年Ⅰ	2	水 II 前			3			1144
	33169	研究演習3年Ⅱ	2	水 II 後			3			1144
	33292	研究演習4年Ⅰ	2	水 III 前			4			1143
	33294	研究演習4年Ⅱ	2	水 III 後			4			1143
	33012	教養演習Ⅰ	2	木 IV 前			1			1152
33091	教養演習Ⅱ	2	木 IV 後			1			1152	
伴 恒信		専任								
	31797	道德教育の理論と方法	2	火 V 後	3	3	3	3	教職科目(中一種免必修, 教職コース生のみ), 3年次生のみ	742
	31652	教育方法論	2	水 I 後	2	2	2	2	教職科目(教職コース生のみ)	742
	32532	教育課程論	2	水 III 後	2	2	2	2	教職科目(2022年度以後入学の教職コース生のみ)	742
	31650	教育課程論	2	水 III 後	2	2	2	2	教職科目(2021年度以前入学の教職コース生のみ)	742
	31751	教育社会学	2	水 IV 前	3	3	3	3	教職科目(教職コース生のみ), 3年次生のみ	742
	31913	教育史	2	木 I 前	2	2	2	2	教職科目(教職コース生のみ)	742
比嘉 正		専任								
	33251	研究演習3年Ⅰ	2	木 III 前	3					752
	33252	研究演習3年Ⅱ	2	木 III 後	3					752
	33263	教養演習Ⅰ	2	木 IV 前	1					744
	33264	教養演習Ⅱ	2	木 IV 後	1					744
	33259	物権総論	2	金 II 後	2	2	2	2		841
	30536	担保物権	2	金 IV 前	3	3	3	3		841
	33260	不法行為法	2	金 IV 後	3					841
日笠 倫周		専任								
	32331	商業・流通とマーケティング	2	月 II 前	1	1	1	1	2021年度以後入学生のみ	762
	32414	現代ビジネス事情	2	月 II 後	1	1	1	1	専門接続科目(2021年度以後入学の経営学科生のみ履修可)	772
	32213	現代ビジネス事情※キャリア	2	月 II 後	1	1	1	1	キャリア関連科目(2020年度以前入学の経営学科生のみ履修可)	772
	31915	現代ビジネス事情※専門科目	2	月 II 後	1	1	1	1	専門科目(2020年度以前入学の経営学科生のみ履修可)	772
	33358	教養演習Ⅰ	2	木 IV 前				1		771
	33359	教養演習Ⅱ	2	木 IV 後				1		771
	31784	経営戦略論	2	木 V 前		2	2	2		772
福岡 明宏		専任								
	31430	キャリア形成論(長江 由美子)	2	水 I 後	2	2	2	2	水Ⅰ・商学科	1137
	33333	教養演習Ⅰ	2	木 IV 前				1		843
	33334	教養演習Ⅱ	2	木 IV 後				1		843
	33335	ビジネス概論Ⅰ	2	木 V 後				1	商学科再履修クラス	755
福本 明		非常勤								
	31581	考古学Ⅰ	2	水 IV 前	1	1	1	1		782
	31085	考古学Ⅱ	2	水 IV 後	1	1	1	1	「考古学Ⅰ」を履修済であることが望ましい	782
藤井 茂樹		非常勤								
	31557	博物館情報・メディア論	2	月 IV 前	1	1	1	1	学芸員科目	1135
	31560	博物館経営論	2	月 IV 後	1	1	1	1	学芸員科目	1135
藤本 宏美		専任								
	31825	情報と職業	2	月 III 前	1	1	1	1	(事前申込科目)定員160名, 教職とDSL教育プログラムを優先する, 教科書必須	1137
	31003	情報管理論	2	月 III 後			2	2		1147
	30939	情報処理概論Ⅱ	2	月 V 後	1		1	1	月Ⅴ, 経営学科	1137
	32491	研究演習2年Ⅰ	2	水 II 前			2			711
	33124	研究演習2年Ⅱ	2	水 II 後			2			711
	32492	研究演習3年Ⅰ	2	水 III 前			3			711
	33167	研究演習3年Ⅱ	2	水 III 後			3			711
	33293	研究演習4年Ⅰ	2	木 II 前			4			711
	33295	研究演習4年Ⅱ	2	木 II 後			4			711
	31357	Webプログラミング	2	金 II 前		2	2	2	(事前申込科目)定員30名, 教職コース生を優先する	712
	30938	情報処理概論Ⅰ	2	金 IV 前	1		1	1	金Ⅳ, 経営学科新入生対象	781
	31356	Webデザイン	2	金 IV 後		2	2	2	(事前申込科目)定員30名, 教職コース生を優先する	712

2025年度 時間割 (担当者別)

	教員氏名	講義コード	科	目	名	単位	開講時限	配当学科・年次				備	考	教 室
								法	経	営	商			
ほ	堀江 進也	非常勤												
			32400	災害と経済	2	集	前	1	1	1	1	集中講義(日程未定)	755	
			32401	災害リスク管理の経済学	2	集	後	2	2	2	2	集中講義(日程未定)	755	
ま	松井 温文	専任												
			32057	研究演習3年Ⅰ	2	水	Ⅰ	前				3		746
			33151	研究演習3年Ⅱ	2	水	Ⅰ	後				3		746
			30022	研究演習4年Ⅰ	2	水	Ⅱ	前				4		757
			33048	研究演習4年Ⅱ	2	水	Ⅱ	後				4		757
			30018	広告論	2	金	Ⅱ	後			2	2		782
			32364	マーケティング論Ⅰ	2	金	Ⅳ	前	1		1	1		782
			32365	マーケティング論Ⅱ	2	金	Ⅳ	後	1		1	1		782
	松浦 美佐子	専任												
			32340	英語コミュニケーションⅢ	1	月	Ⅲ	前	2	2	2	2	月Ⅲ, 法学科	745
			32341	英語コミュニケーションⅣ	1	月	Ⅲ	後	2	2	2	2	月Ⅲ, 法学科	745
			33347	ビジネス・ライティングⅠ	2	火	Ⅱ	後				2		745
			33338	英語コミュニケーションⅡ	1	火	Ⅳ	前	1	1	1	1	定員30名, 火Ⅳ, 経営学科(別紙のとおり)	743
			32459	実践学習講座(ボランティア活動)	1	火	Ⅴ	前	1	1	1	1	特別単位認定科目	図－5中講義室
			32460	実践学習講座(ボランティア活動)	1	火	Ⅴ	後	1	1	1	1	特別単位認定科目	図－5中講義室
			31666	観光英会話Ⅰ	2	木	Ⅱ	前				2		755
			32475	英語コミュニケーション(TOEIC)Ⅱ	1	木	Ⅱ	後	1	1	1	1		755
			32044	研究演習2年Ⅰ	2	木	Ⅲ	前				2		813
			33117	研究演習2年Ⅱ	2	木	Ⅲ	後				2		813
			33348	英語コミュニケーションⅢ	1	木	Ⅳ	前	2	2	2	2	木Ⅳ, 経済学科	743
			33349	英語コミュニケーションⅣ	1	木	Ⅳ	後	2	2	2	2	木Ⅳ, 経済学科	743
松山 忠造	非常勤													
		33051	家族法Ⅰ	2	水	Ⅰ	前	1					831	
		33213	家族法Ⅱ	2	水	Ⅰ	後	3					831	
み	三谷 直紀	専任												
			31778	労働経済学	2	火	Ⅲ	後	2	2				1132
			31422	経済学基礎	2	火	Ⅴ	前		3			経済学部3の3年次編入留学生のみ	1136
			31370	特別演習	2	火	Ⅴ	後		2			火Ⅴ	1136
			32051	経済政策	2	水	Ⅱ	前	2	2				841
			33221	The Japanese Labor Market	2	水	Ⅱ	後	2	2	2	2		821
	箕輪 弘嗣	専任												
			31832	アプリケーション作成演習	2	火	Ⅰ	前			2	2	(事前申込科目)定員30名, 教職履修者を優先	712
			33011	現代数学への招待A(無限と連続)	2	火	Ⅰ	後	1	1	1	1		755
			31746	情報ネットワーク論Ⅰ	2	火	Ⅱ	前	3	3	3	3		1071
			31782	データベース実践	2	火	Ⅱ	後		2	2	2	(事前申込科目)定員30名, 教職優先	712
			31745	研究演習3年Ⅰ	2	火	Ⅲ	前			3			711
			33147	研究演習3年Ⅱ	2	火	Ⅲ	後			3			711
			32081	研究演習4年Ⅰ	2	火	Ⅳ	前			4			1142
			33196	研究演習4年Ⅱ	2	火	Ⅳ	後			4			1142
			31783	データベース論	2	水	Ⅰ	前		2	2	2		712
			31725	情報ネットワーク論Ⅱ	2	水	Ⅰ	後			3	3		711
			31727	使える数学A(線形代数)	2	水	Ⅱ	前	1	1	1	1		821
	三村 邦彦	非常勤												
			31091	警察と法	2	月	Ⅱ	後	2	2			(事前申込科目)定員40名程度, 希望者多数の場合は警察官志望の3年次生を優先, アンケートに受講希望理由を記載のこと	1136

2025年度 時間割 (担当者別)

	教員氏名	講義コード	科	目	名	単位	開講時限	配当学科・年次				備	考	教 室
								法	経	営	商			
み	宮島 宏幸		専任											
		32371	基礎演習			2	月 IV 前		2					756
		33339	英語コミュニケーションⅠ			1	火 I 前	1	1	1	1	定員30名, 火Ⅰ, 経済・商(別紙のとおり)		756
		33340	英語コミュニケーションⅠ			1	火 I 後	1	1	1	1	定員30名, 火Ⅰ, 経営学科(別紙のとおり)		756
		33341	英語コミュニケーションⅠ			1	火 II 後	1	1	1	1	定員30名, 火Ⅱ, 経済学科(別紙のとおり)		756
		32345	英語コミュニケーションⅢ			1	火 III 前	2	2	2	2	火Ⅲ, 経営・商		756
		32346	英語コミュニケーションⅣ			1	火 III 後	2	2	2	2	火Ⅲ, 経営・商		756
		32476	英語コミュニケーション 初級Ⅰ			1	水 II 前	2	2	2	2	水Ⅱ, 定員30名		756
		32477	英語コミュニケーション 初級Ⅱ			1	水 II 後	2	2	2	2	水Ⅱ, 定員30名		756
		33342	英語コミュニケーションⅢ			1	水 III 前	2	2	2	2	水Ⅲ, 経営・商		753
		33343	英語コミュニケーションⅣ			1	水 III 後	2	2	2	2	水Ⅲ, 経営・商		753
		32355	英語コミュニケーション 初級Ⅰ			1	木 III 前	2	2	2	2	木Ⅲ, 定員30名		753
		32356	英語コミュニケーション 初級Ⅱ			1	木 III 後	2	2	2	2	木Ⅲ, 定員30名		753
		32347	英語コミュニケーションⅢ			1	木 IV 前	2	2	2	2	木Ⅳ, 経済学科		764
		32348	英語コミュニケーションⅣ			1	木 IV 後	2	2	2	2	木Ⅳ, 経済学科		764
む	三好 宏		専任											
		31657	ビジネス概論Ⅰ			2	月 I 前	1	1	1	1	商学科優先, 経営学科は教職コース生のみ		1071
		31658	ビジネス概論Ⅱ			2	月 I 後	1	1	1	1	商学科優先(定員を超えた場合、他学科生は月Ⅴ), 経営学科は教職コース生のみ		1071
		31258	研究演習3年Ⅰ			2	月 III 前				3			1144
		32429	研究演習3年Ⅱ			2	月 III 後				3			1144
		31335	研究演習4年Ⅰ			2	月 IV 前				4			1144
		33189	研究演習4年Ⅱ			2	月 IV 後				4			1144
		33360	ビジネス概論Ⅱ			2	木 II 前				1	商学科再履修クラス		762
		31296	教養演習Ⅰ			2	木 IV 前				1			773
		33070	教養演習Ⅱ			2	木 IV 後				1			773
		31396	観光・地域開発論特殊講義			2	集 前	2		2	2	夏期集中講義, 県の「インバウンド向け学生ガイド育成事業講座」として開講, 大学コンソーシアム岡山提供科目		
		32467	観光・地域開発論特殊講義※キャリア			2	集 前	2		2	2			
も	村上 洋之		専任											
		31519	教育実習Ⅱ			2	月 IV 前			4		教職科目(教職コース生のみ), 4年次生のみ		711
		32333	情報科教育法Ⅱ			2	月 IV 後			3		教職科目(2019年度以後入学の教職コース生のみ), 3年次のみ		711
		31516	情報科教育法Ⅱ			2	月 IV 後			3		教職科目(2018年度以前入学の教職コース生のみ), 3年次のみ		711
		32332	情報科教育法Ⅰ			2	月Ⅴ 前			3		教職科目(2019年度以後入学の教職コース生のみ), 3年次のみ		711
		31518	情報科教育法Ⅰ			2	月Ⅴ 前			3		教職科目(2018年度以前入学の教職コース生のみ), 3年次のみ		711
		31517	教育実習指導			1	月Ⅴ 後			3		教職科目(教職コース生のみ)		711
		31245	データ分析			2	火 I 後	1	1	1	1	火Ⅰ・経済学科1年の指定学生のみ		1141
		31243	データ分析			2	水 I 前	1	1	1	1	水Ⅰ・法学科1年の指定学生のみ		1141
		32367	数学と経営			2	木 I 前	1	1	1	1			1131
		32470	教育におけるICT活用			2	木 I 後	1	1	1	1	(事前申込科目)定員30名, 教職科目(2022年度以後入学生のみ), 教職優先		711
		32395	教養演習Ⅰ			2	木 IV 前			1				747
		33085	教養演習Ⅱ			2	木 IV 後			1				747
も	森川 公隆		専任											
		33254	中国経済事情			2	火 II 前	2	2	2	2			772
		33386	研究演習2年			2	火 II 後		2					754
		32230	金融リテラシー講座(応用編)			2	火 III 後	1	1	1	1	(事前申込科目)定員174名, 定員を超える場合は抽選を行い、履修者を制限する。またその際には、金融リテラシー講座(基礎編)を履修したことがある学生を優先する。		1135
		33385	数学演習			2	水 I 前		1			※3年次編入生及び短期留学生は履修不可		754
		33353	金融論			2	水 I 後	1	1	2	2			772
		33351	証券アナリストの経済分析基礎			2	水 II 前	2	2		2			772
		33352	証券アナリストの経済分析応用			2	水 II 後	2	2		2			772
	森山 泰幸		専任											
		32482	データ分析			2	火 II 前	1	1	1	1	火Ⅱ・経営学科1年の指定学生のみ		1141
		31428	キャリア形成論(長江 由美子)			2	水 III 後	2	2	2	2	水Ⅲ・経営学科		1137
		33354	コンピュータ概論			2	木 II 前			1	1	(事前申込科目)定員40名, 教職優先		756
		30239	情報技術論Ⅰ			2	木 III 前			2	2	(事前申込科目)定員48名, 教職優先		1141
		30240	情報技術論Ⅱ			2	木 III 後	2	2	2	2	(事前申込科目)定員48名		1141
		33345	教養演習Ⅰ			2	木 IV 前			1				751
		33346	教養演習Ⅱ			2	木 IV 後			1				751

2025年度 時間割 (担当者別)

	教員氏名	講義コード	科	目	名	単位	開講時限	配当学科・年次				備	考	教 室
								法	経	営	商			
や	安井 敏晃	非常勤												
		31412	リスクマネジメント論	2	木	Ⅱ	前		2	2	2			1135
		31413	保険論	2	木	Ⅲ	前	3		3	3			1135
	安田 隆人	非常勤												
		31822	生涯学習概論	2	金	Ⅴ	後	1	1	1	1	学芸員科目	1136	
	山下 賢二	専任												
		30811	経済成長論Ⅰ	2	月	Ⅲ	前		3					1136
		32535	経済学への招待	2	火	Ⅴ	前	1		1	1			1131
		32220	研究演習2年	2	火	Ⅴ	後		2					762
		30470	研究演習3年Ⅰ	2	水	Ⅲ	前		3					756
		33138	研究演習3年Ⅱ	2	水	Ⅲ	後		3					756
		30466	国際経済学Ⅰ	2	木	Ⅰ	前	2	2	2	2			1147
		30467	国際経済学Ⅱ	2	木	Ⅰ	後	2	2	2	2			1147
		33315	マクロ経済学A	2	木	Ⅲ	前		2			木Ⅲ	772	
		33316	上級マクロ経済学	2	木	Ⅲ	後		2			木Ⅲ,「マクロ経済学」を履修済であること	773	
		30471	研究演習4年Ⅰ	2	木	Ⅳ	前		4					756
		33183	研究演習4年Ⅱ	2	木	Ⅳ	後		4					756
	山下 登	専任												
		33021	医事法	2	火	Ⅱ	前	2						1131
		33020	法学特殊講義	2	火	Ⅱ	後	2						1131
よ		33309	研究演習4年Ⅰ	2	火	Ⅲ	前	4						834
		33310	研究演習4年Ⅱ	2	火	Ⅲ	後	4						834
		31754	債権総論	2	火	Ⅳ	後	2	2	2	2			1137
		33023	判例講読	2	水	Ⅱ	後	1						1132
		33211	研究演習3年Ⅰ	2	水	Ⅲ	前	3						843
		33212	研究演習3年Ⅱ	2	水	Ⅲ	後	3						843
		33019	教養演習Ⅰ	2	木	Ⅳ	前	1						815
		33093	教養演習Ⅱ	2	木	Ⅳ	後	1						815
	吉井 昌彦	専任												
		33002	ヨーロッパ経済論	2	月	Ⅲ	前		2					1131
		33000	EU統合論	2	月	Ⅲ	後		2					763
		33242	研究演習4年Ⅰ	2	月	Ⅳ	前		4					1152
		33243	研究演習4年Ⅱ	2	月	Ⅳ	後		4					1152
		31630	日本経済論	2	火	Ⅱ	前	2	2	2	2			1137
		33001	ロシア・東欧経済論	2	火	Ⅱ	後		2					1136
		32528	研究演習3年Ⅰ	2	火	Ⅲ	前		3					842
		33164	研究演習3年Ⅱ	2	火	Ⅲ	後		3					842
		32529	研究演習2年	2	火	Ⅳ	後		2					1143
		32530	数学演習	2	水	Ⅰ	前		1			※3年次編入生及び短期留学生は履修不可	756	
		31957	経済学演習	2	水	Ⅱ	後		1			※3年次編入生及び短期留学生は履修不可	755	
	吉田 信	専任												
		32047	特別活動及び総合的な学習の時間の指導法	2	水	Ⅰ	前	3	3	3	3	教職科目(教職コース生のみ), 3年次生のみ	842	
		32043	教養演習Ⅰ	2	木	Ⅳ	前				1		842	
		33079	教養演習Ⅱ	2	木	Ⅳ	後				1		842	
		31941	職業指導Ⅱ	2	金	Ⅱ	前		2	2		教職科目,「職業指導Ⅰ」を履修していることが望ましい	842	
		31802	職業指導Ⅰ	2	金	Ⅱ	後		1	1		教職科目	842	
		32321	商業科教育法Ⅰ	2	金	Ⅲ	前		3	3		教職科目(2019年度以後入学の教職コース生のみ), 3年次生のみ	842	
		31127	商業科教育法Ⅰ	2	金	Ⅲ	前		3	3		教職科目(2018年度以前入学の教職コース生のみ), 3年次生のみ	842	
		32322	商業科教育法Ⅱ	2	金	Ⅲ	後		3	3		教職科目(2019年度以後入学の教職コース生のみ), 3年次生のみ	842	
		31128	商業科教育法Ⅱ	2	金	Ⅲ	後		3	3		教職科目(2018年度以前入学の教職コース生のみ), 3年次生のみ	842	
		31123	教育実習Ⅱ	2	金	Ⅳ	前		4	4		教職科目(教職コース生のみ), 4年次生のみ	842	
		31129	教育実習指導	1	金	Ⅳ	後		3	3		教職科目(教職コース生のみ)	842	

2025年度 時間割 (担当者別)

教員氏名	講義コード	科	目	名	単位	開講時限	配当学科・年次				備	考	教 室
							法	経	営	商			
吉原 睦		専任											
	31559	博物館概論	2	火	Ⅳ	前	1	1	1	1	学芸員科目		772
	31562	博物館教育論	2	火	Ⅳ	後	1	1	1	1	学芸員科目		772
	31556	博物館展示論	2	火	Ⅴ	前	1	1	1	1	学芸員科目		764
	30701	民俗学Ⅰ	2	水	Ⅲ	前	1	1	1	1			781
	30702	民俗学Ⅱ	2	水	Ⅲ	後	1	1	1	1	民俗学Ⅰを履修済みであること		772
	31561	博物館資料論	2	木	Ⅴ	前	1	1	1	1	学芸員科目		764
	31555	博物館資料保存論	2	木	Ⅴ	後	1	1	1	1	学芸員科目		811
	31910	博物館実習Ⅰ	1	金	Ⅲ	前	3	3	3	3	学芸員科目		811
	33244	博物館実習Ⅱ	2	金	Ⅲ	後	3	3	3	3	学芸員科目, 博物館見学に行くことがあるので、できれば金曜は他科目の履修を控えること		811
劉 政達		専任											
	33391	教養演習Ⅰ	2	月	Ⅱ	前		1					1143
	33392	教養演習Ⅱ	2	月	Ⅱ	後		1					1143
	33399	特別演習	2	月	Ⅲ	前		2					1134
	33395	研究演習2年	2	火	Ⅱ	後		2					1134
	33390	数学演習	2	水	Ⅰ	前		1			※3年次編入生及び短期留学生は履修不可		755
	33388	経済学演習	2	水	Ⅱ	後		1			※3年次編入生及び短期留学生は履修不可		1134
	30468	マクロ経済学B	2	木	Ⅲ	後	2	2	2	2	木Ⅲ		1147
レイ ギョウニイ		専任											
	31479	初級中国語Ⅰ	1	月	Ⅱ	前	1	1	1	1	月Ⅱ, 定員30名		763
	31118	初級中国語Ⅱ	1	月	Ⅱ	後	1	1	1	1	月Ⅱ, 定員30名(前期初級中国語Ⅰ履修学生のみ)		763
	32277	日本語演習(日本語能力試験対策)	1	水	Ⅱ	前	1	1	1	1	留学生のみ(N4～N3)※学部学科で指定された日本語プログラム受講生のみ履修可能		745
	32278	日本語演習(日本語能力試験対策)	1	水	Ⅱ	後	1	1	1	1	留学生のみ(N3)※学部学科で指定された日本語プログラム受講生のみ履修可能		745
	30586	総合日本語演習Ⅱ(日本語能力試験対策)	1	水	Ⅲ	前	1	1	1	1	水Ⅲ, 留学生のみ(N2)		745
	30587	総合日本語演習Ⅱ(日本語能力試験対策)	1	水	Ⅲ	後	1	1	1	1	水Ⅲ, 留学生のみ(N2)		745
	32375	初級中国語Ⅰ	1	木	Ⅱ	前	1	1	1	1	木Ⅱ, 定員30名		746
	32376	初級中国語Ⅱ	1	木	Ⅱ	後	1	1	1	1	木Ⅱ, 定員30名(前期初級中国語Ⅰ履修学生のみ)		746
	32164	研究演習2年Ⅰ	2	木	Ⅲ	前				2	■特別ゼミ		765
	33121	研究演習2年Ⅱ	2	木	Ⅲ	後				2	■特別ゼミ		765
	31475	教養演習Ⅰ	2	木	Ⅳ	前				1	■特別ゼミ		765
	33042	教養演習Ⅱ	2	木	Ⅳ	後				1	■特別ゼミ		765
	30966	総合中国語Ⅱ	2	集		前	1	1	1	1	集中講義, 海外語学研修(事前授業, 事後授業, 研修先での修了テスト有り)		
	31700	総合中国語Ⅰ	1	集		後	1	1	1	1			
和久野 藍		非常勤											
	31031	会社法概説	2	火	Ⅲ	前	2	2	2	2			841
	31029	金融商品取引法Ⅱ	2	火	Ⅲ	後	2	2	2	2			772
	31028	金融商品取引法Ⅰ	2	火	Ⅳ	前	2	2	2	2			773
渡邊 憲二		専任											
	32122	研究演習2年Ⅰ	2	火	Ⅲ	前				2			747
	33118	研究演習2年Ⅱ	2	火	Ⅲ	後				2			747
	31789	フードビジネス論	2	火	Ⅳ	前				2	2		841
	32546	中国ビジネス論	2	火	Ⅳ	後				2	2		841
	31442	研究演習4年Ⅰ	2	水	Ⅲ	前				4			747
	33190	研究演習4年Ⅱ	2	水	Ⅲ	後				4			747
	31468	研究演習3年Ⅰ	2	木	Ⅲ	前				3			747
	33144	研究演習3年Ⅱ	2	木	Ⅲ	後				3			747
	31756	教養演習Ⅰ	2	木	Ⅳ	前				1			762
	33076	教養演習Ⅱ	2	木	Ⅳ	後				1			762
渡邊 信治		非常勤											
	31111	岡山講座	2	月	Ⅱ	前	1	1	1	1			772
	33344	岡山産業概論	2	月	Ⅲ	前	1	1	1	1			772

WebClass マニュアル

(学生用)

岡山商科大学

情報システム運用推進チーム

Ver.0016

目次

1. WebClass へのログイン	(1)
2. 出席登録方法	(2)
3. 教材閲覧・課題提出方法	(3)
4. メッセージ送信方法	(4)
5. 大学からのお知らせ確認方法	(5)
6. Web 履修（モバイル履修）申請方法	(6)
7. 修学カルテ（旧称：学生カルテ）入力方法	(13)
8. 卒業要件集計欄について	(14)
8-①.成績情報の卒業要件集計欄（※学内ネットワークからのみ閲覧可）	(15)
8-②.時間割の卒業要件集計欄（※学内ネットワークからのみ閲覧可）	(16)
8-③.履修申請（時間割）の卒業要件集計欄.....	(17)

1. WebClassへのログイン（※毎回必要）

（１）ブラウザから下記URLへアクセスする

使用可能ブラウザは、Microsoft Edge, safari, Gogle Chrome になります。
★iPhoneの場合はsafariを、androidの場合はGoogle Chromeをご使用下さい。
※上記以外のブラウザは使用しないでください。

<https://syllabus2.osu.ac.jp/portal/>

（２）ログインIDに学籍番号，パスワードにパスワードを入力し，ログインをクリック （～2023年度入学までの在学学生は，パスワード2を入力）

（３）「WebClass」をクリックし、タブ内の「WebClass」をクリック

（４）出席登録や課題提出等を行う科目をクリック

■ 注意 ■

WebClass内で、複数教材を同時に開く、複数端末（PCとスマートフォン等）で同時に接続する等しないでください。カンニング等とみなされる場合があります。

2. 出席登録方法

- (1) 「1. WebClassへのログイン（※毎回必要）」後、「出席」タブをクリックし
出席登録を行う講義回の「20●●/●●/●● 出席確認」をクリック
※全講義回の出欠は、「状態」欄から確認可能



- (2) 「開始」をクリック
※教員側が設定した時間内であれば、出席登録可能



- (3) 「1. 出席します」にチェックを入れ、「出席データを送信する」をクリック



- (4) 出席登録できると下記画面が表示される
登録後は、上記 (1) のページで、出席登録が行われているか確認しておくこと



3. 教材閲覧・課題提出方法

- (1) 「1. WebClassへのログイン（※毎回必要）」後、「教材」タブをクリックし
該当の教材をクリック
※教員側が指定した時間内のみ閲覧・課題提出可能な場合がある



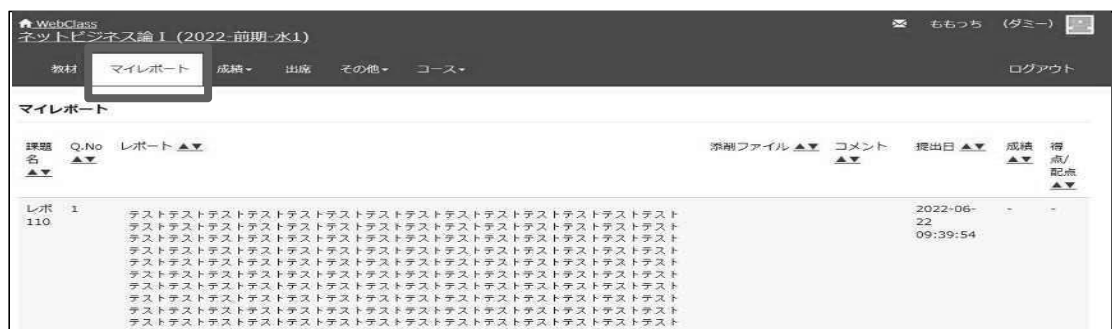
- (2) 「開始」をクリック



- (3) 教材閲覧・課題提出を行い、「終了」をクリック
複数ページある場合はページ左側に、ページ数分の数字が表示されるので、
閲覧したいページをクリック
※締切時刻直前に課題提出すると提出できない場合がある為、余裕をもって提出する



- (4) 「マイレポート」タブをクリックし、課題提出が完了していることを確認
※教員が、採点・コメントを公開している場合、このページから確認可能

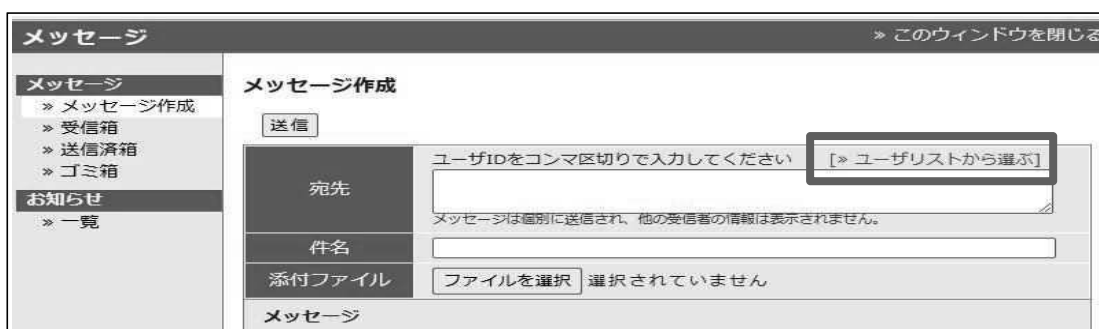


4. メッセージ送信方法

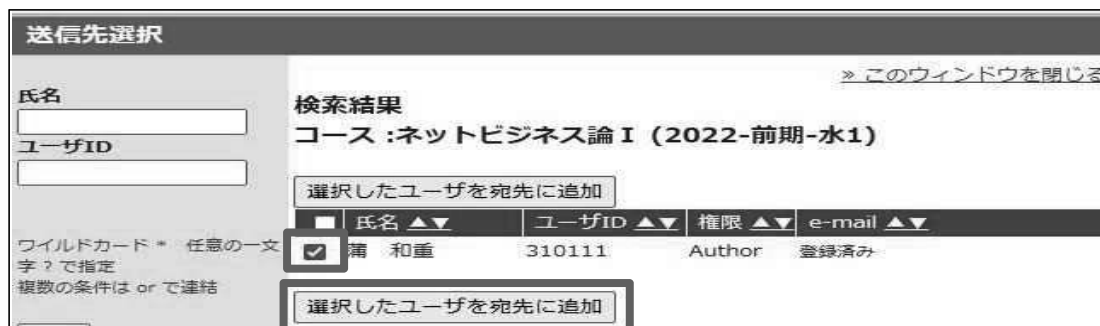
- (1) 「1. WebClassへのログイン（※毎回必要）」後、「メールマーク」をクリック



- (2) 「宛先」欄の右側の「ユーザリストから選ぶ」をクリック



- (3) 講義担当教員が選択できるので、チェックを入れ「選択したユーザを宛先に追加」をクリック



- (4) 件名やメッセージ等を入力し、「送信」をクリックするとメール送信完了



5. 大学からのお知らせ確認方法

- (1) 「1. WebClassへのログイン（※毎回必要）」(1)～(2)まで行くと、下記ページが表示される
 ※新着のお知らせのみが下記ページに表示される為、過去のお知らせを見る場合、「お知らせ一覧」や「休講・補講等一覧」のタブを確認すること

ホーム

お知らせ一覧

休講補講等一覧

アンケート

WebClass

ログアウト

ももっち (ダミー) さん

前回ログイン：情報なし

月

週

今日

前

2022年7月 25 – 31日

次

7/25 (月)	7/26 (火)	7/27 (水)	7/28 (木)	7/29 (金)	7/30 (土)	7/31 (日)
前期後期開始 2 憲法 I (統治 I) 3 基礎演習	1 UNIVAS 1 2 UNIVAS 1 3 研究演習 3 年 前期講義終了 前期卒業論文提出締切!	講義予備日		前期 課題・最終試験等実施期間		

○新着お知らせ

●通常のお知らせ

日時	タイトル	配信元	カテゴリ
2022年07月26日 10:00	★フッフルバー、弁当、アイスブリュクレープ★ 本日(7/26火)のキッチンカー	学生課より	学校より
2022年07月14日 11:43	各サークルへの連絡 2022年度部費算定に係るヒヤリングについて	学生課より	学校より
2022年07月05日 13:16	■バイク通学■注意喚起■ 近隣住民の方からのお願い	学生課より	学校より

●授業に関するお知らせ

現在、新しいお知らせはありません。

マイリンク

指定リンク

6. Web履修（モバイル履修）申請方法

シラバスを必ず読み、分からないことがあれば、早めにゼミ担当教員や教務課に相談しましょう！

（１）Web履修全体フロー

履修申請期間 ※前期のみ：新入生（編入生を含む）と在學生は期間が異なるので注意

①履修申請登録画面（時間割） 【登録】



②履修申請チェック処理



③履修申請チェック登録完了画面



④履修チェック結果（履修確認書）※PDF出力

※履修チェックエラーがある場合は①に戻り、再度履修申請する

■要確認■

≪前期≫（前期）科目を登録

≪後期≫（後期）科目を登録

Web履修期間中は、何度でも変更可能
（※締切後は、変更不可）

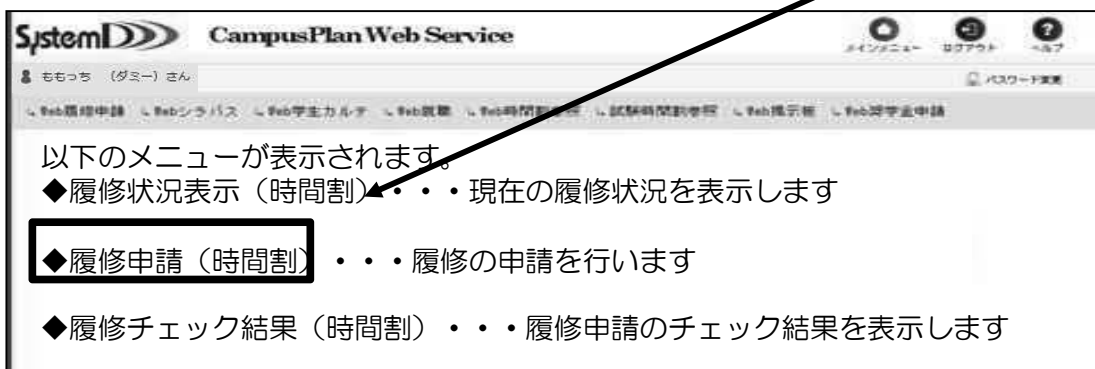
（２）Web履修申請の起動

iPhoneでアクセスする場合、ブラウザはSafariを推奨

「1.WebClassへのログイン（※毎回必要）」（１）～（３）の後、「履修登録・学生個人情報」>「Web履修申請」>「履修申請（時間割）」の順にクリック



名前要確認



（次頁に進む）

(3) Web履修申請

「通常」講義の履修申請：「A」をクリック→下記 ①「通常」講義の履修申請 参照

「集中」講義の履修申請：「B」をクリック→次頁 ②「集中」講義の履修申請 参照

CampusPlan Web Service

ももっち (ダミー) さん

[Web履修申請](#)
[Webシラバス](#)
[Web学生カルテ](#)
[Web就職](#)
[Web時間割参照](#)
[試験時間割参照](#)
[Web](#)

履修申請 (時間割) 【前期】

通年科目	前期科目	後期科目
0単位	3単位	2単位

履修時間割

集中講義入力

資格入力

前期
☒ 講義の追加、
 ☐ 講義の削除

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日
1時限	☒ 機械工学概論Ⅱ 10010020 青山 正一 共通科目 一般教養科目 212 選択 2単位 前期	☒ 国際商務論Ⅱ 11132220 黄島 美琴 専門科目 選択科目 203 選択 2単位 前期	☒	☒ 会計学基礎 11131040 土方 雅人 専門科目 必修科目 215 選択 2単位 前期
2時限	☒	☒ 英語Ⅲ	☒ 演習Ⅳ	☒ 情報活用Ⅱ

①「通常」講義の履修申請

★注意★

O1 予め登録されている「－」表示のない一部科目は削除できません

O2 履修登録する際には、必ずシラバスを確認ください

前期
☒ 講義の追加、
 ☐ 講義の削除

	月曜日	火曜日	水曜日
1時限	☒ 機械工学概論Ⅱ 10010020 青山 正一 共通科目 一般教養科目 212 選択 2単位 前期	☒ 国際商務論Ⅱ 11132220 黄島 美琴 専門科目 選択科目 203 選択 2単位 前期	☒
2時限	☒	☒ 英語Ⅲ 10021032 黒岡 飾利	☒

「－」クリックで講義の削除

「科目名」クリックでシラバス確認

「＋」クリックで講義の追加

(次頁に進む)

【「+」（講義の追加）をクリックした場合】

下記画面が表示されます（※履修可能科目のみ表示あり）追加する場合は、「選択」をクリック

講義検索

前期 水曜 1限

該当件数 1件 (1~1件目を表示)

	講義コード	講義名称	講義副題	開講時期	校地	単位数	科目分類	必修	単位	履修		
☐ 選択	10021060	初級TOEIC	C-B	初級TOEIC	C-B	後期	鳥丸学院大学（からすまキャンパス）	講義	斎藤次郎	共通科目英語科目	選択	2

【「-」（講義の削除）をクリックした場合】

下記画面が表示されます

削除してよければ「OK」をクリック

ページ demoserver02 の記述:

削除しますか?

OK キャンセル

②「集中」講義の履修申請

SystemD CampusPlan Web Service

もちもち (ダミー) さん

Web履修申請 Webシラバス Web学生カルテ Web就職 Web時間割参照 試験時間割参照 Web

履修申請 (時間割)

通年科目
0単位

履修時間割 集中講義入力 資格入力

集中講義

講義追加

該当件数 2件 (1~2件目を表示)

削除	講義コード	講義名称	講義副題	単位数	開講時期	校地	講義区分
☐	10010090	日本人のルーツをたどる		日本人のルーツをたどる	通年	鳥丸学院大学（からすまキャンパス）	講義
☐	11923005	教育実習講義5		演習 I	通年		

(次頁に進む)

【「講義追加」をクリックした場合】

SystemD CampusPlan Web Service

ももっち (ダミー) さん

○ 集中講義検索

検索条件設定 (特に明記のない項目は前方一致検索)

講義コード: 講義区分: 01:講義

講義名称:

講義副題:

学則科目名称:

講義開講時期: 選択なし ~ 選択なし 単位数:

校地: 選択なし

以上の条件で検索

該当件数 3件 (1-3件目を表示)

	講義コード	講義名称	講義副題	講義開講時期	校地	講義区分	備考
選択	10010090	日本人の歴史		通年	鳥丸学院大学 (からすまキャンパス)	講義	
選択	10010091	日本人の歴史	日本人のルーツをたどる	通年	鳥丸学院大学 (からすまキャンパス)	講義	

(4) 履修登録確定【※必須】

通常・集中講義について、上記の手順で履修登録を終えたら、履修登録の確定を行います

履修申請画面より、下記①～③の手順で作業を行います

①「履修登録に進む」をクリック

②「登録」をクリック

③履修チェック ※必ずチェックが終了するまで待つこと

この①～③の作業を行い、下記の画面に到達して初めて履修登録が完了します

SystemD CampusPlan Web Service

ももっち (ダミー) さん

Web履修申請 Webシラバス Web学生カルテ Web就職 Web

○ 履修申請チェック (時間割) 登録完了

履修申請登録が完了しました。
履修チェック結果(時間割)から申請状況を確認してください。

履修チェック結果を確認する

(次頁に進む)

▲履修内容にエラーがある場合は、下記の画面が表示される

○ 履修申請チェック（時間割）登録完了

この場合も「履修チェック結果を確認する」をクリック

履修申請で登録エラーがあります
履修チェック結果（時間割）からエラー内容を確認して
再度履修申請を行ってください。

履修チェック結果を確認する

(5) 履修チェック結果の確認

チェックを行った結果、系統的に問題なく履修できると判断された講義情報を、表示しています。通常講義については、前後期で分けた時間割表形式で表示し、集中講義は後期講義の下に一覧形式で表示します

内容に間違いがないか必ず確認してください（登録締切後の変更は一切できません）

SystemD CampusPlan Web Service

ももっち (ダミー) さん

Web履修申請 Webシラバス Web学生カルテ Web就職

○ 履修チェック結果(時間割)

エラーの表示があった場合、再度履修登録の作業を行う

「PDF」をクリックすると履修確認書をPDF出力できる

学籍番号	10211001	郵便番号	5450041
氏名	ももっち (ダミー) さん	住所1	大阪府
学部	鳥丸学院大学経済学部経済学科経済学	住所2	
学年	3年	住所3	
セメスタ	5セメスタ		

講義エラーあり

前期

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
1時限		国際商務論Ⅱ 11132220 素島 美琴 専門科目 選択科目 203 選択2単位		会計学基礎 11131040 土方 雅人 専門科目 必修科目 215 選択2単位		

成績状況参照

(次頁に進む)

(6) 卒業要件集計欄について

(5) の「履修チェック結果」の一番下に表示されます

今回の履修をした場合の見込みの修得単位数及び不足単位数を確認できます

実際の修得状況により必ずしも集計通りにならない場合もあります

卒業要件集計欄

卒業要件カリキュラム名称: 09: 経営学部経営学科

④

	【教養科目】	I群	II群	III群	第1外国語	第2外国語	健康教育	教養演習	【専門科目】	共通必修科目	選択必修科目	自由選択科目	【その他教養・専門科目】	【キャリア科目】	<余剰単位数>	総計
要件必要単位数	①	4	4	4	4	2	4	4		20	22	40	10	6		
修得単位数合計(見込み)	②	0	4	2	4	4	2	4	4	0	8	10	0	10	2	54
不足単位数(見込み)	③	0	0	2	0	0	0	0	0	12	12	40	0	4	0	70

UP

※この集計表はシミュレーション用です

- ①要件必要単位数：それぞれの分類における卒業に必要な単位数（卒業要件単位数）
- ②修得単位数合計（見込み）：今回の履修単位数を全て修得した場合の、修得予定単位数（合計）
- ③不足単位数（見込み）：今回の履修単位数を全て修得した場合の、卒業要件単位数に対する不足単位数
- ④余剰単位数：分類のどこにも該当しない（卒業要件単位数にカウントされない）単位数

★注意事項★

- 卒業要件に含まれない科目は集計されません（例 一部教職科目等）
- 後期履修申請時に成績評価が出ていない科目（集中講義）がある場合は、その単位数も集計に含まれています
- （4年次生のみ）「重複履修科目」がある場合、単位数は1科目分でカウントされます

（次頁に進む）

(7) Web履修に際しての注意事項

①履修申請画面で選択できても、履修が認められないケースがあります。

●名称が変わる前の科目を既に修得していた場合

※履修チェックの時点でエラーになります。

②履修登録が完了しても（エラーにならなくても）履修が認められないケースがあります。

●時間割備考欄（シラバス備考欄）等で履修対象者が限定（指定）されている場合

また、クラス指定（主に1・2年次）がある科目のクラスを変更することはできません。やむを得ず指定外のクラスを履修する場合は、事前に担当教員の許可を得た上で履修登録するようにしてください。

③事前申込科目について

※PC教室で行う科目、その他一部事前申込が必要な科目があります。

事前申込科目はWeb履修登録期間に自分で登録することはできません。申込期間に必ず申込をしてください。

④他学部・他学科科目の履修について

他学部・他学科の科目の履修を希望する場合は、「他学部・他学科授業科目 受講申請書」の提出が必要です（履修申請画面からは申請・選択はできません）。

申請書の提出後、Web履修登録が可能になりますので、期間内に各自Web履修登録をしてください。

※他学部・他学科履修申請した科目については「【注意】他学部科目の履修あり」のエラーが表示されますが、修正する必要はありません。（修正はできません）

⑤教職科目の履修について（新規申込者）

教職科目は教職課程申込者しか履修できません（申請画面にも表示されません）。新規に教職課程を申し込む場合は、所定の期日までに申し込みを行い、その上で履修登録の期間内に各自Web履修登録してください（教職課程申込後、Web履修登録が可能となります）。

⑥（3年次編入生）一般教育科目（2020年度入学生までは教養科目およびキャリア科目）の履修について

3年次編入生は入学時に「一般教育科目」を全て単位認定します。Web履修申請では一般教育科目も選択できますが、卒業要件単位数には含まれませんので注意してください。

科目担当教員からの指示を見逃さないよう、WebClassはこまめに確認しましょう！

7 修学カルテ（旧称：学生カルテ）入力方法

- (1) 「1.WebClassへのログイン（※毎回必要）」（1）～（3）後、「WebClass」をクリック



- (2) 「学びと成長の記録」をクリック



- (3) 入力する学期をクリックした後、「編集」をクリック



- (4) 下記項目を入力後、「保存」をクリック

【入力項目】

- ・今学期の振り返り（授業での取り組みやサークル活動、アルバイト…etc.）
- ・岡山商科大学のディプロマポリシー（DP）に関しての自己評価（※選択式）



- (5) 「Summary」をクリックし、（4）で入力した内容が反映されているか確認

【確認事項】

- ✓ 該当部分に「更新日時：●●●●-●●-●●」の表示がある
- ✓ ディプロマポリシー（DP）の選択項目に応じたレーダーチャートになっている

8. 卒業要件集計欄について

卒業要件集計欄については、確認する画面によって表示される内容が異なります。
詳細については、15ページ～17ページをご確認ください。

8-①. 成績情報の卒業要件集計欄（学内ネットワークからのみ閲覧可）→15ページ

【判定用単位数A】：前の期までに修得済み（確定）単位数

【不足単位数】：卒業要件単位数－A

8-②. 時間割の卒業要件集計欄（学内ネットワークからのみ閲覧可）→16ページ

8-③. 履修申請（時間割）の卒業要件集計欄 →17ページ

【判定用単位数（修得単位数合計）B】：前の期までに修得済み（確定）単位数
＋今期の履修中単位数

【不足単位数】：卒業要件単位数－B

8-①. 成績情報の卒業要件集計欄（学内ネットワークからのみ閲覧可）

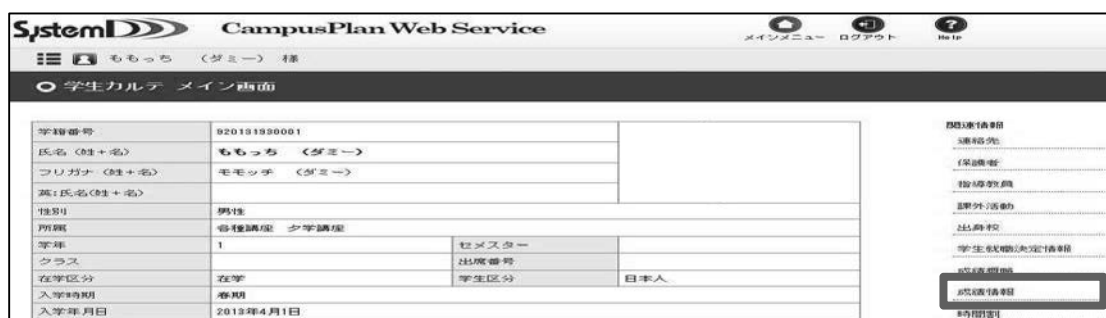
- (1) 「1.WebClassへのログイン（※毎回必要）」（1）～（3）後、「履修登録・学生個人情報」をクリック



- (2) 「学生個人情報」をクリックし、「学生個人情報参照」をクリック



- (3) 関連情報から「成績情報」をクリック ■学内ネットワークからのみ閲覧可



- (4) ページ下部に【卒業要件集計欄】が表示される



8-②. 時間割の卒業要件集計欄（学内ネットワークからのみ閲覧可）

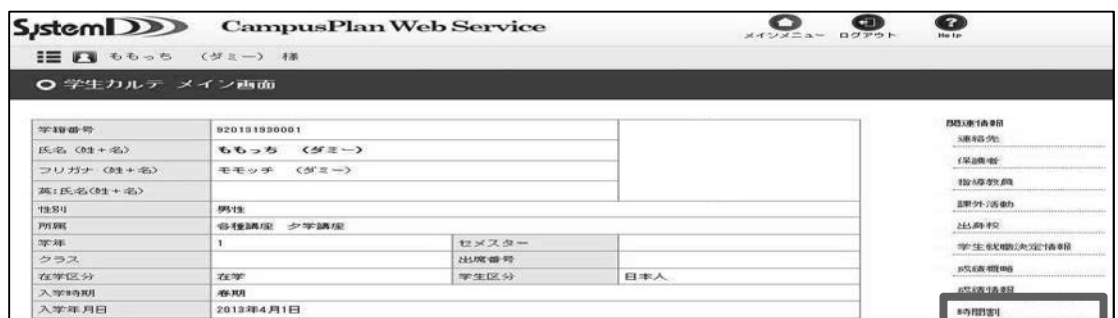
- (1) 「1.WebClassへのログイン（※毎回必要）」（1）～（3）後、「履修登録・学生個人情報」をクリック



- (2) 「学生個人情報」をクリックし、「学生個人情報参照」をクリック



- (3) 関連情報から「時間割」をクリック **■学内ネットワークからのみ閲覧可**



- (4) ページ下部に【卒業要件集計欄】が表示される

対象年度: 2023

学籍番号: 920191930001

氏名: ももっち (ダミー)

学部: 経済学部経済学科経済理論・政策コース

学年: 4年

履修可能単位数エラー: (前期)

履修可能単位数エラー: (後期)

学期	月曜日	火曜日
1学期	ビジネス概論Ⅰ 91-001 92-001 93-001 94-001 95-001 96-001 97-001 98-001 99-001 100-001	
2学期	経済学Ⅰ 101-001 102-001 103-001 104-001 105-001 106-001 107-001 108-001 109-001 110-001	経済学Ⅱ 111-001 112-001 113-001 114-001 115-001 116-001 117-001 118-001 119-001 120-001

【判定用単位数（修得単位数合計）B】：
前の期までに修得済み（確定）単位数＋今期の履修中単位数

卒業要件集計欄

卒業要件カリキュラム名称: 17:経済学部経済学科経済理論・政策

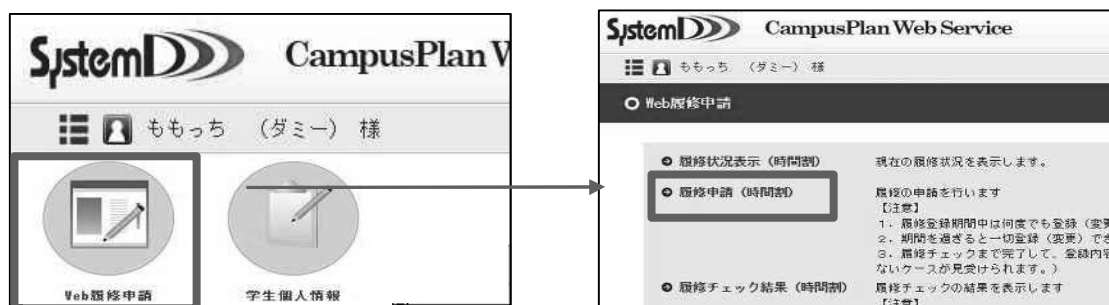
	【教養科目】	I群	II群	III群	外国語	健康教育	教養演習	その他教養科目	【専門科目】	共通必修科目	選択必修科目	自由選択科目	【その他教養・専門科目】	【キャリア科目】	<余剰単位数>	総計
要件必要単位数		4	2	2	4	4	4	10		20	24	42	2	6		124
判定用単位数	0	2	2	2	4	4	4	10	0	20	24	42	2	6	26	122
不足単位数	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2

8-③. 履修申請（時間割）の卒業要件集計欄

- (1) 「1.WebClassへのログイン（※毎回必要）」 (1)～(3) 後, 「履修登録・学生個人情報」をクリック



- (2) 「Web履修申請」をクリックし、「履修申請（時間割）」をクリック



- (3) ページ下部に【卒業要件集計欄】が表示される

SystemD CampusPlan Web Service

ももっち (ダミー) 様

Web履修状況表示 (時間割)

学籍番号: [] 郵便番号: []

氏名: [] 住所1: []

学部: [] 住所2: []

学年: [] セメスター: [] 住所3: []

前期

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
19時限	ビジネス概論Ⅰ 21009 21011 21012 自由選択科目(2選) 21013 選択2単位 前期		経済学概論Ⅰ 21014 21015 21016 自由選択科目(2選) 21017 選択2単位 前期	統計学概論Ⅰ 21018 21019 21020 自由選択科目(2選) 21021 選択2単位 前期	英語概論Ⅰ 21022 21023 21024 自由選択科目(2選) 21025 選択2単位 前期	
20時限	簿記概論Ⅰ 21026 21027 21028 自由選択科目(2選) 21029 選択2単位 前期	国際社会と法Ⅰ 21030 21031 21032 自由選択科目(2選) 21033 選択2単位 前期		統計学概論Ⅱ 21034 21035 21036 自由選択科目(2選) 21037 選択2単位 前期	英語概論Ⅱ 21038 21039 21040 自由選択科目(2選) 21041 選択2単位 前期	
21時限	民法概論Ⅰ 21042 21043 21044 自由選択科目(2選) 21045 選択2単位 前期	日本史概論Ⅰ 21046 21047 21048 自由選択科目(2選) 21049 選択2単位 前期				
22時限			企業経済学概論Ⅰ 21050 21051 21052 自由選択科目(2選) 21053 選択2単位 前期			

【判定用単位数(修得単位数合計)B】:
前の期までに修得済み(確定)単位数+今期の履修中単位数

卒業要件集計欄

卒業要件カリキュラム名称: 17:経済学部経済学科経済理論・政策

	【教養科目】	I群	II群	III群	外国語	健康教育	教養演習	その他教養科目	【専門科目】	共通必修科目	選択必修科目	自由選択科目	【その他教養・専門科目】	【キャリア科目】	<余剰単位数>	総計
要件必要単位数		4	2	2	4	4	4	10		20	24	42	2	6		124
修得単位数合計(見込み)		0	2	2	2	4	4	10	0	20	24	42		2	6	122
不足単位数(見込み)		0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0	0	2

